

平成28年度

市政年報

栃木市

## ごあいさつ

平成28年度市政年報を発行するに当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

平成22年3月に新生栃木市が誕生してから、早いもので、8年目を迎えることとなりました。「新しい栃木市」のまちづくりの成果が、徐々にではありますが、形となって現れてきております。

平成28年度を振り返りますと、地域医療の拠点となる「とちぎメディカルセンターしもつが」のオープン、移住者向け専門誌の「住みたい田舎ベストランキング」において若者世代・子育て世代の両部門で全国1位を獲得、また、「ゆるキャラグランプリ2016」において自己最高の全国4位入賞など、数年間にわたる栃木市のまちづくりへの取り組みが、実を結んだ年でありました。

平成29年度は、総合計画の5年目となり、前期基本計画の仕上げの年となるとともに、次の5年間に向けた、後期基本計画を策定する節目の年となりますことから、栃木市の将来を見据えつつ、次の事業に積極的に取り組んでまいります。

まず、地方都市リノベーション事業では、旧市役所本庁舎跡地周辺に、歴史・文化・芸術の拠点となる（仮称）文化芸術館、文学館の整備を行うとともに、旧栃木中央小跡地に、市民活動や生涯学習活動を支援するための（仮称）地域交流センターの整備を行います。中心市街地にこれらの都市機能を集約することで、本市の魅力や活力、賑わいを創り出し、持続可能な「新しい栃木市」のまちづくりを進めてまいります。

また、子育て世帯をめぐる環境の変化などにより、子どもを安心・安全に遊ばせることが難しい状況も見受けられますことから、屋内型の「子どもの遊び場」の整備計画を進めてまいります。

引き続き、活気にあふれ、市民の皆様が夢と希望を持てる栃木市をつくるため、全力を尽くして参りますので、市議会をはじめ、市民の皆様の温かいご理解と更なるご支援を賜りますよう、心からお願いを申し上げます。平成28年度市政年報の発行に当たってのごあいさつとさせていただきます。

平成29年8月

栃木市長 鈴木俊美



始業前の  
ラジオ体操開始



ゆるキャラ for  
チルドレンで  
グランプリ獲得

消防フェア



# 目 次

## 組 織 図

### 第1章 総合政策部

第1節	総合政策課	1
第2節	秘書課	10
第3節	シティプロモーション課	12
第4節	蔵の街課	19
第5節	遊水地課	25
第6節	地域づくり推進課	32
第7節	大平地域づくり推進課	46
第8節	藤岡地域づくり推進課	55
第9節	都賀地域づくり推進課	62
第10節	西方地域づくり推進課	69
第11節	岩舟地域づくり推進課	75

### 第2章 総務部

第1節	総務課	82
第2節	職員課	98
第3節	情報推進課	109
第4節	契約検査課	112
第5節	危機管理課	117

### 第3章 財務部

第1節	管財課	126
第2節	財政課	132
第3節	公共施設再編課	139
第4節	市民税課	142
第5節	資産税課	152
第6節	収税課	155

### 第4章 生活環境部

第1節	市民生活課	161
第2節	交通防犯課	178
第3節	保険医療課	187
第4節	環境課	198
第5節	斎場整備室	216
第6節	人権・男女共同参画課	218
第7節	大平市民生活課	242
第8節	藤岡市民生活課	259
第9節	都賀市民生活課	277
第10節	西方市民生活課	293
第11節	岩舟市民生活課	309

### 第5章 保健福祉部

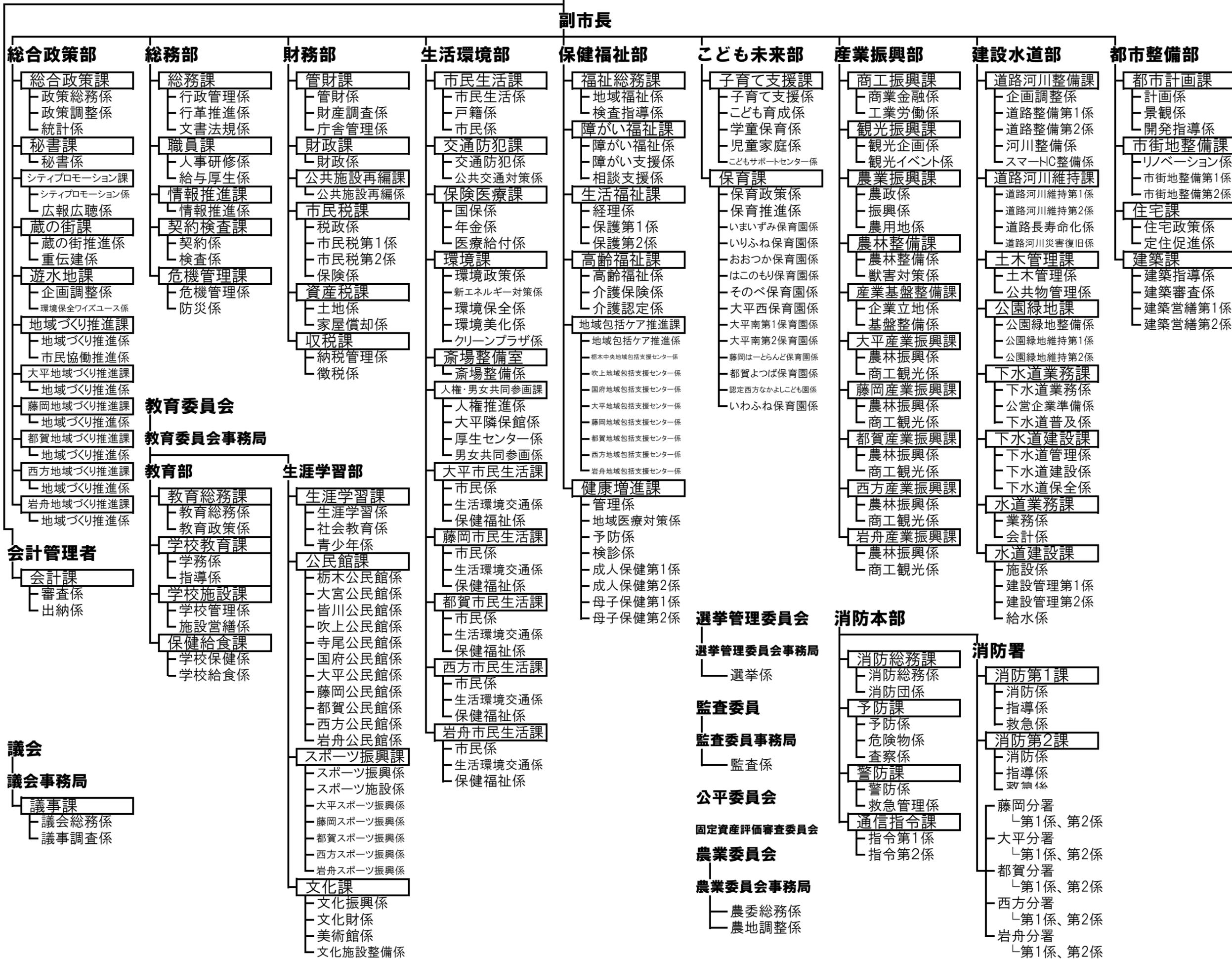
第1節	福祉総務課	326
第2節	障がい福祉課	334
第3節	生活福祉課	345
第4節	高齢福祉課	350
第5節	地域包括ケア推進課	369
第6節	健康増進課	382

### 第6章 こども未来部

第1節	子育て支援課	406
第2節	保育課	428

第7章	産業振興部	
第1節	商工振興課	445
第2節	観光振興課	466
第3節	農業振興課	485
第4節	農林整備課	496
第5節	産業基盤整備課	504
第6節	大平産業振興課	511
第7節	藤岡産業振興課	519
第8節	都賀産業振興課	527
第9節	西方産業振興課	533
第10節	岩舟産業振興課	538
第8章	建設水道部	
第1節	道路河川整備課	547
第2節	道路河川維持課	555
第3節	土木管理課	562
第4節	公園緑地課	564
第5節	下水道業務課	576
第6節	下水道建設課	585
第7節	水道業務課	595
第8節	水道建設課	597
第9章	都市整備部	
第1節	都市計画課	607
第2節	市街地整備課	617
第3節	住宅課	623
第4節	建築課	627
第10章	会計課	635
第11章	議会事務局	
第1節	議事課	647
第12章	教育部	
第1節	教育総務課	666
第2節	学校教育課	671
第3節	学校施設課	688
第4節	保健給食課	692
第13章	生涯学習部	
第1節	生涯学習課	704
第2節	公民館課	757
第3節	スポーツ振興課	791
第4節	文化課	817
第14章	選挙管理委員会事務局	837
第15章	監査委員事務局	850
第16章	公平委員会	854
第17章	固定資産評価審査委員会	855
第18章	農業委員会事務局	856
第19章	消防本部	
第1節	消防総務課	869
第2節	予防課	878
第3節	警防課	883
第4節	通信指令課	888
第5節	消防署	891

市長  
副市長



# 第 1 章 総合政策部

## 第 1 節 総合政策課

### 〔総括概要〕

総合政策課の主な分掌事務は、市政の総合的企画及び調整、土地利用・エネルギー対策等の調整、国際国内交流事業並びに各種統計の実施である。

総合計画については、市民代表による栃木市総合計画策定懇談会をはじめとする各策定体制により、基本構想・基本計画を決定のうえ、平成24年12月栃木市議会定例会による議決を経て、栃木市総合計画を策定した。平成28年度においても、総合計画の進捗管理を行うため、栃木市市民会議委員による行政評価の外部評価を実施した。

庁議、部長会議等については、栃木市の施策の方向性の決定、重要案件の審議、全庁的な意見調整及び協議が必要な事案の審議を行う場として、定例的に会議を開催した。

国際交流事業については、まず、米国エバンズビル市に対しては、姉妹都市留学プログラムにより2人を同市に派遣した。次に、市内中学2年生を対象とした中学生海外派遣事業を実施した。このほか、栃木市国際交流協会への委託事業として、外国人向けに外国語による相談窓口の開設や生活情報の提供等を行った。

国内交流事業については、友好親善都市である北海道滝川市のたきかわ菜の花まつりに参加したほか、滝川市よりとちぎ秋まつりに来栃するとともに、栃木市の産業と物産展に滝川市の業者が出展した。また、東京都中央区との交流を推進した。

統計関係では、学校基本調査、経済センサスー活動調査の基幹統計調査のほか、県単統計調査として毎月人口統計調査を実施した。

### 政策総務係

#### 1 国際交流関係

##### (1) 友好・姉妹都市との交流

###### ア 金華市関係

次年度の訪問団受入等、書簡のやり取りをした。

###### イ エバンズビル市関係

2016年度姉妹都市留学プログラムにより、2人を派遣した。

##### (2) 在住外国人支援事業

栃木市国際交流協会及び市役所において、外国人生活相談窓口の開設、外国語による生活情報の提供を行った。

- ・相談内容内訳

相談内容	件数(件)
通訳・翻訳依頼	229
税金・年金・保険	161
福祉・医療費・生活費	110
保育園	59
その他	356
合 計	915

## 2 中学生海外派遣事業

本市の次代を担う中学生を海外に派遣することにより、外国の自然、文化及び社会に接する体験を通して、国際理解及び国際感覚の基礎を培い、併せて、本市の国際交流を将来に渡り率先して推進していく人材を育成することを目的として、中学生海外派遣事業を実施した。

- ・派遣先 オーストラリア クイーンズランド州 ケアンズ市
- ・派遣期間 8月18日(木)～25日(木)
- ・派遣人数 中学2年生 28人  
                   応募者 53人  
                   1次選考(筆記試験)：5月21日(土)、22日(日)実施  
                   2次選考(抽選及びグループワーク)：5月29日(日)実施  
                   引率者 2人

### (1) 事業概要

#### ア 事前研修

実施日	場 所	内 容	講師等
8月5日(金)	市役所正庁	自己紹介、班編成(ホームステイ)について	市職員
		英会話研修 ホームステイ先及び学校での自己紹介・栃木の紹介ができるようにする。	市職員
8月8日(月)	市役所正庁	最終確認 出入国手続、服装、持参物、外貨の使い方	旅行会社
		壮行会 ・出席者 市長、教育長、総合政策部長、総合政策課長、教育部長、学校教育課長、派遣生徒、引率者、保護者 ・内 容 市長等挨拶、代表者挨拶	市職員
8月10日(水)	保健福祉センター	英会話研修 ホームステイ先及び学校での自己紹介・栃木の紹介ができるようにする。	市職員

#### イ 海外研修

期 日	内 容
8月18日(木)	栃木市発
8月19日(金)	オーストラリア ケアンズへ到着 キュランダ見学 ホストファミリーと対面
8月20日(土)	ホストファミリーと1日行動
8月21日(日)	ホストファミリーと1日行動
8月22日(月)	ホームステイ先からSmithfield State High Schoolへ ウェルカムセレモニー、英語レッスン、文化交流等 授業終了後、ホームステイ先へ
8月23日(火)	ホームステイ先からSmithfield State High Schoolへ 英語レッスン、文化交流等 授業終了後、ホームステイ先へ
8月24日(水)	ホームステイ先からSmithfield State High Schoolへ 英語レッスン、フェアウェルパーティー ケアンズ市内ホテル宿泊
8月25日(木)	オーストラリア ケアンズを出発 栃木市着

#### ウ 事後研修

実施日	場 所	内 容
9月21日(水)	市役所正庁	帰国報告会練習
9月28日(水)	市役所501会議室	生徒達による帰国報告会(一般公開) ・出席者 副市長、教育長、総合政策部長、総合政策課長、教育部長、学校教育課長、派遣生徒、引率者、保護者等 ・内 容 派遣時の感想等の発表

### 3 国内交流関係

#### (1) 北海道滝川市

友好親善都市である北海道滝川市と交流を行った。

##### ア 2016たきかわ菜の花まつり

- ・来訪日 5月20日(金)、21日(土)
- ・訪問者 副市長、総合政策課長

##### イ とちぎ秋まつり

- ・実施日 11月12日(土)、13日(日)
- ・訪問者 滝川市副市長、滝川市議会議長、市職員1人

##### ウ 第39回栃木市の産業と物産展

- ・実施日 11月12日(土)、13日(日)
- ・会 場 蔵の街第一駐車場
- ・訪問者 滝川市職員1人 ほか 参加事業所 1社

- ・内 容 物産販売、観光P R

(2) 東京都中央区

東京都中央区と交流を行った。きっかけは、平成14年度に本市の山車が日本橋創架400年記念パレードへ参加したことである。

ア 第27回中央区大江戸まつり盆おどり大会

- ・実施日 8月26日(金)
- ・会場 中央区立浜町公園
- ・参加者 日向野商店から1人、観光振興課から職員2人
- ・内 容 物産販売、観光P R

4 両毛線整備促進期成同盟会(9市 高崎市、前橋市、伊勢崎市、桐生市、みどり市、足利市、佐野市、栃木市、小山市)

両毛線整備促進及び列車増発を図るため、両毛線整備促進期成同盟会による活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所
6月 7日(火)	担当者会議	桐生市役所
7月 1日(金)	幹事会	桐生商工会議所
7月15日(金)	総会	桐生商工会議所
10月21日(金)	担当者会議	桐生市役所
1月13日(金)	担当者会議	桐生市役所
1月25日(水)	J R 両毛線整備促進要望活動	J R 東日本株式会社 高崎支社
2月 1日(水)	幹事会(文書協議)	—

5 東武日光・鬼怒川線沿線活性化連絡協議会(3市 栃木市、鹿沼市、日光市)

東武日光・鬼怒川線沿線自治体の連携と交流を深め、東武鉄道を利用した沿線自治体の振興を図る東武日光・鬼怒川線沿線活性化連絡協議会の活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所
5月26日(木)	幹事会	鹿沼市役所
6月29日(水)	総会	鹿沼市役所

6 東北新幹線小山駅停車増便促進期成同盟会(8市 結城市、筑西市、足利市、栃木市、佐野市、小山市、真岡市、下野市)

小山駅に接続する宇都宮線、両毛線、水戸線沿線地域の発展と地域住民の利便性の向上を図る東北新幹線小山駅停車増便促進期成同盟会の活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所
9月23日(金)	幹事会	小山市役所

10月17日（月）	総会（文書総会）	—
1月26日（木）	要望活動	J R 東日本株式会社 大宮支社

- 7 北関東・新潟地域連携軸推進協議会（15市4町 新潟市、加茂市、長岡市、柏崎市、湯沢町、沼田市、渋川市、前橋市、高崎市、伊勢崎市、玉村町、みなかみ町、足利市、佐野市、小山市、栃木市、水戸市、茨城町、ひたちなか市）

北関東及び新潟地域との連携を図るため、北関東・新潟地域連携軸推進協議会の活動に参加した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所
5月19日（木）	総会	高崎市役所
10月 8日（土） ～ 9日（日）	物産展（沼田市秋の大感謝祭・オータムフェスタ）	沼田市
11月21日（月） ～22日（火）	地域づくり研修	水戸市
1月23日（月）	担当課長会議・視察研修	佐野市

- 8 関東どまんなかサミット会議（3市2町 加須市、古河市、野木町、板倉町、栃木市）  
茨城県、埼玉県、群馬県及び栃木県の県境に位置する隣接地方自治体が相互に協力して、魅力ある圏域の形成を目指す関東どまんなかサミット会議に、新たに加入した。また、「公の施設の相互利用に関する協定」等を締結した。

・活動内容

実施日	内 容	場 所
4月11日（月）	幹事会（加入事前協議）	加須市役所
5月13日（金）	幹事会（加入事前協議）	野木町役場
5月27日（金）	サミット会議・調印式	野木町交流センター
11月10日（木）	幹事会	野木町役場

政策調整係

- 1 栃木市総合計画

本市の自治の最高規範である「栃木市自治基本条例」の規定により、総合計画を策定し、市の最上位計画として位置付け、総合的な行政運営を行っている。

その総合計画の前期基本計画が平成29年度までとなっていることから、来年度策定を予定している総合計画後期基本計画へ市民の意見が反映できるよう、無作為抽出による8,000人の市民を対象にアンケート調査を実施した。

総合計画の進捗管理は、栃木市行政評価制度により行い、栃木市市民会議委員による外部評価も併せて実施した。また、平成29・30年度の実施計画を策定し、実施する事務事業を示した。

## 2 庁議

市長が主宰し、市政の基本方針等の審議または協議を行った。

- ・開催回数 24回
- ・内 容 審議事項 121件  
報告事項 17件  
連絡事項 5件

## 3 部長会議

副市長が主宰し、重要な事業等の審議または協議を行った。

- ・開催回数 10回
- ・内 容 審議事項 51件  
報告事項 2件  
連絡事項 3件

## 4 幹事課長会議

総合政策部長が主宰し、業務の調整及び連絡を行った。

- ・開催回数 12回
- ・内 容 審議事項 50件  
報告事項 7件  
連絡事項 3件

## 5 土地利用対策

土地利用対策委員会を開催し、本市の総合的かつ計画的な土地利用について、協議を行った。

- ・開催回数 3回（うち1回は文書にて意見照会）
- ・内 容 大規模開発事業に関する協議 2件  
廃棄物処理施設に関する協議 1件

## 6 土地開発基金に関すること

### (1) 基金の額 (単位:円)

平成27年度末現在高	平成28年度中増減高	平成28年度末現在高
110,415,591	81,847	110,497,438

### (2) 運用の状況 (単位:円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
貸付金	-	-	-
現金	110,415,591	81,847	110,497,438
計	110,415,591	81,847	110,497,438

7 栃木市土地開発公社に関すること

公有地拡大の推進に関する法律第19条に基づき、オリン晃電社工場跡地購入問題に伴う対応について、元理事長と土地の売主に対し損害賠償請求を行うよう栃木市土地開発公社に業務命令を発した。

これを受け土地開発公社は、両者に損害賠償請求を求めていたが期日までに応じなかったため、平成24年1月31日、宇都宮地方裁判所に両者を提訴した。平成27年9月17日に第一審判決が下り、公社側の請求は棄却となった。このため、平成27年9月29日に東京高等裁判所へ控訴を行った。

平成28年度においては、計4回の口頭弁論等を経て、平成29年3月29日に判決を受けたが、ほぼ公社側の請求が認められた。

8 栃木市ふるさと応援寄附に関すること

市ホームページ及びふるさと納税ポータルサイトへの情報掲載やイベント出展などを通して、PRに努めた。

また、謝礼品について品数の充実を図り、ポイント制カタログギフト方式により提供した。

内 容	数 量
寄附件数	3,564件
寄附金額	97,409,619円
謝礼品数	241種類

9 栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略に関すること

平成27年度に、本市の人口の現状と将来の展望を提示する「栃木市人口ビジョン」を策定し、今後5か年の目標や施策の基本的方向と具体的な施策をまとめた「栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定した。

平成28年度においては、「栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略有識者懇談会」にて、総合戦略に掲げた各事業の進捗に対するご意見をいただいた。

・第4回懇談会 9月21日（水） ※第1回～第3回については平成27年度中に開催

また、総合戦略に基づき、国の地方創生交付金等を活用した若者の創業や就業を支援する街なか連携インキュベーション事業や、結婚活動を支援する結婚セミナーや婚活イベント、ご当地婚姻届の作成等の各事業を新たに実施した。

10 定住自立圏構想に関すること

定住自立圏構想は、地方圏において、安心して暮らせる地域を形成し、地方圏から三大都市圏への人口流出を食い止めるとともに、三大都市圏の住民にもそれぞれのライフステージやライフスタイルに応じた居住の選択肢を提供し、地方圏への人の流れを創出するために、全国的な見地から推進していくもの。これまで、「中心市宣言」を平成27年3月19日に行い、平成27年度6月議会において、定住自立圏形成方針を定めた。

平成28年3月に定住自立圏共生ビジョン懇談会を開催し、定住自立圏形成に向けた具

体的な取り組みをまとめた「定住自立圏共生ビジョン（案）」を作成、5月にパブリックコメントを実施し、8月に「定住自立圏共生ビジョン」を策定した。

## 統計係

### 1 基幹統計調査

#### (1) 学校基本調査（文部科学省）

学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項（学校数、学級数、在学者数、教職員数、施設等）を明らかにするため、調査を実施した。

- ・調査期日 5月1日
- ・調査校

区 分	対象数
小学校	30校
中学校	15校
幼稚園	10園
幼保連携型認定こども園	9園
専修学校	3校
各種学校	3校

#### (2) 平成28年経済センサス-活動調査（総務省及び経済産業省）

すべての産業分野における事業所及び企業の経済活動の状態を同一時点で調査し、我が国の包括的な産業構造を明らかにするとともに、各種統計調査実施のための事業所及び企業の母集団名簿を得ることを目的として、調査を行った。

- ・調査期日 6月1日
- ・調査区数 238調査区
- ・調査員 91人
- ・指導員 7人

### 2 県単統計調査

#### 栃木県毎月人口調査

国勢調査の実施間における県下の常住人口と世帯数を推計し、その動向を明らかにするための調査で、市民生活課の資料により本市における毎月1日から末日までの出生・死亡・転入・転出者数及び世帯の増減数を加減し推計した人口調査票を作成し、報告した。

### 3 その他の事業

#### (1) 統計調査員確保対策事業

指定統計調査を円滑に行うため、県の指導の下、統計調査員を募集、登録した。また、統計調査員の各種表彰の推薦、県の研修会及び栃木県統計大会への参加支援等を行った。

・統計調査員数 492人

(2) 市統計データ作成事業

市政の現状とその推移を明らかにするため、市に関する基本的な統計資料を収集し、ホームページ上に「平成28年版統計データ」として掲載した。

(3) 平成29年版県民手帳の周知

県統計協会からの依頼を受け、市内コンビニエンスストア（セブンイレブン・ローソン）及び一部書店にて販売される記事を広報とちぎに掲載し、一般の方へ周知した。

## 第 2 節 秘書課

### 〔総括概要〕

秘書課の主な分掌事務は、秘書関係業務である。

秘書関係業務については、市長のトップマネジメントが十分発揮できるよう秘書機能の充実に努めたほか、市政功労者等の表彰や市内各団体等との円滑な交流推進を図るための新春賀詞交歓会などを、関係団体等の協力の下実施した。

### 秘書係

#### 1 市長のホームページの管理

- ・市長のメッセージの更新 随時
- ・市長の主な動きの更新 月 1 回（各月ごとにその翌月に写真で紹介）
- ・市長の交際費支出状況の更新 月 1 回（各月ごとにその翌月 1 日頃）

#### 2 下野新聞社への市長日程の提供

毎月下旬に翌月の市長日程の抜粋を報告した。

#### 3 表彰

市政功労者及び徳行者の表彰式を開催した。

- ・実施日 11 月 1 日（火）
- ・場 所 市役所 正庁
- ・市政功労者表彰（敬称略）

表彰条例第 3 条第 1 項による表彰（各種委員等における永年在職者）

民生委員児童委員	在職 20 年	11 か月	五十畑 純 子
民生委員児童委員	在職 20 年	11 か月	菊 元 栄 子
民生委員児童委員	在職 20 年	11 か月	熊 倉 秀 子
民生委員児童委員	在職 20 年	11 か月	日向野 文 代
人権擁護委員	在職 12 年		山士家 光 幸
人権擁護委員	在職 12 年	7 か月	野 尻 和 孝
予防接種委員	在職 21 年	7 か月	木 内 信 二
予防接種委員	在職 21 年		島 野 了
固定資産評価審査委員	在職 12 年	2 か月	町 田 郁 夫
農業委員	在職 17 年		大 出 陽 子
学校医	在職 20 年	7 か月	菅 野 訓 子
学校医 予防接種委員	在職 20 年	7 か月	櫻 井 賢 司
学校医	在職 20 年	7 か月	新 崎 興 二
学校薬剤師	在職 20 年	7 か月	牛 久 幸 泰
スポーツ推進委員	在職 20 年	7 か月	青 谷 敏 夫

スポーツ推進委員	在職 20 年 7 か月	石 塚 剛
消防団員	在職 20 年 7 か月	青 木 国 宏
消防団員	在職 20 年 7 か月	青 木 則 夫
消防団員	在職 35 年 9 か月	浅 川 佳 延
消防団員	在職 26 年 6 か月	安 藤 康 至
消防団員	在職 20 年 7 か月	岸 謙 樹
消防団員	在職 26 年 7 か月	関 口 正 利

・徳行者表彰（敬称略）

表彰条例第 4 条第 1 項による表彰

徳 行	荒 川 里 子
徳 行	板 倉 安 秀
徳 行	大 貫 忠 次
徳 行	石 澤 佳 代
徳 行	関 根 一 権
徳 行	ケーブルテレビ株式会社 代表取締役 高 田 光 浩
徳 行	中 村 和 男
徳 行	村 上 裕 英

4 栃木市名誉市民条例の整備

市勢の発展、社会文化の興隆に多大の貢献をし、その功績が絶大で郷土の誇りとして市民から深く尊敬されている者を、栃木市名誉市民として顕彰するに当たり、必要な事項を定めるため、条例を整備した。

- ・ 公布年月日 平成29年3月23日
- ・ 施行年月日 平成29年4月1日

5 新春賀詞交歓会

- ・ 実 施 日 1月5日（木）
- ・ 場 所 サンプラザ
- ・ 主催団体 市・市議会・栃木商工会議所・大平町商工会・藤岡町商工会  
都賀町商工会・西方商工会・岩舟町商工会・下野農業協同組合  
上都賀農業協同組合・栃木市自治会連合会
- ・ 参加者数 358人

（ 栃木市162人、市議会33人、商工会議所85人、  
商工会39人（大平15人、藤岡11人、都賀2人、西方3人、岩舟8人）  
J A しもつけ25人、J A かみつが1人、自治会連合会13人 ）

### 第3節 シティプロモーション課

#### 〔総括概要〕

シティプロモーション課の主な分掌事務は、シティプロモーション関係、マスコットキャラクターの活用及び広報広聴関係業務である。

シティプロモーション関係業務については、栃木市のシティプロモーションを推進するため、平成29年度から10年間を見据えた基本構想を策定するとともに、3年間の行動計画を策定した。また、市を広く周知するため、PR用のグッズ制作を行った。

栃木市マスコットキャラクター活用業務については、平成26年4月5日に誕生した栃木市マスコットキャラクターとち介を広くPRすることで、市民の一体感の醸成や栃木市の知名度の向上に努めた。とち介の派遣業務やデザイン申請の受付及び承認を行ったほか、前年に引き続き「ゆるキャラグランプリ」に参加し、1,421キャラクター中4位を獲得した。また、関連イベントである「ゆるキャラ for チルドレン」ではグランプリを獲得した。

広報業務については、市民への市政情報の提供及び市外に向けての情報発信を目的として、広報紙の発行、公式ホームページ等の活用、報道機関への情報提供等、積極的な広報活動を展開した。

広報紙については、見やすく、親しみやすいA3判で、毎月1回発行した。また、ホームページに加えてSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）を活用した広報活動として、公式ツイッター及び公式フェイスブックによる広報を行った。さらに、平成27年11月に公設民営方式として開局した栃木市コミュニティFM「FMくらら857」を活用し、身近な地域情報や災害・防災情報の配信を行った。

広聴業務については、まちづくり懇談会ふれあいトーク、市長へのアイデア直通便などを実施したほか、若者の意見を施策に反映させるため市内高校生と市長が意見交換をする高校生夢トークを開催し、市政に関する意見、提案を広く求めた。

#### シティプロモーション係

##### 1 シティプロモーション関係

###### (1) シティプロモーション事業

栃木市シティプロモーションの基本構想（H29～H38年度の10年間）となる「Tochigi City Promotion Design（トチギ シティ プロモーション デザイン）」及び行動計画（H29～H31年度の3年間）となる「Tochigi City Promotion Creation 1st（トチギ シティ プロモーション クリエイション ファースト）」を策定した。

栃木市をPRするため、「とち介」のデザインを用いた栃木市のPR用グッズを制作した。

- ・Tochigi City Promotion Design（A4変型判 36ページ、1,000部）
- ・Tochigi City Promotion Design（概要版）（A4変型判 12ページ、5,000部）

・Tochigi City Promotion Creation 1st (A4変型判 20ページ、3,000部)

(2) 栃木市ふるさと大使

本市の魅力を広く効果的に情報発信することと、本市の知名度及びイメージの向上並びに市民の一体感及び郷土愛を醸成することを目的とした「栃木市ふるさと大使制度」を設け、栃木市にゆかりのある方に委嘱している。

・栃木市ふるさと大使 14人(石川恋氏、菊池優氏、古今亭志ん橋氏、澤村拓一氏、春風亭柳橋氏、寺内崇幸氏、富田晋伍氏、橋本章氏、冬木れい氏、古川登志夫氏、山田五郎氏、山田昌彦氏、吉川真氏、渡辺俊介氏)

2団体(栃木ウーヴァフットボールクラブ、MAGIC OF LiFE)

2 マスコットキャラクター活用関係

(1) とち介派遣事業

栃木市マスコットキャラクター「とち介」を市主催のイベントや学校行事、市内外の地域イベント等に派遣し、とち介自身のPRと共に市民一体感の醸成に努めた。

・派遣回数 466回 (市内402回 市外64回) 月平均 約39回

(2) デザイン申請・承認手続

とち介のデザインを用いた商品等の、デザイン使用申請の受付及び承認を行った。

・承認件数 203件 (販売品89件 非売品114件)

・商品 キーホルダー、缶バッジ、ストラップ、カステラ、石像、衣類等

(3) 「ゆるキャラグランプリ2016」への参加

全国からエントリーしたキャラクター1,421体が参加して人気投票を行う、「ゆるキャラグランプリ

2016」に参加し、前々回(8位)、前回(6位)を上回る第4位を獲得した。また、関連イベントである「ゆるキャラforチルドレン」では、グランプリを獲得した。

・インターネット投票期間 7月22日(金)～10月24日(月)

・決戦投票開催期間 11月5日(土)～11月6日(日)

・決戦投票開催地 愛媛県松山市 城山公園

・結果 1,421キャラクター中第4位(県内1位) 獲得票数 1,885,649票

ゆるキャラforチルドレン グランプリ

・「とち介の応援集会」開催 7月16日(土)

・「とち介のゆるキャラグランプリ2016結果報告会」開催 11月8日(火)

(4) とち介関連のイベント開催

とち介に関連する各種イベントを開催した。

・とち介のお誕生会2016 4月9日(土) 栃木市総合運動公園総合体育館  
来場者数 約2,400人

・とち介との夏休み♪～2016夏の思い出～フォトコンテスト

8月1日(月)～8月31日(水) 応募作品34点

・とち介絵はがきコンテスト～“栃木愛”で目指せ全国NO.1～

9月1日(木)～10月3日(月) 応募作品72点

- ・とち介のクリスマス会 12月10日（土）、17日（土）  
     栃木市役所本庁舎1階市民スペース 来場者数 延べ約200人
- (5) とち介公式SNSによる情報発信  
     とち介目線のゆるやかな言葉で、栃木市の情報等を継続的に発信した。
  - ・Twitter フォロワー数 4,456人
  - ・Facebook いいね！件数 1,550件
  - ・Instagram フォロワー数 1,230人
- (6) マスコットキャラクター応援基金  
     マスコットキャラクター活用推進の財源として、栃木市ふるさと応援寄附（ふるさと納税）の「マスコットキャラクター活動支援事業」コースにて寄附を募った。
  - ・受入件数／受入額 75件 2,257,000円

広報広聴係

1 広報関係

(1) 広報紙等による広報

市政全般について掲載した広報紙を発行し、市政のPRに努めた。

ア 広報とちぎ

- ・発行部数 5月号～4月号 毎月1回 53,300部
- ・仕様 A3判2つ折り

号	ページ数		号	ページ数	
	4色	2色		4色	2色
73(5月号)	4	12	79(11月号)	4	12
74(6月号)	4	12	80(12月号)	4	12
75(7月号)	4	12	81(1月号)	4	12
76(8月号)	4	12	82(2月号)	4	12
77(9月号)	4	12	83(3月号)	4	12
78(10月号)	4	12	84(4月号)	4	12

イ 広報とちぎ点字版

- ・発行回数 定期6回（2か月に1回）
- ・発行部数 28部
- ・仕様 B5判点字用紙（約45ページ）

ウ 声の広報とちぎ

朗読ボランティア「あかり」及び朗読グループ「いずみ」の協力を得て発行

- ・発行回数 毎月1回 年間12回
- ・発行時期 広報とちぎ発行日～数日後（カセット・CD）

(2) ホームページによる広報

高度情報化社会において有効な通信手段であるインターネットを利用して、公式ホームページを開設し、市政情報やイベント、観光案内、生活ガイド等の情報を積極

的に市内外に発信し、広報活動のより一層の充実に努めた。

- ・アクセス件数（ページビュー数）5,217,714件

(3) SNSを活用した広報

SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）による広報を行うことで、多様な媒体を通じての情報発信強化に努めた。

投稿内容は、行政情報、観光情報、災害情報等。

- ・投稿数 フェイスブック601件 ツイッター1,226件

(4) テレビ・ラジオ等による広報

ア C A T Vコミュニティチャンネル

広報とちぎの内容や市政情報等について、ケーブルテレビ(株)に番組制作を委託し、同社のコミュニティチャンネル（デジタル111チャンネル）で放送した。

主な番組

- ・栃木市長通信

広報とちぎの「市長通信」のケーブルテレビ版。市政情報等を市長から伝える。5分番組で、月毎にテーマを変えて放送した。（1日5回程度放送）

- ・生活文字情報

文字スクロールによる生活情報で、1日8回、毎日放送した。

- ・エリア便

イベント等の告知情報で、毎週月・木曜日に1分前後放送した。

- ・新春特別番組「新年のご挨拶 栃木市」

10分番組で、1月1日（日）～3日（火）に放送した。

イ とちぎテレビ

市政のPRを行うため、(株)とちぎテレビに番組制作を委託し、市長がまちづくりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。

- ・新春特別番組「2017年 わが街発！」

30分番組のうち10分間で、1月1日（日）、2日（月）に放送した。

ウ 栃木放送（C R T）

市政のPRを行うため、(株)栃木放送に番組制作を委託し、市長がまちづくりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。

- ・新春特別番組「新しい年を迎え栃木市長に聞く」

10分番組で、1月1日（日）、2日（月）に放送した。

エ エフエム栃木

市政のPRを行うため、(株)エフエム栃木に番組制作を委託し、市長がまちづくりの抱負や行政運営、将来の展望について語った。

- ・新春特別番組「新春市長インタビュー」

10分番組で、1月11日（水）に放送した。

(5) コミュニティFM

栃木市コミュニティFM「FMくらら857」を活用し、災害情報・防災情報の配信や、身近な地域情報の発信することで、市民が豊かで安心して暮らせるまちづくりの推進を図った。

ア 市の広報番組

- ・「とち介PのHAPPY TOWN」 平日の11時～11時54分
- ・インフォーマーシャル 市からのお知らせを生放送で、毎日4回放送した。
- ・CM 市からのお知らせを録音し、毎日6回放送した。

イ 災害放送

- ・災害発生時に備えるため、毎週木曜日11時に緊急割込み放送の試験放送を行った。

(6) 報道機関等への情報提供

ア 記者会見

- ・定例記者会見 毎月1回
- ・予算記者会見 年1回
- ・臨時記者会見 随時(2回)

イ 市政情報の提供 (FAXにより随時)

- ・情報提供件数 484件

(7) 広報活動推進員による活動

各課で1名広報活動推進員(庶務担当係長)を選任し、広報活動の円滑な事務を行うための研修を行った。

- ・実施日 3月21日(火) 参加者64人(広報活動推進員)
- ・テーマ「栃木市の現状とシティプロモーションについて」
- ・講師 (株) ジャパンインターナショナル総合研究所 佐藤 晴歌氏

2 広聴関係

(1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

市長をはじめとする市執行部が、市民の市政に対する意見、提案等を直接聴くことにより、課題等を共有し、市政に反映することを目的に実施した。

また、市の重要施策を市長等から直接市民に説明することにより、事業の周知を図った。

・栃木地域

実施日	出席者(人)	会場
8月1日(月)	82	第5地区コミュニティセンター
8月4日(木)	102	皆川公民館
8月9日(火)	90	第4地区コミュニティセンター
8月10日(水)	123	寺尾公民館
8月18日(木)	101	国府公民館
9月8日(木)	89	第6地区コミュニティセンター

・大平地域

実施日	出席者(人)	会場
10月3日(月)	53	大平公民館
10月6日(木)	87	大平東地区公民館

10月 7日（金）	60	大平隣保館
-----------	----	-------

・藤岡地域

実施日	出席者（人）	会場
10月14日（金）	49	部屋地区公民館
10月17日（月）	68	三鴨地区公民館
10月19日（水）	69	藤岡文化会館

・都賀地域

実施日	出席者（人）	会場
10月28日（金）	56	赤津小学校体育館
10月31日（月）	78	合戦場小学校体育館

・西方地域

実施日	出席者（人）	会場
7月12日（火）	66	真名子夢ホール
7月14日（木）	67	西方総合文化体育館

・岩舟地域

実施日	出席者（人）	会場
7月15日（金）	61	岩舟公民館
7月19日（火）	81	静和地区公民館
7月20日（水）	78	岩舟健康福祉センター

(2) 市長へのアイデア直通便

市民から、市政に対する幅広いアイデアや意見・提案等をうかがい、施策に反映させるとともに、市民との協働・共生のまちづくりに資するため、広報とちぎに料金受取人払いの「市長へのアイデア直通便」を掲載し、投書受付を実施した。

・受付通数 34通（提案件数 54件）

(3) 市政メール箱（電子メール）

インターネットを利用した広聴活動として、ホームページ内に電子メールによる投書窓口「市政メール箱」を設け、投書受付を実施した。

・投書件数 116件

(4) 投書箱

本庁及び各総合支所に投書箱を設置し、投書受付を実施した。

・投書件数 41件

(5) 市政に関する意見の郵送及びFAXの受付

・投書件数 19件

(6) 来庁や電話による市政に関するご意見の受付

・ご意見数 9件

(7) パブリックコメント

重要な施策の策定の過程において、市民の市政に対する意見や提案の機会を確保するとともに、政策決定過程への市民の参画を促進し、市民との協働によるまちづくりの推進を図るため、栃木市パブリックコメント手続条例に基づき、パブリックコメ

ント（市民意見提出制度）を実施した。

- ・実施件数 13件

(8) 高校生“夢”トーク～私の考える栃木の未来～

高校生のまちづくりへの関心や理解を深め、関わりたいという高校生のすそ野を広げるとともに、柔軟な発想をまちづくりに生かすことを目的として、市長と高校生のまちづくりについての意見交換会を実施した。

- ・実施日 12月18日（日）

- ・場 所 市役所1階市民スペース

- ・参加者 23人

（事前学習2回 11月6日（日）・11月20日（日））

## 第4節 蔵の街課

### 〔総括概要〕

蔵の街課の主な分掌事務は、蔵の街推進業務及び伝統的建造物群保存地区関係業務である。

蔵の街推進業務では、蔵の街の活性化を図るための方針を検討するにあたり、蔵の街の現状と課題の整理を行った。また、蔵の街を活かしたまちづくりに関して市民の意識啓発を図るために、まちづくり講演会を開催した。

街なかの活性化を図るために、歌麿を中心とした文化のまちづくりに取り組んでいる団体等で組織した「歌麿を活かしたまちづくり協議会」と協働で、歌麿と栃木の関わりをより多くの方々に知っていただくため、歌麿まつりの開催や各種事業を実施した。

伝統的建造物群保存地区関係業務では、蔵を中心とした特色ある歴史的町並みを、良好な状態で次世代に引き継いでいくとともに、地区の個性を活かした持続可能な環境を造るため、文化財保護法に基づく伝統的建造物群保存地区に関する事業を行った。

嘉右衛門町重要伝統的建造物群保存地区においては、伝統的建造物の修理を行うとともに、建築物等の許可制度により歴史的なまちづくりを行った。また、嘉右衛門町伝建地区まちづくり計画に基づき地元関係者で組織した「嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会」とともに歴史的資源を活かしたまちづくり活動を実施した。

栃木町地区については、引き続き指定のための検討を行った。

### 蔵の街推進係

#### 1 蔵の街を活かしたまちづくり

##### (1) 蔵の街の現状と課題の整理について

蔵の街大通り周辺の自治会の空き家や高齢者の一人暮らし世帯の調査を実施し、蔵の街の現状と課題の整理を行った。

##### (2) 歴史的町並みを活かしたまちづくり講演会の開催

蔵の街を活かしたまちづくりに関して市民の意識啓発を図るために、講演会を開催した。

- ・実施日 10月29日(土)
- ・会場 市役所正庁
- ・来場者数 80名
- ・演題 金沢の事例から考える地方創生時代のまちづくり
- ・講師 金沢大学名誉教授 川上光彦氏

##### (3) 蔵の街を活かしたまちづくり庁内関係課会議

蔵の街を活かしたまちづくりの推進に関し、蔵の街に関わる事業を実施している関係課との連携及び調整を図るために、関係課による庁内関係課会議を1月に設置した。

- ・庁内関係課会議部会 1回開催(1月23日)
- ・庁内関係課会議 1回開催(2月2日)

## 2 嘉右衛門町伝建地区を活かしたまちづくり

### (1) 嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会について

嘉右衛門町伝建地区まちづくり計画の推進を図るために、嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会との協働により、具体的な取組を実現させるための検討を行うとともに、嘉右衛門町伝建地区の住民・事業者に働きかけ、まちづくり活動を実施した。

会議名	開催日
総会	4月27日
役員会	4月11日、7月5日、11月29日

### ア 嘉右衛門町伝建地区のまちづくりの実施内容

期 日	事 業	場 所
4月3日	嘉右衛門町伝建地区～第1回クリーン作戦	
5月8日	嘉右衛門町伝建地区～第2回クリーン作戦	
5月～	嘉右衛門町伝建地区～花いっぱい運動	
6月5日	嘉右衛門町伝建地区～第3回クリーン作戦	
7月3日	嘉右衛門町伝建地区～第4回クリーン作戦	
8月7日	嘉右衛門町伝建地区～第5回クリーン作戦	
9月4日	嘉右衛門町伝建地区～第6回クリーン作戦	
	重伝建地区用休憩ベンチ(8基)完成お披露目会	神明神社社務所
10月2日	嘉右衛門町伝建地区～第7回クリーン作戦	
10月31日	子ども例幣使行列	神明神社周辺
11月6日	嘉右衛門町伝建地区～第8回クリーン作戦	
12月4日	嘉右衛門町伝建地区～第9回クリーン作戦	
	ヤマサ味噌跡地見学会	ヤマサ味噌跡地
1月8日	嘉右衛門町伝建地区～第10回クリーン作戦	
1月19日	嘉右衛門町伝建地区まちづくり通信7号発行	
2月5日	嘉右衛門町伝建地区～第11回クリーン作戦	
2月25日	「嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会」先進地視察研修	千葉県香取市 佐原伝建地区
3月4日	「嘉右衛門町伝建地区」町並み案内	神明神社社務所
3月5日	嘉右衛門町伝建地区～第12回クリーン作戦	
3月21日	嘉右衛門町伝建地区まちづくり通信8号発行	
3月26日	第3回歴史勉強会	大町公民館

### (2) 嘉右衛門町伝建地区まちづくり計画庁内連絡会議

嘉右衛門町伝建地区のまちづくり計画を総合的に調整し、推進するために、関係課による庁内連絡会議を開催した。

- ・庁内連絡会議 1回開催(12月15日)

(3) 伝建地区への公共サインの設置

車での来訪者が、栃木インターチェンジから伝建地区へスムーズに移動できるようにするために、誘導・案内・位置サインを設置した。

・工事請負

工 事 名	内 容	金額 (円)	備 考
伝建地区への誘導サイン設置工事	誘導サイン2基	507,600	
栃木市役所立体駐車場案内サイン設置工事	案内サイン1基	993,600	
伝建地区看板設置工事	位置サイン1基	164,160	
合 計		1,665,360	

(4) 重伝建地区休憩施設設置

嘉右衛門町伝建地区に来訪した観光客等が沿道で休憩できるように施設(ベンチ)を整備した。

・移動式のベンチ8基

3 喜多川歌麿を活かしたまちづくり

(1) 歌麿を活かしたまちづくり協議会

歌麿を活かしたまちづくり活動を充実させるため、「歌麿を活かしたまちづくり協議会」を5月に設立し、協議会と市の協働により、歌麿に関する各種イベントや歌麿の業績を広めるための研修会を開催した。

会議名	開催日
設立総会	5月24日
臨時総会	10月27日
役員会	10月25日
理事会	6月9日、2月2日
歌麿まつり部会	6月9日、6月30日、7月22日、9月6日、10月27日
研修部会	2月22日、3月2日
まちづくり部会	2月23日

(2) 歌麿まつり

浮世絵師喜多川歌麿と栃木市の関わりを市内外に広く周知するとともに、文化観光としての街中の賑わいの創出を目的として、歌麿夢芝居や歌麿道中のほか、関連イベントを開催した。

- ・実施期間 10月1日(土)～10日(月)
- ・場 所 蔵の街とちぎ(とちぎ蔵の街大通りを中心とした街中周辺)
- ・参加人数 約17,000人
- ・主 催 歌麿を活かしたまちづくり協議会
- ・共 催 栃木市、栃木市教育委員会

重伝建係

1 伝統的建造物群保存事業

(1) 栃木市嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区保存計画の変更

伝建地区内の保存事業を計画的に進めるため、栃木市伝統的建造物群保存地区保存条例第3条の規定に基づき定めた栃木市嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区保存計画の変更を行った。

告示日	変更概要
10月11日(火)	伝統的建造物（建築物）の特定物件に蔵3棟を追加

(2) 嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区保存事業

伝統的建造物の修理に対して補助金を支出し、所有者への支援を行った。

- ・ 4件                    30,736,000円

(3) 伝統的技術継承事業補助金

伝統的な技術を支える職人等の人材育成を図るため補助金を支出し、対象団体の活動を支援した。

- ・ 事業主体            栃木蔵の街職人塾
- ・ 補助率                1/2
- ・ 補助金額            100,000円

(4) 嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区における現状変更行為の状況

嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区における建築物等の新築、増築、改築等の行為については、許可行為により伝統的建造物群保存地区の歴史的風致の維持に努めた。

- ・ 現状変更行為許可申請数                    13 件
- ・ 許可件数                                        13 件
- ・ 不許可件数                                    - 件

(5) 栃木市伝統的建造物群保存地区保存審議会

栃木市及び栃木市教育委員会からの諮問に基づき、栃木市伝統的建造物群保存地区保存審議会を開催し、諮問案件の審議結果を答申した。

実施日	場 所	内 容
8月22日(月)	市役所 301会議室	審議事項 ・ 栃木市嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区保存計画の変更について【特定物件の追加】 他2件 報告事項 ・ 嘉右衛門町伝建地区拠点施設用地等の取得について 他1件
3月 8日(水)	市役所 302会議室	報告事項 ・ 平成28年度保存修理事業について 他2件 現地視察 ・ 嘉右衛門町伝建地区拠点施設整備用地内

(6) 嘉右衛門町伝建地区防災計画策定に係る調査業務

災害に対し脆弱な面が多い伝統的建造物群保存地区について、地区住民の生命及び財産を災害から守ることを基本方針とし、歴史的な景観を活かしたまちづくりを更に推進するため、嘉右衛門町伝建地区防災計画を平成29年度に策定するに当たり、事前に計画策定に向けて必要となるデータ収集や実証実験等の調査業務を実施した。

- ・委託先 (独) 国立高等専門学校機構小山工業高等専門学校
- ・委託料 2,000,000円
- ・内容 嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区の災害履歴調査  
火災延焼シミュレーション等のデータ収集  
火災警報器や可搬ポンプ設置等の実証実験  
住民の災害意識調査 他

(7) 嘉右衛門町でんけん交流会の開催

地区住民の皆様及び伝統的な建物の護り手（職人）と研究機関、行政とが一堂に会し、嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区の歴史的町並みの保存や地区内の皆様の安全安心な暮らしの持続を考え、関係者相互のネットワークの構築を図るため、嘉右衛門町でんけん交流会を開催した。

実施日	場 所	内 容
5月31日(火)	神明神社社務所	伝統的建造物群保存地区の防災対策について
1月10日(火)	神明神社社務所	嘉右衛門町街並み再考ワークショップ ～町並みの現在と未来～
3月28日(火)	市役所正庁	嘉右衛門町街並み再考ワークショップ ～町並みの現在と未来～

(8) 全国伝統的建造物群保存地区協議会

平成25年度から全国伝統的建造物群保存地区協議会へ参加し、全国の伝統的建造物群保存地区を有する自治体との連携を図り、総会や担当者研修会等において共通の課題などの対策を検討した。

実施日	場 所	内 容
5月25日(水) ～26日(木)	石川県加賀市	・総会 ・担当者研修会 ・重伝建地区視察研修

(9) 地域おこし協力隊員の採用

嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区の歴史的町並みを活かし、同地区の活性化を図るため、地域おこし協力隊員1名を採用することとし、募集、選考を行い、採用者を決定した。

- ・募集期間 10月13日から11月30日
- ・PR活動 HP及びSNS、募集チラシ、募集イベント参加他
- ・応募者数 7名
- ・一次選考 12月1日

- ・ 二次選考 12月17日
- ・ 選考結果送付 12月21日

## 2 伝建地区拠点施設整備事業

### (1) 伝建地区拠点施設整備用地等の取得

文化財の保存及び周辺に残る歴史的建造物と一体となった町並み保存に努めるとともに、人と文化の交流を目的とした活用により、文化的向上に質するまちづくりの拠点施設として整備を図るため、伝統的建造物等が数多く残る嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区内の廃業した味噌製造工場跡地を取得した。

- ・ 取得面積（土地） 5,730.64㎡（うち有償取得5,662.87㎡）
- 取得面積（建物） 5,014.63㎡（全て無償取得）
- ・ 取得金額 136,000,000円
- ・ 契約成立日 6月29日
- ・ 登記日 7月1日

### (2) 敷地内建造物等の安全確認及び安全対策

当該工場跡地については、主に築50年以上の歴史的建造物において形成されており、また、工場の操業を停止してから数年が経過し構造物等の劣化が著しいことから、取得後速やかに、敷地内の安全性の確認調査を行い必要な安全対策を実施した。

- ・ 確認日 10月24日
- ・ 安全対策工事 土蔵等6棟 4,565,000円
- ・ その他安全対策 危険個所の封鎖、侵入防止柵の設置

### (3) 現況図作成

施設整備のため次年度以降に実施する耐震簡易診断、構造物修理設計及び保存活用計画等の基礎資料として必要となる土地及び建物の現況図を作成した。

- ・ 業務概要
  - 測量業務 4級基準点 6点
  - 用地測量業務 境界確認、境界測量、用地測量図作成等 0.42㎡
  - 調査業務 建物の調査 木造建物A（ $70 \leq A < 130 \text{m}^2$ ）等 計29棟
- ・ 成果品（現況図）
  - 建築物調査図面、建物調査写真、測量調査簿、測量原図

## 第5節 遊水地課

### 〔総括概要〕

遊水地課の主な分掌事務は、渡良瀬遊水地に係る企画・調整、遊水池会館管理及び環境保全・ワイズユース関係である。

渡良瀬遊水地に係る企画・調整については、交付金を活用しながら、藤岡スポーツふれあいセンターを渡良瀬遊水地のシンボル施設として、総合的な案内機能を有するビジターセンターに改修するための設計業務委託等を行った。また、近隣市町との連携による三県境の活用、日本遺産認定申請、渡良瀬遊水地史跡保全ゾーン内の案内看板設置のほか、ラムサール条約登録湿地関係市町村会議や渡良瀬遊水地保全・利活用協議会などの庁外の各種会議に参加し、他自治体などと連携、調整を行った。

渡良瀬遊水地の普及啓発については、ラムサール条約登録記念日を中心としたPR活動の実施、講演会の開催、各種イベントへのPRブースの設置等、幅広い層の方に対して渡良瀬遊水地に親しみを持っていただけるようなPR事業を行った。また、藤岡地域の観光案内看板のイラストに栃木女子高等学校美術部の協力のもと渡良瀬遊水地のキャラクターを活用した。

環境保全としては基本となる渡良瀬遊水地の現状を把握するための生態系調査として、植物の現地調査を行った。また、希少植物保全のための外来植物除去活動、絶滅危惧種復活プロジェクト等の活動を行った。このほかに、ヨシ原内の害虫駆除、樹林化防止等のため、ヨシ焼きを行った。

ワイズユースについては、渡良瀬遊水地の利活用を促進するため、人材育成として渡良瀬遊水地ガイドクラブやヨシ細工指導スタッフ、熱気球係留スタッフの養成講座を行ったほか、環境学習やスポーツなど渡良瀬遊水地を活用して行われるイベントを実施した。また、渡良瀬遊水地をよりよくするために、会員組織のファンクラブである渡良瀬ナイツクラブの運営を開始した。

### 企画調整係

#### 1 渡良瀬遊水地に係る企画・調整

##### (1) 渡良瀬遊水地シンボル施設整備

藤岡スポーツふれあいセンターを、渡良瀬遊水地の基本計画である「渡良瀬遊水地ハートランドプラン」に位置付けられている、各種情報発信や利活用の紹介などの総合的な案内機能を有するビジターセンターとして再整備するため、基本設計業務委託を実施した。また、施設北側市有地の駐車場整備のため、用地測量業務委託を実施した。なお、国の交付金を活用しながら行うもので、平成29年度へ繰越して整備を行う。

##### (2) 三県境利活用

平成27年度の三県境調印式を契機として、埼玉県加須市、群馬県板倉町と連携し全国でも珍しい歩いて行ける平地の三県境として、パンフレットを作成しPRするとと

もに、周辺観光地への周遊を促すスタンプラリーを実施した。また、ルート案内のための施設整備について担当者会議により検討を行った。

(3) 日本遺産認定に向けた取組み

市民団体の意向を機に、文化庁が認定する日本遺産に、「田中正造翁が問う『真の文明』によって守られるヨシ原／渡良瀬遊水地」と題したストーリーを作成し、栃木市、小山市、野木町、茨城県古河市、埼玉県加須市及び群馬県板倉町の遊水地周辺4市2町連名で申請した。

(4) 渡良瀬遊水地史跡保全ゾーン案内看板設置

渡良瀬遊水地内史跡保全ゾーンの旧谷中村の施設跡地にある案内看板に、経年による老朽化が見られるため、来訪者への適切な案内を行うため、関係団体と調整しながら改修を行った。併せて、来訪者を現地に誘導するための標識を設置した。

(5) ラムサール条約登録湿地関係市町村会議

「ラムサール条約登録湿地関係市町村会議」において開催される「ラムサール条約登録湿地関係市長村長会議」に出席した。

- ・実施日 7月7日（木）～7月8日（金）
- ・会場 名古屋市公館（愛知県名古屋市）
- ・参加市町村 ラムサール条約登録湿地50か所のうち22か所27市町村

(6) 渡良瀬遊水地保全・利活用協議会

平成25年度から、渡良瀬遊水地に関係する自治体や国、自治会、治水団体、利用者団体、環境保護団体など44の構成員をもって、「渡良瀬遊水地保全・利活用協議会」が発足し、平成27年8月から2年間、栃木市長が会長、小山市長・古河市長・野木町長・板倉町長・加須市長が副会長となり、各団体の情報共有・意見交換を行った。

また、9月から4つの部会を2部会ごとに分けて合同で部会を開催し、栃木市が部会長となっている「賢明な利活用及び地域振興検討合同部会」では、アクセス道路のネットワーク化や遊水地内の案内看板について検討したほか、ラムサール条約湿地登録5周年に向けて、渡良瀬遊水地のシンボルとなるロゴマークを広く募集し、最優秀賞1点を決定した。

第4回渡良瀬遊水地保全・利活用協議会

- ・実施日 8月22日（月）
- ・会場 遊水池会館 大会議室
- ・参加団体数 44団体

## 2 渡良瀬遊水地普及啓発

(1) ラムサール条約登録記念日、PR強化月間

渡良瀬遊水地がラムサール条約に登録された7月3日をラムサール条約登録記念日、7・8月をPR強化月間として、各種PR活動を行った。

- ・栃木市役所本庁舎への懸垂幕の掲示及び4階フロアでのパネル展示
- ・栃木市内公共機関へののぼり旗の掲示
- ・7月23日（土）～8月18日（木）の毎週火曜日、木曜日、土曜日（全12回）「渡良瀬遊水地ぐるり旅」の開催（参加者 計52人）

(2) 栃木市渡良瀬遊水地講演会の開催

渡良瀬遊水地の普及啓発に資するため、講演会を開催した。藤岡文化会館多目的ホールにおいて国土交通省利根川上流河川事務所から借用した治水や利水に関するパネル及び（一財）渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団から借用した、絶滅危惧植物や希少な野鳥のパネルを展示し、渡良瀬遊水地ガイドクラブと渡良瀬遊水地野鳥観察会による説明を行った。また、渡良瀬遊水地で生育しているヨシを使用したミニヨシズ作り体験を、ヨシ細工指導スタッフ養成講座受講者を中心に行った。このほかに、栃木市が作成した渡良瀬遊水地の絵本『ハートランドのかくれんぼ』やヨシ紙製品の販売を行った。

- ・実施日 3月5日（日）
- ・会場 栃木市藤岡文化会館
- ・来場者数 150人
- ・内容

第1部 みんなで学ぼう！渡良瀬遊水地

渡良瀬遊水地フォトコンテストの作品紹介  
栃木市の取組紹介

第2部 講演会 「来て見て学ぼう！世界の渡良瀬遊水地～世界各国、全国各地から～」

- ・講師 名執芳博氏 NPO法人日本国際湿地保全連合会長
- ・対談 名執芳博氏、鈴木俊美市長

(3) エコライフ・フェア2016へ出展

渡良瀬遊水地の普及啓発に資するため、環境省主催『エコライフ・フェア2016「湿地の恵み展～ラムサール条約湿地の観光と物産」』に職員6人を派遣し、2日間に渡るPR活動を行った。ポスター掲示及びチラシ設置のほか、ヨシ紙すき体験を実施した。

- ・実施日 6月4日（土）～5日（日）
- ・会場 代々木公園（東京都渋谷区）

(4) 渡良瀬遊水地PR活動

渡良瀬遊水地の周知を図るため、各イベントで普及啓発ブースを設置し、パネル展示やチラシ配布等を行い、PR活動を行った。

ア 藤岡さくらまつり

- ・実施日 4月9日（土）・10日（日）
- ・会場 藤岡渡良瀬運動公園

イ 部屋南部桜つつみ桜まつり

- ・実施日 4月23日（土）
- ・会場 部屋南部桜つつみ公園

ウ 渡良瀬遊水地まつり inKAZO

- ・実施日 9月18日（日）
- ・会場 渡良瀬遊水地下宮橋グラウンド

エ 藤岡ふくしまつり

- ・実施日 10月16日（日）

- ・会 場 藤岡公民館駐車場
- オ ふじおか産業祭
- ・実 施 日 11月26日（土）
- ・会 場 藤岡遊水池会館駐車場

(5) 渡良瀬遊水地キャラクターの利用促進

藤岡地域会議による藤岡地域の観光案内板の改修の際に、渡良瀬遊水地のキャラクターを使用した。キャラクターの作画は、栃木女子高等学校美術部の生徒に依頼し、地域に訪れた方へのおもてなしをイラストで表現した。

(6) 渡良瀬遊水地キャラクターの着ぐるみの運用管理

平成26年度制作した<sup>ハーツ</sup>Hearts姫、<sup>わたらせナイツ</sup>Watarase712の2つのキャラクターの着ぐるみで栃木市内及び渡良瀬遊水地周辺の市町で開催されたイベント等に出演し、渡良瀬遊水地及びハートランドのPR活動を行った。また、藤岡地域の保育園に訪問し、子ども達へのPRを行った。

3 藤岡遊水池会館管理

(1) 施設管理

市民交流の場として渡良瀬遊水地情報コーナーの充実を図り情報発信に努めた。また、建物及び駐車場、施設内設備・物品の維持管理を行ったほか、東口玄関の段差を解消するための工事を行った。

(2) 施設の貸館状況

大会議室の貸館を行っているほか、一部を一般財団法人渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団に貸付を行っている。

使用件数(件)	使用人数(人)	使用料(円)
286	6,394	105,425

環境保全ワイズユース係

1 渡良瀬遊水地保全活動

(1) 希少植物保全のための外来植物等除去活動の実施

渡良瀬遊水地には多くの希少植物が生育しているため、この豊かな生態系を守り、守ることの必要性を広く周知することを目的に、植物の専門家による指導のもと、外来植物等除去活動による希少植物保全活動の参加者を募り実施した。

実施日	場所	参加者(人)	保全植物
4月24日(日)	渡良瀬遊水地 第1調節池内	21	ノジトラノオ
7月 3日(日)	渡良瀬遊水地 第1調節池内	9	ノジトラノオ
7月 3日(日)	渡良瀬遊水地 史跡保全ゾーン	21	ハナムグラ他
9月25日(日)	渡良瀬遊水地 史跡保全ゾーン	10	ハナムグラ他
12月3日(土)	渡良瀬遊水地 第2調節池内	25	ジョウロウスゲ

(2) 渡良瀬遊水地生態系現地調査業務

渡良瀬遊水地は、国指定の絶滅危惧種を含む希少植物が多く生育する豊かな自然環境にあるが、その生育環境が悪化している場所も見受けられる。ラムサール湿地登録後の生態系調査を行い、今後の保全活動に向けた施策に供するため、生育状況や生育環境についての必要な調査をし、生育位置図などの資料を作成する業務委託を実施した。

(3) 渡良瀬遊水地絶滅危惧種復活プロジェクト

かつては植生が確認できたが、今では確認することができなくなった絶滅危惧植物のミズアオイの再生に向けた取り組みを、参加者を募り実施した。希少植物保全の重要性及び保全していくための継続的な生育観察の必要性を参加者に理解してもらうことを目的として、植物専門家の指導のもと、ヨシの根の除去作業と池の掘削を実施した。

実施日	場所	参加者(人)
4月30日(土)	渡良瀬遊水地 史跡保全ゾーン	23
6月12日(日)	渡良瀬遊水地 史跡保全ゾーン	16

(4) ヨシ焼き

枯れたヨシを焼くことにより害虫を駆除し、ヨシ原内の樹木を焼くことによって大きな樹林になることを防ぎ、治水容量を保つため、渡良瀬遊水地ヨシ焼き連絡会主催のもと実施した。ヨシ焼きは、野火や放火などの火災防止となるほか、多くの貴重植物などの発芽・生育を促進し、遊水地固有の豊かな自然環境の保全にも寄与している。

- ・実施日 3月18日(土)
- ・関係者数 約890人
- ・見学者数 約8,500人
- ・焼却面積 1,350ha(9割)

2 渡良瀬遊水地利活用

(1) 人材育成

ア 渡良瀬遊水地ボランティアガイド養成講座

講座	実施日	内容	会場	人数(人)	回数(回)
初級	4月23日(土) ～2月11日(土)	植物・昆虫・鳥類等	体験活動センターわたらせ 他	22	11
中級	4月30日(土) ～2月25日(土)	ボランティアガイド実践等	体験活動センターわたらせ 他	25	10

イ ヨシ細工指導スタッフ養成講座

- ・実施日 9月～3月の第3水曜日
- ・内容 ヨシの生育について、ヨシ細工の制作方法等
- ・会場 遊水池会館 他

・応募人数 5人

・回数 7回

ウ 熱気球係留スタッフ養成講座

・実施日 9月～3月の熱気球イベント開催日

・内容 熱気球係留の準備

・応募人数 4人

・講師 (一社) 栃木市熱気球クラブ

(2) 渡良瀬遊水地ガイドクラブ発足後の支援

渡良瀬遊水地ガイドクラブの定例会に参加し、ガイドに必要な資料及び物品の準備など組織運営の支援を行った。また、ガイド申込書の受付を行った。

・ガイド案内実績

	ガイド活動	遊水池会館 管理業務	合計
活動日数 (日)	164	112	276
ガイド担当者(延べ人数)(人)	286	244	530
案内者数 (人)	3,376	2,040	5,416

(3) 環境学習

ア 親子水辺教室(ラムサール条約登録記念日事業)

・実施日 7月24日(日)

・場所 体験活動センターわたらせ

・共催 大平市民生活課(10:00～12:00)

・内容 Eボート体験、ミニヨシづくり、ヨシ紙すき(13:00～15:00)

・参加者 27人(11組)

イ ツバメのねぐら入り観察会(ラムサール条約登録記念日事業)

・実施日 8月24日(水)雨天のため中止

8月28日(日)33人参加

・場所 渡良瀬遊水地

・内容 ツバメのねぐら入り観察

(4) スポーツ活用

ア Eボートレース渡良瀬大会2016

・開催予定日 8月20日(土)

・場所 谷中湖(北ブロック)

・主催 Eボートレース渡良瀬大会実行委員会

・後援 国土交通省ほか

・申込みチーム 45チーム

・実施状況 雨のため中止

イ 渡良瀬遊水地フェスティバル2016

・実施日 9月11日(日)

・場所 谷中湖北ブロック

- ・主 催 渡良瀬遊水地フェスティバル実行委員会
- ・参加者数 約22,000人

ウ ORGANIC RUN (オーガニックラン)

- ・実 施 日 10月29日(土)
- ・場 所 藤岡渡良瀬運動公園
- ・共 催 ORGANIC RUN実行委員会
- ・エントリー者数 909人

(5) 渡良瀬遊水地フォトコンテスト

- ・主 催 渡良瀬遊水地フォトコンテスト実行委員会
- ・後 援 下野新聞社ほか
- ・賛 助 (一社) 関東地域づくり協会
- ・応募総数 245人(933点)
- ・入賞作品 最優秀賞1点、優秀賞1点、準優秀賞2点、入選8点、特別賞8点  
佳作30点
- ・展示会場 渡良瀬遊水地湿地資料館ほか

(6) 渡良瀬遊水地のファンクラブ「渡良瀬ナイツクラブ」発足に向けた取り組み

治水や利水、自然、歴史、レジャー・スポーツなど様々な要素を持つ今の渡良瀬遊水地をより良くするために行動し、“守り人”となり渡良瀬遊水地を保全し続け未来につなぐことを目的とした会員組織のファンクラブを4月に発足し、運営を開始した。

- ・会員数 一般会員 91人  
特別会員 4人  
サポート店 3店
- ・ナイツクラブ通信発送回数 5回

## 第6節 地域づくり推進課

### 〔総括概要〕

地域づくり推進課の主な分掌事務は、地域自治の推進、地域会議の運営支援、地域会議連絡調整会議の開催、まちづくり実働組織の認定、自治会との連絡調整、市民活動の推進、NPO法人の認証、市民活動推進事業費補助金の交付、とちぎ協働まっりの開催支援である。

地域自治の推進については、合併特例法による地域自治区が平成27年3月31日で終了したことから、柔軟な地域自治制度の運営を念頭に、市独自の栃木市地域づくり推進条例を制定し、地域会議とまちづくり実働組織を核とした新たな地域自治制度が平成27年4月1日からスタートした。

また、多様な地域の課題を効率的に解決するため、地域の住民が一定の枠内で予算の使い道を考える仕組みである「地域予算提案制度」により、当課所管の栃木地域の3つの地域会議から、今年度は合計10の事業を市長へ提案した。

自治会については、平成26年5月に岩舟地域が加わった栃木市自治会連合会の事務局として、自治会運営の円滑化を図った。

市民活動の推進については、市民活動推進の拠点であるとちぎ市民活動推進センター「くらら」において、市民活動に関する相談や情報の収集・提供及びボランティア団体の交流促進等を行うとともに、庁内における市民との協働を推進するため、全課に市民協働推進員を設置し、研修会等を開催した。

また、市民団体の主体的、公益的な市民活動を支援することを目的に、市民協働まちづくりファンド(基金)を設け、NPO団体を始めとする市民活動団体等の自立及び活性化をさらに促進するため、市民活動推進補助金“とちぎ夢ファーレ”事業を実施した。

さらに、市民自らが毎年テーマを掲げ、企画運営する「とちぎ協働まつり」を、実行委員会との共催により開催した。

また、NPO団体や企業、行政等が協働し、地域課題の解決に取り組む地域版プラットフォーム事業として、新市の一体感醸成を図るため、「めぎせ！とちぎふるさと子ども観光大使」や「栃木のとちぎ交流事業（バスツアー）」を実施した。

### 地域づくり推進係

#### 1 地域会議関係（栃木中央地域会議）

栃木中央地域会議は、18人の委員により下記の内容で実施した。

##### (1) 委員（任期 平成27年4月20日～平成29年3月31日）

区分	No.	氏名	備考
1号	1	若林 芳明	栃木第1地区自治会連合会
	2	臼井 義雄	栃木第4地区自治会連合会

	3	鈴木 林彌	栃木第6地区自治会連合会
	4	高瀬 淳	栃木商工会議所 青年経営者会
	5	杉山 栄	とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会
	6	村田 弘子	栃木地区女性会
	7	山口 真右	栃木市 PTA 連合会栃木中央ブロック
	8	青木 良一 (平成28年3月31日退任) 池添 亮 (平成28年4月21日委嘱)	栃木地区体育協会
	9	町田 爽起夫	栃木市第1区民生委員児童委員協議会
	10	木村 隆夫	栃木市認定農業者協議会
	11	中尾 秀美	栃木地区子ども会育成会連絡協議会
2号	12	佐山 正樹	学識経験を有する者
	13	大波 龍郷	
	14	石河 不砂	
3号	15	鬼塚 修	公募に応じた者
	16	下田 明範	
	17	渡邊 一浩	
	18	大浦 兼政	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時・場所	内 容
第1回	4月28日(木) 午後6時30分～ 市役所本庁舎庁議室	協議事項等 ・今年度の地域予算提案のスケジュールについて ・地域課題の抽出のためのラウンドテーブル 報告事項等 ・栃木市立小中学校適正配置基本方針の策定について
第2回	5月26日(木) 午後6時30分～ 市役所本庁舎正庁	協議事項等 ・地域課題の抽出のためのラウンドテーブル 報告事項等 ・平成27年度関東・東北豪雨災害に関する検証報告について
第3回	6月23日(木) 午後6時30分～ 市役所本庁舎正庁	協議事項等 ・地域課題の解決に向けたアイデアを整理する会議
第4回	7月28日(木) 午後6時30分～	協議事項等 ・地域予算事業を選ぶ会議

	市役所本庁舎正庁	報告事項等 ・平成28年度 地域自治交流会について
第5回	8月25日（木） 午後6時30分～ とちぎ蔵の街観光館 多目的ホール	協議事項等 ・地域予算事業計画書（案）について 報告事項等 ・新斎場建設スケジュールの見直しについて
第6回	9月26日（月） 午後6時30分～ 市役所本庁舎庁議室	協議事項等 ・地域予算事業計画書の内容確認について ・（仮称）いりふね・そのべ統合保育園名称選定会 議委員の推薦について 意見聴取事項 ・「後世に残したい栃木市の文化資源48選」に掲載 する地域の文化資源の選定について 報告事項等 ・旧栃木警察署跡地の土地利用について
第7回	11月24日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎正庁	協議事項等 ・「後世に残したい栃木市の文化資源48選」の意見 聴取に対する回答について ・栃木中央地域会議だよりについて
第8回	1月26日（木） 午後6時30分～ 市役所本庁舎正庁	協議事項等 ・まちづくり実働組織について 報告事項等 ・自転車の安全利用促進に関する意見交換について
第9回	3月21日（火） 午後6時30分～ 市役所本庁舎正庁	報告事項等 ・栃木市公共施設適正配置計画（案）について

(3) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を7月と12月の2回発行した。

- ・発行号数 第3号、第4号
- ・体 裁 A3版二つ折り 両面カラー刷り（第4号はA4版）
- ・発行部数 各14,100部

(4) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費
栃木中央地域花と緑のまちづくり事業	1,699 千円
栃木中央地域交通事故防止対策事業	438 千円
栃木城址の魅力再発見事業	447 千円
市の花「アジサイ」が咲き誇るまちなみ形成事業	886 千円
あいさつリーダー運動スタートアップ事業	100 千円

2 地域会議関係（栃木東部地域会議）

栃木東部地域会議は、16人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 平成 27 年 4 月 20 日～平成 29 年 3 月 31 日）

区分	No.	氏名	備考
1号	1	千葉 義弘 (平成 28 年 3 月 28 日退任) 内藤 實 (平成 28 年 5 月 13 日委嘱)	大宮地区自治会連合会
	2	大橋 哲夫	国府地区自治会連合会
	3	谷中 俊太郎	栃木商工会議所 青年経営者会
	4	五十嵐 記代子	大宮地区女性会
	5	倉持 好則	栃木市 PTA 連合会栃木東部ブロック
	6	神戸 透	栃木市体育協会第 12 支部
	7	島田 秀夫 (平成 28 年 11 月 30 日退任) 荒川 直巳 (平成 28 年 12 月 22 日委嘱)	栃木市第 12 区民生委員児童委員協議会
	8	大山 恵久	栃木市認定農業者協議会
	9	田中 雅人 (平成 28 年 3 月 28 日退任) 武政 晃 (平成 28 年 5 月 13 日委嘱)	国府地区子ども会育成会連絡協議会
	10	後藤 英雄 (平成 28 年 3 月 28 日退任) 埴生 才喜 (平成 28 年 5 月 13 日委嘱)	栃木地区交通安全協会国府支部
2号	11	荻島 哲	学識経験を有する者
	12	柏崎 章吉	
	13	神田 誠司	
3号	14	柏崎 桂二	公募に応じた者
	15	竹澤 克元	
	16	藤本 紀子	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時・場所	内 容
第1回	4月27日（水） 午後7時～ 大宮公民館大交流室	協議事項等 ・平成 28 年度地域予算提案について 報告事項等 ・栃木市立小中学校適正配置基本方針の策定について

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木市都市計画マスタープラン（改訂版）について</li> </ul>
第2回	5月25日（水） 午後7時～ 国府公民館小会議室	<p>協議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度地域予算提案について</li> </ul> <p>報告事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度関東・東北豪雨災害に関する検証報告について</li> <li>・地域協議会等から提出された意見に対する市の対応状況について</li> </ul>
第3回	6月22日（水） 午後7時～ 大宮公民館大交流室	<p>協議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度地域予算提案について</li> <li>・認定まちづくり実働組織について</li> <li>・栃木東部地域会議だよりについて</li> </ul>
第4回	7月27日（水） 午後7時～ 国府公民館小会議室	<p>協議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度地域予算提案について</li> <li>・今後の地域予算提案について</li> <li>・まちづくり実働組織について</li> </ul>
第5回	9月28日（水） 午後7時～ 国府公民館小会議室	<p>協議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度地域予算事業計画書（案）について</li> <li>・栃木東部地域会議だより（案）について</li> </ul> <p>意見聴取事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「後世に残したい栃木市の文化資源48選」に掲載する地域の文化資源の選定について</li> </ul>
第6回	11月22日（火） 午後7時～ 大宮公民館大交流室	<p>協議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『後世に残したい栃木市の文化資源48選』に掲載する地域の文化資源の選定について」の回答について</li> </ul> <p>報告事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度地域予算事業計画書について</li> <li>・栃木東部地域会議だよりについて</li> </ul>
第7回	1月25日（水） 午後7時～ 国府公民館小会議室	<p>協議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次期地域会議委員について</li> <li>・栃木市斎場再整備検討委員会委員の推薦について</li> <li>・まちづくり実働組織について</li> </ul>
第8回	3月22日（水） 午後7時～ 大宮公民館大交流室	<p>協議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度の会議開催予定について</li> </ul> <p>報告事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木市公共施設適正配置計画（案）について</li> </ul>

(3) 意見書の提出

・該当なし

(4) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を10月に発行した。

- ・発行号数 第3号
- ・体裁 A4版 両面カラー刷り
- ・発行部数 7,000部

(5) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費
下野国庁まつり舞台等整備事業	2,624 千円
下野国庁跡整備事業	426 千円

3 地域会議関係（栃木西部地域会議）

栃木西部地域会議は、16人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 平成 27 年 4 月 20 日～平成 29 年 3 月 31 日）

区分	No.	氏名	備考
1号	1	癸生川 孔章	吹上地区自治会連合会
	2	関口 茂一郎	皆川地区自治会連合会
	3	浅野 照男	寺尾地区自治会連合会
	4	小林 雄一	栃木商工会議所 青年経営者会
	5	大塚 正江	吹上地区女性会
	6	寺内 富士男	栃木市 PTA 連合会栃木西部ブロック
	7	大阿久 安弘	吹上地区体育協会
	8	鯉沼 政江 (平成 28 年 11 月 30 日退任) 縫村 庫子 (平成 29 年 12 月 1 日委嘱)	栃木市第 11 区民生委員児童委員協議会
	9	野原 保	栃木市認定農業者協議会
	10	大阿久 妙子	栃木地区交通安全協会交通安全皆川支部女性部
2号	11	大橋 利隆	学識経験を有する者
	12	酒巻 幸夫	
	13	飯塚 昌宏	
3号	14	大島 千恵子 (平成 28 年 7 月 6 日退任)	公募に応じた者
	15	臼倉 由美子	
	16	鯉沼 恵子	

## (2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時・場所	内 容
第1回	4月19日（火） 午後7時～ 吹上公民館大交流室	報告事項等 ・栃木市立小中学校適正配置基本方針の策定について
第2回	5月24日（火） 午後7時～ 寺尾公民館大交流室	協議事項等 ・まちづくり実働組織について 報告事項等 ・平成27年度関東・東北豪雨災害に関する検証報告について
第3回	6月28日（火） 午後7時～ 吹上公民館大交流室	協議事項等 ・まちづくり実働組織について ・平成28年度地域予算について ・平成29年度地域予算について
第4回	7月26日（火） 午後7時～ 皆川公民館大研修室	協議事項等 ・平成28年度地域予算について ・平成29年度地域予算について
第5回	8月23日（火） 午後7時～ 寺尾公民館大交流室	災害対策のため中止
第6回	9月27日（火） 午後6時30分～ 皆川公民館大研修室	協議事項等 ・平成28年度地域予算について ・平成29年度地域予算について 意見聴取事項 ・「後世に残したい栃木市の文化資源48選」に掲載する地域の文化資源の選定について
第7回	10月25日（火） 午後6時30分～ 吹上公民館大交流室	協議事項等 ・次期地域会議委員について ・平成28年度地域予算について ・平成29年度地域予算について
第8回	11月22日（火） 午後7時～ 皆川公民館大研修室	中止
第9回	2月21日（火） 午後6時30分～ 寺尾公民館大交流室	協議事項等 ・地域予算について 報告事項等 ・栃木市公共施設適正配置計画（案）について
第10回	3月21日（火） 午後7時から	協議事項等 ・地域予算について

## (3) 部会の開催状況

- ・該当なし

## (4) 意見書の提出

- ・該当なし

## (5) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を1月に発行した。

- ・発行号数 第3号
- ・体裁 A4版 両面カラー刷り
- ・発行部数 5,000部

## (6) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費
栃木西部地域交通事故防止対策事業	406 千円
プロジェクター購入事業	1,296 千円
ふるさと看板設置事業	1,160 千円

## 4 地域会議連絡調整会議

## (1) 地域会議連絡調整会議

各地域会議の会長を構成員とする地域会議連絡調整会議により、地域会議の活動等に関する調整及び連絡を行った。

構成員

会長	赤澤 美智子	(大平地域会議会長)
副会長	大塚 孝司朗	(西方地域会議会長)
構成員	佐山 正樹	(栃木中央地域会議会長)
	柏崎 章吉	(栃木東部地域会議会長)
	癸生川 孔章	(栃木西部地域会議会長)
	小曾根 慎一	(藤岡地域会議会長)
	三室 一男	(都賀地域会議会長)
	渡辺 仁一	(岩舟地域会議会長)

## (2) 栃木市地域自治交流会

地域会議委員相互の情報交換と地域間の交流を促進し、地域づくり活動の活性化を図るため、地域会議連絡調整会議の主催による地域自治交流会を実施した。

- ・実施日 10月8日(土)
- ・会場 西方総合文化体育館 サブアリーナ
- ・参加者 地域会議委員 62人
- ・内容 地域予算事業計画書の提出  
研修会 「対話によるまちづくり」  
講師 地域づくりコーディネーター 水畑順作 氏

## 5 まちづくり実働組織の認定

まちづくり実働組織は、地域内の多くの各種団体や住民等が構成員となり、地域会議と連携しながら、地域の課題解決や地域活性化のための実践活動に取り組む組織である。

また、一定の要件を満たすことで、市長の認定を受け、市の助成を受けることが可能であり、今年度は以下の3組織を実働組織として認定した。

(1) 名 称 「吹上地区まちづくり協議会」

代 表 者 酒巻 幸夫

構成団体 自治会連合会、消防団、消防協力会、交通安全協会、クリーン推進連、女性会、地区社協、民児協、長寿会、体育協会等

(2) 名 称 「寺尾まちづくり協議会」

代 表 者 飯塚 昌宏

構成団体 自治会連合会、消防団、消防協力会、交通安全協会、女性会、地区社協、民児協、文化協会、体育協会、地域振興協議会等

(3) 名 称 「にしかたわくわく隊」

代 表 者 柳澤 恵子

構成団体 文化協会、経済同友会、体育協会、自治会連合会

## 6 自治会関係

市全域の自治会相互の連絡調整を図り、地域間の情報を交換した。また、自治会組織の強化を図るため、栃木市自治会連合会の事務局として、地域住民の福祉の向上に寄与する各種活動への助成、市政への協力を得るための連絡を行うとともに、栃木地域においてはまちづくり懇談会を支援した。

### (1) 自治会活動の推進

#### ア 単位自治会の把握

次年度自治会長名簿の取りまとめ

- ・期 間 平成 28 年 2 月～5 月
- ・対 象 173 自治会（栃木地域）

#### イ 自治会報償金の支出

- ・各単位自治会の世帯数調査（基準日 4 月 1 日現在）
- ・報償金の支出  
2 月 22 日 支払い 472 件

### (2) 栃木市自治会連合会（事務局）

#### ア 組織構成

- ・組 織 市内全地域の 17 地区、472 単位自治会が加入
- ・役 員 会長 1 人、副会長 5 人、会計 2 人、監事 2 人、理事 21 人  
（総会にて決定、任期 2 年）

#### イ 会議等

##### (7) 設立総会・自治会功労者表彰式

- ・実施日 5 月 30 日（月）

- ・会 場 栃木文化会館
- ・出席者 238 人
- ・内 容 栃木市自治会連合会通常総会 議事  
功労者表彰式（特別功労者表彰 7 人、功労者表彰 28 人）

(イ) 役員会

第 1 回	5 月 11 日（水）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 28 年度通常総会について</li> <li>・自治会加入促進について</li> <li>・新役員の選出について</li> <li>・各種委員会委員等の推薦について</li> </ul>
第 2 回	6 月 30 日（木）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくり懇親会ふれあいトークについて</li> <li>・役員視察研修について</li> </ul>
第 3 回	8 月 31 日（水）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木市防災対策推進報告会の開催について</li> <li>・役員視察研修会について</li> <li>・栃木市自治会連合会だよりについて</li> <li>・「栃木市における自治会加入促進等に関する協定」について</li> <li>・熊本地震義援金送金について</li> </ul>
第 4 回	10 月 20 日（木）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木市地域支え合い活動について</li> <li>・自治会長交流研修会について</li> </ul>
第 5 回	12 月 21 日（水）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木市地域支え合い活動について</li> <li>・自治会加入促進について</li> <li>・回覧板について</li> </ul>
第 6 回	3 月 22 日（水）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木市自治会連合会旅費支給規程について</li> <li>・平成 29 年度事業予定（案）について</li> <li>・平成 29 年度収支予算（案）について</li> </ul>

(ウ) まちづくり懇談会（栃木地域）

開催日	会場
8 月 1 日（月）	第 5 地区コミュニティセンター（栃木第 1・5 地区）
8 月 4 日（木）	皆川公民館（皆川地区）
8 月 9 日（火）	第 4 地区コミュニティセンター（栃木第 2・3・4 地区）
8 月 10 日（水）	寺尾公民館（吹上・寺尾地区）
8 月 18 日（木）	国府公民館（大宮・国府地区）
8 月 22 日（月）	第 6 地区コミュニティセンター（栃木第 6・7 地区）

(エ) 役員視察研修会

- ・実施日 9 月 29 日（木）
- ・場 所 群馬県沼田市
- ・内 容 沼田市職員の案内のもと、沼田市の文化資源を見学
- ・出席者 自治会連合会役員 23 人

(オ) 自治会長研修大会

- ・実施日 11月18日(金)
- ・場 所 サンプラザ
- ・内 容 演題 「魅力的な自治会 自治会の加入率アップ・マンネリ打破！」  
講師 合同会社フォーティR&C 代表 水津 陽子 氏

(カ) 栃木県自治会連合会事業への参加

- ・参加事業
  - a 常任理事会・定期総会・交流研修会(佐野市 ホテルサンルート佐野)
  - b 先進都市視察研修(群馬県高崎市)
  - c 全国自治会連合会宮城県仙台大会(宮城県仙台市)
  - d 会長研修大会(宇都宮市 栃木県総合文化センター)
    - ・内 容 表彰式 栃木県自治会活動功労者知事表彰  
栃木県自治会連合会自治振興功労者表彰
    - 研修会 演題 「地域防災とは 東日本大震災、あの日あの時」  
講師 Y Y防災ネット 代表 吉田 亮一 氏
    - ・参加者 市内自治会長、県内各市町自治会役員(約500人)
  - e 県南ブロック会議(下野市 道の駅しもつけ)

(キ) 新春賀詞交歓会

- ・実 施 日 1月5日(木)
- ・会 場 サンプラザ
- ・主催団体 当連合会、市、市議会、商工会議所、下野農業協同組合  
ほか5団体

市民協働推進係

1 市民活動の推進

市民による公益的な社会貢献活動を支援するため、次の事業を行った。

(1) 市民活動推進センター

とちぎ市民活動推進センター「くらら」の管理運営を、指定管理者制度により特定非営利活動法人ハイジに委託し、市民活動に関する相談や情報の収集・提供及びボランティア団体の交流促進等を実施した。

ア 登録数

- ・団体 264 団体

イ 運営委員会の開催

実施日	場 所	出席者(人)
3月8日(水)	市民活動推進センター	12

ウ 利用状況

来館者(人)	会議室使用		作業室使用(人)	相談件数(件)	印刷回数(回)
	団体数	人数			
16,738	570	6,453	2,244	369	816

エ ホームページ閲覧 14,133 件  
 オ 情報紙発行 毎月 2,000 部発行  
 カ 広報とちぎ（5月号）へ情報紙折込み 全戸配布

(2) 特定非営利活動法人の認証等

栃木県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例に基づき、平成 19 年度から権限移譲を受け、特定非営利活動促進法及び県の特定非営利活動促進法施行条例に基づく特定非営利活動法人の設立、解散及び合併の認証等の事務を行っている。

・ 取扱件数 (単位：件)

設立	解散	定款変更	役員変更受付	事業報告書等受付
2	1	5	17	39

(3) 市民協働推進員の設置及び研修会等の開催

庁内における市民との協働を推進するため、各課に市民協働推進員を設置するとともに、行政と市民との協働に関する意識の更なる向上を目指し、研修会等を開催した。

・ 協働推進研修会

対象者	実施日	場所	出席者（人）
市民・職員	6月24日（金）	国府公民館	73
市民・職員	11月15日（火）	国府公民館	72

(4) 市民活動支援事業

NPO団体を始めとする市民活動団体等の自立及び活性化を更に促進するため、市民協働まちづくりファンド（基金）を設け、主体的・公益的な活動を行う市民団体に市民活動推進事業費補助金“とちぎ夢ファーレ”事業により活動経費の一部を助成した。

- ・ 助成団体数 28 団体
- ・ 助成総額 4,900,000 円
- ・ 寄附件数 6 件（この他にふるさと応援寄附あり）
- ・ ファンド（基金）への積立て

種別	金額（円）	備考
市民・企業からの寄附金	1,874,860	内 890,500 円はふるさと応援寄附より
積立金利息	8,046	
合計	1,882,906	

(5) とちぎ協働まつり

「みんなですすめる明るい豊かなまちづくり」を理念として、協働の活性化・推進を目的に、さまざまな市民が集い、毎年テーマを掲げ、市民自ら作り上げていくイベントとして、「とちぎ協働まつり 2016」を、とちぎ協働まつり実行委員会との共催により開催した。

- ・ 実施日 10月23日（日）
- ・ 会場 栃木市総合運動公園
- ・ テーマ 『共に』
- ・ 来場者 7,000 人

## 2 市民総合賠償補償保険制度の実施

市民総合賠償補償保険制度とは、市が所有、使用、管理する施設の瑕疵及び市の業務遂行上の過失に起因する法律上の損害賠償責任を負う場合の損害を総合的に補てんする賠償責任保険並びに市が主催する行事等に参加している住民の急激かつ偶然な外来の事故について、法律上の損害賠償責任の有無に関係なく、市が支払う補償金（見舞金）を補てんする補償保険により構成されている制度であり、全国市長会が加入市を被保険者とする団体保険契約を損害保険会社と締結して実施した。

### ・ 支払状況

保険の種類	支払件数(件)	支払金額（円）
損害賠償請求	2	164,969
補償金	6	170,000

## 3 市民活動補償制度の実施

市民活動補償制度とは、市民により自主的に構成された市民団体やその指導者が行う地域住民活動、青少年育成活動、社会福祉・社会奉仕活動、社会教育活動等で、本来の職場を離れて基本的に無報酬で行う継続的、計画的及び臨時的な実践活動中の事故について、指導者が賠償責任を負う場合の損害を補てんする賠償責任保険並びに指導者等や参加者の活動中に発生した急激かつ偶然な外来の事故について見舞金を支給する制度であり、市が保険会社と締結して実施した。

### ・ 支払状況

保険の種類	支払件数(件)	支払金額（円）
損害賠償請求	—	—
補償金	6	1,063,000

## 4 地域版プラットフォーム事業

NPO等（NPO法人、ボランティア団体、公益法人、社会福祉法人、学校法人、地縁組織、協同組合等）、企業、行政を含むメンバーでプラットフォームを構成し次の事業を実施した。

### (1) 新市の一体感の醸成事業

合併後の新市において、多くの市民にそれぞれの地域の魅力を知ってもらうため、各地域を訪れて地域資源の再発見をする事業及び小学生を対象に市の良さを知り発信する人材を育てる事業を実施した。

#### ア 栃木のとちぎ交流事業

コース	実施日	テーマ等	参加者数（人）
第1回【藤岡・岩舟方面】	5月23日(月)	各地域の資源を再発見	23
第2回【栃木地域】	11月8日(火)	各地域の資源を再発見	25

#### イ めがせ！とちぎふるさと子ども観光大使事業

コース	実施日	内容	参加者数(人)
第1回【大平地域】	6月25日(土)	大中寺七不思議伝説と座禅を体験	小学生 47
第2回【藤岡地域】	7月9日(土)	渡良瀬遊水地の自然を体験	小学生 45
第3回【岩舟地域】	9月3日(土)	岩舟でブドウ狩り体験	小学生 46
第4回【栃木地域】	10月1日(土)	出流山満願寺の歴史と自然体験	小学生 38
第5回【都賀地域】	10月15日(土)	都賀大柿で秋の里山体験	小学生 32
第6回【西方地域】	11月19日(土)	西方の民話とそば打ち体験	小学生 53
第7回【認定式】	12月10日(土)	神明宮教室及びとちぎふるさと子ども 観光大使認定証授与式	小学生 63 (認定者:65)

## 第7節 大平地域づくり推進課

### 〔総括概要〕

大平地域づくり推進課の主な分掌事務は、地域会議、広報広聴、自治会、庁舎・共用車の管理、OA機器等の備品の管理に関することである。

平成27年4月1日より栃木市地域づくり推進条例に基づいた、地域自治制度がスタートし、地域会議とまちづくり実働組織を核とした地域づくりが始まった。

平成28年度は、地域の課題を効率的に解決するため、地域の住民が一定の枠内で予算の使い道を考える「地域予算提案制度」で提案された3つの事業を実施した。

また、まちづくり実働組織の立ち上げに向けて、宇都宮大学より講師を迎え、勉強会を開催し、課題となる点やその解決法を、先進事例や意見交換等を交えて学んだ。

広聴事業については、市民から市政に対する意見や提案を直接聴くため、まちづくり懇談会ふれあいトークを開催した。

自治会については、大平地域自治会連合会の事務局として自治会長研修会や視察研修会等の各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

庁舎及び付属施設の管理については、主に冷暖房管理及び節電対策並びに施設保全の各種業務委託等を行った。

### 地域づくり推進係

#### 1 地域会議関係（大平地域会議）

大平地域会議は、17人の委員により下記の内容で実施した。

##### (1) 委員（任期 平成27年4月20日～平成29年3月31日）

区分	No.	氏名	備考
1号委員	1	伊藤 宏幸	大平地区体育協会
	2	熊倉 匡志	栃木市幼稚園PTA連合会
	3	佐山 幸子	栃木市大平女性団体連絡協議会
	4	清藤 良人	大平地域自治会連合会
	5	関根 淑子	大平地区社会福祉協議会
	6	中島 豊和	栃木市PTA連合会大平ブロック
	7	稗田 真純	大平地域まちづくり団体連絡協議会
	8	藤崎 英治	大平町商工会
	9	山田 義久	栃木市認定農業者協議会
2号委員	10	赤澤 美智子	学識経験を有する者
	11	小林 明彦	

	12	高際 悦子	
	13	富山 勝也	
3号委員	14	大類 昭子	公募に応じた者
	15	黒田 愛美子	
	16	平井 良三	
	17	藤原 美恵子	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時・場所	内 容
第1回	4月28日（木） 午後6時30分～ 大平総合支所 第三会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【報告事項】 栃木市立小中学校適正配置基本方針について</li> <li>・【報告事項】 平成28年度組織機構改編に伴う災害時における総合支所の体制について</li> <li>・平成28年度大平地域会議スケジュールについて</li> <li>・地域予算提案制度取扱事業について</li> <li>・平成27年度地域予算提案制度取扱事業の検討結果について</li> <li>・意見書の検討について</li> </ul>
第2回	5月26日（木） 午後6時30分～ 大平総合支所 第三会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意見書の検討について</li> <li>・平成28年度地域予算提案制度取扱事業について</li> </ul>
第3回	6月23日（木） 午後6時30分～ 大平総合支所 第三会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリーン大平強化事業について</li> <li>・平成28年度地域予算提案制度取扱事業について</li> </ul>
第4回	7月28日（木） 午後6時30分～ 大平総合支所 第三会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域予算提案制度取扱事業について</li> </ul>
第5回	8月25日（木） 午後6時30分～ 大平総合支所 第三会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大平運動公園ウォーキングコース等整備事業の素案について</li> </ul>
第6回	9月23日（金） 午後6時30分～ 大平総合支所 第三会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【意見聴取】 「後世に残したい栃木市の文化資源48選」に掲載する地域の文化資源の選定について</li> <li>・大平運動公園ウォーキングコース等整備事業の素案について</li> </ul>
第7回	12月7日（水）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【意見聴取】 「後世に残したい栃木市の文化資源</li> </ul>

	午後6時30分～ 大平総合支所 第三会議室	48選」に掲載する地域の文化資源の選定について
第8回	2月23日（木） 午後6時30分～ 大平総合支所 第三会議室	・【情報提供】栃木市公共施設適正配置計画（案） について
第9回	3月24日（金） 午後5時～ 大平総合支所 第三会議室	・平成29年度実施栃木市地域予算提案事業実施の ための財政的措置について ・平成29年度大平地域会議委員（案）について

(3) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を8月と1月、3月の3回発行した。

発行号数	体 裁	発行部数（部）
第4号	A4版両面白黒刷り	9,200部
第5号	A3版両面カラー刷り	9,400部
第6号	A4版両面カラー刷り	9,400部

(4) 地域予算提案制度 実施事業

事業名	事業費
大平地域交通事故防止対策事業	356,400円
大平運動公園ウォーキングコース等整備事業	1,995,246円
晃石山ビューポイント整備事業	834,894円

2 まちづくり実働組織設立に向けた取組み

栃木市地域づくり推進条例に基づいた、まちづくり実働組織を立ち上げるに当たり、宇都宮大学より講師を招いての勉強会を開催し、課題となる点やその解決法等を、先進事例や意見交換等を交えて学んだ。

回数	開催日時	場 所	参加者数(人)
第1回	12月21日(水) 午後6時30分～	大平総合支所 第一・第二会議室	27
第2回	2月3日(金) 午後5時～	大平総合支所 第一・第二会議室	27
第3回	3月4日(土) 午後6時～	大平総合支所 第一・第二会議室	30

3 広聴関係

(1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

市民参加のまちづくりを推進するため、直接対話により、市民から意見、提案等を聴き、市民の声を今後の市の行政経営に生かす目的で実施した。

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前質問数(件)	フリートーク数(人)	自治会数	参加者数(人)
1	10月3日(月)	大平公民館	富田 1~8、西山田 1~3、下皆川 1~2、日立、中央町第1	1	4	15	53
2	10月6日(木)	大平東地区公民館	横堀、牛久、上牛久、川連、土与、蔵井、真弓(西、南、東、中)、下高島、上高島、中央町第2、北武井	11	14	14	87
3	10月7日(金)	大平隣保館	新 1~4、西野田 1~2、榎本(荒町、上下、旭)、西水代(上 1~3、下、瓜畑)、伯仲(北、南、西)	3	12	17	60
合 計				15	30	46	200
				45			

#### 4 まちづくり関係

##### (1) ホームページ「フル里ポータルサイト」管理運営の委託

大平地域への来訪者に向けた情報発信手段として、フルーツ狩りや里山体験を紹介するホームページの管理運営をおおひらコンシェルジュに委託した。

##### (2) 大平地域まちづくり団体連絡協議会

大平地域内のまちづくりに関連する団体相互が交流し、活動の情報及び課題を共有することで、相互の理解と協力を深め、各団体が更なる広がりを持ったまちづくり活動を展開することを目的とする。

##### ア 組織構成

##### (ア) 組織

No.	団体名
1	おおひらコンシェルジュ
2	NPO法人太平山南山麓友の会
3	大平町観光案内ボランティアの会
4	NPO法人自然と人間の森おおひら
5	富田地区中心市街地商業振興会
6	まちの駅ネットワークおおひら

##### (イ) 役員

- ・会長1人、副会長1人、幹事4人

イ 会議

(7) 総会

- ・実施日 9月28日(水)
- ・大平総合支所第一・第二会議室
- ・出席者 10人
- ・内容 平成27年度事業報告について  
平成28年度事業計画について  
規約の改正について  
役員の選出について

5 自治会関係

地域住民の福祉の向上に寄与することを目的とし各種事業を支援し、大平地域自治会連合会の事務局として自治会運営の円滑化を図った。

(1) 自治会との連絡調整

ア 自治会長名簿の作成

次年度の自治会長及び担当戸数等を連絡してもらい、自治会内の班及び戸数等を記載した名簿を作成

- ・受付期間 2月～3月
- ・対象自治会 46自治会

(2) 大平地域自治会連合会（事務局）

ア 組織構成

(7) 組織

- ・単位自治会 46自治会

(イ) 役員

- ・会長1人、副会長2人、幹事3人、顧問3人

イ 会議

(7) 定期総会

- ・実施日 4月15日(金)
- ・場所 大平公民館 第1・第2会議室
- ・出席者 45人
- ・内容 平成28年度事業計画・収支予算について  
役員の選出について等

(イ) 役員会

回数	開催日	内容
第1回	6月7日(火)	・主な行事予定について ・自治会長研修会について ・先進地視察研修会について
第2回	10月20日(木)	・自治会長研修会について

		・視察研修の実施について
第3回	2月13日(月)	・平成29年度総会について ・大平地域会議委員の推薦について ・顧問について

ウ 主な事業

(7) 自治会長研修会

- ・実施日 8月4日(木)
- ・場 所 日立栃木クラブ晃南
- ・内 容 まちの未来に向けた一人一人が主役のまちづくりについて
- ・出席者 53人

(イ) 視察研修会

- ・実施日 12月12日(月)～13日(火)
- ・視察地 静岡県富士市
- ・内 容 富士市の自主防災会の組織と活動事例について
- ・出席者 18人

(ウ) 自主事業

単位自治会の組織強化と活動の活性化を図るため、交付金制度に基づき全46自治会に活動費を助成した。

(エ) 栃木市自治会連合会関係

栃木市自治会連合会総会、役員会等に参加し、各地域連合会との連絡調整を図った。

6 太平山麓エリアの観光拠点まちづくり事業

地域特性を最大限に引き出し、太平山の南山麓エリアを一大観光拠点としていくための調査・検討の結果を基に事業推進に向けた検討を行う「太平山麓エリアの観光拠点まちづくり推進事業」に伴う研修会を開催した。

また、太平山南山麓エリアの将来的なワイナリー事業を見据えた先進地視察を実施した。

(1) 研修会の開催

- ・実施日 3月7日(火)
- ・場 所 かかしの里
- ・内 容 とちぎの6次産業化についての講話及び懇談会
  - ・講師 栃木6次産業化サポートセンター  
6次産業化実践アドバイザー 小林 俊夫 氏

(2) 先進地視察会の実施

ア 第1回

- ・実施日 4月22日(金)
- ・視察地 (株)秩父ファーマーズファクトリー
- ・参加者 23人

イ 第2回

- ・実施日 11月1日(火)
- ・視察地 奥利根ワイナリー
- ・参加者 14人

7 文書発送関係

後納郵便発送件数 91,010件

8 情報系パソコンの整備状況

(単位：台)

課 名 等		パソコン配備台数
大平地域づくり推進課	地域づくり推進係	8
大平市民生活課	市民係	11
	生活環境交通係	3
	保健福祉係	6
大平産業振興課	農林振興係	7
	商工観光係	4
地域包括ケア推進課	大平地域包括支援センター	6

9 電算処理業務の委託契約

業 務 名	委託金額 (円)
庁内イントラネットGISシステム保守業務	518,400
合 計	518,400

10 庁舎及び附属施設等の管理事務業務

大平総合支所庁舎の冷暖房運転管理及び節電管理を行った。

- ・実施内容 エコオフィス対策  
大型空調機による冷房運転と同時にピーク電力削減対策  
ボイラー運転による暖房運転

11 庁舎内の業務委託

業 務 名	委託金額 (円)
大平総合支所常駐清掃業務	1,231,200
大平総合支所機械警備業務	1,034,208
大平総合支所定期清掃業務	712,800
大平総合支所庁舎内空調設備(冷暖房)定期保守点検業務	561,600
大平総合支所庁舎内電話交換設備保守業務	492,480
その他業務委託件数 8件	952,380
合 計	4,984,668

12 庁舎内の修繕工事等

工 事 名 等	工事金額 (円)
大平総合支所別館屋上防水改修工事	413,942
大平総合支所レイアウト変更に伴う電話設備工事	178,632
その他修繕工事件数	296,700
合 計	889,274

13 支所整備工事等

工 事 名 等	工事金額 (円)
大平総合支所危険箇所補修工事	3,661,200
大平総合支所別館設備機器等撤去工事	1,479,600
大平総合支所下水道接続工事	844,308
合 計	5,985,108

14 支所管内の光熱費等の管理に関する事務

総合支所管内の光熱費等の管理を実施した。

区 分	使用量	金額 (円)	備 考
電 気	180,992.0 kWh	3,683,313	大平総合支所、車両センター
水 道	1,000.0 m <sup>3</sup>	139,200	大平総合支所、車両センター
ガ ス	86.6 m <sup>3</sup>	58,653	大平総合支所
ガソリン	1,987.1 ℓ	244,910	共用車等
軽 油	5,313.0 ℓ	540,255	市有バス等
A 重 油	11,000.0 ℓ	1,035,763	大平総合支所
灯 油	570.0 ℓ	44,040	大平総合支所
合 計		5,746,134	

15 大平総合支所(仮)駐車場の駐車に関する管理

・実施内容 不適切駐車(通勤目的駐車車両)抑制のために、北側出入口2か所についてチェーンによる夜間閉鎖(平日;18:00~翌日8:00、土日祝日;一般開放)を実施した。

また、駐車場内落ち葉の撤去作業を行った。

16 共用車管理状況

区 分	数 量 (台)
普通乗合 (大型バス 42人)	1
普通乗用	3
小型乗用	-

軽乗用	4
小型貨物	1
軽貨物	1
合 計	10

17 市有バスの運行

(単位：回)

区 分	日帰り運用	宿泊運用	合 計
市 内	57	-	57
市 外	28	-	28
県 外	42	6	48
合 計	127	6	133

## 第8節 藤岡地域づくり推進課

### 〔総括概要〕

藤岡地域づくり推進課の主な分掌事務は、地域まちづくりセンター、広報広聴事業、地域内施策・調整、市民活動支援、自治会、文書管理、庁舎・公用車・庁用事務用品・OA機器の管理である。

地域まちづくりセンターとして地域会議の事務局を担当し、地域会議からは、「地域予算提案制度」により2つの事業を市長に提案するとともに、特に地域性の高い案件についての意見聴取事項の検討及び回答を行った。まちづくり実働組織については、地域の各種団体等により組織されたまちづくり実働組織「ハートランドまちづくり隊」の設立及び運営支援を行った。

広聴業務では、市政に対する市民の声を行政に反映するため、直接対話によるまちづくり懇談会ふれあいトークを3回実施した。

地域内施策・調整としては、まちづくり事業と地域情報の発信を核とした地域振興を図った。

自治会については、藤岡地域自治会連合会の事務局として各種事業の支援を行った。

庁舎・公用車・庁用事務用品・OA機器の管理では、藤岡総合支所内での維持・集中管理を行い、事務の効率化と経費削減に努めた。

### 地域づくり推進係

#### 1 地域会議関係

藤岡地域会議は、16人の委員により下記の内容で実施した。

##### (1) 委員（任期 平成27年4月20日～平成29年3月31日）

区分	No.	氏名	備考
1号委員	1	飯塚 俊	藤岡地区社会福祉協議会
	2	井岡 治（4月25日 退任）	藤岡地域自治会連合会
		山土家 力（5月13日 委嘱）	
	3	池田 昇	栃木市認定農業者協議会
	4	石川 悦史	藤岡町商工会
	5	小笠原 義仁	藤岡地区体育協会
	6	小曾根 慎一	藤岡まちづくり委員会
	7	斎藤 久実（3月31日 退任）	藤岡町子ども会育成会連絡協議会
関口 定幸（4月21日 委嘱）			
8	田熊 豊和（5月25日 退任）	栃木市PTA連合会藤岡ブロック	
	田中 潤（6月17日 委嘱）		

	9	田村 孝子	藤岡女性団体連絡協議会
2号委員	10	毛塚 麻由美	学識経験を有する者
	11	酒井 一則	
	12	福地 智子	
	13	山士家 光幸	
3号委員	14	田中 廣	公募に応じた者
	15	萩原 繁	
	16	町田 佳子	

(2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	4月26日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 栃木市立小中学校適正配置基本方針について(教育総務課報告)</li> <li>・ 平成28年度組織機構改編に伴う災害時における総合支所の体制について(危機管理課報告)</li> <li>・ 栃木市都市計画マスタープラン(改訂版)について(都市計画課情報提供)</li> <li>・ 平成28年度藤岡地域会議開催日程について</li> <li>・ 藤岡地域の課題の抽出と事業(案)の選択について(地域予算提案制度)</li> </ul>
第2回	5月24日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 渡良瀬712「20の誓い」アクションプランについて(遊水地課情報提供)</li> <li>・ 平成27年度提案事業の実施について(地域予算提案制度)</li> <li>・ 平成28年度提案事業について(地域予算提案制度)</li> <li>・ まちづくり実働組織について</li> </ul>
第3回	6月28日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成27年度提案事業の実施について(地域予算提案制度)</li> <li>・ 平成28年度提案事業について(地域予算提案制度)</li> <li>・ まちづくり実働組織について</li> </ul>
第4回	7月26日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業計画書案について(地域予算提案制度)</li> </ul>
第5回	9月27日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「後世に残したい栃木市の文化資源48選」に掲載する地域の文化資源の選定について(文化課意見聴取)</li> <li>・ 平成27年度提案事業の進捗状況について(地域</li> </ul>

		予算提案制度)
第6回	11月22日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	・地域予算提案制度について
第7回	3月28日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	・栃木市公共施設適正配置計画(案)について(公共施設再編課情報提供) ・まちづくり実働組織認定申込について(地域づくり推進課意見聴取) ・地域予算提案事業計画書にかかる予算措置の結果について

(3) 部会の開催状況

地域会議の内部組織として総務産業建設部会及び教育民生部会が設置され、下記のとおり開催した。

回数	部会	開催日時、場所	内容
1	合同部会	4月12日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所旧議会棟	平成28年度提案分地域予算提案制度事業計画について
2	総務産業建設部会	5月31日(火) 午後6時30分～ 藤岡総合支所別館会議室	地域予算提案制度について
3	合同部会	6月18日(土) 午前10時～ 藤岡遊水池会館大会議室	まちづくり実働組織設立準備会

(4) 藤岡地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容等を地域の市民にお知らせするため、「藤岡地域会議だより」を計3回発行した。

- ・発行号数 第4号、第5号、第6号
- ・体裁 A3版二つ折り 両面カラー刷り(第4号)  
A4版 片面白黒刷り(第5号)  
A4版 両面白黒刷り(第6号)
- ・発行部数 各4,900部

(5) 地域予算提案事業の概要

(単位：千円)

事業名	事業費
道の駅みかもギャラリースペース整備・地域住民総アーティスト事業	1,414
わたらせふれあい農園整備・利用者支援事業	1,456

2 まちづくり実働組織関係

地域の各種団体等により組織されたまちづくり実働組織設立準備会及び同会を母体として設立されたまちづくり実働組織「ハートランドまちづくり隊」の支援を行った。

### 3 広聴関係

#### (1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

市政に対する市民の声を行政に反映するため、直接対話によるまちづくり懇談会を実施した。

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前 質問数	フリー トーク 数	自治 会数	参加 者数 (人)
1	10月14日(金)	部屋地区公民館	部屋、新波、石川、 帯刀、緑川、西前原、 蛭沼、富吉、中根の 各自治会	5	6	28	21
2	10月17日(月)	三鴨地区公民館	甲、都賀、大田和、太 田の各自治会	—	9	16	40
3	10月19日(水)	藤岡文化会館	藤岡、内野、下宮、赤 麻、大前の各自治会	10	7	59	43
合 計				15	22	103	104
				37			

#### (2) 投書箱

藤岡総合支所玄関に「みんなの声」投書箱を設置し、投書受付を実施した。

### 4 地域情報の発信

藤岡スポーツふれあいセンターの2階に地域情報コーナー「とんがり I N F O」を設置し、地域の情報を市民と来訪者向けに発信した。

また、スポーツ振興課と連携し、藤岡スポーツふれあいセンターにて、スカイスポーツ（気球、スカイダイビング）、ウォータースポーツ（カヌー）、自転車、乗馬など渡良瀬遊水地で楽しめるレジャースポーツ関連のグッズや資料の展示、情報提供、写真の掲示を行った。

### 5 市民活動支援事業

年度末現在、藤岡地域にNPO法人は3法人あり、年度毎の届出や変更届出等の書類補正等事務処理・助言等の支援を行った。

### 6 自治会関係

自治会相互の円満な運営と、住みよい環境づくり、地域住民の福祉の増進に寄与することを目的とした藤岡地域自治会連合会の各種活動を支援した。

#### (1) 自治会活動の推進

##### ア 単位自治会の把握

##### (ア) 自治会役員名簿

次年度役員名簿（自治会長、農政協力員、クリーン推進員）の取りまとめ

- ・受付期間 2月～3月
- ・対象自治会 103自治会

(イ) 班数、世帯数の把握

次年度各自治会の班数、世帯数の取りまとめ

- ・受付期間 2月～3月
- ・対象自治会 103自治会

(2) 藤岡地域自治会連合会（事務局）

ア 組織構成

(7) 組織

- ・地区連合会(部屋地区・藤岡地区・赤麻地区・三鴨地区)
- ・単位自治会 103自治会

(イ) 役員

- ・会長1人、副会長3人、理事4人、会計2人、監事2人

イ 会議

開催日	名称	内容
4月28日(木)	第1回役員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度藤岡地域自治会連合会総会について</li> <li>・平成28年度役員選出について</li> <li>・各種委員の推薦について</li> </ul>
5月22日(日)	総会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度事業報告について</li> <li>・平成27年度収支決算について (会計監査報告)</li> <li>・平成28年度事業計画(案)について</li> <li>・平成28年度収支予算(案)について</li> <li>・平成28年度役員選出について</li> </ul>
5月22日(日)	第2回役員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度スケジュールについて</li> </ul>
6月15日(水)	第3回役員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各地区連合会運営推進費の交付について</li> <li>・事業計画について</li> <li>・第30回藤岡ふくしまつり実行委員の選出及び事業種目の確認・提案について</li> </ul>
7月27日(水)	第4回役員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画について</li> </ul>
11月9日(水)	第5回役員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会の実施計画について</li> </ul>
1月18日(水)	第6回役員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会の実施に関する確認事項について</li> </ul>
3月15日(水)	第7回役員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度末から来年度当初にかけてのスケジュールについて</li> <li>・平成29年度総会について</li> <li>・平成28年度各地区自治会連合会運営推進費の執行状況及び実績報告について</li> </ul>

ウ 主な事業

実施日	内 容	場 所
10月16日(日)	第30回藤岡ふくしま祭り協力 「フワフワコーナー」	栃木市藤岡文化会館・藤岡公民館
2月5日(日)	講演会 講師：気象予報士 平井 信行氏 テーマ：「地域でできる防災対策 ～異常気象に備えて～」	栃木市藤岡文化会館

7 文書管理関係

適正な文書管理のため、移し換え、廃棄作業を行った。

・作業日 12月21日(水)

8 文書発送関係

郵便物の発送、收受業務、本庁支所間の書類の送達を行った。

後納郵便発送件数 59,869件

9 支所庁舎内の業務委託

業 務 名	委託金額(円)
支所庁舎警備業務委託	777,600
支所庁舎庁内電話交換設備保守委託	273,240
自家用電気工作物保安管理業務委託	198,288
その他業務委託件数 2件	237,168

10 支所庁舎内の修繕工事等

工 事 名	工事金額(円)
別館3階空調設備修繕工事	293,760
放送設備修繕工事	99,792
本館1階誘導灯修繕工事	52,380
本館2階梁補修工事	248,400
本館非常灯修繕工事	179,820
その他修繕工事件数 6件	125,604

11 共用車管理状況

区 分	数 量(台)
普通乗合(中型バス39人)	1
小型乗用	2
小型貨物	5

軽貨物	3
-----	---

12 市有バスの運行状況 (単位：回)

	日帰り運用	宿泊運用	合計
市内	86	—	86
市外	24	—	24
県外	10	—	10
合計	120	—	120

13 O A 機器等の管理

藤岡総合支所内における事務用 O A 機器等の賃貸借契約及び維持管理を行った。

- ・コピー機 3 台
- ・印刷機 1 台

## 第9節 都賀地域づくり推進課

### 〔総括概要〕

都賀地域づくり推進課の主な分掌事務は、地域会議、広報広聴、自治会、庁舎・自動車・パソコン等の管理である。

地域会議については、8回開催し、地域の課題解決及び地域の活性化のための事業を計画、地域予算を提案したほか、特に地域性の高い案件に関する意見聴取事項に回答した。

広報広聴事業については、シルバー人材センター北部事業所に広報紙等配送業務を委託し、各戸配付物及び班内回覧物を月1回、自治会長宅へ送付を行うとともに、市民参加のまちづくりを推進するため、市民から直接意見や提案を聴く、まちづくり懇談会ふれあいトークを開催した。

自治会事業については、都賀地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

庁舎・共用車・パソコン等の管理については、適正な維持管理に努め、更なる利便性の向上を図った。

### 地域づくり推進係

#### 1 地域会議関係

栃木市地域づくり推進条例による都賀地域会議は、15人の委員により下記の内容で実施した。

##### (1) 委員（任期 平成 27 年 4 月 20 日～平成 29 年 3 月 31 日）

区分	No.	氏名	備考
1号委員	1	松島 功	都賀地域自治会連合会
	2	川津 美知子	都賀町商工会
	3	若林 富雄	民生委員児童委員協議会 (～平成 28 年 11 月 30 日)
		大塚 紀通	民生委員児童委員協議会 (平成 28 年 12 月 22 日～)
	4	大塚 礼子	都賀女性団体連絡協議会
	5	山本 文彦	P T A 連合会都賀・西方ブロック
	6	辻原 正信	都賀地区体育協会
	7	鈴木 信雄	都賀文化協会
	8	落合 正	認定農業者協議会
9	飯嶋 かおる	農村生活研究グループ協議会	
2号委員	10	三室 一男	学識経験者
	11	山田 加代子	

2号委員	12	鈴木 君子	学識経験者
3号委員	13	田島 富美子	公募に応じた者
	14	中田 和子	
	15	渡邊 政徳	

(2) 開催内容

ア 全体会議

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	4月27日(水) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 栃木市立小中学校適正配置基本方針について (2) 平成28年度組織機構改編に伴う災害時における総合支所の体制について (3) 平成28年度提案(平成29年度実施)都賀地域予算について (4) その他
第2回	5月24日(火) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 地域会議等から提出された意見に対する市の対応状況について (2) 平成28年度提案(平成29年度実施)都賀地域予算事業について (3) その他
第3回	6月28日(火) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 平成28年度提案(平成29年度実施)都賀地域予算事業について (2) その他
第4回	7月26日(火) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 平成28年度提案(平成29年度実施)都賀地域予算事業について (2) その他
第5回	9月20日(火) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 「後世に残したい栃木市の文化資源48選」に掲載する地域文化資源の選定について (2) 平成28年度提案(平成29年度実施)都賀地域予算事業について (3) その他
第6回	11月22日(火) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 「後世に残したい栃木市の文化資源48選」に掲載する地域文化資源の選定について (2) その他
第7回	1月24日(火) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 栃木市北部健康福祉センター(仮称)基本設計概要版(案)について (2) その他
第8回	3月29日(水) 午後7時から 都賀総合支所 大会議室	(1) 栃木市公共施設適正配置計画(案)について (2) まちづくり実働組織認定申込について (まちづくりネットワーク『つが』) (3) その他

イ 部会

都賀地域会議には3つの部会があり、下記のとおり開催した。

(ア) つがの里利活用部会

つがの里の活性化や利活用に関する調査及び検討を行った。

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	4月19日(火) 午後6時30分～ 都賀公民館 研修室	(1)平成29年度実施分地域予算提案事業について (2)その他
第2回	6月22日(水) 午後6時30分～ 都賀総合支所 大会議室	(1)平成29年度実施分地域予算提案事業について (2)その他

(イ) 子育て支援・福祉部会

都賀地域の子育て支援や福祉に関する調査及び検討を行った。

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	4月20日(水) 午後7時00分～ 都賀公民館 会議室	(1)平成29年度実施分地域予算提案事業について (2)その他

(ウ) 地域・文化振興部会

地域や文化の振興、他の部会に属さない事項に関する調査及び検討を行った。

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	4月19日(火) 午後7時00分～ 都賀総合支所 大会議室	(1)平成29年度実施分地域予算提案事業について (2)その他

(3) 都賀地域会議だよりの発行

地域会議の活動を市民にお知らせするため、都賀地域の話題も交えた「地域会議だより」を発行した。

- ・発行号数 第5号(8月)、第6号(11月)、第7号(3月)
- ・体 裁 第5号：A4版 片面白黒刷り  
第6号：A3版 両面カラー刷り  
第7号：A4版 両面カラー刷り
- ・発行部数 各4,000部

(4) 地域予算提案事業の概要

事業名	事業費(千円)
つがの里活性化事業【継続】	2,286
高齢者リフレッシュ事業	333
都賀子育て支援事業【継続】	161

## 2 広報関係

自治会配布物を、自治会長等を通して各戸配布及び班内回覧を行った。

・月1回 全12回

## 3 広聴関係

### (1) まちづくり懇談会ふれあいトーク

市民参加のまちづくりを推進するため、直接対話により、市民から意見や提案などを聴き、市民の声を今後の市政に活かす目的で実施した。

回数	実施日	開催場所	事前質問数 (件)	フリートーク数 (件)	参加者数 (人)
1	10月28日(金)	赤津小学校体育館	6	8	56
2	10月31日(月)	合戦場小学校体育館		7	78
合 計			6	15	134
			21		

## 4 自治会関係

自治会については、都賀地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

### (1) 自治会活動の推進

#### ア 単位自治会の把握

##### (ア) 自治会長名簿

次年度自治会長名簿の取りまとめ

- ・受付期間 3月～4月
- ・対象自治会 30自治会

##### (イ) 班数、世帯数の把握

次年度各自自治会の班数、世帯数の取りまとめ

- ・受付期間 3月～4月
- ・対象自治会 30自治会

#### イ 事務用品の配付

- ・配付日 2月28日(火)
- ・配付数 4種類

### (2) 都賀地域自治会連合会（事務局）

#### ア 組織構成

##### (ア) 組織

- ・単位自治会 30自治会

##### (イ) 役員

- ・会長1人、副会長3人、監事2人（総会で選出、任期1年）

#### イ 会議

##### (ア) 総会

- ・実施日 4月15日(金)
- ・内 容 役員の選出、事業計画及び予算について
- (イ) 第1回役員会
  - ・実施日 4月15日(金)
  - ・内 容 各種委員の推薦について
- (ロ) 第2回役員会
  - ・実施日 6月2日(木)
  - ・内 容 平成28年度事業計画について
- (エ) 第3回役員会
  - ・実施日 1月20日(金)
  - ・内 容 平成28年度実施事業について
- (オ) 第4回会議
  - ・実施日 3月9日(木)
  - ・内 容 平成29年度都賀地域自治会連合会総会について

ウ 主な事業

- (ア) 自治会長等研修会
  - ・実施日 10月21日(金)
  - ・事業名 都賀地域自治会連合会視察研修会
  - ・視察先 茨城県常陸太田市、小平記念館（茨城県日立市）
  - ・出席者 都賀地域の自治会長15人
- (イ) 栃木市自治会連合会役員会関係
  - 役員3人が役員会（6回）及び役員視察研修会等に出席

5 文書発送

後納郵便発送件数 5,495件

6 支所庁舎内の業務委託

業 務 名	委託金額（円）
都賀総合支所庁舎清掃等業務委託	413,640
その他業務委託件数 9件	1,971,828

7 支所庁舎内の修繕等

工 事 名	工事金額（円）
都賀総合支所窓ガラス交換修繕	59,400
都賀総合支所1階東側自動ドア修繕	23,760
合 計	83,160

## 8 支所庁舎内の工事等

工 事 名	工事金額 (円)
都賀総合支所危険箇所補修工事	3,520,800
都賀総合支所内部梁補修工事	2,138,400
駅東駐車場整地工事	1,198,800
合 計	6,858,000

## 9 共用車管理状況

区 分	数 量 (台)
普通乗合 (中型バス 25人)	1
普通乗用	2
小型乗用	1
軽乗用	1
普通貨物	1
小型貨物	2
軽貨物	1

## 10 パソコンの整備状況

区 分	課 名	パソコン (台)
都賀総合支所	都賀地域づくり推進課	8
	都賀市民生活課	15
	都賀地域包括支援センター係	4
	都賀産業振興課	8
都賀公民館		10
その他		18
合 計		63

## 11 行政財産使用料

区 分	件数 (件)	数 量	収入金額 (円)
庁舎 1 階廊下 (販売)	26	延べ 52 m <sup>2</sup>	2,600
東京電力㈱ (電柱)	2	5 本	7,500
東日本電信電話㈱ (電柱)	1	1 本	1,500
郵便差出箱敷地	1	1 か所	1,420
合 計	30		13,020

## 12 行政財産等の管理に関する事務

## 行政財産等の貸付

区 分	件 数	面積 (㎡)	収入金額 (円)
職員駐車場利用料	28 人	1,042.2	168,000
自動販売機設置 (建物)	1 台	-	142,246
合 計			310,246

## 第10節 西方地域づくり推進課

### 〔総括概要〕

西方地域づくり推進課の主な分掌事務は、地域会議、広報広聴、自治会、庁舎・自動車・パソコン等の維持管理、市営金崎有料駐車場の維持管理に関することである。

西方地域まちづくりセンターの取組みとして、西方地域会議の庶務を行い地域の課題解決及び地域の活性化のための「地域予算提案制度」の事業計画策定に対する支援を行うとともに、地域の特色を生かした活動に自主的に取り組むまちづくり実働組織の設立に向けての支援を行った。

広報広聴については、市民参加のまちづくりを推進するため、直接、市民から意見や提案を聴く、まちづくり懇談会ふれあいトークを開催した。

自治会については、西方地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

庁舎・自動車・パソコン等の管理については、適正な維持管理に努め更なる利便性の向上を図った。

### 地域づくり推進係

#### 1 地域会議関係

西方地域会議は、15名の委員により下記の内容で開催した。

##### (1) 委員（任期 平成27年4月20日～平成29年3月31日まで）

区分	No.	氏名	備考
1号委員	1	矢部 英夫	西方地域自治会連合会
	2	荻原 幸一	西方商工会
	3	青木 利男	栃木市PTA連合会都賀・西方ブロック
	4	大塚 孝司朗	西方地区体育協会
	5	早乙女 公子	西方地区社会福祉協議会
	6	狐塚 正直	栃木市認定農業者協議会西方支部
	7	大橋 育子	栃木市農村生活研究グループ協議会
	8	飯沼 邦章	西方経済同友会
	9	荒川 里子	西方文化協会
2号委員	10	川島 博	学識経験を有する者
	11	舘野 知美	
	12	柳澤 恵子	
3号委員	13	荒木 正孝	公募に応じた者
	14	神永 晴美	
	15	渡邊 奈緒子	

##### (2) 開催内容

ア 全体会議

回数	開催日時・場所	主 な 内 容
第 1 回	4 月 21 日(木) 午後 7 時～ 西方公民館 2 階会議室	報告事項 ・ 栃木市立小中学校適正配置基本方針について ・ 平成 28 年度組織機構改編に伴う災害時における総合支所の体制について 情報提供 ・ 栃木市都市計画マスタープラン（改訂版）について
第 2 回	5 月 26 日(木) 午後 7 時～ 西方公民館 2 階会議室	協議事項 ・ 認定まちづくり実働組織について ・ 平成 28 年度地域予算提案事業について
第 3 回	6 月 23 日(木) 午後 7 時～ 西方公民館 2 階会議室	協議事項 ・ 平成 28 年度地域予算提案事業について
第 4 回	8 月 18 日(木) 午後 7 時～ 西方公民館 2 階会議室	意見聴取事項 ・ 栃木市認定西方なかよしこども園の 1 号認定児童に係る利用者負担額（保育料）の取扱いについて【非公開】 情報提供 ・ 新斎場建設スケジュールの見直しについて 協議事項 ・ 平成 28 年度地域予算提案事業について
第 5 回	9 月 21 日(水) 午後 7 時～ 西方公民館 2 階会議室	意見聴取事業 ・ 「後世に残したい栃木市の文化資源 48 選」に掲載する地域の文化資源の選定について ・ まちづくり実働組織認定申込について （にしかたわくわく隊）
第 6 回	11 月 24 日(木) 午後 7 時～ 西方公民館 2 階 多目的室	報告事項 ・ 栃木市認定西方なかよしこども園の 1 号認定児童に係る利用者負担額（保育料）の取扱への意見に対する市の対応方針について
第 7 回	1 月 26 日(木) 午後 7 時～ 西方公民館 2 階会議室	意見聴取事項 ・ 栃木市北部健康福祉センター（仮称）基本設計概要版（案）について 協議事項 ・ 平成 29 年度地域予算提案事業について
第 8 回	3 月 23 日(木) 午後 7 時～ 西方公民館 2 階会議室	情報提供 ・ 栃木市公共施設適正配置計画（案）について 協議事項 ・ 平成 29 年度地域予算提案事業について

イ 部会

(ア) 部会の構成

総務産業建設部会（8人）、教育民生部会（7人）

(3) 地域会議だよりの発行

地域会議の協議内容を市民にお知らせするため、西方地域の話題も交えた「西方地域会議だより」を発行した。

・発行号数 第5号（6月）、第6号（9月）、第7号（12月）、第8号（3月）

・発行部数 各2,000部

(4) 地域予算提案事業の概要

（単位：千円）

提案事業	概算事業費
西方ふれあいパーク花の滝整備事業	2,580

2 自治会関係

自治会については、西方地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

(1) 自治会活動の推進

ア 単位自治会の把握

(ア) 自治会役員名簿

次年度各自治会役員名簿等の取りまとめ

・受付期間 1月～3月

・対象自治会 39自治会

(イ) 班数、世帯数の把握

各自治会の班数、世帯数の取りまとめ

・受付期間 3月～4月

・対象自治会 39自治会

イ 自治会長等報償金の支出

(ア) 各自治会の報償金振込先調査

・受付期間 11月

・対象自治会 39自治会

・支払時期 2月

(2) 西方地域自治会連合会（事務局）

ア 組織構成

(ア) 組織

・単位自治会 39自治会

(イ) 役員

・会長1人、副会長1人、理事3人、会計1人、監事2人（総会で選出、任期1年）

イ 会議

(ア) 自治会長会議及び定期総会

・開催日 4月13日（水）

- ・参加者 各自治会長
- (イ) 西方地域自治会連合会役員会
  - ・開催日 4月13日(水)、5月13日(金)、3月15日(水)
  - ・参加者 役員

ウ 主な事業

- (ア) 西方地域自治会連合会視察研修
  - ・実施日 10月25日(火)
  - ・研修先 福島県いわき市
  - ・参加者 12人

3 広報関係

「広報とちぎ」の配布

西方地域内での「広報とちぎ」の発行管理及び各課からの回覧等の配送業務を実施した。

- ・自治会長への「広報とちぎ」及び回覧文書等の配送業務委託(月1回)
- ・委託先:(公社)栃木市シルバー人材センター

4 広聴関係

まちづくり懇談会ふれあいトーク

市民参加のまちづくりを推進するため、直接対話により、市民から意見・提案などを聴き、市民の声を今後の市政運営に活かす目的で実施した。

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前 質問数	フリー トーク数	自治 会数	参加 者数
1	7月12日(火)	真名子 夢ホール	根子屋、水木、岡、男丸、 真上、小沼、小沼北、向 宿、反町	1	6	9	41
2	7月14日(木)	西方総合文 化体育館	木の宮西、木の宮東、金 崎南、栄町、上組南、上 組東、上組北、小倉山下、 宿裏町、大沢田、中宿、 古宿、峰、元中部、柴西、 柴中、柴南、和久井、金 井北、原、薬師堂、神塚、 弥八内、金井東、金井新 田、西金井、田谷、居林、 下宿北、下宿南	2	6	30	42
合 計				3	12	39	83
				15			

5 総合支所会議

総合支所長が主宰し、業務の調整及び連絡を行った。

- ・開催 5回
- ・内容 審議事項2件、連絡事項12件

6 文書発送

後納郵便発送件数 21,326件

7 支所庁舎内の業務委託

業 務 名	委託金額（円）
庁舎夜間警備保守業務委託	648,000
その他の業務委託件数 6件	1,564,250

8 支所庁舎内の修繕工事

工 事 名	工事金額（円）
庁舎2階事務所系統空調室外機冷媒ガス漏洩修繕工事	685,800
揚水ポンプ用仕切弁及び逆止弁交換修繕工事	144,720
自家用発電機蓄電池交換工事	259,200
その他の工事件数 5件	247,320

9 共用車管理状況

区 分	数 量（台）
普通乗合（マイクロバス 23人）	1
小型乗用	2
軽乗用	1
小型貨物（内1台はトラック）	2
軽貨物	1

10 パソコンの整備状況

課 名	パソコン（台）
西方地域づくり推進課	6
西方市民生活課	13
地域包括ケア推進課（西方地域包括支援センター係）	3
保育課（認定西方なかよしこども園係）	18
西方産業振興課	6
公民館課（西方公民館係）	5
スポーツ振興課（西方スポーツ振興係）	3
西方小学校	1

真名子小学校	1
西方中学校	1
予備	1
合 計	58

11 行政財産使用料

区 分	件数 (件)	数 量	収入金額 (円)
足利銀行 (A T M)	1	22.20 m <sup>2</sup>	15,984
東京電力パワーグリッド(株) (電柱、支線)	1	8 本	12,000
東日本電信電話(株)(電話柱等)	1	6 本	9,000
ケーブルテレビ(株)	1	4 本	6,000
日本郵便(株)鹿沼郵便局	1	1 基	420
庁舎内自動販売機 (1 社)	1	1 台	178,605
駐車場(職員用)	1	22 台	132,000
その他 (庁舎 1 階廊下等)	13	—	9,882
合 計	20	—	363,891

12 市営金崎有料駐車場に関する事務

区 分	件数 (件)	収入金額 (円)
年額利用者	12	432,000
月額利用者	5	17,500
合 計	17	449,500

## 第 1 1 節 岩舟地域づくり推進課

### 〔総括概要〕

岩舟地域づくり推進課の主な分掌事務は、地域会議、広報広聴、自治会、庁舎・共用車・OA機器等の管理、宮の下簡易郵便局の受託業務に関することである。

地域会議関係については、地域の課題解決及び活性化のため、毎月 1 回開催し、「地域予算提案制度」により 2 つの事業を市長に提案した。また、地域会議だよりを 3 回発行し、地域会議の活動内容や岩舟地域内の情報を発信した。

広報広聴事業については、広報紙等の各世帯配布物や回覧文書について自治会を通して配布を行い、市政に対する理解と協力を得て市民の意見等を市政に反映させるため、まちづくり懇談会ふれあいトークを開催した。

自治会については、岩舟地域自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図った。

庁舎・共用車・OA機器の管理では、岩舟総合支所内での維持・集中管理に努め、また、施設の保全に伴う各種業務委託等を行った。

### 地域づくり推進係

#### 1 地域会議関係

岩舟地域会議は、16人の委員により下記の内容で実施した。

(1) 委員（任期 平成 27 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日まで） 定数 16 人

区 分	No.	氏 名	備 考
1号委員	1	川島 章男	岩舟地域自治会連合会
	2	小倉 久緒	岩舟町商工会
	3	松井 梅代	岩舟地区民生委員児童委員協議会
	4	三ツ森 紀子	栃木市PTA連合会岩舟ブロック
	5	寺内 正市	栃木市体育協会 岩舟地区体育協会
	6	田中 正太郎	岩舟町観光協会
	7	佐山 耕基	栃木市認定農業者協議会
	8	高久 厚子	家庭教育学級連絡協議会
	9	寺澤 登美子	岩舟地域青少年育成会議
2号委員	10	渡辺 仁一	学識経験を有する者
	11	安藤 芳雄	
	12	海老沼 一利	
	13	天下井 祐子	
3号委員	14	金澤 眞義	公募に応じた者
	15	斉藤 栄吉	

## (2) 地域会議の開催内容

回数	開催日時、場所	内 容
第1回	4月21日（木） 午後2時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	報告事項 ・総合支所組織改編の地域防災体制について 情報提供 ・栃木市都市計画マスタープラン（改訂版）について
第2回	5月26日（木） 午後2時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	報告事項 ・栃木市立小中学校適正配置基本計画について 協議事項 ・地域協議会等から提出された意見に対する市の対応状況について ・平成29年度 地域予算提案事業について
第3回	8月25日（木） 午後2時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	情報提供 ・新斎場建設スケジュールの見直しについて 協議事項 ・平成29年度 地域予算提案事業について ・平成28年度 地域予算提案事業について
第4回	9月23日（金） 午後2時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	意見聴取 ・「後世に残したい栃木市の文化資源48選」に掲載する地域の文化資源の選定について 協議事項 ・平成29年度 地域予算提案事業について
第5回	10月27日（木） 午後2時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	協議事項 ・「後世に残したい栃木市の文化資源48選」に掲載する地域の文化資源の選定について ・平成29年度 地域予算提案事業について
第6回	11月24日（木） 午後2時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	協議事項 ・地域予算提案事業「岩舟のふるさとPR事業」について
第7回	12月22日（木） 午後2時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	協議事項 ・地域予算提案事業「岩舟のふるさとPR事業」について
第8回	1月26日（木） 午後2時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	協議事項 ・地域予算提案事業「岩舟のふるさとPR事業」について
第9回	2月23日（木）	協議事項

	午後2時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	・次年度地域予算提案事業の検討に向けた住民との 意見交換の場の設定について
第10回	3月23日（木） 午後2時00分～ 岩舟総合支所第1会議室	協議事項 ・栃木市公共施設適正配置計画（案）について

(3) 部会の開催状況

岩舟地域のまちづくりを推進するための調査研究等を行うことを目的に、地域会議の内部組織として総務産業建設部会及び教育民生部会を設置した。いずれも6月23日（木）午後7時から 岩舟総合支所会議室棟第1会議室にて開催した。また、合同部会を7月28日（木）午後7時から 岩舟総合支所会議室棟第1会議室にて開催した。

(4) 地域会議だよりの発行

地域会議の内容を市民にお知らせするため、「地域会議だより」を3回発行した。

- ・発行号数 第4号～第6号
- ・体裁 A3判 両面カラー刷り（第4号・第5号）  
A3判 両面白黒刷り（第6号）
- ・発行部数 各5,300部

(5) 地域予算提案関係

提案事業名	事業費（千円）
岩舟の郷土歴史伝承事業	600
岩舟のふるさとPR事業	2,310

2 まちづくり実働組織関係

岩舟地域では、地域の課題解決や特色を活かした活動に取り組むまちづくり実働組織を、各小学校区ごとに設立することを目指し、4つの設立準備組織の運営支援を行った。

	会議の開催回数（回）	延べ出席者数（人）
岩舟小学校区	4	61
静和小学校区	4	117
小野寺南小学校区	4	67
小野寺北小学校区	6	121

3 広報関係

岩舟地域内における「広報とちぎ」を始めとした各世帯配布物及び回覧文書等の配布

(1) 内容

月1回、自治会に各世帯配布及び班内回覧の依頼を行うため、自治会への配布文書等の梱包及び配送を業務委託により行った。

(2) 委託先

（公社）栃木市シルバー人材センター 岩舟事業所

#### 4 広聴関係

##### まちづくり懇談会ふれあいトーク

市民参加のまちづくりを推進するため、直接対話により、市民から意見・提案などを聴き、市民の声を今後の市の行政経営に生かす目的で実施した。

回数	実施日	開催場所	対象自治会	事前 質問数	フリー トーク数	自治 会数	参加者 数(人)
1	7月15日(金)	岩舟公民館	岩舟地区の自治会	1	5	28	61
2	7月19日(火)	静和地区公民館	静和地区の自治会	8	10	34	81
3	7月20日(水)	岩舟健康福祉センター	小野寺地区の自治会	4	5	20	78
合 計				12	20	82	220
				32			

#### 5 市民活動支援事業

岩舟地域のNPO法人1つと、市の支援制度「とちぎ夢ファーレ」のスタートアップ補助を受けた団体1つに対し、年度ごとの届出や変更届出等の書類補正等事務処理・助言等の支援を行った。

#### 6 自治会関係

行政とのパイプ役として広報紙の配布や様々な事業に協力してもらう自治会長への事務事業説明会等を開催するとともに岩舟地域自治会連合会の活動を支援した。

##### (1) 自治会長との連絡調整

###### ア 自治会長の把握

次年度の自治会長及び担当戸数等を連絡してもらい名簿を作成

- ・受付期間 2月～3月
- ・対象自治会 82自治会

###### イ 自治会報償金の支給

自治会に対し報償金を支給(4月1日現在の世帯数を基に2月に支出)

##### (2) 岩舟地域自治会連合会(事務局)

###### ア 組織構成

###### (ア) 組織

- ・単位自治会 82自治会

###### (イ) 役員

- ・会長1人、副会長1人、理事2人、会計2人、監事2人

###### イ 会議

###### (ア) 総会

- ・実施日 5月8日(日)
- ・出席者 80人

- ・内 容 平成 28 年度事業計画・収支予算について  
役員の選出について等

(イ) 第 1 回役員会

- ・実施日 4 月 14 日(木)
- ・内 容 新役員の選出について

(ウ) 第 2 回役員会

- ・実施日 5 月 2 日(月)
- ・内 容 岩舟地域自治会連合会総会について  
委員の選出について

(エ) 第 3 回役員会

- ・実施日 7 月 13 日(水)
- ・内 容 主催事業について

ウ 主な事業

(ア) 視察研修

- ・実施日 10月26日(水)
- ・行 先 東京都国分寺市
- ・内 容 国分寺市の防災事業、国分寺市高木町自治会の災害に対する取組み  
について視察
- ・出席者 26人

(イ) 講演会

- ・実施日 12月3日(土)
- ・会 場 栃木市岩舟文化会館 中ホール
- ・内 容 ライフネット生命保険株式会社代表取締役会長出口治明氏による  
「リーダーに必要な3つの条件」をテーマとした講演
- ・出席者 100人

(ウ) 栃木市自治会連合会関係

役員4人が役員会（6回）及び役員視察研修会に出席

7 文書発送関係

総合支所内の郵便物の発送、收受業務、本庁支所間の書類の発送を行った。

区 分	通数（通）	料金（円）
郵便物の收受	4,035	17,118
郵便物の発送（後納分）	56,184	5,003,216

8 市有施設及び庁舎内の主な修繕工事等

工 事 名 等	工事金額（円）
支所庁舎自動ドアスイッチコード修繕工事	21,600
福利厚生棟女子トイレ暖房便座交換修理	25,920
支所庁舎点字タイル剥離修繕工事	36,936

岩舟総合支所南側駐車場設置ハンブ修繕工事	205,200
----------------------	---------

9 庁舎及び附属施設等の管理業務

庁舎の冷暖房運転管理及び節電管理を行った。

実施内容：夏季及び冬季の電力ピーク時間帯の節減対策（設定温度制限）実施

7月～ 9月 クールシェア実施

12月～ 3月 ウォームシェア実施

10 市有施設及び支所庁舎内の業務委託

委 託 名 等	委託金額（円）
庁舎等清掃業務	660,000
管理市有地草刈業務	355,198
機械警備業務	1,296,000
自家用電気工作物管理業務	136,080
エレベーター保守点検管理業務	388,800
電話交換設備保守管理業務	194,400
消防用設備管理業務	75,600
郵便料金計器保守点検業務	389,448

11 共用車管理状況

区 分	数 量（台）
普通乗用	3
小型貨物	1
軽貨物	3

12 O A 機器等の管理

事務用 O A 機器等の委託契約及び維持管理を行った。

・複合機 3 台

・印刷機 1 台

・プリンター 13 台

13 情報系パソコンの整備状況

課 名	台 数（台）
岩舟地域づくり推進課	7
岩舟市民生活課	15
岩舟産業振興課	12
地域包括ケア推進課	6
道路河川維持課	6

公民館課	7
スポーツ振興課	2
合 計	55

14 宮の下簡易郵便局

岩舟町小野寺地区に設置されている簡易郵便局の主な窓口業務として、郵便・貯金及び切手販売等の取扱いを行った。

区 分	歳入金額(円)
宮の下簡易郵便局取扱手数料	3,743,482
切手販売取扱手数料	32,758

## 第2章 総務部

### 第1節 総務課

#### 〔総括概要〕

総務課の主な分掌事務は、自治基本条例の運用、組織の見直し、行政区域の確認、行政改革、地方分権への対応、指定管理者制度、情報公開、個人情報保護、文書管理、条例規則の制定改廃、市議会との連絡調整である。

自治基本条例については、栃木市市民会議から栃木市自治基本条例の見直しに関する提言書が提出されたことを受け、提言に対する市の対応をまとめた。

組織の見直しについては、市民目線で効率的な、行政課題に的確に対応する組織を目指し、部課長のヒアリングを行い、庁議等における審議を経て実施した。

非核平和事業では、非核平和都市宣言の趣旨を踏まえ、同宣言の周知活動を行い、原爆パネル展及び戦争体験を聞く会を開催したほか、広島平和記念式典に中学生を派遣した。

行政改革については、平成24年度に策定した行政改革大綱・財政自立計画に基づき、実施計画の進行管理に努め、行財政の健全化に向けた取組みを行った。

指定管理者制度については、全ての制度導入施設について管理状況評価を行い、評価結果をホームページにおいて公表した。また、2施設の指定管理者の選定について、栃木市指定管理者選定委員会に諮問し選定を行った。

情報公開及び個人情報保護については、栃木市情報公開条例及び栃木市個人情報保護条例の円滑な運用に努めた。また、情報公開・個人情報保護審査会を開催し、3件の事案を審査した。

文書管理については、文書の収受、配布及び発送の迅速かつ的確な処理を行うとともに、平成25年度に制定した栃木市文書管理マニュアルに基づき、適正な文書管理に努めた。また、執務室での保管期間が満了し、書庫へ引継ぐ文書及び栃木市役所旧本庁舎等の整備に伴い、旧本庁舎等から移転する文書の保存場所を確保するため、書庫整備を行った。

市議会については、定例会を4回招集し、171件の議案等を提出した。

また、条例、規則及び訓令については、109件の制定改廃を行った。

#### 行政管理係

##### 1 自治基本条例

自治の基本理念及び基本原則並びに行政運営のルールを定めた自治基本条例の市民への周知を図るため、ホームページにおける情報提供のほか、市内で開催されたイベントにおいて周知活動を行った。また、栃木市市民会議から自治基本条例の見直しに関する提言書が提出されたことを受け、提言に対する市の対応についてまとめた。

## 2 栃木市市民会議

栃木市自治基本条例の実効性を高めるとともに適切な運用を図るため、同条例第44条に基づく栃木市市民会議を開催した。また、同条例の見直しに当たり施行状況及び改善に関する事項を検証し、その結果を提言書としてまとめた。

### (1) 委員の構成

- ・公募による者 19人
  - ・関係団体を代表する者 29人
  - ・学識経験を有する者 5人
  - ・市職員 2人
- 合計 55人

### (2) 会議の開催

#### ア 全体会

	開催日時 会場	参加者数 (人)	主な議案等
第11回	5月11日(水) 午後7時～ 市役所正庁	42	・平成28年度のスケジュールについて ・部会の振り分けについて ・栃木市自治基本条例検証に関する要望等についての各課回答状況報告
第12回	7月27日(水) 午後7時～ 市役所正庁	43	・栃木市自治基本条例の見直しに関する提言(中間とりまとめ案)について
第13回	9月30日(金) 午後7時～ 市役所正庁	43	・総合計画部会 外部評価実施結果について
第14回	12月20日(火) 午後7時～ 市役所正庁	34	・栃木市自治基本条例の見直しに関する提言(案)について ・栃木市議会の議員定数について ・政策的事業への意見照会に対する回答について
第15回	2月8日(水) 午後7時～ 市役所正庁	36	・政策的事業への意見照会に対する回答について ・栃木市自治基本条例の見直しに関する提言に対する市の対応について ・組織横断の3つのプロジェクトの進捗管理について

#### イ 自治基本条例部会

	開催日時 場所	参加者数 (人)	主な議案等
第8回	5月11日(水) 午後7時25分～ 市役所301会議室	13	・部会長の選任について ・条例の検証作業について

第9回	7月1日（金） 午後7時～ 市役所301会議室	12	・条例の検証作業について ・提言書の中間とりまとめについて
第10回	9月28日（水） 午後7時～ 市役所301会議室	12	・条例の検証作業について ・提言書中間とりまとめに関する意見について
第11回	11月30日（水） 午後7時～ 市役所正庁	15	・栃木市自治基本条例の見直しに関する提言（素案）について

ウ 総合計画部会

総合計画部会については、総合政策課が事務局として運営した。

3 組織の見直し

(1) 平成29年4月実施に向けた組織の見直しに関する基本方針

- ア 現行組織の定着を図るため、大幅な見直しは行わない。
- イ 現行組織の課題を検証し、解決に向けた見直しを行う。
- ウ 新たな行政課題には、人的な配置を含め、的確に対応できる体制を整える。

(2) 平成29年4月に実施した組織の見直しの概要

ア 総務部

- ・情報推進課の名称を情報システム課に変更した。

イ 保健福祉部

- ・高齢福祉課と地域包括ケア推進課を統合して、地域包括ケア推進課とし、高齢福祉関係事務の集約及び強化を図った。
- ・子どもを安心して産み育てやすい環境を整備するため、健康増進課に子育て世代包括支援センター係を新設した。また、健康増進課の母子保健第1係、母子保健第2係、成人保健第1係及び成人保健第2係を、母子保健係及び成人保健係の2係に再編した。

ウ 消防本部

- ・消防署の消防第1課及び消防第2課に救助係を新設し、消防体制の強化を図った。

4 日曜窓口の開設

(1) 関係課会議

日曜窓口に関する事務調整会議を開催し、関係課6課で平成29年日曜窓口の開設について協議した。

- ・会議開催 10月11日（火）

(2) 開設日時

- ・3月12日（日）、19日（日）、26日（日） 各日午前8時30分～午後5時

(3) 開設窓口

- ・市民生活窓口、保険医療窓口、税務窓口

## 5 市政年報

平成27年度の栃木市政の概要を収録した市政年報を作成し、閲覧用に市政情報センターや各地域図書館等に設置したほか、市インターネットに掲載した。なお、市議会がタブレット端末を導入したため、市議会議員への配布はデータにより行った。

・冊子版及びCD版配布部数

配付先	冊子版 (冊)	CD版 (枚)	配付先	冊子版 (冊)	CD版 (枚)
市長、副市長、教育長	3	-	参与	1	-
総務課	2	1	監査委員（議員を除く）	1	-
情報推進課	-	1	議事課（議会図書館）	1	-
各総合支所（幹事課）	5	-	生涯学習課（地区公民館）	6	-
図書館	6	-	シティプロモーション課	1	-
合 計				26	2

## 6 市の木・花・鳥・歌の普及啓発

市民の一体感の醸成に寄与することを目的に平成27年に制定された市の木「トチノキ」・市の花「アジサイ」・市の鳥「カモ」・市の歌「栃木市民の歌～明日への希望～」の普及啓発活動を行った。

### (1) 市の木・花・鳥

・市封筒及び市広報紙に市の木・花・鳥のイラスト等を掲載

### (2) 市の歌

- ・「栃木市民の歌～明日への希望～」のカラオケ配信（4月26日から）
- ・本庁舎への電話の保留音
- ・本庁舎内の定時放送
- ・防災行政無線の定時放送
- ・庁内でのラジカセの貸出し

## 7 非核平和事業

### (1) 原爆パネル展

ア 開催状況

開催期間	会場	折り鶴回収数(羽)
6月24日(金)～6月29日(水)	藤岡公民館 ロビー	125
7月 1日(金)～ 6日(水)	都賀公民館 ロビー	43
7月 8日(金)～ 13日(水)	西方総合文化体育館 ロビー	43
7月15日(金)～ 20日(水)	大平公民館 2階通路	181
7月22日(金)～ 27日(水)	岩舟公民館 ロビー	128
8月 1日(月)～ 6日(土)	栃木文化会館 展示室	190

合 計	710
-----	-----

イ 内容

(7) 全会場で実施

- ・原爆投下後の惨状を収めた写真パネルの展示
- ・広島平和記念式典への中学生派遣活動記録の展示
- ・折鶴作成スペースの設置  
(平成 29 年度広島派遣にて原爆の子の像に奉納予定)

(イ) 栃木文化会館のみ実施

- ・原爆の図丸木美術館所蔵の「原爆の図」複製画（作：丸木位里・丸木俊）  
第 3 部「水」、第 4 部「虹」、第 6 部「原子野」、第 8 部「救出」、  
第 11 部「母子像」
- ・埼玉県平和資料館所蔵の千人針、防空頭巾等の実物資料
- ・戦争に関する DVD の放映

(2) 戦争体験を聞く会

広島での被ばく体験や戦時中の生活などを、実体験者等から直接聞くことで、戦争の悲惨さや平和の尊さについて考える機会を設けた。

ア 都賀公民館 1 階 講堂

- ・日 時 7 月 2 日（土）午前 10 時～
- ・講 師 高橋久子氏「私の被爆体験」  
吉沢よし美氏「青雲の志に燃えて 渡満」
- ・来場者 46 人

イ 大平公民館 2 階 第 1・2 会議室

- ・日 時 7 月 16 日（土）午前 10 時～
- ・講 師 上野和子氏「学童疎開船 対馬丸の悲劇」  
丹羽正明氏「戦時中の食糧事情」
- ・来場者 79 人

(3) 広島平和記念式典中学生派遣

- ・派遣団員 市立中学校 2 年生男女各 1 人 計 28 人
- ・随行 西方中学校長（派遣団長）、学校教育課職員 1 人及び総務課職員 2 人  
計 4 人

	開催日時	会場	内 容
説明会	7 月 8 日（金） 午後 6 時～	市役所 正庁	団長挨拶、自己紹介 事業内容・行程等説明
事前学習会	7 月 8 日（金） 説明会終了後	市役所 正庁	広島への原爆投下等に関する事前学習
壮行会	7 月 22 日（金） 午後 6 時～	市役所 正庁	市長・教育長挨拶 団長・団員代表挨拶、記念撮影
広島派遣	8 月 5 日（金） ～7 日（日）	広島市 ほか	広島市原爆死没者慰霊式・平和祈念式参 列

			広島平和記念資料館・平和記念公園見学 元安川灯ろう流し 被爆体験講話受講 ほか
報告会準備・ リハーサル	8月20日(土) 午前9時～	市役所 正庁	報告会の準備、リハーサル
報告会	8月26日(金) 午後6時～	市役所 正庁	研修内容の発表 副市長挨拶 講評(教育長)

## 8 職員提案「市長ホットライン」

全ての職員が、気軽に提案や議論ができる環境を整備し、課題意識や柔軟な発想力、改善に対する意欲を高めることを目的に実施した。

### (1) 提案件数

(単位：件)

年度	なるほど			もうひと ひねり	次に期待	合計
	実施済	検討中	実施不可			
26年度	3	-	-	3	1	5
27年度	3	1	-	4	2	6
28年度	6	1	-	7	3	10

### (2) 市長評価が「なるほど」であった提案(提案順)

- ア 若手技術系職員の確保及び育成(～栃木市は君たちをまっている～)【検討中】
- イ 「社会貢献型自動販売機」の設置による「とちぎ夢フェアレ」財源の確保
- ウ 職員が自由に市政情報や街の魅力の発信を行う、サポーター型の facebook ページの作成
- エ 栃木市の各種補助金の逆引き辞典を市ホームページ上で公開
- オ 職員メールアドレスの様式変更
- カ フォトデータベースの構築
- キ 本庁2階の待合フロアに血圧測定器を複数台設置する

## 9 後援事業

「栃木市の後援等に係る事務取扱要綱」、「栃木市イベント開催時の安全管理方針」及び平成26年10月に作成した「栃木市の後援等受付マニュアル」に基づき、各種団体の主催する事業の後援申請に対し、承認又は不承認の決定を行った。

- ・後援 申請件数 21件(内承認件数 20件、不承認件数 1件)

## 10 市章

栃木市章を適正かつ慎重に取扱うため、市章を使用しようとする者から使用承認申請について相談を受けたが、使用申請はなかった。

## 11 行政手続制度

(1) 行政手続に係る聴聞に関する事務の手引の制定

国及び県からの権限移譲による許認可事務の拡大に伴い、今後聴聞手続を行う必要が生じることが想定されることから、聴聞を行った場合の公正の確保と事務の迅速かつ能率的な執行を図るため「行政手続に係る聴聞に関する事務の手引」を制定した。  
(平成29年4月1日から運用)

(2) 行政手続法等による審査基準等の公表

各申請に対する審査基準及び不利益処分について、市として統一的に公開するため、4月から同一様式での各申請窓口への備付け及び市ホームページへの掲載を行った。

行革推進係

1 指定管理者制度

(1) 指定管理者選定委員会の開催

開催日	内 容
6月22日(水)	指定管理者制度説明等
8月24日(水)	管理状況評価(現地調査及びヒアリング)
9月28日(水)	指定管理者選定ヒアリング、候補者(案)の選定
10月13日(木)	指定管理者選定ヒアリング、候補者(案)の選定

(2) 選定委員会による管理状況評価(3次評価)を行った施設

No.	施設名称	指定管理者名称	評価
1	栃木市渡良瀬の里	株式会社 メディカルフィットネスとちの木	A
2	栃木市西方ふれあいプラザ	社会福祉法人 栃木市社会福祉協議会	A
3	栃木市大平まちづくり交流センター(プラッツおおひら)	株式会社 プラッツおおひら	B
4	栃木市いわふねフルーツパークセンター	株式会社 観光農園いわふね	B

※評価はA・B・C・Dの4段階評価

※上記施設以外は、指定管理者による自己評価(第1次評価)及び施設所管課による評価(第2次評価)を実施

(3) 公募により選定を行った施設

No.	施設名称	指定管理者名称
1	栃木市斎場	宮本工業所・五輪グループ
2	栃木市大平児童館	学校法人しずわでら学園

(4) 公募外により選定を行った施設

No.	施設名称	指定管理者名称
1	栃木地区急患センター	栃木市医師会

(5) 自動更新制度により公募外選定を行った施設

No.	施設名称	指定管理者名称
1	栃木市渡良瀬の里	株式会社 メディカルフィットネスとちの木

2 行政改革

行政改革大綱・財政自立計画に基づき、平成28年度行政改革大綱・財政自立計画実施計画を策定し、進行管理に努めた。

また、栃木市市民会議が下記のとおり開催され、行政改革大綱・財政自立計画に対する意見が提出された。

8月 1日（月）・2日（火）・5日（金） 市民会議総合計画部会

9月30日（金） 市民会議全体会

文書法規係

1 情報公開・個人情報保護関係

(1) 市政情報センター及び市政情報コーナーの設置

情報公開の総合窓口として市役所4階に設置した市政情報センターにおいて、市民の相談に応じたほか、各種行政資料を常時公開するとともに、各公民館の図書コーナーに市政情報コーナーを設け、各種行政資料を常時公開した。

(2) 市民へのPRの実施

情報公開制度及び個人情報保護制度の案内について、市ホームページに掲載した。

(3) 実施状況

平成28年度には、情報公開請求が82件、個人情報開示請求が21件あり、状況は次のとおりである。

・請求件数及び公開等の決定状況

(単位：件)

情報公開 請求件数	公開等の決定状況		
	公開	部分公開	非公開
82	15	62	5

(単位：件)

個人情報開 示請求件数	開示等の決定状況		
	開示	部分開示	非開示
21	3	16	2

(4) 審査会開催状況

情報公開・個人情報保護審査会

実施日	議 題
8月18日(木)	・栃木市栃木文化会館使用の際、駐車場対策等により使用しない会場を使用申請した過去3年分の実態の分かる書類の部分公開処分に対する審査請求について

3月22日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エクセルファイル「マイナンバー管理台帳一覧(共有用)」の電子計算組織の結合について</li> <li>・防犯カメラシステムの設置について( (仮称) いりふね・そのべ統合保育園)</li> </ul>
----------	--

## 2 告示

- ・件数 455 件

## 3 栃木市公報の発行

- ・年 12 回発行 第 73 号(4 月 15 日)～第 84 号(3 月 15 日)

## 4 文書管理関係

### (1) 栃木市役所旧本庁舎等からの文書移転及び書庫整理

(仮称)文化芸術館等の整備に伴い、旧本庁舎等に保存されている文書を移転するため、大平総合支所別館に書庫を新設するとともに、不要文書の廃棄、文書管理システムにおける書庫と書庫内文書の紐付け作業及び書庫整理等を行った。

### (2) 文書取扱件数

(単位：件)

区 分	郵便文書	県文書使送車による県庁からの文書	合計
収受文書	204,596	6,026	210,622
発送文書	1,167,083	2,524	1,169,607

## 5 文書印刷

- (1) 印刷機年間利用枚数 4,513,935 枚
- (2) コピー機年間利用枚数 5,961,852 枚
- (3) カラーコピー機年間利用枚数 88,614 枚

## 6 市議会関係

招 集 日	会議別	提 出 議 案 等
6 月 10 日(金)	定例会	議案第 62 号～議案第 101 号 報告第 6 号～報告第 19 号
9 月 2 日(金)	定例会	議案第 102 号～議案第 114 号 報告第 20 号～報告第 30 号 認定第 1 号～認定第 10 号
12 月 2 日(金)	定例会	議案第 115 号～議案第 138 号 報告第 31 号～報告第 35 号
2 月 24 日(金)	定例会	議案第 1 号～議案第 53 号 報告第 1 号

## 7 条例、規則等の審査、制定及び改廃

### (1) 例規審査委員会

本市において制定する条例等の適正を期するため、条例等を審査し、立案を指導助言する栃木市例規審査委員会を開催した。

- ・ 委員会の開催 28回
- ・ 審議件数 253件

### (2) 法令の制定・改廃等に伴い、本市の条例・規則等を整備した。（番号は暦年）

#### ア 条例

番号	題 名	公布年月日	施行年月日
32	栃木市吾一からくり時計製作事業者審査委員会条例	平成28年 6月29日	平成28年 6月29日
33	栃木市文化芸術施設等整備検討委員会条例	平成28年 6月29日	平成28年 7月 1日
34	栃木市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	平成28年 6月29日	平成28年 6月29日
35	栃木市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	平成28年 6月29日	平成28年 6月29日
36	栃木市手数料条例の一部を改正する条例	平成28年 6月29日	平成28年 6月29日
37	栃木市議会議員及び栃木市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例	平成28年 6月29日	平成28年 6月29日
38	栃木市東日本大震災復興推進基金条例を廃止する条例	平成28年 6月29日	平成28年 6月29日
39	栃木市自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例	平成28年 9月29日	平成28年 9月29日 平成29年 4月 1日
40	公の施設の相互利用に関する協定の締結に伴う関係条例の整備に関する条例	平成28年 9月29日	平成28年10月 1日
41	栃木市中小企業者に対する融資に関する条例の一部を改正する条例	平成28年 9月29日	平成28年 9月29日
42	栃木市創業支援中村由美子基金条例	平成28年12月21日	平成28年12月21日
43	栃木市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	平成28年12月21日	平成28年12月21日 平成29年 4月 1日
44	栃木市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	平成28年12月21日	平成28年12月21日 平成29年 4月 1日
45	栃木市職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例	平成28年12月21日	平成28年12月21日 平成29年 4月 1日
46	栃木市税条例等の一部を改正する条例	平成28年12月21日	平成28年12月21日 平成29年 1月 1日

			平成30年1月 1日
47	栃木市都市計画税条例の一部を改正する条例	平成28年12月21日	平成28年12月21日
48	栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	平成28年12月21日	平成28年12月21日 平成29年 1月 1日 平成29年 4月 1日
49	栃木市重度心身障がい者医療費助成に関する条例の一部を改正する条例	平成28年12月21日	平成29年 4月 1日
50	栃木市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	平成28年12月21日	平成29年 4月 1日
51	栃木市営有料観光駐車場条例の一部を改正する条例	平成28年12月21日	平成29年 4月 1日
52	栃木市任期付市費負担教職員の任用、給与等に関する条例の一部を改正する条例	平成28年12月21日	平成28年12月21日
53	栃木市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例	平成28年12月21日	平成29年 4月 1日
1	栃木市名誉市民条例	平成29年 3月23日	平成29年 4月 1日
2	栃木市長、副市長及び教育長の給与の特例に関する条例	平成29年 3月23日	平成29年 4月 1日
3	とちぎクリーンプラザ包括的業務委託事業者審査委員会条例	平成29年 3月23日	平成29年 3月23日
4	栃木市消防基金条例	平成29年 3月23日	平成29年 4月 1日
5	公の施設の利用等に関する処分を承認とすることに伴う関係条例の整理に関する条例	平成29年 3月23日	平成29年 4月 1日
6	栃木市個人情報保護条例等の一部を改正する条例	平成29年 3月23日	平成29年 5月30日
7	栃木市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例	平成29年 3月23日	平成29年 4月 1日
8	栃木市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	平成29年 3月23日	平成29年 4月 1日
9	栃木市技能労務職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例	平成29年 3月23日	平成29年 4月 1日
10	栃木市職員の配偶者同行休業に関する条例の一部を改正する条例	平成29年 3月23日	平成29年 3月23日
11	栃木市介護保険条例の一部を改正する条例	平成29年 3月23日	平成29年 4月 1日
12	栃木市学童保育施設条例の一部を改正する条例	平成29年 3月23日	平成29年 4月 1日
13	栃木市遺児手当支給条例の一部を改正する	平成29年 3月23日	平成29年 3月23日

	条例		
14	栃木市工場立地法に基づく準則を定める条例の一部を改正する条例	平成29年 3月23日	平成29年 4月 1日
15	栃木市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例	平成29年 3月23日	平成29年 4月 1日
16	栃木市文化会館条例の一部を改正する条例	平成29年 3月23日	平成29年 4月 1日
17	栃木市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	平成29年 3月23日	平成29年 4月 1日
18	栃木市大平子どもセンター条例を廃止する条例	平成29年 3月23日	平成29年 4月 1日
19	栃木市障がい福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	平成29年 3月23日	平成29年 4月 1日
20	栃木市指定障がい福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	平成29年 3月23日	平成29年 4月 1日
21	栃木市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例	平成29年 3月23日	平成29年 4月 1日
22	栃木市議会議員定数条例の一部を改正する条例	平成29年 3月23日	平成29年 3月23日
23	栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	平成29年 3月23日	平成29年 4月 1日
24	栃木市税条例等の一部を改正する条例	平成29年 3月23日	平成29年 4月 1日

イ 規則

番号	題 名	公布年月日	施行年月日
40	栃木市地域支え合い条例施行規則	平成28年 4月 1日	平成28年10月 1日
41	栃木市遺児手当支給条例施行規則等の一部を改正する規則	平成28年 4月 1日	平成28年 4月 1日
42	栃木市予防接種事故災害補償規則の一部を改正する規則	平成28年 5月12日	平成28年 5月12日
43	栃木市公の施設の指定管理者の指定手続等に関する条例施行規則の一部を改正する規則	平成28年 5月13日	平成28年 5月13日
44	栃木市指定地域密着型サービス事業所及び指定地域密着型介護予防サービス事業所の指定等に関する規則の一部を改正する規則	平成28年 6月 1日	平成28年 6月 1日
45	栃木市保育所等の設置認可等事務取扱規則の一部を改正する規則	平成28年 6月27日	平成28年 6月27日
46	栃木市介護保険規則の一部を改正する規則	平成28年 7月 8日	平成28年 8月 1日

47	栃木市建築基準法施行細則の一部を改正する規則	平成28年 7月29日	平成28年 7月29日
48	栃木市職員の退職管理に関する規則	平成28年 8月 1日	平成28年 8月 1日
49	栃木市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額を定める条例施行規則の一部を改正する規則	平成28年 8月24日	平成28年 9月 1日
50	栃木市学童保育の実施に関する条例施行規則の一部を改正する規則	平成28年 8月24日	平成28年 9月 1日
51	栃木市予防接種に関する規則の一部を改正する規則	平成28年 9月13日	平成28年10月 1日
52	栃木市行政組織規則及び栃木市職員の職名等に関する規則の一部を改正する規則	平成28年 9月14日	平成28年 9月14日
53	栃木市税条例施行規則及び栃木市税に関する文書の様式を定める規則の一部を改正する規則	平成28年 9月23日	平成28年 9月23日
54	栃木市自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例施行規則	平成28年 9月29日	平成28年 9月29日 平成29年 4月 1日
55	栃木市中小企業者に対する融資に関する条例施行規則の一部を改正する規則	平成28年 9月29日	平成28年 9月29日
56	栃木市保育の利用に関する規則の一部を改正する規則	平成28年10月28日	平成28年11月 1日
57	栃木市職員の給料等の支給に関する規則の一部を改正する規則	平成28年12月26日	平成28年12月26日 平成29年 4月 1日
58	栃木市技能労務職員の給与に関する規則の一部を改正する規則	平成28年12月26日	平成28年12月26日
59	栃木市職員の初任給、昇格及び昇給等の基準に関する規則の一部を改正する規則	平成28年12月26日	平成28年12月26日
60	平成 28 年改正条例の施行に伴う給与の支給等の特例に関する規則	平成28年12月26日	平成28年12月26日
61	栃木市消防団の組織等に関する規則の一部を改正する規則	平成28年12月28日	平成29年 4月 1日
1	栃木市重度心身障がい者医療費助成に関する条例施行規則及び栃木市行政手続における個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例施行規則の一部を改正する規則	平成29年 1月11日	平成29年 4月 1日
2	栃木市職員の住居手当の支給に関する規則の一部を改正する規則	平成29年 1月20日	平成29年 4月 1日

3	栃木市遺児手当支給条例施行規則の一部を改正する規則	平成29年 2月 6日	平成29年 2月 6日
4	栃木市消防団員の分限及び懲戒の手續に関する規則	平成29年 3月 6日	平成29年 3月 6日
5	栃木市財務規則の一部を改正する規則	平成29年 3月 6日	平成29年 4月 1日
6	栃木市指定管理者選定委員会規則の一部を改正する規則	平成29年 3月 8日	平成29年 4月 1日
7	栃木市社会福祉施策推進委員会規則の一部を改正する規則	平成29年 3月23日	平成29年 3月23日
8	栃木市名誉市民条例施行規則	平成29年 3月23日	平成29年 4月 1日
9	栃木市行政組織規則等の一部を改正する規則	平成29年 3月23日	平成29年 4月 1日
10	栃木市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額を定める条例施行規則の一部を改正する規則	平成29年 3月27日	平成29年 4月 1日
11	栃木市職員の給料等の支給に関する規則の一部を改正する規則	平成29年 3月27日	平成29年 4月 1日
12	栃木市職員の初任給、昇格及び昇給等の基準に関する規則の一部を改正する規則	平成29年 3月27日	平成29年 4月 1日
13	栃木市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する規則の一部を改正する規則	平成29年 3月27日	平成29年 4月 1日
14	栃木市職員の育児休業等に関する規則の一部を改正する規則	平成29年 3月27日	平成29年 4月 1日
15	栃木市消防職員の階級等に関する規則の一部を改正する規則	平成29年 3月27日	平成29年 4月 1日
16	栃木市職員の配偶者同行休業に関する規則の一部を改正する規則	平成29年 3月27日	平成29年 3月27日
17	栃木市議会政務活動費の交付に関する規則の一部を改正する規則	平成29年 3月29日	平成29年 4月 1日
18	栃木市天幕使用条例施行規則等の一部を改正する規則	平成29年 3月29日	平成29年 4月 1日
19	栃木市営住宅条例施行規則の一部を改正する規則	平成29年 3月29日	平成29年 4月 1日
20	栃木市大平子どもセンター条例施行規則を廃止する規則	平成29年 3月29日	平成29年 4月 1日
21	栃木市学童保育の実施に関する条例施行規則の一部を改正する規則	平成29年 3月29日	平成29年 4月 1日
22	栃木市職員の管理職手当支給に関する規則の一部を改正する規則	平成29年 3月30日	平成29年 4月 1日

23	栃木市建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律施行細則	平成29年 3月31日	平成29年 3月31日
----	-------------------------------	-------------	-------------

ウ 訓令

番号	題 名	公布年月日	施行年月日
11	栃木市大平地域包括支援センター介護予防支援事業運営規程の一部を改正する規程	平成28年 4月 1日	平成28年 4月 1日
12	栃木市社会福祉法人認可等審査会設置規程の一部を改正する規程	平成28年 4月20日	平成28年 4月20日
13	栃木市土地利用対策委員会設置要綱の一部を改正する要綱	平成28年 5月11日	平成28年 5月11日
14	栃木市公共施設適正配置計画推進会議設置要綱	平成28年 6月28日	平成28年 6月28日
15	障害児福祉手当及び特別障害者手当等事務取扱規程の一部を改正する規程	平成28年 7月12日	平成28年 7月12日
16	栃木市職員安全衛生管理規程の一部を改正する規程	平成28年 8月30日	平成28年 8月30日
17	栃木市新型インフルエンザ等対策本部に関する規程の一部を改正する規程	平成28年10月28日	平成28年10月28日
18	栃木市新型インフルエンザ等健康危機管理対策委員会規程の一部を改正する規程	平成28年10月28日	平成28年10月28日
19	都賀町老人在宅介護支援センター運営事業実施要綱を廃止する要綱	平成28年12月14日	平成28年12月14日
20	栃木市情報セキュリティ対策に関する規程を廃止する規程	平成28年12月20日	平成28年12月20日
21	栃木市鳥インフルエンザ対策本部設置要綱	平成28年12月28日	平成28年12月28日
1	栃木市職員の駐車場の使用に関する規程の一部を改正する規程	平成29年 2月10日	平成29年 2月10日
2	栃木市千塚町上川原産業団地企業立地検討委員会設置規程	平成29年 3月13日	平成29年 4月 1日
3	栃木市住民基本台帳ネットワークシステムの管理運営に関する規程の一部を改正する規程	平成29年 3月22日	平成29年 3月22日
4	栃木市事務決裁規程等の一部を改正する規程	平成29年 3月24日	平成29年 4月 1日
5	栃木市職員服務規程の一部を改正する規程	平成29年 3月27日	平成29年 4月 1日
6	栃木市嘱託員の任用等に関する要綱の一部を改正する要綱	平成29年 3月27日	平成29年 4月 1日
7	栃木市非常勤職員等の任用等に関する要綱の一部を改正する要綱	平成29年 3月27日	平成29年 4月 1日

## 8 顧問弁護士

市長その他市の執行機関の相談に応じ、行政執行上の問題について顧問弁護士(1人)から意見、助言等を受けた。

・相談件数 3件

## 9 特定任期付職員（弁護士）

市長その他市の執行機関の相談に応じ、行政執行上の問題について庁内弁護士から意見、助言等を受けた。

・相談件数 52件

## 第2節 職員課

### 〔総括概要〕

職員課の主たる分掌事務は、人事、職員研修及び職員厚生業務である。

職員の人事については、総合計画の将来都市像の実現に向け、栃木市の職員としての一体感の醸成を図りながら、個々の職員が意欲をもって、その能力を最大限発揮できるよう、「適材適所の配置」、「女性・若手職員の登用」、「人材育成」の視点から、本庁と総合支所間の人事異動を積極的に行った。

職員研修については、職員の意識改革及び資質と能力の向上を目的として、全職員を対象に各種研修を計画的に実施した。

職員厚生事業については、職員厚生会を主体として各種事業を実施した。また、職員の安全衛生管理については、栃木市安全衛生管理委員会で協議していただくとともに、ストレスチェックや各種健康診断等を実施した。

### 人事研修係

#### 1 職員数

(1) 部局別職員数 (4月1日現在 単位：人)

区 分	職員数	男	女
市長の事務部局の職員	950	549	401
議会の事務部局の職員	11	7	4
選挙管理委員会の事務部局の職員	3	1	2
監査委員の事務部局の職員	5	2	3
公平委員会の事務部局の職員	-	-	-
教育委員会の事務部局の職員	194	129	65
農業委員会の事務部局の職員	11	8	3
企業職員	28	23	5
消防職員(※)	187	182	5
合計	1,389	901	488

※消防職員の人事に関しては消防本部消防総務課を参照

(2) 級別職員数(教育長、消防吏員を除く)

ア 行政職給料表

(単位：人)

区分	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	計
男	16	104	96	93	151	67	91	41	659
女	2	14	22	69	144	55	95	53	454
合計	18	118	118	162	295	122	186	94	1,113

イ 技能労務職給料表

(単位：人)

区分	5級	4級	3級	2級	1級	合計
男	30	25	7	-	-	62

女	16	6	-	-	-	22
合計	46	31	7	-	-	84

ウ 市費負担教職員給料表（単位：人）

区分	1級
男	2
女	6
合計	8

(3) 職種別職員数(教育長を除く) (単位：人)

区 分	事 務	技 術	技 労	消 防	合 計
男	569	92	62	177	900
女	404	57	22	5	488
合計	973	149	84	182	1,388

## 2 人事

(1) 行政委員の就任

職 名	氏 名	就 任 年 月 日
教育委員会委員	西 脇 はるみ	平成28年 5月19日
監査委員	天 谷 浩 明	平成28年 6月10日
固定資産評価審査委員会委員	諏 訪 晃	平成28年 5月18日
	石 崎 政 男	平成28年 5月18日
	高 際 一 夫	平成28年 5月18日
	柏 倉 喜三久	平成28年 5月18日

(2) 職員の採用 (単位：人)

職 種	人 員	男	女
一 般 事 務	26	14	12
保 健 師	2	-	2
保育士（幼稚園教諭）	5	-	5
建 築	1	1	-
社 会 福 祉 士	1	-	1
小 計	35	15	20
県等からの採用職員	6	5	1
任 期 付	2	1	1
合 計	43	21	22

(3) 職員の退職 (単位：人)

職 種	人 員
行政職	51 (1)
技能労務職	12 (0)
合計	63 (1)

※ ( ) 内は再任用職員の退職者数

(4) 職員の再任用 (単位：人)

区 分	常時勤務職員	短時間勤務職員	計
人 数	11	5	16

(5) 職員採用試験の実施状況

ア 一般行政職職員採用試験

・試験実施状況

実施日	内 容
9月18日(日)	第一次試験(筆記試験)実施
10月14日(金)	第二次試験(適性、作文又は小論文)実施
10月15日(土)、16日(日)	第二次試験(集団面接試験)実施
11月15日(火)、16日(水)	第三次試験(個別面接試験)実施

・受験状況

区 分	応募者数 (人)	受験者数 (人)	最終合格者数(人)			倍率 (倍)
			男	女	計	
一 般 事 務	180	139	6	7	13	10.7
保 健 師	8	3	-	2	2	1.5
社 会 福 祉 士	8	7	-	1	1	10.0
社 会 福 祉 士 【社会人枠】	3	3	-	-	-	
保育士(幼稚園教諭)	19	14	-	6	6	2.7
保育士(幼稚園教諭) 【社会人枠】	5	5	-	1	1	
土 木	10	6	3	-	3	2.3
土 木 【社会人枠】	3	3	1	-	1	
建 築	3	1	1	-	1	2.0
建 築 【社会人枠】	1	1	-	-	-	

イ 身体障がい者を対象とする職員採用試験

・試験実施状況

実施日	内 容
9月18日(日)	第一次試験(筆記試験)実施
10月14日(金)	第二次試験(適性、作文)実施
10月17日(月)	第二次試験(個別面接試験)実施

・受験状況

区 分	応募者数 (人)	受験者数 (人)	最終合格者数(人)			倍率 (倍)
			男	女	計	
一 般 事 務	5	5	1	-	1	5.0

### 3 職員研修

#### (1) 一般研修

##### ア 栃木市主催単独自主研修

実施日	研修科目	研修対象者	出席者数(人)
4月 1日(金)、4日(月)、 11日(月)～12日(火) 5月26日(木)	新採用職員研修	新採用職員	35
5月 9日(月)	管理監督者研修 (管理職向けCS・接遇研修)	部長級及び課長級職員 (消防職を含む)	80
6月16日(木)	実務研修 (財務会計事務)	主事又はこれらに相当する職員のうち指名した職員及び希望者	42
8月 8日(月)	職場研修推進員研修	職場研修推進員	78
10月17日(月)	人権研修会並びに人権啓発 職場推進員研修	人権啓発職場推進員 及び希望する職員	67
10月21日(金) 12月19日(月)	コンプライアンス研修	主任及び主査又は副主幹の職にある職員 で未受講者	91
11月30日(水) 12月19日(月)	ハラスメント研修	課長補佐級以上の職 にある職員で未受講者	51
12月2日(金)、 9日(金)、 20日(火)	交通安全教室	全職員	615
12月13日(火)	すぐやる研修	主査級職員及び係長 又は副主幹の職にある職員 で前年度未受講者	137
12月14日(水)、15日(木)、 16日(金)	人事評価制度評価者研修	第1評価者のうち、 前年度受講していない次に掲げる職員 ①課長等職員②係の長である職員③学校長	199
1月20日(金)、2月7日(火)	管理監督者研修 (公会計制度)	課長補佐級(6級)以上の職員 (消防職を含む)	214
2月13日(月)	非常勤職員研修	非常勤職員(本庁勤務者対象)	39

2月22日（水）	実務研修 （法制執務）	主事、主任又はこれらに相当する職員のうち指名した職員	28
----------	----------------	----------------------------	----

イ 栃木地区職員研修協議会主催広域自主研修

実施日	研修科目	研修対象者	出席者数(人)
4月 5日（火）～ 8日（金） 5月25日（水）～26日（木）	新採用職員前期研修	新採用職員	35
5月17日（火）～19日（木）	行政法講座	主事、主任又はこれらに相当する職員	35
第1回 5月30日（月）～31日（火） 第2回 6月 7日（火）～ 8日（水）	接遇研修	主事又はこれらに相当する職員のうち指定する職員	49
6月 2日（木）～ 3日（金）	問題解決研修	主事、主査又はこれらに相当する職員	32
6月 9日（木）～10日（金）	ディベート研修	主任、主査	29
6月23日（木）	メンタルヘルスケア研修	副主幹、課長補佐又はこれらに相当する職に在職する職員	28
6月27日（月） 9月12日（月） 11月 7日（月）	政策課題立案研修	主査又はこれに相当する職員	20
6月28日（火）～ 7月 1日（金） 10月25日（火）～28日（金）	初級職員研修	主事又はこれらに相当する職員	50
7月14日（木）～15日（金）	政策形成研修	主査又はこれに相当する職員	30
7月21日（木）～22日（金）	マネジメント研修	副主幹、課長補佐又はこれらに相当する職に在職する職員	21
7月28日（木）～29日（金）	プロジェクト・マネジメント研修	係長級又はそれに該当する職員	21
8月30日（火）	段取り力研修	主事、主任又はこれらに相当する職員	30
9月 6日（火）～7日（水）	交渉力研修	主査又はこれに相当する職員	34
9月29日（木）～30日（金）	民法講座	主事、主任、主査又はこれらに相当する職員	30

10月 3日（月）～7日（金）	新採用職員後期研修	新採用職員前期研修 を修了した職員	36
-----------------	-----------	----------------------	----

ウ 栃木県市町村振興協会主催市町村広域研修

実施日	研修科目	研修対象者	出席者数(人)
5月25日（水）～27日（金）	指導者養成 (地方自治法指導者養成研修)	指導職員	3
6月13日（月）	管理監督者研修 (自治体職員広聴広報力向上講座)	全職員	1
6月23日（木）～24日（金）	管理監督者研修 (職場リーダー研修)	係長級	1
6月28日（火）	一般職員研修 (折衝・交渉研修)	一般職員	1
6月29日（水）～7月1日（金）	管理監督者研修 (パワーハラスメント防止研修)	課長～係長	3
7月7日（木）	管理監督者研修 (メンタルヘルス講座)	係長	1
7月14日（木）	管理監督者研修 (組織内リスク管理講座)	課長	1
7月26日（火）～27日（水）	一般職員研修 (接遇レベルアップ講座①)	若手職員	14
7月28日（木）	管理監督者研修 (個人情報保護法と情報公開制度)	係長	1
8月 4日（木）～5日（金）	一般職員研修 (民法講座①)	全職員	1
8月 9日（火）～10日（水）	一般職員研修 (接遇レベルアップ講座②)	若手職員	33
8月23日（火）～24日（水）	一般職員研修 (民法講座②)	全職員	1
8月25日（木）～26日（金）	一般職員研修 (行政法講座)	全職員	1
9月 8日（木）～9日（金）	一般職員研修 (法務基礎養成講座)	中堅職員	25
9月26日（月）	管理監督者研修 (クレーム対応力講座)	係長	1
10月12日（水）	管理者研修 (管理者研修（講演）)	部課長	1
10月27日（木）	管理監督者研修 (タイムマネジメント講座①)	係長	1

11月1日（火）～2日（水）	一般職員研修 (プレゼンテーション講座)	全職員	1
11月10日（木）～11日（金）	管理監督者研修 (メンタルヘルスケア講座)	課長、課長補佐、 係長	1

(2) 派遣研修

実施日	研修内容	派遣先	派遣者数(人)
4月20日（水）	下水道経営入門	日本下水道事業団	3
4月21日（木）	受益者負担金	〃	3
4月21日（木）～22日（金）	基礎から学ぶ土木工事設計積算 ～土木工事設計積算（入門編） ～	とちぎ建設技術 センター	5
4月22日（金）	企業会計Ⅰ	日本下水道事業団	1
5月9日（月）～13日（金）	災害復旧実務	全国建設研修 センター	1
5月19日（木）	基礎から学ぶCAD操作 ～CAD操作（基礎編）～	とちぎ建設技術 センター	2
5月24日（火）	土木工事ステップアップ研修 ～土木工事設計積算（中級）～	〃	1
5月25日（水）～27日（金）	土地区画整理入門	日本経営協会 (NOMA)	1
5月27日（金）	土質調査法とその活用	とちぎ建設技術 センター	1
5月30日（月）	地方議員・議会事務局職員のため の政務活動費	日本経営協会 (NOMA)	1
5月30日（月）	CADで発注図面をつくる ～CAD操作（実践編）～	とちぎ建設技術 センター	1
5月31日（火）～ 6月3日（金）	建設設備工事監理	全国建設研修 センター	1
6月13日（月）～17日（金）	建築基準法（建築物の監視）	〃	1
6月13日（月）～14日（火）	良いコンクリートの作り方 ～生コン製造から打設まで～	とちぎ建設技術 センター	1
6月16日（木）～17日（金）	固定資産税における土地評価と 課税の実務	日本経営協会 (NOMA)	1
6月17日（金）	外壁改修工事の工法の選択と管 理のポイント	とちぎ建設技術 センター	2
6月20日（月）～21日（火）	広報・PR実務スキルアップ講 座	日本経営協会 (NOMA)	1

6月23日(木)～24日(金)	固定資産税における家屋評価と課税の実務	〃	1
6月27日(月)～28日(火)	新任担当者のための公共用地取得実務の基礎	〃	1
6月28日(火)～ 7月1日(金)	開発許可Ⅰ －開発許可事務の基礎－	全国建設研修センター	1
6月28日(火)～ 7月1日(金)	建築工事のポイント	〃	1
6月30日(木)～ 7月1日(金)	新任担当者のための財務実務基本講座	日本経営協会(NOMA)	1
7月25日(月)～26日(火)	基礎から学ぶ橋梁設計 ～上部工編～	とちぎ建設技術センター	1
8月22日(月)	消費税(基礎)	日本下水道事業団	1
8月23日(火)	消費税(実務)	〃	1
8月29日(月)～30日(火)	キャッシュ・フロー計算書入門講座	日本経営協会(NOMA)	1
9月1日(木)～2日(金)	不動産登記の実務と取引をめぐる法律実務	〃	1
9月14日(水)～16日(金)	建築確認実務Ⅱ	全国建設研修センター	1
9月15日(木)	不当要求はこわくない ～暴力追放～	とちぎ建設技術センター	1
9月26日(月)～27日(火)	安全快適な道路計画	〃	1
9月26日(月)～30日(金)	公共建築工事積算	全国建設研修センター	1
9月28日(水)～29日(木)	社会福祉法人における会計監査のポイント	日本経営協会(NOMA)	1
9月29日(木)～30日(金)	事例演習による住民税課税の実務(中級)	〃	1
9月30日(金)	電子納品とチェック実際	とちぎ建設技術センター	1
10月6日(木)～7日(金)	法人住民税の理論と実務講座	日本経営協会(NOMA)	1
10月12日(水)	会検指摘事項から学ぶ留意点	とちぎ建設技術センター	1
10月17日(月)	機械設備工事施行管理のポイント	〃	1
10月17日(月)～21日(金)	建築工事監理	全国建設研修センター	1

10月18日(火)～21日(金)	自治体建設行政職員に必須の法的知識とリスク対策	〃	1
10月21日(金)	舗装技術 ～維持管理工法～	とちぎ建設技術センター	1
10月26日(水)～28日(金)	全国地域づくり人財塾	市町村職員中央研修所 (市町村アカデミー)	1
10月27日(木)～28日(金)	農地の法知識と農地行政の法実務	日本経営協会 (NOMA)	1
11月1日(火)～2日(水)	換地計画の基本から換地処分の実務	〃	1
11月10日(木)～11日(金)	外国人に対する住民税とその他の重点項目に関する課税実務	〃	1
11月15日(火)～18日(金)	開発許可Ⅱ -開発許可事務の基礎-	全国建設研修センター	1
11月24日(木)～25日(金)	選挙管理事務の実践講座	日本経営協会 (NOMA)	1
12月1日(木)	事故事例から学ぶ現場の安全管理	とちぎ建設技術センター	1
12月2日(金)	建築積算連続講座③	〃	1
1月12日(木)～13日(金)	議会事務局職員のための基本実務講座	日本経営協会 (NOMA)	1
2月16日(木)～17日(金)	外部(民間)委託の効果的・効率的な進め方	〃	1

(3) 人材育成視察研修

実施日	研修内容	派遣先	派遣者数(人)
5月16日(月)～20日(金)	地方公会計特別研修	自治大学校	1
6月11日(土)～12日(日)	RESAS・ビッグデータを使いこなそう!!DMO時代の観光マーケティング実践力強化講座	東京都中央区	1
9月12日(月)	非常勤職員の雇用の人事実務研修会	東京都千代田区	1
10月3日(月)～5日(水)	健やか親子21全国大会 (母子健康家族計画全国大会)	岡山県岡山市	1
10月28日(金)～29日(土)	日本女性会議2016秋田	秋田県秋田市	1

(4) その他派遣研修

実施日	研修内容	派遣先	派遣者数(人)
4月1日(金)～3月31日(金)	県派遣研修	栃木県県土整備部都市計画課	1
		栃木県栃木県税事務所	1

(5) 通信教育

職員が、自主的に通信教育を受講することにより、自己の能力開発・向上を図ることを目的とし、通信教育研修を行った。

- ・対象者 全職員（希望者）
- ・期間 6か月
- ・修了者 5人

給与厚生係

1 職員厚生

(1) 安全衛生管理関係

ア 健康診断の実施状況

検診名	対象者	受診者数(人)
一般健康診断	全職員	581
歯科健康診断（来院型）	〃	19
胃がん検診	〃	223
肺がん検診（胸部X線撮影）	〃	562
大腸がん検診	〃	480
前立腺がん検診	50歳以上	81
乳がん検診	30歳以上	210
子宮頸がん検診	20歳以上	188
人間(脳)ドック	30歳以上	565
PET検査	〃	8

イ ストレスチェックの実施状況 受検者数 1,320人

(2) 市職員厚生会関係

ア 掛金事業

(7) 厚生給付事業

区分	件数(件)	金額(円)
病気見舞金	13	65,000
弔慰金	76	1,035,090
災害見舞金	1	20,000
褒章祝金	1	20,000
合計	91	1,140,090

(イ) 各種厚生事業

区分	件数(件)	金額(円)
イベント等参加経費助成	12	160,000
スポーツ・文化活動助成	30	58,100
親睦交流会助成	3	821,000

イ 負担金事業

(7) 健康増進事業

- ・メンタルヘルスDVD貸出 1回

(イ) 福利厚生事業

- ・ライフプランセミナー 1回

(3) 栃木県市町村職員共済組合関係

ア 組合員数 1,367人

イ 貸付事業 該当なし

ウ 遺族付加年金加入者数 764人

(4) その他

ア 全国市長会任意共済加入状況

- ・加入者数 67人

イ 全国市長会個人年金共済加入状況

- ・加入者数 348人

ウ 全国都市職員災害共済会火災共済加入状況

- ・加入者数 142人

エ 全国都市職員災害共済会自動車共済加入状況

種 類	契約台数(台)
普通及び小型乗用車	122
軽四輪自動車	58
自動二輪車	33

オ 財形貯蓄

- ・加入実人員 863人
- ・加入率 62.0%
- ・積立額

毎月	10,197,000円
6月賞与	25,144,000円
12月賞与	26,416,000円

2 公務災害

(1) 公務災害認定 4件

(2) 通勤災害認定 1件

3 退隠料及び扶助料

扶助料受給者 1人 944,800円

### 第3節 情報推進課

#### 〔総括概要〕

情報推進課の主な分掌事務は情報化施策、行政情報化の推進、地域情報化の推進、情報システム及びネットワークの管理運営、情報セキュリティ対策である。

平成28年度は、重点事業として、行政情報化の推進、地域情報化の推進及び情報セキュリティ対策に努めた。

行政情報化の推進では、老朽化したパソコン583台の更新を行ったほか、社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）の本格稼働に向け、前年度に引き続き住民基本台帳システムほか対象システムの改修及び運用テストを行った。

地域情報化の推進では、公共施設予約システムの対象施設及び電子申請システムの対象手続を拡大し、利便性の向上を図った。

情報セキュリティ対策では、平成27年5月に策定した「栃木市情報セキュリティポリシー」の内容を周知し、その実効性を確保するため、前年度に引き続き全職員を対象とした職員向け研修会を実施した。このほか、国が求める「新たな自治体情報セキュリティ対策の抜本的強化」の着実な実現に向け準備を行った。

#### 情報推進係

#### 1 パソコンの整備状況

市の内部情報を扱う庁内LAN接続パソコンは、従来から当課が整備を行ってきた一方、住民情報システム用パソコンはシステム利用課が整備していたが、市全体の事務及びパソコン整備の効率化を図るため、当課が全庁分を一括管理することとした。

(単位：台)

設置場所	庁内LAN	住民情報システム
総合政策部	120	4
総務部	243	39
財務部	107	102
生活環境部	170	84
保健福祉部	211	25
こども未来部	149	10
産業振興部	95	5
建設水道部	126	3
都市整備部	59	1
会計課	14	2
議会事務局	11	-
教育部	114	1
生涯学習部	122	5

選挙管理委員会事務局	5	2
監査委員事務局	5	-
農業委員会事務局	12	2
消防本部及び消防署	105	2
合計	1,668	287

## 2 電算処理業務の委託契約

平成28年度の電算処理委託契約を、(株)TKCと締結した。

課 名	業 務 名
職員課	人事給与
市民税課	住民税 軽自動車税 国民健康保険税
資産税課	固定資産税
収税課	収税消込
市民生活課	住民情報管理
保険医療課	後期高齢者医療 医療費助成 国保レセプト
子育て支援課	児童手当 児童扶養手当 子ども・子育て支援
高齢福祉課	介護保険
健康増進課	健康管理
下水道業務課	下水道受益者負担金
農業委員会事務局	農業行政

## 3 公共施設予約システム

市民の施設利用における利便性向上及び職員の受付事務の負担軽減を図るため、自宅のパソコンやスマートフォン等から、インターネットを通して、市内のスポーツ施設や公民館等の施設の空き状況照会や予約申込みが行えるシステムを導入し、平成27年3月から空き状況照会を、同年10月からは予約申込みを開始した。

### (1) 対象施設

#### ア 文化施設 33施設

栃木公民館、大宮公民館、皆川公民館、吹上公民館、寺尾公民館、国府公民館、大平公民館、大平西地区公民館、大平東地区公民館、大平南地区公民館、藤岡公民館、藤岡地区公民館、部屋地区公民館、赤麻地区公民館、三鴨地区公民館、都賀公民館、西方公民館、岩舟公民館、小野寺地区公民館、静和地区公民館、第3地区コミュニティセンター、第4地区コミュニティセンター、第5地区コミュニティセンタ

一、第6地区コミュニティセンター、栃木文化会館、大平文化会館、藤岡文化会館、都賀文化会館、岩舟文化会館、大平隣保館、大平健康福祉センター、藤岡遊水池会館、真名子夢ホール

イ スポーツ施設 23施設

総合運動公園、屋内運動場、大平運動公園、大平体育館、大平南体育館、大平武道館、藤岡渡良瀬運動公園、藤岡総合体育館、都賀市民運動場、都賀体育センター、つがスポーツ公園運動場、都賀南部コミュニティセンター、木コミュニティセンター、大柿コミュニティセンター、つがの里、西方総合公園、西方総合文化体育館、西方南グラウンド、西方北グラウンド、真名子運動広場、岩舟総合運動公園、岩舟総合運動場、勤労者体育センター

(2) 利用状況 (単位：件)

	平成27年度	平成28年度
アクセス件数	15,368	22,575
予約件数	376	734

4 電子申請システム

市民の申請等における利便性の向上及び職員の受付事務の負担軽減を図るため、自宅のパソコンやスマートフォン等から、インターネットを通して、各種申請や届出が行えるシステムを導入し、平成27年10月から稼働を開始している。

(1) 対象手続 (単位：件)

	平成27年度	平成28年度
申請・届出	40	41
ダウンロード可能様式	220	231

(2) 利用状況 (単位：件)

	平成27年度	平成28年度
受付件数	3	51
様式ダウンロード件数	795	1,095

5 情報セキュリティポリシー研修会

市が管理する情報資産の機密性、完全性及び可用性を維持し、情報セキュリティを取り巻く最新の状況に対応するため、平成27年5月に策定した「栃木市情報セキュリティポリシーについて、情報を扱う担当者に内容の周知徹底を図り、その実効性を確保するため、前年度と合わせて全職員の受講を目指し、研修会を実施した。

	平成27年度	平成28年度	合計
延べ開催回数(回)	30	28	58
受講者数(人)	775	581	1,356

## 第4節 契約検査課

### 〔総括概要〕

契約検査課においては、市が発注する建設工事、建設工事関連業務委託及び物品購入などについて、一般競争入札の公告、指名業者の選考、選考委員会の開催、入札執行などの事務を一元的に行った。

入札、契約事務の競争性、公正性、透明性の向上を図るとともに、地域建設業の健全な発展を図ることを目的として継続的な制度の改善に取り組み、工事の手抜き、下請業者へのしわ寄せ、公共工事に従事する者の賃金その他労働条件の悪化、安全対策の不徹底等を軽減するために、対応策の検討を進めた。

また、予定価格2,000万円以上の建設工事のみとしていた事後審査型条件付き一般競争入札の対象を予定価格2,000万円以上の建設工事関連業務委託にも拡大した。更に、入契法改正に基づき、予定価格130万円以上の建設工事において「契約金額の変更を伴う契約の変更理由」や「随意契約の相手方を選定した理由」の公表を開始した。

検査業務では、建設工事検査規程に基づき、発注工事が契約内容どおりに適正に履行されたか、また、技術的な面から工事の施工管理、出来形、品質、出来ばえ、施工体制及び安全対策等について検査を実施した。

また、工事の品質確保や書類の簡素化を目的とし土木工事編と営繕工事編について、工事検査関係書類作成マニュアルを作成した。

### 契約係

#### 1 入札件数

原則として130万円以上の建設工事、50万円以上の工事関連業務委託、総額80万円以上の建設資材・物品の購入、単品で50万円以上の物品購入及び総額130万円以上の印刷物について入札を執行した。なお、予定価格130万円以上の建設工事及び予定価格50万円以上の建設工事関連業務委託の入札については、電子入札によるものである。

・入札状況

(単位：件)

入札内容	電子入札		郵便入札	持参入札		計
	一般競争	指名競争	指名競争	一般競争	指名競争	
建設工事	79	170	-	-	-	249
工事関連業務委託	5	147	-	-	-	152
物品購入(建設資材含む)	-	-	7	2	34	43
印刷物	-	-	-	-	4	4
合計	84	317	7	2	38	448

## 2 見積合せ件数

3万円以上130万円未満の印刷物について見積合せを実施した。

- ・件数 164件

## 3 建設工事等請負者選考委員会

事後審査型条件付き一般競争入札により執行する建設工事の入札参加資格要件の設定、予定価格1,000万円以上の工事関連業務委託、建設資材購入の指名業者選考等について審議した。

- ・開催回数 14回
- ・審議件数 159件

## 4 低入札価格調査委員会

予定価格が3,000万円以上の建設工事において低入札価格調査制度が設定されており、最低価格入札者の入札価格が調査基準価格を下回ったため、当該契約の内容に適合した履行がされないおそれがあると認めるか否かについて審査した。

- ・開催回数 1回
- ・審査件数 1件

## 5 物品購入等業者選考委員会

予定価格1,000万円以上の物品購入・役務提供の指名業者選考等について審議した。

- ・開催回数 13回
- ・審議件数 78件

## 6 入札参加資格者登録

平成29・30年度分として入札参加資格審査申請のあった者について、資格審査委員会に諮った上、登録を行った。

- ・平成29・30年度入札参加資格者登録数 (単位：者)

建設工事	730
工事関連業務委託	446
物品・役務	1,078
合計	2,254

## 7 小規模工事等契約希望者登録

契約予定金額が50万円以下の小規模な工事の受注を希望する業者の定期及び追加登録を行った。

- ・登録業者数 74者
- ・工種登録業者数 135工種

(単位：者)

土木	建築	大工	左官	とび土工	石	屋根	電気	管	タイル	鋼構造物	鉄筋	舗装	浚渫
6	13	8	3	13	-	2	7	9	5	5	-	1	-
板金	ガラス	塗装	防水	内装仕上	機械器具設置	熱絶縁	電気通信	造園	建具	さく井	消防施設	清掃施設	その他
3	8	6	2	22	3	-	2	3	11	-	2	1	-

## 8 小規模物品等契約希望者登録

契約予定金額が50万円以下の小規模な物品購入・役務提供を希望する業者の定期及び追加登録を行った。

- ・登録業者数 269者
- ・業種別登録業者数 461業種

(単位：者)

事務用品	日用品	教育用品	車両	電気器具	機械器具	精密機器	薬品・医療器具	印刷
9	144	7	101	13	8	4	21	10
燃料・ガス	消防保安用品	消防救急救命活動用品	その他物品	建設資材等	警備	施設管理	機器類等保守	施設運転管理
51	4	-	26	22	-	13	-	1
給食	廃棄物処理	コンサルティング	調査・測定	情報処理	広告・催事等	運送業	その他役務	賃貸借
8	1	-	-	3	1	-	12	2

## 9 入札・契約制度の改善

## (1) 入札適正化委員会の開催

建設工事に係る入札・契約の適正化を図るため、学識経験者4人で構成する入札適正化委員会を2回開催した。入札及び契約手続の運用状況の報告と、委員が抽出した案件に関して、一般競争入札の参加資格設定の経緯及び指名競争入札の指名の経緯に係る審議を行った。また、入札契約制度について報告、意見聴取を行った。

- ・第1回目 9月5日(月)、審議対象：2月～7月入札執行分
- ・第2回目 3月27日(月)、審議対象：8月～1月入札執行分

検査係

1 工事検査

平成28年度に完成した請負額500万円以上の建設工事について、次のとおり実施した。  
完成検査

・主管課別検査件数

事業主管課	完成検査（中間検査）	工事担当課及び件数（出来形検査）
危機管理課	3	建築課 2
管財課	4	建築課 3
環境課	2	建築課 1
高齢福祉課	2	建築課 2
健康増進課	1	建築課 1
子育て支援課	1	建築課 1
保育課	2	建築課 2
観光振興課	1	市街地整備課1
農林整備課	3	
産業基盤整備課	8 (3)	(1)
道路河川整備課	21	
道路河川維持課	26 (1)	建築課 1
公園緑地課	8 (1)	建築課 1
下水道建設課	51 (2)	
水道建設課	36	
住宅課	3 (2)	建築課 3
大平産業振興課	1	
岩舟産業振興課	1	
教育委員会学校施設課	19 (13)	建築課 16 (1)
〃 文化課	2 (1)	建築課 2
消防本部消防総務課	3	建築課 3
合計	198 (23)	39 (2)

・工種別完成検査件数

(単位：件)

工種	土木	建築	舗装	管	電気	水道	その他	合計
件数	84	13	29	15	9	35	13	198

2 優良建設業者表彰

市が発注した建設工事のうち、平成27年度に完成した請負金額が500万円以上の建設工

事を優秀な成績で完成した建設業者を、優良建設業者として表彰した。

- ・開催日 9月30日（金）
- ・会場 市役所3階正庁
- ・対象業者数 5業者、5特定建設工事共同企業体
- ・対象工事数 10件
- ・対象工種数 土木3件、建築3件、舗装1件、管2件、電気1件

### 3 工事検査関係書類作成マニュアル説明会

県に準じた工事関係書類の簡素化に努めるとともに、統一かつ適正な工事検査の実施を図るため、工事検査関係書類作成マニュアル土木工事編及び営繕工事編を作成し、市内の建設関係業者を対象に説明会を開催した。

- ・開催日 2月9日（木）
  - 第1回目 土木工事編
  - 第2回目 営繕工事編
- ・会場 栃木市栃木文化会館 大ホール
- ・出席者数 土木工事編 83社 95人  
営繕工事編 75社 83人

## 第5節 危機管理課

### 〔総括概要〕

危機管理課の主な分掌事務は、地域防災計画（水防計画を含む。）及び防災対策、緊急避難場所等の整備、災害対策本部、防災無線の整備、自主防災組織の育成、危機事案発生時における管理体制の整備、自衛官募集事務である。

防災対策については、災害時に避難勧告や気象情報等の災害情報をいち早く市民に提供するコミュニティFM電波の難聴地域調査を実施した。また、緊急時に自動で電源が入る防災ラジオの自治会への無償貸与、一般市民等への有償配布を実施した。

防災訓練の実施状況については、藤岡渡良瀬運動公園をメイン会場に総合防災訓練を実施した。栃木地域及び岩舟地域において地域防災訓練を実施し、市民の防災意識の高揚及び関係機関相互の連携強化を図った。

指定緊急避難場所の整備については、藤岡地域部屋南部地区住民の洪水時の避難体制の強化と水防団の水防拠点の整備を図るため、部屋南部地区指定緊急避難場所整備事業を継続し、実施設計業務を行った。

移動系防災行政無線の整備については、大平中学校の建替えやとちぎメディカルセンターしもつがの新築、公用車の入れ替えに伴う無線設備の移設を行った。同報系防災行政無線の整備については、各地域の小中学校や消防団詰所など新たに46か所に屋外拡声スピーカーを設置し、市全域で110か所が整備済みとなった。

自主防災組織の育成については、自治会や市民等への出前講座などを実施し、新たに7つの自主防災組織が設立され、全部で48団体となった。

自衛官募集事務については、防衛省自衛隊栃木地方協力本部小山地域事務所と協力し、自衛官募集や自衛隊家族会に関する事務を行った。

### 危機管理係

#### 1 危機管理計画

危機管理体制の基本的な事項を定め、市民の生命、身体及び財産の被害又は損失の防止や軽減を図り、市民の安全安心の確保を目的として、栃木市危機管理計画を3月に策定した。

#### 2 コミュニティFM

コミュニティFMについては、電波の届きにくい難聴地域調査を実施した。

また、防災ラジオの自治会等への無償貸与（508台）、市民等への有償配布（1,377台）を実施した。

#### 3 国民保護

- (1) 国民保護協議会委員の任命（任期：平成28年12月1日～平成30年11月30日）

(2) 国民保護協議会の開催

開催日	会場	議題
12月1日(木)	市役所正庁	栃木市国民保護計画の改訂について
2月23日(木)	市役所正庁	栃木市国民保護計画の改訂について

4 自衛官募集事務

(1) 自衛官募集

自衛隊栃木地方協力本部と連携し、自衛官募集に係る情報提供及び啓発を行った。

- ・入隊入校者数 14人

(2) 自衛隊家族会

栃木市自衛隊家族会の事務局として、家族会活動を支援した。

- ・総会

開催日	会場	議題
5月24日(火)	市役所 501会議室	(1) 平成27年度事業報告及び収支決算報告について (2) 平成27年度監査報告について (3) 平成28年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について (4) 役員の改選(案)について
1月17日(火)	市役所 501会議室	(1) 栃木市自衛隊父兄会会則の改正について (2) 栃木市自衛隊父兄会表彰規程の改正について (3) 栃木市自衛隊父兄会旅費規程の改正について (4) 栃木市自衛隊父兄会弔慰見舞金規程の改正について (5) 自衛隊入隊入校者激励会の開催について

5 放射線測定事業

(1) モニタリングポスト

設置場所	設置場所の住所	測定高さ(m)
本庁舎	万町9-25	1
西方総合支所	西方町本城1	1
岩舟公民館	岩舟町静2292-1	1

(2) 市内での定点測定

施設	測定場所	実施日
市庁舎	本庁舎、各総支所 6箇所	月1回
保健施設	各保健福祉センター 6箇所	月1回
保育園	保育園(認定こども園含む) 12箇所	月1回
小中学校	小学校 30箇所 中学校 15箇所	月1回
公園	公園 52箇所	月1回

(3) 放射性物質の検査

対象	検査対象	実施日
水道水	浄水場 17箇所	3か月に1回
保育園給食	給食食材	該当日
学校給食	給食食材	該当日

## 6 東日本大震災に伴う避難状況管理

### (1) 在宅避難者登録制度（全国避難者情報システム）

東日本大震災に伴い、県外から市内の避難所以外に避難している避難者に対して各種情報提供を行うために、申出に基づき避難者情報を登録した。

避難者一覧

・避難先別

(単位：人)

区分	市営住宅	雇用促進	親戚・知人等	小計
栃木地域	1	10	83	94
大平地域	-	7	15	22
藤岡地域	-	-	8	8
都賀地域	-	-	35	35
西方地域	-	-	4	4
岩舟地域	-	-	11	11
合計	1	17	156	174

※親戚・知人等には、民間アパートを含む。

・避難元別

(単位：人)

県名	市町村名	避難者数
福島県(4市4町2村)	郡山市	8
	いわき市	8
	伊達市	5
	南相馬市	56
	富岡町	28
	大熊町	18
	双葉町	6
	浪江町	37
	川内村	2
	飯舘村	2
小計		170
宮城県(2市)	仙台市	1
	大崎市	2
小計		3
岩手県(1市)	大船渡市	1
小計		1

合 計	174
-----	-----

(2) 原発避難者特例法関係

東日本大震災における原子力発電所の事故による災害に対処するための避難住民に係る事務処理の特例及び住所移転者に係る措置に関する法律に基づき、東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴い、通常の行政サービスの提供が困難な指定市町村から非難している住民に対して、特例事務として指定市町村に代わって特定の行政サービスを提供した。

- ・対象者 141人
- ・指定市町村

福島県	市	いわき市、田村市、南相馬市
	町	川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町
	村	川内村、葛尾村、飯館村

- ・特例事務

分 野	根拠法令	事 務
医療・ 福祉関係	介護保険法	要介護認定等に関する事務
	介護保険法	介護予防等のための地域支援事業に関する事務
	老人福祉法	養護老人ホーム等への入所措置に関する事務
	児童福祉法	保育所入所に関する事務
	予防接種法	予防接種に関する事務
	児童扶養手当法	児童扶養手当に関する事務
	特別児童扶養手当等の支給に関する法律	特別児童扶養手当等に関する事務
	母子保健法	乳幼児、妊産婦等への健康診査、保健指導に関する事務
	障害者総合支援法	障害者、障害児への介護給付費等の支給決定に関する事務
教育関係	学校教育法、学校保健安全法	児童生徒の就学等に関する事務
	学校教育法、学校保健安全法	義務教育段階の就学援助に関する事務

防災係

1 地域防災計画

災害に係る予防、応急及び復旧・復興対策に関し、市・防災機関等が処理すべき事務又は業務の大綱を定めた栃木市地域防災計画を3月に改訂した。

2 水防計画

市内における水防事務の調整及びその円滑な実施の事項を規定した栃木市水防計画を3月に改訂した。

### 3 防災会議

- (1) 防災会議委員の任命（任期：平成28年12月1日～平成30年11月30日）  
 (2) 防災会議の開催

開催日	会場	議題
12月1日(木)	市役所正庁	(1) 栃木市地域防災計画の改訂について (2) 栃木市水防計画の改訂について
2月23日(木)	市役所正庁	(1) 栃木市地域防災計画の改訂について (2) 栃木市水防計画の改訂について

### 4 防災対策

- (1) 防災備蓄倉庫

地域	設置	位置
栃木地域	栃木保健福祉センター倉庫	今泉町 2-1-40
	総合体育館（倉庫）	川原田町 760
	皆川中学校体育館	皆川城内町 1856
	大宮公民館	大宮町 422-1
	老人福祉センター福寿園	千塚町 210
	寺尾公民館	梅沢町 1183
	国府公民館	惣社町 228-1
	出流ふれあいの森	出流町 417
大平地域	栃木中央小学校体育館	入舟町 13-3
	横堀水防倉庫	大平町横堀 808
	伯仲水防倉庫	大平町伯仲 1725-1
藤岡地域	大平中学校	大平町蔵井 2026-1
	部屋地区公民館	藤岡町部屋 454-1
	藤岡公民館	藤岡町藤岡 810
	赤麻地区公民館	藤岡町赤麻 1737-1
都賀地域	三鴨地区公民館	藤岡町甲 436-2
	藤岡第一中学校体育館	藤岡町藤岡 10
都賀地域	都賀文化会館	都賀町原宿 573
西方地域	西方総合支所	西方町本城 1
岩舟地域	岩舟総合支所	岩舟町静 5133-1

- (2) 主な各種災害時用備蓄品等内訳

項目	備蓄数
非常食	47,521食
非常用飲料水	17,672ℓ
毛布	4,453枚

- (3) 孤立集落応急対策

災害時の孤立可能性等地区の通信の途絶を解消するため、衛星携帯電話及び発電機の貸与により、通信体制の確保を図っている。

- ・孤立可能性地区……3地区（出流、男丸、真上）

(4) 災害時応援協定

大規模災害の発生に備え、医療救護活動、福祉避難所等について、民間企業や関係機関との間で災害時応援協定を締結した。

協定の名称	締結先	締結日
関東どまんなかサミット会議構成市町の災害時における相互応援に関する協定	関東どまんなかサミット会議構成市町	5月27日
災害時の歯科医療救護に関する協定	一般社団法人下都賀歯科医師会	7月1日
災害時における老人福祉施設の応援、協力に関する基本協定	栃木市特別養護老人ホーム養護老人ホーム連絡会	7月4日
災害時における介護サービス事業所の応援、協力に関する基本協定	栃木市在宅介護サービス事業所連絡会	7月4日
災害時における老人福祉施設の応援、協力に関する基本協定	社会福祉法人幸生会	8月1日
災害時の医療救護に関する協定	一般社団法人下都賀郡市医師会	9月12日
災害時における障がい児者福祉施設の応援協定に関する基本協定	栃木市障害者施設協議会	10月28日
災害時の施設利用等に関する協定	株式会社ベネック	12月14日
災害時における医療救護に関する協定	公益社団法人栃木県柔道整復師会	1月18日
災害時における障がい児者福祉施設の応援協定に関する基本協定	社会福祉法人星風会	3月16日

(5) 被災者住宅復旧支援事業費補助金

平成27年9月関東・東北豪雨により住宅に被害を受けた者に、その被災住宅の復旧費用の一部を補助することにより、被災者の住宅の早期復旧を促進し、被災者の生活再建を支援した。

- ・半壊世帯 11件
- ・一部損壊世帯 47件

(6) 被災事業所等復旧支援事業費補助金

平成27年9月関東・東北豪雨により事業所等に被害を受けた者に、その事業所等の復旧費用の一部を補助することにより、事業の早期再建を促進し、被災事業者の事業再建を支援した。

- ・半壊等事業所 9件
- ・一部損壊等事業所 11件

## 5 防災訓練

市民の防災意識の高揚及び関係機関相互の連携強化並びに職員の災害応急対策の迅速化を図ることを目的とし、総合防災訓練及び地域防災訓練を行った。

### (1) 総合防災訓練

- ・実施日 11月27日(日)
- ・会場 メイン会場 藤岡渡良瀬運動公園
- ・参加団体 栃木市消防本部、栃木市消防署、藤岡分署  
栃木市消防団  
陸上自衛隊第12特科隊  
栃木土木事務所  
栃木警察署  
自治会(東原、上町、仲町、内町、下町、新町、鹿島)  
藤岡地域小中学校教員  
藤岡地区民生委員児童委員協議会  
栃木市婦人防火クラブ  
栃木市日赤奉仕団藤岡分団
- ・災害応援協定事業者 イオンリテール(株)イオン栃木店、ケーブルテレビ(株)、栃木市建設業協同組合、とちぎコープ生活協同組合、栃木市社会福祉協議会、芙蓉レンタル(株)
- ・協力事業所等 JARL 栃木太平山04クラブ、東京電力パワーグリッド(株)栃木南支社、(株)ドコモCS栃木支店、(株)栃木県用地補償コンサルタント、(株)ショウナン
- ・参加人数 418人
- ・その他 メイン会場のほか、サブ会場においても防災訓練を実施した。  
大平地域：大平農村婦人の家  
都賀地域：赤津小学校  
西方地域：西方小学校  
岩舟地域：静和地区公民館

### (2) 地域防災訓練

#### ア 岩舟地域(土砂災害訓練含む)

- ・実施日 2月5日(日)
- ・会場 岩舟総合運動公園
- ・参加団体 栃木市消防本部、栃木市消防署、岩舟分署  
栃木市消防団岩舟方面隊  
栃木土木事務所  
岩舟地区民生委員児童委員協議会  
栃木市建設業協同組合  
栃木市社会福祉協議会岩舟支所  
自治会  
(古江第一、古江第二、古江第三、新里宿、新里北中妻、新里荒

屋敷、三谷東、三谷中、三谷西、下岡、上岡)

- ・協力事業所 (株)ショウナン
  - ・参加人数 345 人
- イ 栃木地域
- ・実施日 3月5日(日)
  - ・会場 大宮南小学校
  - ・参加団体 栃木市消防本部、栃木市消防署  
栃木市消防団栃木方面隊第8分団  
自治会  
(大宮第一、宮田、高谷、樋ノ口、樋ノ口南、仲仕上、藤田、久保田、樋ノ口生協)  
大宮南小学校  
第8地区民生委員児童委員協議会  
災害ボランティア(栃木市婦人防火クラブ、栃木市日赤奉仕団栃木分団、栃木市社会福祉協議会)
- ・協力事業所 (株)ショウナン
  - ・参加人数 280 人

## 6 指定緊急避難場所の整備

指定緊急避難場所の整備については、藤岡地域部屋南部地区の巴波川左岸の堤防沿いに、部屋南部地区指定緊急避難場所を整備するための、実施設計業務を行った。

## 7 防災無線等

### (1) 移動系防災行政無線

移動系防災行政無線については、大平中学校舎やとちぎメディカルセンターしもつがの新築、公用車の入れ替えに伴う無線設備の移設を行った。

また、基地局等の無停電電源装置経年劣化に伴う修繕工事を行った。

### (2) 同報系防災行政無線

同報系防災行政無線については、センター設備等のシステム改修工事、屋外スピーカー設置工事を実施した。屋外スピーカーは各地域の小中学校や消防団詰所など46か所に設置し、全部で110か所整備済みとなった。

### (3) 防災情報ステーション

防災情報ステーションについては、市役所と各地域の避難所6か所に防災用Wi-Fi(公衆無線LAN)のアクセスポイントが設置されており、ポータルサイトへの接続回数は、年間で43,660回であった。

## 8 自主防災組織

自主防災組織として、新たに、岩出町自主防災会、三五自治会自主防災会、東小野口自治会自主防災会、田村小路自主防災会、細堀町自主防災会、大宿自治会自主防災会、木野地町自主防災会の7組織が設立されたため、全部で48組織となった。

9 土砂災害防止関係

6月に栃木警察署及び栃木消防署と土砂災害危険箇所及び施設の合同点検を実施した。  
2月に栃木土木事務所と協力し、土砂災害防災訓練を兼ねて防災訓練を実施した。

10 り災証明書

平成23年3月11日の東北地方太平洋沖地震や、平成27年9月の関東・東北豪雨等の災害に関して、り災証明書を発行した。

(1) 平成23年3月11日の東北地方太平洋沖地震に関するり災証明書の発行件数

ア 住家 (単位:件)

全壊	半壊	その他(一部損壊)	計
-	-	6	6

イ 非住家 (単位:件)

全壊	半壊	その他(一部損壊)	計
-	-	-	-

(2) 平成27年9月関東・東北豪雨に関するり災証明書の発行件数

ア 住家 (単位:件)

全壊	大規模半壊	半壊	床上浸水	床下浸水	その他、一部損壊
-	-	2	17	10	2

イ 非住家 (単位:件)

全壊	大規模半壊	半壊	床上浸水	床下浸水	その他、一部損壊
-	-	2	6	2	1

(3) その他の災害に関するり災証明書の発行件数

ア 住家 (単位:件)

全壊	半壊	その他(一部損壊)	計
-	-	4	4

イ 非住家 (単位:件)

全壊	半壊	その他(一部損壊)	計
1	-	-	1

## 第 3 章 財務部

### 第 1 節 管財課

#### 〔総括概要〕

管財課の主な分掌事務は、普通財産の調査・管理及び処分に関する事務、財産区及び財産区議会に関する事務、庁舎・附属施設及び自動車等の管理に関することである。

平成 28 年度は組織改編及び事務分掌の変更により、各総合支所から普通財産及び小野寺地区市有林管理基金の引継ぎを受けた。

普通財産の貸付については、事業用定期借地権を設定し貸付を行うなど、未利用市有地の有効活用に努め、市内及び東京都内の土地 68 件、35,387.79 m<sup>2</sup>の土地を 31,542,772 円で有償貸付した。

普通財産の処分については、未利用市有地等の売却を積極的に行い、未利用市有地等 51 件、14,140.10 m<sup>2</sup>の土地を 82,665,155 円で売却した。

また、大澤基金・皆川地区振興基金・土地総合調整基金・小野寺地区市有林管理基金については、設置目的事業への充当と、利子収入等の積立てを行い、確実かつ有利な方法による基金運用に努めた。

財産区については、11 月 7 日に寺尾財産区議会の定例会を開催し、平成 27 年度寺尾財産区特別会計歳入歳出決算を審議した。3 月 15 日の定例会では、平成 29 年度寺尾財産区特別会計予算を審議したほか、議長の辞職に伴い議長選挙を行った。

庁舎等の管理については、宿直警備業務、設備環境管理業務、清掃業務、受付等業務など各種管理業務を実施し、良好な職場環境の維持に努めた。防火防災面では、消防法に基づく消防計画の作成及び設備維持管理業務を行うとともに、消防訓練を 1 階商業事業者と合同で 3 回実施した。施設の維持補修や工事関係では、本庁舎エスカレーター冠水改修工事、立体駐車場自動火災報知設備・非常放送設備改修工事、立体駐車場遮光パネル設置工事を実施した。また、本庁舎の受変電設備は庁舎が落雷等で停電した際、復電を自動で行う機能を備えておらず、設備管理者が不在の場合、復電までに多くの時間を要するという課題があったことから、本庁舎受変電設備停復電自動化改修工事を実施した。その他、適宜庁舎の維持補修を行い、庁舎の機能維持及び利便性向上に努めた。

市有車については、運行の安全確保のため適切な維持管理に努めた。

市有資産を有効活用した歳入確保策として、建物や敷地の一部を、自動販売機・証明写真機・広告付庁舎案内看板・パネル広告・デジタルサイネージ広告併設タッチパネル情報端末の設置場所として貸し出す事業を実施した。

## 1 普通財産の貸付

区 分	件数(件)	面 積 (㎡)	収入金額(円)
市内市有地 (旭町 ほか)	51	32,664.86	22,150,064
都内市有地 (渋谷区、大田区)	17	2,722.93	9,392,708
合 計	68	35,387.79	31,542,772

## 2 普通財産の処分

区 分	件数(件)	面 積 (㎡)	売却価格(円)
普通財産 (一般競争入札)	2	388.49	7,800,000
普通財産 (市内・随意契約)	6	4,171.04	26,152,967
普通財産 (都内・随意契約)	1	98.54	32,600,000
旧道水路敷 (用途廃止)	42	9,482.03	16,112,188
合 計	51	14,140.10	82,665,155

## 3 都内市有地(大澤財産)処分状況

(単位：㎡)

寄附受入面積	地積更正等	平成27年度末 までの処分	平成28年度中の 処分	平成28年度末の 保有面積
7,928.44	7,959.11	5,069.93	98.54	2,790.64

## 4 大澤基金に関すること

(単位：円)

平成27年度末現在高	平成28年度中増減高	平成28年度末現在高
984,098,570	6,058,199	990,156,769

## 5 土地総合調整基金に関すること

(単位：円)

平成27年度末現在高	平成28年度中増減高	平成28年度末現在高
263,973,222	40,573,000	304,546,222

## 6 皆川地区振興基金に関すること

(単位：円)

平成27年度末現在高	平成28年度中増減高	平成28年度末現在高
28,482,832	△523,632	27,959,200

## 7 小野寺地区市有林管理基金に関すること

(単位：円)

平成27年度末現在高	平成28年度中増減高	平成28年度末現在高
3,206,772	△214,067	2,992,705

## 8 財産区関係

## (1) 財産区議会の招集

## 寺尾財産区議会

招集年月日	会議別	提案議案等
11月7日(月)	定例会	認定第1号
3月15日(水)	定例会	議案第1号 議長の辞職及び選挙

## (2) 平成28年度財産区特別会計歳入歳出決算

## 寺尾財産区特別会計

(単位：円)

歳入	予算現額	収入済額
	28,200,000	28,329,234
歳出	予算現額	支出済額
	28,200,000	26,956,002
差引 残額		1,373,232

## (3) 寺尾財産区有山林貸付状況

貸付件数(件)	面積(m <sup>2</sup> )	収入金額(円)
5	371,609	25,182,010

## (4) 寺尾財産区運営基金状況

(単位：円)

平成27年度末現在高	平成28年度中増減高	平成28年度末現在高
162,520,696	24,552,000	187,072,696

## 庁舎管理係

## 1 施設点検報告等に基づく職員による不具合箇所修繕状況

階段手すり溶接補修、駐車場の車線引き、学校施設のドア補修等 261件

## 2 本庁舎及び入舟庁舎の業務委託

業務名	委託金額(円)
本庁舎等清掃業務委託	4,676,400
本庁舎宿直・警備等業務委託	37,494,576
本庁舎設備・環境管理業務委託	30,067,200
本庁舎受付等業務委託	6,026,400
本庁舎電話交換設備等保守業務委託	1,455,278
入舟庁舎清掃業務委託	369,360
その他業務委託件数 11件	1,549,546

## 3 本庁舎及び入舟庁舎の修繕工事等

工事名	工事金額(円)
本庁舎エレベーター3、4号機かご敷居取替工事	951,480

本庁舎エレベーター3号機ドアセーフティーシュー取替工事	453,600
本庁舎エスカレーター駆動機用ギヤ油取替工事	134,784
本庁舎エスカレーター注意喚起床面貼り付けサイン工事	99,360
本庁舎4階シャッター修繕工事	496,800
本庁舎5階機械室エアーハンドリングユニットエリミネーター枠補修工事	248,400
揚水ポンプ（井水・市水）グランドパッキン交換工事	194,400
本庁舎懸垂幕ワイヤー修繕工事	61,560
立体駐車場照明器具交換工事	62,640
入舟庁舎空調機修理工事	63,720
その他維持補修等 13件	1,349,136

#### 4 本庁舎の工事

工 事 名	工事金額（円）
エスカレーター冠水改修工事	8,100,000
立体駐車場自動火災報知設備・非常放送設備改修工事	6,696,000
本庁舎受変電設備停復電自動化改修工事	6,037,200
立体駐車場遮光パネル設置工事	4,687,200
冷却水系水処理装置設置工事	990,090

#### 5 旧庁舎の業務委託

業 務 名	委託金額（円）
自家用電気工作物保安管理業務委託 4月～3月	272,160
旧庁舎機械警備業務委託	222,156
消防設備保守点検業務委託	74,520

#### 6 庁舎の有効活用状況

##### (1) 庁舎貸付状況

貸 付 物 件	貸付収入（円）
自動販売機（7台）	4,324,042
証明写真機	303,006
広告付庁舎案内看板	444,288
市庁舎パネル広告事業	505,440
栃木市庁舎デジタルサイネージ広告併設タッチパネル情報端末	544,320
本庁舎1階商業施設貸付収入	15,524,520

##### (2) 自動販売機入札実施状況

入札実施台数	最高貸付料率 (%)
5台	27.0

7 市有建物損害共済委託状況

全国市有物件災害共済会

- ・件数 449件
- ・共済責任額 6,909,757万円
- ・共済分担金 6,988,175円

8 共用車管理状況

区分	数量 (台)
普通乗合 (大型バス 50人乗)	1
普通乗合 (中型バス 37人乗)	1
普通乗用	3
小型乗用	10
軽乗用	7
小型貨物	15
軽貨物	14

9 市有自動車損害共済委託状況

全国市有物件災害共済会

- ・件数 自動車及びバイク 430台
- ・共済分担金 5,865,254円
- ・契約内容(自動車等)
 

対物	1事故につき	500万円
対人	1人につき	無制限

10 消防訓練実施状況

回数	実施日	内容	参加者
第1回	8月24日 (水)	総合訓練	126人 (内、市職員89人)
第2回	11月 1日 (火)	避難訓練	30人
第3回	2月22日 (水)	総合訓練	402人 (内、市職員364人)

11 一般市民への市民スペース及び 501 会議室の貸出状況

場所	使用者	件数 (件)
市民スペース	法人	2
	団体	14
501会議室	法人	1
	団体	5

12 特定規模電気事業者との電力需給契約（新電力）

(1) 9月30日まで

グループ1（入舟庁舎等36施設）新電力業者：（株）F-Power

グループ2（小・中学校37施設）新電力業者：（株）エネット

グループ3（本庁舎）新電力業者：（株）F-Power

(2) 10月1日から

グループ1（入舟庁舎等35施設）新電力業者：（株）F-Power

グループ2（小・中学校37施設）新電力業者：（株）エネット

グループ3（本庁舎）新電力業者：（株）F-Power

## 第2節 財政課

### 〔総括概要〕

平成28年度の当初予算については、少子高齢化の進展とそれに伴う人口減少への対応に取り組むため、「栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる4つの基本目標の実現に重点を置き予算を配分するとともに、地域予算提案事業の創設など地域間の市民サービスや市民負担の均衡に配慮した。さらには、限られた財源の効率的・効果的な活用を図るとともに、本市にとって有利な国・県の補助制度等の活用に努めた。

また、財政の透明性や市民への説明責任を果たすため、引き続き「予算のあらまし」を全世界帯へ配布するとともに、ホームページに当初予算の編成過程や決算等の情報を掲載した。

平成29年度の当初予算については、持続可能で安定した自治体の構築を目指すことを基本とし、「栃木市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる人口減少対策や地方創生を推進する施策を重点項目にするとともに、防災・減災のための施策や将来の発展のために今取り組むべき施策など、予算を投入すべき分野には積極的に投入し、限られた財源の重点的・効率的な配分を行った。

### 財政係

#### 1 平成28年度歳入歳出予算

##### (1) 一般会計 (単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	平成28年 3月24日	—	64,440,000
補正第 1号	6月29日	297,048	64,737,048
〃 2号	9月29日	1,518,020	66,255,068
〃 3号	12月21日	1,126,251	67,381,319
〃 4号	平成29年 3月 1日	—	67,381,319
〃 5号	3月23日	△1,465,736	65,915,583

##### (2) 特別会計

##### ア 国民健康保険 (単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	平成28年 3月24日	—	22,190,181
補正第 1号	9月29日	164,187	22,354,368
〃 2号	12月21日	13,203	22,367,571
〃 3号	平成29年 3月23日	△970,762	21,396,809

## イ 後期高齢者医療

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	平成28年 3月24日	—	1,709,610
補正第 1号	12月21日	488	1,710,098
〃 2号	平成29年 3月23日	25,460	1,735,558

## ウ 介護保険（保険事業勘定）

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	平成28年 3月24日	—	14,050,124
補正第 1号	9月29日	104,344	14,154,468
〃 2号	12月21日	43,031	14,197,499
〃 3号	平成29年 3月23日	16,227	14,213,726

## エ 介護保険（介護サービス事業勘定）

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	平成28年 3月24日	—	59,723
補正第 1号	12月21日	△6,035	53,688
〃 2号	平成29年 3月23日	△800	52,888

## オ 下水道

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	平成28年 3月24日	—	5,185,630
補正第 1号	9月29日	—	5,185,630
〃 2号	12月21日	7,424	5,193,054
〃 3号	平成29年 3月23日	△158,686	5,034,368

## カ 農業集落排水

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	平成28年 3月24日	—	382,037
補正第 1号	12月21日	313	382,350
〃 2号	平成29年 3月23日	△3,000	379,350

## キ 千塚町上川原産業団地特別会計

(単位：千円)

区 分	議決等年月日	補 正 額	累 計
当 初 予 算	平成28年 3月24日	—	703,299
補正第 1号	9月29日	27,700	730,999
〃 2号	12月21日	—	730,999
〃 3号	平成29年 3月23日	△23,856	707,143

## (3) 水道事業会計

(単位：千円)

区 分	議決等 年月日	収益的収入及び支出		資本的収入及び支出	
		収 入	支 出	収 入	支 出
当 初 予 算	平成28年3月24日	2,756,547	2,453,629	678,057	2,446,321
補正第 1号	平成29年3月23日	—	—	△248,677	△269,000

合 計	2,756,547	2,453,629	429,380	2,177,321
-----	-----------	-----------	---------	-----------

## 2 平成28年度決算状況

### (1) 一般会計及び特別会計

(単 位 : 千 円)

区 分	予算現額	決算額			翌年度へ繰越 すべき財源	実質収支額
		歳 入	歳 出	差引額		
一 般 会 計	69,154,041	66,265,321	63,862,951	2,402,370	251,248	2,151,122
国民健康保険特別会計	21,396,809	21,442,847	20,825,410	617,437	—	617,437
後期高齢者医療 特別会計	1,735,558	1,719,674	1,709,742	9,932	—	9,932
介護保険特別会計 (保険事業勘定)	14,213,726	13,727,100	13,392,116	334,984	—	334,984
介護保険特別会計 (介護サービス事業勘定)	52,888	52,098	50,794	1,304	—	1,304
下水道特別会計	5,143,016	5,007,738	4,802,171	205,567	13,400	192,167
農業集落排水 特別会計	379,350	389,111	353,846	35,265	—	35,265
千塚町上川原産業団地 特別会計	766,803	662,716	662,005	711	60	651
計	112,842,191	109,266,605	105,659,035	3,607,570	264,708	3,342,862

### (2) 水道事業会計

(単 位 : 千 円)

区 分	収益的収入及び支出		資本的収入及び支出	
	収 入	支 出	収 入	支 出
予算現額	2,756,547	2,453,629	429,380	2,177,321
決算額	2,838,495	2,195,738	471,813	2,122,578
決算額-予算額	81,948		42,433	
繰越額		—		—
不用額		257,891		54,743

## 3 地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金の収入額

(単 位 : 千 円)

区 分	交付月	期 間	交 付 額
地 方 譲 与 税	6月	平成28年 3月～ 5月	49,812
	11月	” 6月～ 10月	72,784
	3月	” 11月～平成29年 2月	49,472
		計	172,068
税 自動車重量	6月	平成28年 2月～ 4月	114,021

譲与税	11月	〃	5月～	9月	169,754	
	3月	〃	10月～平成29年	1月	133,241	
	計				417,016	
地方道路 譲与税	6月	平成28年	3月～	5月	0	
	11月	〃	6月～	10月	0	
	3月	〃	11月～平成29年	2月	0	
	計(千円未満部分を足し合せた額を切り上げ)				1	
小計					589,085	
利子割交付金	8月	平成28年	3月～	7月	5,737	
	12月	〃	8月～	11月	4,358	
	3月	〃	12月～平成29年	2月	5,249	
	計				15,344	
配当割交付金	8月	平成28年	3月～	7月	17,194	
	12月	〃	8月～	11月	3,356	
	3月	〃	12月～平成29年	2月	38,346	
	計				58,896	
株式等譲渡所得割交付金	3月	平成28年	3月～平成29年	2月	34,029	
地方消費 税 交付金	地方消費税 交付金	6月	平成28年	2月～	4月	400,384
		9月	〃	5月～	7月	515,672
		12月	〃	8月～	10月	296,915
		3月	〃	11月～平成29年	1月	399,459
		計				1,612,430
	社会保障財源 交付金	6月	平成28年	2月～	4月	294,184
		9月	〃	5月～	7月	378,351
		12月	〃	8月～	10月	217,659
		3月	〃	11月～平成29年	1月	291,475
		計				1,181,669
	小計					2,794,099
	ゴルフ場利用税 交付金	8月	平成28年	3月～	7月	160,301
12月		〃	8月～	11月	126,194	
3月		〃	12月～平成29年	2月	89,366	
計				375,861		
自動車取得税 交付金	8月	平成28年	4月～	7月	39,454	
	12月	〃	8月～	11月	43,442	
	3月	〃	12月～平成29年	3月	56,487	
	計				139,383	
地方特例交付金	4月				52,270	
	9月				52,802	

	計			105,072
交通安全対策 特別交付金	9月	平成28年	3月～8月	10,121
	3月	〃	9月～平成29年 2月	9,305
	計			19,426
合	計			4,131,195

#### 4 地方交付税

##### (1) 平成28年度算定額

(単位：千円)

区 分	一本算定による算定額	合併算定替による算定額
基準財政需要額 ①	26,971,342	28,986,119
基準財政収入額 ②	19,717,319	19,737,955
交付基準額 ③ (①－②)	7,254,023	9,248,164
調整額 ④		23,847
普通交付税 ⑤ (③－④)		9,224,317
特別交付税 ⑥		1,248,701
合計 (⑤＋⑥)		10,473,018

※合併算定替による算定額①②には、算定において措置すべき錯誤額を含む

##### (2) 収入額

(単位：千円)

区 分	交 付 月	交 付 額	区 分	交 付 月	交 付 額
普通交付税	4月	2,412,067	特別交付税	9月(震災復興特別交付税)	2,187
	6月	2,412,067		12月	146,501
	9月	2,200,092		3月	1,100,013
	11月	2,200,091			
小 計		9,224,317	小 計		1,248,701
合 計			合 計		10,473,018

#### 5 市債の状況 (一般会計)

名称 (予算書の起債の目的)	借入額 (千円)	年利率 (%)	借入先
情報システム整備事業	7,600	0.16	群馬銀行
保育所施設整備事業	61,400	0.01	地方公共団体金融機構
	63,800	0.40	群馬銀行
農業生産基盤整備事業	47,900	0.01	財務省
農道整備事業	2,100	0.01	財務省
道路維持事業	5,100	0.01	地方公共団体金融機構
	94,400	0.30	足利銀行
道路新設改良事業	7,200	0.01	地方公共団体金融機構
	662,300	0.30	足利銀行
まちづくり事業 (道路)	1,700	0.01	財務省

橋りょう維持事業	10,100	0.01	財務省
	3,700	0.30	足利銀行
橋りょう新設改良事業	100	0.01	財務省
	6,300	0.30	足利銀行
河川等整備事業	28,700	0.30	足利銀行
土地区画整理事業	164,100	0.01	財務省
	36,600	0.30	足利銀行
街路事業	25,200	0.30	足利銀行
公営住宅改修事業	26,200	0.30	足利銀行
消防施設整備事業	70,900	0.01	全国市有物件災害共済会
	46,300	0.40	群馬銀行
	178,700	0.16	群馬銀行
災害対策施設整備事業	208,900	0.30	足利銀行
小学校施設整備事業	437,800	0.30	足利銀行
中学校施設整備事業	335,800	0.50	財務省
	112,500	0.40	群馬銀行
	65,000	0.01	地方公共団体金融機構
民生施設災害復旧事業	700	0.01	財務省
農業施設災害復旧事業	2,300	0.01	財務省
	26,000	0.10	財務省
農地災害復旧事業	400	0.01	財務省
	300	0.10	財務省
林業施設災害復旧事業	1,900	0.10	財務省
道路橋りょう災害復旧事業	14,500	0.01	財務省
	170,000	0.10	財務省
河川災害復旧事業	16,700	0.10	財務省
公園災害復旧事業	7,600	0.01	財務省
	37,200	0.10	財務省
小学校災害復旧事業	7,500	0.10	財務省
臨時財政対策債	2,159,500	0.07	財務省
合計	5,155,000		

## 6 財政状況の公表

告示番号	告示年月日	内 容
第233号	平成28年6月20日	平成27年度予算執行状況等
第432号	” 12月5日	平成28年度予算執行状況及び平成27年度決算状況等

7 水道事業業務状況の公表

告示番号	告示年月日	内 容
第234号	平成 28 年 6 月 20 日	平成27年度下半期分
第433号	” 12 月 5 日	平成28年度上半期分

### 第3節 公共施設再編課

#### 〔総括概要〕

一般的に公共施設は、昭和40年から50年代の高度経済成長を背景に、主に人口増加に比例する形で整備されてきた。これらの施設は、今後近い将来一斉に建替え時期を迎えることとなる。これを今のまま全てを建替え利用していくとなると、膨大な財政負担が必要となり、一方で人口減少問題も重なることから、必要な税収も見込めない状況である。これは全国的な問題となっている。特に現在の栃木市は、合併により旧市町が各々に整備してきた用途が重複・類似する施設が数多く存在していることから、今後大規模改修や建替え等に多額の予算が必要となる。

そこで本市では、「次世代に大きな負担を残さない」の観点で、目的が重複する施設の統廃合や、バランスのとれた施設配置等を推進していくため、市全体を見据えた施設全体の管理に関する基本理念及び取組方針について定めた「公共施設のあり方ガイドライン」を平成28年2月に策定した。

その後4月には、公共施設の統廃合を含む適正配置の推進を図るために、公共施設再編課が設置され、「公共施設のあり方ガイドライン」で示した施設全体の縮減目標に向け、施設用途ごとの縮減目標や横断的な再編・保全のあり方を示した「栃木市公共施設適正配置計画」を策定した。

#### 公共施設再編係

#### 1 栃木市公共施設適正配置計画

##### (1) 栃木市公共施設適正配置計画推進会議

公共施設適正配置計画に定める取組みの実施に関する事項を協議し、計画の適正かつ円滑な推進を図るため、副市長を会長とし施設所管部長を構成委員とした栃木市公共施設適正配置計画推進会議を6月に設置し、下記のとおり開催した。

区分	開催日	主な内容
第1回	7月 1日（金）	推進会議の今後の取り組みについて
第2回	10月 6日（木）	用途別縮減目標の設定について
第3回	12月27日（火）	栃木市公共施設適正配置計画の案について

##### (2) 栃木市公共施設適正配置計画推進会議専門部会

施設用途ごとの縮減目標や取組方針を検討するため、推進会議の下部組織として、施設所管課長を構成委員とした専門部会を下記のとおり開催した。

開催日	専門部会名
11月11日（金）	・社会教育系施設用途別専門部会 ・上下水道施設用途別専門部会
11月14日（月）	・行政系施設用途別専門部会 ・保健福祉施設用途別専門部会

11月15日（火）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その他の施設用途別専門部会</li> <li>・学校教育系施設用途別専門部会</li> </ul>
11月16日（水）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツレクリエーション系施設用途別専門部会</li> </ul>
11月17日（木）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援施設用途別専門部会</li> </ul>
11月18日（金）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公営住宅用途別専門部会</li> </ul>
11月24日（木）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・供給処理施設用途別専門部会</li> <li>・市民文化系施設用途別専門部会</li> <li>・産業系施設用途別専門部会</li> </ul>

(3) パブリックコメントの実施

- ・ 閲覧期間 2月23日から3月24日まで
- ・ 意見提出件数 -件

(4) 地域会議での説明

開催日	地域会議名
2月21日（火）	・ 栃木西部地域会議
2月23日（木）	・ 大平地域会議
3月21日（火）	・ 栃木中央地域会議
3月22日（水）	・ 栃木東部地域会議
3月23日（木）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 岩舟地域会議</li> <li>・ 西方地域会議</li> </ul>
3月28日（火）	・ 藤岡地域会議
3月29日（水）	・ 都賀地域会議

2 職員研修会の実施

公共施設の統廃合を含む適正配置の推進を図るためには、職員一人一人が、その意義や必要性を理解して取り組んでいく必要があることから、全職員を対象とした研修会を実施した。

(1) 課長級対象

開催日	参加人数	内容
6月17日（金） ※午前午後2回開催	合計90人	公共施設再編の取組みについて

(2) 全職員対象

開催日	参加人数	内容
10月13日（木） ※栃木文化会館	233人	『公共施設更新問題への挑戦』 ～ 秦野市の取組みと栃木市の現状から～ 神奈川県秦野市 政策部公共施設マネジメント課 課長 志村高史 氏

3 市民アンケートの実施

公共施設の再編に向け、市の取組みに対する市民意識を調査し、今後の取組みを検討

するための基礎資料とするために、アンケート調査を実施した。

- ・ 調査期間：7月29日(金)～8月20日(土)まで
- ・ 調査対象：7月1日現在で市内に在住している18歳以上の市民を対象に無作為に7,000人(男女3,500人ずつ)を抽出し調査票を送付
- ・ 回答者数：2,481人(回収率35.4%)

## 第4節 市民税課

### 〔総括概要〕

我が国の経済は、雇用・所得環境の改善にみられるように好循環が広がりつつある中で、新興国経済等の海外経済の弱さや資源価格の低下等の動きが一服したこと等により、企業の業況観も改善をみせ、生産面を中心に緩やかな回復基調が続いている。しかし、企業の設備投資や個人消費といった支出面への波及はまだ十分ではない。

このような中、自主財源である市税については、その重要性がますます高まり、これまで以上に厳正・公平な税務行政の執行が求められており、常に適正課税と負担均衡の実現を本旨として業務執行に当たった。

平成28年1月からは、市民の利便性向上のため個人番号カード（マイナンバーカード）を利用して、所得証明書及び住民税決定証明書のコンビニ交付サービスを開始した。

本旨達成のために取り組んだ主な業務については、市民税関係では、課税客体を適正に把握するため、個人住民税未申告者に対する申告の催告や臨戸訪問を実施した。また、一層の税収確保に向けて、県税事務所と共同で、未申告法人の活動状況調査や申告指導を実施した。加えて、所得税源泉徴収義務のある事業者に対し、県内全市町で平成27年度から個人住民税の特別徴収一斉指定を実施した。

保険税（料）関係では、転入者や非課税年金受給者に対しての適正な賦課をするため、簡易申告等を実施した。

軽自動車税関係では、課税客体を適正に把握するため、車両の現況調査等を実施した。

### 税政係

#### 1 調定額

（単位：千円）

税目 \ 区分	本年度	前年度
市民税	10,248,436	10,196,927
軽自動車税	427,036	357,910
市たばこ税	1,158,954	1,194,364
鉦産税	3,009	3,029
入湯税	12,054	12,860
国民健康保険税	6,354,229	6,536,227
後期高齢者医療保険料	1,219,971	1,160,415
介護保険料	2,905,831	2,810,535

2 賦課状況

(1) 軽自動車税 (4月1日現在)

車 種		区 分		総台数 (台)	課税外台数(台)		課税台数 (台)	税 額 (千円)
					非課税	減免		
原 動 機 付 自 転 車	50cc以下			6,414	58	2	6,354	12,708
	51cc～90cc			500	1	—	499	998
	91cc～125cc			698	13	—	685	1,644
	ミニカー			112	—	—	112	414
	小 計			7,724	72	2	7,650	15,764
軽 自 動 車 及 び 小 型 特 殊 自 動 車	二輪車			2,040	4	1	2,035	7,326
		三輪車		1	—	—	1	5
	四輪車	乗用	自家用	27,203	57	479	26,667	192,003
			営業用	9	—	3	6	33
		貨物	自家用	7,381	46	86	7,249	28,996
			営業用	155	—	1	154	462
	新税率適用分	乗用	自家用	132	—	4	128	1,382
			営業用	—	—	—	—	—
		貨物	自家用	374	3	4	367	1,835
			営業用	17	—	—	17	65
	重課適用分	乗用	自家用	5,625	11	138	5,476	70,640
			営業用	1	—	—	1	8
		貨物	自家用	5,186	26	66	5,094	30,564
			営業用	33	—	—	33	149
	50%軽課適用分	乗用	自家用	972	—	28	944	5,098
			営業用	—	—	—	—	—
		貨物	自家用	—	—	—	—	—
			営業用	—	—	—	—	—
	25%軽課適用分	乗用	自家用	1,056	2	36	1,018	8,246
			営業用	1	—	—	1	5
		貨物	自家用	89	4	4	81	308
			営業用	6	—	—	6	17
	小型特殊	農耕作業用		7,352	16	1	7,335	17,597
フォークリフト等		463	2	—	461	2,720		
小 計			58,096	171	851	57,074	367,459	
二輪の小型自動車			2,833	22	—	2,811	16,866	
合 計			68,653	265	853	67,535	400,089	

## (2) 市たばこ税

区 分	課税標準数量(本)	返還控除数量(本)	差引数量(本)	申告納付額(円)
一般品	215,723,917	1,055,709	214,668,208	1,129,689,345
旧三級品	10,147,300	7,900	10,139,400	29,114,502
手持ち品	348,068	0	348,068	149,669
合 計	226,219,285	1,063,609	225,155,676	1,158,953,516

※平成28年4月税率改正により旧三級品の手持ち品課税が行われた。

## (3) 鉱産税

区 分	数量(t)	価格(円)	課税標準額(千円)	税額(円)
石灰石 第1類	32,022	9,606,600	-	-
ドロマイト	221,836	88,734,400		
石灰石 第2類	651,405	162,851,250		
珪 石	89,976	44,988,000		
合 計	995,239	306,180,250	306,161	3,009,200

## (4) 入湯税

区 分	税率(円/人)	人数(人)	税額(円)
日帰り	50	236,058	11,802,900
宿 泊	150	1,671	250,650
合 計	-	237,729	12,053,550

## 3 諸証明等の交付(栃木地域分)

区 分	件・冊・枚数		摘 要
	有 料	無料(公用等)	
諸 証 明	29,254	759	<ul style="list-style-type: none"> <li>・納税、所得及びその他の証明 1件につき200円</li> <li>・土地及び建物の評価証明 1件につき200円</li> <li>ただし、土地は5筆、建物は5棟以下を1件とし1件増すごとに100円を加算する。</li> <li>・住宅用家屋証明 1件につき1,300円</li> </ul>
公簿閲覧	3,487	2,011	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資産台帳の閲覧 1冊につき200円</li> <li>・公簿等の写し 1枚につき200円</li> </ul>
合 計	32,741	2,770	

市民税第1係

市民税第2係

(平成28年度課税状況調より)

1 個人市民税賦課状況 (7月1日現在)

(1) 所得区分別市民税額調

(単位:千円)

区 分	金 額	所 得 区 分 別 金 額					
		給 与	営 業	農 業	そ の 他	分離譲渡	
所得金額	203,157,818	171,136,770	8,475,852	1,513,340	16,864,785	5,167,071	
所 得 控 除 額	雑 損	52,491	29,156	741	682	3,283	18,629
	医 療 費	1,401,784	804,824	105,606	39,516	383,584	68,254
	社会保険料	35,780,900	31,504,604	1,247,913	262,827	2,357,826	407,730
	小規模企業共済等掛金	569,044	331,809	165,494	4,881	37,004	29,856
	生命保険料	2,475,326	2,132,840	106,171	19,060	189,848	27,407
	地震保険料	92,108	61,144	5,837	4,700	17,575	2,852
	障 害 者	658,200	432,540	36,520	10,240	159,700	19,200
	寡 婦	341,600	271,700	9,280	1,340	54,300	4,980
	寡 夫	44,200	37,180	2,600	260	3,900	260
	勤労学生	780	780	—	—	—	—
	配 偶 者	5,513,810	3,857,220	166,890	18,320	1,391,210	80,170
	配偶者特別	472,930	377,530	18,400	1,670	72,750	2,580
	扶 養	6,052,310	5,251,030	348,720	96,810	265,590	90,160
	同居特別障害者	148,350	116,150	9,430	3,220	16,560	2,990
基 礎	23,595,660	19,138,680	869,880	152,790	3,175,920	258,390	
計	77,199,493	64,347,187	3,093,482	616,316	8,129,050	1,013,458	
課税標準額	130,234,038	106,789,583	5,382,370	897,024	8,735,735	8,429,326	
税 額	算出税額	7,685,655	6,405,043	322,838	53,805	523,789	380,180
	調整控除額	152,686	119,290	6,435	1,347	24,297	1,317
	配当控除額	5,056	1,582	50	8	2,693	723
	住宅借入金等特別税額控除	105,113	102,215	2,443	68	210	177
	寄附金税額控除	29,947	20,089	2,190	18	1,033	6,617
	外国税額控除	1	—	—	—	—	1
	税額調整額	1,141	777	176	12	176	—
	配当割額等控除額	8,047	770	117	4	2,208	4,948
	減免税額	116	116	—	—	—	—

所得割額	7,375,265	6,159,977	311,409	52,348	492,908	358,623
均等割額	281,211	220,388	11,536	2,121	47,166	—
市民税額合計	7,656,476	6,380,365	322,945	54,469	540,074	358,623
市民税負担割合(%)	100	83.3	4.2	0.7	7.1	4.7
納税義務者数(人)	80,346	62,740	3,276	601	12,946	783
所得割人数(人)	71,502	57,996	2,636	463	9,624	783

(2) 課税標準額段階別市民税所得割額調

課税標準額の段階	納税義務者数(人)	所得金額(千円)	課税標準額(千円)	算出税額(千円)	所得割額(千円)
10万円以下	3,397	2,091,465	2,101,231	66,896	61,734
10万円を超え100万円以下	26,367	35,767,368	14,881,789	879,406	806,418
100万円超え200万円以下	21,039	51,861,749	30,824,694	1,834,988	1,727,846
200万円超え300万円以下	10,235	38,725,083	25,246,425	1,507,140	1,440,876
300万円超え400万円以下	5,387	27,526,455	18,852,151	1,124,918	1,107,289
400万円超え550万円以下	3,045	19,515,426	14,233,972	845,408	833,751
550万円超え700万円以下	892	7,263,357	5,530,517	330,414	326,662
700万円超え1,000万円以下	553	5,659,305	4,658,761	275,439	269,789
1,000万円を超える金額	587	14,747,610	13,904,498	821,046	800,900
合計	71,502	203,157,818	130,234,038	7,685,655	7,375,265

※ 「課税標準額の段階」には分離譲渡所得は含まれない。

(3) 課税標準額段階別控除対象配偶者、扶養控除及び事業専従者に関する調 (単位:人)

課税標準額の段階	控除対象配偶者		扶養控除 人員	扶養控除人員の内訳			事業専従者	
	うち老人配偶者			老人扶養	同居老親扶養	その他の扶養	青色	白色
1万円以下の金額	67	26	54	5	26	23	16	1
1万円を超え2万円以下	33	8	35	4	11	20	9	3
2万円超え3万円以下	28	9	46	5	17	24	2	1
3万円超え4万円以下	32	10	30	2	10	18	4	5
4万円超え5万円以下	36	13	36	1	15	20	6	3
5万円超え6万円以下	34	12	31	5	9	17	—	—
6万円超え7万円以下	37	12	46	1	21	24	—	—
7万円超え8万円以下	35	15	23	1	8	14	37	7
8万円超え9万円以下	29	18	32	5	11	16	—	—
9万円超え10万円以下	48	18	34	2	11	21	—	—
10万円超え15万円以下	254	115	213	14	81	118	31	12
15万円超え20万円以下	284	121	244	11	109	124	26	4
20万円超え25万円以下	355	142	258	13	102	143	—	—
25万円超え30万円以下	302	136	264	30	89	145	108	26
30万円超え40万円以下	626	251	453	31	167	255	—	—

40 # 60 #	1,195	418	1,000	65	343	592	123	21
60 # 80 #	1,197	352	1,008	53	334	621	94	11
80 # 120 #	1,990	377	1,699	103	587	1,009	144	38
120 # 160 #	1,836	172	1,473	76	487	910	127	29
160 # 200 #	1,520	65	1,327	65	425	837	114	15
200万円を超える金額	6,399	162	7,076	421	1,799	4,856	705	88
合 計	16,337	2,452	15,382	913	4,662	9,807	1,546	264

## 2 法人市民税賦課状況

### 均等割別納税義務者数

区 分		均等割額(千円)	法人数(人)
資 本 金 の 額 等	① 1千万円以下で、市内の従業者数が50人以下の法人	60	3,110
	② 1千万円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	144	32
	③ 1千万円を超え1億円以下で、市内の従業者数が50人以下の法人	156	547
	④ 1千万円を超え1億円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	180	53
	⑤ 1億円を超え10億円以下で、市内の従業者数が50人以下の法人	192	118
	⑥ 1億円を超え10億円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	480	31
	⑦ 10億円を超え、市内の従業者数が50人以下の法人	492	144
	⑧ 10億円を超え50億円以下で、市内の従業者数が50人を超える法人	2,100	9
	⑨ 50億円を超え、市内の従業者数が50人を超える法人	3,600	23
合 計			4,067

## 保険係

### 1 国民健康保険税賦課状況（7月1日現在）

#### (1) 医療保険分の状況

##### ア 税率及び課税内訳

- ・ 賦課限度額 510,000円
- ・ 所得割 7.4/100
- ・ 資産割 11/100
- ・ 均等割 27,000円
- ・ 平等割 24,000円
- ・ 課税内訳

区分	所得割(人)	資産割(人)	均等割(人)	平等割(世帯)
一般世帯	19,016	15,609	42,696	24,796
退職世帯	629	582	1,033	480
合 計	19,645	16,191	43,729	25,276

## イ 軽減世帯及び限度額世帯

(単位:世帯)

区分	低所得者軽減			計	限度額世帯
	7割	5割	2割		
一般世帯	6,196	3,429	2,777	12,402	762
退職世帯	95	72	73	240	2
合計	6,291	3,501	2,850	12,642	764

## ウ 調定額

区分	世帯数(世帯)	被保険者数(人)	調定額(円)	一世帯当たり(円)	一人当たり(円)
一般世帯	24,796	42,696	3,152,878,942	127,153	73,845
退職世帯	480	1,033	78,650,858	163,856	76,138
合計	25,276	43,729	3,231,529,800	127,850	73,899

## (2) 後期高齢者支援金分の状況

## ア 税率及び課税内訳

- ・賦課限度額 160,000円
- ・所得割 2.9/100
- ・資産割 3/100
- ・均等割 9,000円
- ・平等割 7,500円
- ・課税内訳

区分	所得割(人)	資産割(人)	均等割(人)	平等割(世帯)
一般世帯	19,016	15,609	42,696	24,796
退職世帯	629	582	1,033	480
合計	19,645	16,191	43,729	25,276

## イ 軽減世帯及び限度額世帯

(単位:世帯)

区分	低所得者軽減			計	限度額世帯
	7割	5割	2割		
一般世帯	6,196	3,429	2,777	12,402	1,099
退職世帯	95	72	73	240	2
合計	6,291	3,501	2,850	12,642	1,101

## ウ 調定額

区分	世帯数(世帯)	被保険者数(人)	調定額(円)	一世帯当たり(円)	一人当たり(円)
一般世帯	24,796	42,696	1,105,665,797	44,590	25,896
退職世帯	480	1,033	27,991,203	58,315	27,097
合計	25,276	43,729	1,133,657,000	44,851	25,925

(3) 介護保険分の状況

ア 税率及び課税内訳

- ・賦課限度額 140,000円
- ・所得割 1.6/100
- ・資産割 3/100
- ・均等割 8,000円
- ・平等割 7,000円
- ・課税内訳

区分	所得割 (人)	資産割 (人)	均等割 (人)	平等割 (世帯)
一般世帯	6,811	4,842	13,380	10,807
退職世帯	341	320	624	474
合計	7,152	5,162	14,004	11,281

イ 軽減世帯及び限度額世帯 (単位:世帯)

区分	低所得者軽減			計	限度額世帯
	7割	5割	2割		
一般世帯	2,213	1,264	1,089	4,566	197
退職世帯	82	67	78	227	2
合計	2,295	1,331	1,167	4,793	199

ウ 調定額

区分	世帯数(世帯)	被保険者数(人)	調定額(円)	一世帯当たり(円)	一人当たり(円)
一般世帯	10,807	13,380	331,130,540	30,640	24,748
退職世帯	474	624	16,469,260	34,745	26,393
合計	11,281	14,004	347,599,800	30,813	24,821

(4) 国民健康保険税調定額

区分	世帯数(世帯)	調定額(円)
普通徴収対象世帯	22,592	4,260,631,300
特別徴収対象世帯	5,465	452,155,300
合計	28,057	4,712,786,600

## 2 後期高齢者医療保険料賦課状況（7月1日現在）

### (1) 後期高齢者医療保険料の算定料率

- ・ 賦課限度額 570,000円
- ・ 所得割 8.54/100
- ・ 均等割 43,200円

均等割低所得者軽減額（円）			
9割軽減	8.5割軽減	5割軽減	2割軽減
38,880	36,720	21,600	8,640

### (2) 保険料軽減区分別被保険者数

区分	内容	被保険者数（人）	
		普通徴収	特別徴収
一般	(所得-33万円) × 8.54% + 43,200円	1,377	6,147
9割軽減	世帯の合計所得が33万円以下のうち、世帯内の被保険者全員が年金収入80万円以下。（その他所得がない場合）均等割額が9割軽減。	413	3,606
8.5割軽減	世帯の合計所得が33万円以下。 均等割額が8.5割軽減。	224	3,324
5割軽減	世帯の合計所得が33万円 + (26.5万円 × 被保険者数) 以下。均等割額が5割軽減。	153	1,784
2割軽減	世帯の合計所得が33万円 + (48万円 × 被保険者数) 以下。均等割額が2割軽減。	150	1,766
被用者保険の被扶養者軽減	所得割額が免除、均等割額が9割軽減。	270	3,165
合 計		2,587	19,792

### (3) 後期高齢者医療保険料調定額

区分	被保険者（人）	調定額（円）
普通徴収対象者	2,587	368,299,400
特別徴収対象者	19,792	815,214,200
合 計	22,379	1,183,513,600

## 3 介護保険料賦課状況（7月1日現在）

### (1) 介護保険料段階別保険料等

段 階	対象者	被保険者数（人）		年間保険料（円）
		普通徴収	特別徴収	
第1段階	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 老齢福祉年金受給者で、世帯全員が市民税非課税の方</li> <li>・ 生活保護の受給者</li> <li>・ 世帯全員が市民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の方</li> </ul>	1,090	6,206	27,540

第2段階	・世帯全員が市民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が120万円以下の方	101	2,728	39,700
第3段階	・世帯全員が市民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が120万円を超える方	87	2,418	45,900
第4段階	・市民税が課税されている世帯員がいるが本人は市民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の方	791	8,969	52,000
第5段階	・市民税が課税されている世帯員がいるが本人は市民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円を超える方	141	7,043	61,200
第6段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が125万円以下の方	521	7,723	73,400
第7段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が125万円を超え200万円未満の方	309	5,021	79,500
第8段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が200万円以上400万円未満の方	309	3,089	91,800
第9段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が400万円以上600万円未満の方	56	613	107,100
第10段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が600万円以上800万円未満の方	32	225	122,400
第11段階	・本人が市民税課税で前年の合計所得金額が800万円以上の方	67	400	137,700
合 計		3,504	44,435	

(2) 介護保険料調定額

区分	被保険者数(人)	調定額(円)
普通徴収対象者	3,504	171,045,780
特別徴収対象者	44,435	2,650,952,960
合 計	47,939	2,821,998,740

## 第5節 資産税課

### 〔総括概要〕

我が国の経済は、アベノミクスの取組の下、企業の収益や雇用状況を含む幅広い分野で、改善傾向にあり、経済の好循環は着実に回り始め、景気は緩やかな回復基調が続いている。

しかしながら、企業収益の伸びが賃金の伸びに繋がっておらず、個人消費に力強さを欠く状況であり、引き続き注視していく必要がある。

このような中、自主財源である市税については、その重要性がますます高まり、これまで以上に厳正・公平な税務行政の執行が求められており、常に適正課税と負担均衡の実現を本旨として業務執行に当たった。

また、4月から、各総合支所の税務課が本庁に集約されたことにより、資産税賦課業務の効率化が図られた。

本旨達成のために取り組んだ主な業務については、主に市街化区域の土地について評価基準を統合した。

また、税務通知書等に基づく現地調査を通して、新增築・滅失家屋や土地利用の現況把握に努めるとともに、償却資産未申告事業者に対する催告等の申告指導を継続して行った。

### 土地係

#### 1 調定額

(単位：千円)

税目	区分	本年度	前年度
固定資産税		10,698,522	10,513,213
特別土地保有税		15,100	15,150
都市計画税		622,468	433,060

#### 2 固定資産税評価状況 (平成28年1月1日現在)

##### (1) 土地

地目	筆数(筆)	地積(m <sup>2</sup> )	決定価格(千円)	
田	一般田	55,707	78,099,554	8,880,723
	宅地介在田等	4,029	2,659,789	17,127,266
畑	一般畑	30,773	20,566,362	1,262,326
	宅地介在畑等	3,672	1,987,455	11,831,735

宅地	139,176	38,968,226	461,727,869
鉱泉地	2	4	413
池沼	273	141,048	5,354
山林	21,986	52,913,408	2,757,146
牧場	13	6,751	317
原野	3,149	889,752	19,268
雑種地	26,828	23,610,197	50,147,003
合計	285,608	219,842,546	553,759,420

家屋償却係

1 固定資産税評価状況（平成28年1月1日現在）

(1) 木造家屋

種類	棟数（棟）	床面積（㎡）	決定価格（千円）
専用住宅	58,867	5,616,793	146,216,368
共同住宅・寄宿舍	866	195,303	7,150,017
併用住宅	3,963	423,026	6,218,968
旅館・料亭・ホテル	155	7,906	89,871
事務所・銀行・店舗	1,734	123,189	2,855,581
劇場・病院	86	13,386	445,887
工場・倉庫	1,338	116,630	542,419
土蔵	1,987	97,737	126,454
附属家	25,265	1,015,209	3,533,307
合計	94,261	7,609,179	167,178,872

## (2) 非木造家屋

種 類	棟 数 (棟)	床 面 積 (㎡)	決定価格 (千円)
事 務 所 ・ 店 舗 百 貨 店 ・ 銀 行	1,949	717,776	38,901,321
住 宅 ・ ア パ ー ト	7,594	1,275,010	45,521,629
病 院 ・ ホ テ ル	149	123,285	8,727,061
工 場 ・ 倉 庫 ・ 市 場	6,007	2,553,557	57,121,745
そ の 他	10,467	655,418	5,510,603
合 計	26,166	5,325,046	155,782,359

## (3) 償却資産

(単位：千円)

区 分		決 定 価 格	課 税 標 準 額
市 長 が し 価 格 等 の を 決 定	構 築 物	19,822,464	19,577,750
	機 械 及 び 装 置	88,001,427	82,889,813
	船 舶	5,079	5,079
	航 空 機	10,467	10,467
	車 両 及 び 運 搬 具	1,017,909	1,017,909
	工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	14,295,524	14,294,282
	小 計	123,152,870	117,795,300
総務大臣が価格等を 決定し配分したもの		33,930,163	33,014,598
県知事が価格等を 決定し配分したもの		-	-
小 計		33,930,163	33,014,598
合 計		157,083,033	150,809,898

## 第6節 収税課

### 〔総括概要〕

我が国では、世界経済の金融危機からの回復に歩調を合わせ、平成24年12月に始まった「アベノミクス景気」が平成2年前後のバブル経済期を抜いて戦後3番目の長さとなり、良好な経済状況がみられるようになるなど、経済の好循環は着実に回り始め、景気は緩やかな回復基調が続いている。

しかしながら、過去の回復局面と比べると内外需の伸びが力強さをやや欠いている影響を受けて、雇用環境は良くても賃金の伸びは限られ、景気回復の実感が乏しい状況である。

このような中、自主財源である市税については、その重要性がますます高まり、これまで以上に厳正・公平な税務行政の執行が求められており、常に適正課税と負担均衡の実現を本旨として業務の執行に当たった。また、これまで総合支所で行っていた税の徴収事務を、4月から本庁に集約して事務の効率化を図り、業務の執行に当たった。

本旨達成のために取り組んだ主な業務については、市税等の収納率向上と市民の納税意識の高揚を図るため、市税等徴収強化事業として、年間を通しての税務担当職員による巡回徴収や市税等収納員による臨戸徴収訪問を行った。

また、電話催告員による現年度滞納者への電話催告の実施や、全庁的な取組として課長補佐以上の職員並びに税務及び保険担当職員等による特別巡回徴収を実施した。

さらに、国保税の巡回訪問催告、休日納税相談窓口の開設など、税収確保へ向けた取組を展開した。

また、市の債権を適正に管理回収するため、債権管理に関する職員研修や弁護士による法律相談を実施するとともに、栃木市債権回収対策本部会議を開催し、未収債権の回収計画の策定を行った。

納税管理係

1 口座振替状況

税 目	件 数 (件)	金 額 (円)
市 ・ 県 民 税	14,809	817,049,325
固定資産税・都市計画税	76,831	4,073,671,100
軽 自 動 車 税	15,487	93,095,700
国 民 健 康 保 険 税	51,243	1,751,975,900
介 護 保 険 料	3,287	29,209,800
後期高齢者医療保険料	9,603	208,500,600
計	171,260	6,973,502,425

2 市税等収納員による徴収事業

市税等の徴収率向上のため、市税等収納員6人による臨戸徴収訪問を実施した。

徴収世帯数(件)	徴収金額 (円)	口座振替(件)	納付指導(件)
4,974	146,457,244	29	1,890

3 市税等徴収指導員設置事業

職員のスキルアップや人材の育成を図ることにより円滑な滞納処分を実施するため、徴収指導員による直接指導助言や、滞納整理に関する研修を実施した。

- ・ 徴収指導員 税理士 宮川昌俊氏
- ・ 実施状況

開催日	会 場	内 容	参加人数(人)
5月18日 (水)	市役所 401会議室	納税交渉とそのポイント	12
7月11日 (月)	市役所 501会議室	財産調査と差押	10
9月15日 (木)	市役所 302会議室	困りごとや問題に対する指導・助言	10
11月24日 (木)	市役所 401会議室	事例検討	5
1月11日 (水)	市役所 501会議室	滞納処分の執行停止	6

4 債権管理職員研修の実施

債権管理に関する正確な法知識を習得することにより、職員のスキルアップを図るため、研修を実施した。

- ・ 講 師 弁護士 須田徹氏、澤村暁氏

・実施状況

実施日	会 場	内 容	参加人数(人)
7月26日(火)	市役所 501会議室	①自治体債権の基礎知識について ②個人情報と守秘義務について ③相続について ④破産について	21
7月28日(木)	市役所 501会議室	⑤時効について ⑥栃木市債権管理条例に基づく債権放棄 の要件について ⑦不納欠損処理について	13

5 弁護士法律（メール）相談の実施

債権に関する法律上の問題や実務上の問題の解決を図るため、自治体の債権管理に精通した弁護士に委託して、メールによる法律相談を実施した。

・相談件数 13件

6 栃木市債権回収対策本部会議の開催

市が保有する債権の適切な管理と、市税をはじめとする自主財源を確保するため、副市長を本部長とし、各部長を本部員とする「栃木市債権回収対策本部」を開催し、未収債権の回収計画の策定や債権管理の総合調整を行った。

実施日	内 容	会 場
7月13日(水)	(1) 債権について (2) 平成28年度債権管理事業計画について (3) 債権管理プランの策定について	市役所 庁議室
2月14日(火)	(1) 平成28年度分債権放棄案件の審議について (2) 平成28年度分不納欠損報告について (3) 平成29年度債権管理事業計画について (4) 平成29年度債権管理プランについて	市役所 庁議室

徴税係

1 市税等徴収状況

市税等徴収状況については【別表】市税等徴収状況のとおり。

2 不納欠損

税 目	件 数 (件)	金 額 (円)
市 税	7,762	148,515,793
国民健康保険税	9,668	171,270,959
介護保険料	2,174	12,701,764
後期高齢者医療保険料	152	1,485,200
計	19,756	333,973,716

3 執行停止

税 目	件 数 (件)	金 額 (円)
市 税	6,590	130,074,444
国民健康保険税	6,935	128,907,299
介護保険料	2,107	12,456,874
後期高齢者医療保険料	178	1,631,400
計	15,810	273,070,017

4 差押 (参加差押含む)

(単位：件)

差押物件	年度当初	差 押	解 除	年 度 末
不 動 産	165	—	4	161
自 動 車	6	—	—	6
電話加入権	6	—	—	6
債権その他	323	235	298	260
計	500	235	302	433

5 交付要求

(単位：件)

年度当初	要 求	終 結	年 度 末
135	67	36	166

## 6 督促状発送状況

(単位：件)

税 目	件 数
市 税	14,577
国 民 健 康 保 険 税	39,294
介 護 保 険 料	6,828
後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料	2,658
計	63,357

## 7 催告書発送及び納付状況

月 日	発送件数 (件)	納付件数 (件)	納 付 額 (円)
4月18日 (月)	1,545	1,449	35,708,520
6月20日 (月)	5,732	1,694	23,834,448
10月24日 (月)	4,189	1,029	31,563,576
1月23日 (月)	1,722	4,475	119,371,346
計	13,188	8,647	210,477,890

## 8 休日納税相談窓口

平日に納付が困難な未納者を対象とした休日納税相談窓口を開設し、納税指導を行い、納付を促した。

	実 施 日	納付件数(件)	納 付 額 (円)
第1回	4月24日 (日)	22	488,500
第2回	6月25日 (土)	35	505,100
第3回	10月30日 (日)	32	399,040
第4回	1月28日 (土)	44	581,900
	計	133	1,974,540

## 9 市税等徴収強化事業

市税等の収納率の向上と市民の納税意識の高揚を図ることを目的として、課長補佐以上の職員及び関係課職員による特別巡回徴収を実施した。

・実施期間 12月2日 (金) ~ 16日 (金)

訪問件数(件)	徴収件数 (件)	徴収金額 (円)
1,133	44	1,736,700

【別表】市税等徴収状況

税目		A 予算額(円)	B 調定額(円)	C 収入済額(円)	D 収入未済額(円)	E 不納欠損(円)	C/B=F 収入率 %	
普通市税	普通徴収	2,422,797,000	1,849,027,161	1,730,783,110	118,244,051	0	93.6	
	特別徴収	4,829,432,000	5,866,119,738	5,856,171,573	9,948,165	0	99.8	
	過年度随時	19,625,000	28,709,359	25,985,636	2,723,723	0	90.5	
	小計	7,271,854,000	7,743,856,258	7,612,940,319	130,915,939	0	98.3	
	滞納繰越分	93,478,000	609,214,987	105,585,766	446,029,252	57,599,969	17.3	
	計	7,365,332,000	8,353,071,245	7,718,526,085	576,945,191	57,599,969	92.4	
	法人	現年課税分	1,418,526,000	1,861,302,300	1,855,998,100	5,304,200	0	99.7
	滞納繰越分	4,785,000	34,062,641	5,631,881	25,508,092	2,922,668	16.5	
	計	1,423,311,000	1,895,364,941	1,861,629,981	30,812,292	2,922,668	98.2	
	合計	8,788,643,000	10,248,436,186	9,580,156,066	607,757,483	60,522,637	93.5	
固定資産税	現年課税分	9,048,430,000	9,623,910,200	9,470,569,866	153,340,334	0	98.4	
	過年度随時	0	0	0	0	0	-	
	小計	9,048,430,000	9,623,910,200	9,470,569,866	153,340,334	0	98.4	
	滞納繰越分	116,390,000	808,509,602	128,355,614	603,051,268	77,102,720	15.9	
	計	9,164,820,000	10,432,419,802	9,598,925,480	756,391,602	77,102,720	92.0	
	交付金	265,815,000	265,647,700	265,647,700	0	0	100.0	
	計	265,815,000	265,647,700	265,647,700	0	0	100.0	
	合計	9,430,635,000	10,698,067,502	9,864,573,180	756,391,602	77,102,720	92.2	
	軽自動車税	現年課税分	474,470,000	400,642,600	387,503,700	13,138,900	0	96.7
	過年度随時	0	0	0	0	0	-	
計	474,470,000	400,642,600	387,503,700	13,138,900	0	96.7		
滞納繰越分	4,684,000	26,393,020	4,460,790	18,615,752	3,316,478	16.9		
合計	479,154,000	427,035,620	391,964,490	31,754,652	3,316,478	91.8		
たばこ税	現年課税分	1,074,800,000	1,158,953,516	1,158,953,516	0	0	100.0	
	滞納繰越分	0	0	0	0	0	-	
	合計	1,074,800,000	1,158,953,516	1,158,953,516	0	0	100.0	
	賦産税	現年課税分	2,901,000	3,009,200	3,009,200	0	0	100.0
	滞納繰越分	1,000	0	0	0	0	-	
	合計	2,902,000	3,009,200	3,009,200	0	0	100.0	
	保有税	現年課税分	0	0	0	0	0	-
	滞納繰越分	1,000	15,100,070	0	15,100,070	0	0.0	
	合計	1,000	15,100,070	0	15,100,070	0	0.0	
	計	19,556,796,000	21,057,321,774	20,754,622,401	302,699,373	0	98.6	
滞納繰越分	219,339,000	1,493,280,320	244,034,051	1,108,304,434	140,941,835	16.3		
合計	19,776,135,000	22,550,602,094	20,998,656,452	1,411,003,807	140,941,835	93.1		
入湯税	入湯税	12,429,000	12,053,550	12,053,550	0	0	100.0	
	現年課税分	517,609,000	547,811,100	537,333,288	10,477,812	0	98.1	
	過年度随時	0	0	0	0	0	-	
	計	517,609,000	547,811,100	537,333,288	10,477,812	0	98.1	
	滞納繰越分	12,017,000	74,656,845	14,418,113	52,664,774	7,573,958	19.3	
	合計	529,626,000	622,467,945	551,751,401	63,142,586	7,573,958	88.6	
	現年課税分	530,038,000	559,864,650	549,386,838	10,477,812	0	98.1	
	滞納繰越分	12,017,000	74,656,845	14,418,113	52,664,774	7,573,958	19.3	
	合計	542,055,000	634,521,495	563,804,951	63,142,586	7,573,958	88.9	
	現年課税分	20,086,834,000	21,617,186,424	21,304,009,239	313,177,185	0	98.6	
滞納繰越分	231,356,000	1,567,937,165	258,452,164	1,160,969,208	148,515,793	16.5		
合計	20,318,190,000	23,185,123,589	21,562,461,403	1,474,146,393	148,515,793	93.0		
国民健康保険	現年分(医)特徴		330,752,300	330,897,540	△145,240	0	100.0	
	現年分(医)普徴	2,783,889,000	2,764,397,571	2,410,532,913	353,864,658	0	87.2	
	過年度(医)		20,823,776	15,223,018	5,600,758	0	73.1	
	小計	2,783,889,000	3,115,973,647	2,756,653,471	359,320,176	0	88.5	
	現年分(後支)特徴		115,649,900	115,655,560	△5,660	0	100.0	
	現年分(後支)普徴	976,950,000	970,797,570	843,487,508	127,310,062	0	86.9	
	過年度(後支)		7,026,632	5,090,514	1,936,118	0	72.4	
	小計	976,950,000	1,093,474,102	964,233,582	129,240,520	0	88.2	
	現年分(介)特徴		2,300	2,300	0	0	100.0	
	現年分(介)普徴	276,156,000	322,636,117	279,358,706	43,277,411	0	86.6	
過年度(介)		2,356,471	1,909,547	446,924	0	81.0		
小計	276,156,000	324,994,888	281,270,553	43,724,335	0	86.5		
計	4,036,995,000	4,534,442,637	4,002,157,606	532,285,031	0	88.3		
滞納繰越(医)	196,567,000	1,189,672,670	227,656,750	845,119,748	116,896,172	19.1		
滞納繰越(後支)	59,476,000	334,652,098	66,481,844	236,191,065	31,979,189	19.9		
滞納繰越(介)	27,209,000	159,690,710	30,458,146	110,166,159	19,066,405	19.1		
計	283,252,000	1,684,015,478	324,596,740	1,191,476,972	167,941,766	19.3		
合計	4,320,247,000	6,218,458,115	4,326,754,346	1,723,762,003	167,941,766	69.6		
現年分(医)特徴		0	0	0	0	0	-	
現年分(医)普徴	84,425,000	63,130,729	61,076,578	2,054,151	0	96.7		
過年度(医)		195,724	195,724	0	0	100.0		
小計	84,425,000	63,326,453	61,272,302	2,054,151	0	96.8		
現年分(後支)特徴		0	0	0	0	0	-	
現年分(後支)普徴	30,159,000	22,433,430	21,692,347	741,083	0	96.7		
過年度(後支)		65,568	65,568	0	0	100.0		
小計	30,159,000	22,498,998	21,757,915	741,083	0	96.7		
現年分(介)特徴		0	0	0	0	0	-	
現年分(介)普徴	14,794,000	15,905,083	15,366,804	538,279	0	96.6		
過年度(介)		41,229	41,229	0	0	100.0		
小計	14,794,000	15,946,312	15,408,033	538,279	0	96.6		
計	129,378,000	101,771,763	98,438,250	3,333,513	0	96.7		
滞納繰越(医)	4,011,000	22,106,915	6,141,877	13,877,540	2,087,498	27.8		
滞納繰越(後支)	1,226,000	6,357,003	1,755,602	3,985,944	615,457	27.6		
滞納繰越(介)	1,083,000	5,535,679	1,533,676	3,375,765	626,238	27.7		
計	6,320,000	33,999,597	9,431,155	21,239,249	3,329,193	27.7		
合計	135,698,000	135,771,360	107,869,405	24,572,762	3,329,193	79.4		
現年分(医)特徴		330,752,300	330,897,540	△145,240	0	100.0		
現年分(医)普徴	2,868,314,000	2,827,528,300	2,471,609,491	355,918,809	0	87.4		
小計	2,868,314,000	3,158,280,600	2,802,507,031	355,773,569	0	88.7		
現年分(後支)特徴		115,649,900	115,655,560	△5,660	0	100.0		
現年分(後支)普徴	1,007,109,000	993,231,000	865,179,855	128,051,145	0	87.1		
小計	1,007,109,000	1,108,880,900	980,835,415	128,045,485	0	88.5		
現年分(介)特徴		2,300	2,300	0	0	100.0		
現年分(介)普徴	290,950,000	338,541,200	294,725,510	43,815,690	0	87.1		
小計	290,950,000	338,543,500	294,727,810	43,815,690	0	87.1		
過年度(医)	0	21,019,500	15,418,742	5,600,758	0	73.4		
過年度(後支)	0	7,092,200	5,156,082	1,936,118	0	72.7		
過年度(介)	0	2,397,700	1,950,776	446,924	0	81.4		
計	4,166,373,000	4,636,214,400	4,100,595,856	535,618,544	0	88.4		
滞納繰越(医)	200,578,000	1,211,779,585	233,798,627	858,997,288	118,983,670	19.3		
滞納繰越(後支)	60,702,000	341,009,101	68,237,446	240,177,009	32,594,646	20.0		
滞納繰越(介)	28,292,000	165,226,389	31,991,822	113,541,924	19,692,643	19.4		
計	289,572,000	1,718,015,075	334,027,895	1,212,716,221	171,270,959	19.4		
合計	4,455,945,000	6,354,229,475	4,434,623,751	1,748,334,765	171,270,959	69.8		
医後期療養者	現年(特徴)	797,340,000	794,582,200	796,432,300	△1,850,100	0	100.0	
現年(普徴)	412,763,000	413,623,300	407,062,272	6,561,028	0	98.4		
過年度		2,164,300	2,132,900	31,400	0	98.5		
計	1,210,103,000	1,210,369,800	1,205,627,472	4,742,328	0	99.6		
滞納繰越	3,752,000	9,601,425	4,029,409	4,087,176	1,485,200	42.0		
合計	1,213,855,000	1,219,971,225	1,209,656,521	8,229,504	1,485,200	99.2		
介護保険料	現年(特徴)	2,575,403,000	2,615,438,160	2,617,543,380	△2,105,220	0	100.1	
現年(普徴)	209,660,000	235,101,300	207,707,476	27,393,824	0	88.3		
過年度		2,434,000	2,232,120	201,880	0	91.7		
計	2,785,063,000	2,852,973,460	2,827,482,976	25,490,484	0	99.1		
滞納繰越	11,962,000	52,857,490	12,834,262	27,321,464	12,701,764	24.3		
合計	2,797,025,000	2,905,830,950	2,840,317,238	52,811,948	12,701,764	97.7		

## 第4章 生活環境部

### 第1節 市民生活課

#### 〔総括概要〕

社会経済情勢の変化に伴い、市民生活も複雑化、多様化している。そのような状況の中で、市民のニーズに対応すべく次の業務を行った。

市民相談業務については、市の仕事や日常生活での困りごとに関する相談や助言、相談先の案内などを実施した。また、総合相談を開設し、相談業務の利便性を図りながら、弁護士相談等によって市民生活に係る問題の解決促進を図った。

消費者行政については、より豊かで安全・安心な消費生活を送るための情報提供や、悪質商法等に対する啓発を行うとともに、地域の団体等を対象に、消費生活センター相談員による出前講座を実施したほか、インターネットトラブルの増加に伴い、教育委員会と連携して小・中学校において消費者教育として「最近のネットトラブルと対処方法」と題し出前講座を実施した。また、消費者問題解決の手法等を相談業務に役立てるため、国や県主催の研修会に参加し、消費生活相談員のスキルアップを図った。さらに、「栃木市消費生活条例」の理念を具体的かつ計画的に推進するため、「栃木市消費生活基本計画」に基づき、安全で安心な消費生活の実現に向けた施策の推進に取り組んだ。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付及び記載、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書などの交付、入管法上の在留資格をもって在留する外国人に関する住居地届出事務を行った。また、住民票の写し等の不正請求や不正取得を防ぐため、「登録型本人通知制度」を実施した。

マイナンバー制度が始まり、通知カード・個人番号カードの交付を行うとともに、個人番号カードを利用した証明書のコンビニ交付の普及促進を行っている。

#### 市民生活係

##### 1 市民相談関係

市の仕事や日常生活での悩み・困りごとに関する相談、または助言、相談先の案内など、市民生活に係る問題の解決を図り、市民の福祉向上に努めた。

##### ・各種相談状況

相談	場所	開設状況	件数(件)
市民相談	市役所本庁舎 市民相談室	常時開設	767
総合相談	市役所本庁舎 501会議室ほか	毎月第2、4金曜日	183 (内、弁護士相談 125)

行政相談	市役所本庁舎 市民相談室等	常時開設	3
------	------------------	------	---

## 2 消費者行政の推進

社会経済全体の情報化、国際化、規制緩和の進展を背景に、消費者を取り巻く環境は、著しく変化しており、また、消費者のニーズも多様化、高度化し、多面的な広がりを見せている。消費者が安全で合理的な消費生活を送るために情報提供、相談業務や啓発事業を実施した。さらに、「市民の消費生活の安定と向上」を基本目標とし、その目標の達成に向け、具体的に施策を推進していくための「栃木市消費生活基本計画」に基づき施策を実施するとともに、「第2次栃木市消費生活基本計画（計画期間：平成30年度～34年度）」の策定に着手した。

福島第一原子力発電所の事故を受け、放射性物質汚染の不安がある消費者からの相談に対し、安全・安心の確保を目的とした食品中の放射性物質簡易検査を、昨年度に引き続き実施した。

### (1) 消費生活センター事業

入舟庁舎1階に消費生活センターを常時開設し、国民生活センター・栃木県消費生活センターと連動した全国消費生活情報ネットワーク・システムにより、相談業務の拡充と迅速な情報提供を図り、消費者啓発、苦情相談等の解決に当たった。

#### ア 消費生活相談員による苦情生活相談

消費生活相談員5人により消費生活に関する苦情相談、生活相談を行い、問題解決に当たった。また、パンフレット配布等を行い、消費者への啓発に努めた。

#### (ア) 相談件数の推移

相談内容	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)
苦情相談	892	94.3	899	92.8	885	90.0
問合せ	54	5.7	70	7.2	98	10.0
合計	946	100.0	969	100.0	983	100.0

#### (イ) 商品・役務別相談件数

相談の種別		平成27年度(件)	平成28年度(件)	前年比(%)
苦 情 相 談	商品一般	59	46	78.0
	食料品	36	78	216.7
	住居品	19	24	126.3
	光熱水費	15	14	93.3
	被服品	27	32	118.5
	保健衛生品	10	21	210.0
	教養娯楽品	78	75	96.2
	車両、乗り物	46	56	121.7
	土地、建物、設備	68	85	125.0
	他の商品	1	2	200.0

役務一般	11	1	9.1
金融、保険サービス	140	109	77.9
運輸、通信サービス	268	241	89.9
教育サービス	4	9	225.0
教養、娯楽サービス	17	17	100.0
保健、福祉サービス	24	23	95.8
他の役務	37	26	70.3
内職、副業、相場	12	5	41.7
他の行政サービス	10	11	110.0
他の相談	17	10	58.8
計	899	885	98.4
問合せ	70	98	140.0
合計	969	983	101.4

(ウ) 販売購入形態別件数

	平成27年度（件）		平成28年度（件）		前年比（％）	
		うち苦情相談		うち苦情相談		うち苦情相談
店舗購入	243	233	224	211	92.2	90.6
訪問販売	93	93	106	102	114.0	109.7
通信販売	358	356	346	340	96.6	95.5
訪問購入	5	4	12	11	240.0	275.0
マルチ・マルチまがい	16	16	16	16	100.0	100.0
電話勧誘販売	77	77	76	74	98.7	96.1
ネガティブ・オプション	1	1	5	4	500.0	400.0
その他無店舗	6	6	2	1	33.3	16.7
不明・無関係	170	113	196	126	115.3	111.5
合計	969	899	983	885	101.4	98.4

イ 消費生活講座講師派遣

各自治会への出前講座や高齢者教室等において講座を実施した。

また、消費者教育として小中学校において、「情報社会のルールや情報モラルの理解」を学習目標とした「インターネットトラブルの対処方法」についての講座を実施した。

(ア) 一般・高齢者向け

- ・延べ実施回数 19回
- ・延べ参加者数 390人

(イ) 児童、生徒、教職員及び保護者向け

- ・延べ実施回数 25回
- ・延べ参加者数 2,406人

ウ 「消費者月間」関連事業の実施

(ア) 街頭啓発

市内消費者団体と協力し、悪質商法等に関するチラシ、啓発物資を市内店舗にて配布した。

・実施状況（啓発物資配布人数 延べ1,250人）

実施日	実施店舗等
5月10日（火）	イオン栃木店、ヤオハンアイム店、ヨークベニマル栃木祝町店、コープ栃木店
5月15日（日）	とりせん藤岡店
5月16日（月）	とりせん大平店、ベイシア大平モール店、ヤオハンNEW大平店
5月25日（水）	アバンセ都賀店、スーパーオータニ西方店、フジマート岩舟店
5月26日（木）	栃木駅前

(2) 消費者教育研修会の実施

消費生活への関心を深め、地域の消費者リーダー的役割を担う消費者を育成するため消費者教育研修会を実施した。

栃木市消費者友の会

- ・実施日 7月20日（水）
- ・場 所 つむぎの館、トモエ乳業
- ・参加者 26人

栃木市藤岡町消費者友の会

- ・実施日 11月30日（水）
- ・場 所 株式会社パン・アキモト、旧青木家那須別邸/道の駅明治の森・黒磯、お菓子の城ハートランド
- ・参加者 12人

(3) 消費生活展の実施

「みんなの強みを生かせ ～安全・安心な社会に一億総活躍～」のテーマで「第7回栃木市消費生活展」を開催し、暮らしに役立つ知識、消費生活に関する情報を消費者団体等が展示、発表した。

- ・実施日 2月11日（土）
- ・場 所 栃木市役所1階市民スペース
- ・来場者数 約200人
- ・出展協力団体等

栃木県金融広報委員会、日本ファイナンシャルプランナーズ協会栃木支部、栃木県計量検定所、栃木市消費者友の会、栃木県消費生活リーダー連絡協議会栃木支部、栃木市（消費生活センター、環境課）

(4) 家庭用品品質表示法及び消費生活用製品安全法に係る立入検査の実施

- ・家庭用品品質表示法による立入検査実施店 9店
  - ・家庭用品品質表示法に係る検査点数 782点
  - ・消費生活用製品安全法による立入検査実施店 8店
- 内、消費生活用品安全法に基づく長期使用製品安全点検制度に係る立入検査1店

・消費生活用製品安全法に係る検査点数 114点

(5) 食品中の放射性物質簡易検査の実施

市内に住所を有する消費者に対し、放射線測定器（簡易型ガンマ線スペクトロメーター）を用いて、食品および農作物（自家消費野菜）の放射性物質簡易検査を行った。

・検査件数 2件

戸籍係

1 戸籍事務

(1) 本籍数及び戸籍人口

・本籍数 72,891件

・本籍人口 177,614人

(2) 戸籍届出事件数（市全体）

（単位：件）

事 件 の 種 類	総数	届 出			他市町村 から送付
		計	本籍人届出	非本籍人届出	
出 生	1,488	1,087	772	315	401
国籍留保	18	2	2	-	16
認 知	20	12	12	-	8
養子縁組	140	96	94	2	44
養子離縁	37	24	23	1	13
法73条の2、法69条の2	3	2	2	-	1
婚 姻	1,712	624	563	61	1,088
離 婚	403	255	240	15	148
法77条の2、法75条の2	136	90	86	4	46
親権、未成年後見、後見監督	10	9	9	-	1
死 亡	2,400	2,088	1,896	192	312
失 踪	2	1	1	-	1
復 氏	3	2	2	-	1
姻族関係終了	6	5	5	-	1
相続人廃除	-	-	-	-	-
入 籍	313	221	212	9	92
分 籍	26	11	11	-	15
国籍取得	4	2	2	-	2
帰 化	12	9	9	-	3
国籍喪失	3	3	3	-	-

国籍選択	6	3	3	-	3	
外国国籍喪失	-	-	-	-	-	
氏の変更	17	12	9	3	5	
名の変更	11	6	4	2	5	
転籍	601	362	362	-	239	
就籍	-	-	-	-	-	
訂正・更正	市町村長職権	133	123	123	-	10
	法24条2項	5	5	5	-	-
	法113条等	1	1	1	-	-
	法116条	2	1	1	-	1
	続柄の記載更正	9	5	5	-	4
	計	150	135	135	-	15
追完	5	3	-	3	2	
その他	5	-	-	-	5	
不受理申出	47	37	31	6	10	
合計	7,578	5,101	4,488	613	2,477	

(3) 戸籍処理件数 (単位：件)

処 理 内 容	件 数	処 理 内 容	件 数
新戸籍編製	1,089	戸籍の再製・補完	-
戸籍全部消除	1,324	その他	13
違反通知	-	合計	2,426

(4) 相続税法第58条による事務処理件数

・総該当者数 2,084 件

2 身分関係事務

(1) 犯罪関係処理件数 (単位：件)

既決犯罪通知	213	仮釈放期間満了通知	21
他市町村からの民刑事項通知	9	刑執行猶予言渡取消通知	4
自由刑執行終了通知	20	その他	-
財産刑執行終了通知	19	合計	286

(2) 身上調査照会件数 (単位：件)

警察署	1,576	その他	769
検察庁	369	合計	2,714

### 3 人口動態事務

人口動態調査票作成件数

(単位:件)

種 別	件 数	種 別	件 数
婚 姻	632	出 生	1,101(男585、女516)
離 婚	256	死 亡	2,084(男1,069、女1,015、不詳0)
死 産	22	合 計	4,095

### 4 中長期在留者住居地届出等事務

対象は入管法上の在留資格をもって中長期在留する外国人に関する事務。

(1) 在留資格別人口 (市全体)

(単位:人)

在留資格	人 員		
	16歳未満	16歳以上	合 計
報道	-	1	1
投資・経営	-	3	3
教育	-	12	12
技術	-	20	20
人文知識・国際業務	-	10	10
企業内転勤	-	7	7
技能	-	41	41
技能実習1号イ	-	30	30
技能実習1号ロ	-	352	352
技能実習2号イ	-	1	1
技能実習2号ロ	-	242	242
経営・管理	-	21	21
技術・人文知識・国際業務	-	139	139
留学	-	553	553
家族滞在	68	119	187
特定活動	10	510	520
日本人の配偶者等	2	135	137
永住者の配偶者等	24	41	65
定住者	91	233	324
高度専門職1号ロ	-	1	1
永住者	124	842	966
特別永住者	1	59	60
出生による経過滞在者	5		5
合 計	325	3,372	3,697

## (2) 国籍別外国人登録人員(市全体)

(単位:人)

国籍	人員		
	16歳未満	16歳以上	合計
アフガニスタン	6	14	20
アルゼンチン	1	6	7
オーストラリア	-	1	1
ボリビア	2	12	14
ブラジル	13	84	97
ミャンマー連邦	1	168	169
カンボジア	-	20	20
カナダ	-	3	3
スリランカ	23	84	107
チリ	-	1	1
コロンビア	1	6	7
中国	31	339	370
ギニア	-	2	2
ホンジュラス	1	2	3
インド	-	40	40
インドネシア	-	56	56
イラン	-	5	5
アイルランド	-	1	1
ジャマイカ	-	1	1
ケニア	-	1	1
朝鮮	-	8	8
韓国	1	78	79
マレーシア	-	6	6
メキシコ	-	1	1
モンゴル	2	9	11
ネパール	33	879	912
オランダ	1	2	3
ナイジェリア	-	9	9
パキスタン	24	63	87
パラグアイ	-	4	4
ペルー	84	325	409
フィリピン	72	576	648
シンガポール	-	2	2
タイ	1	114	115
トルコ	-	2	2
ウガンダ	-	1	1

英国	3	10	13
アメリカ合衆国	-	20	20
ベネズエラ	-	1	1
サモア	-	1	1
バングラデシュ	14	68	82
ベトナム	4	315	319
ドイツ	-	2	2
ロシア連邦	1	6	7
ベラルーシ	-	1	1
カザフスタン	-	1	1
トルクメニスタン	-	1	1
台湾	1	21	22
無国籍	5	-	5
合 計	325	3,372	3,697

(3) 各種申請書受理件数（市全体）

ア 中長期在留者

（単位：件）

件 名	件 数	件 名	件 数
新規上陸後の住居地届出	480	住居地の変更届出（転入）	922
資格変更等に伴う住居地の届出	69	住居地の変更届出（転居）	608
		合 計	2,079

イ 特別永住者

（単位：件）

件 名	件 数	件 名	件 数
住居地の届出	-	住居地の変更届出（転居）	2
住居地の変更届出（転入）	3	合 計	5

ウ その他の事務取扱件数

（単位：件）

件 名	件 数	件 名	件 数
特別永住者証明書の交付	4	市町村通知	3,090
法務省通知	2,677	合 計	5,771

5 登録型本人通知制度

住民票の写し等の不正請求等を防ぐため、住民票の写し等を本人の代理人や第三者に交付した時に、事前に登録した方に交付したことをお知らせする制度。

(1) 各種申請書受理件数（市全体）

（単位：件）

登録申請	変更・廃止申請	お知らせ通知発送
59	36	31

(2) 登録者総数 312人

市民係

1 窓口事務（本庁市民生活課）

(1) 窓口届出処理件数

(単位：件)

処 理 事 項		件 数	処 理 事 項	件 数
戸籍届		4,205	死体埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	14
住民異動届		10,814		
計		15,019	死胎埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	1
印 鑑	登 録	3,210		
	廃 止	1,159	死産届	19
計		4,369	計	34
			合 計	19,422

(2) 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)
住 民 票	世帯全員	13,701	2,740,200	戸 籍	全部事項証明	12,146	5,465,700
	個 人	22,237	4,447,400		個人事項証明	2,629	1,183,050
	証 明	887	177,400		除籍謄本	13,358	10,018,500
	閲 覧	32	6,400		除籍抄本	118	88,500
	年金現況証明	-	-		戸籍証明	98	34,300
	戸籍の附票	2,033	406,600		受理証明	297	107,100
	公 用	6,519	-		廃棄証明	0	-
	広 域	37	7,400		出産証明	0	-
	個人番号カード(有料)	14	11,200		不受理証明	0	-
	個人番号カード(無料)	3,633	-		公 用	8,372	-
	通知カード(有料)	730	365,000		小 計	37,018	16,897,150
	小 計	49,823	8,161,600		印鑑登録	3,210	642,000
	証 明 書	印鑑証明	16,750		3,350,000	そ の 他	印鑑登録廃止
諸 証 明		424	84,800	臨時運行許可証	662		496,500
身分証明		957	191,400	労基証明	21		-
住居表示証明		103	-	人口統計	92		-
公 用		53	-	公的個人認証	7		-
選挙証明		0	-	小 計	5,151		1,138,500
小 計		18,287	3,626,200	合 計	110,279		29,823,450

(3) 斎場及び霊きゅう車使用許可件数

種 類	区 分		件 数 (件)		金 額 (円)
斎 場	市 内	大 人	1,554	1,573	-
		小 人	1		
		死産児	18		

	市 外	大 人	71	72	1,285,000
		小 人	-		
		死産児	1		
エ		ナ	-	-	-
計				1,645	1,285,000
霊きゆう車	往 路			1,019	4,585,500
	帰 路			888	1,332,000
計				1,907	5,917,500
待 合 室	市 内			1,443	4,329,000
	市 外			39	234,000
計				1,482	4,563,000
合 計				5,034	11,765,500

(4) (1)～(3)のうち延長窓口処理件数 (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本交付	1,320
住民票写し交付	2,566
印鑑登録証明書交付	1,648
印鑑登録	455
戸籍届	183
住民異動届	455
斎場、霊きゆう車使用許可証交付	34
臨時運行許可証交付	33
個人番号カード交付	329
窓口及び電話による相談、問合わせ等	600
合 計	7,623

(5) 慶事記念品贈呈 (市全体) (単位：件)

種 別	件 数
出生記念品	898
婚姻記念品	511
合 計	1,409

\*平成28年度は木製の写真立てを贈呈 (婚姻には小冊子「くらしの豆知識」を付加)

2 支所・出張所発行件数 (単位：件)

種 別	件 数				
	国府	寺尾	大宮	皆川	吹上
戸籍謄抄本等交付	679	357	581	296	554
住民票写し等交付	1,255	567	1,656	524	1,314
印鑑登録証明書交付	1,034	522	1,303	616	1,149

印鑑登録	83	35	67	19	82
印鑑登録廃止	33	-	-	1	1
諸証明交付	24	17	26	21	27
合計	3,108	1,498	3,633	1,477	3,127

### 3 自動交付機発行件数

種 別	件 数 (件)	金 額 (円)
住民票写し交付	2,157	431,400
印鑑登録証明書交付	3,595	719,000

### 4 コンビニ交付発行件数

種 別	件 数 (件)	金 額 (円)
住民票写し交付	916	164,880
印鑑登録証明書交付	1,033	185,940

### 5 郵便申請月別件数(戸籍謄抄本、住民票等)

(単位：件)

月	件数	月	件数	月	件数	月	件数
4月	1,213	7月	1,071	10月	1,324	1月	1,469
5月	1,163	8月	1,161	11月	1,143	2月	1,442
6月	1,198	9月	1,141	12月	1,203	3月	1,380
合計				14,908			

### 6 住民基本台帳事務(市全体)

#### (1) 世帯数及び人口

区 分	人 口 (人)			世帯数
	男	女	計	
平成28年3月末日現在	80,986	82,184	163,170	63,352
平成29年3月末日現在	80,775	81,745	162,520	64,317
比 較	△211	△439	△650	965

#### ア 栃木地域

町名	人口(人)			世帯数	町名	人口(人)			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
万町	421	448	869	394	今泉町2丁目	539	524	1,063	482
倭町	137	136	273	136	仲仕上町	132	122	254	96
旭町	538	535	1,073	500	藤田町	58	60	118	43
室町	149	153	302	148	久保田町	43	47	90	35
城内町1丁目	291	309	600	265	宮田町	35	36	71	24
城内町2丁目	2,058	2,063	4,121	1,858	高谷町	55	60	115	38

神田町	514	556	1,070	440	樋ノ口町	427	449	876	398
本町	569	601	1,170	553	皆川城内町	624	696	1,320	495
日ノ出町	521	555	1,076	474	柏倉町	218	209	427	130
沼和田町	1,506	1,525	3,031	1,355	小野口町	150	124	274	104
河合町	107	124	231	103	志鳥町	91	88	179	51
片柳町1丁目	902	972	1,874	818	岩出町	57	73	130	46
片柳町2丁目	792	778	1,570	687	大皆川町	152	161	313	112
片柳町3丁目	52	60	112	44	泉川町	275	284	559	246
片柳町4丁目	292	260	552	241	新井町	578	595	1,173	484
片柳町5丁目	292	297	589	245	吹上町	695	690	1,385	499
湊町	199	219	418	203	細堀町	75	82	157	49
富士見町	294	320	614	306	木野地町	211	199	410	140
境町	490	548	1,038	458	川原田町	1,844	1,960	3,804	1,619
平井町	1,185	1,226	2,411	1,035	野中町	857	838	1,695	633
菌部町1丁目	576	603	1,179	554	宮町	221	183	404	134
菌部町2丁目	692	732	1,424	596	千塚町	232	257	489	162
菌部町3丁目	245	256	501	210	大森町	480	480	960	354
菌部町4丁目	396	398	794	308	仲方町	99	93	192	75
入舟町	199	211	410	187	梓町	104	118	222	136
祝町	343	398	741	325	尻内町	305	322	627	228
柳橋町	793	876	1,669	717	梅沢町	355	401	756	278
箱森町	2,643	2,780	5,423	2,197	大久保町	101	107	208	85
小平町	403	401	804	322	鍋山町	490	514	1,004	378
錦町	271	295	566	238	星野町	121	112	233	89
嘉右衛門町	316	307	623	261	出流町	51	44	95	41
泉町	377	405	782	338	惣社町	817	903	1,720	700
大町	867	868	1,735	733	柳原町	42	52	94	39
昭和町	101	112	213	88	大光寺町	187	191	378	127
大宮町	3,399	3,583	6,982	2,692	田村町	207	225	432	239
平柳町1丁目	858	893	1,751	744	寄居町	172	172	344	120
平柳町2丁目	808	769	1,577	776	国府町	527	507	1,034	349
平柳町3丁目	742	774	1,516	634	大塚町	1,054	1,052	2,106	739
今泉町1丁目	1,051	1,087	2,138	871	合計	39,070	40,463	79,533	33,051

イ 大平地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
富田	4,100	3,822	7,922	3,315	下高島	142	148	290	95
西山田	553	529	1,082	367	上高島	205	258	463	198

下皆川	834	828	1,662	656	北武井	243	243	486	181
横堀	277	295	572	181	新	2,109	2,079	4,188	1,641
牛久	344	361	705	284	西野田	1,726	1,642	3,368	1,345
川連	295	286	581	231	榎本	346	370	716	258
土与	168	167	335	118	西水代	2,148	2,100	4,248	1,675
蔵井	533	613	1,146	428	伯仲	493	420	913	348
真弓	839	808	1,647	616	合計	15,355	14,969	30,324	11,937

ウ 藤岡地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
部屋	344	346	690	208	藤岡	2,874	2,936	5,810	2,318
新波	175	159	334	122	下宮	14	11	25	12
石川	81	76	157	55	内野	1	1	2	1
帯刀	49	43	92	33	赤麻	867	877	1,744	588
緑川	57	56	113	31	大前	960	924	1,884	690
西前原	37	30	67	24	甲	713	742	1,455	494
蛭沼	263	272	535	177	都賀	568	543	1,111	388
富吉	235	227	462	176	大田和	144	157	301	103
中根	253	319	572	227	太田	326	327	653	216
					合計	7,961	8,046	16,007	5,863

エ 都賀地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
合戦場	1,332	1,377	2,709	1,035	臼久保	89	76	165	73
平川	839	877	1,716	648	大橋	170	182	352	130
升塚	435	426	861	290	富張	300	305	605	194
家中	1,996	1,973	3,969	1,396	深沢	177	173	350	108
原宿	328	338	666	222	大柿	355	386	741	257
木	418	439	857	276	合計	6,439	6,552	12,991	4,629

オ 西方地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
金崎	802	872	1,674	627	金井	633	601	1,234	426
本城	336	329	665	213	本郷	377	363	740	250
元	419	424	843	293	真名子	568	577	1,145	390
					合計	3,135	3,166	6,301	2,199

カ 岩舟地域

町名	人口（人）			世帯数	町名	人口（人）			世帯数
	男	女	計			男	女	計	
鷺巣	101	105	206	71	曲ヶ島	389	401	790	311
静	2,788	2,772	5,560	2,064	古江	190	199	389	140
下津原	912	788	1,700	653	新里	387	378	765	259
豊岡	528	508	1,036	407	三谷	196	192	388	132
五十畑	61	63	124	43	下岡	92	90	182	58
和泉	845	863	1,708	680	上岡	35	37	72	25
静和	1,146	1,181	2,327	897	小野寺	590	588	1,178	448
静戸	555	384	939	450	合計	8,815	8,549	17,364	6,638

(2) 処理件数

ア 住民票記載等件数

種 類	件数（件）	人口増（人）			人口減（人）				
		男	女	計	男	女	計		
届	転入届	2,624	2,837	2,120	4,957	-	-	-	
	転居届	2,267	-	-	-	-	-	-	
	転出届	2,989	-	-	-	2,496	1,985	4,481	
	転出取消	7	6	3	9	-	-	-	
	帰化届	8	7	1	8	-	-	-	
	国籍取得	1	-	1	1	-	-	-	
	出	変更届	24	-	-	-	-	-	-
		主変更	1,166	-	-	-	-	-	-
		世帯分離	253	-	-	-	-	-	-
		世帯合併	91	-	-	-	-	-	-
職	出生	1,005	559	492	1,051	-	-	-	
	死亡	2,067	-	-	-	1,057	1,015	2,072	
	職権記載	3	2	1	3	-	-	-	
	職権消除	20	-	-	-	139	89	228	
	回復	31	28	18	46	-	-	-	
	職権訂正	2,154	82	66	148	81	67	148	
	権	抹消	-	-	-	-	-	-	-
追加		1	48	18	66	-	-	-	
通 知 書	転入通知	3,377	-	-	-	-	-	-	
	記載事項の 変更通知	390	-	-	-	-	-	-	

## イ 戸籍の附票記載等件数

(単位：件)

種 類	異動届書	戸籍届書	通知書	計
記 載	-	2,578	-	2,578
消 除	-	3,679	-	3,679
修 正	6,313	-	4,682	10,995
合 計	6,313	6,257	4,682	17,252

## ウ 住民票及び附票の作成、除票の作成 (単位：件)

種 類	作 成	除 票
住 民 票	3,642	5,076
附 票	1,080	1,277
合 計	4,722	6,353

## (3) 住居表示事務

(単位：件)

家屋新築届による付番	273
付番申出による付番	4
その他変更申出	7
建物廃棄による付番廃止	-
合 計	284

## 7 年齢階層別人口統計 (市全体)

(小数第二位 四捨五入)

年齢 (歳)	男 (人)	女 (人)	人口 (人)	比率 (%)
0～4	2,881	2,713	5,594	3.4
5～9	3,315	3,122	6,437	4.0
10～14	3,567	3,381	6,948	4.3
15～19	3,875	3,709	7,584	4.7
20～24	3,977	3,567	7,544	4.6
25～29	4,227	3,757	7,984	4.9
30～34	4,538	4,061	8,599	5.3
35～39	5,195	4,591	9,786	6.0
40～44	6,170	5,432	11,602	7.1
45～49	5,715	5,355	11,070	6.8
50～54	4,857	4,571	9,428	5.8
55～59	5,138	5,099	10,237	6.3
60～64	6,082	5,982	12,064	7.4
65～69	7,334	7,411	14,745	9.1
70～74	5,023	5,219	10,242	6.3
75～79	4,020	4,605	8,625	5.3
80～84	2,660	3,910	6,570	4.0

85～89	1,516	3,048	4,564	2.8
90～94	589	1,722	2,311	1.4
95～99	86	430	516	0.3
100～	10	60	70	0.0
合 計	80,775	81,745	162,520	100.0

8 一般旅券申請・交付件数（市全体）

（単位：件）

月	申請	交付	月	申請	交付
4月	219	230	10月	237	245
5月	276	230	11月	188	193
6月	324	312	12月	211	206
7月	285	274	1月	291	284
8月	303	330	2月	291	277
9月	211	212	3月	256	253
			合計	3,092	3,046

9 個人番号カード（マイナンバーカード）交付件数（市全体）（単位：枚）

月	交付枚数	月	交付枚数
4月	2,596	10月	245
5月	1,431	11月	264
6月	727	12月	249
7月	387	1月	308
8月	362	2月	349
9月	223	3月	388
		合計	7,529

## 第2節 交通防犯課

### 〔総括概要〕

交通防犯課では安全・安心な暮らしの確保、快適で利便性の高い暮らしの実現のため次の事業を行った。

交通安全の推進については、四季の交通安全運動を強力に推進するとともに、交通安全市民大会を開催するなど、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯業務においては、市内のLED防犯灯の増設、防犯カメラの増設、防犯パトロールを実施するなど、安心安全な市民生活の確保に努めた。

地域公共交通の確保については、高齢者等の交通弱者の日常生活における移動手段の確保及び公共交通空白地域の解消を図るため、栃木市地域公共交通総合連携計画に基づき、蔵タク及びふれあいバスの運行を実施した。

### 交通防犯係

#### 1 交通安全関係

市民一人一人が交通ルールを遵守し、交通マナーの一層の向上に努め、交通事故防止を図るため、交通安全運動の推進や交通安全市民大会、交通安全教室などを実施した。

なお、市内の交通事故発生件数は、367件、死者数は11人、負傷者数は465人であった。

##### (1) 交通安全運動等

###### ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

(ア) 街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出、交通安全教室の開催。

・実施期間 4月6日（水）～15日（金）

###### (イ) 交通安全ゲートボール大会

・実施日 4月25日（月）

・場所 総合運動公園

・参加者 88人

###### イ 暴走族等根絶推進強化月間

公共施設窓口及び市ホームページによる周知。

・実施期間 6月1日（水）～30日（木）

###### ウ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出、交通安全教室の開催。

・実施期間 9月21日（水）～30日（金）

###### エ 交通安全市民大会

小学生による交通安全作文、大会宣言などを行った。

・実施日 9月24日（土）

・場所 栃木文化会館

・参加者 785人

オ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車及び広報紙等による広報、交通安全教室の開催。

・実施期間 12月11日（日）～31日（土）

(2) 交通安全教室の開催

対 象 者	回数（回）	参加者数（人）
幼児（保護者含む）	8	607
小中学校児童・生徒（保護者含む）	7	774
高 齢 者	22	716
複 合 ・ そ の 他	9	887
合 計	46	2,984

(3) 交通安全こども自転車大会

第45回交通安全こども自転車大会栃木地区大会

・実施日 6月10日（金）

・会 場 小野寺南小学校

・出場校 南小学校（7校7チーム参加中5位）

(4) その他の交通安全対策

ア 交通指導員の設置（栃木地域）

・委嘱人数 33人

イ 栃木駅周辺、新栃木駅周辺及び野州平川駅周辺等の放置自転車の撤去を実施。

撤去実績

（単位：台）

実施月	台数	実施月	台数
4月	2	10月	56
5月	8	11月	31
6月	50	12月	20
7月	11	2月	21
8月	56	3月	15
		合計	270

2 防犯関係

市民の安全、安心を確保するため、LED防犯灯の増設や栃木駅及びその周辺における犯罪の抑止を図るための防犯カメラの運用、防犯パトロール等を実施した。

(1) 防犯灯の設置等

（単位：灯）

区 分		設置灯数
新設工事	本柱へ新設、小柱新設	325
改修工事	修繕、移設、撤去	118
合計		443

(2) 防犯カメラの運用

・設置状況

(単位：台)

設置場所	台数	設置場所	台数
栃木駅北口	2	新栃木駅自由通路	2
栃木駅南口	2	大平下駅	2
栃木駅南北連絡通路	2	新大平下駅東口	1
岩舟駅	1	家中駅	1
新栃木駅西口	1	藤岡駅	1
新栃木駅東口	1	合計	16

(3) 防犯活動

栃木警察署管内1市1町で組織する栃木地区防犯協会（本市が事務局）において実施した次の事業に参画した。

- ・会議、地域安全運動、青少年非行防止活動、広報啓発活動等の実施

(4) 防犯パトロール

栃木市駅前広場等迷惑行為防止条例に基づき、市民や来訪者が利用する駅の安全で快適な環境の実現を図るため、警察、学校、防犯関係団体と積極的に連携し、随時、パトロールを実施した。特に、4月から7月までを重点対策期間と定め、迷惑行為防止対策を強力に推進した。

(5) 特殊詐欺防止活動の実施

平成26年5月30日に締結した栃木警察署、栃木市民生委員児童委員協議会連合会、市の三者による「地域安全活動に関する覚書」に基づき、民生・児童委員等による高齢者世帯等への訪問時に直接注意を呼びかける事業や街頭啓発活動を実施し、詐欺防止啓発に努めた。

公共交通対策係

1 蔵タク運行事業

平成22年度に策定した栃木市地域公共交通総合連携計画に基づき、高齢者等の交通弱者の日常生活における移動手段の確保及び公共交通空白地域の解消を図るため、市内全域で蔵タクの運行を実施した。

(1) 蔵タク利用登録者数

18,204人

(2) 蔵タク利用状況

月	利用状況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	5,064	20	253.2	1,170,500
5	4,709	19	247.8	993,600
6	5,489	22	249.5	1,221,950
7	5,235	20	261.8	1,141,350
8	5,030	22	228.6	1,095,100

9	5,194	20	259.7	1,096,150
10	5,236	20	261.8	1,185,800
11	5,146	20	257.3	1,082,550
12	4,843	19	254.9	1,047,050
1	4,466	19	235.1	971,700
2	5,037	20	251.9	1,141,500
3	5,649	22	256.8	1,181,100
合計	61,098	243	251.4	13,328,350
月平均	5,092			1,110,696

## 2 ふれあいバス運行事業

平成 22 年度に策定した栃木市地域公共交通総合連携計画に基づき、蔵タクでは利用が困難な、「通勤・通学・観光」の足を確保するとともに、地域間交流の促進による商業や観光の地域活性化の一翼を担い、新しい栃木市の一体感の醸成に資するため、地域間を結ぶ定時定路線のふれあいバスの運行を実施した。また、外国語時刻表を作成した。

ふれあいバス利用状況

### (1) 寺尾線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	3,441	30	114.7	1,001,160
5	3,718	31	119.9	620,150
6	3,672	30	122.4	487,300
7	3,827	31	123.5	839,460
8	3,547	31	114.4	728,450
9	3,962	30	132.1	723,350
10	3,852	31	124.3	824,000
11	3,812	30	127.1	514,700
12	3,676	31	118.6	534,700
1	3,224	31	104.0	775,800
2	3,223	28	115.1	497,300
3	3,252	31	104.9	607,500
合計	43,206	365	118.4	8,153,870
月平均	3,601			679,489

### (2) 市街地循環線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	1,321	30	44.0	110,150
5	1,392	31	44.9	140,090

6	1,419	30	47.3	97,700
7	1,472	31	47.5	131,000
8	1,552	31	50.1	123,850
9	1,494	30	49.8	131,850
10	1,564	31	50.5	132,350
11	1,450	30	48.3	116,350
12	1,426	31	46.0	120,650
1	1,338	31	43.2	114,400
2	1,418	28	50.6	115,350
3	1,456	31	47.0	120,150
合計	17,302	365	47.4	1,453,890
月平均	1,442			121,158

(3) 市街地北部循環線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	3,005	30	100.2	278,590
5	3,302	31	106.5	290,200
6	3,220	30	107.3	307,690
7	3,219	31	103.8	280,800
8	3,460	31	111.6	309,500
9	2,849	30	95.0	251,870
10	2,931	31	94.5	253,000
11	3,038	30	101.3	234,550
12	2,963	31	95.6	274,370
1	3,109	31	100.3	281,050
2	2,415	28	86.3	204,700
3	3,084	31	99.5	270,300
合計	36,595	365	100.3	3,236,620
月平均	3,050			269,718

(4) 部屋線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	2,922	30	97.4	434,800
5	3,175	31	102.4	333,220
6	3,342	30	111.4	335,750
7	3,238	31	104.5	353,220
8	2,881	31	92.9	358,250
9	3,312	30	110.4	375,000

10	3,252	31	104.9	329,750
11	3,260	30	108.7	347,850
12	2,870	31	92.6	296,050
1	2,634	31	85.0	301,900
2	2,742	28	97.9	296,350
3	2,886	31	93.1	298,650
合計	36,514	365	100.0	4,060,790
月平均	3,043			338,399

(5) 真名子線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	2,174	30	72.5	482,650
5	2,215	31	71.5	358,300
6	2,351	30	78.4	289,600
7	2,056	31	66.3	358,600
8	1,825	31	58.9	328,550
9	2,195	30	73.2	357,700
10	2,220	31	71.6	440,100
11	2,094	30	69.8	249,100
12	2,063	31	66.5	304,500
1	1,850	31	59.7	398,400
2	1,877	28	67.0	250,900
3	2,014	31	65.0	356,100
合計	24,934	365	68.3	4,174,500
月平均	2,078			347,875

(6) 金崎線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	726	30	24.2	101,450
5	740	31	23.9	106,600
6	784	30	26.1	111,700
7	815	31	26.3	110,500
8	708	31	22.8	94,400
9	672	30	22.4	90,000
10	830	31	26.8	117,800
11	716	30	23.9	105,200
12	710	31	22.9	103,700
1	603	31	19.5	81,850

2	560	28	20.0	73,790
3	613	31	19.8	77,800
合計	8,477	365	23.2	1,174,790
月平均	706			97,899

(7) 大宮国府線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	600	30	20.0	73,300
5	662	31	21.4	72,000
6	683	30	22.8	80,850
7	778	31	25.1	88,900
8	653	31	21.1	72,550
9	605	30	20.2	64,750
10	644	31	20.8	73,450
11	613	30	20.4	68,100
12	676	31	21.8	79,800
1	560	31	18.1	65,100
2	610	28	21.8	66,300
3	708	31	22.8	73,650
合計	7,792	365	21.3	878,750
月平均	649			73,229

(8) 皆川樋ノ口線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	1,074	30	35.8	162,700
5	1,300	31	41.9	197,770
6	1,657	30	55.2	183,300
7	1,536	31	49.5	189,900
8	1,156	31	37.3	190,570
9	1,656	30	55.2	226,700
10	1,278	31	41.2	180,500
11	1,248	30	41.6	155,290
12	1,394	31	45.0	179,800
1	1,238	31	39.9	180,100
2	1,378	28	49.2	201,770
3	1,138	31	36.7	185,900
合計	16,053	365	44.0	2,234,300
月平均	1,338			186,192

## (9) 藤岡線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	957	30	31.9	141,750
5	1,117	31	36.0	178,930
6	1,142	30	38.1	150,450
7	1,243	31	40.1	133,750
8	1,138	31	36.7	205,530
9	1,361	30	45.4	154,850
10	1,224	31	39.5	142,700
11	1,383	30	46.1	193,430
12	1,323	31	42.7	140,600
1	1,072	31	34.6	104,500
2	1,100	28	39.3	142,480
3	1,213	31	39.1	133,150
合計	14,273	365	39.1	1,822,120
月平均	1,189			151,843

## (10) 岩舟線

月	利 用 状 況			収入総額 (円)
	利用者数(人)	日数(日)	日平均(人/日)	
4	1,210	30	40.3	218,500
5	1,271	31	41.0	179,350
6	1,332	30	44.4	231,750
7	1,320	31	42.6	215,450
8	1,450	31	46.8	290,650
9	1,403	30	46.8	217,850
10	1,540	31	49.7	272,500
11	1,637	30	54.6	298,450
12	1,440	31	46.5	200,000
1	1,327	31	42.8	217,500
2	1,299	28	46.4	209,500
3	2,176	31	70.2	383,850
合計	17,405	365	47.7	2,935,350
月平均	1,450			244,613

## 3 運転免許証自主返納支援事業

交通安全対策と地域公共交通の利用促進を図るため、運転免許証の全てを自主返納した方を対象に、歳タク又はふれあいバスの回数券を交付する「運転免許証自主返納支援

事業」を実施した。

- ・支援（回数券交付）人数 365 人

### 第3節 保険医療課

#### 〔総括概要〕

保険医療課では、国民健康保険事業、国民年金事業、各種医療費助成事業、及び後期高齢者医療事業等、地域住民の医療の確保と健康の保持・増進を目指して、「健康で生きがいを持てるまちづくり」の推進を図った。

国民健康保険事業においては、届出に基づき国保資格の取得、喪失等の異動を行ったとともに、療養の給付、療養費、高額療養費等の保険給付の実施、疾病予防及び医療費の抑制を図る特定健康診査事業、データヘルス事業、人間ドック検診助成等の保健事業の実施、医療費の適正化を図るレセプト点検等を行った。また、平成23年度から国保財政の赤字が続いていたことから、財政の安定化を図るため、平成29年度以降の国民健康保険税について、税率と課税限度額の見直しを行った。

国民年金事業においては、法定受託事務として各種届出の受理・進達等を行った。

また、年金受給権確保のため、免除申請や学生納付特例等の受付、窓口等による相談及び各種啓発や広報を行った。

各種医療費助成事業においては、市民の保健の向上と福祉の増進を図るために、重度心身障がい者、こども、妊産婦及びひとり親家庭に対し医療費を助成した。

また、不妊治療、不育症治療を受けている夫婦に対して、経済的負担軽減を図るため、保険適用外治療費の一部を助成した。特に、不妊治療費助成制度においては、4月1日以降に開始した治療から、助成限度額を15万円に引き上げた。

後期高齢者医療事業においては、栃木県後期高齢者医療広域連合と連携を図りながら、各種届出書及び申請書等の受付のほか、生活習慣病の早期発見・早期治療につなげるための健康診査事業、人間ドック検診助成事業を実施するとともに、後期高齢者医療特別会計の健全運営に努めた。

#### 国保係

#### 1 国民健康保険被保険者等の状況

##### (1) 世帯数及び被保険者数

区分	前年度末現在	本年度中増減	本年度末現在	年間平均	年度末加入率
世帯数	25,801世帯	△673世帯	25,128世帯	25,533世帯	39.1%
被保険者数	45,133人	△2,145人	42,988人	44,080人	26.5%

※年間平均 国保資格者数は毎月変動するため、毎月末数を合算し12で除したもの。

※年間平均世帯数内訳 一般被保険者：25,131世帯 退職被保険者：402世帯

(一般・退職の混合世帯：258世帯)

※年間平均被保険者数内訳 一般被保険者：43,215人 退職被保険者：865人

※年度末加入率 栃木市の人口と世帯数に対して国保加入者の割合。

##### (2) 退職被保険者等の適用状況（本年度末現在）

退職被保険者数	扶養者数	合計（A）	被保険者数（B）	退職被保険者等の割合（A）／（B）
479 人	123 人	602 人	42,988 人	1.4 %

(3) 異動届件数（転入・転出を含む） (単位：件)

取得届	喪失届	その他	合計
5,376	7,417	1,219	14,012

## 2 国民健康保険運営協議会

(1) 国保運営協議会協議事項

実施日	協議事項	協議事項の処理
7月1日	1 会長、職務代理者の選挙について	会長に大川委員、職務代理者に大出委員を選出
	2 平成28年度事業計画(案)について	承認
	3 国民健康保険税率及び課税限度額の見直しについて	
7月26日	1 国民健康保険税率及び課税限度額の見直しについて	
8月17日	1 国民健康保険税率及び課税限度額の見直しについて	
9月5日	1 国民健康保険税率及び課税限度額の見直しについて	承認
2月10日	1 平成29年度栃木市国民健康保険特別会計予算(案)について	
	2 データヘルス事業の実績について	
	3 栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	承認

(2) 国保運営協議会委員定数 18人 (単位：人)

区分	被保険者代表	保険医・薬剤師代表	公益代表
人数	6	6	6

## 3 保険給付状況

(1) 療養給付費

区分	件数(件)	費用額(円)	保険者負担分(円)	一部負担金(円)	他法負担分(円)	
					他法優先	国保優先
一般分	683,203	14,318,728,885	10,406,250,705	3,508,321,175	-	404,157,005
退職者分	16,015	332,658,675	232,368,477	97,130,733	-	3,159,465
合計	699,218	14,651,387,560	10,638,619,182	3,605,451,908	-	407,316,470

(注1) 平成28年3月～平成29年2月診療の12か月分の療養給付費である。

(注2) 入院時食事療養費、生活療養費標準負担額差額代は含まれていない。

## (2) 療養費

区分	件数(件)	費用額(円)	保険者負担分(円)	一部負担金 (円)	他法負担分(円)	
					他法優先	国保優先
一般分	13,756	139,154,902	101,482,092	35,331,623	-	2,341,187
退職者分	299	2,868,200	2,007,697	860,503	-	-
合計	14,055	142,023,102	103,489,789	36,192,126	-	2,341,187

## (3) 高額療養費

区分	件数(件)	支給額(円)
一般分	22,507	1,424,106,673
退職者分	443	42,788,429
合計	22,950	1,466,895,102

## (4) 高額介護合算療養費

区分	件数(件)	支給額(円)
一般分	34	1,048,717
退職者分	5	226,493
合計	39	1,275,210

## (5) その他の給付

区 分	件数(件)	支給額(円)	備 考
出産育児一時金	160	67,710,290	産科医療保障制度対象出産の場合1件当たり42万円、対象外出産の場合1件当たり40万4千円
葬 祭 費	282	14,100,000	1件当たり5万円
合計	442	81,810,290	

## 4 医療費総費用額（療養給付費・療養費）の状況

区分	総件数(件)	総費用額(円)	1件当たり 費用額(円)	1人当たり 費用額(円)	1世帯当たり 費用額(円)
一般	696,959	14,457,883,787	20,744	334,557	581,268
退職	16,314	335,526,875	20,567	387,892	508,374
合計	713,273	14,793,410,662	20,740	335,604	579,384

※1件当たり費用額 総費用額を総件数で除したもの。

※1人当たり費用額 総費用額を1(1)に記載の年間平均被保険者数で除したもの。

※1世帯当たり費用額 総費用額を1(1)に記載の年間平均世帯数で除したもの。

## 5 月別の療養給付費保険者負担分（単位：円）

年度 月	平成27年度	平成28年度
3	945,471,650	1,017,071,810
4	904,975,042	886,612,650

5	889,301,718	892,173,230
6	939,212,074	892,838,611
7	964,617,589	890,450,953
8	871,652,531	868,316,201
9	857,315,206	862,215,497
10	933,759,842	879,233,491
11	888,926,251	868,039,947
12	947,206,065	867,019,675
1	921,047,560	862,031,394
2	932,368,744	852,615,723
合計	10,995,854,272	10,638,619,182

(注)一般被保険者分と退職被保険者分の合算分

6 老人保健拠出金の状況 (単位：円)

医療費拠出金	事務費拠出金	合計
-	75,386	75,386

7 介護給付費納付金の状況

第2号被保険者数(人)	介護給付費納付金(円)
13,975	922,779,173

(注)第2号被保険者数は、40歳以上65歳未満の国保被保険者数

8 前期高齢者納付金と交付金の状況

前期高齢者被保険者数(人)	納付金(円)	事務費拠出金(円)	交付金(円)
18,008	1,601,270	168,553	4,581,775,479

(注)前期高齢者被保険者数は、65歳以上75歳未満の国保被保険者数

9 後期高齢者支援金の状況 (単位：円)

支援金	事務費拠出金	合計
2,436,203,350	173,702	2,436,377,052

10 高額医療費共同事業医療費拠出金と交付金の状況 (単位：円)

拠出金(A)	交付金(B)	差引交付金の増減額(B)-(A)
488,236,635	528,445,075	40,208,440

11 保険財政共同安定化事業拠出金と交付金の状況 (単位：円)

拠出金(A)	交付金(B)	差引交付金の増減額(B)-(A)
4,235,773,623	4,214,238,345	△21,535,278

12 特定健康診査実施状況 (単位：人)

集団健診	個別健診	合計
6,658	1,674	8,332

13 人間ドック検診状況 (単位：人)

実施人数	備 考
一般 666	1人当たり費用額の1/2に相当する額（上限3万円）を助成する。
脳 133	
宿泊 52	

14 医療費通知実施状況

回数	対象月	件数（件）	発送月
1	平成27年12月・平成28年1月診療分	20,889	6月
2	平成28年2・3月診療分	21,315	9月
3	平成28年4・5月診療分	20,836	10月
4	平成28年6・7月診療分	20,704	12月
5	平成28年8・9月診療分	20,429	2月
6	平成28年10・11月診療分	20,447	3月
合計		124,620	

15 後発医薬品利用差額通知実施状況

回数	対象月	件数（件）	発送月
1	平成28年5月診療分	580	8月
2	平成28年11月診療分	604	2月
合計		1,184	

16 受診勧奨通知事業

種 別	件数（件）
健診異常値放置者受診勧奨事業	379
生活習慣病治療中断者受診勧奨事業	200

年金係

1 国民年金適用関係

(1) 国民年金被保険者数 (単位：人)

区 分	人 数
第 1 号 被 保 険 者	19,266

第 3 号 被 保 険 者	10,475
合計	29,741

(2) 国民年金関係諸届の受理件数 (単位：件)

種 別	全 体	本庁分	種 別	全 体	本庁分
新規取得届	1,064	603	転居届	756	524
新規取得申出	1	-	氏名変更届	291	228
再取得届	1,836	1,005	訂正・取消・不在	81	67
再取得申出	19	12	転出届	1,277	821
付加年金取得届	60	31	法定免除該当届	131	106
付加年金喪失届	10	5	法定免除消滅届	40	36
資格喪失届	872	487	手帳再交付届	67	41
資格喪失申出	11	7	種別変更届	477	254
死亡届	53	45	その他	22	9
転入届	888	600	合計	7,956	4,881

2 国民年金保険料免除関係

(1) 免除者数 (単位：人)

種 別	免除者数
法定免除	1,573
申請免除（全額免除）	2,248
〃（3/4免除）	217
〃（半額免除）	153
〃（1/4免除）	74
納付猶予	658
学生納付特例	1,955
合計	6,878

(2) 免除申請受付件数 (単位：件)

種 類	全 体	本庁分
免除・納付猶予申請	4,725	3,934
学生納付特例申請	1,156	793

3 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給付種類	全 体	本庁分
老齢基礎年金	25	13
障害基礎年金	95	68
遺族基礎年金	2	1
寡婦年金	2	1

死亡一時金	16	10
未支給年金	33	16
老齢福祉年金	-	-
合計	173	109

4 福祉年金関係受案件数 (単位：件)

種類	老 齢	障 害	合 計
定 時 届	-	1,428	1,428
諸 届	-	-	-
合 計	-	1,428	1,428

5 年金相談窓口関係

月平均相談件数 (単位：件)

相談の内訳	全体	本庁分
来 訪 相 談	449	269
電 話 相 談	95	66
文 書 相 談	-	-
合 計	544	335

医療給付係

1 重度心身障がい者医療費助成

重度心身障がい者の保健の向上と福祉の増進を図るため、身体障害者手帳の交付を受けた1級又は2級の人、3級又は4級でIQ（知能指数）50以下の人、並びに療育手帳の交付を受けたA1又はA2又はIQ35以下の人の医療費（保険診療自己負担分）を助成した。

・支給状況 【別表1】 重度心身障がい者医療費助成支給状況参照

・障がい別登録人員 (単位：人)

障 が い の 程 度	登 録 人 員	
	27年度末現在	28年度末現在
身体の障がい1級の者	1,619 ( 856)	1,590 ( 825)
身体の障がい2級の者	840 ( 466)	831 ( 458)
IQが35以下の知的障がい者	381 ( 35)	352 ( 35)
身体の障がい3～4級でIQが50以下の重複障がい者	19 ( 1)	16 ( 1)

※ ( ) 内の数は、後期高齢医療該当者である。

2 こども医療費助成

子どもの疾病の早期発見と治療を促し、子どもの健やかな成長と発育を図るため、出生した日から中学校3年修了時までの子どもの医療費（保険診療自己負担分）を助成した。

・支給状況 【別表2】 こども医療費助成支給状況参照

### 3 妊産婦医療費助成

妊産婦の疾病の早期発見と治療を促進して母子保健の向上を図るため、妊娠の届出(母子健康手帳の交付)月の初日から出産した月の翌月の末日までの妊産婦の医療費(保険診療自己負担分)を助成した。

・支給状況 【別表3】 妊産婦医療費助成支給状況参照

### 4 ひとり親家庭医療費助成

ひとり親家庭の親と子の心身の健康の保持及び福祉の増進を図るため、18歳未満の児童のいるひとり親家庭の親と子(父母のない18歳未満の児童を現に扶養している配偶者のない人及び児童を含む。)で児童扶養手当法の所得制限額未満の人の医療費(保険診療自己負担分)を助成した。

・支給状況 【別表4】 ひとり親家庭医療費助成支給状況参照

### 5 各種医療費助成対象者数(受給資格者証交付数) (単位:人)

種 別	27年度末現在	新規(交付)	資格喪失	28年度末現在
重度心身障がい者医療費助成	3,069	196	234	3,031
こども医療費助成	20,736	1,476	1,802	20,410
妊産婦医療費助成	1,853	736	773	1,816
ひとり親家庭医療費助成	1,628	230	233	1,625
合計	27,286	2,638	3,042	26,882

### 6 不妊治療費補助金

不妊治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から県等の給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額(15万円を限度に通算5回。但し平成28年3月31日以前に開始した治療は10万円を限度)を補助した。

補助件数 (件)	168
治療費総額 (円)	67,435,452
補助金総額 (円)	15,100,900

### 7 不育症治療費補助金

不育症治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用外治療費から他の制度による給付金を控除した額を基準額として、その2分の1の額(1年度30万円を限度)を補助した。

補助件数 (件)	2
治療費総額 (円)	284,900
補助金総額 (円)	142,300

## 8 後期高齢者医療制度

平成20年4月1日から老人保健制度に替わり、栃木県後期高齢者医療広域連合を運営主体とする後期高齢者医療制度が開始されており、市の窓口では資格及び給付関係の申請受付等を行った。

### (1) 被保険者数 (単位：人)

被保険者数			障害認定者数（再掲）		
男	女	合計	男	女	合計
9,071	13,734	22,805	310	197	507

※障害認定者 一定の障害のある65歳以上75歳未満の方

### (2) 各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件数
資格関係届出	3,207
高額療養費申請	1,454
その他の療養費申請	2,123
葬祭費申請	1,519
被保険者証等再交付申請	861
合計	9,164

### (3) 健康診査受診状況

受診者数（人）	4,476
健診委託料（円）	30,440,550

### (4) 人間ドック検診状況 (単位：人)

実施人数	備 考
一般 83	1人当たり費用額の1/2に相当する額（上限3万円）を助成する。
脳 30	
宿泊 5	

【別表1】 重度心身障がい者医療費助成支給状況

区分 保険の種類	登録人員 (人)	助成件数 (件)	医療費総額(円)	一部負担金額(円)	控除額(円)				支給額(円)
					高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計	
国民健康保険	944	18,600	1,513,341,740	105,741,237	11,428,126	-	-	11,428,126	94,313,111
社会保険	600	10,029	875,808,160	66,482,697	4,958,946	2,633,537	-	7,592,483	58,890,214
後期高齢者医療	1,487	27,775	2,078,949,300	94,046,941	8,875,134	-	-	8,875,134	85,171,807
合計	3,031	56,404	4,468,099,200	266,270,875	25,262,206	2,633,537	-	27,895,743	238,375,132

※登録人員は、平成28年度延べ数。

【別表2】 こども医療費助成支給状況

区分 保険の種類	登録人員 (人)	助成件数 (件)	医療費総額(円)	一部負担金額(円)	控除額(円)				支給額(円)	
					高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計		
未就 学児	国民健康保険	8,026	23,623	194,022,840	36,599,584	6,876	-	-	6,876	36,592,708
	社会保険		139,766	1,109,453,470	211,817,377	165,421	107,200	-	272,621	211,544,756
	計		163,389	1,303,476,310	248,416,961	172,297	107,200	-	279,497	248,137,464
就学 児童	国民健康保険	12,384	26,238	196,571,090	55,235,089	143,502	-	-	143,502	55,091,587
	社会保険		139,262	994,314,837	280,490,338	607,245	204,900	-	812,145	279,678,193
	計		165,500	1,190,885,927	335,725,427	750,747	204,900	-	955,647	334,769,780
合計	20,410	328,889	2,494,362,237	584,142,388	923,044	312,100	-	1,235,144	582,907,244	

※登録人員は、平成28年度延べ数。

【別表3】妊産婦医療費助成支給状況

区分 保険の種類	登録人員 (人)	助成件数 (件)	医療費総額 (円)	一部負担金額 (円)	控除額(円)				支給額(円)
					高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計	
国民健康保険	293	1,029	25,851,650	5,972,531	1,285,216	-	-	1,285,216	4,687,315
社会保険	1,523	6,386	154,825,080	32,031,135	2,793,269	1,815,681	-	4,608,950	27,422,185
合計	1,816	7,415	180,676,730	38,003,666	4,078,485	1,815,681	-	5,894,166	32,109,500

※登録人員は、平成28年度延べ数。

【別表4】ひとり親家庭医療費助成支給状況

区分 保険の種類	登録人員	助成件数 (件)	医療費総額 (円)	一部負担金額 (円)	控除額(円)				支給額(円)
					高額療養費給付額	附加給付額	自己負担金額	計	
国民健康保険	484世帯 654人	5,023	55,653,610	14,375,884	237,105	-	-	237,105	14,138,779
その他	677世帯 971人	7,984	66,257,736	20,962,697	165,390	53,900	-	219,290	20,743,407
合計	1,161世帯 1,625人	13,007	121,911,346	35,338,581	402,495	53,900	-	456,395	34,882,186

※登録人員は、平成28年度延べ数。

## 第4節 環境課

### 〔総括概要〕

今日の環境問題は、ごみの不法投棄・野外焼却、河川や土壌の汚染、騒音、悪臭の問題など、市民の日常生活に直接関わるものから、地球温暖化、自然破壊による生物多様性の減少など、人類への影響のみならず、地球上の生命の生存そのものを脅かすものまで、複雑・多岐で深刻な課題を抱えており、その解決のためには、地域はもとより、全世界を挙げた取組を進めることが求められている。

これらの諸課題に対応し、環境行政の円滑で積極的な推進を図るため、環境課においては、5系の体制により事務を推進している。

環境政策係では、環境保全活動を実施している市民団体を中心とした環境づくり市民懇談会を設立し、環境基本計画を推進するため意見交換を実施した。

また、具体的な取組として、資源循環型の社会づくりを目指し、レジ袋の削減を進めるため、かましん(株)をレジ袋削減推進協議会に加え、協議会参加事業者を訪問し活動の協力を求めた。さらに地球温暖化問題やごみ減量・リサイクル等についての啓発や、出前講座をはじめとする環境学習の推進に努めた。

新エネルギー対策係では、限られた資源である化石燃料（石油・石炭・天然ガス等）を原料とする従来型エネルギーへの依存を低減し、環境にやさしくエネルギーの地産地消も見込める再生可能エネルギー（太陽光・水力・風力・バイオマス等）の普及拡大を推進していく必要があるため、特に年間の日照時間に恵まれている地域特性を生かし、太陽光発電の導入等に積極的に取り組んだ。

具体的には市民に対する住宅用太陽光発電システム設置費の一部補助を行ったほか、大型の太陽光発電設備を設置するため市有施設の屋根貸出しを実施した。

環境保全係では、栃木市斎場の運営について、平成23年12月22日公募型プロポーザル方式により指定管理者を選定し、平成28年度までの5年間の指定管理者制度を導入している。

公害対策については、栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく事務など県からの権限移譲に対応しつつ、県と連携して公害発生原因者への指導等を行うとともに、土砂等の埋立てによる土壌汚染と災害の発生防止を図ったほか、聖地公園及び市有墓地の円滑な管理・運営に努めた。

環境美化係では、家庭から排出される一般廃棄物の収集を円滑に進めるため、平成28年2月に策定した栃木市家庭ごみ収集実施計画に基づき、各地域で異なっていた家庭ごみの収集回数及び収集開始時間を4月に統一したほか、分別収集を徹底するため、4月から小型家電のステーション回収、10月からは廃食用油の拠点回収を開始し、ごみの減量化・資源化に努めた。

また、環境美化の向上を図るため、栃木市全域に地域クリーン推進員を配置し、生活環境や公衆衛生の向上のため市民意識の啓発推進に努め、自治会等による清掃活動への協力、不法投棄監視員による域内のパトロール及び不法投棄ごみの回収等を行った。

クリーンプラザ係では、市内から発生する一般廃棄物を安全かつ適正に処理するとともに、廃棄物の資源化により最終処分量の削減に努めた。

また、とちぎクリーンプラザ及び衛生センターの運営については、運転管理、修繕、物品の調達等の各業務を一括して委託する包括的業務委託事業を導入し、施設の安全かつ安定した運転、適正な維持管理を実施するとともに、周辺環境の保全に努めた。

## 環境政策係

### 1 栃木市役所エコオフィス推進実行計画

地球温暖化対策推進法に基づく地方公共団体実行計画として策定した栃木市役所エコオフィス推進実行計画の庁内周知のため、研修会を実施した。

また、平成28年度から5年間の新計画を策定した。

- ・計画期間 平成28年度～平成32年度
- ・計画目標 平成26年度と比較し、温室効果ガス排出量を5%以上削減する。
- ・研修実施状況

実施日	場 所	参加人数
1月24日(火)	西方総合文化体育館	138人

### 2 クールシェア・ウォームシェア事業

地球温暖化対策・節電対策の一環として栃木市全域を対象にクールシェア・ウォームシェア事業を実施した。また、市民へ啓発するためスタンプラリーを実施した。

#### (1) クールシェア：涼しさ(COOL)を分け合う(SHARE)

少人数によるエアコン使用を控え、できるだけ多くの人が涼しいスペースを共有することにより、エアコン等の稼働を減らし、節電を図った。

- ・実施期間 7月1日(金)～9月30日(金)
- ・クールシェアスポット 市有施設50か所、民間事業者17か所
- ・クールシェアスタンプラリー

クールシェアスポットを利用し、スタンプを8個集めてプレゼントに応募

実施期間 7月1日(金)～9月30日(金)

商 品	季節の詰め合わせセット	5人
	ステンレスボトル	10人
	ふれあいバス乗車券	30人
	エコバッグ	35人

応募総数 470口

#### (2) ウォームシェア：暖かさ(WARM)を分け合う(SHARE)

少人数でエアコンやストーブなどを使うことを控え、できるだけ多くの人が暖かいスペースを共有することで暖房器具の稼働を減らし、省エネを図った。

- ・実施期間 12月1日(木)～3月31日(金)

- ・ウォームシェアスポット 市有施設40か所、民間事業者16か所
  - ・ウォームシェアスタンプラリー  
ウォームシェアスポットを利用し、スタンプを8個集めてプレゼントに応募
- 実施期間 12月1日(木)～3月17日(金)
- 賞品 季節の詰め合わせセット 5人  
湯楽の里特別ご招待券 6人  
ゆうゆうプラザ入浴券 10人  
ふれあいバス乗車券 30人  
とち介クリアファイル 35人
- 応募総数 418口

### 3 環境基礎調査事業

#### (1) 河川等水質調査

市内を流れる河川等について、次のとおり水質調査を実施した。15河川

- ・調査河川 瀬戸ヶ原用水、清水川、永野川、荒川、巴波川、県庁堀川、杳冷川、猿湊川、赤津川、江川、蓮花川、旧渡良瀬川、市内用水、三杉川、静和川
- ・調査期間 通年
- ・調査項目 pH、BOD、SS、DO、大腸菌群数、全窒素、全リン、全クロム、COD

#### (2) 巴波川流入支川水質調査

巴波川に流入する支川について、次のとおり水質調査を実施した。

- ・調査地点 15地点  

{	巴波川上流、旧巴波川、荒川、旧赤津川、嘉右衛門橋上側溝 常盤橋上側溝、県庁堀北、県庁堀南、清水川、清水川分流 開明橋下側溝、新橋上側溝、杳冷川（新橋上流） 県営城内町住宅南東、愛宕橋南右岸
---	---
- ・調査月日 11月16日（水）
- ・調査回数 1日4回（午前9時、午後1時、午後4時、午後7時）
- ・調査項目 pH、BOD、SS、流量

#### (3) 地下水水質調査

市内における地下水について、次のとおり水質調査を実施した。

- ・調査地点 市内 17か所
- ・調査月日 2月27日（月）
- ・調査項目 全 28項目  

{	カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、ヒ素、総水銀、アルキル水銀 PCB、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、 塩化ビニルモノマー、1,1-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロエチレン、 1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン、
---	---

〔チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、ホウ素、フッ素、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、1,4ジオキサン〕

#### 4 環境学習・啓発活動事業

##### (1) 親と子の水辺教室の開催

市内の自然環境、特に河川の水質を守ることについての意識、関心を高めるとともに、親と子が協力し、ふれあいながら学べる体験学習の場を提供するため、親と子の水辺教室を開催した。

- ・実施日 8月5日(金)、8月6日(土) 午前9時～
- ・会場 永野川緑地公園パークセンター
- ・対象 市内小学校1年生から6年生までの児童及びその保護者
- ・講師 環境省登録環境カウンセラー
- ・参加人数 55人(8月5日の部 26人、8月6日の部 29人)

##### (2) 環境講座

市民団体、グループ、小中学校などの要請により、環境課職員が講師としてその会場に出向き、地球温暖化防止、ごみ減量・リサイクル、水質、廃油石けん作りなどの講義や説明等を行った。

- ・実施回数 11回
- ・参加者数 840人

##### (3) イベント参加

- ・あなたの街で伝え隊(本庁舎1階市民スペース) 8月17日(水)～21日(日)
- ・わたらせフェスティバル(渡良瀬遊水地) 9月11日(日)
- ・とちぎ協働まつり(栃木市総合運動公園) 10月23日(日)
- ・アグリフェスタ(栃木市総合運動公園) 12月 3日(土)
- ・消費生活展(本庁舎1階市民スペース) 2月11日(土・祝)

#### 5 ごみ減量化対策事業

##### (1) コンポスト容器の普及

生ごみの減量化を目的として、コンポスト容器の購入者に補助金を交付し、その普及を図った。

- ・申込基数 27基
- ・補助額 97,300円

##### (2) 機械式生ごみ処理機の普及

生ごみの減量化を目的として、機械式生ごみ処理機の購入者に補助金を交付し、その普及を図った。

- ・申込件数 10件
- ・補助額 194,000円

##### (3) バイオ式生ごみ処理機の活用

ごみの減量化事業の一つとして、生ごみを堆肥化するバイオ式生ごみ処理機を、栃木第三小学校、栃木第四小学校、吹上小学校、千塚小学校に導入している。

処理後にできた堆肥については、学校の花壇等で肥料として活用している。

また、余剰分については環境課で引取り、市民への無料配布並びにとちぎ協働まつり及びとちぎアグリフェスタ2016において来場者への無料配布を行った。

(4) 資源物回収団体活動報償金

資源物回収を行う団体に対し、1kg当たり3円の報償金(上限10万円)を交付し資源物回収活動の推進を行った。

・148団体 1,546,838kg 報償金額 4,612,600円

6 レジ袋削減の取組

栃木市のレジ袋削減推進協定にむけて各事業者と協働で取り組むため事業者との会議を行い、事業を進めた。

(1) 栃木市レジ袋削減推進協議会

地球温暖化防止対策の一環として、レジ袋削減の推進を図るため、商工団体、消費者団体、事業者及び行政で構成する栃木市レジ袋削減推進協議会を組織し、協議会会議を開催した。

協議会ではレジ袋削減の取り組みとして3Rポスターの募集とマイバッグキャンペーンを実施した。

ア 栃木市レジ袋削減推進協議会

・実施日 7月12日(火)

・場 所 市役所 正庁A

イ マイバッグキャンペーン

・10月13日(木)～27日(木)

イオン栃木店、オータニ西方店、コープ栃木店、とりせん(大平店・藤岡店)、アバンセ都賀店、フジマート岩舟店、ベイシア大平モール店、ヨークベニマル(祝町店・大平町店)、かましん栃木平柳店、東武百貨店栃市役所店

・12店舗マイバッグ配布100個 合計1,200個

7 狂犬病予防業務(栃木地域)

(1) 犬の登録

(単位:頭)

新規登録数	登録抹消数	登録総数
273	294	4,963

(2) 狂犬病予防注射

ア 第1次集合注射

・実施期間 4月14日(木)～17日(日)

・実施会場 地域内19会場

・実施数 1,057頭

イ 第2次集合注射

・実施期間 10月14日(金)、15日(土)

- ・実施会場 地域内10会場
  - ・実施数 166頭
- ウ 個別注射
- ・実施方法 各動物病院等において個別に実施
  - ・実施数 1,804頭

新エネルギー対策係

1 住宅用太陽光発電システム設置費補助事業

地球温暖化防止対策の一環として、住宅用太陽光発電システム設置費に対し一部補助を行った。

- ・補助基本額 発電容量1kw当たり 25,000円
- ・限度額 4kw 100,000円
- ・補助件数 289件
- ・補助総額 27,382,000円
- ・総発電容量 1,484.72kw

2 市有施設屋根貸出事業

再生可能エネルギーの普及促進を図ることを目的に設置した基金に、施設使用料収入相当分の積立てを行った。

- ・再生可能エネルギー普及促進基金 積立額 8,389,083円

3 再生可能エネルギー導入支援事業

再生可能エネルギー（太陽光・バイオマス・小水力・風力等）による発電に関しては、複雑多岐にわたる関連法規の整理を関係課と連携して行い、事業者の利便性を図るとともに再生可能エネルギーの導入拡大を推進した。

- ・太陽光発電所設置事前協議件数 48件
- ・計画発電容量 39,024.24kw

環境保全係

1 斎場・霊きゅう車使用状況 (単位：件)

区分	斎 場				霊きゅう車
	大人	小人	死産児	計	
市内	1,617	5	20	1,642	1,095
市外	119	-	1	120	-
合計	1,736	5	21	1,762	1,095

2 改葬許可件数

・ 151件

### 3 動力噴霧機・草刈機貸出状況

自治会に対し、衛生害虫駆除のための動力噴霧機の貸出しを行った。また、市民及び自治会に対し病害虫発生之源となる雑草を刈るための草刈機の貸出しを行った。

・ 動力噴霧機 貸出回数 延べ 20回  
 ・ 草刈機 貸出回数 延べ 101回  
 刈払面積 延べ 29,529㎡

### 4 聖地公園墓所使用許可状況 (単位：区画)

種別及び面積	造成数	許可数
第1種（芝生墓所）5㎡	177	177
第2種（芝生墓所）6㎡	168	168
第3種（芝生墓所）5㎡	344	344
第4種（一般墓所）5㎡	152	152
第5種（芝生墓所）5㎡	555	553
第6種（芝生墓所）5㎡	198	198
第7種（芝生墓所）5㎡	600	591
第8種（一般墓所）5㎡	88	80
合計	2,282	2,263

### 5 公害関係

#### (1) 大気関係

ア 光化学スモッグ注意報発令状況 (単位：回)

発令月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
発令回数	—	1	—	1	1	—	3

イ 大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	3	9	7	2
栃木県環境保全条例に基づく届出	—	—	—	—

#### (2) 水質関係

ア 水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	14	17	13	3
栃木県環境保全条例に基づく届出	—	1	—	—

#### (3) 騒音関係

ア 自動車騒音常時監視業務

栃木県より平成24年4月から権限移譲を受けたもので地域の騒音暴露状況を経年的に統計立て監視業務を実施して環境省（環境大臣宛）に報告を行うもの。

栃木市は県からのデータを基に110か所の道路区間を5年間に分けて自動車騒音常時監視業務を実施する。本年度は17か所の業務を実施した。

イ 騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
騒音規制法に基づく届出	1	7	1	1	7
栃木県環境保全条例に基づく届出	7	3	—	1	7

(4) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
振動規制法に基づく届出	—	5	—	1	6
栃木県環境保全条例に基づく届出	6	3	—	1	3

(5) その他

ア 公害苦情受付件数 (単位：件)

大気	水質	騒音	振動	悪臭	土壌	その他	合計
57	28	17	1	15	—	—	118

イ 栃木市ゴルフ場環境保全対策連絡協議会

総会において各会員へ決算報告及び事業計画を説明。例会においては次年度の総会にかかる議案の説明と環境保全に関する研修会を行った。

区分	開催日	開催場所
総会	7月27日（水）	大平台カントリークラブ
例会・研修会	3月23日（木）	ハーモニーヒルズゴルフクラブ

ウ 鍋山地区環境整備懇談会

鍋山地区の粉じん公害問題解決のため、8月25日（木）に地元自治会代表と石灰企業各社立会いのもと現地調査を実施し、石灰企業各社に対して改善を要望した。

また、10月17日（月）に懇談会を開催し、地元要望事項について石灰企業各社と協議した。

エ 土壌汚染等の防止

土砂等の埋立て等による土砂汚染や無秩序な埋立て等に伴う災害の発生を未然に防止し、市民生活の安全と生活環境の保全を図った。

- ・土砂等の埋立て等事業許可件数 6件

環境美化係

1 地域クリーン推進員事業

地域クリーン推進員連合会の協力を得て、美化キャンペーン等を実施した。

・委嘱状況 地域クリーン推進員 473人

(栃木：172人、大平：46人、藤岡：102人、都賀：32人、西方：39人、  
岩舟：82人)

2 一般廃棄物の収集

平成28年度からは新たな分別として小型家電を加え5種14分別の分別項目により収集を行った。収集については各地域で異なっていた収集回数を統一し、もやすごみは週2回、紙類は月4回、空カン・空ビン、ペットボトル・食品用トレイは月2回、もやさないごみは月3回、小型家電は月1回の収集とし、委託により実施した。また、収集開始時間を8時30分に見直しを行った。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料にて戸別訪問収集を実施した。

廃食用油は、10月から市本庁舎、各総合支所庁舎、各道の駅で、拠点回収を開始した。また、とちぎ協働まつり（10月23日）及びアグリフェスタ2016（12月3日）でイベント回収を実施した。

栃木地域の休日・祝日等の犬猫等死体の収集については、委託により実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

(1) ごみ収集搬入量

(単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資源物				粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ	小型家電		
24,409.82	1,673.82	1,774.16	859.36	303.49	109.86	501.45	29,631.96

(2) もやすごみの収集搬入状況

(単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
737.15	15,220.86	8,451.81	24,409.82

(3) もやさないごみの収集搬入状況

(単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
40.37	1,316.36	317.09	1673.82

(4) 資源物の収集搬入状況

(単位：t)

種類	直営	委託	直接搬入	合計
紙類	13.13	1,761.03	-	1,774.16
空カン・空ビン	-	853.35	6.01	859.36
ペットボトル・トレイ	0.02	301.01	2.46	303.49
小型家電	2.64	86.48	20.77	109.89
合計	15.79	3,001.87	29.24	3,046.90

## (5) 廃食用油の回収状況 (単位：kg)

本庁舎	大平 総合支所	藤岡 総合支所	都賀 総合支所	西方 総合支所	岩舟 総合支所	道の駅 みかも	道の駅 にしかた	合 計
1,006.9	249.3	50.7	147.4	22.0	102.6	213.3	320.5	2,112.7

## (6) 粗大ごみの収集搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	減 免	合 計
68.00	27.08	392.48	13.89	501.45

## (7) 休日・祝日等の犬猫等の収集搬入状況 (単位：頭)

犬	猫	その他	合 計
1	48	27	76

## (8) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量 (単位：kl)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合 計
1,871.50	13,529.71	15,401.21

## 3 環境美化対策事業

## (1) 環境美化キャンペーンの実施

環境意識の向上と市民と一体になった美化活動を推進するため、「とちぎの環境美化県民運動」の一環として美化活動を実施した。

- ・実施日 5月29日(日) 午前9時～11時
- ・場 所 栃木駅前周辺道路等
- ・内 容 清掃活動(ゴミ拾い)
- ・参加人数 約200人

## 4 不法投棄監視事業

## (1) 不法投棄監視員

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため不法投棄監視員を設置し、市内のうち栃木地域の巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

## ア 地区別不法投棄物回収件数 (単位：件)

区分 地区	生活系 廃棄物	家電 4品目	電 化 製 品	粗 大 ご み	産 業 廃棄物	その他	合 計
栃 木	20	3	2	8	1	27	61
大 宮	10	2	1	4	-	8	25
皆 川	13	8	5	9	-	9	44
吹 上	6	4	1	3	-	5	19
寺 尾	26	1	2	2	-	-	31
国 府	22	5	2	12	-	8	49
合 計	97	23	13	38	1	57	229

※生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計

イ 不法投棄調査件数

・5件（うち不法投棄者等指導なし）

(2) 不法投棄監視カメラ

不法投棄が多発し、又はそのおそれのある地区に不法投棄監視カメラを設置している。

ア 不法投棄監視カメラ設置台数

地域	設置地区	台数
栃木	木野地町	2
	柏倉町	2
	城内町	2
大平	大平町下皆川	2
藤岡	藤岡町赤麻	2
	藤岡町大田和	2
都賀	都賀町家中	2
西方	西方町真名子	2
岩舟	岩舟町静	1
	岩舟町山中	1
合 計		18

クリーンプラザ係

1 とちぎクリーンプラザ包括的業務委託事業

民間事業者の創意工夫による提案を取り入れ、一般廃棄物の受入れ並びに計量棟、ごみ焼却施設、リサイクルプラザ及びリサイクルセンターの運転・維持管理等を包括的に委託し、市内から排出される一般廃棄物の処理を適正に行った。

委託期間：平成18年度から平成29年度まで

委託業者：栃木市梓町456番地32 とちぎエコクリーンサービス（株）

(1) 一般廃棄物の総搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資 源 物		粗大ごみ	合 計
		空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
44,104.25	3,223.69	1,672.03	582.74	845.46	50,428.17

(2) もやすごみの搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	減 免	合 計
771.72	29,885.31	13,252.82	194.40	44,104.25

## (3) もやさないごみの搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	減 免	合 計
61.56	2,657.11	494.15	10.87	3,223.69

## (4) 資源物の搬入状況 (単位：t)

種 類	直 営	委 託	直接搬入	合 計
空カン・空ビン	0.17	1,663.03	8.83	1,672.03
ペットボトル・トレイ	0.10	579.77	2.87	582.74
合 計	0.27	2,242.80	11.70	2,254.77

## (5) 粗大ごみの搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	減 免	合 計
88.38	57.83	679.41	19.84	845.46

## (6) 特定家庭用機器の搬入状況 (重量は粗大ごみに含む) (単位：台)

	収 集	直接搬入	不法投棄	合計
エアコン	2	13	0	15
テレビ	21	192	58	271
冷蔵庫等	23	78	15	116
洗濯機	13	71	17	101
合 計	59	354	90	503

## 2 最終処分業務委託

## (1) 焼却残渣運搬処分業務

もやすごみの焼却により発生した焼却残渣の運搬及び最終処分を委託した。

- ・委託業者 埼玉県さいたま市大宮区大成町2丁目224番地1  
(株)ウィズウェイストジャパン
- ・処分施設 群馬県吾妻郡草津町大字前口字井堀140番地外  
(株)ウィズウェイストジャパン 新草津ウェイストパーク
- ・搬出量 焼 却 灰 95.21 t 全搬出量 焼 却 灰 800.82 t  
飛灰固化物 1,275.84 t 飛灰固化物 1,469.27 t

## (2) 焼却灰運搬処分業務

もやすごみの焼却により発生した焼却灰の運搬及び最終処分を委託した。

- ・委託業者 山形県米沢市大字板谷315番地  
ジークライト (株)
- ・処分施設 山形県米沢市大字板谷字四郎右エ門沢773番地1  
ジークライト (株) エコポート最終処分場
- ・搬出量 495.42 t

## (3) 不燃残渣運搬処分業務 (もやさないごみ破碎後の不燃物)

もやさないごみを破碎処理した後に生じる不燃残渣の運搬及び最終処分を委託した。

- ・委託業者 栃木市泉川町455番地1  
(有)栃木クリーン

- ・処分施設 長野県中野市大字豊津5024番地  
飯山陸送(株) ハサマ処分場
- ・搬出量 976.30 t

### 3 処理困難物処理業務委託

#### (1) 破碎困難物運搬処理処分業務（ベッド・ソファ等）

とちぎクリーンプラザで破碎処理が困難なスプリング入りのベッド・ソファ、ワイヤー入りのホース等の運搬、リサイクル処理及びその残渣の最終処分を委託した。

- ・委託業者 埼玉県さいたま市大宮区大成町2丁目224番地1  
(株)ウイズウェイトジャパン
- ・中間処理施設 茨城県かすみがうら市加茂5356番地1  
(株)ウイズウェイトジャパン 東関東リサイクルパーク
- ・最終処分施設 群馬県吾妻郡草津町大字前口字井堀140番地外  
(株)ウイズウェイトジャパン 新草津ウェイトパーク
- ・搬出量 350m<sup>3</sup> (32.26 t)

#### (2) 処理困難物運搬処理処分業務（廃乾電池、廃蛍光管）

有害ごみとして収集された廃乾電池、廃蛍光管の運搬、リサイクル処理及びその残渣の最終処分を委託した。

- ・委託業者 東京都中央区日本橋堀留町2丁目1番3号  
野村興産(株)
- ・処理処分施設 北海道北見市留辺蘂町富士見217番地1  
野村興産(株) イトムカ鉱業所
- ・搬出量 廃乾電池 38.45 t  
廃蛍光管 14.66 t

#### (3) その他の処理

フロン及び廃タイヤの適正処理を委託した。

- フロン使用機器 87台
- 廃タイヤ 3.38 t

### 4 資源化処理業務委託

#### (1) 資源化処理業務

分別回収されたガラスびん（カレット（無色・茶色・その他））の運搬及びリサイクル処理を委託した。

- ・委託業者 東京都港区虎ノ門1丁目14番1号 郵政福祉琴平ビル  
公益財団法人 日本容器包装リサイクル協会
- ・処理施設 茨城県龍ヶ崎市日陽台2番地3 つくばの里工業団地  
硝和ガラス(株)
- ・搬出量 無色 374.12 t  
茶色 519.03 t  
その他 164.91 t

(2) 容器包装運搬処理業務（ペットボトル・発泡トレイ）

分別回収されたペットボトル・発泡トレイの運搬及びリサイクル処理を委託した。

- ・委託業者 東京都港区虎ノ門1丁目14番1号 郵政福祉琴平ビル  
公益財団法人 日本容器包装リサイクル協会
- ・処理施設 ペットボトル 鹿沼市深程990番地30  
ジャパンテック(株) 宇都宮工場  
発泡トレイ 千葉県富津市新富87-2  
リ・パレット(株) 富津プラスチックリサイクル工場
- ・搬出量 ペットボトル 480.14 t  
発泡トレイ 16.39 t

(3) カレット残渣（ガラスくず）運搬再資源化業務

手選別後に残るカレット残渣（ガラスくず）の運搬及びリサイクル処理を委託した。

- ・委託業者 千葉県銚子市春日町740番地の1  
ガラスリソーシング(株)
- ・処理施設 千葉県銚子市春日町740番地の1  
ガラスリソーシング(株) 本社工場
- ・搬出量 153.59 t

5 周辺環境分析業務委託

(1) 環境モニタリング分析調査業務

とちぎクリーンプラザ周辺地域の大气・土壌・水質中のダイオキシン類及び有害物質の調査を実施した。

- ・調査地点 栃木市梓町、尻内町、都賀町大柿、都賀町深沢地内  
当初分 ①大气 5か所 ②土壌 8か所 ③水質 7か所  
追加分 ①大气 2か所 ②土壌 1か所
- ・調査回数 年2回（当初：10月、追加：2月）
- ・調査項目 ①大气（浮遊粒子状物質、二酸化硫黄、二酸化窒素、一酸化炭素、光化学オキシダント、塩化水素、ダイオキシン類）  
②土壌（カドミウム、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、セレン、ダイオキシン類）  
③水質（水素イオン濃度、生物化学的酸素要求量、浮遊物質、溶存酸素、大腸菌群数、ダイオキシン類）

(2) とちぎクリーンプラザ周辺水質分析業務

とちぎクリーンプラザ周辺の地下水水質検査を実施した。

- ・検査地点 栃木市梓町・尻内町地点（2か所）
- ・検査回数 年1回（11月）
- ・測定項目 水質基準51項目

6 廃家電運搬業務委託

特定家庭用機器に該当する廃家電品の指定引取場所への運搬を委託した。

- ・委託業者 栃木市柏倉町536番地1  
栃木カレット(有)
- ・指定引取場所 栃木市岩舟町静和474番地4  
(株)共同陸運
- ・運搬回数 16回
- ・搬出量 (単位：台)

	収 集・ 直接搬入	不法投棄	合 計
エアコン	13	0	13
テレビ	186	64	250
冷蔵庫等	88	19	107
洗濯機	72	16	88
合 計	359	99	458

## 7 放射能濃度測定業務委託

### (1) 焼却灰等放射性物質濃度測定業務

焼却残渣と製品化されたスラグに含まれる放射性物質濃度の測定を委託により実施した。

- ・測定箇所 とちぎクリーンプラザ
- ・測定実施月 毎月
- ・測定項目 セシウム134、セシウム137

### (2) 排ガス中の放射性物質濃度測定業務

ごみ焼却時に発生する排ガス中の放射性物質濃度の測定を委託により実施した。

- ・測定箇所 とちぎクリーンプラザ焼却炉（2炉）
- ・測定実施月 10月、3月
- ・測定項目 セシウム134、セシウム137

## 8 可燃ごみ組成分析業務

固定価格で買い取られるバイオマス比率分の電気を算出するため、可燃ごみの組成分析を委託により実施した。

- ・採取場所 とちぎクリーンプラザごみピット
- ・測定回数 年8回 4月、6月、7月、9月、10月、12月、1月、3月
- ・測定項目 単位容積重量 (kg/m<sup>3</sup>)、水分 (%)、ごみの種類組成分析 (%)、灰分 (%)、可燃分 (%)、低位発熱量 (kcal/kg、kj/kg) 等

## 9 一般廃棄物処理業・浄化槽清掃業許可事務

- ・許可件数 ごみ収集運搬 31件 (新規8件、継続22件、変更1件)
- 処 分 1件 (継続1件：収集運搬と同時許可)
- し尿・浄化槽汚泥収集運搬 2件 (継続2件)

10 資源有価物売却

分別した資源ごみ及び焼却灰を溶融してできたスラグを有価財産として売却した。

品目	アルミ缶 プレス	鉄缶 プレス	シュレッダ ーアルミ	シュレッ ダー鉄	鉄ガラ
売却量(t)	206.75	242.63	71.83	288.22	211.18
売却金額(円)	25,182,789	4,408,814	3,478,724	2,918,081	2,310,610
品目	焼磁性物	新聞紙	ダン ボール	雑誌	廃モータ類
売却量(t)	280.68	17.16	69.17	46.28	4.20
売却金額(円)	2,269,661	106,140	357,891	198,687	92,836
品目	非鉄ガラ	溶融スラグ	小型家電 (携帯電話)	小型家電 (PC)	小型家電 (その他)
売却量(t)	12.81	2,296.19	0.07	2.73	216.93
売却金額(円)	535,356	123,977	30,240	173,826	698,961

11 余剰電力の売電

ごみ焼却に伴う余熱で発電を行い、所内の電力に使用し、また余剰電力が発生した場合には電力会社に売電した。

- ・ 売 量            2,276,718kwh
- ・ 売却金額        26,764,109円

12 再生品提供事業

搬入された粗大ごみの中から、再利用できるものを修理し、展示販売をした。

- ・ 申込み件数     4,874件
- ・ 提供台数        767件
- ・ 提供価格        1,385,000円

13 とちぎクリーンプラザ運営協議会

とちぎクリーンプラザの建設及び操業に関し、公害の発生防止を図り、周辺住民が健康で安心して住める生活環境を確保することを目的として、栃木地域、都賀地域の近隣自治会と連携して会議等を行った。

- ・ 開催状況

	開 催 日	場 所	出席者数(人)
第1回会議	5月25日(水)	とちぎクリーンプラザ大会議室	18
視察研修	10月25日(火)	NNY(株)那須事業所(大田原市) カゴメ(株)那須工場(那須塩原市)	13

14 搬入ごみ抜打ち検査

環境美化チームや各総合支所と連携し、奇数月にもやすごみの内容物を検査し、搬入可能なごみ以外のもの（産業廃棄物、市外のごみ等）が混入していたり、ごみの分別がされていない場合は、口頭又は文書により指導を行った。

15 南部清掃工場跡地管理

南部清掃工場跡地周辺の環境保全や火災発生防止等の必要性から、毎月の市職員による年2回の巡回活動及び業者による除草（7月、11月）を行った。

16 行政視察、施設見学

市民団体、グループ、小中学校などの要請により、とちぎクリーンプラザの職員が施設内を案内し、ごみの処理方法・リサイクル等の説明等を行った。

- ・件数 36件
- ・参加人数 1,430人

17 佐野地区衛生施設組合 斎場・霊きゅう車使用状況 (単位：件)

区分	佐野斎場	葛生火葬場	合計	霊きゅう車
藤岡	202	-	202	51
岩舟	190	3	193	93
合計	392	3	395	144

18 佐野地区衛生施設組合 し尿処理状況 (単位：k1)

区分	し尿	浄化槽汚泥	合計
藤岡	688.26	2,345.90	3,034.16
岩舟	1,483.66	2,588.27	4,071.93
合計	2,171.92	4,934.17	7,106.09

19 衛生センター包括的業務委託事業

民間事業者の技術やノウハウを取り入れ、衛生センターの運転管理業務、維持管理業務、物品調達業務等を包括的に委託し、し尿及び浄化槽汚泥の処理を適正に行った。

- ・委託期間 平成28年度から平成32年度まで
- ・委託業者 千葉県千葉市美浜区中瀬2丁目6番地1  
三井造船環境エンジニアリング(株)

・し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量 (単位：k1)

	し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合計
栃木	1,871.50	13,529.71	15,401.21
大平	930.22	5,936.97	6,867.19
都賀	224.44	1,406.62	1,631.06
西方	140.26	881.82	1,022.08

合 計	3,166.42	21,755.12	24,921.54
-----	----------	-----------	-----------

20 脱水汚泥資源化業務委託

し尿、浄化槽汚泥を処理した後に生じる脱水汚泥の運搬及び資源化を委託した。

- ・ 運搬業者 栃木市泉川町455番地1  
(有)栃木クリーン
- ・ 資源化施設 埼玉県大里郡寄居町大字三ヶ山字上田250番1他  
(株)エコ計画 寄居エコスペース  
埼玉県比企郡嵐山町花見台12番  
(株)エコ計画 嵐山エコスペース  
茨城県結城市大字上山川4102番地1  
ときわ化研(株)
- ・ 搬出量 (株)エコ計画 寄居エコスペース 524.39 t  
(株)エコ計画 嵐山エコスペース 440.63 t  
(株)エコ計画 小 計 965.02 t  
ときわ化研(株) 721.44 t  
搬出量合計 1,686.46 t

21 し渣処分業務委託

し尿、浄化槽汚泥を処理した後に生じるし渣の運搬及び処分を委託した。

- ・ 運搬業者 栃木市泉川町455番地1  
(有)栃木クリーン
- ・ 資源化施設 埼玉県大里郡寄居町大字三ヶ山313番地  
オリックス資源循環(株)
- ・ 搬出量 71.27 t

## 第5節 斎場整備室

### 〔総括概要〕

栃木市斎場は、昭和29年に日ノ出町から平井町に移転した後、昭和54年に施設を改築し、現在に至っている。

斎場は、都市に必要不可欠な施設であり、その利用者である市民の生活に支障を生じないように、その機能は絶えることなく常に維持する必要がある。

本市は、市町合併による人口増加や少子高齢化による人口構造の変化等より、今後火葬件数が増加し、現在の斎場の施設規模では対応できなくなることが予想されること、また、現施設は、経年により老朽化が進んできていることなどから、斎場の再整備を行うこととした。

斎場再整備を円滑かつ積極的に推進を図るため、平成24年7月に斎場整備室を設置し、斎場再整備に係る事務を行っている。

平成24年度に斎場再整備基本構想を、平成26年度に同基本計画を策定し、これらを基に、平成27年度に岩舟地域内の南部清掃工場跡地を新斎場建設予定地として決定した。

今年度は、新斎場建設予定地の現況を把握するため、用地測量及び地質調査を実施した。また、新斎場建設に伴う周辺環境への影響の把握及び周辺環境保全のための手法を検討するため、環境影響評価及び民間活力の導入による効率的・効果的な事業手法の検討を目的としたPFI導入可能性調査を実施している。

### 斎場整備係

#### 1 栃木市斎場再整備検討委員会

広く市民の意見を聴き、斎場再整備事業を進めるため、平成24年11月に設置した栃木市斎場再整備検討委員会を開催した。

##### (1) 開催状況

区分	開催日	主な内容
第18回	6月22日（水）	・事業スケジュールについて ・バス型霊柩車の現状と課題について
第19回	11月16日（水）	・環境影響評価の実施について（報告） ・バス型霊柩車の検討について

##### (2) 委員構成（計20人）

学識経験者1人、各地域会議8人、公共的団体代表者5人（自治会連合会、民生委員児童委員協議会連合会、女性団体連絡協議会、とちぎ蔵の街シニアクラブ、PTA連合会）、公募3人、市職員1人（生活環境部長）、市民活動団体1人、葬祭事業者1人

#### 2 栃木市斎場再整備検討部会

斎場再整備検討委員会で検討する議題について、調査・検討を行うため、関係課長で構成する栃木市斎場再整備検討部会を、10月27日（木）に開催した。

### 3 栃木市斎場再整備作業部会

検討部会構成課の担当職員で構成する栃木市斎場再整備作業部会を、9月27日（火）に開催し、斎場再整備を進める上での課題について、調査研究を行った。

### 4 地元説明会等

三谷地区の住民を対象として、地元説明会を2回、先進地視察を2回実施した。

#### (1) 地元説明会

区 分	開催日	主な内容
第6回	8月8日（月）	・進捗状況について
第7回	12月6日（火）	・進捗状況について

#### (2) 先進地視察

区 分	開催日	主な内容
第1回	6月4日（土）	・栃木市斎場 ・宇都宮市斎場「悠久の丘」
第2回	11月4日（金）	・高崎市斎場 ・深谷市火葬場「深丘園」

### 5 業務委託

新斎場建設に向けた取り組みとして、下記業務委託を実施した。

業務委託名	内容	金額（円）	備考
地質調査業務委託	新斎場建設予定地内の地質調査及び土壌調査	5,810,400	
用地測量業務委託	新斎場建設予定地及びその周辺の測量	10,692,000	
環境影響評価業務委託	新斎場建設予定地及びその周辺における環境保全の観点から、新斎場建設に伴う周辺環境への影響についての調査・解析・予測・評価	17,820,000	H29年度事業完了予定
PFI導入可能性調査業務委託	民間活力の導入による効率的かつ効果的な事業手法の検討を調査	5,000,400	H29年度事業完了予定

## 第6節 人権・男女共同参画課

### 〔総括概要〕

人権・男女共同参画課の主な分掌事務は、人権問題、人権啓発、人権擁護委員、人権関係機関及び人権関係団体、男女共同参画の推進・啓発、男女共同参画推進団体、大平隣保館、厚生センターの管理運営及び隣保館相談事業、集会所の管理運営に関することである。

人権教育・啓発の推進については、平成26年3月に策定した「栃木市人権施策推進プラン（平成26年度～平成30年度）」を指針とし、市民一人一人が人権に関心を持ち、人権問題についての正しい知識と理解を深めるため、講演会や研修会、出前講座等の事業を実施した。特に、人権啓発活動については、誰もが人権問題の解決を自らの課題として受け止められるよう、人権擁護委員や人権関係団体と連携を図り、市民の中に潜在するあらゆる差別や偏見の根絶に向け、積極的な活動を展開した。

男女共同参画の推進については、「とちぎ市男女共同参画プラン（平成25年度～平成29年度）」に沿って取組を進め、取組状況について公表した。特に、政策・方針決定の場への女性の参画促進を進めるために、9月に「審議会等委員への女性登用推進要綱」を制定し、全庁的に女性登用に取組むよう促した。また、男女共同参画地域推進員や女性団体と協働で各種啓発活動や広報紙の発行などを行い、男女共同参画意識の高揚を図った。

大平隣保館並びに厚生センターは、人権問題の活動拠点として、地域住民に対して生活上の各種相談事業や地域交流のための事業を実施した。また、大平隣保館での機関誌の発行、厚生センターでの啓発用ビデオの貸出しなど、広く市民に対する人権意識の高揚に努めた。

また、人権同和教育事業として、集会所を拠点に各種学習や交流事業を通して、様々な人権問題に対する理解と認識を深めるとともに、人権が尊重される社会づくりを推進する人材育成に努めた。

### 人権推進係

#### 1 啓発事業

##### (1) 研修会等の実施

###### ア 人権教育啓発推進事業委託実施状況

研修会等の名称	開催回数(回)	参加者(人)	関係課等
特定職業従事者(教職員)人権研修会	1	18	千塚小学校
職員人権講座(市職員対象)	4	289	全課
人権問題研修会並びに人権問題職場啓発推進員研修会	1	72	職員課
要保護児童対策地域協議会人権講演会	1	32	子育て支援課
介護講演会	1	90	社会福祉協議会

企業研修会	1	42	商工振興課
民生委員研修会	1	64	社会福祉課
障害者差別解消法研修会	1	190	障がい福祉課
栃木女性団体連絡協議会研修会	1	21	人権・男女共同参画課

イ 人権研修会各課開催状況

研修会等の名称	開催回数(回)	参加者(人)	担当課
学校人権教育研修会	2	90	学校教育課
女性学級	8	211	公民館課
高齢者教室	10	542	公民館課

(2) 「栃木県人権教育・啓発推進県民運動強調月間」(8月)における市民啓発

ア 藤岡地域の事業所に対し、人権擁護委員と企業訪問をした。

- ・実施日 7月27日(水)
- ・参加者 人権擁護委員4人、職員2人
- ・訪問事業所 15事業所
- ・配布物 啓発用クリアファイル、クロス、リーフレット他 15セット

イ 「とちぎ蔵の街サマーフェスタ2016」において、人権擁護委員と街頭啓発を実施した。

- ・実施日 8月7日(日)
- ・参加者 人権擁護委員7人、職員2人
- ・配布物 啓発用うちわ 450枚

(3) 「人権週間」12月4日(日)～10日(土)における啓発

ア 街頭啓発の実施

「人権週間」に合わせ、人権尊重思想の普及と高揚を図るため、街頭啓発を実施した。

(ア) 12月4日(日) とりせん藤岡店

- ・参加者 人権擁護委員5人、市職員1人
- ・配布物 啓発用軍手 180双

(イ) 12月8日(木) ヤオハンアイム店、イオン栃木店、ヨークベニマル栃木祝町店

- ・参加者 人権擁護委員7人、運動団体5人(部落解放同盟栃木市協議会、部落解放愛する会栃木市協議会)、市職員4人
- ・配布物 啓発用軍手、ティッシュ 450セット

イ 懸垂幕掲示

市役所本庁舎に懸垂幕を掲出した。

- ・実施期間 11月25日(金)～12月12日(月)

ウ 盲導犬体験学習の実施

実施日	学校・団体等	生徒数(人)
11月30日(水)	東陽中学校	638
12月1日(木)	栃木南中学校	279
12月5日(月)	寺尾中学校	63

(4) 「地域のイベント」における市民啓発

各地域で開催されるイベントにおいて街頭啓発を実施した。

ア 藤岡ふくしまつり

- ・実施日 10月16日（日）
- ・啓発場所 藤岡公民館他
- ・参加者 人権擁護委員5人、市職員1人
- ・配布物 啓発用メモブック、ティッシュ、リーフレット 360セット

イ 岩舟健康福祉環境まつり

- ・実施日 10月16日（日）
- ・啓発場所 岩舟健康福祉センター（遊楽々館）
- ・参加者 人権擁護委員2人、運動団体4人（部落解放同盟栃木市協議会、部落解放愛する会栃木市協議会）、市職員1人
- ・配布物 啓発用蛍光ペン、クロス 375個

ウ まるまるまるごとつがまつり

- ・実施日 11月19日（土）
- ・啓発場所 都賀産文通り線
- ・参加者 人権擁護委員2人、市職員1人
- ・配布物 啓発用軍手、ティッシュ、折紙 290個

エ ど田舎にしかた祭り

- ・実施日 12月4日（日）
- ・啓発場所 道の駅にしかた
- ・参加者 人権擁護委員3人、市職員1人
- ・配布物 啓発用軍手、キーホルダー、折紙、チラシ他 290個

オ りんぼかんまつり

- ・実施日 3月12日（日）
- ・啓発場所 大平隣保館
- ・参加者 人権擁護委員2人、市職員2人
- ・配布物 啓発用軍手、リーフレット、トートバック 300セット

(5) 「人権出前講座」の実施

学校や団体等へ職員が出向き、人権をテーマとした講座を行った。

実施日	学校・団体等	対象	参加者（人）
9月7日（水）	大宮地区シルバー教室	講座受講生	65
12月5日（月）	大平南中学校	中学生	530

(6) 「ブルーリボン運動」の実施

12月10日（土）～16日（金）の北朝鮮人権侵害問題啓発週間に合わせ、「誰もが北朝鮮当局による拉致被害者の生存と救出を信じる意思表示」としてブルーリボンで装飾したツリーを本庁舎市民スペースに設置し啓発を行った。

2 人権を考える市民の集い

- ・実施日 12月10日(土)
- ・場 所 栃木文化会館(大ホール及びホワイエ)
- ・参加者 約500人
- ・人権問題講演会 オープニング 合唱(栃木女子高校コーラス部)  
講演 橋はかかる～差別の無い世の中を目指して～  
講師 猿回し師 村崎太郎氏
- ・人権作品展 栃木人権擁護委員協議会主催 人権書道展平成28年度作品  
子どもの人権絵画コンテスト平成28年度作品
- ・配布物 啓発用アクリルたわし、クリアファイル、トートバック、リーフレット  
500セット
- ・備 考 教育委員会と共催

### 3 人権擁護委員関係

#### (1) 人権相談

地域ごとに定期の人権相談を実施したほか、6月と12月に臨時相談を実施した。

##### ア 定期相談

地 域	実 施 日	会 場
栃木	毎月第2・第4金曜日	市役所501会議室他
大平	毎月第2火曜日	ふるさとふれあい館
藤岡	偶数月第2水曜日	藤岡公民館
都賀	毎月第4火曜日	社会福祉協議会都賀支所
西方	毎月18日	西方総合支所
岩舟	毎月8日	岩舟健康福祉センター

##### イ 臨時相談

名 称	実施日	会 場
人権擁護委員 の日	6月 1日(水)	厚生センター・大平隣保館・都賀老人憩いの家 ・西方保健センター・岩舟総合支所会議室棟
	6月 8日(水)	藤岡公民館
人権週間	12月 5日(月)	厚生センター・大平隣保館
	12月14日(水)	藤岡公民館
	12月 7日(水)	都賀老人憩いの家・西方保健センター・ 岩舟総合支所会議室棟

#### (2) 人権講話等

各小中学校において、人権講話を行い、人権を尊重する精神の涵養を図った。

実施日	実施学校	内 容	参加者(人)
11月21日 (月)・22日(火)	岩舟中学校	講話「人権擁護委員活動について」	140
11月30日(水)	赤津小学校	紙芝居「おおきくても ちいさくても」をもとに話し合い	139

11月30日(水)	藤岡第一中学校	DVD「ヒーロー」・講話「鉄道業務から学ぶこと」	330
12月1日(木)	家中小学校	DVD「鬼の子とゆきうさぎ」・講話	168
12月2日(金)	合戦場小学校	DVD「名前・・・それは燃えるいのち」・講話「名前を大切に、お互いの違いを認め合う」	386
12月5日(月)	藤岡第二中学校	DVD[瞳かがやくとき]・講話「鉄道業務から学ぶこと」	60
12月5日(月)	小野寺北小学校	講話「障害者について」	25
12月5日(月)	西方中学校	講話「人権擁護委員の仕事の内容及び人権について」	200
12月7日(水)	岩舟小学校	ビデオ「アミーゴ友だち」講話	465

(3) 人権啓発人形劇(演目:0ちゃんとおともだち・金のおの 銀のおの)

年少者やイベント来場者に、相手への思いやりや、人権を尊重する大切さについて、人形劇を通して分かり易く啓発した。

実施日	会場	対象者	参加者(人)
12月12日(月)	大平・ひかり保育園	園児・職員	42
12月13日(火)	いわふね保育園	園児・職員	60
12月16日(金)	藤岡は一とらんど保育園	園児・職員	53
12月20日(火)	大平西保育園	園児・職員	45

(4) 「人権の花」運動

人権思想の普及高揚には、幼少期のころから行うことがより効果的であることから、市内10校の小学校で実施した。児童がお互いに協力して花を育て、情操豊かに育み、人権意識の高揚を図った。

・贈呈式

実施日	実施校	参加者(人)
5月26日(木)	大平南小学校	10
6月1日(水)	岩舟小学校	151
6月2日(木)	大宮北小学校	22
6月6日(月)	赤津小学校	10
6月10日(金)	大平西小学校	394
6月14日(火)	南小学校	253
6月15日(水)	皆川城東小学校	27
6月16日(木)	藤岡小学校	6
6月17日(金)	大宮南小学校	66
6月21日(火)	真名子小学校	47

(5) 人権擁護委員の推薦

任期満了に伴い法務局から推薦依頼を受け、議会の議決を経て推薦をした。

・推薦 5人(再任3人)

#### 4 同和対策関係事業の実施状況

##### (1) 民間団体との話合い

同和対策事業及び同和教育について、円滑な推進を図るため、民間団体役員と随時協議を行った。

##### (2) 部落解放同盟からの要請対応

###### ア 人権施策推進本部検討会

- ・開催日 7月 4日（月）
- ・会場 市役所501会議室
- ・出席者 幹事（生活環境部長・生涯学習部長・要請事項関係課長・関係職員）
- ・内容 部落解放のための要請書に係る経過等について  
「2015年・2016年部落解放のための要請書」回答（素案）について

###### イ 人権施策推進本部会議

- ・開催日 8月 9日（火）
- ・会場 市役所501会議室
- ・出席者 本部員（副市長・教育長及び全部長・要請事項関係課長）
- ・内容 部落解放のための要請書に係る経過等について  
「2015年・2016年部落解放のための要請書」回答（原案）について

###### ウ 部落解放同盟栃木県連合会との話合い

- ・開催日 11月14日（月）
- ・会場 大平公民館第1・2会議室
- ・出席者 関係課長及び職員
- ・内容 要請書〔9〕障がい者権利条例と障害者基本法改正について

###### エ 部落解放同盟栃木県連合会との話合い

- ・開催日 1月19日（木）
- ・会場 市役所正庁
- ・出席者 幹事（特別職・部長・関係課長及び職員）
- ・内容 要請書〔9〕を除く項目について

#### 5 「栃木市人権施策推進プラン」の推進

##### (1) 第1回栃木市人権施策推進審議会

- ・開催日 12月2日（金）
- ・会場 市役所庁議室
- ・出席者 生活環境部長、人権・男女共同参画課長、担当職員及び人権施策推進審議会委員
- ・内容 「栃木市人権施策推進プラン」による事業の実施状況について

## 6 研修会等参加状況

研 修 会 等 名	期 日	場 所	参加者(人)
栃木人権擁護委員協議会第一部会定期総会及び第1回研修会	4月15日(金)	日立栃木クラブ晃南	4
部落解放同盟栃木市協議会第7回総会	4月29日(金)	大平隣保館	21
栃木人権擁護委員協議会定時総会	5月9日(月)	国府公民館	1
部落解放・人権政策確立要求第1次中央集会	5月23日(月)	東京都千代田区	1
平成28年度下都賀地区人権フォーラム	5月26日(木)	栃木文化会館	6
部落解放同盟栃木県連合会第44回定期大会	5月29日(日)	ゆうゆうプラザ	19
埼玉葛都市人権施策推進事務担当者現地研修会	6月2日(木)	大平隣保館	4
栃木県人権擁護委員連合会総会	6月7日(火)	とちぎ福祉プラザ	1
部落解放愛する会栃木県連合会第41回定期大会	6月11日(土)	小山市文化センター	18
第13回栃木県人権研究集会	6月11日(土)	とちぎ健康の森	15
栃木人権擁護委員協議会第一部会第2回研修会	7月15日(金)	大平健康福祉センター	2
部落解放第48回東日本研究集会	6月30日(木) ～ 7月1日(金)	群馬県みなかみ町	2
部落解放愛する会栃木県連合会県連役員と担当行政職員との合同視察研究会	7月5日(火) ～6日(水)	群馬県高崎市	2
2016年度人権センターとちぎ連続講座①～④	7月～11月	人権センターとちぎ(小山市)	8
第25回埼玉葛都市教職員合同現地研修会	7月28日(木) ～29日(金)	大平隣保館	10
部落解放同盟市協議会人権セミナー	8月11日(木)	大平文化会館	11
第38回人権講演会	8月23日(火)	小山市文化センター	1
部落解放第61回関東女性集会	8月27日(土) ～28日(日)	群馬県みなかみ町	2
人権講演会	8月30日(火)	栃木県総合文化センター	1
部落解放愛する会栃木県連合会女性部役員研修会	9月13日(火) ～14日(水)	長野県上田市	2
部落解放愛する会二市一町合同視察研修会	10月2日(日) ～4日(火)	京都府京都市	1
中学生の一日人権擁護委員	10月1日(土)	ゆうゆうプラザ	4
部落解放同盟栃木市協議会2016年会員研修	10月6日(木) ～8日(土)	福井県永平寺町	5
栃木人権擁護委員協議会第一部会第3回視察研修会	10月20日(木)	国立ハンセン病資料館	2
部落解放愛する会栃木県連合会人権講演会	10月21日(金)	小山市立文化センター	18
部落解放・人権政策確立要求第2次中央集会	10月27日(木)	東京都千代田区	1
部落解放愛する会栃木市協議会岩舟支部会員研修会	10月24日(月) ～25日(火)	埼玉県熊谷市	1

部落解放愛する会栃木県連合会会員研修会	11月16日(水) ～ 17日(木)	日光市	10
世界人権宣言68周年記念東京集会	12月 5日(月)	東京都千代田区	1
第18回栃木県ヒューマンライツセミナー	11月30日(水)	とちぎ男女共同参画センター	14
部落解放同盟栃木県連合会2017年荊冠旗びらき	1月10日(火)	サンプラザ	6
栃木人権擁護委員協議会第一部会第4回研修会	3月 7日(火)	市役所 501B 会議室	3

## 大平隣保館係

### 1 大平隣保館事業

#### (1) 相談事業

##### ア 外国人相談

通訳2名を招き、日本語講座と併せて開設した。

- ・実施日時 毎月第3土曜日 午後8時から10時
- ・実施回数 12回
- ・相談件数 2件

##### イ 年金相談

専門相談員を招き開設した。

- ・実施日時 毎月第2火曜日 午前10時から12時
- ・実施回数 12回
- ・相談件数 10件

##### ウ 弁護士相談

弁護士を招き、予約制にて開設した。

- ・実施日時 奇数月第3木曜日 午前10時から12時
- ・実施回数 6回
- ・相談件数 24件

##### エ 生活困りごと相談

大平隣保館にフリーダイヤルを設けて、指導員による生活相談を随時行った。

- ・相談件数 33件

##### オ 内容別相談件数

項 目	件 数(件)	項 目	件 数(件)
生活相談	61	福祉相談	1
健康相談	-	医療年金相談	3
教育児童相談	1	職業相談	2
住宅相談	1	人権相談	3
市税等相談	-	環境衛生相談	1
合 計			73

#### (2) 啓発事業

##### ア 人権講演会(栃木市集会所・大平隣保館合同)

- ・実施日 12月22日（木）
- ・場 所 大平文化会館
- ・内 容 演題 「地域とともに再犯防止～栃木刑務所の歴史と未来～」  
講師 栃木刑務所 所長 花村博文氏
- ・参加者 270人

イ 情報誌の発行

隣保館事業の周知と人権問題を広く啓発普及するため、人権教育啓発情報誌「こだま」を年3回発行し、市内全域に班内回覧した。

- ・情報誌発行状況 7月・11月・3月号
- ・発行部数 各6,600部（A4版 12頁）

ウ 小中学人権作品集の発行

小中学生の人権意識の目覚めと高揚を目的に、人権に関する作文・標語・書道を見守りから募り、作品集「こころのまど」を発行した。

- ・作文集発行状況 平成29年3月号
- ・発行部数 600部（A4版 92頁）

(3) 地域交流事業

ア 主催講座・教室

事 業 名	開催回数(回)	延べ参加者(人)
シルバー生き生き塾	8	154
日本語講座	36	222
笑いヨガ体験教室	5	121
草木染め教室	1	28
はじめての社交ダンス教室	11	202
アロマクリームづくり教室	1	17

イ 健全育成事業

事 業 名	開催回数(回)	延べ参加者(人)
サマー学習室	16	173
夏休み子どもお楽しみ劇場	1	21
モノづくり教室	1	38
新春書初め会	1	31
オリンピックメダリストによる対談	1	50
マンガづくりを学ぼう	1	21

ウ 野外研修事業

大平隣保館の利用者間の交流と親睦を深めるため、市有バスを使用して野外研修を行った。

研修先及び内容	実施日	参加者(人)
水戸天狗納豆工場見学 国営ひたち海浜公園見学	6月 8日（水）	26
	6月15日（水）	31
	6月24日（金）	24

## エ りんぼかんまつり

隣保館事業の成果発表と地域交流を目的に、部落解放同盟栃木市協議会及び大平町新第3・第4自治会の協賛にて、りんぼかんまつりを開催した。

- ・実施日時 3月12日（日） 午前9時30分から午後3時
- ・場 所 大平隣保館
- ・来 場 者 約1,500人
- ・内 容 自主グループによる作品の展示、実演、即売、実技発表会  
協賛団体による各種模擬店、もちつき大会  
人権擁護委員による人権啓発物品の配布  
地元消防団による消防ポンプ車試乗会

## オ 自主サークル活動

施設を定期利用する団体(自主サークル)による活動を通じて、地域交流を図った。

活動団体	利用件数(件)	利用人数(人)
29団体	731	6,484

## (4) 地域福祉事業

事業名及び内容	開催回数(回)	延べ参加者(人)	備考
ふれあい交流会 高齢者の地域交流・健康維持事業等	12	339	
子育て支援研修会	1	35	こども課地域子育て支援センター共催

## (5) 栃木県隣保館連絡協議会並びに全国隣保館連絡協議会主催研修会等への参加

### ア 栃木県隣保館連絡協議会

各種会議や研修会に参加した。

区 分	実施日	会場等
定期総会	4月13日（水）	栃木市
理事会	6月21日（火）	鹿沼市
	11月9日（水）	県外視察時車中
	3月7日（火）	鹿沼市
研修会	10月5日（水）	足利市
	11月9日（水）	県外視察時車中
県外研修会	11月9日（水）、10日（木）	長野県諏訪郡富士見町他

### イ 全国隣保館連絡協議会東日本ブロック会（平成28年度は監事）

各種会議や研修会等へ参加した。

区 分	実施日	開催地
第53回全国隣保館職員東日本ブロック会研修会	10月27日（木）、28日（金）	静岡県浜松市
東日本ブロック会会計監査	2月1日（水）	東京都港区

## 2 集会所事業

### (1) 集会所指導事業

ア 大平榎本集会所指導事業

講座名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	講師
女性教室	10	20	101	人権・男女共同参画課職員他
料理教室	10	20	73	大木節子氏
高齢者教室	19	38	139	人権啓発指導員他
ダンス教室	20	40	183	藤倉和子氏
カラオケ教室	20	40	220	金沢ゆき江氏
子ども仲良し教室	1	2	24	青木恵美子氏
人権講話	1	2	21	人権啓発指導員
合計	81	162	761	

イ 大平伯仲集会所指導事業

講座名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	講師
女性教室	10	20	102	人権・男女共同参画課職員他
料理教室	10	20	61	大垣延子氏
ダンス教室	20	40	204	吉野静氏
カラオケ教室	20	40	209	田中玲子氏
子ども仲良し教室	-	-	-	中止
人権講話	1	2	19	人権啓発指導員
合計	61	122	595	

ウ 大平真弓集会所指導事業

講座名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	講師
女性教室	10	20	115	人権・男女共同参画課職員他
料理教室	10	20	53	大垣延子氏
高齢者教室	20	40	195	人権啓発指導員他
ダンス教室	20	40	174	熊倉晴彦氏
カラオケ教室	20	40	287	金沢ゆき江氏
子ども仲良し教室	1	2	22	青木恵美子氏
人権講話	1	2	17	担当職員
合計	82	164	863	

エ 大平西水代集会所指導事業

講座名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	講師
女性教室	10	20	125	人権・男女共同参画課職員他
料理教室	10	20	96	大垣延子氏
高齢者教室	20	40	361	人権啓発指導員他
ダンス教室	20	40	194	藤倉和子氏
カラオケ教室	20	40	230	渡部昌信氏他
民謡教室	20	40	117	伊藤昭男氏他
子ども仲良し教室	1	2	20	青木恵美子氏

人権講話	2	4	27	人権啓発指導員
合 計	103	206	1,170	

オ 大平富田集会所指導事業

講 座 名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	講 師
女性教室	10	20	123	人権・男女共同参画課職員他
料理教室	9	18	60	大木節子氏
高齢者教室	19	38	306	人権啓発指導員他
ダンス教室	20	40	241	稲部照代氏他
カラオケ教室	20	40	317	川田善文氏
民謡教室	20	40	131	金沢ゆき江氏他
民舞教室	20	40	131	佐山初枝氏
子ども仲良し教室	1	2	25	青木恵美子氏
人権講話	1	2	26	人権啓発指導員
合 計	120	240	1,360	

カ 藤岡都賀集会所指導事業

講 座 名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	講 師
子どもの広場	4	7	44	人権啓発指導員他
ふれあいのつどい(成人)	5	10	37	とちぎ花センター職員他
高齢者のつどい	5	10	22	五家英子氏他
合 計	14	27	103	

キ 藤岡富吉集会所指導事業

講 座 名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	講 師
子どもの広場	5	11	47	人権啓発指導員他
ふれあいのつどい(成人)	6	10	50	とちぎ花センター職員他
高齢者のつどい	6	11	43	外塚一樹氏他
合 計	17	32	140	

ク 岩舟西根南集会所指導事業

講 座 名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	講 師
料理教室	8	24	76	杉山敦子氏
カラオケ教室	18	36	112	講師無し(自主講座)
卓球教室	17	26	112	講師無し(自主講座)
人権講座	1	2	12	担当職員
合 計	44	88	312	

ケ 岩舟下津原集会所指導事業

講 座 名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	講 師
料理教室	8	24	90	杉山敦子氏
健康づくり教室	6	12	59	間中浩子氏
ふれあい教室	1	3	67	小暮集会所運営委員

美術教室	8	16	95	靄山礼子氏
卓球教室	37	74	268	講師無し（自主講座）
カラオケ教室	54	108	354	講師無し（自主講座）
人権講座	1	2	16	人権啓発指導員他
合 計	115	239	949	

コ 集会所運営委員会

会 議 名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	会 場
栃木市栃木集会所運営委員会	2	3	54	大平隣保館・栃木第四地区コミュニティセンター

サ 講演会

事 業 名	実 施 日	対 象 者	参加人数(人)	講 師
人権講演会	12月22日(木)	集会所・隣保館利用者等	270	栃木刑務所長 花村博文氏

シ 野外研修

集会所教室名	実施日	参加人数(人)	研修先及び内容
西水代集会所高齢者教室	5月25日(水)	21	茨城県 演劇鑑賞
榎本・真弓集会所高齢者教室	5月26日(木)	14	茨城県 演劇鑑賞
富田集会所高齢者教室	6月 7日(火)	22	茨城県 演劇鑑賞
榎本・富田集会所主催教室	10月25日(火)	28	日光市 工場見学
岩舟集会所主催教室	10月27日(木)	30	茨城県 施設見学
真弓集会所主催教室	11月 4日(金)	13	日光市 工場見学
伯仲集会所主催教室	11月15日(火)	17	日光市 体験学習
西水代集会所主催教室	11月17日(木)	13	日光市 工場見学

厚生センター係

1 厚生センター事業

(1) 相談事業

(単位：件)

項 目	件 数	項 目	件 数
生活相談	10	福祉相談	42
健康相談	-	医療年金相談	11
教育児童相談	-	職業相談	4
住宅相談	2	人権相談	2
市税等相談	2	環境衛生相談	-
合 計			73

(2) 啓発事業

ア 啓発用ビデオの貸出し

各種研修会・講演会等において、人権問題を広く啓発し普及するため、啓発用ビデオの貸出しを行った。また、啓発用ビデオを1本新規購入した。

- ・貸出状況 104件（延べ視聴者5,126人）
- ・購入ビデオ 出産・育児への理解がない

～職場のマトニティハラスメントを防ぐ～

イ 図書及び啓発資料の貸出し

人権問題、同和問題の啓発等に関する図書及び資料の貸出しを行った。

(3) 地域交流事業

ア 夏休み交流事業

- ・実施日 8月20日（土）
- ・参加者 84人
- ・内容 マジックハンド作り、折り紙、やさしい人権のお話し、昼食、本の読み聞かせ、バルーンアート、金魚すくい、啓発物品等配布
- ・協力 部落解放同盟栃木市協議会、九輪草の会、第四区民生委員児童委員他

イ 冬休み交流事業

- ・実施日 12月27日（火）
- ・参加者 74人
- ・内容 切り絵を作ろう、読み聞かせ、昼食、輪投げ名人に挑戦、ビンゴ、啓発物品等配布
- ・協力 部落解放同盟栃木市協議会、九輪草の会、旭五長寿会、第四区民生児童委員

ウ 読み聞かせ学習・発表会

(ア) 読み聞かせ体験講座【3回連続】

- ・実施日 2月14日（火）、21日（火）、28日（火）
- ・場所 厚生センター 和室
- ・参加者 延べ23人
- ・内容 「くまの子ウーフ」
- ・協力 読み聞かせボランティア「九輪草の会」

(イ) 読み聞かせ会

- 「ほんとあそぼう」おはなしの会
- ・実施日 3月5日（日）
  - ・場所 厚生センター 集会室
  - ・参加者 35人
  - ・内容 第一部：おはなし  
「あらしのよるに」、「くまの子ウーフ」、民話  
第二部：きり絵あそび
  - ・協力 読み聞かせボランティア「九輪草の会」

エ 厚生センター自主講座

(ア) 第1回 布ぞうり作り

- ・実施日 5月24日（火）午後1時20分から4時

・場 所 厚生センター 和室

・参加者 21人

(イ)第2回 布ぞうり作り

・実施日 1月17日(火)午後1時20分から4時

・場 所 厚生センター 和室

・参加者 16人

(ウ)初めてのそば打ち教室

・実施日 11月22日(火)午前9時30分から午後2時30分

・場 所 厚生センター 調理室、和室

・参加者 6人

オ 厚生センター地域交流研修会

・実施日 9月29日(木)

・参加者 37人

・視察先 富岡製糸場(群馬県富岡市)ほか

(4) ボランティア団体等の活動支援

ア 登録団体への無償貸館

登録団体	貸出件数	利用人数
9団体	125件	1,715人

イ 読み聞かせ学習グループ「九輪草の会」の活動支援

朝の読み聞かせ	栃木第四小学校
	大宮北小学校
保育園訪問読み聞かせ	はこのもり保育園
	フォレストキッズ保育園

(5) 栃木県隣保館連絡協議会並びに全国隣保館連絡協議会主催研修会等への参加  
大平隣保館係に記載。

(6) 集会所指導事業

ア 皆川城内集会所指導事業

講座名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	講師
子ども教室	24	48	102	大塚幸一氏他
成人教室	151	302	1,128	山田次男氏他
人権講話	1	2	7	人権啓発指導員
合計	176	352	1,237	

イ 新栃木コミュニティ会館指導事業

講座名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	講師
子ども教室	23	46	256	新田陽子氏他
成人教室	116	232	788	臼井圭子氏他
高齢者教室	42	84	317	人権啓発指導員他
人権講話	1	2	9	人権啓発指導員

合 計	182	364	1,370	
-----	-----	-----	-------	--

ウ 栃木第四地区コミュニティセンター指導事業

講 座 名	延べ回数(回)	延べ時間(時間)	延べ参加人数(人)	講 師
子ども教室	32	64	756	杉山真理氏他
成人教室	171	342	1,355	大関雅香氏他
人権講話	1	2	20	人権啓発指導員
合 計	204	408	2,131	

集会所運営委員会、講演会については、大平隣保館係に記載。

男女共同参画係

1 各種委員会等への女性・若者（35歳未満）委員構成状況調査の実施

男女共同参画社会の形成に関する施策の推進状況を把握するため、庁内における女性と若者の委員会等への参画状況の調査を実施し、結果を全庁に配布し、女性の参画拡大に向けた取組を推進した。

(1) 女性委員の登用について

- ・委員会等の組織数 60組織
- ・構成人数 915人
- ・うち女性数 260人
- ・女性登用率 28.4%（4月1日現在）

(2) 若者（35歳未満）委員の登用について

- ・委員会等の組織数 60組織
- ・うち若者ありの組織数 12組織
- ・若者登用率 20.0%（4月1日現在）

2 男女共同参画プランの適正な進行管理

平成27年度男女共同参画の施策の実施状況調査を実施し、施策事業の評価を実施した。また、年次報告書を作成し、関係機関に配布するとともに、市ホームページにて公表した。

(1) 男女共同参画審議会の開催

- ・開催日 1月31日（火）
- ・会場 市役所401
- ・内容 「とちぎ市男女共同参画プラン」の年次報告について  
「男女共同参画に関する市民意識調査」の結果について
- ・出席者数 12人

3 男女共同参画に関する市民意識調査の実施

(1) 調査方法

- ・調査地域 市内全域

- ・調査対象 8月1日現在の栃木市在住の満20歳以上男女
- ・標本数 2,000人
- ・抽出方法 住民基本台帳に基づく性別・地域別・年代別無作為抽出法
- ・調査方法 郵送配付・郵送回収
- ・調査期間 10月17日(月)～11月7日(月)

(2) 回収結果

- ・回収数 759人
- ・回収率 38.0%

#### 4 男女共同参画推進本部検討部会部会員研修会の実施

男女共同参画に関する意識啓発と理解を深めるため研修会を実施した。

(1) 第1回研修会

- ・実施日 8月4日(木) (男女共生大学第5回講座と兼ねる)
- ・会場 栃木市市民会館
- ・内容 講話「男女共同参画からジェンダー平等へ」
- ・講師 明治学院大学教授 加藤秀一氏
- ・出席者数 65人 (出席率84.42%)

(2) 第2回研修会

- ・実施日 9月15日(木) (男女共生大学第7回講座と兼ねる)
- ・内容 講話「マスコミに描かれた性別役割」
- ・講師 フェリス女学院大学教授 諸橋泰樹氏
- ・出席者数 52人 (出席率67.53%)

(3) 第3回研修会

- ・実施日 11月30日(水)  
(女性に対する暴力をなくす運動週間協賛事業と兼ねる)
- ・内容 講話「DVの実態と対応策を考える」
- ・講師 川崎合同法律事務所弁護士 川口彩子氏
- ・出席者数 55人 (出席率71.43%)

#### 5 男女共同参画啓発事業

(1) 男女共同参画週間事業

男女共同参画社会基本法の目的及び基本理念に対する理解を深め、男女共同参画社会の形成の促進を図るため、パネル展の開催及び広報紙への記事の掲載等を行った。

- ・実施日 6月23日(木)～29日(水)
- ・会場 市役所市民スペース、栃木市市民会館ロビー
- ・内容 男女共同参画週間パネル展示

(2) 男女共同参画地域推進員の活動

ア 男女共同参画週間の街頭啓発

- ・啓発物資の配布

実施日	会 場	参加人員(人)
6月23日(木)	イオン栃木店	3
6月23日(木)	ヨークベニマル栃木祝町店	4
6月23日(木)	ベイシア大平モール店	3
6月26日(日)	とりせん藤岡店	5
6月26日(日)	アバンセ都賀店	4
6月27日(月)	とりせん大平店	3
6月28日(火)	フジマート岩舟店	3

#### イ 視察研修の実施

今後の啓発活動に役立て、本市の更なる男女共同参画の推進を図るため、栃木県女性団体連絡協議会、栃木県、公益財団法人とちぎ男女共同参画財団主催の「とちぎ県民のつどい」に参加した。

- ・実施日 6月25日(土)
- ・会 場 パルティとちぎ男女共同参画センター
- ・内 容 活動団体等の発表  
記念式典  
記念講演 「ここが変だよ、男女共同参画～政策と生活のずれを検証する～」  
講 師 水無田 気流氏(詩人・社会学者、國學院大學経済学部教授)  
参加人員 9人

#### ウ 交流会の開催

栃木市が水害に遭遇したことや東日本大震災など、災害は誰にとっても身近な問題である。災害時の避難所運営にあたって、「男女共同参画」の視点から、女性・子ども・高齢者等へどのような配慮をしていけばよいのかなど、体験活動を行った。

- ・実施日 1月20日(金)
- ・会 場 栃木市役所
- ・内 容 ・講話 「災害の備えと住民主体の避難所運営について」  
講師 とちぎ男女共同参画財団 芳村佳子氏  
・避難所運営ゲーム(HUG)、DVD視聴  
・参加人員 28人

#### (3) 「とちぎ市男女共同参画のつどい」の開催

男女共同参画社会づくりを目指し、「とちぎ市男女共同参画のつどい」を開催した。

- ・実施日 7月2日(土)
- ・会 場 栃木市市民会館
- ・内 容 第1部 男女共同参画標語・写真コンテスト表彰、標語発表  
第2部 語りと琴・尺八による「かたことコンサート」  
・参加人員 135人

#### (4) 男女共同参画のつどいに併せての啓発事業

「男女共同参画」に関する標語と写真の募集を行い、表彰した。

区 分	応募数(点)	入 賞
標語(小学生)	582	最優秀賞1点、優秀賞5点、優良賞10点、佳作20点
写真(一般)	18	最優秀賞1点、優秀賞2点

(5) 男女共同参画推進事業の広報

市広報紙、市ホームページ、ケーブルテレビ、新聞による広報を行った。

(6) 出前講座の実施

実 施 日	会 場	内 容	実施団体	参加人員(人)
5月12日(木)	岩舟公民館	研修会 「男女共同参画社会とは ～私にできることは～」	岩舟町 ifの会	11
7月12日(火)	市民会館	研修会 「男女共同参画社会とは ～私にできることは～」	栃木市女性団体連 絡協議会	59
3月2日(木)	吹上公民館	研修会 「男女共同参画の視点で 取り組む防災」 講師：とちぎ男女共同参画 財団 芳村佳子氏	吹上地域女性会、 自治会	22

6 栃木県人材づくり事業への派遣

地域で男女共同参画の推進に実践的に取り組む人材を育成することを目的に、「男女共同参画地域活動推進講座」に1名派遣した。

・研修日程 7月9日(土)～10月22日(土) 延べ4日間

実 施 日	会 場	内 容
7月9日(土)	パルティとちぎ男女 共同参画センター	開講式、講話
9月3日(土)		「地域課題」を見える化し解決策を導く
10月1日(土)		防災プログラム体験
10月22日(土)		閉校式、報告会

7 日本女性会議への参加

市内の各女性団体等において活動している市民が、女性団体及びリーダーとしての役割や活動の現状を学ぶとともに、協調と連帯意識を持って、男女共同参画社会の実現に向けた活動を展開していくために、日本女性会議へ参加した。

- ・実施期間 10月28日(金)～30日(日)(3日間)
- ・開催地 秋田県秋田市
- ・参加者数 11人

## 8 男女共同参画広報紙の発行

男女共同参画について市民の理解と関心を深めるため、男女共同参画広報紙「きららとちぎ（第7号）」を、男女共同参画地域推進員を編集員として3月に発行し、市内全世帯に配布した。

## 9 男女共生大学の開設

男女共同参画社会の実現に向け、共に学び考え、それぞれの活動を通して、自分らしく生き生きと活躍、行動できる力を身につける人材を育成するため男女共生大学を開設した。

### (1) 実施状況

受講者数 一般76人、特別3人 計79人

講座	実施日	講座内容	参加人員(人)
第1回	5月19日(木)	*開講式 *講話「地域で育つ、地域と育つ ー男女共同参画のまちづくりー」 宇都宮共和大学 和田佐英子氏	58
第2回	6月9日(木)	*はつらつ健康教室 「ストレッチ体操」 健康運動指導士 原美穂子氏	31
第3回	7月2日(土)	公開講座 とちぎ市男女共同参画のつどい ・第1部 男女共同参画標語・写真コンテスト表彰及び標語発表 ・第2部 コンサート 演奏「語りと琴・尺八による かたこと コンサート」	47
第4回	7月21日(木)	*現地見学会「歴史を活かした街・川越の 魅力に触れよう」 キューピー五霞工場見学 小江戸川越探索	35
第5回	8月4日(木)	*講話「男女共同参画」から「ジェンダー 平等」へ 明治学院大学教授 加藤秀一氏	33
第6回	8月18日(木)	*H27栃木県次世代人材づくり事業研修成 果発表 ・「ライフ・ワーク・バランス～だれもが いきいき輝く社会へ～」 久田ゆみき氏 ・「男女共同参画スタディツアー～ドイツ 女性の生き方を探る旅～」 寺内政子氏	26

第7回	9月15日(木)	* 講話 「マスコミに描かれた性別役割」 フェリス女学院大学教授 諸橋泰樹氏	39
第8回	9月29日(木)	* 講話 「身近な消費者被害について考えよう」 消費生活センター 押山恵子氏 * 閉講式	30

(2) 運営ボランティアの活動

男女共生大学の受講生自らが大学の運営に主体的に携わることにより、男女共同参画社会の実現に向けた人材育成を図った。

- ・運営ボランティア 8人
- ・活動の内容 講座の運営司会・記録・託児等、講座に関する役割を分担して行った。
- ・運営委員会の開催 年3回 学習プログラムや活動内容の検討ほか

10 DV啓発事業

配偶者や恋人などの親密な関係にある間柄で行われる暴力「DV（ドメスティック・バイオレンス）」についての正しい知識を身に付け、問題に対する理解と認識を広めるため、講演会及び啓発活動を行った。

(1) 講演会

- ・実施日 11月30日(水)  
(男女共同参画推進本部検討部会部会員研修会と兼ねる)
- ・内容 講話「DVの実態と対応策を考える」
- ・講師 川崎合同法律事務所弁護士 川口彩子氏
- ・参加人員 70人(検討部会員を含む)

(2) 啓発活動

- ・実施日 11月12日(土)～25日(金)
- ・会場 市役所 市民スペース
- ・内容 「女性に対する暴力をなくす運動」期間パネル展示、パープルリボンツリー展示、啓発物資(ティッシュ)配布

11 男女共同参画自主グループ活動支援

(1) 女性団体活動支援

ア 栃木市女性団体連絡協議会の活動支援

実施日	会場	事業名	参加人員(人)
6月10日(金)	市民会館	第1回栃木市女性団体連絡協議会役員会	8
7月12日(火)	市民会館	定期総会 研修会「男女共同参画社会とは～私にできることは～」講師 人権・男女共同参	59

		画課 男女共同参画推進指導員	
9月12日(月)	市民会館	第2回栃木市女性団体連絡協議会役員会	6
12月14日(水)	(株) トーヨー おりがみ工場 栃木刑務所	栃木市女性団体連絡協議会交流会(視察 研修)	36
2月16日(木)	市民会館	第3回栃木市女性団体連絡協議会役員会	8

イ 栃木市栃木女性団体連絡協議会の活動支援

実施日	会場	事業名	参加人員(人)
5月27日(金)	市民会館	定期総会 研修会「防災対策について」 講師 危機管理課職員	60
6月15日(水)	那須町 非電化工房ほ か	視察研修会	36
8月27日(土)	栃木文化会館	研修会「サマーコンサート パートⅧ」 演奏 トリオ・クメタナ	300
1月23日(月)	市民会館	研修会「エンディングノート活用セミナー」 講師 行政書士グループかたくり 坂本達也、中村光男	55

ウ 栃木市大平女性団体連絡協議会の活動支援

実施日	会場	事業名	参加人員(人)
5月18日(水)	大平隣保館	定期総会 研修会 人権講話「偏見と差別のメカニ ズム」 講師 大平隣保館職員	27
11月29日(火)	茨城県 タカノフーズ 納豆工場 ほか	視察研修会	27
1月26日(木)	大平隣保館	輝いて生きるみんなのつどい 「今、聴いておかないときっと後悔する スマホの話」 講師 鈴木宏治	28

エ 栃木市藤岡女性団体連絡協議会の活動支援

実施日	会場	事業名	参加人員(人)
4月 8日(金) ～10日(日)	藤岡公民館・遊水池会 館	渡良瀬バルーンレース2016ウェルカム パーティー	2
5月25日(水)	藤岡公民館	定期総会 研修会「防災対策について」 講師 危機管理課職員	35
7月25日(月)	日光市 ユニオンソー	視察研修会	30

	ス ほか		
2月21日（火）	藤岡公民館	研修会「エンディングノート活用セミナー」 講師 行政書士グループかたくり 坂本達也、中村光男	74

オ 栃木市都賀女性団体連絡協議会の活動支援

実施日	会 場	事 業 名	参加人員(人)
5月13日（金）	都賀公民館	定期総会	10
7月 8日（金）	日光市 ユニオンソー ス ほか	視察研修会	21
8月 6日（土）	都賀市民運動場	つが市民盆踊り大会に協力	
1月13日（金）	都賀公民館	人権研修会「よき日のために」 講師 部落解放同盟栃木県連合会事 務局長 戸田真	20

(2) おおひら男女共同参画をすすめる会（自主学习グループ）との協働啓発活動

ア 男女共同参画週間事業の啓発活動

(ア) 「おおひら男女共同参画のつどい」の開催

男女共同参画社会づくりを目指し「おおひら男女共同参画のつどい」を開催した。

- ・実施日 6月18日（土）
- ・会 場 大平文化会館
- ・内 容 講話 「みんなで創ろう あったか ご近所」  
コーディネーター 桑川妙子 氏

事例発表

- ・TOCHICO日和の会
- ・茶話サロン「なでしこ」
- ・はつらつセンター大町

おしゃべりタイム

- ・参加人員 80人

(イ) パネル展示

男女共同参画週間啓発資料の展示、啓発物資及びリーフレットの配布を行った。

- ・実施期間 6月15日（水）～30日（木）
- ・場 所 大平図書館

イ その他の活動

実施日	実 施 会 場	内 容	参加人数 (人)
4月20日（水）	大平公民館	平成28年度総会	21
7月15日（金）	英国大使館別荘 イタリア大使館別荘	視察研修会	18

9月11日（日）	西方町	茶話サロン「なでしこ」訪問	4
11月16日（水）	大平公民館	学習会「LGBT」について	13
2月15日（水）	大平隣保館	研修「子どもの貧困について」	11

(3) 自主学習グループへの活動支援

自主学習グループに対して、会議室の提供、男女共同参画に関する情報提供、指導・助言等を行った。

・ 支援対象グループ

ういめんず・栃木、蔵の町子ファミリー、栃木市女性史研究会「あいの会」、  
栃木市高齢社会を考える「パールの会」、とちぎつばさの会栃木支部

## 第7節 大平市民生活課

### 〔総括概要〕

組織の二重構造を解消し、事務の効率化を図るため、本庁と総合支所の役割分担の見直しを行い、大平総合支所内に配置されていた税務課、生活環境課、健康福祉課を統合した大平市民生活課となった。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書、マイナンバーカード等の交付を行った。

国民健康保険事業については、本庁保険医療課と連携を密にし、適正な資格適用及び各種申請書の受付を行った。

後期高齢者医療事業については、各種資格届出書及び給付申請書等の受付のほか障害認定に係る制度案内並びに加入手続を行った。

医療費助成事業については、重度心身障がい者、こども、妊産婦及びひとり親家庭に対する医療費助成の申請受付や受給資格者の登録及び変更などの受付を行った。

国民年金事業については、法定受託事務として各種届出の受理や相談業務などを行った。

税務関係業務については、市税関係証明書、名寄帳等の閲覧、原動機付自転車等の標識交付・返納のほか、市税等の収納を行った。

環境に関する業務については、大気、水、騒音、におい等に係る公害の発生防止とその対策に努めたほか、家庭から排出される一般廃棄物の分別収集を徹底し、ごみの減量化及び資源化に努めた。また、環境美化の向上を図るため、自治会等による清掃活動への協力、不法投棄監視員による不法投棄の監視や、不法投棄ごみの回収等を行ったほか、生活環境や公衆衛生の向上のため、市民に対し意識の啓発推進を図った。

市民相談事業については、関係機関と連携し、市民が相談しやすいよう利便性の向上を図った。

交通安全事業については、市民総ぐるみ運動はもとより、交通安全運動旬間における啓発や周知を強力に推進するとともに、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯事業については、防犯活動等に関する各種事務事業を実施した。

健康福祉事業については、民生委員・児童委員に関する事務、日本赤十字社に関する事務、戦没者遺族の援護、生活保護や低所得者層への行政支援の案内を行った。

また、身体・知的・精神障がい者手帳の申請受付、自立支援医療受給者証等、障がい福祉サービスや福祉タクシー料金助成に関する申請受付や介護給付に係る申請受付事務等を行い、豊かな社会生活を営むための支援に努めた。

さらに、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行うとともに、母子健康手帳の交付、子育て相談や各種予防接種事業の案内を実施した。

市民係

1 戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数 (単位：件)

処 理 事 項		件数	処 理 事 項	件数
戸籍届(出生、死亡、婚姻等)		435	死体埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	-
住民異動届		2,445		
小 計		2,880	死胎埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	-
印鑑	登 録	949		
	廃 止	404	死産届	2
小 計		1,353	小 計	2
			合 計	4,235

2 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別	件数(件)	金額(円)	
住 民 票	世帯全員	4,438	887,600	戸 籍	全部事項証明	2,677	1,204,650
	個 人	6,481	1,296,200		個人事項証明	609	274,050
	証 明	288	57,600		除籍謄本	1,598	1,198,500
	年金現況証明	-	-		除籍抄本	9	6,750
	戸籍の附票	256	51,200		戸籍証明	27	9,450
	広 域	5	1,000		受理証明	57	21,000
	個人番号カード(有料)	6	4,800		廃棄証明	2	-
	個人番号カード(無料)	1,566	-		出産証明	7	-
	通知カード(有料)	245	122,500		不受理証明	-	-
	小 計	13,285	2,420,900		小 計	4,986	2,714,400
証 明 書	印鑑証明	7,016	1,403,200	そ の 他	印鑑登録	949	189,800
	諸 証 明	44	8,800		印鑑登録廃止	404	-
	身分証明	159	31,800		臨時運行許可証	323	242,250
	市町村合併証明	47	-		労基証明	22	-
	選挙証明	-	-		人口統計	6	-
	小 計	7,266	1,443,800		公的個人認証	6	1,200
				小 計	1,710	433,250	
				合 計	27,247	7,012,350	

3 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

栃木市斎場

種 類	区 分	件 数(件)		金 額(円)
斎 場	市 内	大 人	47	-
		小 人	1	
			50	

		死産児	2		
	市 外	大 人	-	-	-
		小 人	-		
		死産児	-		
小 計			50		-
霊きゆう車	往 路	市 内	36		162,000
		市 外	-		-
	帰 路	市 内	33		49,500
		市 外	-		-
小 計			69		211,500
待 合 室		市 内	47		141,000
		市 外	-		-
小 計			47		141,000
合 計			166		352,500

#### 4 中長期在留者住居地届出等事務

各種申請書受理件数

(単位：件)

件 名	件数	件 名	件数
新規上陸後の居住地届出	67	居住地の変更届出(転入)	236
資格変更等に伴う居住地届出	26	居住地の変更届出(転居)	191
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
法務省通知	-	市町村通知	-
		合 計	520

#### 5 国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

##### (1) 高額療養費の受付状況

- ・高額療養費の受付件数 1,148 件
- ・限度額適用認定証 333 件  
(標準負担額減額認定証を含む)

##### (2) 療養費の受付状況

- ・療養費受付件数 61 件

##### (3) 出産育児一時金の受付状況

- ・出産育児一時金受付件数 一件

##### (4) 葬祭費の受付状況

- ・葬祭費受付件数 43 件

##### (5) 移送費の受付状況

- ・移送費の受付件数 -件

6 後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件数
資格関係届出	325
高額療養費申請	253
その他の療養費申請	63
葬祭費申請	209
被保険者証等再交付申請	98
合計	948

7 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務

資格関係等受付件数 (単位：件)

種別	件数
重度心身障がい者医療費助成	92
こども医療費助成	836
妊産婦医療費助成	266
ひとり親家庭医療費助成	37

8 国民年金に係る申請等受付事務

(1) 諸届の受理件数

(単位：件)

種別	件数	種別	件数
新規取得届	224	転居届	129
新規取得申出	-	氏名変更届	34
再取得届	327	訂正・取消・不在	6
再取得申出	3	転出届	189
付加年金取得届	13	法定免除該当届	12
付加年金喪失届	4	法定免除消滅届	1
資格喪失届	170	手帳再交付届	4
資格喪失申出	3	種別変更届	89
死亡届	-	その他	1
転入届	152	合計	1,361

(2) 免除申請受理件数

(単位：件)

種類	件数
免除・納付猶予申請	308
学生納付特例申請	157

(3) 国民年金請求受理件数

(単位：件)

給付種類	件数
老齢基礎年金	2

障害基礎年金	9
遺族基礎年金	-
寡婦年金	-
死亡一時金	-
未支給年金	2
老齢福祉年金	-
合 計	13

(4) 相談件数 (単位：件)

相談の内訳	件数
来訪相談	516
電話相談	120
文書相談	-
合 計	636

9 税務関係証明書等交付件数 (単位：件)

区 分	有料件数	無料件数
諸 証 明	6,741	1,205
公簿閲覧	108	46
合 計	6,849	1,251

10 原動機付自転車等の標識交付事務 (単位：件)

区 分	取 得	廃 車	変 更
件 数	125	202	8

11 市税等の収納事務

区 分	件 数(件)	金 額 (円)
市 税 等	4,671	80,030,546
水 道	186	1,382,509
合 計	4,857	81,413,055

12 延長窓口処理件数 (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	68
住民票写し等交付	182
印鑑登録証明書交付	104
印鑑登録	64
戸籍届	6
住民異動届	46

斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	12
個人番号カードの交付	66
国民健康保険関係	50
後期高齢者医療費関係	5
医療費助成関係	39
国民年金関係	12
税務関係証明書交付	155
市税等の収納	201
その他	189
窓口及び電話による相談、問合せ等	59
合 計	1,258

### 13 自動交付機発行件数

種 別	件 数 (件)	金 額 (円)
住民票写し交付	667	133,400
印鑑登録証明書交付	965	193,000

## 生活環境交通係

### 1 環境学習・啓発活動事業

#### (1) 親子水辺教室の開催

渡良瀬遊水地の環境学習としてヨシ原浄化施設の水質を調査し、親と子が協力し、ふれあいながら学べる体験学習の場を提供するため、親と子の水辺教室を開催した。

- ・実施日 7月24日(日) 午前10時から
- ・会場 ヨシ原浄化施設及び体験活動センター
- ・対象 小学生の児童及びその保護者
- ・講師 環境省登録環境カウンセラー
- ・参加人数 10組27人

### 2 レジ袋削減事業

地球温暖化防止対策として、レジ袋削減を推進し啓発活動を行った。

#### (1) 店頭啓発

市内大型店においてティッシュ、マイバッグ等を配布してマイバッグに関する啓発を行った。

- ・実施店舗 2店舗
- ・実施日時 10月13日(木) 午前11時から
- ・対象者 約500人

### 3 公害関係

#### (1) 水質関係

##### ア 地下水汚染地区の定期モニタリング調査

過去における地下水の汚染状況の推移を監視するため、大平地域内16か所で12月6日(火)に地下水の水質調査を実施した。

##### イ 水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	6	1	5	1
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

#### (2) 騒音関係

##### 騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
騒音規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	2	-	1	-

#### (3) 振動関係

##### 振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
振動規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	1	1

#### (4) その他

##### 公害苦情受付件数 (単位：件)

大気	水質	騒音	振動	悪臭	土壌	その他	合計
10	3	8	-	9	-	-	30

### 4 地域クリーン推進員事業

地域クリーン推進員の協力を得て、衛生害虫の駆除や、美化キャンペーン等を実施した。

- ・委嘱状況 地域クリーン推進員46人

### 5 一般廃棄物の収集

5種14分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみは月3回、資源物のうち新聞、雑誌等、ダンボール、紙パックは月2回、小型家電は月1回、空カン・空ビン、ペットボトル・食品用トレイは月2回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料にて戸別訪問収集を実施した。

また、平日及び土曜午前中の犬猫等死体の収集を委託により実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

(1) ごみ収集搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資源物			粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
7,970.02	551.94	356.09	310.6	112.19	117.20	9,418.04

(2) もやすごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
101.47	5,512.10	2,356.45	7,970.02

(3) もやさないごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
5.01	494.86	52.07	551.94

(4) 資源物の収集搬入状況 (単位：t)

種類	直営	委託	直接搬入	合計
紙類	-	356.09	-	356.09
空カン・空ビン	0.17	310.02	0.41	310.60
ペットボトル・トレイ	-	112.01	0.18	112.19
合計	0.17	778.12	0.59	778.88

(5) 粗大ごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
6.99	11.77	97.54	0.9	117.20

(6) 犬猫等の収集搬入状況 (単位：頭)

犬	猫	その他	合計
8	63	40	111

(7) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量 (単位：kℓ)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合計
930.22	5,936.97	6867.19

## 6 環境美化対策事業

### (1) 美化キャンペーンの実施

市民や事業者の方々と相互に協力し、一体となって美化活動などを進めるため、次のとおり美化キャンペーンを実施した。

- ・実施日 5月29日(日)
- ・場所 大平地域内各地

- ・内 容 ごみ拾い、草むしり
- ・参加人数 約5,400人

## 7 不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、監視員を配置し、地域内の巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

- ・地区別不法投棄物回収件数 (単位：件)

区分 地域	生活系 廃棄物	家電 4品目	電化 製品	粗大 ごみ	産業 廃棄物	その他	計
大平	121	25	11	31	-	61	249

## 8 狂犬病予防業務

- (1) 犬の登録 (単位：頭)

新規登録数	登録抹消数	登録総数
90	110	1,682

- (2) 狂犬病予防注射

### ア 第1次集合注射

- ・実施期間 4月19日(火)～22日(金)
- ・実施会場 地域内24会場
- ・実施数 368頭

### イ 第2次集合注射

- ・実施期間 10月20日(木)
- ・実施会場 地域内6会場
- ・実施数 58頭

### ウ 個別注射

- ・実施方法 各動物病院等において個別に実施
- ・実施数 668頭

## 9 交通関係

- (1) 交通安全運動等

交通事故防止のため、市民一人一人が交通ルールを順守し、交通マナーの一層の向上を目指し、中でも子供や高齢者等交通弱者のために、チャイルドシート着用推進活動、高齢者への啓発活動を行った。

### ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出、交通安全教室の開催

- ・実施期間 4月6日(水)～15日(金)

### イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出、交通安全

## 教室の開催

- ・実施期間 9月21日(水)～30日(金)

### ウ 交通安全市民大会

交通安全功労者・功労団体表彰、大会宣言などを行った。

- ・実施日 9月24日(土)
- ・場 所 栃木文化会館
- ・参加者 785人

### エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車・広報紙等による広報など

- ・実施期間 12月11日(日)～31日(土)

## (2) 交通安全教室の開催

ア 交通事故防止には、市民各層に対する日ごろからの交通安全教育が重要であることに鑑み、交通教育指導員や栃木警察署、マロニエ号による交通安全教室を次のとおり開催した。

対 象 者	回数(回)	参加者数(人)
幼児(保護者含む)	8	825

イ 高齢者を対象に、危険な自転車走行による交通事故の再現スタントによって交通事故の危険性を疑似体験させるスケアードストレート方式による交通安全教室を開催した。

- ・実施日 平成28年9月1日(木)
- ・場 所 栃木市大平運動公園第2多目的広場
- ・参加者 300人

## (3) 交通安全こども自転車大会

第45回交通安全こども自転車大会栃木地区大会

- ・実施日 6月10日(金)
- ・会 場 小野寺南小学校グラウンド及び体育館
- ・出場校 大平東小学校チーム(7校参加中第2位)

## (4) その他の交通安全対策

- ・交通指導員の設置 大平地域内5人委嘱

## 10 防犯関係

### (1) 防犯活動

地域安全防犯防火診断の実施

- ・日時 12月9日(金)
- ・診断者 栃木警察署、栃木市大平少年補導員会、栃木市消防団大平方面隊

## 保健福祉係

### 1 民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員68人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、うち主任児童委員4人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況 (単位:件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
40	15	9	75	5	14
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
1	444	41	630	1,274	18.7

(2) 調査等状況 (単位:件)

調査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合・行事への参加	友愛訪問・安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
2,172	96	1,079	7,742	15,756	26,845	394.8

(3) ふれあい健康福祉まつりへの参加

民生委員・児童委員及び主任児童委員が、地域でどのような役割を担い、日々活動しているかを多くの地域住民に知ってもらうため、PR活動を行うとともに、子どもの遊び場“キッズパーク”を開設し、児童健全育成事業を行った。

- ・実施日 5月22日(日)
- ・場所 太平健康福祉センター

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため災害救護を実施した。

(1) 日赤募金

目標額	実績額	達成率
3,173,450円	2,677,454円	84.4%

(2) 災害による救援品配付状況

区分	世帯数	家族数	毛布	布団	緊急セット
火災	1世帯	5人	5枚	5組	2個

(3) 災害見舞金給付状況 (単位:件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
1	—	—	—	—

3 身体障がい者の現況 (身体障害者手帳申請受付件数)

(単位:件)

区分	申請受付件数
視覚障がい	3
聴覚・平衡障がい	13
音声・言語・そしゃく障がい	1
肢体不自由障がい	17

内 部 障 が い	25
複 合 障 が い	3
合 計	62

4 知的障がい者（児）の現況（療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者（児）の支援を目的に療育手帳の申請受付を行い10人に手帳を交付した。

5 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳申請受付件数）

（単位：件）

区 分	申請受付件数
1 級	13
2 級	30
3 級	7
合 計	50

(2) 自立支援医療費（精神通院）受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、321人が受給した。

6 身体障がい者（児）の補装具等の申請受付状況

(1) 補装具交付及び修理の申請受付件数

（単位：件）

区 分		身体障がい者			身体障がい児		
		交付	修理	合計	交付	修理	合計
義肢	義手	-	-	-	-	-	-
	義足	-	-	-	1	-	1
装具	下肢	5	1	6	1	-	1
	靴型	5	-	5	-	-	-
	体幹	-	-	-	-	-	-
	上肢	1	-	1	-	-	-
座位保持装置		-	1	1	2	-	2
盲人安全つえ		1	-	1	-	-	-
義眼		-	-	-	-	-	-
眼鏡	矯正眼鏡	-	-	-	-	-	-
	遮光眼鏡	-	-	-	-	-	-
	弱視眼鏡	-	-	-	-	-	-
補聴器	高度難聴用ポケット型	3	-	3	-	-	-
	高度難聴用耳掛け型	5	4	9	-	-	-
	重度難聴用ポケット型	-	1	1	-	-	-

	重度難聴用耳掛け型	6	2	8	-	-	-
車いす	普通型	4	3	7	2	-	2
	その他	-	1	1	-	-	-
電動車いす		-	-	-	-	-	-
起立保持具		-	-	-	-	-	-
座位保持いす		-	-	-	-	-	-
歩行器		1	-	1	1	-	1
歩行補助つえ		1	-	1	-	-	-
重度障がい者用意思伝達装置		-	-	-	-	-	-
特例補装具		-	-	-	-	-	-
合計		32	13	45	7	-	7

(2) 日常生活用具の申請受付件数

(単位：件)

区 分	身体障がい者	身体障がい児
特 殊 寝 台	2	-
特 殊 マ ッ ト	2	-
特 殊 尿 器	-	-
入 浴 担 架	-	-
体 位 変 換 器	-	-
移 動 用 リ フ ト	1	-
訓 練 い す ( 児 の み )	-	-
訓 練 用 ベ ッ ド ( 児 の み )	-	-
入 浴 補 助 用 具	2	-
腰 掛 便 座	1	-
洗 浄 機 能 付 便 座	-	-
歩 行 支 持 用 具	-	-
T 字 状 ・ 棒 状 の つ え	-	-
頭 部 保 護 帽	-	-
火 災 警 報 器	-	-
自 動 消 火 器	-	-
電 磁 調 理 器	-	-
歩行時間延長信号機用小型送信機	-	-
聴覚障がい者用屋内信号装置	1	-
透 析 液 加 温 器	1	-
ネ ブ ラ イ ザ ー	-	1
電 気 式 た ん 吸 引 器	-	1
酸 素 ポ ン ベ 運 搬 車	-	-
盲 人 用 体 温 計 ( 音 声 式 )	-	-

盲人用体重計	-	-
携帯用会話補助装置	-	-
点字ディスプレイ	-	-
点字器	-	-
点字タイプライター	-	-
視覚障がい者用ポータブルレコーダー	1	-
視覚障がい者用活字文書読上げ装置	-	-
視覚障がい者用拡大読書器	-	-
盲人用時計	-	-
聴覚障がい者用通信装置	-	-
聴覚障がい者用情報受信装置	-	-
人工喉頭	-	-
点字図書	-	-
情報・通信支援用具	-	-
ストマ用装具（蓄便袋）	-	-
ストマ用装具（蓄尿袋）	-	-
紙おむつ	-	-
収尿器	1	-
居宅生活動作補助用具	-	-
パルスオキシメーター	-	-
車いす（小児慢性特定疾患児）	-	-
クールベスト	-	-
紫外線カットクリーム	-	-
床ずれ防止用具	-	-
昇降機能付便座	-	-
透析液加湿器	-	-
盲人用テープレコーダー	-	-
歩行補助つえ	-	-
特殊便器	-	-
折りたたみ杖	-	-
ワードプロセッサ	-	-
便器	-	-
移動用リフトスリングシート	2	-
合計	14	2

7 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）新規申請受付件数

(単位：件)

種 別	申請受付件数
視 覚 障 がい	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 がい	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 がい	-
免 疫 機 能 障 がい	-
肢 体 不 自 由	-
心 臓 機 能 障 がい	1
腎 臓 機 能 障 がい	3
合 計	4

8 自立支援医療（育成医療）新規申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、4人が新規申請した。

9 各種手当の状況

(単位：件)

種 別	新規申請受付件数	
特定疾患者介護手当	13	
重度心身障がい児扶養手当	-	
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	-
	障がい児福祉手当	-
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当	4	

10 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」を交付しタクシー料金を助成した。

(単位：人)

区 分	交 付 者 数
高齢者（80歳以上）	275
高齢者（65～79歳）	96
障がい者	96
合 計	467

11 学童保育事業

下校後、保護者の就労等により家庭において、保護指導を十分に受けることができない児童を対象に、健全な余暇利用の機会を与え、集団生活を通し社会性を養うことを目的とした学童保育利用の相談・申請受付事務を行った。

(大平地域4小学校区内・7学童保育)

12 児童手当

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを応援するという趣旨のもと、子どもを養育する保護者に対し、児童手当の相談・申請受付事務を行った。

・児童手当受付件数 433件

13 赤ちゃん誕生祝金事業

赤ちゃんの出産を奨励し、健やかな成長を願い、少子化並びに子育て支援対策に資することを目的に、誕生祝金の申請受付事務を行った。

事業名	祝金額	受付件数(件)
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	113
	第三子以降 20,000円	

14 児童扶養手当・遺児手当

父母の離婚や死亡等により、父又は母と生計を同じくしていない児童や、父又は母が重度の障害の状態にある児童について、心身ともに健やかに育成されることを目的に児童扶養手当や遺児手当の申請受付事務を行った。

(単位：件)

種別	受付件数
児童扶養手当	58
遺児手当	—

15 高齢者人口・生活態様別統計

(1) 高齢者人口 (大平地域4月1日現在)

区分	年度		
	平成26年度	平成27年度	平成28年度
総人口(人)	29,896	30,124	30,205
65歳以上人口(人)	6,997	7,350	7,659
総人口に対する割合(%)	23.40	24.40	25.36

(2) 高齢者生活態様 (5~6月調査結果)

高齢者人口		人数(人)	比率(%)
総数		7,659	100
内訳	独居	691	9.0
	高齢者世帯※ (世帯数)	1,974 (974)	25.8
	その他	4,994	65.2

※ 65歳以上のみで構成される世帯

16 介護保険業務各種受付件数

介護関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種 別	件 数
介護保険負担限度額認定申請	167
高額介護サービス費支給申請	43
居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	104
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	90
短期入所連続利用等申請の受付	1
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	2
福祉用具購入費支給申請	2
住宅改修費支給申請	16
被保険証等再交付申請	57
住所地特例適用・変更・終了届	5
受給資格証明書	3
障がい者控除対象者認定申請書	10
おむつ使用証明書	1
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	1
転送希望届	5
合 計	507

17 母子保健事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行った。また、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届出をした方等に対し母子健康手帳を交付した。その際、妊娠・出産についてのアンケート及び個別面談を実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じて相談対応を行うことにより、安心して出産を迎えられるよう支援した。

18 健康づくり事業

心身の健康に関する個別の相談に応じ、必要な指導及び助言を行った。

- ・実施回数 5回
- ・延べ相談者数 5人
- ・内容 保健師による個別相談

19 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種の予診票の配布を実施した。

## 第8節 藤岡市民生活課

### 〔総括概要〕

組織の二重構造を解消し、事務の効率化を図るため、本庁と総合支所の役割分担の見直しを行い、藤岡総合支所内に配置されていた税務課、生活環境課、健康福祉課を統合した藤岡市民生活課となった。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書、マイナンバーカード等の交付を行った。

国民健康保険事業については、本庁保険医療課と連携を密にし、適正な資格適用及び各種申請書の受付を行った。

後期高齢者医療事業については、各種資格届出書及び給付申請書等の受付のほか障害認定に係る制度案内並びに加入手続を行った。

医療費助成事業については、重度心身障がい者、こども、妊産婦及びひとり親家庭に対する医療費助成の申請受付や受給資格者の登録及び変更などの受付を行った。

国民年金事業については、法定受託事務として各種届出の受理や相談業務などを行った。

税務関係業務については、市税関係証明書、名寄帳等の閲覧、原動機付自転車等の標識交付・返納のほか、市税等の収納を行った。

部屋出張所においては、戸籍、住民基本台帳、税関係の証明、国民健康保険証等の交付業務、公民館使用申請、市税等の収納のほか、各種医療費助成の申請受付も行った。

環境に関する業務については、大気、水、騒音、におい等に係る公害の発生防止とその対策に努めたほか、家庭から排出される一般廃棄物の分別収集を徹底し、ごみの減量化及び資源化に努めた。また、環境美化の向上を図るため、自治会等による清掃活動への協力、不法投棄監視員による不法投棄の監視や、不法投棄ごみの回収等を行ったほか、生活環境や公衆衛生の向上のため、市民に対し意識の啓発推進を図った。

市民相談事業については、関係機関と連携し、市民が相談しやすいよう利便性の向上を図った。

交通安全事業については、市民総ぐるみ運動は基より、交通安全運動旬間における啓発や周知を強力に推進するとともに、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯事業については、防犯活動等に関する各種事務事業を実施した。

健康福祉事業については、民生委員・児童委員に関する事務、日本赤十字社に関する事務、戦没者遺族の援護、生活保護や低所得者層への行政支援の案内を行った。

また、身体・知的・精神障がい者手帳の申請受付、自立支援医療受給者証等、障がい福祉サービスや福祉タクシー料金助成に関する申請受付や介護給付に係る申請受付事務等を行い、豊かな社会生活を営むための支援に努めた。

さらに、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行うとともに、母子健康手帳の交付、子育て相談や各種予防接種事業の案内を実施した。

市民係

1 戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数 (単位：件)

処 理 事 項		件数	処 理 事 項	件数
戸籍届(出生、死亡、婚姻等)		353	死体埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	189
住民異動届		1,054		
小 計		1,407	死胎埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	-
印鑑	登 録	417		
	廃 止	521	死産届	-
小 計		938	小 計	189
			合 計	2,534

2 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別	件数(件)	金額(円)	
住 民 票	世帯全員	1,547	309,400	戸 籍	全部事項証明	1,743	784,350
	個 人	3,609	721,800		個人事項証明	401	180,450
	証 明	104	20,800		除籍謄本	1,497	1,122,750
	年金現況証明	-	-		除籍抄本	8	6,000
	戸籍の附票	155	31,000		戸籍証明	2	700
	広 域	3	600		受理証明	14	5,950
	個人番号カード(有料)	-	-		廃棄証明	-	-
	個人番号カード(無料)	626	-		出産証明	-	-
	通知カード(有料)	95	47,500		不受理証明	-	-
	小 計	6,139	1,131,100		小 計	3,665	2,100,200
証 明 書	印鑑証明	4,345	869,000	そ の 他	印鑑登録	417	83,400
	諸 証 明	21	4,200		印鑑登録廃止	521	-
	身分証明	160	32,000		臨時運行許可証	176	132,000
	市町村合併証明	-	-		労基証明	-	-
	選挙証明	2	-		人口統計	-	-
	小 計	4,528	905,200		公的個人認証	-	-
				小 計	1,114	215,400	
				合 計	15,446	4,351,900	

3 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

(1) 佐野斎場

種 類	区 分		件 数(件)		金 額(円)
齋 場	組織市町 住民	12歳以上	187	190	-
		12歳未満	-		
		死産児	-		
		身体の一部	3		
		改葬遺体	-		
		包衣汚物	-		
	組織市町 住民以外	12歳以上	1	1	40,000
		12歳未満	-		
		死産児	-		
		身体の一部	-		
		改葬遺体	-		
		包衣汚物	-		
小 計			191	40,000	
霊きゆう車	往 路	組織市町住民	42	105,000	
		組織市町住民以外	-	-	
	復 路	組織市町住民	39	97,500	
		組織市町住民以外	-	-	
小 計			81	202,500	
待 合 室	組織市町住民		182	546,000	
	組織市町住民以外		1	6,000	
小 計			183	552,000	
特 別 ホ ール (控 室 含 む)	組織市町住民		-	-	
	組織市町住民以外		-	-	
小 計			-	-	
霊 安 室	組織市町住民		-	-	
	組織市町住民以外		-	-	
小 計			-	-	
合 計			455	794,500	

(2) 栃木市齋場

種 類	区 分		件 数(件)		金 額(円)
齋 場	市 内	大 人	10	10	-
		小 人	-		
		死産児	-		
	市 外	大 人	1	1	18,000
		小 人	-		
		死産児	-		
小 計			11	18,000	

霊きゆう車	往路	市内	4	18,000
		市外	-	-
	帰路	市内	4	6,000
		市外	-	-
小計			8	24,000
待合室	市内		9	27,000
	市外		1	6,000
小計			10	33,000
合計			29	75,000

#### 4 中長期在留者住居地届出等事務

各種申請書受理件数

(単位：件)

件名	件数	件名	件数
新規上陸後の居住地届出	6	居住地の変更届出(転入)	14
資格変更等に伴う居住地届出	-	居住地の変更届出(転居)	9
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
法務省通知	-	市町村通知	-
		合計	29

#### 5 国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

##### (1) 高額療養費の受付状況

- ・高額療養費の受付件数 876 件
- ・限度額適用認定証 273 件  
(標準負担額減額認定証を含む)

##### (2) 療養費の受付状況

- ・療養費受付件数 72 件

##### (3) 出産育児一時金の受付状況

- ・出産育児一時金受付件数 2 件

##### (4) 葬祭費の受付状況

- ・葬祭費受付件数 21 件

##### (5) 移送費の受付状況

- ・移送費の受付件数 一件

#### 6 後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

各種申請書等受付件数

(単位：件)

申請書種類	件数
資格関係届出	227
高額療養費申請	253

その他の療養費申請	124
葬祭費申請	161
被保険者証等再交付申請	109
合 計	874

7 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務  
資格関係等受付件数 (単位：件)

種 別	件 数
重度心身障がい者医療費助成	47
こども医療費助成	361
妊産婦医療費助成	86
ひとり親家庭医療費助成	31

8 国民年金に係る申請等受付事務

(1) 諸届の受理件数 (単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
新規取得届	81	転居届	29
新規取得申出	1	氏名変更届	8
再取得届	190	訂正・取消・不在	2
再取得申出	1	転出届	101
付加年金取得届	5	法定免除該当届	6
付加年金喪失届	-	法定免除消滅届	-
資格喪失届	76	手帳再交付届	10
資格喪失申出	-	種別変更届	49
死亡届	4	その他	9
転入届	46	合 計	618

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種 類	件 数
免除・納付猶予申請	222
学生納付特例申請	77

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給付種類	件 数
老齢基礎年金	3
障害基礎年金	8
遺族基礎年金	-
寡婦年金	-
死亡一時金	3
未支給年金	7

老齡福祉年金	-
合 計	21

(4) 相談件数 (単位：件)

相談の内訳	件数
来訪相談	52
電話相談	1
文書相談	-
合 計	53

9 税務関係証明書等交付件数 (単位：件)

区 分	有料件数	無料件数
諸 証 明	2,939	80
公簿閲覧	120	2
合 計	3,059	82

10 原動機付自転車等の標識交付事務 (単位：件)

区分	取得	廃車	変更
件数	97	205	59

11 市税等の収納事務

区 分	件 数(件)	金 額 (円)
市 税 等	12,805	184,627,113
水 道	521	4,974,628
合 計	13,326	189,601,741

12 延長窓口処理件数(1~11の内数) (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	48
住民票写し等交付	87
印鑑登録証明書交付	85
印鑑登録	16
戸籍届	2
住民異動届	12
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	1
個人番号カードの交付	27
国民健康保険関係	43
後期高齢者医療費関係	3

医療費助成関係	11
国民年金関係	2
税務関係証明書交付	52
市税等の収納	133
その他	51
窓口及び電話による相談、問合せ等	14
合 計	587

### 生活環境交通係

#### 1 環境基礎調査事業

##### 地下水水質調査

地域内にある一般廃棄物最終処分場について、次のとおり水質調査を実施した。

##### (1) 市単独調査

- ・調査箇所 処分場内地下水及び放流水
- ・調査期間 通年
- ・調査項目 pH、BOD、COD、SS、大腸菌群数

##### (2) 縣市合同調査

- ・調査箇所 処分場近隣住宅及び処分場内の地下水及び放流水並びに近隣河川等の水質及び底土
- ・調査期間 年4回
- ・調査項目 カドミウム、水銀、鉛、ヒ素、シアン、PCB等、各箇所ごとに7～30項目

#### 2 市営墓園使用許可状況

(単位：区画)

種別及び面積	造成数	許可数
藤岡中根墓地	270	270
藤岡太田墓地	78	78
合 計	348	348

#### 3 公害関係

##### (1) 大気関係

大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況

(単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(2) 水質関係

水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	-	1	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(3) 騒音関係

騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
騒音規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	1	-	-	-	-

(4) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
振動規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届	-	-	-	-	-

(5) その他

公害苦情受付件数 (単位：件)

大気	水質	騒音	振動	悪臭	土壌	その他	合計
-	-	1	-	2	-	24	27

4 一般廃棄物の収集

5種14分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみはおおむね月2回、資源物のうち、紙類は月2回、空カン・空ビン、ペットボトル、食品用トレイはおおむね月2回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料で戸別訪問収集を実施した。

また、犬猫等死体の収集を委託により実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

(1) ごみ収集搬入量

(単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資源物			粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
3,517.50	323.02	255.79	154.88	54.80	50.92	4,356.91

## (2) もやすごみの収集搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	合 計
15.15	2,913.08	589.27	3,517.50

## (3) もやさないごみの収集搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	合 計
4.82	297.23	20.97	323.02

## (4) 資源物の収集搬入状況 (単位：t)

種 類	直 営	委 託	直接搬入	合 計
紙 類	-	255.79	-	255.79
空カン・空ビン	-	154.53	0.35	154.88
ペットボトル・トレイ	0.08	54.69	0.03	54.80
合 計	0.08	465.01	0.38	465.47

## (5) 粗大ごみの収集搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	減 免	合 計
8.23	8.45	34.24	-	50.92

## (6) 犬猫等の収集搬入状況 (単位：頭)

犬	猫	その他	合 計
6	46	23	75

## (7) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量(佐野地区衛生センター) (単位：kl)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合 計
688.26	2,345.90	3,034.16

## (8) 環境美化キャンペーンの実施

市民や事業者の方々と相互に協力し、一体となって美化活動などを進めるため、次のとおり環境美化キャンペーンを実施した。

- ・実施日 5月29日(日)
- ・場 所 地域内各地
- ・内 容 ごみ拾い
- ・参加人数 約4,900人

## 5 不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、不法投棄監視員を配置し、地域内の巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

## (1) 地区別不法投棄物回収件数 (単位：件)

区分 地域	生活系 廃棄物	家電 4品目	電化 製品	粗大 ごみ	産業 廃棄物	その他	合計
藤 岡	11	10	1	12	2	-	36

(生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計)

(2) 不法投棄調査件数 8件(うち不法投棄者等指導 -件)

## 6 狂犬病予防業務

(1) 犬の登録 (単位:頭)

新規登録数	登録抹消数	登録総数
61	94	1,001

(2) 狂犬病予防注射

ア 第1次集合注射

- ・実施期間 4月
- ・実施会場 地域内 16会場
- ・実施数 332頭

イ 第2次集合注射

- ・実施期間 10月
- ・実施会場 地域内 4会場
- ・実施数 62頭

ウ 個別注射

- ・実施方法 各動物病院等において個別に実施
- ・実施数 288頭

## 7 市民相談事業

(1) 無料法律相談

- ・実施日 偶数月第3月曜日
- ・会場 藤岡公民館
- ・相談件数 30件

(2) 行政相談

- ・実施日 毎月第2火曜日
- ・会場 藤岡公民館
- ・相談件数 -件

## 8 交通関係

(1) 交通安全運動

交通事故防止のため、市民一人一人が交通ルールを順守し、交通マナーの一層の向上に努め、中でも子供や高齢者等交通弱者のために、チャイルドシート着用徹底や高齢者への啓発活動を行った。

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗及び立看板掲出、小中学校交通安全教室の開催

- ・実施期間 4月6日(水)～15日(金)

イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙による広報、のぼり旗及び立看板掲出、児童交通安全教室の開催

- ・実施期間 9月21日(水)～30日(金)

ウ 交通安全市民大会

交通安全功労者・功労団体表彰と大会宣言などを行った。

- ・実施日 9月24日(土)
- ・場 所 栃木文化会館
- ・参加者 785人

エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車、広報紙等による広報、交通安全教室の開催

- ・実施期間 12月11日(日)～31日(土)

(2) 交通安全教室の開催

交通事故防止には、市民各層に対する日ごろからの交通安全教育が重要であることに鑑み、交通教育指導員や栃木警察署職員による交通安全教室を次のとおり開催した。

- ・実施状況

対象者	回数(回)	参加者数(人)
幼 児	-	-
小学校児童	4	108
合 計	4	108

(3) その他の交通安全対策

ア 交通指導員の設置 藤岡地域内10人委嘱

イ 第45回交通安全こども自転車大会栃木地区大会参加

- ・実施日 6月10日(金)
- ・会 場 小野寺南小学校
- ・出場校 部屋小学校チーム

9 防犯関係

(1) 防犯灯の移設・撤去・修理 22灯

(2) 防犯活動

栃木警察署管内1市1町で組織する栃木地区防犯協会(本市が事務局)において実施した次の事業に参画した。

- ・会議、地域安全運動、防犯防火診断、広報啓発活動等

保健福祉係

1 民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員42人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、そのうち主任児童委員4人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
79	9	5	20	6	40
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
3	132	35	799	1,128	26.8

(2) 調査等状況 (単位：件)

調査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合・行事への参加	友愛訪問・安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
1,237	30	1,635	3,885	7,217	14,004	333.4

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため災害救護を実施した。

(1) 日赤募金（藤岡地域分）

目標額	実績額	達成率
1,639,050円	1,586,176円	96.8%

(2) 災害による救援品配布状況（藤岡地域分）

区分	世帯数（世帯）	家族数（人）	毛布（枚）	布団（組）	緊急セット（個）
火災	—	—	—	—	—

(3) 災害見舞金給付状況（藤岡地域分） (単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
—	—	—	—	—

3 身体障がい者の現況（身体障害者手帳申請受付件数）

(単位：件)

区分	申請受付件数
視覚障がい	3
聴覚・平衡障がい	7
音声・言語・そしゃく障がい	0
肢体不自由障がい	16
内部障がい	37
複合障がい	3
合計	66

4 知的障がい者（児）の現況（療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者（児）の支援を目的に療育手帳の申請受付を行い、5人に手帳を交付した。

5 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳申請受付件数）

（単位：件）

区 分	申請受付件数
1 級	9
2 級	27
3 級	3
合 計	39

(2) 自立支援医療費（精神通院）受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、176人が受給した。

6 身体障がい者（児）の補装具等の申請受付件数

(1) 補装具の申請受付状況

（単位：件）

区 分		身体障がい者			身体障がい児		
		交付	修理	合計	交付	修理	合計
義肢	義手	-	-	-	-	-	-
	義足	-	1	1	-	-	-
装具	下肢	2	1	3	1	-	1
	靴型	-	-	-	-	-	-
	体幹	1	-	1	-	-	-
	上肢	-	-	-	-	-	-
座位保持装置		1	-	1	1	-	1
盲人安全つえ		-	-	-	-	-	-
義眼		-	-	-	-	-	-
眼鏡	矯正眼鏡	-	-	-	-	-	-
	遮光眼鏡	-	-	-	-	-	-
	弱視眼鏡	-	-	-	-	-	-
補聴器	高度難聴用ポケット型	-	-	-	-	-	-
	高度難聴用耳掛け型	3	1	4	-	-	-
	重度難聴用ポケット型	-	1	1	-	-	-
	重度難聴用耳掛け型	2	1	3	-	-	-
車いす	普通型	-	5	5	1	-	1
	その他	-	-	-	-	-	-
電動車いす		-	-	-	-	-	-

起立保持具	-	-	-	-	-	-
座位保持いす	-	-	-	-	-	-
歩行器	-	-	-	-	-	-
歩行補助つえ	1	-	1	-	-	-
重度障がい者用意思伝達装置	-	-	-	-	-	-
特例補装具	-	-	-	-	-	-
合計	10	10	20	3	-	3

(2) 日常生活用具の申請受付状況

(単位：件)

区分	身体障がい者	身体障がい児
特殊寝台	-	-
特殊マット	-	-
特殊尿器	-	-
移動用リフト	-	-
訓練いす	-	-
入浴補助用具	-	-
体位変換器	-	-
便器	-	-
T字状・棒状のつえ	-	-
移動・移乗支援用具	-	-
頭部保護帽	1	-
特殊便器	-	-
火災警報器	-	-
自動消火器	-	-
聴覚障がい者用屋内信号装置	-	-
透析液加温器	-	-
ネブライザー	-	-
電気式たん吸引器	-	-
点字タイプライター	-	-
視覚障がい者用ポータブルレコーダー	-	-
視覚障がい者用活字文書読上げ装置	-	-
視覚障がい者用拡大読書器	1	-
盲人用時計	-	-
盲人用体温計	-	-
盲人用体重計	-	-
点字ディスプレイ	-	-
聴覚障がい者用通信装置	-	-
聴覚障がい者用情報受信装置	-	-
人工喉頭	-	-

携帯用会話補助装置	-	-
情報・通信支援用具	-	-
点字図書	-	-
ストマ用装具	5	-
紙おむつ	1	-
収尿器	-	-
居宅生活動作補助用具	-	-
合計	8	-

7 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）の新規申請受付件数

（単位：件）

区分	新規申請受付件数
視覚障がい	-
聴覚・平衡機能障がい	-
音声・言語・そしゃく機能障がい	-
免疫機能障がい	-
肢体不自由	-
心臓機能障がい	3
腎臓機能障がい	4
合計	7

8 自立支援医療（育成医療）の新規申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、新規申請はなかった。

9 各種手当の状況

（単位：件）

種別	新規申請受付件数	
特定疾患介護手当	15	
重度障がい児支援手当	-	
特別障がい者等手当	特別障がい者手当	1
	障がい児福祉手当	-
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当	-	

10 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」を交付しタクシー料金を助成した。

(単位：人)

区 分	交付者数
高齢者（80歳以上）	228
高齢者（65～79歳）	21
障がい者	33
合 計	282

#### 11 学童保育事業

家庭外就労等で保護者が留守のため、下校後に保護指導を十分に受けることができない児童を対象に、健全な余暇利用の機会を与え、集団生活を通し社会性を養うことを目的として、藤岡地域4か所の小学校区内において実施した。

#### 12 児童手当

次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することと、家庭等の生活の安定に寄与するため、児童を養育する保護者へ案内・受付を行った。

・児童手当受付件数 168件

#### 13 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に寄与することを目的とし、第2子以降のお子さんが誕生した、市内に住所を有する保護者から赤ちゃん誕生祝金の申請受付を行った。

(単位：件)

事業名	祝金額	受付件数
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	36
	第三子以降 20,000円	

#### 14 児童扶養手当・遺児手当

児童の健全な育成及び福祉の増進を図るため、父母の離婚や死亡などによって片親と生計を同じくしていない児童、または片親が重度の障害の状態にある児童について児童扶養手当、父母の一方又は両方が死亡した児童について遺児手当の案内・相談・受付を行った。

(単位：件)

種 別	受付件数
児童扶養手当	36
遺児手当	-

#### 15 高齢者人口・生活態様別統計

##### (1) 高齢者人口（藤岡地域4月1日現在）

区 分	年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	(人)			
総人口	(人)	16,623	16,438	16,238

65歳以上人口 (人)	4,998	5,112	5,206
総人口に対する割合 (%)	30.07	31.10	32.06

(2) 高齢者生活態様(藤岡地域) (5~6月調査結果)

高齢者人口		人数 (人)	比率 (%)
総数		5,206	100
内 訳	独居	528	10.2
	高齢者世帯※ (世帯数)	1,142 (557世帯)	21.9
	その他	3,536	67.9

※ 65歳以上のみで構成される世帯

16 介護保険業務受各種受付件数

介護関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種別	受付件数
介護保険負担限度額認定申請	137
高額介護サービス費支給申請	32
居宅サービス計画作成依頼(変更)届出書	121
介護予防サービス計画作成依頼(変更)届出書	50
短期入所連続利用等申請の受付	2
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	-
福祉用具購入費支給申請	3
住宅改修費支給申請	16
被保険証等再交付申請	71
住所地特例適用・変更・終了届	1
受給資格証明書	1
障がい者控除対象者認定申請書	9
おむつ使用証明書	-
医療費控除(おむつ代)に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	-
転送希望届	5
合計	448

17 母子保健事業

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行った。また、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届出をした方等に対して母子健康手帳の交付を行った。その際、妊娠・出産についてのアンケートを実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じて相談対応を行うことにより、安心して出産を迎えられるよう支援した。

18 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

予診票の配布を実施した。

19 地域保健対策推進事業

(1) 健康まつり事業

市民の健康意識の高揚を図るため、ふくしまつりに参加し地域における健康づくりを推進した。

ふくしまつり

- ・実施日 10月16日（日）
- ・場 所 藤岡公民館
- ・参加者 数値は本庁健康増進課で一括計上

## 第9節 都賀市民生活課

### 〔総括概要〕

組織の二重構造を解消し、事務の効率化を図るため、本庁と総合支所の役割分担の見直しを行い、都賀総合支所内に配置されていた税務課、生活環境課、健康福祉課を統合した都賀市民生活課となった。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書、マイナンバーカード等の交付を行った。

国民健康保険事業については、本庁保険医療課と連携を密にし、適正な資格適用及び各種申請書の受付を行った。

後期高齢者医療事業については、各種資格届出書及び給付申請書等の受付のほか、障害認定に係る制度案内並びに加入手続を行った。

医療費助成事業については、重度心身障がい者、こども、妊産婦及びひとり親家庭に対する医療費助成の申請受付や受給資格者の登録及び変更などの受付を行った。

国民年金事業については、法定受託事務として各種届出の受理や相談業務などを行った。

税務関係業務については、市税関係証明書、名寄帳等の閲覧、原動機付自転車等の標識交付・返納のほか、市税等の収納を行った。

環境に関する業務については、大気、水、騒音、におい等に係る公害の発生防止とその対策に努めたほか、家庭から排出される一般廃棄物の分別収集を徹底し、ごみの減量化及び資源化に努めた。また、環境美化の向上を図るため、自治会等による清掃活動への協力、不法投棄監視員による不法投棄の監視や、不法投棄ごみの回収等を行ったほか、生活環境や公衆衛生の向上のため、市民に対し意識の啓発推進を図った。

市民相談事業については、関係機関と連携し、市民が相談しやすいよう利便性の向上を図った。

交通安全事業については、市民総ぐるみ運動は基より、交通安全運動旬間における啓発や周知を強力に推進するとともに、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯事業については、防犯活動等に関する各種事務事業を実施した。

健康福祉事業については、民生委員・児童委員に関する事務、日本赤十字社に関する事務、戦没者遺族の援護、生活保護や低所得者層への行政支援の案内を行った。

また、身体・知的・精神障がい者手帳の申請受付、自立支援医療受給者証等、障がい福祉サービスや福祉タクシー料金助成に関する申請受付や介護給付に係る申請受付事務等を行い、豊かな社会生活を営むための支援に努めた。

さらに、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行うとともに、母子健康手帳の交付、子育て相談や各種予防接種事業の案内を実施した。

市民係

1 戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数 (単位：件)

処 理 事 項		件数	処 理 事 項	件数
戸籍届(出生、死亡、婚姻等)		129	死体埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	-
住民異動届		518		
小 計		647	死胎埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	-
印鑑	登 録	314		
	廃 止	274	死産届	-
小 計		588	小 計	-
			合 計	1,235

2 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別	件数(件)	金額(円)	
住 民 票	世帯全員	1,251	250,200	戸 籍	全部事項証明	1,078	485,100
	個 人	2,522	504,400		個人事項証明	290	130,500
	証 明	115	23,000		除籍謄本	901	675,750
	年金現況証明	-	-		除籍抄本	15	11,250
	戸籍の附票	130	26,000		戸籍証明	1	350
	広 域	1	200		受理証明	13	4,550
	個人番号カード(有料)	3	2,400		廃棄証明	-	-
	個人番号カード(無料)	638	-		出産証明	-	-
	通知カード(有料)	69	34,500		不受理証明	-	-
	小 計	4,729	840,700		小 計	2,298	1,307,500
証 明 書	印鑑証明	2,940	588,000	そ の 他	印鑑登録	314	62,800
	諸 証 明	11	2,200		印鑑登録廃止	274	-
	身分証明	71	14,200		臨時運行許可証	250	187,500
	市町村合併証明	12	-		労基証明	1	-
	選挙証明	-	-		人口統計	1	-
	小 計	3,034	604,400		公的個人認証	2	400
				小 計	842	250,700	
				合 計	10,903	3,003,300	

3 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

栃木市斎場

種 類	区 分	件 数(件)		金 額(円)
斎 場	市 内	大 人	29	-
		小 人	-	
			29	

		死産児	-		
	市 外	大 人	1	1	18,000
		小 人	-		
		死産児	-		
小		計		30	18,000
霊きゆう車	往 路	市 内	24	103,500	
		市 外	-	-	
	帰 路	市 内	20	28,500	
		市 外	-	-	
小		計		44	132,000
待 合 室		市 内	29	84,000	
		市 外	1	6,000	
小		計		30	90,000
合		計		104	240,000

#### 4 中長期在留者住居地届出等事務

各種申請書受理件数

(単位：件)

件 名	件数	件 名	件数
新規上陸後の居住地届出	5	居住地の変更届出(転入)	29
資格変更等に伴う居住地届出	-	居住地の変更届出(転居)	2
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
法務省通知	-	市町村通知	-
		合 計	36

#### 5 国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

##### (1) 高額療養費の受付状況

- ・高額療養費の受付件数 632 件
- ・限度額適用認定証 156 件  
(標準負担額減額認定証を含む)

##### (2) 療養費の受付状況

- ・療養費受付件数 34 件

##### (3) 出産育児一時金の受付状況

- ・出産育児一時金受付件数 -件

##### (4) 葬祭費の受付状況

- ・葬祭費受付件数 19 件

##### (5) 移送費の受付状況

- ・移送費の受付件数 -件

6 後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件数
資格関係届出	125
高額療養費申請	180
その他の療養費申請	36
葬祭費申請	88
被保険者証等再交付申請	55
合計	484

7 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務

資格関係等受付件数 (単位：件)

種別	件数
重度心身障がい者医療費助成	37
こども医療費助成	253
妊産婦医療費助成	56
ひとり親家庭医療費助成	17

8 国民年金に係る申請等受付事務

(1) 諸届の受理件数 (単位：件)

種別	件数	種別	件数
新規取得届	39	転居届	27
新規取得申出	-	氏名変更届	3
再取得届	109	訂正・取消・不在	1
再取得申出	1	転出届	41
付加年金取得届	4	法定免除該当届	2
付加年金喪失届	-	法定免除消滅届	-
資格喪失届	48	手帳再交付届	1
資格喪失申出	-	種別変更届	26
死亡届	-	その他	-
転入届	27	合計	329

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種類	件数
免除・納付猶予申請	93
学生納付特例申請	42

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給付種類	件数
老齢基礎年金	2

障害基礎年金	4
遺族基礎年金	-
寡婦年金	-
死亡一時金	1
未支給年金	3
老齢福祉年金	-
合 計	10

(4) 相談件数 (単位：件)

相談の内訳	件数
来訪相談	145
電話相談	26
文書相談	-
合 計	171

9 税務関係証明書等交付件数 (単位：件)

区 分	有料件数	無料件数
諸 証 明	2,196	68
公簿閲覧	24	24
合 計	2,220	92

10 原動機付自転車等の標識交付事務 (単位：件)

区 分	取 得	廃 車	変 更
件 数	55	133	28

11 市税等の収納事務

件 数(件)	金 額 (円)
2,741	52,062,653

12 延長窓口処理件数 (1～11の内数) (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	11
住民票写し等交付	25
印鑑登録証明書交付	14
印鑑登録	7
戸籍届	-
住民異動届	1
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	3

個人番号カードの交付	18
国民健康保険関係	3
後期高齢者医療費関係	-
医療費助成関係	2
国民年金関係	3
税務関係証明書交付	8
市税等の収納	9
その他	8
窓口及び電話による相談、問合せ等	-
合 計	112

13 赤津郵便局証明発行委託件数（1～9の内数）（単位：件）

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	19
住民票写し等交付	71
印鑑登録証明書交付	78
税務関係証明書交付	74
合 計	242

生活環境交通係

1 公害関係

(1) 大気関係

大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届 出 の 種 類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	-	2	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

(2) 水質関係

水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届 出 の 種 類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	-	2	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	2	2	1	-

(3) 騒音関係

騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
騒音規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	1	1	-	-	-

(4) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
振動規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	1	1	-	-	-

(5) その他

公害苦情受付件数 (単位：件)

大気	水質	騒音	振動	悪臭	土壌	その他	合計
2	2	-	-	3	-	19	26

2 栃木市都賀地域クリーン推進員事業

地域クリーン推進員会の協力を得て、美化キャンペーン等を実施した。

- ・不法投棄監視及びごみ収集ステーションの管理
- ・地域クリーン推進員の委嘱状況 32人

3 一般廃棄物の収集

5種14分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみは月3回、資源物のうち、紙類は週1回、空カン・空ビンは月2回、ペットボトル・食品用トレイは月2回、小型家電を月1回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料にて戸別訪問収集を実施した。

平日の犬猫等死体の収集を委託により実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

(1) ごみ収集搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資源物			粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
2,791.65	262.24	179.33	128.03	42.86	67.01	3,471.12

## (2) もやすごみの収集搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	合 計
35.86	2,345.87	409.92	2,791.65

## (3) もやさないごみの収集搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	合 計
6.00	212.82	43.42	262.24

## (4) 資源物の収集搬入状況 (単位：t)

種 類	直 営	委 託	直接搬入	合 計
紙 類	-	179.33	-	179.33
空カン・空ビン	-	127.04	0.99	128.03
ペットボトル・トレイ	-	42.80	0.06	42.86
合 計	-	349.17	1.05	350.22

## (5) 粗大ごみの収集搬入状況 (単位：t)

直 営	委 託	直接搬入	減 免	合 計
2.40	1.74	60.00	2.87	67.01

## (6) 犬猫等の収集搬入状況 (単位：頭)

犬	猫	狸	その他	合 計
1	52	47	31	131

## (7) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量 (単位：kl)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合 計
224.44	1,406.62	1,631.06

## 4 環境美化対策事業

## 環境美化キャンペーンの実施

全自治会一斉に市民が一体となって美化活動などを進めるため、次のとおり環境美化キャンペーンを実施した。

- ・実施日 5月29日(日)
- ・場 所 都賀地域内各地
- ・内 容 ごみ拾い
- ・参加人数 1,874人
- ・回収数量 1,429袋

## 5 不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、不法投棄監視員により地域内の巡回パトロールを行った。

・地域別不法投棄物回収件数

(単位：件)

区分 地域	生活系 廃棄物	家電 4品目	電化 製品	粗大 ごみ	産業 廃棄物	その他	計
都賀	8	3	6	3	-	9	29

(生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計)

## 6 狂犬病予防業務

### (1) 犬の登録 (単位：頭)

新規登録数	登録抹消数	登録総数
39	82	934

### (2) 狂犬病予防注射

#### ア 第1次集合注射

- ・実施期間 4月20日(水)、21日(木)
- ・実施会場 地域内 6会場
- ・実施数 243頭

#### イ 第2次集合注射

- ・実施期間 10月14日(金)
- ・実施会場 地域内 3会場
- ・実施数 44頭

#### ウ 個別注射

- ・実施方法 各動物病院等において個別に実施
- ・実施数 285頭

## 7 市民相談関係

市政に対する意見、要望、苦情を聴くとともに、国・県との相談機関と相互に協力して市民生活に係る問題の解決を図り、市民の福祉向上に努めた。

### 各種相談

- ・市民相談 常時開設 相談件数 - 件
- ・行政相談 常時開設 相談件数 - 件

## 8 消費者行政の推進

消費者が安全で合理的な消費生活を送るために情報提供、相談業務や啓発事業を実施した。

## 9 交通関係

### (1) 交通安全運動等

#### ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗、立看板掲出等

- ・実施期間 4月6日(水)～15日(金)

- イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動  
街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗、立看板掲出等  
・実施期間 9月21日（水）～30日（金）
  - ウ 交通安全市民大会  
・実施日 9月24日（土）  
栃木文化会館にて小学生による作文発表、大会宣言などを行った。
  - エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動  
街頭PR、広報車、広報紙による広報、のぼり旗、立看板掲出等  
・実施期間 12月11日（日）～31日（土）
- (2) 交通安全こども自転車大会  
第45回交通安全こども自転車大会栃木地区大会  
・実施日 6月10日（金）  
・会場 栃木市立小野寺南小学校  
・出場校 家中小学校
- (3) その他の交通安全対策  
ア 交通指導員の設置 4名委嘱（都賀地域）  
イ 合戦場駅、家中駅周辺を中心に都賀地域内の放置自転車の撤去

## 10 防犯関係

防犯関係については、青色回転灯を搭載した専用車両を使用し、随時都賀地域内小・中学校周辺を重点的に巡回するとともに、都賀地域内全域も定期的なパトロールを実施した。

年末には、防犯防火診断を実施し、都賀地域内の企業や公共施設を見回り、戸締り点検を実施した。

## 保健福祉係

### 1 民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員28人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、そのうち主任児童委員2人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

#### (1) 相談・指導状況 （単位：件）

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
39	5	15	48	1	12
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
2	24	7	749	902	32.2

#### (2) 調査等状況 （単位：件）

調査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合・行事への参加	友愛訪問・安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
947	84	415	2,286	5,783	9,515	339.8

## 2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため災害救護を実施した。

### (1) 日赤募金

目標額	実績額	達成率
1,199,100円	1,207,109円	100.7%

### (2) 災害による救援品配布状況

区分	世帯数（世帯）	家族数（人）	毛布（枚）	布団（組）	緊急セット（個）
火災	—	—	—	—	—

### (3) 災害見舞金給付状況

（単位：件）

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
—	—	—	—	—

## 3 身体障がい者の現況（身体障害者手帳申請受付件数）

（単位：件）

区分	申請受付件数
視覚障がい	2
聴覚・平衡障がい	6
音声・言語・そしゃく障がい	—
肢体不自由障がい	11
内部障がい	16
複合障がい	—
合計	35

## 4 知的障がい者（児）の現況（療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者（児）の支援を目的に療育手帳の申請受付を行い6人に手帳を交付した。

## 5 精神障がい者福祉関係

### (1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳申請受付件数）

（単位：件）

区分	申請受付件数
1級	14
2級	39
3級	8
合計	61

### (2) 自立支援医療費（精神通院）受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、125人が受給した。

6 身体障がい者（児）の補装具等の申請受付状況

(1) 補装具交付及び修理の申請件数

(単位：件)

区 分		身体障がい者			身体障がい児		
		交付	修理	合計	交付	修理	合計
義肢	義手	-	1	1	-	-	-
	義足	-	-	-	-	-	-
装具	下肢	3	1	4	-	-	-
	靴型	-	-	-	-	-	-
	体幹	-	-	-	-	-	-
	上肢	-	-	-	-	-	-
座位保持装置		-	2	2	-	-	-
盲人安全つえ		-	-	-	-	-	-
義眼		-	-	-	-	-	-
眼鏡	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-
補聴器	高度難聴用ポケット型	-	-	-	-	-	-
	高度難聴用耳掛け型	5	2	7	-	-	-
	重度難聴用ポケット型	-	-	-	-	-	-
	重度難聴用耳掛け型	3	3	6	-	-	-
車いす	普通型	-	-	-	1	-	1
	その他	-	-	-	-	-	-
電動車いす		-	-	-	-	-	-
起立保持具		-	-	-	-	-	-
座位保持いす		-	-	-	-	-	-
歩行器		-	1	1	-	-	-
歩行補助つえ		1	-	1	-	-	-
重度障がい者用意思伝達装置		1	-	1	-	-	-
特例補装具		-	-	-	-	-	-
合計		13	10	23	1	0	1

(2) 日常生活用具の申請件数

(単位：件)

区 分	身体障がい者	身体障がい児
特殊寝台	-	-
特殊マット	-	-
特殊尿器	-	-
移動用リフト	-	-
訓練いす	-	-

入浴補助用具	-	-
体位変換器	-	-
便器	-	-
T字状・棒状のつえ	-	-
移動・移乗支援用具	-	-
頭部保護帽	-	1
特殊便器	-	-
火災警報器	-	-
自動消火器	-	-
聴覚障がい者用屋内信号装置	-	-
透析液加温器	1	-
ネブライザー	-	-
電気式たん吸引器	-	-
点字タイプライター	-	-
視覚障がい者用ポータブルレコーダー	-	-
視覚障がい者用活字文書読上げ装置	-	-
視覚障がい者用拡大読書器	-	-
盲人用時計	-	-
盲人用体温計	-	-
盲人用体重計	-	-
点字ディスプレイ	1	-
聴覚障がい者用通信装置	-	-
聴覚障がい者用情報受信装置	-	-
人工喉頭	1	-
携帯用会話補助装置	-	-
情報・通信支援用具	-	-
点字図書	-	-
ストマ用装具	19	-
紙おむつ	4	-
収尿器	-	-
居宅生活動作補助用具	-	-
合計	26	1

7 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）の新規申請受付件数

（単位：件）

区分	申請受付件数
視覚障がい	-
聴覚・平衡機能障がい	-

音声・言語・そしゃく機能障がい	-
免疫機能障がい	-
肢体不自由	-
心臓機能障がい	7
腎臓機能障がい	34
合計	41

#### 8 自立支援医療（育成医療）の新規申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、4人が新規申請した。

#### 9 各種手当の状況

（単位：件）

種別		申請受付件数
特定疾患介護手当		14
重度障がい児支援手当		-
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	-
	障がい児福祉手当	1
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当		1

#### 10 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。

（単位：人）

区分	交付者数
高齢者（80歳以上）	243
高齢者（65～79歳）	80
障がい者	62
合計	385

#### 11 学童保育事業

家庭外就労等で保護者が留守のため、下校後に保護指導を十分に受けることができない児童を対象に、健全な余暇利用の機会を与え、集団生活を通し社会性を養うことを目的として、都賀地域3か所の小学校区内において実施した。

#### 12 児童手当

次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することと、家庭等の生活の安定に寄与するため、児童を養育する保護者へ案内・受付を行った。

・児童手当受付件数 92件

13 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に寄与することを目的とし、第2子以降のお子さんが誕生した、市内に住所を有する保護者から赤ちゃん誕生祝金の申請受付を行った。

(単位：件)

事業名	祝金額	件数
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	22
	第三子以降 20,000円	11

14 児童扶養手当・遺児手当

児童の健全な育成及び福祉の増進を図るため、父母の離婚や死亡などによって父又は母と生計を同じくしていない児童、または父又は母が重度の障害の状態にある児童について児童扶養手当、父母の一方又は両方が死亡した児童について遺児手当の案内・相談・受付を行った。

(単位：件)

種別	申請受付件数
児童扶養手当	11
遺児手当	1

15 高齢者人口・生活態様別統計

(1) 高齢者人口（都賀地域4月1日現在）

区分	年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
		(人)		
総人口	(人)	13,307	13,162	13,100
65歳以上人口	(人)	3,493	3,628	3,725
総人口に対する割合	(%)	26.25	27.56	28.44

(2) 高齢者生活態様（都賀地域）（5～6月調査結果）

高齢者人口		人数（人）	比率（%）
総数		3,764	100
内訳	独居	324	8.6
	高齢者世帯※ （世帯数）	722 (351世帯)	19.2
	その他	2,718	72.2

※ 65歳以上のみで構成される世帯

16 介護保険業務受理状況

介護関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種 別	件 数
介護保険負担限度額認定申請	17
高額介護サービス費支給申請	28
居宅サービス計画作成依頼（変更）届出書	49
介護予防サービス計画作成依頼（変更）届出書	27
短期入所連続利用等申請の受付	5
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	-
福祉用具購入費支給申請	1
住宅改修費支給申請	5
被保険証等再交付申請	21
住所地特例適用・変更・終了届	4
受給資格証明書	1
障がい者控除対象者認定申請書	13
おむつ使用証明書	5
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	-
転送希望届	2
合 計	178

#### 17 母子保健事業

妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付（数値は本庁健康増進課で一括計上）

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行った。また、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届出をした方等に対して母子健康手帳の交付を行った。その際、妊娠・出産についてのアンケートを実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じて相談対応を行うことにより、安心して出産を迎えられるよう支援した。

#### 18 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種の予診票の配布を実施した。

## 第 10 節 西方市民生活課

### 〔総括概要〕

組織の二重構造を解消し、事務の効率化を図るため、本庁と総合支所の役割分担の見直しを行い、西方総合支所内に配置されていた地域まちづくり課の税務部門、生活環境課、健康福祉課を統合した西方市民生活課となった。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書、マイナンバーカード等の交付を行った。

国民健康保険事業については、本庁保険医療課と連携を密にし、適正な資格適用及び各種申請書の受付を行った。

後期高齢者医療事業については、各種資格届出書及び給付申請書等の受付のほか、障害認定に係る制度案内並びに加入手続を行った。

医療費助成事業については、重度心身障がい者、こども、妊産婦及びひとり親家庭に対する医療費助成の申請受付や受給資格者の登録及び変更などの受付を行った。

国民年金事業については、法定受託事務として各種届出の受理や相談業務などを行った。

税務関係業務については、市税関係証明書、名寄帳等の閲覧、原動機付自転車等の標識交付・返納のほか、市税等の収納を行った。

真名子出張所においては、戸籍、住民基本台帳、税関係の証明、国民健康保険証等の交付業務、市税等の収納のほか、真名子夢ホールの使用許可及び維持管理も行った。

環境に関する業務については、大気、水、騒音、におい等に係る公害の発生防止とその対策に努めたほか、家庭から排出される一般廃棄物の分別収集を徹底し、ごみの減量化及び資源化に努めた。また、環境美化の向上を図るため、自治会等による清掃活動への協力、不法投棄監視員による不法投棄の監視や、不法投棄ごみの回収等を行ったほか、生活環境や公衆衛生の向上のため、市民に対し意識の啓発推進を図った。

市民相談事業については、関係機関と連携し、市民が相談しやすいよう利便性の向上を図った。

交通安全事業については、市民総ぐるみ運動は基より、交通安全運動旬間における啓発や周知を強力に推進するとともに、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯事業については、防犯活動等に関する各種事務事業を実施した。

健康福祉事業については、民生委員・児童委員に関する事務、日本赤十字社に関する事務、戦没者遺族の援護、生活保護や低所得者層への行政支援の案内を行った。

また、身体・知的・精神障がい者手帳の申請受付、自立支援医療受給者証等、障がい福祉サービスや福祉タクシー料金助成に関する申請受付や介護給付に係る申請受付事務等を行い、豊かな社会生活を営むための支援に努めた。

さらに、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行うとともに、母子健康手帳の交付、子育て相談や各種予防接種事業の案内を実施した。

市民係

1 戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数 (単位：件)

処 理 事 項		件数	処 理 事 項	件数
戸籍届(出生、死亡、婚姻等)		59	死体埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	30
住民異動届		235		
小 計		294	死胎埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	-
印鑑	登 録	142		
	廃 止	77	死産届	-
小 計		219	小 計	30
			合 計	543

2 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別		件数(件)	金額(円)
住 民 票	世帯全員	588	117,600	戸 籍	全部事項証明	602	270,900
	個 人	1,470	294,000		個人事項証明	184	82,800
	証 明	53	10,600		除籍謄本	503	377,250
	年金現況証明	-	-		除籍抄本	2	1,500
	戸籍の附票	58	11,600		戸籍証明	4	1,400
	広 域	-	-		受理証明	1	350
	個人番号カード(有料)	1	800		廃棄証明	-	-
	個人番号カード(無料)	177	-		出産証明	-	-
	通知カード(有料)	1	500		不受理証明	-	-
	小 計	2,348	435,100		小 計	1,296	734,200
証 明 書	印鑑証明	1,561	312,200	そ の 他	印鑑登録	142	28,400
	諸 証 明	6	1,200		印鑑登録廃止	77	-
	身分証明	72	14,400		臨時運行許可証	67	50,250
	市町村合併証明	7	-		労基証明	1	-
	選挙証明	-	-		人口統計	-	-
	小 計	1,646	327,800		公的個人認証	1	200
				小 計	288	78,850	
				合 計	5,578	1,575,950	

### 3 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

種 類	区 分		件 数(件)		金 額(円)
斎 場	市 内	大 人	20	20	-
		小 人	-		
		死産児	-		
	市 外	大 人	-	-	-
		小 人	-		
		死産児	-		
小 計			20	-	
霊きゅう車	往 路	市 内	8	36,000	
		市 外	-	-	
	帰 路	市 内	5	7,500	
		市 外	-	-	
小 計			13	43,500	
待 合 室	市 内	21	63,000		
	市 外	-	-		
小 計			21	63,000	
合 計			54	106,500	

### 4 中長期在留者住居地届出等事務

各種申請書受理件数

(単位：件)

件 名	件数	件 名	件数
新規上陸後の居住地届出	-	居住地の変更届出(転入)	-
資格変更等に伴う居住地届出	-	居住地の変更届出(転居)	-
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	-	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
法務省通知	-	市町村通知	-
		合 計	-

### 5 国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

#### (1) 高額療養費の受付状況

- ・高額療養費の受付件数 389 件
- ・限度額適用認定証 126 件  
(標準負担額減額認定証を含む)

#### (2) 療養費の受付状況

- ・療養費受付件数 51 件

#### (3) 出産育児一時金の受付状況

- ・出産育児一時金受付件数 一件

#### (4) 葬祭費の受付状況

- ・葬祭費受付件数 8 件
- (5) 移送費の受付状況
- ・移送費の受付件数 1 件

6 後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

各種申請書等受付件数 (単位：件)

申請書種類	件数
資格関係届出	104
高額療養費申請	58
その他の療養費申請	38
葬祭費申請	72
被保険者証等再交付申請	29
合計	301

7 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務

資格関係等受付件数 (単位：件)

種別	件数
重度心身障がい者医療費助成	12
こども医療費助成	93
妊産婦医療費助成	35
ひとり親家庭医療費助成	13

8 国民年金に係る申請等受付事務

(1) 諸届の受理件数

(単位：件)

種別	件数	種別	件数
新規取得届	24	転居届	8
新規取得申出	-	氏名変更届	2
再取得届	67	訂正・取消・不在	1
再取得申出	1	転出届	19
付加年金取得届	5	法定免除該当届	-
付加年金喪失届	-	法定免除消滅届	-
資格喪失届	28	手帳再交付届	2
資格喪失申出	-	種別変更届	11
死亡届	-	その他	-
転入届	12	合計	180

(2) 免除申請受理件数

(単位：件)

種類	件数
免除・納付猶予申請	42

学生納付特例申請	15
----------	----

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給付種類	件数
老齢基礎年金	1
障害基礎年金	2
遺族基礎年金	-
寡婦年金	-
死亡一時金	-
未支給年金	2
老齢福祉年金	-
合計	5

(4) 相談件数 (単位：件)

相談の内訳	件数
来訪相談	76
電話相談	5
文書相談	-
合計	81

9 税務関係証明書等交付件数 (単位：件)

区分	有料件数	無料件数
諸証明	1,200	389
公簿閲覧	75	10
合計	1,275	399

10 原動機付自転車等の標識交付事務 (単位：件)

区分	取得	廃車	変更
件数	27	47	10

11 市税等の収納事務

区分	件数(件)	金額(円)
市税等	3,708	68,405,748
水道	472	4,667,832
その他	1,588	12,778,119
合計	5,768	85,851,699

12 延長窓口処理件数(1~11の内数) (単位：件)

種別	件数
戸籍謄抄本等交付	-

住民票写し等交付	3
印鑑登録証明書交付	4
個人番号カードの交付	1
税務関係証明書交付	3
市税等の収納	3
窓口及び電話による相談、問合せ等	-
合 計	14

13 真名子出張所発行等件数(1～11の内数) (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	138
住民票写し等交付	257
印鑑登録証明書交付	225
印鑑登録	16
印鑑登録廃止	13
諸証明交付	12
市税等収納	534
税諸証明交付	191
合 計	1,386

14 真名子夢ホール使用状況

施 設 名	使用件数(件)	使用人数(人)	使 用 料(円)
真名子夢ホール	491	4,834	4,500

生活環境交通係

1 市営墓地使用許可状況

(単位：区画)

名称及び面積	造 成 数	許 可 数
菅ノ沢墓地 19.8m <sup>2</sup>	10	7
東上林墓地 6.6m <sup>2</sup>	25	25
合 計	35	32

2 公害関係

(1) 大気関係

大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	1	2	1	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	1	-	-

(2) 水質関係

水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	3	5	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	1	1	-

(3) 騒音関係

騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
騒音規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	2	1	-	-	1

(4) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
振動規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	1	1	-	-	-

(5) その他

公害苦情受付件数 (単位：件)

大気	水質	騒音	振動	悪臭	土壌	その他	合計
3	3	-	-	2	-	4	12

3 一般廃棄物の収集

5種14分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみは月3回、資源物のうち、紙類は週1回、空カン・空ビンは月2回、ペットボトル・食品用トレイは月2回、小型家電を月1回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料にて戸別訪問収集を実施した。

し尿収集及び浄化槽汚泥清掃については、許可業者が行った。

## (1) ごみ収集搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資源物			粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
1,595.93	119.31	105.51	63.60	23.10	27.62	1,935.07

## (2) もやすごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
13.99	1,051.27	530.67	1,595.93

## (3) もやさないごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
4.15	101.75	13.41	119.31

## (4) 資源物の収集搬入状況 (単位：t)

種類	直営	委託	直接搬入	合計
紙類	-	105.51	-	105.51
空カン・空ビン	-	62.83	0.77	63.60
ペットボトル・トレイ	-	23.06	0.04	23.10
合計	-	191.40	0.81	192.21

## (5) 粗大ごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
0.95	1.83	24.68	-	27.46

## (6) 犬猫等の収集搬入状況 (単位：頭)

犬	猫	狸	その他	合計
2	16	25	20	63

## (7) し尿収集量及び浄化槽汚泥清掃量 (単位：k1)

し尿収集量	浄化槽汚泥清掃量	合計
140.26	881.82	1,022.08

## 4 環境美化対策事業

## (1) 美しいまちづくりの日（一斉清掃）の実施

西方地域は、6月と11月の第3日曜日を「美しいまちづくりの日」として、全戸参加による自主的な清掃活動を自治会単位で実施した。

- ・実施日 6月19日（日）、11月20日（日）
- ・場所 西方地域内各地
- ・内容 ごみ拾い、草むしり
- ・参加人数 約2,200人

## 5 不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、不法

投棄監視員を配置し、地域内の巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

(1) 不法投棄物回収件数 (単位：件)

区分 地域	生活系 廃棄物	家電 4品目	電化 製品	粗大 ごみ	産業 廃棄物	その他	計
西方	1	3	3	3	2	-	12

(生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計)

6 狂犬病予防業務

(1) 犬の登録 (単位：頭)

新規登録数	登録抹消数	登録総数
28	60	522

(2) 狂犬病予防注射

ア 集合注射

- ・実施期間 4月21日(木)～22日(金)・10月25日(火)
- ・実施会場 地域内8会場
- ・実施数 202頭

イ 個別注射

- ・実施方法 各動物病院等において個別に実施
- ・実施数 171頭

7 市民相談関係

市政に対する意見、要望及び苦情を聴くとともに、国・県との相談機関と相互に協力して市民生活に係る問題の解決を図り、市民の福祉向上に努めた。

行政相談

- ・実施日 毎月18日
- ・場所 西方総合支所1階会議室
- ・相談件数 -件

8 消費者行政の推進

消費者が安全で合理的な消費生活を送るために情報提供や相談業務を実施した。

9 交通関係

(1) 交通安全運動等

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

- 街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗掲出等
- ・実施期間 4月6日(水)～15日(金)

イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

- 街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗掲出等
- ・実施期間 9月21日(水)～30日(金)

ウ 交通安全市民大会

交通安全功労者・功労団体表彰、大会宣言等

・実施日 9月24日（土）

・場 所 栃木文化会館

エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車等による広報

・実施期間 12月11日（日）～31日（土）

(2) その他の交通安全対策

・交通指導員の設置 3人委嘱（西方）

10 防犯関係

防犯業務においては、防犯診断及び防犯灯の修繕を実施した。

(1) 防犯診断 12月9日（金）

・全戸へチラシ配布及び防犯診断実施

(2) 防犯灯の設置

（単位：灯）

区 分		設 置 灯 数
新設工事	本柱へ新設	13
改修工事	器具交換	-

保健福祉係

1 民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員18人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、そのうち主任児童委員2人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況

（単位：件）

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住 居	保健・医療・健康	仕 事	生活費
12	-	1	3	1	1
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
-	-	8	50	76	4.2

(2) 調査等状況

（単位：件）

調 査	証明事務	施設団体公的 機関との連絡	諸会合・行事 への参加	友愛訪問・安否 確認のための訪問	計	委員1人 当たり件数
536	12	342	297	393	1,580	87.7

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため災害救護を実施した。

(1) 日赤募金

目標額	実績額	達成率
651,350円	646,450円	99.2%

(2) 災害による救援品配布状況

区 分	世帯数（世帯）	家族数（人）	毛布（枚）	布団（組）	緊急セット（個）
火 災	—	—	—	—	—

(3) 災害見舞金給付状況 (単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
—	—	—	—	—

3 身体障がい者の現況（身体障害者手帳申請受付件数）

(単位：件)

区 分	申請受付件数
視 覚 障 が い	2
聴 覚 ・ 平 衡 障 が い	9
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 障 が い	—
肢 体 不 自 由 障 が い	15
内 部 障 が い	15
複 合 障 が い	—
合 計	41

4 知的障がい者（児）の現況（療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者（児）の支援を目的に療育手帳の申請受付を行い2人に手帳を交付した。

5 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳申請受付件数）

(単位：件)

区 分	申請受付件数
1 級	2
2 級	2
3 級	3
合 計	7

(2) 自立支援医療費（精神通院）受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、48人が受給した。

6 身体障がい者（児）の補装具等の申請受付状況

(1) 補装具交付及び修理の申請件数

(単位：件)

区 分		身体障がい者			身体障がい児		
		交付	修理	合計	交付	修理	合計
義 肢	義 手	—	—	—	—	—	—
	義 足	—	—	—	—	—	—

装 具	下 肢	1	-	1	-	-	-
	靴 型	-	-	-	1	-	1
	体 幹	-	-	-	-	-	-
	上 肢	-	-	-	-	-	-
座 位 保 持 装 置		-	-	-	-	-	-
盲 人 安 全 つ え		-	-	-	-	-	-
義 眼		-	-	-	-	-	-
眼 鏡	矯 正 眼 鏡	-	-	-	-	-	-
	遮 光 眼 鏡	-	-	-	-	-	-
	弱 視 眼 鏡	-	-	-	-	-	-
補 聴 器	高度難聴用ポケット型	-	-	-	-	-	-
	高度難聴用耳掛け型	4	-	4	-	-	-
	重度難聴用ポケット型	-	-	-	-	-	-
	重度難聴用耳掛け型	-	-	-	-	2	2
車いす	普 通 型	1	1	2	-	-	-
	そ の 他	-	-	-	1	1	2
電 動 車 い す		-	-	-	-	-	-
起 立 保 持 具		-	-	-	-	-	-
座 位 保 持 い す		-	-	-	-	-	-
歩 行 器		-	-	-	-	-	-
歩 行 補 助 つ え		-	-	-	-	-	-
重度障がい者用意思伝達装置		-	-	-	-	-	-
特 例 補 装 具		-	-	-	-	-	-
合 計		6	1	7	2	3	5

(2) 日常生活用具の申請受付状況

(単位：件)

区 分	身体障がい者	身体障がい児
特 殊 寝 台	-	-
特 殊 マ ッ ト	-	-
特 殊 尿 器	-	-
移 動 用 リ フ ト	-	-
訓 練 い す	-	-
入 浴 補 助 用 具	-	-
体 位 変 換 器	-	-
便 器	-	-
T 字 状 ・ 棒 状 の つ え	-	-
移 動 ・ 移 乗 支 援 用 具	-	-
頭 部 保 護 帽	-	-

特 殊 便 器	-	-
火 災 警 報 器	-	-
自 動 消 火 器	-	-
聴覚障がい者用屋内信号装置	-	-
透 析 液 加 温 器	-	-
ネ ブ ラ イ ザ ー	-	-
電 気 式 た ん 吸 引 器	-	-
点 字 タ イ プ ラ イ タ ー	-	-
視覚障がい者用ポータブルレコーダー	-	-
視覚障がい者用活字文書読上げ装置	-	-
視 覚 障 が い 者 用 拡 大 読 書 器	-	-
盲 人 用 時 計	-	-
盲 人 用 体 温 計	-	-
盲 人 用 体 重 計	-	-
点 字 デ ィ ス プ レ イ	-	-
聴覚障がい者用通信装置	-	-
聴覚障がい者用情報受信装置	-	-
人 工 喉 頭	-	-
携 帯 用 会 話 補 助 装 置	-	-
情 報 ・ 通 信 支 援 用 具	-	-
点 字 函 書	-	-
ス ト マ 用 装 具	14	-
紙 お む つ	-	1
収 尿 器	-	-
居 宅 生 活 動 作 補 助 用 具	-	-
合 計	14	1

7 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）の新規申請受付件数

（単位：件）

区 分	受付件数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	-
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	-
心 臓 機 能 障 が い	-
腎 臓 機 能 障 が い	3
合 計	3

8 自立支援医療（育成医療）の新規申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度であるが、新規申請は無かった。

9 各種手当の状況 (単位：件)

種 別		新規申請件数
特定疾患者介護手当		2
重度障がい児支援手当		-
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	-
	障がい児福祉手当	-
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当		-

10 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。 (単位：人)

区 分	交 付 者 数
高齢者（80歳以上）	100
高齢者（65～79歳）	22
障がい者	20
合 計	142

11 学童保育事業

家庭外就労等で保護者が留守のため、下校後に保護指導を十分に受けることができない児童を対象に、健全な余暇利用の機会を与え、集団生活を通し社会性を養うことを目的として、西方地域2か所の小学校区内において実施した。

12 児童手当

次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することと、家庭等の生活の安定に寄与するため、児童を養育する保護者へ案内・受付を行った。

- ・児童手当受付件数 48件

13 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に寄与することを目的とし、第2子以降のお子さんが誕生した市内に住所を有する保護者から、赤ちゃん誕生祝金の申請受付を行った。

(単位：件)

事業名	祝金額	件数
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	10

	第三子以降 20,000円	2
--	---------------	---

#### 14 児童扶養手当・遺児手当

児童の健全な育成及び福祉の増進を図るため、父母の離婚や死亡などによって父又は母と生計を同じくしていない児童、または父又は母が重度の障害の状態にある児童について児童扶養手当、父母の一方又は両方が死亡した児童について遺児手当の案内・相談・受付を行った。(単位：件)

種 別	件 数
児童扶養手当	4
遺児手当	-

#### 15 高齢者人口・生活態様別統計

##### (1) 高齢者人口（西方地域4月1日現在）

区 分	年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	総人口 (人)		6,544	6,416
65歳以上人口 (人)		1,854	1,912	1,960
総人口に対する割合 (%)		28.33	29.80	30.74

##### (2) 高齢者生活態様(西方地域) (5～6月調査結果)

高齢者人口		人数 (人)	比率 (%)
総 数		1,960	100
内 訳	独 居	153	7.81
	高齢者世帯※ (世帯数)	423 ( 203世帯)	21.58
	そ の 他	1,384	70.61

※ 65歳以上のみで構成される世帯

#### 16 介護保険業務受理状況

介護関係の各種申請受付等を実施した。(単位：件)

種 別	件 数
介護保険負担限度額認定申請	56
高額介護サービス費支給申請	22
居宅サービス計画作成依頼(変更)届出書	68
介護予防サービス計画作成依頼(変更)届出書	-
短期入所連続利用等申請の受付	3
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	-
福祉用具購入費支給申請	1
住宅改修費支給申請	6

被保険証等再交付申請	10
住所地特例適用・変更・終了届	3
受給資格証明書	-
障がい者控除対象者認定申請書	-
おむつ使用証明書	3
医療費控除（おむつ代）に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	1
転送希望届	1
その他	3
合 計	177

17 母子保健事業

妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付（数値は本庁健康増進課で一括計上）

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行った。また、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届出をした方等に対して母子健康手帳の交付を行った。その際、妊娠・出産についてのアンケートを実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じて相談対応を行うことにより、安心して出産を迎えられるよう支援した。

18 予防接種事業（数値は本庁健康増進課で一括計上）

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種の予診票の配布を実施した。

## 第 1 1 節 岩舟市民生活課

### 〔総括概要〕

組織の二重構造を解消し、事務の効率化を図るため、本庁と総合支所の役割分担の見直しを行い、岩舟総合支所内に配置されていた税務課、生活環境課、健康福祉課を統合した岩舟市民生活課となった。

戸籍、住民基本台帳関係業務については、出生、婚姻など戸籍届の受付、転入や転出など住民異動届の受付及び関連事務処理並びに戸籍謄抄本や住民票の写し、印鑑登録証明書、マイナンバーカード等の交付を行った。

国民健康保険事業については、本庁保険医療課と連携を密にし、適正な資格適用及び各種申請書の受付を行った。

後期高齢者医療事業については、各種資格届出書及び給付申請書等の受付のほか障害認定に係る制度案内並びに加入手続を行った。

医療費助成事業については、重度心身障がい者、こども、妊産婦及びひとり親家庭に対する医療費助成の申請受付や受給資格者の登録及び変更などの受付を行った。

国民年金事業については、法定受託事務として各種届出の受理や相談業務などを行った。

税務関係業務については、市税関係証明書、名寄帳等の閲覧、原動機付自転車等の標識交付・返納のほか、市税等の収納を行った。

環境に関する業務については、大気、水、騒音、におい等に係る公害の発生防止とその対策に努めたほか、家庭から排出される一般廃棄物の分別収集を徹底し、ごみの減量化及び資源化に努めた。また、環境美化の向上を図るため、自治会等による清掃活動への協力、不法投棄監視員による不法投棄の監視や、不法投棄ごみの回収等を行ったほか、生活環境や公衆衛生の向上のため、市民に対し意識の啓発推進を図った。

市民相談事業については、関係機関と連携し、市民が相談しやすいよう利便性の向上を図った。

交通安全事業については、市民総ぐるみ運動は基より、交通安全運動週間における啓発や周知を強力に推進するとともに、市民の交通安全に対する意識の高揚に努めた。

防犯事業については、防犯活動等に関する各種事務事業を実施した。

健康福祉事業については、民生委員・児童委員に関する事務、日本赤十字社に関する事務、戦没者遺族の援護、生活保護や低所得者層への行政支援の案内を行った。

また、身体・知的・精神障がい者手帳の申請受付、自立支援医療受給者証等、障がい福祉サービスや福祉タクシー料金助成に関する申請受付や介護給付に係る申請受付事務等を行い、豊かな社会生活を営むための支援に努めた。

さらに、次世代を担う子どもの健やかな育成を応援するため、児童手当、赤ちゃん誕生祝金等の各種申請受付業務を行うとともに、母子健康手帳の交付、子育て相談や各種予防接種事業の案内を実施した。

市民係

1 戸籍・住民基本台帳関係届出処理件数

(単位：件)

処 理 事 項		件 数	処 理 事 項	件 数
戸籍届(出生、死亡、婚姻等)		430	死体埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	182
住民異動届		1,301		
小 計		1,731	死胎埋火葬許可 (栃木市斎場利用なし)	1
印鑑	登 録	525		
	廃 止	208	死産届	1
小 計		733	小 計	184
			合 計	2,648

2 謄抄本証明書等交付件数

種 別		件数(件)	金額(円)	種 別	件数(件)	金額(円)	
住 民 票	世帯全員	1,900	380,000	戸 籍	全部事項証明	1,786	803,700
	個 人	4,135	827,000		個人事項証明	429	193,050
	証 明	151	30,200		除籍謄本	1,387	1,040,250
	年金現況証明	-	-		除籍抄本	6	4,500
	戸籍の附票	180	36,000		戸籍証明	8	2,800
	広 域	8	1,600		受理証明	20	8,050
	個人番号カード(有料)	-	-		廃棄証明	1	-
	個人番号カード(無料)	671	-		出産証明	-	-
	通知カード(有料)	100	50,000		不受理証明	-	-
	小 計	7,145	1,324,800		小 計	3,637	2,052,350
証 明 書	印鑑証明	4,781	956,200	そ の 他	印鑑登録	525	105,000
	諸 証 明	26	5,200		印鑑登録廃止	208	-
	身分証明	107	21,400		臨時運行許可証	367	275,250
	市町村合併証明	54	-		労基証明	19	-
	選挙証明	4	-		人口統計	1	-
	小 計	4,972	982,800		公的個人認証	-	-
				小 計	1,120	380,250	
				合 計	16,874	4,740,200	

3 斎場及び霊きゅう車等使用許可件数

(1) 佐野斎場

種 類	区 分	件 数(件)	金 額(円)
斎 場	組織市町 住民	12歳以上	180
		12歳未満	-

		死産児	1	182	-
		身体の一部	1		
		改葬遺体	-		
		包衣汚物	-		
	組織市町 住民以外	12歳以上	1	1	40,000
		12歳未満	-		
		死産児	-		
	身体の一部	-			
	改葬遺体	-			
	包衣汚物	-			
小 計			183	40,000	
霊きゆう車	往 路	組織市町住民	86	215,000	
		組織市町住民以外	-	-	
	復 路	組織市町住民	85	212,500	
		組織市町住民以外	-	-	
小 計			171	427,500	
待 合 室		組織市町住民	173	519,000	
		組織市町住民以外	1	6,000	
小 計			174	525,000	
特 別 ホ ール (控 室 含 む)		組織市町住民	6	120,000	
		組織市町住民以外	-	-	
小 計			6	120,000	
霊 安 室		組織市町住民	5	39,000	
		組織市町住民以外	-	-	
小 計			5	39,000	
合 計			539	1,151,500	

(2) 栃木市斎場

種 類	区 分	件 数(件)	金 額(円)	
斎 場	市 内	大 人	7	-
		小 人	-	
		死産児	-	
	市 外	大 人	1	18,000
		小 人	-	
		死産児	-	
小 計			8	18,000
霊きゆう車	往 路	市 内	7	31,500
		市 外	-	-
	帰 路	市 内	7	10,500
		市 外	-	-
小 計			14	42,000

待 合 室	市 内	7	21,000
	市 外	1	6,000
小	計	8	27,000
合	計	30	87,000

#### 4 中長期在留者住居地届出等事務

・各種申請書受理件数

(単位：件)

件 名	件数	件 名	件数
新規上陸後の居住地届出	8	居住地の変更届出(転入)	66
資格変更等に伴う居住地届出	1	居住地の変更届出(転居)	8
特別永住者の居住地届出	-	特別永住者居住地の変更届出(転入)	-
特別永住者証明書の交付	1	特別永住者居住地の変更届出(転居)	-
法務省通知	-	市町村通知	-
		合 計	84

#### 5 国民健康保険の給付等に係る申請の受付事務

##### (1) 高額療養費の受付状況

- ・高額療養費の受付件数 943 件
- ・限度額適用認定証 245 件  
(標準負担額減額認定証を含む)

##### (2) 療養費の受付状況

- ・療養費受付件数 34 件

##### (3) 出産育児一時金の受付状況

- ・出産育児一時金受付件数 一件

##### (4) 葬祭費の受付状況

- ・葬祭費受付件数 29 件

##### (5) 移送費の受付状況

- ・移送費の受付件数 一件

#### 6 後期高齢者の給付等に係る申請の受付事務

・各種申請書等受付件数

(単位：件)

申請書種類	件 数
資格関係届出	212
高額療養費申請	129
その他の療養費申請	33
葬祭費申請	151
被保険者証等再交付申請	91
合 計	616

#### 7 医療費助成に係る受給資格者証の交付、資格関係等の受付事務

・資格関係等受付件数 (単位：件)

種 別	件 数
重度心身障がい者医療費助成	53
こども医療費助成	386
妊産婦医療費助成	116
ひとり親家庭医療費助成	31

## 8 国民年金に係る申請等受付事務

(1) 諸届の受理件数 (単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
新規取得届	93	転居届	39
新規取得申出	-	氏名変更届	16
再取得届	138	訂正・取消・不在	4
再取得申出	1	転出届	106
付加年金取得届	2	法定免除該当届	5
付加年金喪失届	1	法定免除消滅届	3
資格喪失届	63	手帳再交付届	9
資格喪失申出	1	種別変更届	48
死亡届	4	その他	3
転入届	51	合 計	587

(2) 免除申請受理件数 (単位：件)

種 類	件 数
免除・納付猶予申請	126
学生納付特例申請	72

(3) 国民年金請求受理件数 (単位：件)

給付種類	件 数
老齢基礎年金	4
障害基礎年金	4
遺族基礎年金	1
寡婦年金	1
死亡一時金	2
未支給年金	3
老齢福祉年金	-
合 計	15

(4) 相談件数 (単位：件)

相談の内訳	件 数
来訪相談	807
電話相談	182
文書相談	-

合 計	989
-----	-----

9 税務関係証明書等交付件数 (単位：件)

区 分	有料件数	無料件数
諸 証 明	3,567	1,173
公簿閲覧	84	6
合 計	3,651	1,179

10 原動機付自転車等の標識交付事務 (単位：件)

区 分	取 得	廃 車	変 更
件 数	143	198	32

11 延長窓口処理件数(1～11の内数) (単位：件)

種 別	件 数
戸籍謄抄本等交付	53
住民票写し等交付	93
印鑑登録証明書交付	67
印鑑登録	24
戸籍届	11
住民異動届	15
斎場、霊きゅう車使用許可証交付	-
臨時運行許可証交付	3
個人番号カードの交付	36
国民健康保険関係	11
後期高齢者医療費関係	1
医療費助成関係	10
国民年金関係	1
税務関係証明書交付	64
市税等の収納	65
その他	42
窓口及び電話による相談、問合せ等	25
合 計	521

生活環境交通係

1 レジ袋削減事業

地球温暖化防止対策として、レジ袋削減を推進し啓発活動を行った。

(1) マイバッグキャンペーン

岩舟地域内大型店において、チラシ、マイバッグを配布してマイバッグに関する啓

発を図った。

- ・実施店舗 フジマート岩舟店
- ・実施日時 10月19日(水)午前11時～
- ・対象者 約120人

## 2 公害関係

### (1) 大気関係

大気汚染防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
大気汚染防止法に基づく届出	-	1	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

### (2) 水質関係

水質汚濁防止法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他
水質汚濁防止法に基づく届出	-	2	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-

### (3) 騒音関係

騒音規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
騒音規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-	-

### (4) 振動関係

振動規制法及び栃木県生活環境の保全等に関する条例に基づく特定施設等の届出状況 (単位：件)

届出の種類	設置届	変更届	廃止届	その他	特定建設作業実施届
振動規制法に基づく届出	-	-	-	-	-
栃木県環境保全条例に基づく届出	-	-	-	-	-

### (5) その他

公害苦情受付件数 (単位：件)

大気	水質	騒音	振動	悪臭	土壌	その他	合計
16	3	5	1	-	-	1	26

## 3 地域クリーン推進員事業

地域クリーン推進員の協力を得て、美化キャンペーン等を実施した。

・委嘱状況 地域クリーン推進員82人

#### 4 一般廃棄物の収集

5種14分別の分別項目のもと、もやすごみは原則として週2回、もやさないごみは月3回、新聞紙、雑誌、その他の紙、紙パック、ダンボール、ペットボトル・食品用トレイ、空カン・空ビンは月2回、有害ごみは月3回、粗大ゴミは月4回、それぞれの収集を委託により実施した。

粗大ごみは、申請に基づき、委託により有料で戸別訪問収集を実施した。

また、平日、土曜日午前中の犬猫等死体の収集を委託により実施した。

##### (1) ごみ収集搬入量 (単位：t)

もやすごみ	もやさないごみ	資源物			粗大ごみ	合計
		紙類	空カン 空ビン	ペットボトル 食品用トレイ		
3,808.01	285.08	90.46	155.56	46.30	81.26	4,466.67

##### (2) もやすごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
51.45	2,842.13	915.23	3,808.01

##### (3) もやさないごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	合計
2.98	234.09	48.01	285.08

##### (4) 資源物の収集搬入状況 (単位：t)

種類	直営	委託	直接搬入	合計
紙類	-	90.46	-	90.46
空カン・空ビン	-	155.26	0.30	155.56
ペットボトル・トレイ	-	46.20	0.10	46.30
合計	-	291.92	0.40	292.32

##### (5) 粗大ごみの収集搬入状況 (単位：t)

直営	委託	直接搬入	減免	合計
1.57	7.04	70.47	2.18	81.26

##### (6) 犬猫等の収集搬入状況 (単位：頭)

犬	猫	その他	合計
7	85	50	142

#### 5 環境美化対策事業

##### (1) 環境美化キャンペーンの実施

市民や事業者の方々と相互に協力し、一体となって美化活動などを進めるため、次のとおり環境美化キャンペーンを実施した。

- ・実施日 5月29日(日)
- ・場所 岩舟地域内各地

- ・内 容 ごみ拾い
- ・参加人数 約5,100人

## 6 不法投棄監視事業

廃棄物の不法投棄及び不適正処理を防止し、良好な生活環境の保全を図るため、不法投棄監視員を配置し、地域内の巡回パトロール及び投棄物の回収を行った。

### (1) 地区別不法投棄物回収件数 (単位：件)

区分 地域	生活系 廃棄物	家 電 4品目	電 化 製 品	粗 大 ご み	産 業 廃棄物	その他	計
岩 舟	42	21	28	56	0	11	158

(生活系廃棄物は1事例につき1件、それ以外は1台につき1件として集計)

## 7 狂犬病予防業務

### (1) 犬の登録 (単位：頭)

新規登録数	登録抹消数	登録総数
40	79	969

### (2) 狂犬病予防注射

#### ア 第1次集合注射

- ・実施期間 4月19日（火）～21日（木）
- ・実施会場 地域内 18会場
- ・実施数 257頭

#### イ 第2次集合注射

- ・実施期間 10月2日（日）
- ・実施会場 地域内 7会場
- ・実施数 73頭

#### ウ 個別注射

- ・実施方法 各動物病院等において個別に実施
- ・実施数 319頭

## 8 市民相談事業

### (1) 無料法律相談

- ・実施日 偶数月8日
- ・会 場 遊楽々館
- ・相談件数 24件

### (2) 行政相談

- ・実施日 毎月8日
- ・会 場 遊楽々館
- ・相談件数 2件

## 9 交通関係

(1) 交通安全運動

交通事故防止のため、市民一人一人が交通ルールを順守し、交通マナーの一層の向上に努め、中でも子供や高齢者等交通弱者のために、チャイルドシート着用徹底や高齢者への啓発活動を行った。

ア 春の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗掲出等

・実施期間 4月6日(水)～15日(金)

イ 秋の交通安全県民総ぐるみ運動

街頭PR、広報車及び広報紙等による広報、のぼり旗掲出等

・実施期間 9月21日(水)～30日(金)

ウ 交通安全市民大会

交通安全功労者・功労団体表彰と大会宣言などを行った。

・実施日 9月24日(土)

・場 所 栃木文化会館

エ 年末の交通安全県民総ぐるみ運動

広報車、広報紙等による広報等

・実施期間 12月11日(日)～31日(土)

(2) 交通安全こども自転車大会

第45回交通安全こども自転車大会栃木地区大会

・実施日 6月10日(金)

・会 場 小野寺南小学校

・出場校 小野寺南小学校チーム(6校6チーム参加中第1位)

第50回交通安全こども自転車栃木県大会

・実施日 7月7日(木)

・会 場 鹿沼市 フォレストアリーナ

・出場校 小野寺南小学校チーム(19校21チーム参加中第10位)

(3) その他の交通安全対策

・交通指導員の設置 岩舟地域内6人委嘱

10 防犯関係

市民の安全、安心を確保するため、防犯灯の修繕や岩舟駅周辺における犯罪の抑止を図るための防犯カメラの運用等を実施した。

(1) 防犯灯の修繕 (単位：灯)

区 分		灯数
修繕工事	器具交換	8

(2) 防犯カメラの運用

・設置状況 岩舟駅1台

(3) 防犯活動

栃木警察署管内1市1町で組織する栃木地区防犯協会(本市が事務局)において実施した次の事業に参画した。

- ・ 会議、地域安全運動、防犯防火診断、広報啓発活動等の実施

保健福祉係

1 民生委員・児童委員関係

民生委員・児童委員45人により、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、うち主任児童委員3人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況 (単位：件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
34	13	-	21	-	18
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
2	13	16	422	539	12

(2) 調査等状況 (単位：件)

調査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合・行事への参加	友愛訪問・安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
1,188	41	1,920	2,237	8,565	13,951	310

2 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため災害救護を実施した。

(1) 日赤募金

目標額(円)	実績額(円)	達成率(%)
1,780,100	1,731,440	97.3

(2) 災害による救援品配布状況

区分	世帯数	人数	毛布	布団	日用品
火災	-	-	-	-	-

(3) 災害見舞金給付状況 (単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	部分損壊	火災死亡
-	-	-	-	-

3 身体障がい者の現況 (身体障害者手帳申請受付件数) (単位：件)

障がい区分	申請受付件数
視覚障がい	2
聴覚・平衡障がい	4
音声・言語・そしゃく障がい	-
肢体不自由障がい	18
内部障がい	27
複合障がい	-
合計	51

4 知的障がい者（児）の現況（療育手帳の申請受付状況）

知的障がい者（児）の支援を目的に療育手帳の申請受付を行い15人に手帳を交付した。

5 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況（精神障害者保健福祉手帳申請受付件数）

（単位：件）

区 分	申請受付件数
1 級	9
2 級	28
3 級	7
合 計	44

(2) 自立支援医療費（精神通院）受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、155人が受給した。

6 身体障がい者（児）の補装具等の申請受付状況

(1) 補装具交付及び修理の申請受付件数

（単位：件）

区 分		身体障がい者			身体障がい児		
		交付	修理	合計	交付	修理	合計
義肢	義手	-	2	2	-	-	-
	義足	-	1	1	-	-	-
装具	下肢	6	-	6	-	-	-
	靴型	2	-	2	-	-	-
	体幹	-	-	-	-	-	-
	上肢	-	-	-	-	-	-
座位保持装置		-	2	2	-	-	-
盲人安全つえ		2	-	2	-	-	-
義眼		-	-	-	-	-	-
眼鏡	矯正眼鏡	-	-	-	-	-	-
	遮光眼鏡	1	-	1	-	-	-
	弱視眼鏡	-	-	-	-	-	-
補聴器	高度難聴用ポケット型	-	-	-	-	-	-
	高度難聴用耳掛け型	4	-	4	-	1	1
	重度難聴用ポケット型	-	1	1	-	-	-
	重度難聴用耳掛け型	1	4	5	-	-	-
車いす	普通型	2	3	5	1	6	7
	その他	-	-	-	-	-	-
電動車いす		-	-	-	-	-	-
起立保持具		-	-	-	-	-	-

座 位 保 持 い す	-	-	-	1	-	1
歩 行 器	-	-	-	-	-	-
歩 行 補 助 つ え	-	-	-	-	-	-
重度障がい者用意思伝達装置	-	-	-	-	-	-
特 例 補 装 具	-	-	-	-	-	-
合 計	18	13	31	2	7	9

(2) 日常生活用具の申請受付件数

(単位：件)

区 分	身体障がい者	身体障がい児
特 殊 寝 台	-	-
特 殊 マ ッ ト	-	-
特 殊 尿 器	-	-
移 動 用 リ フ ト	-	-
訓 練 い す	-	1
入 浴 補 助 用 具	1	-
体 位 変 換 器	-	-
便 器	-	-
T 字 状 ・ 棒 状 の つ え	-	-
移 動 ・ 移 乗 支 援 用 具	-	-
頭 部 保 護 帽	-	1
特 殊 便 器	-	-
火 災 警 報 器	-	-
自 動 消 火 器	-	-
聴覚障がい者用屋内信号装置	1	-
透 析 液 加 温 器	-	-
ネ ブ ラ イ ザ ー	-	-
電 気 式 た ん 吸 引 器	-	-
点 字 タ イ プ ラ イ タ ー	-	-
視覚障がい者用ポータブルレコーダー	1	-
視覚障がい者用活字文書読上げ装置	-	-
視覚障がい者用拡大読書器	1	-
盲 人 用 時 計	-	-
盲 人 用 体 温 計	-	-
盲 人 用 体 重 計	-	-
点 字 デ ィ ス プ レ イ	-	-
聴覚障がい者用通信装置	-	-
聴覚障がい者用情報受信装置	-	-
人 工 喉 頭	-	-
携 帯 用 会 話 補 助 装 置	-	-
情 報 ・ 通 信 支 援 用 具	-	-

点 字 図 書	-	-
ス ト マ 用 装 具	25	-
紙 お む つ	4	4
収 尿 器	-	-
居 宅 生 活 動 作 補 助 用 具	-	-
パ ル ス オ キ シ メ ー タ ー	-	-
合 計	33	6

7 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）新規申請受付件数

（単位：件）

種 別	申請受付件数
視 覚 障 が い	-
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	-
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	-
免 疫 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	3
心 臓 機 能 障 が い	-
腎 臓 機 能 障 が い	11
合 計	14

8 自立支援医療（育成医療）新規申請受付件数

18歳未満の児童で治療を行わないと障害が残ると認められる者の保護者に対し、治療費の自己負担金を軽減する制度で、1人が新規申請した。

9 各種手当の状況

（単位：件）

種 別	新規申請受付件数	
特定疾患介護手当	12	
重度障がい児支援手当	1	
特別障がい者 等手当	特別障がい者手当	-
	障がい児福祉手当	-
	福祉手当（経過的）	-
特別児童扶養手当	1	

10 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」を交付しタクシー料金を助成した。

（単位：人）

区 分	交 付 者 数
高 齢 者 （ 8 0 歳 以 上 ）	309

高齢者（65～79歳）	21
障がい者	50
合 計	380

#### 11 学童保育事業

下校後、保護者の就労等により家庭において、保護指導を十分に受けることができない児童を対象に、健全な余暇利用の機会を与え、集団生活を通し社会性を養うことを目的として学童保育利用の相談・申請受付事務を行った。

（岩舟地域4小学校区内・7学童保育）

#### 12 児童手当

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを応援するという趣旨のもと、子どもを養育する保護者に対し、児童手当の相談・申請受付事務を行った。

・児童手当受付件数 239件

#### 13 赤ちゃん誕生祝金事業

赤ちゃんの出産を奨励し、健やかな成長を願い、少子化並びに子育て支援対策に資することを目的に、誕生祝金の申請受付を行った。（単位：件）

事業名	祝金額	受付件数
赤ちゃん誕生祝金事業	第二子 10,000円	67
	第三子以降 20,000円	

#### 14 児童扶養手当・遺児手当

児童の健全な育成及び福祉の増進を図るため、父母の離婚や死亡等により、父又は母と生計を同じくしていない児童や、父又は母が重度の障害の状態にある児童について児童扶養手当、父母の一方又は両方が死亡した児童について遺児手当の相談・申請受付事務を行った。（単位：件）

種 別	受付件数
児童扶養手当	15
遺児手当	1

#### 15 高齢者人口・生活態様別統計

(1) 高齢者人口（岩舟地域4月1日現在）

区分	年度		
	平成26年度	平成27年度	平成28年度
総人口（人）	17,853	17,701	17,575
65歳以上人口（人）	4,882	5,070	5,220
総人口に対する割合（％）	27.35	28.64	29.70

## (2) 高齢者生活態様

(5～7月調査結果)

高齢者人口		人数(人)	比率(%)
総数		5,220	100
内 訳	独居	452	8.6
	高齢者世帯※ (世帯数)	1,136 (555)	21.8
	その他	3,632	69.6

※ 65歳以上のみで構成される世帯

## 16 介護保険業務各種受理状況

介護関係の各種申請受付等を実施した。

(単位：件)

種別	受付件数
被保険者証等交付申請書	41
受給資格証明書	4
住所地特例適用・変更・終了届	2
転送希望届・解除届	22
居宅サービス計画作成依頼(変更)届出書	138
介護予防サービス計画作成依頼(変更)届出書	61
短期入所連続利用等申請	11
高額介護サービス費支給申請	47
軽度者に対する福祉用具貸与の特例申請	2
福祉用具購入費支給申請	3
住宅改修費支給申請	54
介護保険負担限度額認定申請	162
障がい者控除対象者認定申請書	32
おむつ使用証明書	—
医療費控除(おむつ代)に係る主治医意見書内容確認書交付申請書	—
合計	579

## 17 母子保健事業

妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付(数値は本庁健康増進課で一括計上)

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行った。また、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届出をした方等に対し母子健康手帳を交付した。その際、妊娠・出産についてのアンケートを実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じて相談対応を行うことにより、安心して出産を迎えられるよう支援した。

## 18 予防接種事業(数値は本庁健康増進課で一括計上)

感染症予防のため各種の定期及び任意予防接種の予診票の配布を実施した。

19 地域保健対策推進事業

健康福祉・環境まつり事業(数値は本庁健康増進課で一括計上)

市民の健康意識の高揚を図るため、第29回健康福祉・環境まつりへ参加した。

- ・実施日 10月16日(日)
- ・場 所 岩舟健康福祉センター遊楽々館

## 第5章 保健福祉部

### 第1節 福祉総務課

#### 〔総括概要〕

福祉総務課の主な分掌事務は、地域福祉計画に関すること、栃木市社会福祉協議会に関すること、民生委員・児童委員に関すること、地域福祉の推進に関すること、障がい者福祉関係団体の育成指導に関すること、更生保護業務の支援に関すること、災害時要支援者に関すること、災害見舞金等に関すること、日本赤十字社に関すること、地域福祉センターの管理運営に関すること、社会福祉法人の定款認可等に関すること、社会福祉事業の経営に係る指導監督に関すること、指定障害福祉サービス事業者及び指定障害者支援施設の指定等に関することである。

地域福祉係では、社会福祉施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、栃木市社会福祉施策推進委員会を開催し、平成26年度に策定した「栃木市障がい者福祉計画」、「第6期高齢者保健福祉・介護保険事業計画」の進捗管理を行うとともに、各計画の次期計画策定に向けた検討や、民生委員・児童委員の任期満了による3年毎の一斉改選に係る事務を行った。

また、平成28年度臨時福祉給付金及び年金生活者等支援臨時福祉給付金を支給するとともに、臨時福祉給付金（経済対策分）の申請受付を開始した。

さらに、市北部地域（都賀西方地域）における乳幼児から高齢者までの健康づくりと高齢者の生きがいくりの拠点となる「栃木市北部健康福祉センター（仮称）」を整備するため、業務委託により基本設計等を行った。

検査指導係では、権限移譲により、平成25年度から栃木県知事の所管であった社会福祉法人の定款認可、社会福祉事業の経営に係る指導監督等の事務を行うとともに、栃木県知事から栃木市長への事務処理特例制度の活用による障がい福祉サービス事業者の指定、保育所の認可及び業務検査指導等の事務を県内他市に先がけて取り組み、社会福祉事業の適正な運営に資するよう努めた。また、関係法令の改正により、平成27年度から家庭的保育事業等の認可等の事務を、平成28年度から地域密着型通所介護事業所等に対する指導監査を実施した。

#### 地域福祉係

#### 1 社会福祉施策推進委員会の開催

社会福祉施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、栃木市社会福祉施策推進委員会を開催し、福祉に関する各種施策等について検討した。

会議名	実施日	内容
障がい者福祉専門部会	9月9日（金）	・地域生活支援拠点の緊急時の支援体制について ・くらしワーキンググループについて

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談支援ネットワーク定例会について</li> <li>・ヘルプカードの導入について</li> <li>・障害者差別解消法について</li> </ul>
委員会	11月24日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木市障がい者福祉計画の進捗状況について</li> <li>・第6期高齢者保健福祉・介護保険事業計画の進捗状況について</li> </ul>
委員会	1月17日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正副委員長の互選について</li> <li>・専門部会について</li> <li>・「栃木市障がい者福祉プラン(仮称)」の策定について</li> <li>・第7期栃木市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画について</li> <li>・社会福祉法人制度改革に係る地域協議会の設置について</li> </ul>

## 2 地域福祉計画の推進

平成26年度に策定した「栃木市地域福祉計画」の推進のため、栃木市地域福祉計画推進懇談会を開催した。

実施日	内 容
8月19日(金)	・地域福祉計画・地域福祉活動計画の評価及び平成28年度の取組みについて

## 3 障がい者就労支援

栃木特別支援学校の生徒に対し、実際の職場における就業体験を通して、卒業後の就労に向けての訓練に協力した。

## 4 身体障がい者福祉関係

### (1) 障がい者体力増進事業関係

#### ア 体力回復トレーニング

- ・実施日 9月4日(日)
- ・場 所 野口英世記念館ほか
- ・参加者 65人

#### イ 第12回栃木県障害者スポーツ大会

- ・実施日 9月25日(日)
- ・主会場 栃木県総合運動公園陸上競技場
- ・出場者 14人、1団体(13人)

#### ウ 第11回障がい者軽スポーツ大会

- ・実施日 3月5日(日)
- ・会 場 栃木市勤労者体育センター
- ・参加者 38人

## 5 民生委員児童委員関係

市内17協議会による栃木市民生委員児童委員協議会連合会の事務局として、各協議会相互の連絡調整、情報の共有、委員の資質向上のための研修会開催等の支援を行った。

なお、栃木地域においては民生委員児童委員191人（12区の協議会）が、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行い、そのうち主任児童委員24人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行った。

また、任期満了による一斉改選が行われ、改選後の定数を2名増員して394名とし、新たに391人を委嘱した。

### (1) 相談・指導状況 (単位:件)

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住居	保健・医療・健康	仕事	生活費
44	26	30	102	11	52
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
10	58	67	509	909	4.8

### (2) 調査等状況 (単位:件)

調査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合・行事への参加	友愛訪問・安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
7,972	145	3,704	16,655	28,470	56,946	298.1

## 6 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため災害救護を実施した。

### (1) 赤十字活動資金(社資)募集実績額

地域	目標額(円)	実績額(円)	達成率(%)
栃木	-	7,304,266	-
大平	-	2,677,454	-
藤岡	-	1,586,176	-
都賀	-	1,207,109	-
西方	-	646,450	-
岩舟	-	1,731,440	-
合計	17,458,000	15,152,895	86.8

### (2) 災害による救援品配布状況

#### ア 火災による援護品配布状況

地域	世帯数(世帯)	家族数(人)	毛布(枚)	布団(組)	緊急セット(個)
栃木	4	14	14	10	4
大平	1	5	5	5	2
藤岡	-	-	-	-	-
都賀	-	-	-	-	-
西方	1	1	1	1	1
岩舟	-	-	-	-	-

合計	6	20	20	16	7
----	---	----	----	----	---

(3) 講習会等

- ・健康生活支援講習 3回
- ・救急法講習 8回
- ・幼児安全法講習 3回
- ・水上安全法講習 4回

7 災害見舞金給付状況

(単位：件)

全焼件数	半焼件数	部分焼	全壊件数	半壊件数	部分損壊	入院	火災死亡
8	3	3	-	-	2	1	-

8 低所得の高齢者向けの年金生活者等支援臨時福祉給付金

賃金引上げの恩恵が及びにくい低所得の高齢者を支援し、また、平成28年前半の個人消費の下支えにも資するよう、臨時的な措置として低所得の高齢者向けの年金生活者等支援臨時福祉給付金を支給した。

(1) 給付対象者

平成27年度市町村民税（均等割）が課税されていない者から、以下の者を除いた者。

- ア 市町村民税（均等割）が課税されている者の扶養親族等
- イ 生活保護制度内で対応される被保護者

(2) 給付額 給付対象者一人につき3万円

(3) 給付実績

- ・給付者数 15,122人
- ・給付総額 453,660,000円

9 平成28年度臨時福祉給付金

平成26年4月1日からの消費税率の引上げに際し、所得の少ない者に対する経済的支援を行うため、暫定的及び臨時的な措置として臨時福祉給付金を支給した。

(1) 給付対象者

平成28年度市町村民税（均等割）が課税されていない者から、以下の者を除いた者。

- ア 市町村民税（均等割）が課税されている者の扶養親族等
- イ 生活保護制度内で対応される被保護者

(2) 給付額 給付対象者一人につき3千円

(3) 給付実績

- ・給付者数 21,666人
- ・給付総額 64,998,000円

10 低所得の障害・遺族基礎年金受給者向けの年金生活者等支援臨時福祉給付金

賃金引上げの恩恵が及びにくい低所得の年金受給者を支援するため、臨時的な措置として低所得の障害・遺族基礎年金受給者向けの年金生活者等支援臨時福祉給付金を支給

した。

(1) 給付対象者

平成28年度臨時福祉給付金の支給対象者であり、かつ、平成28年5月分の障害基礎年金、遺族基礎年金等を受給している者。ただし、低所得の高齢者向けの年金生活者等支援臨時福祉給付金を受給した者を除く。

(2) 給付額 給付対象者一人につき3万円

(3) 給付実績

- ・給付者数 961人
- ・給付総額 28,830,000円

11 臨時福祉給付金（経済対策分）

平成26年4月1日からの消費税率の引上げに際し、所得の少ない者に対する経済的支援を行うため、暫定的及び臨時的な措置として臨時福祉給付金（経済対策分）を支給するにあたり、申請受付を開始した。

(1) 給付対象者

平成28年度市町村民税（均等割）が課税されていない者から、以下の者を除いた者。

- ア 市町村民税（均等割）が課税されている者の扶養親族等
- イ 生活保護制度内で対応される被保護者

(2) 給付額 給付対象者一人につき1万5千円

(3) 申請書発送 3月1日

(4) 申請受付期間 3月1日から6月30日まで

12 北部健康福祉センター（仮称）整備事業

市北部地域（都賀西方地域）における乳幼児から高齢者までの健康づくりと高齢者の生きがいくりの拠点となる「栃木市北部健康福祉センター（仮称）」を整備するため、業務委託により基本設計等を行った。

(1) 業務委託名及び委託先

業務委託名	委託先
北部健康福祉センター（仮称）基本設計及び実施設計業務委託	株式会社フケタ設計
北部健康福祉センター（仮称）測量業務委託	オリエンタル技術開発株式会社
西方総合支所車庫・倉庫増築工事設計業務委託	大森建築設計事務所

13 地域福祉センター

(1) ふるさとふれあい館

ア 利用状況

- ・年度別利用者数

区分	年度		
	平成26年度	平成27年度	平成28年度
利用者数（人）	17,979人	17,353人	17,224人

- ・開館日数 320日
- ・1日平均入場者 53.8人
- ・月別内訳

区分 月別	研修室	和室	ルーム ボラン テイア	陶芸室	木工室	学習室	ロビー・ 応接室	総合計	開館日数 (日)
	4	548	345	150	116	7	135	67	1,368
5	501	256	93	94	6	108	1,097	2,155	26
6	556	351	102	122	22	155	93	1,401	28
7	577	369	115	99	14	141	233	1,548	28
8	385	337	62	70	16	161	246	1,277	28
9	670	322	86	104	15	140	20	1,357	26
10	840	382	83	106	15	159	228	1,813	28
11	641	262	83	88	10	122	153	1,359	26
12	617	317	66	81	14	139	87	1,321	25
1	500	354	81	5	14	110	103	1,167	25
2	434	277	85	70	12	153	207	1,238	25
3	512	335	75	112	12	164	10	1,220	28
合計	6,781	3,907	1,081	1,067	157	1,687	2,544	17,224	320

イ 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

ふるさとふれあい館のロビーと通路で、毎月、利用団体の作品の展示を行い、活動の活性化を図った。また、下記の通り自主事業を実施した。

(ア) 新春 親子茶道体験

お茶の飲み方や立て方、礼儀作法を体験する事業を実施した。

- ・参加者 17人

(イ) 手話で遊ぼう

簡単な手話でのあいさつや歌、指文字などを通して聴覚障がい者とのコミュニケーションの方法や手話について学ぶ事業を実施した。

- ・参加者 23人

(ウ) 福祉体験や高齢者との交流会の開催

夏休みに小学生を対象に点字や手話について体験学習を実施した。また、高齢者との交流も行った。

・参加者 88 人

(エ) 認知症サポーター養成講座の開催

認知症を疾患として正しく理解し、地域で自分たちが出来ることを考えるきっかけづくりを目的として開催した。

・参加者 57 人

(オ) ふれあい健康福祉まつりの開催

ふるさとふれあい館利用者の作品展示及び発表、各種福祉機器の展示、点字体験、模擬店などを実施し、ふれあい館や福祉についてのPRを行った。

・参加者 約 1,000 人

(2) あいあいプラザ

・年度別利用者数

区分		年度		
		平成26年度	平成27年度	平成28年度
利用者数	大人	1,904人	1,849人	1,563人
	子ども	6,586人	5,719人	4,809人
	計	8,490人	7,568人	6,372人
開館日数		304日	307日	307日
日平均利用者数		27.9人	24.7人	20.8人

検査指導係

1 社会福祉法人等の認可及び届出の延べ件数

(1) 社会福祉法人 (単位：件)

	設立認可	定款変更	その他	合計
社会福祉法人	1	25	-	26

(2) 障がい福祉サービス事業者 (単位：件)

	指定	指定更新	変更届	休止・ 廃止届	合計
障がい福祉 サービス事業者	11	6	119	6	142

(3) 保育所等 (単位：件)

	設置認可 開始届	変更届	休止・ 廃止届	合計
保育所	-	5	-	5
小規模保育事業	-	-	-	-
一時預かり事業	-	4	1	5

放課後児童健全育成事業	2	5	-	7
認可外保育施設	-	3	1	4

2 検査指導（実地・集合）業務の実施延件数 （単位：件）

種 別	対 象 数	実 施 数
社会福祉法人	21	11
障がい福祉サービス事業	114	61
地域活動支援センター	6	3
保育所	17	17
一時預かり事業	6	6
特定・教育保育施設	31	26
小規模保育事業	4	3
特定地域型保育事業	4	3
放課後児童健全育成事業	48	20
認可外保育施設	16	12
地域密着型介護サービス事業	61	20
介護予防支援事業	8	1
合 計	336	183

## 第2節 障がい福祉課

### 〔総括概要〕

平成28年度からの組織の改編により、これまでの社会福祉課から分かれ、新たに障がい福祉を専門とする「課」として本課が発足し、課内には既存の2係に加え「相談支援係」を新たに設置した。

障がい福祉課の主な分掌事務は、障がい者手帳の交付に関する事、障がい児者の手当支給に関する事、福祉タクシー料金助成に関する事、障がい者自立支援医療に関する事、障がい福祉サービスの支給に関する事及び障がい児者の福祉に係る相談支援に関する事である。

障がい福祉係では、身体障害者手帳、療育手帳の交付等申請受付をはじめ、自立支援医療費（更生医療、育成医療）の支給、補装具・日常生活用具費の支給や特別障がい者手当等の支給、福祉タクシー券助成等の事務を行った。

障がい支援係では、主に障がい者の日常生活及び社会生活の総合的な支援に資するために訪問・通所・入所、住まい等の各種障がい福祉サービスの支給決定、障がい支援区分認定事務を行った。そのほか、地域生活支援事業（日中一時支援、移動支援、地域活動支援センター等）の支給、精神障害者保健福祉手帳の交付申請及び自立支援医療（精神通院医療）の支給認定申請の受付を行った。

相談支援係では、当係を「障がい児者相談支援センター（基幹相談支援センター）」として位置づけた。当センターでは、障がい児者と当事者を取り巻く環境との相互作用による問題等について、地域の相談支援の拠点として関係機関と連携を図りながら相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行った。また障がい者の高齢化、重度化や「親亡き後」を見据え、安心して地域で生活できる地域生活支援システムとしての「栃木市くらしだいじネット」の試行運用を平成28年11月から開始した。これは、市行政と市内障がい福祉サービス事業所等との連携により、携帯電話による常時の相談支援及び緊急時の対応（短期入所、居宅介護、駆けつけ）等の機能を核に、障がい者が地域で生活することの支援体制を整備していくものであり、試行運用の課題を修正し、平成29年度の本格施行に繋げてきた。

障がい福祉係

1 身体障がい者の現況（身体障害者手帳交付状況）（単位：人）

障がい区分	手帳所持者数	新規交付者数
視覚障がい	344	22
聴覚・平衡障がい	773	72
音声・言語・そしゃく障がい	65	-
肢体不自由障がい	2,880	106
内部障がい	1,734	160
複合障がい	274	-
合計	6,070	360

2 知的障がい者（児）の現況（療育手帳交付者数）（単位：人）

区分	障がい児（18歳未満）		障がい者		合計
	男	女	男	女	
重度（A1・A2）	61	34	259	232	586
中度（B1）	36	31	237	162	466
軽度（B2）	76	44	159	81	360
合計	173	109	655	475	1,412

3 身体障がい者（児）の補装具等の交付状況

(1) 身体障がい者（児）の補装具交付及び修理

ア 件数

（単位：件）

区分		身体障がい者			身体障がい児		
		交付	修理	合計	交付	修理	合計
義肢	義手	3	3	6	-	-	-
	義足	6	8	14	-	-	-
装具	下肢	28	7	35	6	-	6
	靴型	13	1	14	1	-	1
	体幹	1	-	1	-	-	-
	上肢	-	-	-	-	-	-
座位保持装置		7	12	19	3	1	4
盲人安全つえ		11	-	11	-	-	-
義眼		-	-	-	1	-	1
眼鏡	矯正眼鏡	-	-	-	-	-	-
	遮光眼鏡	1	-	1	-	-	-
	弱視眼鏡	1	-	1	-	-	-

補聴器	高度難聴用ポケット型	2	-	2	-	-	-
	高度難聴用耳掛け型	59	20	79	-	4	4
	重度難聴用ポケット型	4	3	7	-	-	-
	重度難聴用耳掛け型	29	19	48	-	7	7
車いす	普通型	14	23	37	8	5	13
	その他	5	11	16	1	4	5
電動車いす		-	5	5	-	-	-
起立保持具		-	-	-	-	-	-
座位保持いす		-	-	-	2	-	2
歩行器		4	2	6	-	-	-
歩行補助つえ		5	-	5	-	-	-
重度障がい者用意思伝達装置		1	1	2	-	-	-
特例補装具		-	-	-	-	-	-
合計		194	115	309	22	21	43

イ 費用 (単位：円)

区分	総額	区分	
		公費分	自己負担額分
身体障がい者	22,702,064	22,133,373	568,691
身体障がい児	5,463,942	4,957,099	506,843

※公費分の給付に加え、市単独の事業として自己負担額分についても助成を行った。

(2) 障がい者（児）等の日常生活用具の給付

ア 件数 (単位：件)

区分	障がい者等	障がい児	小児慢性特定疾患児
特殊寝台	2	1	-
特殊マット	3	-	-
床ずれ防止用具	1	-	-
特殊尿器	-	-	-
入浴担架	-	-	-
体位変換器	-	-	-
移動用リフト	1	-	-
移動用リフトスリングシート	3	-	-
訓練いす（児のみ）	-	-	-
訓練用ベッド（児のみ）	-	-	-
入浴補助用具	4	-	-
腰掛便座	1	-	-

洗 浄 機 能 付 便 座	-	-	-
昇 降 機 能 付 便 座	-	-	-
歩 行 支 援 用 具	2	-	-
T 字 状 ・ 棒 状 の つ え	-	-	-
頭 部 保 護 帽	4	1	1
火 災 警 報 器	1	-	-
自 動 消 火 器	-	-	-
電 磁 調 理 器	-	-	-
歩行時間延長信号機用小型送信機	-	-	-
聴覚障がい者用屋内信号装置	3	-	-
透 析 液 加 温 器	4	-	-
ネ ブ ラ イ ザ ー	1	-	1
電 気 式 た ん 吸 引 器	3	-	1
酸 素 ボ ン ベ 運 搬 車	-	-	-
盲 人 用 体 温 計	-	-	-
盲 人 用 体 重 計	-	-	-
携 帯 用 会 話 補 助 装 置	1	-	-
点 字 デ ィ ス プ レ イ	2	-	-
点 字 器	-	-	-
点 字 タ イ プ ラ イ タ ー	-	-	-
視覚障がい者用ポータブルレコーダー	6	-	-
視覚障がい者用活字文書読上げ装置	-	-	-
視覚障がい者用拡大読書器	4	-	-
盲 人 用 時 計	3	-	-
聴覚障がい者用通信装置	-	-	-
聴覚障がい者用情報受信装置	-	-	-
人 工 喉 頭	1	-	-
点 字 函 書	-	-	-
情 報 ・ 通 信 支 援 用 具	1	-	-
ス ト マ 用 装 具	3,514	-	-
紙 お む つ	465	276	-
収 尿 器	2	-	-
居 宅 生 活 動 作 補 助 用 具	1	-	-
パルスオキシメーター	-	-	-

車	い	す	-	-	-
ク	ー	ル	ベ	ス	ト
紫	外	線	カ	ッ	ト
紫	外	線	カ	ッ	ト
紫	外	線	カ	ッ	ト
合	計		4033	278	3

イ 費用 (単位:円)

区 分	総 額
障 が い 者 等	35,350,381
障 が い 児	3,394,230
小 児 慢 性 特 定 疾 患 児	77,742

(3) 軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成事業

身体障害者手帳の交付の対象にならない軽度・中等度の難聴児の補聴器購入費等の一部を助成した。

ア 件数 (単位:件)

区 分		交 付	修 理	合 計
補 聴 器	軽度・中等度難聴用ポケット型	-	-	-
	軽度・中等度難聴用耳かけ型	4	7	11
	高度難聴用ポケット型	-	-	-
	高度難聴用耳掛け型	-	-	-
	重度難聴用ポケット型	-	-	-
	重度難聴用耳掛け型	-	-	-

イ 費用 (単位:円)

区 分	総 額		
		公 費 分	自 己 負 担 額 分
軽 度 ・ 中 等 度 難 聴 児	467,152	311,432	155,720

※公費分の給付に加え、市単独の事業として自己負担額分についても助成を行った。

4 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）給付決定の状況

(1) 件数 (単位:件)

区 分	給付決定件数
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	-
肢 体 不 自 由	8
心 臓 機 能 障 が い	58
腎 臓 機 能 障 が い	447
肝 臓 機 能 障 が い	4
免 疫 機 能 障 が い	21

合 計	538
-----	-----

(2) 費用 (単位：円)

総 額	国県負担金対象分	市単独助成分
188,948,176	187,428,984	1,519,192

5 身体障がい者の自立支援医療（育成医療）給付決定の状況

(1) 件数 (単位：件)

区 分	給付決定件数
視 覚 機 能 障 が い	2
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 が い	4
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 が い	12
肢 体 不 自 由	22
心 臓 機 能 障 が い	14
小 腸 機 能 障 が い	-
肝 臓 機 能 障 が い	-
そ の 他 機 能 障 が い	4
合 計	58

(2) 費用 (単位：円)

総 額	過誤調整に伴う返納	国県負担金対象分	市単独助成分
4,498,994	212,575	3,708,214	578,205

6 各種手当の状況

障がいに関する手当

種 別	受給者数（人）	支給額（円）
特 定 疾 患 者 介 護 手 当	1,200	42,066,000
特 別 障 が い 者 等 手 当	特別障がい者手当	122 39,897,160
	障がい児福祉手当	65 10,905,920
	福祉手当(経過的)	3 524,880
重 度 障 が い 児 支 援 手 当	135	4,404,000
特 別 児 童 扶 養 手 当	222	県で支給

## 7 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。

区 分		実施状況
交付者数		5,791人
	うち障がい者	897人
	高齢者	4,894人
交付枚数		133,464枚
利用枚数		79,870枚
利用率（利用枚数/交付枚数）		59.8%
助成額		39,935,000円

### 障がい支援係

#### 1 障がい者福祉関係

##### (1) 障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービスの利用状況

障害者自立支援給付費、地域生活支援事業により障がい福祉サービスを利用した障がい者の状況は次のとおりである。

##### ア 障害者自立支援給付費

サービスの種類	利用障がい者数(人)					給付額 (円)	
	身体	知的	精神	難病	計		
介護給付費	居宅介護	91	106	85	7	289	131,982,440
	行動援護	1	5	-	-	6	251,850
	同行援護	42	-	-	-	42	10,548,266
	短期入所	27	67	4	-	98	51,775,215
	重度訪問介護	5	1	-	1	7	6,337,602
	療養介護	27	-	-	-	27	83,077,230
	生活介護	158	276	25	-	459	1,085,061,966
	重度障害者等包括支援	-	-	-	-	-	-
	施設入所支援	85	120	3	-	208	302,957,452
	特定障害者特別給付費	-	-	-	-	-	45,717,322
	高額障害福祉サービス費	-	4	-	-	4	684,054
計	436	579	117	8	1,140	1,718,393,397	
訓練等給付費	共同生活援助	18	127	42	1	188	207,946,157
	自立訓練	5	19	10	-	34	39,900,325
	就労移行支援	2	25	9	1	37	40,313,167
	就労継続支援	53	254	149	2	458	617,652,426

	計	78	425	210	4	717	905,812,075
相談支援給付費	計画相談支援	287	545	204	5	1,041	35,915,449
	地域移行支援	-	-	2	-	2	128,460
	地域定着支援	4	7	3	-	14	476,200
	計	291	552	209	5	1,057	36,520,109
合計		805	1,556	536	17	2,914	2,660,725,581

イ 地域生活支援事業

サービスの種類	利用障がい者数(人)					支出額 (円)
	身体	知的	精神	難病	計	
成年後見制度利用支援事業	-	3	1	-	4	16,716
コミュニケーション支援事業	20	-	-	-	20	1,281,395
移動支援事業	62	119	61	4	246	10,481,797
訪問入浴サービス事業	3	-	-	-	3	2,295,240
更生訓練費及び就職支度金給付事業	2	-	-	-	2	57,400
日中一時支援事業	51	203	80	-	334	95,130,402
自動車改造費助成事業	3	-	-	-	3	249,680
自動車運転免許取得助成事業	-	-	-	-	-	-
合計	141	325	142	4	612	109,512,630

サービスの種類	利用障がい者団体数(団体)					支出額 (円)
	身体	知的	精神	難病	計	
社会参加活動助成事業	6	-	-	-	6	300,000

(2) 障がい支援区分審査会実施状況

障害者総合支援法に定める、介護給付費の支給に関する障がい支援区分の審査・判定及び市の障がい福祉サービス支給要否決定に当たって審査会委員が意見を述べることを目的として審査会が設置されており、平成28年度は24回開催した。実施状況は次のとおりである。

障がい支援区分	身体		知的		精神		身体・知的		身体・精神		知的・精神	
	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比
1	1	2.0	3	2.4	1	1.8	-	-	-	-	-	-
2	8	16.0	21	16.8	33	58.9	-	-	2	50.0	2	40.0
3	15	30.0	18	14.4	15	26.8	2	8.3	-	-	2	40.0
4	5	10.0	27	21.6	5	8.9	5	20.9	1	25.0	-	-
5	10	20.0	26	20.8	-	-	2	8.3	-	-	-	-
6	11	22.0	30	24.0	2	3.6	15	62.5	1	25.0	1	20.0

計	50	100.0	125	100.0	56	100.0	24	100.0	4	100.0	5	100.0
平均区分	4.06		4.14		2.57		5.25		3.50		3.20	
障がい支援区分	身体・知的・精神		難病		身体・難病		知的・難病		精神・難病		総計	
	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比
1	-	-	1	50.0	-	-	1	50.0	-	-	7	2.6
2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	66	24.2
3	-	-	1	50.0	1	33.3	1	50.0	-	-	55	20.2
4	-	-	-	-	1	33.4	-	-	-	-	44	16.2
5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38	14.0
6	1	100.0	-	-	1	33.3	-	-	-	-	62	22.8
計	1	100.0	2	100.0	3	100.0	2	100.0	-	100.0	272	100.0
平均区分	6.00		2.00		4.33		2.00		-		3.83	

## 2 障がい児福祉関係

### (1) 児童福祉法に基づく障害児通所支援の利用状況

平成24年4月の児童福祉法の改正に伴い、障害児通所支援給付費により障害児通所支援を利用した障がい児の状況は次のとおりである。

#### ア 障害児通所給付費

サービスの種類	利用障がい児数(人)	支出額(円)
障害児相談支援	358	14,424,394
児童発達支援	176	87,471,353
放課後等デイサービス	150	162,436,411
保育所等訪問支援	1	13,590
医療型児童発達支援	2	618,609
高額障害児通所給付	2	1,318
合計	689	264,965,675

### (2) 障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービスの利用状況

障害者自立支援給付費、地域生活支援事業により障がい福祉サービスを利用した障がい児の状況は次のとおりである。

#### ア 障害者自立支援給付費

サービスの種類		利用障がい児数(人)	給付額(円)
介護給付費	居宅介護	3	1,761,572
	行動援護	2	136,023
	短期入所	14	9,494,455
	合計	19	11,392,050

イ 地域生活支援事業

サービスの種類	利用障がい児数(人)	支出額(円)
コミュニケーション支援事業	-	-
移動支援事業	2	3,269
訪問入浴サービス事業	-	-
日中一時支援事業	130	27,398,210
合 計	132	27,401,479

3 地域活動支援センター事業

障害者総合支援法に基づき、障がい者及び障がい児に、創作的活動や生産活動の機会を提供し、社会参加や交流の促進を図るために実施した。

運営状況

(単位：人)

施設名	所在地	月平均通所者数	通所延べ人員
オープンハウスたんぼぼ	小平町6-11	180.0	2,160
さざなみの家	平柳町1-2-7	132.8	1,594

4 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況(精神障害者保健福祉手帳交付者数)

区 分	交付者数(人)	比 率(%)
1 級	224	24.7
2 級	533	58.8
3 級	150	16.5
合 計	907	100.0

(2) 自立支援医療費(精神通院)受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、1,755人が受給した。

相談支援係

1 相談支援事業

福祉に関する必要な情報の提供・助言、福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行い、虐待の防止や早期発見、障がいのある方の権利擁護のために必要な援助を実施した。

(1) 保健師による精神保健福祉相談

ア 実人数

(単位：人)

受付経路		合 計
医療機関	その他	
10	63	73

イ 支援回数

(単位：件)

訪問	面接	電話	合計
91	56	111	258

(2) 相談支援専門員・保健師による福祉相談

ア 実人数（障がい種別）

(単位：人)

	身体	重心	知的	精神	発達	高次脳	その他	合計
新規	6	2	20	82	3	2	20	135
継続	20	-	54	97	6	2	16	195
計	26	2	74	179	9	4	36	330

イ 支援方法

(単位：件)

訪問	面接	同行支援	電話	メール	支援会議	その他	合計
952	275	173	1,456	83	135	31	3,105

ウ 支援内容

(単位：件)

福祉サービスの利用等	1,554	就労	99
障がいや病状の理解	42	社会参加・余暇支援	25
健康・医療	583	権利擁護	86
不安解消・情緒不安定	494	家族の支援	31
保健・教育	80	住環境	88
家族関係・人間関係	155	状況把握	888
家計・経済	255	その他	371
生活援助	115	合計	4,866

### 第3節 生活福祉課

#### 〔総括概要〕

経済・雇用環境の変化や、高齢化の進展や核家族化の進行により、生活保護受給者が増加している状況の中、生活保護法、実施要領等関係法令を順守し、生活困窮者に対して公平かつ適切な保護を心がけ、最低限度の生活の保障と自立助長を図るとともに生活保護業務の組織的管理を推進し、生活保護の適正実施に努めた。

また、生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対し自立相談支援事業、家計相談支援事業、学習支援事業、住宅支援給付費の支給を行った。

経理係

保護第1係

保護第2係

#### 1 生活保護及び支援給付関係

##### (1) 被保護世帯数

###### ア 地区別状況

区分	総数	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟
世帯数	1,178	749	147	104	71	23	84
比率%	100	63.6	12.5	8.8	6.0	2.0	7.1

###### イ 世帯類型別状況

区分	総数	高齢者	障がい者	傷病者	母子	その他
世帯数	1,178	641	132	145	32	228
比率%	100	54.4	11.2	12.3	2.7	19.4

###### ウ 労働力類型別状況

区分	総数	世帯主 常用勤労者	世帯主 日雇労働者	世帯主 内職者	その他の 就労者	世帯員が 稼働	稼働者 なし
世帯数	1,178	64	62	7	4	30	1,011
比率%	100	5.4	5.3	0.6	0.3	2.6	85.8

##### (2) 生活保護新規相談及び開始・廃止ケースの状況

	新規ケースの処理状況					
	相談件数	申請件数	開始数	取下数	却下数	廃止件数
4月	47	13	11	—	—	9
5月	57	16	15	—	—	12
6月	50	15	19	—	—	12
7月	54	25	18	—	—	10

8月	61	14	12	1	4	13
9月	63	24	19	3	1	9
10月	47	13	18	—	—	6
11月	41	12	10	—	1	9
12月	45	9	9	1	—	10
1月	39	13	10	1	1	12
2月	34	7	5	—	—	11
3月	55	18	19	1	1	12
合計	593	179	165	7	8	125
月平均	49	15	14	1	1	10

(3) 保護施設入所者状況

生活保護法による保護施設の入所状況は次のとおりである。

- ・施設名 共生の杜（救護施設）
- ・入所者数 96人（年間延べ）

(4) 生活保護費等の支出状況

- ・支出状況 【別表1】生活保護費等の支出状況

(5) 中国残留邦人支援給付費の支出状況

- ・支出状況 【別表2】中国残留邦人支援給付費の支出状況

2 行旅死病人等取扱状況

取扱件数及び扶助費の支出額は次のとおりである。

区分	件数(人)	支出額(円)
行旅死亡人	2	400,885
行旅病人	—	—
行旅人	31	20,020
合計	33	420,905

3 生活困窮者自立促進支援事業関係

(1) 生活困窮者自立促進支援事業

	実施方法	相談者数	事業の概要
自立相談支援事業	委託 栃木市社会福祉協議会	122人	生活困窮者の相談に広く応じ、当該生活困窮者が抱える課題を把握するとともに、その置かれている状況や本人の意思を十分に確認することを通じて個々人の状態にあった支援計画の作成等を行い、関係事業との連携を深めた支援を包括的に実施する。

家計相談 支援事業	委 託 栃木市社会福祉協議会	17 人	家計に関する相談を受け、家計管理に関する支援、滞納の解消や各種制度等の利用に向けた支援、債務管理に関する支援、貸付のあっせん等を行う。																				
学習支援 事業	委 託 栃木市社会福祉協議会	99 人	<p>午前・午後の 2 部に分けて、個別指導（主に数学）により週 3 時間の学習サポート塾を実施。必要に応じて面接練習、試験前学習を講師協力のもと、実施。</p> <p>（習熟度別学習）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学 年</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中学 1 年生</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>中学 2 年生</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>中学 3 年生</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>57</td> </tr> </tbody> </table> <p>（短期集中型学習）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学 年</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中学 1 年生</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>中学 2 年生</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>中学 3 年生</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>42</td> </tr> </tbody> </table>	学 年	参加人数	中学 1 年生	18	中学 2 年生	13	中学 3 年生	26	合 計	57	学 年	参加人数	中学 1 年生	15	中学 2 年生	9	中学 3 年生	18	合 計	42
学 年	参加人数																						
中学 1 年生	18																						
中学 2 年生	13																						
中学 3 年生	26																						
合 計	57																						
学 年	参加人数																						
中学 1 年生	15																						
中学 2 年生	9																						
中学 3 年生	18																						
合 計	42																						

(2) 住宅支援給付事業関係

月	件数（件）	支出額（円）
4 月	1	32,200
6 月	1	32,200
合 計	2	64,400

【別表1】 生活保護費等の支出状況

・扶助費別支出状況

(単位：円)

月 別	被 保 護		生 活	住 宅	教 育	介 護	医 療	出 産	生 業	葬 祭	就労自立	保 護 施 設
	世帯数	人 員	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	扶 助 費	給 付 金	事 務 費
4月	1,137	1,479	58,320,072	23,711,550	702,655	4,588,090	96,587,950	-	915,280	-	149,781	1,164,134
5月	1,143	1,490	58,097,738	24,045,439	739,880	5,547,974	94,929,820	-	360,809	-	-	1,352,124
6月	1,150	1,498	58,618,603	24,177,887	1,225,471	5,654,710	93,068,882	-	396,491	1,080,691	-	1,352,124
7月	1,156	1,506	56,049,967	23,934,083	680,451	5,607,323	93,400,192	-	354,000	371,100	-	1,352,125
8月	1,158	1,499	60,799,231	24,329,225	457,040	5,733,043	88,658,689	-	378,180	478,600	-	1,352,125
9月	1,164	1,504	58,938,601	24,245,557	652,450	5,874,519	90,055,106	-	290,650	180,300	145,201	1,352,127
10月	1,173	1,506	62,345,440	24,621,163	757,386	6,227,117	90,387,080	-	409,490	987,376	-	1,352,127
11月	1,177	1,515	64,137,811	26,389,592	669,546	6,266,298	99,830,713	-	332,260	719,064	-	1,357,045
12月	1,177	1,514	81,110,703	25,456,007	762,382	5,241,527	91,486,295	-	292,060	879,936	-	1,357,045
1月	1,177	1,518	64,395,056	25,056,083	714,970	4,941,123	88,401,986	309,000	351,460	-	-	1,357,045
2月	1,170	1,503	65,578,110	25,439,446	715,640	5,252,311	105,694,929	-	358,350	552,941	-	1,357,045
3月	1,178	1,504	60,446,342	25,833,263	763,030	4,971,676	88,676,976	-	354,880	1,158,638	-	1,029,501
合 計	13,960	18,036	748,837,674	297,239,295	8,840,901	65,905,711	1,121,178,618	309,000	4,793,910	6,408,646	294,982	15,734,567
月平均	1,163	1,503	62,403,140	24,769,941	736,741	5,492,143	93,431,552	25,750	399,493	534,054	24,582	1,311,214
扶助別構成比			33.0%	13.1%	0.4%	2.9%	49.4%	0.0%	0.2%	0.3%	0.0%	0.7%

・月別支出状況

月	月 別 計	月	月 別 計	月	月 別 計	月	月 別 計	月	月 別 計	月	月 別 計	合 計
4月	186,139,512	5月	185,073,784	6月	185,574,859	7月	181,749,241	8月	182,186,133	9月	181,734,511	2,269,543,304
10月	187,087,179	11月	199,702,329	12月	206,585,955	1月	185,526,723	2月	204,948,772	3月	183,234,306	

※ 保護率 9.51‰ [%o(パーミル)：1000分の幾つであるかを表す語。1パーミルは1000分の1。(人口1,000人当たりの保護者数)]

前年度比保護費 2.8%増

前年度比保護世帯数 3.0%増

前年度比保護人員 1.5%増

【別表2】中国残留邦人支援給付費の支出状況

(単位：円)

月 別	支 援 給 付		生 活	住 宅	医 療	介 護	出 産	生 業	葬 祭	合 計
	世帯数	人 員	支 援 給 付 費	支 援 給 付 費	支 援 給 付 費	支 援 給 付 費	支 援 給 付 費	支 援 給 付 費	支 援 給 付 費	
4月	1	1	16,946	-	5,610	23,700	-	-	-	46,256
5月	1	1	16,946	-	41,980	24,300	-	-	-	83,226
6月	1	1	16,946	-	68,410	24,000	-	-	-	109,356
7月	1	1	16,946	-	23,770	24,300	-	-	-	65,016
8月	1	1	16,943	-	106,680	24,000	-	-	-	147,623
9月	1	1	16,945	-	25,240	24,300	-	-	-	66,485
10月	1	1	16,815	-	82,320	-	-	-	-	99,135
11月	1	1	17,795	-	25,240	48,300	-	-	-	91,335
12月	1	1	-	-	49,660	24,300	-	-	-	73,960
1月	1	1	-	-	330,330	-	-	-	-	330,330
2月	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
3月	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	12	12	136,282	-	759,240	217,200	-	-	-	1,112,722
月 平均	1	1	11,357	-	63,270	18,100	-	-	-	92,727
支援給付別構成比			12.3%	-	68.2%	19.5%	-	-	-	100.0%

## 第4節 高齢福祉課

### 〔総括概要〕

本市の高齢者人口は年々増加しており、現在高齢化率は28.66%に達している。こうした人口の高齢化や核家族化の進行、市民意識の多様化等に伴う福祉ニーズの変化に対応するため、高齢者福祉の充実と向上に努めた。

高齢福祉係では、高齢者の生きがいづくりを推進するため、健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成事業や敬老祝金支給、老人クラブ活動の支援などの事業を実施した。

各老人福祉センターや健康福祉センターにおいては、高齢者の各種相談、健康の増進、教養の向上に関する事業を実施した。

また、緊急通報装置設置、高齢者ふれあい相談員などの安否確認を兼ねた事業や在宅高齢者短期入所、日常生活用具購入費助成、在宅ねたきり老人等介護手当支給、紙おむつ給付事業等の介護予防事業・生活支援事業を実施し、高齢者の在宅福祉の増進を図った。

更に、高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（平成30年～平成32年度）策定に向け、地域の高齢者の状況や地域課題を把握するため、介護予防・日常生活圏域ニーズ調査を実施した。

介護保険係では、サービス利用者に対する介護給付費の支給事務や低所得者負担の軽減対策、利用者からの苦情処理及び地域密着型サービス事業所の整備・指定・更新事務等を実施した。

老人福祉施設の整備については、認知症高齢者グループホームを1事業所整備した。更に、広域型特別養護老人ホーム整備事業者1事業者、認知症高齢者グループホーム整備事業者1事業者及び介護老人保健施設整備事業者1事業者を公募によって選定した。また、介護人材不足解消のため、介護人材の裾野拡大と専門性の向上を目的として栃木市生活サポーター(あったかいご員)養成講座を実施した。

介護認定係では、要介護（要支援）認定申請の受付、介護認定訪問調査、介護認定審査会事務等を実施し、適正・公正な要介護（要支援）認定を行った。

### 高齢福祉係

#### 1 高齢者人口・生活態様別統計

##### (1) 高齢者人口（4月1日現在）

区分 \ 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
総人口（人）	164,309	163,765	163,170
65歳以上人口（人）	44,168	45,610	46,762
高齢化率（%）	26.88	27.85	28.66

(2) 高齢者生活態様（5～6月高齢者実態調査結果）

高齢者人口		人数(人)	比率(%)
総数		46,762	100.00
内 訳	独居	4,867	10.41
	高齢者世帯※	10,971	23.46
	その他	30,924	66.13

※65歳以上のみで構成される世帯

2 敬老祝賀事業

9月1日(基準日)において本市に引続き1年以上居住し、当該年度に85歳、90歳、95歳、100歳、101歳以上の誕生日を迎える高齢者の方に長寿を祝して敬老の日に合わせ敬老祝金を贈呈した。

95歳以下の方への配布は、民生委員の協力を得た。100歳の方については、市長又は副市長が慶賀訪問した。101歳以上の方は、高齢福祉課にて配布した。

区 分	支給額(円)	対象人数(人)
85歳	10,000	1,095
90歳	20,000	718
95歳	30,000	219
100歳	100,000	37
101歳以上	50,000	62

3 敬老会事業

敬老会事業を実施した自治会等に対し、その地域に在住の80歳以上の高齢者数に1,000円を乗じた額の補助金を交付した。

・補助金交付自治会等・補助額

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
交付自治会等(自治会等)	419	437	424
補助額(円)	13,501,000	14,184,000	14,195,000

4 栃木地域シルバー作品展事業(栃木地域)

高齢者から作品を募り、第27回目の作品展を開催した。

- ・実施期間 2月18日(土)～2月19日(日)(2日間)
- ・会場 栃木市栃木文化会館 展示室
- ・出品数・入場者数

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
出品数(点)	156	176	181
入場者数(人)	324	389	402

5 とちぎ蔵の街シニアクラブ活動支援事業

とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会栃木支部の活動及び単位老人クラブの社会奉仕活動、生きがい活動、健康づくり活動等の充実のため、支援を行った。

・クラブ数・会員数・補助額

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成28年度
単位老人クラブ数（クラブ）	163	165	158
とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会会員数（人）	6,581	6,618	6,207
老人クラブ活動助成補助金（円）	7,794,000	7,593,000	7,293,000
とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会活動促進補助金（円）	7,921,000	8,321,000	8,621,000

6 高齢者ふれあい相談員事業

在宅のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯に対し、家庭訪問を通して、時の話題を提供しながら、安否の確認、相談業務等を行った。

・相談員数・訪問世帯数

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成28年度
相談員数（人）	836	836	857
訪問世帯数（世帯）	6,270	6,685	6,625

7 老人ホーム入所判定委員会開催状況

心身機能の減退等のために日常生活に支障がある高齢者または住宅に困窮している低所得の高齢者で、家族からの適切な介護を受けることが困難な方に対し、養護老人ホームへの入所措置を適正に行うため、入所判定委員会を開催した。

・開催回数 4回

・判定件数 4件

※うち1名は世帯状況が変わり入所せず、1名は平成29年度に入所。

8 老人ホームへの措置状況

(単位：人)

区 分	平成28年4月1日 現在人数	平成28年度中		平成29年3月31日 現在人数
		入 所	退 所	
養護老人ホーム	75	2	7	70

9 日常生活用具購入費助成等事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の便宜を図るため、日常生活用具の購入費助成を行った。

・日常生活用具購入費助成状況

(単位：件)

品 目	平成 26 年度	平成 27 年度	平成28年度
老人福祉車	231	239	228

小型暖房器具	28	85	27
電磁調理器	-	2	-
火災警報器	-	-	-
自動消火器	-	-	-

10 日常生活用具レンタル料助成事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の便宜を図るため、日常生活用具のレンタル料の一部を助成した。

・日常生活用具レンタル料助成申請状況 (単位：件)

品目	平成26年度	平成27年度	平成28年度
電動小型吸引機	26	24	16
特殊寝台	10	13	21
じょく瘡予防用具	1	-	2

11 緊急通報装置設置事業

ひとり暮らしの高齢者及び身体障がい者宅に緊急通報装置を設置し、急病や災害等の緊急時に備えた。

・設置状況 (単位：台)

既設置台数	設置台数	撤去台数	計
457	36	62	431

12 福祉電話貸与事業 (市内全域)

おおむね65歳以上の低所得のひとり暮らし高齢者への通報用電話の貸与を継続した。

・設置状況 (単位：台)

既設置台数	撤去台数	計
9	1	8

13 在宅ねたきり老人等介護手当支給事業 (市内全域)

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された高齢者と同居し、常時介護している方に対し、介護者の慰労及び在宅福祉の向上を目的として、月額3,000円の介護手当を支給した。

・在宅ねたきり老人等介護手当支給者数 (延べ人数) (単位：人)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
上半期	1,281	1,123	1,097
下半期	1,265	1,112	1,087
合計	2,546	2,235	2,184

14 紙おむつ給付事業 (市内全域)

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された方で、日常生活におい

て常時紙おむつを使用している方に対し、紙おむつを給付（注文額のうち月額3,500円までを市が負担）した。今年度より、経済的支援だけでなく、介護者の身体的負担の軽減も図るため、受給者の自宅へ紙おむつを配達する給付事業へと事業形態を見直した。

（単位：人）

	平成28年度
申請者数	1,479
受給者数	1,347

#### 15 在宅高齢者短期入所事業

介護予防や生活支援の必要な在宅のひとり暮らし高齢者等に、在宅生活での自立を目的とした事業を実施した。

・利用者数・延べ宿泊数

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
利用者数（人）	12	14	5
延べ宿泊数（日）	154	239	209

#### 16 健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成事業

##### (1) 健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成券

高齢者の健康保持や健康寿命延伸を目的に、はり、きゅう、あん摩マッサージ指圧施術料助成券を配付し、施術料の一部について助成した。

- ・事業対象者 市内在住で満75歳以上の方
- ・助成券概要 2か月に1枚の割合で交付（最大6枚綴）、1枚につき800円の助成
- ・配付・利用実績

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
配布数（冊）	257	521	607
利用枚数（枚）	545	1,190	1,248

##### (2) 健康マッサージ講座

高齢者の健康に対する意識を向上させるとともに、健康保持や病気、怪我の予防、健康寿命の延伸に資するために、講話や簡単な運動講座を実施した。

なお、実施については地域包括支援センターと協力して開催した。

- ・実施回数 11回
- ・事業実施者 市内在住で満65歳以上の方
- ・実施内容 健康に関する講話及びマッサージ等の実技
- ・総参加人数 160人

17 老人福祉センター長寿園

(1) 利用状況

・年度中利用者数 (単位:人)

年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
長寿園利用者	56,172	42,842	49,603

・開館日数 293日

・1日平均入場者 169人 (無料開放日369人を含む)

・月別内訳

区分 月別	市内		市外 (人)	身障者 等 (人)	回数券利用			減免 利用 (人)	団体 割引 (人)	計 (人)	利用料 (円)	開館 日数 (日)
	60歳以上 (人)	一般 (人)			60歳以上 (人)	一般 (人)	市外 (人)					
4	1,164	22	25	412	2,400	11	14	210	—	4,258	373,300	25
5	951	17	28	423	2,197	7	27	336	—	3,986	318,900	24
6	1,053	26	30	461	2,265	15	20	421	—	4,291	311,500	24
7	1,014	27	29	453	2,208	9	12	359	—	4,111	325,500	26
8	945	16	23	448	2,129	15	11	330	—	3,917	300,600	26
9	866	10	17	461	2,029	9	10	735	—	4,137	276,700	22
10	933	21	27	487	2,387	9	20	439	—	4,323	339,600	26
11	886	28	20	467	2,008	10	22	259	—	3,700	289,200	24
12	966	22	14	501	2,004	10	9	426	—	3,952	293,400	25
1	896	45	12	504	2,042	19	9	667	—	4,194	288,600	23
2	948	50	9	507	2,064	17	3	994	—	4,592	306,500	23
3	1,052	53	7	499	2,168	16	10	337	—	4,142	323,900	25
計	11,674	337	241	5,623	25,901	147	167	5,513	—	49,603	3,747,700	293

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びヘルストロンの活用やマッサージ施術の実施を行った。

・延べ人員 20,220人

(ヘルストロン使用者 14,587人、マッサージ器使用者 5,572人  
マッサージ施術 61人)

・実施回数 11回

・マッサージ施術実施日 毎月第2月曜日 午後1時30分～2時30分

イ 健康相談及び衛生教育

看護師を招き、高齢者の健康保持に関する相談や、血圧測定、日常生活に関する指導、看護と療養指導、器具による運動訓練などの衛生教育と健康づくり指導を行った。

・実施回数 9回

・実施日 毎月第3水曜日 午後1時30分～2時30分

・延べ人員 37人

ウ 栄養指導（料理教室）

(ア) 健康料理教室

減塩料理の指導、偏食生活による疾病予防や独居高齢者等の偏食矯正を目的に、管理栄養士を招き減塩料理教室、会食のつどいを行った。

・延べ人員 303人

・実施回数 12回

・実施日 毎月第2水曜日 午前10時～正午

(イ) 高齢者男性向け料理教室

高齢者の男性を対象とした料理教室を開催し、男性の家事参加の促進と生きがいをづくりの一助を担った。

・延べ人員 240人

・実施回数 12回

・実施日 毎月第4火曜日 午前10時～正午

エ 太極拳教室

高齢者の生きがいをづくりや健康づくりの支援を目的に、太極拳教室を実施した。

・延べ人員 1,050人

・実施回数 32回

・実施日 毎週月曜日 午前10時～11時30分

オ 気功教室

高齢者の生きがいをづくりや健康づくりの支援を目的に、気功教室を実施した。

・延べ人員 493人

・実施回数 16回

・実施日 毎週第2・第4水 午後2時～4時

カ いきいき健康教室

高齢者の生きがいをづくりや健康づくりの支援を目的に、いきいき健康教室を実施した。

・延べ人員 285人

・実施回数 19回

・実施日 毎週第1・第3金曜日

キ 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、29のクラブ活動を支援した。

講座名	会員数(人)	実施回数(回)	延べ人員(人)
陶芸 (6クラブ)	56	185	1,176
ダンス(12クラブ)	142	469	4,945
カラオケ(3クラブ)	57	128	1,912
絵画 (2クラブ)	18	44	299
将棋	32	93	1,306

太極拳（2クラブ）	67	66	2,110
料理	29	11	238
フラダンス	8	37	251
気功体操	23	25	446
合 計	432	1,058	12,683

18 老人福祉センター泉寿園

(1) 利用状況

・年度中利用者数 (単位：人)

年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
泉寿園利用者	29,669	31,610	29,711

・開館日数 開館日数 297日

・1日平均入場者 100人

・月別内訳

区分 月別	市内		市外 (人)	身障 者等 (人)	回数券利用			減免 利用 (人)	団体 割引 (人)	計 (人)	利用料 (円)	開館 日数 (日)
	60歳以上 (人)	一般 (人)			60歳以上 (人)	一般 (人)	市外 (人)					
4	602	10	35	332	1,492	8	26	130	-	2,635	225,700	25
5	591	12	27	353	1,480	3	28	169	-	2,663	225,600	25
6	639	16	31	351	1,504	7	21	157	-	2,726	199,300	26
7	556	28	33	317	1,401	20	17	113	-	2,485	197,100	26
8	485	20	28	282	1,317	9	15	95	-	2,251	205,900	25
9	533	24	26	421	1,307	12	20	422	-	2,765	187,100	24
10	493	27	29	312	1,411	10	26	182	-	2,490	197,400	26
11	453	42	19	318	1,220	8	29	188	-	2,277	172,400	23
12	515	31	34	304	1,265	11	20	158	-	2,338	189,900	26
1	570	27	32	279	1,264	10	20	109	-	2,311	188,000	23
2	536	29	26	260	1,279	10	17	113	-	2,270	187,200	23
3	589	22	27	257	1,355	11	22	217	-	2,500	195,400	25
計	6,562	288	347	3,786	16,295	119	261	2,053	-	29,711	2,371,000	297

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びヘルストロンの活用やマッサージ施術の実施を行った。

・延べ人員 14,281人

〔 ヘルストロン使用者 11,097人、マッサージ器使用者 3,099人  
マッサージ施術 85人 〕

・実施回数 11回

・マッサージ施術実施日 毎月第1月曜日 午後1時30分～2時30分

イ 健康相談及び衛生教育

看護師を招き、高齢者の健康保持に関する相談や、血圧測定、日常生活に関する指導、看護と療養指導などの衛生教育と健康づくり指導を行った。

- ・延べ人員 103人
- ・実施回数 36回
- ・実施日 毎週木曜日 午後2時～3時

ウ 介護相談

介護相談窓口を設けたが、相談はなかった。

エ 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、27のクラブ活動を支援した。

講座名	会員数(人)	実施回数(回)	延べ人員(人)
日光彫	22	24	380
ダンス(4講座)	21	174	673
太極拳(2講座)	22	81	587
カラオケ(4講座)	55	142	1,808
囲碁・将棋・麻雀(9講座)	192	421	5,117
ヨガ	5	26	197
ちぎり絵(4講座)	24	60	274
舞踊	9	44	209
俳句	5	10	41
合計	355	982	9,286

19 老人福祉センター福寿園

(1) 利用状況

- ・年度中利用者数 (単位：人)

年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
福寿園利用者	23,039	23,264	21,287

- ・開館日数 開館日数 295日
- ・1日平均入場者 72.1人
- ・月別内訳

区分 月別	市内		市外 (人)	身障 者等 (人)	回数券利用			減免 利用 (人)	団体 割引 (人)	計 (人)	利用料 (円)	開館 日数 (日)
	60歳以上 (人)	一般 (人)			60歳以上 (人)	一般 (人)	市外 (人)					
4	367	30	2	204	671	—	—	552	—	1,826	104,300	25
5	352	15	1	212	667	—	—	480	—	1,727	93,500	24
6	361	19	2	217	707	—	—	680	—	1,986	109,500	25
7	378	15	2	192	693	2	—	552	—	1,834	98,400	26
8	318	9	—	175	584	—	—	514	—	1,600	93,600	26
9	332	8	—	134	598	—	—	539	—	1,611	87,800	23

10	411	9	1	166	655	—	—	533	—	1,775	112,200	26
11	363	16	2	155	672	—	1	713	—	1,922	98,100	24
12	379	10	5	161	702	2	—	492	—	1,751	108,400	25
1	350	6	—	138	717	—	—	398	—	1,609	98,200	23
2	328	4	—	160	709	3	—	645	—	1,849	102,600	23
3	299	9	5	210	790	3	—	481	—	1,797	108,200	25
計	4,238	150	20	2,124	8,165	10	1	6,579	—	21,287	1,214,800	295

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びヘルストロンの活用を行った。

・延べ人員 13,505 人

(ヘルストロン使用者 7,436 人、マッサージ器使用者 6,069 人)

イ 健康相談及び衛生教育

看護師を招き、高齢者の健康保持に関する相談や、血圧測定、日常生活に関する指導、看護と療養指導などの衛生教育と健康づくり指導を行った。

・実施回数 42 回

・実施日 毎週火・金曜日 午後 1 時 30 分～午後 2 時 30 分

・延べ人員 320 人

ウ 介護相談

高齢者の介護に関する相談や、介護保険制度等の情報提供を行った。

・延べ人員 8 人

・実施回数 8 回

・実施日 随時

エ 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、7 のクラブ活動を支援した。

講座名	会員数(人)	実施回数(回)	延べ人員(人)
太極拳(2講座)	11	92	726
囲碁	9	40	206
カラオケ	9	36	178
大正琴	15	27	258
卓球(2講座)	9	74	427
合計	53	269	1,795

20 大平健康福祉センターゆうゆうプラザ

大平健康福祉センターゆうゆうプラザの管理運営を、いすゞビルメンテナンス株式会社に委託(指定管理)し、実施した。

(1) 利用状況

・年度別利用者数

年度 区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度
利用者数(人)	215,964	202,044	182,898

・開館日数 309日

・1日平均入場者 591人

・月別内訳

(単位：人)

区分 月別	風呂	トレーニングルーム	大会議室	小会議室	大・小会議室併用	研修室	多目的ホール	母子指導室	調理実習室	調理実習室併用	母子指導室・	総合計	開館日数(日)
4	166	2,464	312	127	644	186	445	71	50	0	0	4,465	26
5	0	2,480	221	92	1,182	266	808	430	208	0	0	5,687	26
6	284	2,485	238	164	936	251	829	305	35	0	0	5,527	26
7	11,063	3,009	421	308	1,126	303	1,494	429	197	0	0	18,350	27
8	11,642	2,845	404	83	815	195	1,221	757	80	0	0	18,042	26
9	11,916	3,211	482	263	744	305	780	330	108	0	0	18,139	26
10	11,688	3,065	743	328	778	618	1,602	647	194	0	0	19,663	26
11	12,310	2,980	435	521	1,063	886	1,534	1,472	172	0	0	21,373	26
12	11,826	2,640	254	77	1,203	226	858	482	194	0	0	17,760	25
1	12,238	2,789	15	19	26	20	28	587	8	0	0	15,730	24
2	12,070	2,982	491	83	955	255	829	374	192	170	0	18,401	24
3	13,223	3,353	546	117	728	252	828	541	93	80	0	19,761	27
合計	108,426	34,303	4,562	2,182	10,200	3,763	11,256	6,425	1,531	250	0	182,898	309

(2) 事業実施状況 (指定管理者による自主事業)

ア 歌謡ショー

アマチュア歌手を中心とした歌謡ショー

・開催回数 2回 ・観覧者延べ人数 110人

イ 芸能・舞踊

ジャズ演奏、民謡や舞踊の伝統芸能ショー

・開催回数 3回

・観覧者延べ人数 150人

ウ その他

市民講座等

・開催回数 5回

・参加者延べ人数 36人

21 大平高齢者デイサービスセンターまゆみ

大平高齢者デイサービスセンターまゆみの管理運営を、社会福祉法人栃木市社会福祉協議会に委託（指定管理）した。

22 渡良瀬の里

利用者相互の交流と憩いの場として、福祉及び健康の増進を図り、入浴、カラオケ、グラウンドゴルフの利用できる施設として、指定管理者により運営しており利用状況等は次のとおりである。

(1) 利用状況

・年度別利用者数 (単位：人)

年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
利用者数	34,539	37,233	42,005

- ・開館日数 304日
- ・1日平均入場者 138人
- ・月別内訳

区 分 月 別	大人(一般)		回数券 利用 (人)	子供 (人)	障害者 (人)	グラウン ドゴルフ (人)	その他 (人)	計 (人)	開館 日数 (日)
	65歳 以上 (人)	64歳 以下 (人)							
4	2,255	204	705	100	355	82	491	4,192	26
5	2,031	199	819	90	333	119	340	3,931	25
6	1,908	167	1,107	102	319	143	298	4,044	27
7	1,770	154	765	66	357	68	344	3,524	27
8	1,413	146	563	72	287	-	294	2,775	25
9	1,596	151	544	64	296	94	365	3,110	25
10	1,685	153	729	116	280	58	349	3,370	26
11	1,656	126	623	92	258	50	340	3,145	24
12	1,550	134	647	79	248	106	397	3,161	23
1	1,773	171	655	73	250	30	381	3,333	23
2	2,050	140	631	105	264	115	410	3,715	25
3	2,094	153	653	134	285	97	289	3,705	28
計	21,781	1,898	8,441	1,093	3,532	962	4,298	42,005	304

(2) 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

- ・ノルディックウォーキング教室・・・毎週金曜日（午前11時～午前12時）
- ・健康相談・・・月1回

23 高齢者生きがいセンター管理運営委託事業

藤岡高齢者生きがいセンターの管理を、公益社団法人栃木市シルバー人材センターに

委託（指定管理）した。

#### 24 都賀老人憩いの家白寿荘

都賀老人憩いの家白寿荘の清掃等管理業務を、栃木市シルバー人材センター（都賀支所）に委託して実施した。

・年度中利用者数 (単位：人)

年度 区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度
利用者	1,126	351	272

・開館日数 239日

・利用者 主に60歳以上の高齢者・高齢者の趣味活動グループ

#### 25 西方ふれあいプラザ

西方ふれあいプラザの運営管理業務を、栃木市社会福祉協議会（西方支所）に委託（指定管理）して実施した。

(1) 利用者数 (単位：人)

年度 区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度
西方ふれあいプラザ利用者	2,510	2,652	2,856

・開館日数 292日

・1日平均利用者 9.8人

・内 容 趣味活動（手工芸等）、レクリエーション、入浴、足湯  
カラオケなど

#### 26 西方さくらホーム

高齢者が、自主的に社会奉仕活動や生きがい活動、健康づくり活動等を行うことを目的に事業を実施した。

(1) 利用者数 (単位：人)

年度 区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度
西方さくらホーム利用者	766	846	1,064

・開催日数 140日

・1日平均利用者 7.6人

・内 容 手工芸教室、介護予防教室、除草、野外活動等

#### 27 岩舟健康福祉センター遊楽々館

岩舟健康福祉センター「遊楽々館」の管理運営を、宮ビルサービス株式会社、有限会社エヌ・エス・リンク共同事業体に委託（指定管理）し、実施した。

(1) 利用状況

- ・利用者数 109,067人
- ・開館日数 362日
- ・1日平均入場者 301人
- ・月別内訳

(単位：人)

区分 月別	風呂	トレーニングルーム	第1第2会議室	検診室	ボランティア室	親子室	調理実習室	健康相談室	生活相談室	総合計	開館日数(日)
4	7,459	1,903	171	89	-	206	28	-	11	9,867	30
5	7,212	1,844	90	152	6	169	58	-	19	9,550	31
6	7,055	1,837	126	132	-	129	80	-	14	9,373	30
7	6,675	1,892	104	161	3	151	12	-	11	9,009	31
8	5,869	1,683	182	215	3	156	62	3	5	8,178	31
9	6,241	1,794	91	118	-	146	66	-	9	8,465	30
10	6,660	2,040	85	269	7	131	21	50	9	9,272	31
11	6,082	1,843	397	103	4	137	331	-	9	8,906	30
12	6,608	1,780	58	19	-	106	92	-	-	8,663	30
1	6,967	1,742	57	177	8	110	10	5	9	9,085	28
2	6,943	1,923	106	161	3	107	66	-	16	9,325	29
3	6,998	1,842	195	127	0	154	51	-	7	9,374	31
合計	80,769	22,123	1,662	1,723	34	1,702	877	58	119	109,067	362

(2) 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

ア 歌謡ショー

アマチュア歌手を中心とした歌謡ショー

- ・開催回数 133回
- ・観覧者延べ人数 11,450人

イ 伝統芸能・舞踊・民話

太鼓、尺八等演奏、舞踊の伝統芸能ショー、民話

- ・開催回数 21回
- ・観覧者延べ人数 1,790人

ウ カラオケ

カラオケ大会等

- ・開催回数 7回
- ・観覧者延べ人数 660人

エ 演奏会

ハーモニカ、バイオリンの演奏会

- ・開催回数 4回
- ・観覧者延べ人数 270人

オ 運動教室

体を鍛えながら、楽しく運動をする教室

- ・開催回数 12回
- ・参加延べ人数 79人

カ 郷土芸能祭り

郷土芸能祭りで円仁太鼓やお囃子の演奏

- ・開催回数 2回
- ・参加人数 130人

28 小野寺ふれあい館

小野寺ふれあい館の運営管理を実施した。

29 団体送迎事業

老人福祉センターの利用促進及び利便性の確保のため、老人福祉センター等利用者団体送迎事業を実施した。

・月別内訳

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用者人数(人)	163	105	146	94	81	32	57	142	101	146	-	78	1,145

30 公益社団法人栃木市シルバー人材センター

(1) 年齢別会員登録状況

年齢別	性別		計(人)	構成比(%)
	男(人)	女(人)		
60歳未満	-	-	-	-
60～64	40	17	57	6.5
65～69	201	77	278	31.7
70～74	209	75	284	32.4
75～79	142	48	190	21.7
80歳以上	47	20	67	7.7
計	639	237	876	100.0
構成比(%)	72.9	27.1	100.0	
平均年齢(歳)	72.2	72.1	72.2	

(2) 職群別会員登録状況

職群	性別		計(人)	構成比(%)
	男(人)	女(人)		
植木手入れ、襖・障子の張替、大工、塗装、刃物研ぎ、自動車の運転等	177	11	188	21.4
宛名書き、毛筆筆耕、一般事務等	19	11	30	3.4

施設管理、駐車(輪)場管理	125	15	140	16.0
メーター検針、パンフレット配布、外交、調査等	8	3	11	1.3
除草、清掃、草刈り、屋内外の一般作業等	302	143	445	50.8
家事手伝い、病人介添、子守り等	8	54	62	7.1
計	639	237	876	100.0

(3) 発注者別実績

区 分	受注 件数(件)	就業延べ 人員(人)	契 約 金 額 (円)			
			配分金	材料費	事務費	合 計
公 共	1,454	21,955	89,252,811	9,189,372	8,895,060	107,337,243
民 間	3,137	57,901	244,485,010	10,422,519	24,419,035	279,326,564
一 般	6,106	21,349	98,274,149	19,616,892	9,825,024	127,716,065
独 自	14	66	210,600	7,800	5,800	224,200
合 計	10,711	101,271	432,222,570	39,236,583	43,144,919	514,604,072

(4) 職群別実績

区 分	受注 件数(件)	就業延べ 人員(人)	契 約 金 額 (円)			
			配分金	材料費	事務費	合 計
専門技術	18	749	2,752,335	-	275,033	3,027,368
技 能	2,748	10,379	60,284,117	13,638,432	6,007,268	79,929,817
事務整理	62	383	2,427,400	-	242,737	2,670,137
施設管理	765	16,549	67,053,316	1,136,124	6,705,301	74,894,741
販売外交	109	1,098	4,330,845	40,000	413,739	4,784,584
軽 作 業	5,895	65,232	273,593,225	24,351,808	27,327,729	325,272,762
サービ	1,113	6,879	21,765,332	70,219	2,171,512	24,007,063
そ の 他	1	2	16,000	-	1,600	17,600
合 計	10,711	101,271	432,222,570	39,236,583	43,144,919	514,604,072

介護保険係

1 介護保険被保険者数

第1号被保険者(65歳以上) 47,551人

2 保険給付状況

介護保険のサービスを受けた費用のうち、原則9割を保険者(市)が給付した。

(1) 居宅介護サービス給付費

要介護者が指定居宅サービス事業者の行う在宅サービスを受けた際に、介護保険法第41条に基づき、居宅介護サービス費を給付した。

・給付状況

(単位：円)

サービスの種類	給付額
訪問介護	660,041,040
訪問入浴介護	84,752,466
訪問看護	166,155,467
訪問リハビリテーション	15,465,123
通所介護	1,862,806,871
通所リハビリテーション	753,809,921
福祉用具貸与	349,360,799
短期入所生活介護	574,896,346
短期入所療養介護（老健）	94,938,507
特定施設入居者生活介護（短期利用型）	428,143
居宅療養管理指導	28,563,883
特定施設入居者生活介護	415,540,025
合計	5,006,758,591

(2) 介護予防サービス給付費

要支援者が指定介護予防サービス事業者の行う介護予防サービスを受けた際に、介護保険法第53条に基づき、介護予防サービス費を給付した。

・給付状況

(単位：円)

サービスの種類	給付額
介護予防訪問介護	61,728,287
介護予防訪問入浴介護	1,148,123
介護予防訪問看護	6,470,250
介護予防訪問リハビリテーション	1,722,571
介護予防通所介護	132,113,732
介護予防通所リハビリテーション	65,714,108
介護予防福祉用具貸与	15,920,129
介護予防短期入所生活介護	2,997,053
介護予防短期入所療養介護（老健）	39,579
介護予防居宅療養管理指導	788,455
介護予防特定施設入居者生活介護	19,786,081
合計	308,428,368

(3) 地域密着型介護サービス給付費

要介護者が指定地域密着型サービス事業者の行う地域密着型サービスを受けた際に、介護保険法第42条の2に基づき、地域密着型介護サービス費を給付した。

・給付状況

(単位：円)

サービスの種類	給付額
認知症対応型共同生活介護	702,965,055

(短期) 認知症対応型共同生活介護	2,042,012
地域密着型老人福祉施設 (特養)	680,355,701
認知症対応型通所介護	5,372,244
小規模多機能型居宅介護	254,003,457
小規模多機能型居宅介護 (短期利用)	1,729,500
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	5,309,056
地域密着型通所介護	409,425,755
合 計	2,061,202,780

(4) 地域密着型介護予防サービス給付費

要支援者が指定地域密着型予防サービス事業者の行う地域密着型予防サービスを受けた際に、介護保険法第54条の2に基づき、地域密着型介護予防サービス費を給付した。

・給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給 付 額
介護予防認知症対応型共同生活介護	2,535,257
介護予防小規模多機能型居宅介護	4,399,804
介護予防認知症型共同生活介護 (短期)	-
合 計	6,935,061

(5) 施設介護サービス給付費

要介護者が介護保険施設に入所して施設サービスを受けた際に、介護保険法第48条に基づき、施設介護サービス費を給付した。

・給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給 付 額
介護老人福祉施設サービス	1,965,941,043
介護老人保健施設サービス	1,647,404,563
介護療養型医療施設サービス	51,680,473
合 計	3,665,026,079

(6) その他の給付費

・給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給 付 額
居宅介護サービス計画費	621,835,196
介護予防サービス計画費	46,891,798
福祉用具購入費	15,484,091
介護予防福祉用具購入費	2,431,890
住宅改修費	38,510,005
介護予防住宅改修費	14,675,894
高額介護 (介護予防) サービス費	238,173,666
高額医療合算介護 (介護予防) サービス費	31,871,931
特定入所者介護 (介護予防) サービス費	454,906,525

特例居宅介護サービス費	355,142
合 計	1,465,136,138

(7) 生活サポーター(あったかいご員)養成講座受講者数

(単位：人)

	基本講座	うち技術講座
受講者数	23	8

介護認定係

1 要介護認定の実施状況

(単位：件)

申 請 件 数				調査件数	審査会回数	認定件数
新規	更新	変更	計			
2,172	4,626	909	7,707	7,336	336	7,462

2 要介護度分布状況

(単位：人)

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
637	854	1,618	1,474	1,189	1,090	924	7,786

## 第5節 地域包括ケア推進課

### 〔総括概要〕

高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることが出来るよう、地域の多様な主体が連携して、医療、介護、予防、住まい及び生活支援のサービスを切れ目なく一体的に提供できる地域包括ケアシステムの構築に向けて、介護予防・日常生活支援総合事業、在宅医療・介護連携の推進、地域見守りネットワーク構築、認知症施策の推進及び地域ケア会議の推進の施策に取り組んだ。

「介護予防・日常生活支援総合事業」に移行するため、事業所に説明会を開催すると共に、総合事業サービス事業所の指定事務を実施した。併せて身近な地域で高齢者がおしゃべりなどを楽しめる「いきいきサロン事業」を実施して地域における介護予防に取り組んだ。

医療ニーズの高い高齢者に対する在宅医療・介護サービスの一体的な提供体制を整備するため、在宅医療・介護連携推進会議にて検討を行った。

また、高齢者の見守りなどの地域での支え合い活動を推進するため、支え合い活動の普及のための説明会を自治会等の関係者に実施した。

地域包括支援センターでは、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として、介護予防事業・包括的支援事業等に取り組んだ。

### 地域包括ケア推進係

#### 1 緊急ホームヘルパー派遣事業

介護保険非該当又は申請中で、日常生活に支援が必要なおおむね65歳以上の一人暮らしまたは高齢者のみの世帯の方に、ホームヘルパーの派遣を行う。

- ・利用者数 (単位：人)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
利用者	10	11	11

- ・延べ回数・時間

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
回数(回)	385	319	327
時間(時間)	417	326	316

#### 2 軽度生活援助員派遣事業

日常生活に支援が必要な、おおむね65歳以上の一人暮らし又は高齢者のみの世帯で、かつ市民税非課税世帯の方に対し、軽易なサービスを提供する軽度生活援助員を派遣する。

- ・利用者数 (単位：人)

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成28年度
利用者	151	151	148

- ・延べ利用時間数 (単位：時間)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
家事	1,673	1,510	1,214
草取り	1,964	2,335	2,847
植木の剪定	744	824	839
大工・塗装	32	40	83
その他軽易な日常生活上の援助	-	-	81

### 3 高齢者配食サービス事業

在宅で生活するひとり暮らし等の高齢者に対し、健康保持と福祉の増進を図るため、昼食弁当（1食300円）を宅配し、併せて安否確認を行った。

- ・対象者 65歳以上の一人暮らしまたは高齢者のみの世帯、これに準ずる世帯で調理困難な方
- ・宅配人数・個数

年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成28年度
人数（人）	530	555	560
個数（個）	57,354	56,470	60,908

- ・宅配業者 (株)金時給食センター 栃木市社会福祉協議会  
(有)ききょう 新味紀行(株)  
このひら配食サービス (株)サンマート  
(社)スイートホーム (株)シルバーライフ  
(株)シニアライフクリエイト

### 4 地域安心安全事業

#### (1) 栃木市地域見守り事業に関する協定

高齢者の日常生活の異変等を発見した際に、市へ連絡出来る体制を整えるため、栃木市内で営業活動を行う民間事業者を対象に「栃木市地域見守り事業に関する協定」を締結し、協定締結式を開催した。

- ・協定締結事業者・団体数 2事業所・団体
- ・協力営業所・店舗数 86営業所・店舗

#### (2) 緊急医療情報カプセル配付事業

65歳以上のひとり暮らし、高齢者のみの世帯等で希望された世帯に対し、救急時に必要な医療情報を冷蔵庫に保管する緊急医療情報カプセルを配付した。

- ・配付数 295個

### 5 成年後見センター運営事業

高齢者が自分らしく生活するため、高齢者の人権や権利を擁護する相談機能を持った栃木市成年後見サポートセンターを栃木市社会福祉協議会内に開設し、成年後見制度の活用促進を行った。（5月開設）

- ・初期相談受付 84件

## 6 介護予防・生活支援サービス事業

要支援認定者が利用している介護予防給付（通所介護、訪問介護）を市の地域支援事業「介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）」に移行し、効果的な介護予防に取り組むため、サービス内容等の検討を行った。併せて、円滑な移行をするため、説明会を開催した。

### (1) 栃木市介護予防・日常生活支援総合事業説明会

- ・開催日時 10月27日（木）
- ・開催会場 栃木文化会館小ホール
- ・参加者数 介護サービス事業者 176事業所 264人

### (2) 栃木市総合事業の事業者指定に関する説明会

- ・開催日時 11月29日（火）
- ・開催会場 国府公民館大交流室
- ・参加者数 訪問介護事業所 28事業所 33人 通所介護事業所 49事業所 57人

### (3) 栃木市総合事業の介護予防ケアマネジメント説明会

- ・開催日時 12月21日（水）
- ・開催会場 国府公民館大交流室
- ・参加者数 居宅介護支援事業者 29事業所 30人

## 7 はつらつセンター事業

地域住民の参加と協力のもと、自治会公民館等において、各種サービスを提供することにより、高齢者の生きがいと社会参加を促進するとともに、家に閉じこもりがちとなり暮らしの高齢者に対し、社会的孤立感の解消及び自立生活の助長を図るため、市内の自治会等に事業の実施を委託した。

- ・事業実施者 自治会等
- ・利用対象者 栃木市内に居住するおおむね65歳以上の方
- ・実施施設 地域の公民館・集会場・広場等
- ・実施内容 趣味・生きがい活動、教養講座・健康講座の開催、高齢者スポーツ活動、地域における交流活動等
- ・実施状況

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
事業実施団体数（団体）	81	105	115
委託料（円）	11,720,000	16,835,000	16,975,000
実施回数（回）	12,569	14,022	17,213
延べ参加人数（人）	135,973	151,815	177,776

## 8 いきいきサロン事業

高齢者が個人宅等の身近な場所で、お茶やおしゃべりを楽しめる居場所を提供し、自宅に閉じこもりがちな高齢者の社会参加を促すことで介護状態になることを防止し、することを目的に、サロン開設者に対し運営費等の一部を補助した。

### ・実施状況

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
事業実施箇所数（箇所）	-	-	34
補助金額（円）	-	-	905,550

## 9 栃木市地域支え合い活動の推進

ひとり暮らしの高齢者や障がい者などを日頃から地域の身近な方々で見守る「地域支え合い活動」を推進することを目的に制定した「栃木市地域支え合い活動推進条例」を10月1日から施行した。支え合い活動対象者へ名簿登載調査を行い、支え合い活動対象者名簿を作成し、市内6自治会に名簿提供を行った。

### (1) 支え合い活動説明会等

支え合い活動の普及啓発のため、自治会、民生委員などを対象に説明を行った。

- ・開催回数 61回
- ・延参加者数 1,826人

### (2) 地域支え合い活動推進講演会

条例の施行に併せて、高齢者や障害者などの支援が必要な方が安心して暮らしている地域づくりのきっかけとなるよう、「地域支え合い活動推進講演会」を開催した。

- ・開催日時 10月1日（土）
- ・開催会場 大平文化会館
- ・参加者数 250人

## 10 成年後見制度利用支援事業

### (1) 成年後見制度（市長申立）

認知症などにより判断能力が十分でない高齢者について、老人福祉法第32条に基づき、後見開始の審判等の請求を行った。

- ・申立件数 4件（後見開始 2件、保佐開始 1件、審判中 1件）

### (2) 成年後見制度・市民後見人啓発事業講演会

成年後見制度及びその担い手となる市民後見人について、市民の方に楽しく学んでいただくことを目的に事例を基にした講談やシンポジウムからなる講演会を開催した。

- ・開催日時 2月12日（日）
- ・開催会場 都賀文化会館
- ・参加者数 200人

## 11 認知症総合支援事業

### (1) 認知症ケアパス作成

認知症に携わる関係者（医師、看護師、ケアマネジャー、介護福祉施設職員等）と関係機関に意見徴収し、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、市民向けに情報を整理し、認知症の進行や状態に合わせて受けられる、医療・介護・福祉サービスなどを示した冊子「認知症ケアパス」の内容を更新した。

### (2) 市民特別講座

認知症への理解を促進し、地域で見守り支え合う体制づくりの基礎とするため、市民公開講座を開催した。

- ・開催日時 9月17日（土）
- ・開催会場 都賀文化会館
- ・参加者数 300人

### (3) 職員を対象とした認知症サポーター養成講座

- ・開催日時 2月14日（火）
- ・開催会場 市役所3階正庁A・B
- ・参加者数 職員120人

### (4) 安心見守りカプセル配付事業

栃木市内に住所があり、認知症の症状を有し徘徊又は徘徊の恐れのある方に対し、救急時に必要な情報を携帯することが出来るネックレス型及びキーホルダー型の安心見守りカプセルを配付した。

- ・配付数 70セット

## 12 地域包括ケア推進会議

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう保健、医療、介護サービス、福祉等の各分野の関係機関及び団体による地域包括ケア推進会議を開催し、地域包括ケアシステムの構築に関する協議検討を行った。

- ・開催回数 3回（5月12日、9月14日、2月9日）

## 13 在宅医療・介護連携推進事業

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができよう、在宅医療と介護が一体的に提供できる体制を構築するため、医療・介護関係者による在宅医療・介護連携推進会議を7月に設置し、連携のためのルール作り、多職種による顔の見える関係づくり、スキルアップのための研修会の実施について検討を行った。

### (1) 在宅医療・介護連携推進会議（7月設置）

- ・開催日時：毎月開催
- ・開催場所：下都賀郡市医師会 会議室
- ・委員数：16名

（医師、歯科医師、薬剤師、理学療法士、訪問看護師、訪問介護員、ケアマネジャー）

- ・検討事項：医療・介護資源調査（ガイドマップ）

在宅医療介護連携の課題検討

多職種研修会の企画検討

※在宅医療・介護連携推進会議に「多職種連携部会」「研修・広報部会」を設置

(2) 在宅医療・介護連携セミナーの開催

ア かかりつけ医講演会

- ・開催日時：2月23日（木）
- ・開催場所：下都賀郡市医師会 会議室
- ・参加者数：32人（医療介護関係者）

イ 在宅医療・介護連携合同セミナー

- ・開催日時：3月19日（日）
- ・開催場所：とちぎメディカルセンターしもつが 2階 講堂
- ・参加者数：31人（医療介護関係者）

14 地域包括ケアシステム講座

栃木市全体での地域包括ケアシステム構築を推進するため、自治会、ふれあい相談員などを対象に地域包括ケアシステム講座を開催し普及啓発を図った。

- ・開催回数 5回
- ・延参加人数 138人

15 多機関の協働による包括的支援体制整備事業

福祉ニーズの多様化や地域コミュニティの希薄化が進む中で、複雑かつ複合的な課題を抱える世帯や制度の狭間の対象者に対し、横断的かつ包括的な相談支援体制を構築するとともに、既存の相談機関の活用した相談窓口の一体化（ワンストップ窓口）を図った。

(1) 栃木市福祉総合相談支援センターの設置（相談支援機関の連携強化）

<構成相談機関>

- ・地域包括支援センター（高齢者）
- ・障がい児者相談支援センター（障がい児者）
- ・生活福祉課（生活保護）
- ・とちぎ市くらしサポートセンター（生活困窮）
- ・地域子育て支援センター（こども）
- ・子育て支援課（こども）
- ・保育課（こども・保護者）
- ・こどもサポートセンター（こども）
- ・学校教育課（こども・保護者）
- ・健康増進課（成人・こども）
- ・成年後見サポートセンター（高齢者・障がい児者）

(2) 相談支援包括化推進会議の開催

- ・開催日時：毎月第1・第4木曜日開催

<会議内容>

- ・各相談支援機関の活動内容及び支援制度の共有
- ・相談支援機関の専門職の意識改革
- ・複合課題に対する支援方針及び支援機関の調整（支援チーム編成）

## 16 栃木市版地域包括ケアシステム推進事業

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることのできる、栃木市地域包括ケアシステムの構築に向けて、医療・介護関係者で構成される、栃木市地域包括ケア推進ネットワーク（あったかネットとちぎ）の多職種による在宅医療（看取りケア）の普及啓発に関する市民特別講座（講演会）を開催した。

- ・開催日時：11月5日（土）
- ・開催場所：サンプラザ（栃木市片柳町2-2-2）
- ・参加者数：200人

栃木中央地域包括支援センター係	吹上地域包括支援センター係
国府地域包括支援センター係	大平地域包括支援センター係
藤岡地域包括支援センター係	都賀地域包括支援センター係
西方地域包括支援センター係	岩舟地域包括支援センター係

### 1 地域包括支援センター設置状況

栃木中央地域包括支援センター	栃木市万町 9-25	市役所 2階
吹上地域包括支援センター	栃木市吹上町 782-1	吹上公民館内
<皆川地区包括支援センター	栃木市皆川城内町 699	皆川公民館内>
<寺尾地区包括支援センター	栃木市梅沢町 1183	寺尾公民館内>
国府地域包括支援センター	栃木市惣社町 228-1	国府公民館内
<大宮地区包括支援センター	栃木市大宮町 422-1	大宮公民館内>
大平地域包括支援センター	栃木市大平町富田 558	大平総合支所内
藤岡地域包括支援センター	栃木市藤岡町藤岡 1022-5	藤岡総合支所内
都賀地域包括支援センター	栃木市都賀町家中 5982-1	都賀総合支所内
西方地域包括支援センター	栃木市西方町本城 1	西方総合支所内
岩舟地域包括支援センター	栃木市岩舟町静 5133-1	岩舟総合支所内

※< >は地域包括支援センターを補完するサブセンター。

### 2 介護予防事業

#### (1) 二次予防事業

##### ア 二次予防事業対象者把握事業

4月1日現在、65歳に達している方及び71、73、75、77、79歳の方（要支援、要介護認定者を除く）に対して調査票「基本チェックリスト」を送付し、回答していただくことにより、その結果に基づき生活機能が低下しているおそれのある二次予防事業対象者を把握した。

また把握した事業対象者に対して、各地域包括支援センターから通知等案内し、申込者に対して介護予防事業を行った。

- ・対象者数 10,990人
- ・調査期間 6月8日から6月22日まで
- ・回答数・率 8,145人・74.1%

・二次予防事業対象者数・率 1,754人・21.5%

・二次予防事業実施率 10.6%

(186人〈二次予防事業参加実人数〉/1,754人〈二次予防事業対象者数〉×100)

#### イ 通所型介護予防事業

二次予防事業対象者に対して、運動器機能向上の教室を実施し、要介護状態等となることの予防及び自立した生活を送るための支援を行った。

・実施回数 134回

・参加人数 実人数 186人 (延人数 1,607人)

#### ウ 訪問型介護予防事業

心身の状況により通所が困難な二次予防事業対象者及び、二次予防事業対象者になるおそれのある高齢者を対象に看護師が訪問し生活機能低下予防の相談指導を行った。

・実施状況 (栃木地域) (単位:人)

	栃木	吹上	国府	計
二次予防事業対象者	14	14	14	42
二次予防事業対象者になる恐れのある高齢者	8	7	2	17
計	22	21	16	59

### (2) 一次予防事業

#### ア 介護予防普及啓発事業

65歳以上の高齢者を対象に、介護予防に関する知識の普及啓発を行った。

##### (ア) 運動器機能向上教室

(栃木) 運動ステップ教室

(吹上・皆川) いきいき運動教室

(寺尾) はつらつ教室、みんな de げんきサロン

(国府・大宮) 運動教室

(大平) にこにこ教室、スマイル教室、スペシャルにこにこ教室

(藤岡) いきいき健康サロン、からだしゃっきりくらぶ

(都賀) 運動きっかけ教室

(西方) 元気アップ教室

(岩舟) 元気あっぷシニア教室

##### (イ) 複合型 (運動・栄養・口腔機能向上教室)

(栃木) いきいき健康教室

(吹上・皆川) 元気アップ教室

(国府・大宮) いきいき健康教室

(都賀) さわやか健康教室

##### (ウ) 閉じこもり・認知症・うつ予防教室

(栃木) あたかも体もさわやか教室

(吹上) 脳活教室

(大平) 脳力アップ教室、にこにこ教室いろいろ編

(藤岡) 脳すっきり教室

(岩舟) こころさわやか教室、認知症予防教室

(エ) 出前講座

「今日からさっそく介護予防」、「認知症サポーター養成講座」等

(オ) その他

健康講演会、サロン、公民館との共催事業、健康福祉まつりでの普及啓発、集会所事業、はつらつセンター・シニアクラブ等への介護予防教室等

(カ) 実施状況

	栃木		吹上		国府		大平	
	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)
運動器機能向上	20	141	31	443	24	406	121	2,044
複合型	24	297	11	257	11	244	-	-
閉じこもり・認知症・うつ予防	24	214	10	90	-	-	66	1,153
出前講座(介護予防)	8	169	-	-	-	-	3	75
その他	2	67	9	344	33	772	-	-

	藤岡		都賀		西方		岩舟		合計	
	回数 (回)	延人数 (人)								
運動器機能向上	35	424	10	263	27	237	13	255	281	4,213
複合型	-	-	15	204	-	-	-	-	61	1,002
閉じこもり・認知症・うつ予防	11	95	-	-	-	-	8	182	119	1,734
出前講座(介護予防)	4	83	-	-	-	-	-	-	15	327
その他	2	18	12	229	2	29	11	626	71	2,085

イ 地域介護予防活動支援事業

(ア) 地区組織活動支援

いきいきサロン、シニアクラブ、シルバー大学南校生等に対して、地域活動学習への協力、軽体操、健康情報提供等を実施した。

- ・実施回数 22回
- ・活動支援数(延人数) 731人

(イ) 自主グループ活動支援

一次予防教室参加者の自主化への支援、はつらつセンター、サロン等の立ち上げを支援した。

- ・実施回数 30回
- ・活動支援数(延人数) 258人

(ウ) ますます元気サポーター活動支援

介護予防ボランティアとして市全域で活動支援を行い、情報交換及び活動の方向性を検討する全体交流会を開催した。

・全体会

日時 1月27日（金）

場所 西方総合文化体育館

参加人数 53人

内容 地域づくり活動事例発表、スキルアップ研修

・サポーター活動状況

実施回数 142回

活動人数（延人数） 1,443人

・サポーター数

（単位：人）

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀・西方	岩舟	計
ますます元気サポーター数	8	12	20	52	12	19	19	142

(エ) あったかとしぎ体操

・市全体説明会

対象者	実施回数 (回)	参加人数 (人)	講師	内容
包括職員	2	36	包括支援センター職員 理学療法士	あったかとしぎ体操勉強会
ますます元気サポーター	4	198	包括支援センター職員 理学療法士	あったかとしぎ体操説明会・勉強会
はつらつセンター、住民団体	2	76	包括支援センター職員	あったかとしぎ体操説明会

上記全体説明会をふまえ、各地域包括支援センターにおいてはつらつセンター等自治会へ普及啓発を行った。

・実施回数 34回

・参加人数（延人数） 551人

普及啓発を実施した団体の中で、希望団体に対して「あったかとしぎ体操」を地域で継続して実施できるよう体操運営協力を行った。

・実施団体数 17団体

・実施回数 182回

・参加人数（実人数） 364人

・参加人数（延人数） 3,893人

(オ) はつらつセンター事業支援

「あったかとしぎ体操」のほか、健康に関する講話、軽体操等介護予防に関する内容を通じてはつらつセンターの事業支援を行った。

・実施回数 41回

・活動支援数（延人数） 541人

(カ) その他

各地域包括支援センターにおいて、地域の実情に応じて介護予防事業を実施した。

- ・実施回数 22回
- ・参加人数（延人数） 694人

3 包括的支援事業

(1) 介護予防ケアマネジメント事業

二次予防事業対象者が要支援状態等となることを予防するため、対象者自らの選択に基づき、介護予防サービス等が包括的効率的に受けられるよう支援した。また、要支援状態等となった場合においても、可能な限り地域において自立した日常生活ができるよう支援した。

・二次予防事業対象者の介護予防サービス計画作成状況 (単位：件)

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
二次予防事業対象者	40	20	8	37	29	13	25	15	187

・要支援1・2の介護予防サービス計画作成状況 (単位：件)

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
地域包括支援センター作成	3	-	1	-	8	-	2	8	22
事業者委託	419	104	121	192	119	64	31	135	1,185
計	422	104	122	192	127	64	33	143	1,207

・サービス担当者会議実施状況 (単位：回)

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
地域包括支援センター主催及び委託事業所実施への参加	393	143	104	207	31	52	34	88	1,052

・住宅改修・福祉用具購入理由書作成状況 (単位：件)

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
福祉用具	10	-	-	-	3	1	-	-	14
住宅改修	24	5	2	5	1	2	1	8	48
計	34	5	2	5	4	3	1	8	62

(2) 総合相談支援事業

高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、関係者との連携に努めながら、高齢者の心身状況や生活実態を把握し相談支援を行った。

・実施状況 (単位：件)

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
面接	780	134	154	600	418	326	250	602	3,264

電話	2,224	453	684	1,106	815	279	366	825	6,752
家庭訪問	853	316	430	617	101	177	152	233	2,879
計	3,857	903	1,268	2,323	1,334	782	768	1,660	12,895

(3) 権利擁護事業

地域住民、民生委員、介護支援専門員などの支援だけでは問題解決できない状況にある高齢者に対し、尊厳ある生活ができるよう権利擁護のための専門的・継続的な支援を行い、成年後見制度の活用促進、消費者被害の防止、老人福祉施設等への措置の支援、高齢者虐待への対応、困難事例への対応を図った。

・実施状況（総合相談事業からの再掲）（単位：件）

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
権利擁護に関すること	379	16	56	32	68	38	2	34	625
高齢者虐待に関すること	228	36	50	68	9	-	1	50	442

・虐待ケース会議実施状況（単位：件）

		栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
虐待ケース 会議	実件数	23	7	6	2	2	-	1	2	43
	延件数	55	18	10	17	5	-	1	6	112
会議内訳 (複数項目有)	身体	32	6	2	1	2	-	1	6	50
	放棄	6	-	2	-	-	-	-	-	8
	心理	12	2	-	1	1	-	-	-	16
	経済	18	-	3	1	-	-	-	-	22
	その他	-	-	-	1	-	-	-	-	1

(4) 包括的継続的ケアマネジメント支援事業

地域における多職種の連携・協働の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援等を行った。

・介護支援専門員研修交流会

「情報提供、困難ケースについてのグループワーク」（参加者数：98人）

「ケース検討個別ケア会議研修会」（参加者数：77人）

「介護予防ケアマネジメントの基本的な考え方」（参加者数：95人）

・連携会議開催状況（単位：件）

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
民生委員との連携	5	1	9	5	1	16	4	13	54
関係機関とのケース カンファレンス等	151	11	21	67	8	30	16	32	336
個別ケース検討 地域ケア会議	5	1	2	1	-	-	6	4	19
日常生活圏域 個別地域ケア会議	4	3	5	1	1	-	1	1	16

#### 4 任意事業

##### (1) 認知症サポーター養成講座

認知症に関する正しい知識を持ち、地域や職域において認知症の人や家族を支援する認知症サポーターを養成し、認知症となっても安心して暮らせる地域づくりを推進した。

##### ・実施状況（市全体）

一般市民向け（見守り協定事業所含む）

実施回数 2回

参加人数 107人

栃木警察署員向け

実施回数 1回

参加人数 49人

##### ・実施状況（各地域）

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
回数（回）	10	3	5	4	1	1	-	3	27
参加人数（人）	239	137	163	111	7	122	-	96	875

##### (2) 地域自立支援事業（24時間通報体制）

高齢者のいる世帯の家庭内事故等による通報に随時対応するため、地域包括支援センターの夜間等の対応について、市内の医療法人及び社会福祉法人に相談業務を委託した。

##### ・実施状況

（単位：件）

	栃木	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
委託対応	30	7	14	13	-	-	5	-	69
（内数）									
地域包括支援センター対応	7	2	2	-	-	-	-	-	11

##### (3) 傾聴事業

高齢者の社会的な孤立感や不安等の解消を図るとともに、生きがいづくりを推進することを目的に、高齢者の自宅や介護施設を訪問し傾聴活動を行うボランティア団体の支援を行った。

##### ・傾聴ボランティア団体補助 1団体（大平地域）

## 第6節 健康増進課

### 〔総括概要〕

健康増進課の主な事業は、健康診査事業、予防接種事業、新型インフルエンザ等対策事業、救急医療対策事業、栃木地区病院統合再編事業、栃木市健康増進計画推進事業、母子保健事業、健康づくり事業である。

健康診査事業では、特定健康診査及び後期高齢者健康診査を実施するとともに、歯周病検診、骨粗しょう症検診及びがん検診等を実施した。

また、特定健康診査受診券やがん検診無料クーポン券を個人ごとにまとめた「けんしんパスポート」及び共通案内である「けんしんガイドブック」を世帯ごとに郵送したほか、集団検診のインターネット予約を実施するなど、受診率向上に努めた。

予防接種事業では、感染症予防及びまん延防止のため、乳幼児等に対する各種予防接種、高齢者に対するインフルエンザ及び肺炎球菌感染症予防接種を実施し、任意接種の小児インフルエンザ、おたふくかぜ、B型肝炎、ロタウイルス感染症について接種費用の助成を行ったほか、大人の風しん予防対策事業として風しん抗体検査、風しん予防接種、麻しん風しん混合予防接種を実施した。

また、携帯電話やスマートフォン等で利用できる「とち介の予防接種ナビ」の実施により接種間隔錯誤や接種忘れの防止に努めた。

新型インフルエンザ等対策事業では、8月に「栃木市新型インフルエンザ等対策業務継続計画」を策定した。また、住民接種実施時の業務支援について、栃木市医師会、とちぎメディカルセンター及び西方病院と協定を締結した。更に12月に対策本部運営訓練を実施し、実施体制の強化を図った。

救急医療対策事業では、初期救急医療体制及び二次救急医療体制の確保に努めた。

栃木地区病院統合再編事業では、とちぎメディカルセンターしもつがの開院に合わせ、案内看板を設置し支援を行った。

栃木市健康増進計画推進事業では、関係団体と連携し重点領域における健康づくりを推進するとともに、普及事業として「いきいき元気！あったか“とちぎ”」をスローガンに、市民健康まつりや岩舟健康福祉・環境まつりを開催した。更に歯科保健推進のため、歯科医師会と共催で健康あつぷ講座を開催した。

健康づくり事業では、生活習慣病予防の推進のため、特定保健指導や栄養、運動等に関する相談及び教育事業を実施した。

また、自殺予防対策事業として、こころの健康サポーター研修会、こころの健康相談、自殺予防の普及啓発街頭キャンペーンを実施した。

母子保健事業では、母性及び乳幼児の健康の保持増進を図るため、母子健康手帳の交付、未熟児養育医療の給付、妊婦・乳幼児健康診査、各種子育て教室や子育て相談、発達障がい等の早期発見・早期支援を目的とした乳幼児発達相談及び小・中学校と連携した性(生)教育を実施した。

管理係

1 市民健康まつり開催事業（栃木地域）

市民の健康増進のため、市民健康まつりを開催した。

・実施日 11月27日（日）

・会場 栃木中央小学校体育館、とちぎ蔵の街観光館多目的ホール

番号	協力団体名	実施内容	参加者(人)
1	医師会	市民公開講座	80
		健康相談	250
		血圧・血糖値測定	236
		肺活量測定	135
		動脈硬化測定	299
2	日本臨床皮膚科医会	皮膚の相談	45
		足の検診	74
3	歯科医師会	相談等	266
4	薬剤師会	相談等	148
		C o測定	146
5	歯科技工士会	相談等	27
6	歯科衛生士会	ブラッシング指導等	歯科医師会に合算
7	栄養士会	栄養相談	33
8	食生活改善推進員協議会	食生活アドバイス等	421
9	母子保健推進員協議会	手作りおもちゃ配布等	87
10	鍼灸按摩マッサージ指圧師会	鍼・マッサージ体験	75
11	J Aしもつけ栃木農産物直売所	新鮮野菜の販売	150
12	N P O法人蔵の街ウェイブ	味噌田楽販売等	260
13	とちぎメディカルセンター	骨密度測定	169
14	栃木健康福祉センター	自殺予防P R	57
15	協会けんぽ	ストレスチェック等	158
16	保険医療課	特定健診P R	250
17	健康増進課	健康増進事業啓発	530
		検診相談	55
		予防接種相談	2
		抽選会	627
		健康ポスター展示	-
合 計			4,580

2 岩舟健康福祉・環境まつり開催事業

「健康でいきいきとした賑わいのあるまちづくり、心地よく暮らせるまちづくり」を基本理念に掲げ、岩舟健康福祉・環境まつりを開催した。

- ・実施日 10月16日（日）
- ・会場 岩舟健康福祉センター（遊楽々館）

番号	実施内容	参加者（人）
1	体組成計	111
2	肌年齢測定	105
3	脳年齢測定	67
4	ストレス血管健康測定	54
5	ブラッシング指導	170
6	歯科医相談	15
7	眼科医相談	6
8	生活習慣病予防食配布	300
9	体力測定	191
10	骨密度測定	120
11	マッサージ体験	24
12	健康講演会	86
13	献血	39
14	骨髄ドナー登録	7

### 3 各地域での健康啓発事業

各地域におけるイベントに参加し健康啓発を行った。

#### (1) 第24回ふれあい健康福祉まつり

- ・実施日 5月22日（日）
- ・会場 大平健康福祉センター（ゆうゆうプラザ）他

番号	実施内容	参加者（人）
1	献血、骨髄ドナー登録	38
2	食育コーナー	75
3	骨密度測定	88
4	歯の健康コーナー	34
5	血管年齢測定	59
6	健康あっぷ啓発グッズ配布	250

#### (2) 第30回藤岡ふくしまつり

- ・実施日 10月16日（日）
- ・会場 藤岡文化会館、藤岡公民館

実施内容	参加者（人）
食生活改善推進員協議会藤岡支部 味噌汁の塩分濃度測定、減塩アドバイス	26

#### (3) 第10回まるまるまるごとつがまつり

- ・実施日 11月19日（土）
- ・会場 産文通り線、ハートホール、都賀保健センター他

実施内容	参加者(人)
健康あっぷ啓発グッズ配布	300

(4) ど田舎にしかた祭り

- ・実施日 12月4日(日)
- ・会場 道の駅にしかた及び東側のたんぼ

実施内容	参加者(人)
健康あっぷ啓発グッズ配布	326

4 献血推進事業

血液製剤の安定供給確保のため、献血事業を行った。

実施日数 (日)	受付 (人)	200ml献血 (人)	400ml献血 (人)	献血者計 (人)	不適格者 (人)
3	251	19	187	206	45

5 骨髄移植ドナー支援事業

骨髄又は末梢血管細胞を提供した方(ドナー)の負担を軽減し、骨髄移植の推進及びドナー登録者の増加を図るため、ドナーとその方の勤務する事業所に対し、助成金を交付した。

- ・交付実績(単位:件)

ドナー	事業所
2	1

6 保健福祉センター利用状況(利用延べ人数)

(1) 栃木保健福祉センター (単位:人)

区分	大会議室	検診ホール	集会室	その他	合計
利用者数	5,879	12,511	696	2,977	22,063

(2) 藤岡保健福祉センター (単位:人)

区分	会議室	検診ホール	調理実習室	その他	合計
利用者数	2,105	3,506	687	-	6,298

(3) 都賀保健センター利用状況 (単位:人)

区分	会議室	和室	調理室	その他	合計
利用者数	3,648	2,719	1,985	-	8,352

(4) 西方保健センター利用状況 (単位:人)

区分	機能訓練室	診察室	調理実習室	研修室	講座室	合計
利用者数	2,065	2,077	124	909	1,152	6,327

地域医療対策係

1 救急医療対策事業

(1) 初期救急医療

栃木地区急患センター

- ・管理運営 栃木市医師会（指定管理者）

ア 休日・夜間診療

- ・診療時間 休日………午前9時～午後9時 内科・外科  
平日夜間…午後7時～午後10時 内科

日数（日）	件数（件）
365	6,942

イ 小児救急医療

- ・診療時間 日曜日 午後6時～午後9時

日数（日）	件数（件）
52	830

(2) 二次救急医療

ア 病院群輪番制病院

病院群輪番制に参加する2病院（とちぎメディカルセンターしもつが、獨協医科大学病院）に対し、その運営を支援するため補助金を交付した。

利用施設	日数（日）	件数（件）
病院群輪番制病院(2病院)	365	10,471

イ 小児二次救急医療

小児二次救急医療機関に対し、その運営を支援するため補助金を交付した。

利用施設	日数（日）	件数（件）
獨協医科大学病院	365	2,691

2 地域医療対策基金積立事業

(単位：円)

平成27年度末現在高	積立金額	繰出金額	平成28年度末現在高
26,330,247	15,888	△4,233,600	22,112,535

3 栃木地区病院統合再編事業

「とちぎメディカルセンターしもつが」の案内看板を市内12か所に設置し、支援を行った。

4 とちぎメディカルセンター運転資金貸付事業

- ・貸付名称 とちぎメディカルセンター運転資金貸付金
- ・用途 とちぎメディカルセンターが開設するしもつがの運営に要する運転資金
- ・貸付金額 5億円
- ・貸付期間 4月20日から3月31日

予防係

1 予防接種事業

小児の感染症予防及びまん延防止のため、予防接種法に基づく定期接種並びに任意接種の小児インフルエンザ、おたふくかぜ、B型肝炎及びロタウイルス感染症予防接種を実施した。高齢者の感染症予防のため、インフルエンザ及び肺炎球菌予防接種を実施した。

また、風しん予防対策事業としての風しん抗体検査、風しん予防接種及び麻疹風しん混合予防接種を実施した。

(1) 定期接種

個別接種

ア ヒブ感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後2月から生後60月に至るまでの間にある者
- ・回数 (開始月齢により異なる。)
  - 生後 2月から 7月に至るまで：4回 (初回3回、追加1回)
  - 生後 7月から12月に至るまで：3回 (初回2回、追加1回)
  - 生後12月から60月に至るまで：1回

・接種状況

	対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
初回 1回目	1,259	1,076	85.5
初回 2回目		1,055	83.8
初回 3回目		1,078	85.6
追加		1,052	83.6

イ 小児の肺炎球菌感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後2月から生後60月に至るまでの間にある者
- ・回数 (開始月齢により異なる。)
  - 生後 2月から 7月に至るまで：4回 (初回3回、追加1回)
  - 生後 7月から12月に至るまで：3回 (初回2回、追加1回)
  - 生後12月から24月に至るまで：2回
  - 生後24月から60月に至るまで：1回

・接種状況

	対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
初回 1回目	1,276	1,084	85.0
初回 2回目		1,066	83.5
初回 3回目		1,081	84.7

追加		1,042	81.7
----	--	-------	------

ウ B型肝炎

- ・実施期間 通年（10月1日から）
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 1歳に至るまでの間にある者
- ・回数 3回
- ・接種状況

	対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
1回目	1,008	773	76.7
2回目		672	66.7
3回目		162	16.1

エ BCG（結核）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後1歳に至るまでの間にある者
- ・回数 1回
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
1,179	1,110	94.1

オ 四種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後3月から生後90月に至るまでの間にある者
- ・回数 1期初回 20日以上の間隔で3回  
1期追加 1期初回終了後、約1年～1年半経過した時期に1回
- ・接種状況

	対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
1期初回 1回目	1,111	1,047	94.2
1期初回 2回目	1,119	1,075	96.1
1期初回 3回目	1,138	1,132	99.5
1期追加	1,802	1,068	59.3

カ 急性灰白髄炎（ポリオ）

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後3月から生後90月に至るまでの間の、ポリオワクチン接種の必要回数（4回）を終了していない者  
（生ポリオ2回終了した者は除く）
- ・回数 1期初回 20日以上の間隔をおいて3回  
1期追加 1期初回終了後、約1年～1年半経過した時期に1回

・接種状況

	対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
1期初回 1回目	16	2	12.5
1期初回 2回目	41	10	24.4
1期初回 3回目	56	18	32.1
1期追加	188	51	27.1

キ 麻しん・風しん（混合）

(ア) 1期

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後12月から生後24月に至るまでの間にある者
- ・回数 1回
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
1,340	1,073	80.1

(イ) 2期

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 5歳～7歳未満の者で、小学校就学の始期に達する日の1年前の日から当該始期に達する日の前日までの間にある者（幼稚園・保育園等の年長児相当）
- ・回数 1回
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
1,224	1,164	95.1

ク 水痘

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後12月から生後36月に至るまでの間にある者
- ・回数 3月以上の間隔をおいて2回
- ・接種状況

	対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
1回目	1,445	1,090	75.4
2回目	1,576	1,041	66.1

ケ 日本脳炎

(ア) 1期初回

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後6月から生後90月に至るまでの間にある者及び予防接種法で

定める特例対象者

- ・回数 6日以上の間隔で2回
- ・接種状況

	対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
1回目	1,908	1,201	62.9
2回目	2,090	1,171	56.0

(イ) 1期追加

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 1期初回接種終了後おおむね1年経過した90月未満の者及び予防接種法で定める特例対象者
- ・回数 1回
- ・接種状況

対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
3,953	1,324	33.5

(ウ) 2期

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 9歳以上13歳未満の者及び予防接種法で定める特例対象者で、1期接種3回を終了している20歳未満の者
- ・回数 1回
- ・接種状況

対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
3,275	1,409	43.0

コ 二種混合 (ジフテリア・破傷風)

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 11歳以上13歳未満の者 (小学校6年生)
- ・回数 1回
- ・接種状況

対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)
1,530	1,208	79.0

サ ヒトパピローマウイルス感染症 (子宮頸がん予防)

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 小学校6年生から高校1年生相当年齢の女子  
※平成25年6月14日から積極的接種勧奨を中止している。
- ・回数 3回

・実施状況

	対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
1回目	2,678	3	0.1
2回目	2,792	3	0.1
3回目	2,824	4	0.1

シ 高齢者インフルエンザ

- ・実施期間 10月1日～2月28日
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 ①65歳以上の希望者  
②60歳から65歳未満の者であって、心臓・腎臓・呼吸器の機能に自己の身の日常生活行動が極度に制限される程度の障がいをする者及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいをする者で、接種を希望する者
- ・回数 年度内1回
- ・助成額 3,500円
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
46,762	26,655	57.0

ス 高齢者の肺炎球菌感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 ①年度末年齢65歳の希望者  
②60歳から65歳未満の者（高齢者インフルエンザと同じ）  
③年度末年齢70、75、80、85、90、95、100歳の希望者  
※過去に接種歴のある者は対象外
- ・回数 生涯1回
- ・助成額 5,700円
- ・接種状況

対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（％）
8,037	2,046	25.5

(2) 任意予防接種

個別接種

ア 小児インフルエンザ

- ・実施期間 10月1日～2月28日
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 満1歳から小学校就学前の小児の希望者
- ・回数 年度内に2回まで
- ・助成額 1回あたり2,500円
- ・延べ被接種者数 7,748人

イ おたふくかぜ

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後12月から生後60月に至るまでの間にある者の希望者
- ・回数 生涯1回
- ・助成額 3,600円
- ・被接種者数 859人

ウ B型肝炎

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 生後2月から生後24月に至るまでの間にある者の希望者  
※平成28年10月1日以降 定期接種対象外の者
- ・回数 3回
- ・助成額 1回あたり3,300円
- ・延べ被接種者数 1,315人

エ ロタウイルス感染症

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施

(ア) 1価ワクチン

- ・対象 生後6週から生後24週までの間にある者の希望者
- ・回数 4週間以上の間隔をおいて2回
- ・助成額 1回あたり7,600円
- ・延べ被接種者数 1,173人

(イ) 5価ワクチン

- ・対象 生後6週から生後32週までの間にある者の希望者
- ・回数 4週間以上の間隔をおいて3回
- ・助成額 1回あたり5,300円
- ・延べ被接種者数 396人

(3) 風しん予防対策事業

- ・実施期間 通年
- ・接種方法 協力医療機関で個別実施
- ・対象 次のいずれかに該当する方
  - ①妊娠を希望している女性およびその配偶者
  - ②妊娠している女性の配偶者

ア 風しん抗体検査

- ・回数 1回
- ・助成額 2,000円
- ・受診者数 40人

イ 風しん予防接種

- ・回数 1回

・助成額 3,000円

・被接種者数 112人

#### ウ 麻しん風しん混合予防接種

・回数 1回

・助成額 5,000円

・被接種者数 53人

## 2 とち介の予防接種ナビ事業

携帯電話やスマートフォン等から利用できる予防接種スケジュール自動作成機能や接種予定日を知らせるアラート機能を有したサービスを実施した。これにより、予防接種の間隔錯誤や接種忘れの防止に努めた。

・登録者数 2,482人

## 3 感染症予防啓発事業

記事内容	掲載時期
H I V抗体検査、性感染症検査の実施	「広報とちぎ」12月号に掲載
ノロウイルス予防	「広報とちぎ」12月号に掲載
風邪、季節性インフルエンザの予防	「広報とちぎ」12月号に掲載

## 4 新型インフルエンザ等対策事業

新型インフルエンザ等が大流行した場合の健康被害及び社会的、経済的被害を最小限にとどめるための対策を講じる目的で、平成26年9月に策定した「栃木市新型インフルエンザ等対策行動計画」に基づき、8月に「栃木市新型インフルエンザ等対策業務継続計画」を策定した。また、住民接種実施時の業務支援について、栃木市医師会、とちぎメディカルセンター及び西方病院と支援協定を締結した。更に12月に海外発生期を想定して対策本部運営訓練を実施し、実施体制の強化を図った。

### 検診係

#### 1 集団検診実施状況

・集団検診実施回数 100回

・集団検診実施場所 各保健福祉センター、各公民館等

#### 2 健診受診者数

(単位:人)

健診区分	特定健康診査	後期高齢者健康診査	ヤング健康診査	健康診査	合計
集団	6,658	2,129	1,308	29	10,124
個別	1,672	2,346	-	-	4,018
合計	8,330	4,475	1,308	29	14,142

### 3 がん検診等事業

#### (1) がん検診

区 分	実施回数 (回)	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	異常なし (人)	要精検 (人)	精検不要 (人)	判定不能 (人)
胃がん	98	50,214	6,304	12.6	5,333	557	414	-
肺がん	98	50,214	10,606	21.1	7,762	341	2,503	-
大腸がん	100	50,214	10,266	20.4	9,729	537	-	-
前立腺がん	76	19,129	4,305	22.5	3,971	334	-	-
子宮がん(頸)	99	37,687	5,045	18.8	4,925	93	27	-
	(医療機関)		2,043		1,961	62	20	-
子宮がん(体)		37,687	808	2.1	801	7	-	-
乳がん	99	34,974	7,529	21.8	4,670	344	2,515	-
	(医療機関)		106		86	19	1	-

#### (2) 肝炎ウイルス検診

区 分	受診者数(人)	要精検(人)	対象者数(人)	受診率(%)
B+C型	1,481	13	85,474	1.8
B型のみ	19	1		
C型のみ	6	-		

#### (3) 骨粗しょう症検診

年齢	項目	対象者(人)	受診者(人)	受診率(%)	結果内訳(人)		
					正常範囲	要指導	要精検
20・25歳女		1,515	27	1.8	21	6	-
30・35歳女		1,620	143	8.8	114	29	-
40歳女		1,025	123	12.0	94	28	1
45歳女		1,152	118	10.2	99	18	1
50歳女		891	88	9.9	61	25	2
55歳女		913	121	13.3	61	46	14
60歳女		1,082	144	13.3	41	73	30
65歳女		1,390	282	20.3	70	138	74
70歳女		1,251	275	22.0	44	142	89
60歳男		1,148	54	4.7	29	18	7
65歳男		1,370	156	11.4	80	51	25
70歳男		1,264	192	15.2	105	62	25
計		14,621	1,723	11.8	819	636	268

## (4) ABC検査

項目 年齢	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	要精検(人)			
				A群	B群	C群	D群	
40歳	2,142	177	8.3	150	17	8	2	
45歳	2,436	161	6.6	139	16	3	3	
50歳	1,808	107	5.9	84	17	6	-	
55歳	1,866	125	6.7	89	24	5	7	
60歳	2,230	149	6.7	102	26	18	3	
65歳	2,760	305	11.1	187	53	46	19	
70歳	2,515	289	11.5	168	57	52	12	
計	15,757	1,313	8.3	919	210	138	46	

## (5) 歯周病検診

区分	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	異常なし(人)	要指導(人)	要精検(人)
30歳	1,621	68	4.2	4	8	56
35歳	1,772	94	5.3	6	9	79
40歳	2,142	144	6.7	10	10	124
45歳	2,436	134	5.5	5	10	119
50歳	1,808	111	6.1	4	11	96
55歳	1,866	138	7.4	4	8	126
60歳	2,230	173	7.8	4	23	146
65歳	2,760	250	9.1	7	17	226
70歳	2,515	262	10.4	6	14	242
76歳	1,946	192	9.9	7	11	174
計	21,096	1,566	7.4	57	121	1,388

## 4 けんしんパスポート、けんしんガイドブック送付事業

受診率向上のため、個人ごとに受診券や無料クーポン券をまとめた「けんしんパスポート」を、世帯に一冊の「けんしんガイドブック」とともに送付した。

- ・対象 20歳以上の全市民
- ・発送時期 5月下旬
- ・対象者数 137,753人 63,453世帯
- ・集団検診予約受付

予約方法	電話・窓口	ファックス	インターネット	合計
受付数(件)	12,010	1,023	3,049	16,082
割合(%)	74.7	6.4	18.9	

## 1 健康増進計画推進事業

6つの重点領域（①栄養・食生活②身体活動・運動③喫煙④こころの健康⑤歯と口の健康⑥健康診査・検診）ごとに、ライフステージ別、関係機関別に取り組を行い、関係機関と連携し健康づくりを推進した。

## 主な取組

- ・妊産婦や乳幼児のいる家庭への受動喫煙の害等の啓発
- ・3歳児健診において食生活アドバイス
- ・乳幼児健診等において健康情報の提供
- ・子ども料理コンクール出展作品の発表会及びレシピ集作成
- ・健康まつりに合わせて小学生からポスター募集と展示
- ・健康増進計画推進会議の開催
- ・ラジオ体操の推進
- ・市内トレーニング施設の周知

## 2 健康づくり事業

## (1) 特定保健指導等事業

## ア 特定保健指導

## (ア) 実施回数（集団＋個別指導）

## a 地域別 (単位：回)

栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	合計
64	27	20	12	5	20	148

## b 保健指導別 (単位：回)

初回面接	中間評価	最終評価	合計
83	39	26	148

## (イ) 実施状況

## a 初回面接

区分	対象者数(人)	初回面接指導数(人)	初回面接実施率(%)
積極的支援	223	91	40.8
動機付け支援	601	314	52.2
合計	824	405	49.2

## b 中間評価（初回面接から3か月後）

区分	指導数(人)	
	平成28年初回面接実施者	平成27年初回面接実施者
積極的支援	25	17
動機付け支援	106	45
合計	131	62

## c 最終評価（初回面接から6か月後）

区 分	指導数(人)	
	平成28年初回面接実施者	平成27年初回面接実施者
積極的支援	5	25
動機付け支援	40	92
合 計	45	117

イ からだスッキリ教室

メタボリックシンドロームの予防や改善のための栄養・運動指導を行った。

(7) 運動教室

・実施状況

地 域	回数(回)	特定保健指導該当者延べ数(人)	情報提供者延べ数(人)
栃木	12	17	321
大平	12	35	225
藤岡	12	13	330
都賀	12	4	124
西方	12	3	133
岩舟	12	7	199
合 計	72	79	1,332

(イ) 栄養教室(血糖編・コレステロール編・血圧編)

・実施状況

地 域	回数(回)	特定保健指導該当者延べ数(人)	情報提供者延べ数(人)
栃木	8	7	130
大平	6	5	79
藤岡	3	4	30
都賀	4	6	29
西方	2	-	13
岩舟	4	6	49
合 計	27	28	330

ウ 健診結果説明会

健診結果を正しく理解し生活習慣を見直すきっかけを作るために説明会を行った。

・実施状況

地 域	回数(回)	参加数(人)
栃木	7	73
大平	6	39
藤岡	5	14
都賀	5	19
西方	4	4
岩舟	7	35
合 計	34	184

(2) 肝炎ウイルス陽性者フォローアップ事業

肝炎ウイルス検査で陽性と判定された者に対し、早期治療に繋げるため、調査票の送付により医療機関の受診状況や診療状況を確認し、必要に応じて電話等による受診勧奨を行った。(単位：人)

	対象者数	参加者数	フォロー終了者数
新規	14	11	
継続	13	9	2 ※治療のため
合計	27	20	2

(3) 健康教育

ア 健康あっぷ講座

生活習慣病予防のため、一般市民を対象に栄養や口腔機能改善・禁煙支援の講話、運動指導を行った。

・実施状況

区分	対象	回数(回)	参加延べ数(人)
栄養	一般市民	1	23
口腔	一般市民	2	56
運動	一般市民	11	184
親子運動	1歳以上の子と保護者	1	55
親子運動	3歳～就学前の子と保護者	1	33
複合	一般市民	6	55
禁煙	一般市民	1	16
合計		23	422

イ 出前講座

地域の要望に応じて健康教育を行った。

区分	対象	回数(回)	参加延べ数(人)
栄養	一般市民	2	38
口腔	一般市民	11	317
健康増進計画	一般市民	1	25
合計		14	380

(4) 健康相談・栄養相談

心身の健康に関する個別の相談に応じ、保健師・管理栄養士が必要な指導及び助言を行った。

- ・実施回数 7回
- ・相談者述べ人数 10人

(5) 病態別栄養指導

医療機関と連携し、管理栄養士が個別に具体的な栄養指導を行った。

- ・実施回数 21回
- ・相談者述べ人数 21人

・指導内容(延べ件数)

(単位：件)

糖尿病	脂質異常症	高血圧	肝臓病	腎臓病	肥満	その他	計
14	8	14	-	6	1	5	48

(6) 脳卒中啓発プロジェクト

脳卒中予防に関するチラシを配布した。

事業名	啓発資料配布数(部)
特定健診・がん検診	15,461
健康あっぷ講座	203
乳幼児健診	2,768
市民健康まつり	376
からだスッキリ教室	700
特定保健指導・健診結果説明会	434

3 自殺予防対策事業

(1) こころの健康相談

こころの悩みの軽減及び自殺予防を図るため、カウンセラーによるうつ、ストレス、不眠等の心の健康相談を実施した。

- ・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター
- ・実施回数 21回
- ・参加人数 53人

(2) こころの健康サポーター研修会

ふれあい大学・女性セミナー受講者及びシニアクラブ会員を対象に、住民の身近な相談者として、こころの健康サポーター(ゲートキーパー)の役割を理解することで、こころの悩み・サインに気づき、自殺予防を図ることを目的に、研修会を実施した。

- ・会場 都賀公民館、大平ふるさとふれあい館
- ・実施回数 2回
- ・参加人数 105人

(3) 自殺予防普及啓発キャンペーン(県共催)

自殺等の正しい知識の普及啓発と身近な相談機関の周知を図るため、街頭において自殺予防の啓発グッズや相談窓口一覧を配布した。

- ・会場 栃木駅、市内スーパー
- ・実施回数 2回
- ・配布数 1,500人分

(4) こころの健康教室

「こころ」をテーマとし、様々な視点から知識の普及やストレスの対処法を学ぶ機会として開催した。

- ・会場 岩舟健康福祉センター、大平健康福祉センター、栃木保健福祉センター
- ・実施回数 3回
- ・参加人数 56人

(5) メンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」

パソコンや携帯電話を活用し、自分のこころの健康状態をチェックすることで、こころの疾患の早期発見・早期予防につなげることを目的に、こころの健康状態がわかるメンタルヘルスチェックシステムを市のホームページに設置した。

・アクセス数 68,493件

4 地域保健対策推進事業

(1) 食生活改善事業

ア 栃木市食生活改善推進員協議会

会員相互が連携し地域の食生活改善推進を図るため、研修会等を実施した。

・会員数 166人

・実施回数 3回

・参加延べ人数 178人

イ 栃木市食生活改善推進員協議会支部活動

地域住民を対象に食育活動や食事バランスガイドの普及、食生活改善のための講習会等を行った。

・実施状況

支 部	回数（回）	会員数（人）	参加延べ数（人）
栃木	4	41	102
大平	2	16	89
藤岡	1	10	19
都賀・西方	1	10	25
岩舟	6	44	164
合 計	14	121	399

(2) 自主グループ活動支援

ア 健康あっぷフォロー教室

健康あっぷ講座修了者を対象に自主活動の立ち上げに向けて、ストレッチ等の運動指導を行った。

・実施回数 22回

・参加延べ人数 211人

5 医療用ウィッグ購入費補助金交付事業

がん患者の治療と就労の両立、療養生活の質の向上に向け、がんの治療に伴う脱毛の悩みに対して支援するため、医療用ウィッグ購入費の補助を開始した。

・交付実績

(単位：人)

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
男	-	-	-	1	-	-	1	2
女	2	5	16	12	19	8	1	63
合計	2	5	16	13	19	8	2	65

・ 交付額 1,872,600円

## 6 地域看護

妊産婦、乳幼児、成人宅等を訪問し、健康相談及び生活指導等を行った。

・ 保健師訪問指導数 766人

・ 内訳（延べ人数） （単位：人）

妊産婦	新生児	未熟児	乳幼児	小児慢性 特定疾患	精神 保健	生活 習慣病	他の 疾患	その他
206	80	17	392	1	35	1	3	31

※その他：小学生、中学生、高校生、その他学生、成人等に対するものを計上

母子保健第1係

母子保健第2係

## 1 母子保健事業

### (1) 妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付（各総合支所分を含む）

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行った。また、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届出をした者等に対し、窓口において母子健康手帳の交付を行った。その際、妊娠・出産についてのアンケート及び個別面接を実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じ、相談対応を行うことにより、安心して出産を迎えられるよう支援した。

・ 受理及び交付状況 （単位：人）

妊娠届出数	母子健康手帳交付数				
	妊娠届出	双胎	紛失等	海外からの転入	
1,036	1,076	1,036	14	25	1

### (2) 健康診査

#### ア 妊婦健康診査

妊婦の健康診査の一層の徹底と経済的支援を図るため、1人につき14回の受診票を交付し、妊婦の健康管理の向上を図った。（母子健康手帳交付時に受診票を配付、医療機関に委託して実施）

・ 受診状況 （単位：人）

回数	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	
受診者数	1,021	992	988	999	1,010	1,001	998	
回数	8回目	9回目	10回目	11回目	12回目	13回目	14回目	計
受診者数	1,017	976	926	990	789	541	310	12,558

#### イ 妊婦歯科健康診査

妊婦を対象に口腔衛生の向上を図るため、市内の歯科医院において、歯科健康診査及び保健指導を行った。

対象者数（人）	受診者数（人）	受診率（％）
1,043	388	37.2

### ウ 乳幼児健康診査

乳幼児の健康増進及び疾病の早期発見を目的に健康診査を実施し、身体発育及び精神発達の状況を確認した。また、育児等についての相談・指導や親同士の交流により、育児不安の軽減を図った。1歳6か月児及び3歳児健診においては、心理職を配置し、親子関係や発達障がいの相談に応じた。

・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター、西方保健センター

区分	実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	要観察 (人)	治療中 (人)	要治療 (人)	要精検 (人)
4か月児	46	1,073	1,043	97.2	199	125	10	25
9か月児	46	1,148	1,119	97.5	263	119	13	35
1歳6か月児	40	1,131	1,117	98.8	575	43	4	32
3歳児	40	1,208	1,167	96.6	380	40	87	106

### エ 2歳児歯科健康診査及び育児相談

う歯の早期発見とう歯予防知識の普及を目的に、歯科健康診査及び歯科衛生士によるブラッシング指導・フッ素ジェル体験を行った。また、保健師による育児相談を行った。

・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター、西方保健センター

実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	う歯のある児 (人)
30	1,127	1,032	91.6	39 (3.8%)

### オ 乳幼児発達相談（二次健診）

乳幼児健康診査や相談、訪問等の保健指導において成長発達の遅れが疑われた児に対し、医師による診察や専門職による相談指導を行い、児の発達の促進と保護者への育児支援を行った。

・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

開催回数 (回)	受診児数 (人)			結果内訳 (人)		
	初診	継続	計	今回のみ指導	再診	要治療・要精査
21	87	97	184	62	109	13

### カ 乳児先天性股関節脱臼検診

3～4か月児を対象に委託医療機関において、股関節脱臼の早期発見、適切な療育指導を目的に検診を行った。

対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	結果内訳 (人)		
			異常なし	要経過観察	要治療
1,023	996	97.4	927	67	2

## (3) 健康教育

### ア 両親（母親）教室

妊婦、夫及び妊婦の支援者に対して、妊娠、分娩等の知識を提供するとともに、夫の妊婦擬似体験やお風呂の入れ方等の体験学習を行った。また、先輩ママを招き、出産や育児の体験談を聞き、乳児に触れ合うことにより、親になる自覚を促した。

- ・会 場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター
- ・実施数 3回1コース（年9コース）
- ・参加者 (単位：人)

妊婦	夫	祖父母等	先輩ママ
153	133	8	33

#### イ 子育て相談

育児に関する相談及び指導を行うとともに親子の交流を図った。

- ・会 場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター、藤岡保健センター  
都賀保健センター、西方保健センター、岩舟健康福祉センター
- ・実施回数 54回
- ・参加者延べ数 553組

#### ウ 離乳食・むし歯予防教室

子どもの発達に合わせた離乳食やむし歯予防に関する知識を提供するとともに、管理栄養士による栄養相談、また歯科衛生士によるむし歯予防の相談を行った。

- ・会 場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター
- ・実施回数 12回
- ・参加者延べ数 145組

#### エ 母乳相談

母乳育児を希望する保護者に対し、助産師が個別相談を通して乳房トラブル等の対応方法について助言指導を行った。

- ・会 場 栃木保健福祉センター
- ・実施回数 12回
- ・参加者延べ数 117組

#### オ 健診事後教室（ちゃいちゃいぐるーぷ、ぺんぎんぐるーぷ）

幼児健康診査等で精神・言語発達面に遅れがある幼児や、子育てに不安を持つ保護者の中で継続支援が必要な親子を対象に、集団遊びや親同士の交流、個別相談を通して、より良い親子関係を築き、幼児の健全な心身の発達が図れるよう支援した。

- ・会 場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

	対象月齢	回数（回）	参加者延べ数（組）
ちゃいちゃいぐるーぷ	3歳未満児	36	288
ぺんぎんぐるーぷ	3歳～就学前	12	100

#### カ 思春期保健事業

命の大切さを知り、自尊感情や自己決定能力を高めていくため、小学生と中学生を対象に、性（生）教育の授業協力及び講演会を行った。

- ・授業協力

対 象	実施回数 (回)	参加人数（人）	
		児童・生徒	保護者
小 学 校	2	33	22
中 学 校	3	378	-

#### キ だっこだっこ絵本事業

9か月児とその保護者を対象に、親子のふれあいを促進し、豊かな親子関係づくりとゆとりある育児を支援するため、絵本の読み聞かせと絵本の配布を行った。

- ・実施回数 46回（9か月児健康診査時）
- ・参加者延べ数 1,119組

#### ク フッ素塗布事業

歯と口の健康週間行事の一環として、歯質の強化とう歯予防への意識の高揚を図るため、下都賀歯科医師会と栃木市、壬生町で共催して、小学1年生と年長児を対象にフッ素塗布及び歯科医師による講演、歯の健康相談を行った。（年1回）

- ・フッ素塗布者数 （単位：人）

小学1年生	年長児	合計
369	319	688

#### ケ よい歯のコンクール

口腔衛生の普及及び向上を図るため、3歳児健康診査を受診した幼児とその親を対象にコンクール（3歳児の部、親と子の部）を実施し、歯及び口腔の優良な人を表彰した。また、全国で開催されるコンクールの一次審査を兼ねており、成績優秀者は、県南地区の二次審査に推薦した。

- ・会場 栃木保健福祉センター
- ・3歳児の部参加者 22人（県南地区への推薦は5人）
- ・親と子の部参加者 1組（県南地区への推薦は1組）

### (4) 健康相談

#### ア 3か月児びよびよ相談

生後3か月児及びその保護者を対象に育児についての相談・助言を行った。また、地域での仲間づくりへの支援を行った。

- ・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター
- ・実施回数 24回
- ・参加者延べ数 520組
- ・内容 子育てアドバイス、ふれあい遊び、身体計測等

#### イ のびのび相談

乳幼児健診及び相談・家庭訪問等の保健指導において、継続支援が必要な親子や何らかの発達上の問題が疑われた児に対して心理士による個別相談を実施することで、児の健全な発達を促し、保護者への育児支援を行った。

- ・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター、都賀保健センター
- ・実施回数 18回
- ・参加者延べ数 48人

#### ウ 5歳児発達相談

3歳児健康診査までに発見されにくい高機能自閉症等の発達障がいの早期発見及び支援を行うことにより、幼児の健全育成を図るため、年中児を対象に、市内幼稚園、保育園及び栃木保健福祉センターにおいて発達相談を行った。

・実施状況

(単位：人)

受診数	結果内訳				
	異常なし	要観察	既医療・既療育	要精密検査	療育機関等紹介
1,199	836	83	54	54	172

エ 新生児・産婦訪問指導

新生児期の子育ての悩みや不安及び母親の心身の不安に対して、助言指導することを目的に、保健師及び在宅助産師による訪問指導を行った。

- ・指導実数 40件
- ・指導延べ数 73件

オ こんにちは赤ちゃん事業

生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境の把握や助言を行い、支援が必要な家庭に対し適切なサービス提供に結びつけることを目的に、保健師、母子保健推進員が家庭訪問を行った。

- ・訪問実数 978件
- ・訪問延べ数 1,047件

(5) 未熟児養育医療

出生時の体重が2,000g以下または生活力が薄弱な未熟児に対し、指定医療機関に委託し、養育に必要な医療の給付を行った。(県からの権限移譲により平成25年度開始)

- ・給付認定者数 23件

(6) 母子保健推進員活動

市が委嘱した母子保健推進員(141人)が、妊産婦や乳幼児等の家庭を訪問し、育児相談、乳幼児健診等の受診勧奨を行ったほか、地域の子どもと親同士の交流を図るため、地区公民館等でふれあいのつどい等を開催した。活動を通して地域と行政のパイプ役を担った。

- ・活動実績 (単位：件)

妊婦関係	乳幼児関係	計
727	1,206	1,933

## 第6章 こども未来部

### 第1節 子育て支援課

#### 〔総括概要〕

子育て支援課では、少子化、核家族化の進展により、子育てが社会の中で孤立し、子育てに不安や負担を感じている保護者を支援するために、子育てに関する情報提供等を行った。

児童に関する手当等については、児童手当・児童扶養手当・遺児手当の支給を行うとともに、市単独事業として、第2子以降の児童の出生に対し、赤ちゃん誕生祝金の支給を行った。

ファミリー・サポート・センターでは、仕事と育児の両立を図り、安心して働ける環境づくりを進めるため、地域における子育て支援機能の強化に努めた。

地域子育て支援センターでは、子育て家庭への育児支援を図るため、子育てに関する情報や遊び場の提供、育児不安等に関する相談支援を行った。また、保護者間の交流を図るとともに、親子・子ども同士が楽しく触れ合うことのできる事業を企画実施した。

児童館では、地域における子育て支援の拠点として、児童の健全育成を図るため、地域社会と連携しながら、子どもたちに健全な遊びや情報の提供を行った。

学童保育事業では、下校後に保護者が家庭にいないため、保護指導を十分に受けられない児童に対し、遊びを主とする指導を行った。また、学校から離れた場所で実施している学童保育施設の安全確保及び、利用児童数の増加による受け入れ拡大を図るため、小学校内への移設、増設をすることにより環境整備を実施した。

要支援児童の福祉については、家庭児童相談室で児童の家族関係の健全化や児童養育の適正化に努め、養育支援家庭訪問事業で児童虐待の未然防止に努めた。

ひとり親家庭の福祉については、「母子及び父子並びに寡婦福祉法」に基づき、相談業務等を通してひとり親家庭の抱えている問題を把握し、関係機関と連携し問題解決に努めたほか、経済的支援として母子（父子・寡婦）福祉資金貸付申請の受付等を行った。また、ひとり親家庭等の子どもを対象に食事の提供や学習支援を行うために新規開設された子ども食堂に対し運営助成を行った。

要保護女子等については、「配偶者からの暴力防止及び被害者の保護等に関する法律」及び「売春防止法」に基づき、被害者の保護及び自立支援を行った。

こどもサポートセンターでは、発達の遅れや心の成長に課題を持つ子どもたちに対し、専門的アセスメントのもと、関係機関との連携を図りながらライフステージに応じた継続的な相談支援活動を行った。

複数の関係機関職員が出席する児童支援連携会議を開催して、関係課の共通理解を図り、支援方針や対応等の決定などを組織的に行った。また、特別な教育的支援や配慮を必要としている園児や児童生徒について、こどもサポートセンターの専門職が、保育園・幼稚園、小中学校を訪問し専門的アセスメントやそれに基づく効果

的な支援の充実について協力した。

健康増進課所管の5歳児発達相談、乳幼児発達相談等に職員を派遣し、発達障がいを含む障がい児等を早期に療育の場につなげるなど、子どもの特性に応じた環境整備を図った。

ことばの発達の遅れのある幼児等にことばの指導等を行うため、未就学児ことばの教室を実施した。

保育園・幼稚園、小中学校等を始めとした、相談の入り口であり直接支援を行う関係者に対し研修を実施し、的確な対応の図れる体制作りのための人材育成に努めた。

## 子育て支援係

### 1 児童に関する手当

種 別	受給者数（人）	新規認定件数（件）
児 童 手 当	11,259	900
児童扶養手当（うち父子家庭）	1,050(54)	137(7)
遺 児 手 当	40	6

### 2 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に資することを目的に、18歳未満の児童を養育し、第2子以降のお子さんが誕生した保護者に祝金を支給した。

・支給額 7,270,000円

・支給状況

区 分	祝金の額（円）	支給件数（件）
第2子	10,000	395
第3子以降	20,000	166

### 3 赤ちゃんの駅登録事業

子育て家族が安心して外出できる環境づくりを進めることを目的に、平成23年8月、赤ちゃんの駅登録事業を開始した。

おむつ替えや授乳のため自由に利用することのできる施設を、赤ちゃんの駅として登録し、市民への周知を図った。

・赤ちゃんの駅登録数 68か所（公共施設53か所・民間施設15か所）

### 4 子育て応援企業登録事業

従業員の仕事と子育ての両立支援や、地域における子育て支援に取り組む（取り組もうとする）企業を、子育て応援企業として登録し、市民への周知を行った。

・子育て応援企業登録数 64企業

こども育成係

1 地域組織活動（母親クラブ）への支援

保護者等が組織し、児童館等を拠点に、会員相互の交流を深めながら世代間交流や児童養育に関する研修活動、児童の事故防止活動等を自主的に実施する母親クラブに対し、活動の支援・指導を行った。

・会員数の内訳

（単位：人）

組 織 名	活 動 場 所	会 員 数
栃木市チャレンジ母親クラブ	いまいずみ児童館	36
栃木市母親クラブゆるく	大宮公民館	30

2 ファミリー・サポート・センター事業（栃木）

(1) 会員数の内訳

（単位：人）

会員種別	会員数
育児依頼会員	531
育児提供会員	140
依頼・提供両会員	92
合 計	763

(2) 活動状況

（単位：件）

援 助 活 動 内 容	活 動 件 数
保育園・幼稚園への登園前の預かり及び送り	200
保育園・幼稚園への迎え及び帰宅後の預かり	423
学童保育前の預かり及び送り	102
学童保育への迎え及び帰宅後の預かり	479
放課後の預かり及び送迎	136
子どもの病気時の援助	21
子どもの習い事等の場合の援助	799
保育園・学校等休み時の援助	8
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	182
保護者等の冠婚葬祭による外出の援助	1
保護者等の病気、その他の急用、外出の場合の援助	92
他の子どもの用事（学校行事など）の場合の援助	35
その他	36
合 計	2,514

(3) 講習会等

（単位：人）

No	内 容	参加人数
1	日赤幼児救急法（実技）	27
2	提供会員 託児体験講習会	12

3	夏の病気と対処法・予防接種について（保健師）	23
4	会員交流会『ViVidコンサート』	90
5	笑顔いっぱい！たのしいふれあい遊び（保育士）	42
6	こころの健康リフレッシュ『はじめてのフラ』	34
7	市出前出張講座『どうしたらいいの？親子の関係』	29
8	日赤幼児安全法（応急手当実技）	22
9	提供会員 託児体験講習会	6
10	体力維持健康法『ピラティス』	28
11	子どもが喜ぶおやつ（栄養士実技講習）	12
12	子育てをステキな思い出に『スクラップブック』	6
13	食育：親子クッキング『無添加食材のオードブル』	13
14	アドバイザー現状報告と会員情報交換（九南猿作り）	10

### 3 ファミリー・サポート・センター事業（大平）

#### (1) 会員数の内訳（単位：人）

会員種別	会員数
育児依頼会員	213
育児提供会員	61
依頼・提供両会員	23
合計	297

#### (2) 活動状況（単位：件）

援助活動内容	活動件数
保育園・幼稚園への登園前の預かり及び送り	11
保育園・幼稚園への迎え及び帰宅後の預かり	21
学童保育前の預かり及び送り	39
学童保育への迎え及び帰宅後の預かり	21
放課後の預かり及び送迎	5
子どもの病気時の援助	-
子どもの習い事等の場合の援助	72
保育園・学校等休み時の援助	-
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	24
保護者等の冠婚葬祭による外出の援助	-
保護者等の病気、その他の急用、外出の場合の援助	5
他の子どもの用事（学校行事など）の場合の援助	5
その他	18
合計	221

### 4 地域子育て支援センター

## (1) 利用者数推移

(単位:人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合計
平成26年度	1,812	3,332	2,035	565	249	74	34	7,528	15,629
平成27年度	2,009	2,450	2,336	466	133	53	17	6,563	14,027
平成28年度	1,903	2,380	1,963	683	162	90	45	6,125	13,351

## (2) 活動状況

## ア 日常活動

- ・参加者 延べ13,351人
- ・実施内容 子育て情報提供、子育て情報交換、子育て相談

## (ア) えほんタイム

- ・実施時間 午前11時～11時20分、午後4時～4時20分
- ・実施内容 歌、絵本、パネルシアター、紙芝居、わらべうた、手遊び、体操遊び

## (イ) 園庭開放 (はこのもり保育園園庭)

- ・実施曜日 毎週月・水・金曜日
- ・実施時間 午前11時20分～正午

## イ 定例活動

- ・実施回数 ほんわかタイム12回 プチなかよしタイム12回  
なかよしタイム40回
- ・参加者 延べ2,283人
- ・実施内容 ほんわかタイム (0歳児と保護者を対象)  
…ふれあい遊びや絵本の紹介、仲間づくり活動  
プチなかよしタイム (1歳児と保護者を対象)  
…ベビータッチケア、保育士の講話、助産師相談  
なかよしタイム (2歳児、3歳児と保護者を対象)  
…集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、わらべうた、パネルシアター、紙芝居、絵本読み聞かせ、製作活動、体操遊び、散歩、ゲーム等毎回テーマを決めて実施
- ・実施日時

区分	実施日	開催時間
なかよしタイム	毎週水曜日	午前10時～11時
プチなかよしタイム	月1回火曜日	午前10時～11時
ほんわかタイム	月1回火曜日	午前10時～11時

## ウ 特別活動

(単位:人)

No	活動名	参加人数	No	活動名	参加人数
1	子育て講座 (4回)	90	8	たなばた製作	120
2	避難、消防訓練 (2回)	38	9	夏季水遊び (9回)	324

3	人形劇	48	10	クリスマス会	80
4	運動会	86	11	お楽しみ会 「童謡コンサート」(2回)	43
5	地域子育て支援センター 合同行事「ぶどう狩り」	24	12	地域子育て支援センター合 同行事「いちご狩り」	39
6	10 支援センター合同行事 「遊楽楽館で遊ぼう！」	開催地 集計	13	10 支援センター合同行事 「わらべうたで遊ぼう！」	83
7	こいのぼり製作	100	合 計		1,075

エ 子育て相談

(単位:件)

相 談 内 容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	18	18	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	2	2	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	3	3	-
健康に関すること	ほふく、歩行身体の発達、健康 ほか	10	10	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	6	6	-
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	5	5	-
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親の ストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	72	70	2
合 計		116	114	2

5 地域子育て支援センターおおひら

(1) 利用者数推移

(単位:人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合 計
平成26年度	1,127	771	347	237	23	19	12	2,689	5,225
平成27年度	1,358	1,481	1,337	1,164	673	496	257	5,867	12,633
平成28年度	1,058	1,069	588	643	545	356	150	3,455	7,864

(2) 活動状況

ア 定例活動

- ・実施日時 火曜日(月2~3回)(ころころ広場)午前10時30分~11時30分  
木曜日(月2回)(赤ちゃんサロン)午前10時30分~11時30分  
木曜日(月4回)(すくすく木曜日)午前9時00分~16時00分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、  
体操遊び、親子工作、リズム遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実  
施。
- ・実施回数 93回
- ・参加者数 延べ2,600人

イ 特別活動

(単位:人)

No	活 動 名	参加人数	No	活 動 名	参加人数
1	10 支援センター合同行事 「遊楽々館で遊ぼう」	開催地 集計	7	南第1 保育園との交流会 (3 回)	31
2	きゅーちゃんダンスを踊ろう	54	8	南第2 保育園との交流会 (1 回)	14
3	ベビーマッサージ (5 回)	198	9	公立地域子育て支援センター 行事「ぶどう狩り」	23
4	絵本講習会 (1 回)	40	10	10 支援センター合同行事 「わらべうたで遊ぼう」	開催地 集計
5	食育出前講座	30	11	子育て支援研修会 (5 回)	200
6	西保育園との交流会 (1 回)	10	12	公立地域子育て支援センター行 事「いちご狩り」	41
			合 計		641

ウ 子育て相談

(単位:件)

相 談 内 容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	11	5	6
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	5	5	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	2	2	-
健康に関すること	ほふく、歩行身体の発達、健康 ほか	5	5	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	1	-	1
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	4	4	-
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親の ストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	31	19	12
合 計		59	40	19

6 地域子育て支援センターふじおか

(1) 利用者数推移

(単位:人)

年齢 年度	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	保護者	合 計
平成 26 年度	584	909	1,107	628	61	20	36	2,608	5,953
平成 27 年度	364	757	630	483	156	34	30	2,026	4,480
平成 28 年度	453	986	496	225	88	79	29	2,114	4,470

(2) 活動状況

ア 定例活動

わくわくタイム

- ・実施曜日 金曜日または木曜日 (月 3~4 回)
- ・実施時間 午前 10 時 30 分~11 時 30 分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、歌、リズム遊び、楽器遊び、親子のふれあい

遊び、体操運動遊び、季節の制作、紙芝居や絵本の読み聞かせ等毎回テーマを決めて実施。

- ・実施回数 36回
- ・参加者数 延べ862人

イ 毎日の活動

- ・実施日 毎日（行事がない日）
- ・実施時間 午前11時～（15分程度）
- ・実施内容 歌、絵本読み聞かせ、親子のふれあい遊び
- ・実施回数 158回
- ・参加者数 延べ1,641人

ウ 特別活動

（単位：人）

No	活 動 名	参加人数
1	元気アップ骨盤体操	16
2	子育て相談支援支援（6回）	117
3	10支援センター合同行事「遊々館で遊ぼう」	開催地集計
4	エレクトーンコンサート	22
5	親子ピクス	33
6	保健師さんのお話	12
7	母と子の音楽療法	33
8	食育出前講座	23
9	こどもが喜ぶ手作りおやつ教室（託児）	47
10	総合避難訓練（2回）	15
11	公立地域子育て支援センター行事「ぶどう狩り」	11
12	お芋堀	9
13	藤岡は一とらんど保育園との交流会	20
14	10支援センター合同行事「わらべうたで遊ぼう」	開催地集計
15	ピラティス講座	30
16	親子で楽しむクリスマス会	46
17	親子ヨガ	30
18	親子体操	28
19	お楽しみ広場	52
20	公立地域子育て支援センター行事「いちご狩り」	37
合 計		581

エ 子育て相談

（単位：件）

相 談 内 容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	22	22	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	5	5	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	10	10	-

健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達、健康 ほか	12	12	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	10	10	-
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	11	11	-
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	97	97	-
合 計		167	167	-

## 7 地域子育て支援センターつが

### (1) 利用者数推移

(単位:人)

年度 \ 年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合 計
平成26年度	285	543	551	106	50	13	3	1,314	2,865
平成27年度	354	593	649	185	39	16	2	1,473	3,311
平成28年度	400	830	533	209	35	8	4	1,670	3,689

### (2) 活動状況

#### ア 定例活動

##### すくすくタイム

- ・実施曜日 毎週木曜日
- ・実施時間 午前10時30分～11時30分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、折り紙、親子工作、体操遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 33回
- ・参加者数 延べ1,126人

#### イ 読み聞かせタイム

- ・実施曜日 毎日
- ・実施時間 午前11時～ (15分程度)
- ・実施内容 体操・手遊び・絵本・紙芝居
- ・実施回数 187回
- ・参加者数 延べ人数 2,070人

#### ウ 特別活動

(単位:人)

No	活 動 名	参加人数
1	親子体操	62
2	親子リトミック	62
3	10支援センター合同行事「渡良瀬の里で遊ぼう」	開催地集計
4	親子ヨガ	61
5	公立地域子育て支援センター行事「ぶどう狩り」	26
6	親子エアロビクス	76
7	親子食育講座	28
8	よつば保育園との交流	8

9	10 支援センター合同行事「わらべうたで遊ぼう」	開催地集計
10	助産師による「ベビーマッサージ」	60
11	おはなし会	31
12	公立地域子育て支援センター行事「いちご狩り」	47
13	よつば保育園合同おはなし会	32
合 計		493

エ 子育て相談

(単位:件)

相 談 内 容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	5	5	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	3	3	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	3	3	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達、健康 ほか	2	2	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	-	-	-
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	1	1	-
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	7	7	-
合 計		21	21	-

8 地域子育て支援センターにしかた

(1) 利用者数推移

(単位:人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合 計
平成26年度	90	134	245	132	1	-	-	533	1,135
平成27年度	92	255	188	129	2	1	-	573	1,240
平成28年度	108	246	308	150	3	5	-	697	1,517

(2) 活動状況

ア 定例活動

なかよしひろば

- ・実施日 月3~4回
- ・実施時間 午前10時30分~11時30分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、リズム体操、折り紙、親子製作、体操遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 54回
- ・参加者数 延べ597人

イ 特別活動

(単位:人)

No	活 動 名	参加人数
1	親子ヨガ、体操	72

2	10 支援センター合同行事 「遊樂々館で遊ぼう」	開催地集計
3	歯磨き指導	16
4	夏まつり	48
5	公立地域子育て支援センター行事 「ぶどう狩り」	11
6	運動会	28
7	食育講座	39
8	10 支援センター合同行事 「わらべうたで遊ぼう」	開催地集計
9	人形劇鑑賞	15
10	公立地域子育て支援センター行事 「いちご狩り」	16
合 計		245

ウ 子育て相談

(単位：件)

相 談 内 容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	1	1	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	-	-	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	1	1	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達、健康 ほか	1	1	-
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	1	1	-
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	1	1	-
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親の ストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	6	6	-
合 計		11	11	-

## 9 地域子育て支援センターいわふね

### (1) 利用者数推移

(単位：人)

年齢 年度	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	保護者	合 計
平成 26 年度	898	865	619	208	63	6	8	2,280	4,947
平成 27 年度	497	712	628	280	51	26	5	1,896	4,095
平成 28 年度	539	871	385	314	128	30	15	1,975	4,257

### (2) 活動状況

#### ア 定例活動

- ・実施日時 毎週水曜日 午前 10 時 30～11 時 30 分  
年齢別支援（わくわく・うきうき・にこにこクラブ）、誕生会、

おはなし会

毎週火・金曜日 午前 10 時 45 分～12 時 00 分

読み聞かせ・園庭利用

- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、体操遊び、親子工作、リズム遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。

・実施回数 147 回

・参加者数 延べ 2,811 人

イ 特別活動

(単位:人)

No	活 動 名	参加人数	No	活 動 名	参加人数
1	歯科衛生士さんの話	37	9	子育て講演会 (2 回)	125
2	保健師さんの話 (2 回)	59	10	食育関係講座 (4 回)	91
3	ベビーヨガ (3 回)	145	11	クリスマス会	57
4	親子ピクス (2 回)	94	12	人形劇	96
5	夏祭りごっこ	94	13	お楽しみ会・手形足形取り	124
6	公立地域子育て支援センター行事「ぶどう狩り」	29	14	公立地域子育て支援センター行事「いちご狩り」	25
7	運動会	115	15	骨盤体操と骨の話 (13 回)	106
8	10 支援センター合同行事「遊楽々館で遊ぼう」	105	16	10 支援センター合同行事「わらべうたで遊ぼう」	開催地 集計
			合 計		1,302

ウ 子育て相談

(単位:件)

相 談 内 容		相談 件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	19	19	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	6	6	-
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	5	5	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達、健康 ほか	19	16	3
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	11	10	1
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	10	9	1
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	96	89	7
合 計		166	154	12

10 児童館

児童の健康を増進し、情操を豊かに育むことを目的とし、児童に対し遊びを通じた指導や情報提供、相談支援等を行うとともに、地域組織や地域住民と連携を図りながら、各種事業を実施した。

- (1) はこのもり児童センター

## ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生	高校生	大人	合計	開館日数	1日平均 利用人員
1,430	2,828	3,011	3,825	2,012	3,228	16,334	296	55

## イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数
工作教室 (7回)	230
エコ工作 (4回)	136
科学遊び (2回)	47
世代間交流 (2回) ハッピーハロウィン、ちょっとおしゃれなランチ	58
児童センターを飛び出そう! 「ものづくりの旅」の巻	20
手づくりちえのわ解けるかな?	51
移動動物園がやってくる	304
つるピカ☆どろだんご	35
七夕☆スターフェスティバル	18
夏祭り	87
伝統に触れる 「新波の提灯」絵付け体験	15
お正月遊び フェルトおせちの知育遊び他	130
バレンタインクッキング	8
ひなあられ GET だぜっ!!	55
春休み企画 みんなでわいわい! ビンゴ大会	44
合 計	1,238

## (2) いまいずみ児童館

## ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生 以上	大人	団体	合計	開館日数	1日平均 利用人員
5,052	1,386	815	346	4,415	296	12,310	295	42

## イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
ママといっしょ (60回)	1,805	泉寿園との交流会「カラオケ大会」	5
スマイル・スマイル (3回)	145	やさい作り	21
にこにこたいむ (3回)	157	児童館まつり	179
わくわくたいむ (7回)	152	観劇会	83
リトミックワールド (6回)	196	バスツアー	21
おたんじょうび会 (6回)	202	冬休みスポーツ大会	10
こいのぼり作り (2回)	37	豆まき会	50
ミニ☆ミニなつまつり	153	ひな人形作り (2回)	53
こどもの日特別工作タイム	16	合 計	3,285

## (3) そのべ児童館

## ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生 以上	大人	団体	合計	開館日数	1日平均 利用人員
5,573	1,285	1,684	500	4,992	-	14,034	298	47

## イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
0歳親子ビクス(5回)	228	水あそび(1回)	6
親子ビクス(6回)	240	米粉粘土で遊ぼう!	2
ぷちぷちひろば(10回)	280	「敬老の日に贈ろう」チョコ バナナカップケーキ作り	21
のびのびひろば(10回)	354	小さな運動会と バルーン遊び	38
ぺたぺた記念日(25回)	2,519	ちょこっと折って 遊べる折り紙	10
いちご狩り	27	とろ～りチョコの マグケーキ作り	29
元気いっぱい!子どもの日	27	みんなで鬼たいじ	36
七夕飾り作り	45	西部生きがいセンター祭り	99
七夕流しそうめん	19	観劇会	182
夏まつり	207	合計	4,369

## (4) 大平みなみ児童館

## ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生	高校生	大人	合計	開館日数	1日平均 利用人員
4,006	1,831	2,963	711	21	4,152	13,684	293	47

## イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数
幼児クラブ(46回)	1,911
こどもまつり	445
母の日のプレゼント作り	70
父の日のプレゼント作り	66
レンジャーショー	26
七夕飾り作り	107
バルーンアート講習会	39
親子ストレッチ	29
親子製作	89
絵本の読み聞かせ&子育て相談	29
クリスマスグッズ作り	52
子どもクッキング(4回)	76

ハロウィン迷路&ハロウィンパーティー	359
お正月飾り	93
ハッピーくじ	68
合 計	3,459

(5) 大平児童館

ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生 以上	大人	団体	合計	開館日数	1日平均 利用人員
4,941	2,121	5,196	1,374	4,560	302	18,494	296	62

イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
ぱくぱくクッキング (10回)	150	産後の骨盤調整 (10回)	140
プレゼント作り (2回)	20	七草粥を食べよう	19
幼児クラブ (59回)	1,955	2階の部屋開放 (春) 2016	43
わいわい広場 (22回)	754	プール&2階の部屋開放 (夏)	758
じっけんあそび (3回) (JAXA コズミックカレッ ジ・移動科学教室含む)	115	2階の部屋開放 (冬)	41
子どもフェスティバル	659	2階の部屋開放 (春) 2017	143
食育イベント野菜を食べよ う	25	天体観測 (25回)	232
流しそうめん	43	合 計	5,097

学童保育係

1 学童保育事業

保護者の就労等により、放課後に家庭での保護指導を十分に受けることができない児童を対象とし、健全な余暇利用の機会を与え、集団生活を通し社会性を養うことを目的として実施した。

学童保育利用者数

(単位：人)

学年 学童保育名	1学年			2学年			3学年以上			計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
なかよし第1(栃木中央小)	6	9	15	9	5	14	6	13	19	21	27	48
なかよし第2(栃木中央小)	8	3	11	2	4	6	5	8	13	15	15	30
ひまわり(栃木第三小)	8	7	15	5	6	11	16	11	27	29	24	53
しろのうち(栃木第四小)	10	6	16	5	6	11	2	3	5	17	15	32
杉の木(栃木第五小)	6	13	19	7	4	11	16	12	28	29	29	58
のびっこ第1(南小)	2	3	5	4	2	6	4	1	5	10	6	16
のびっこ第2(南小)	2	3	5	5	3	8	5	1	6	12	7	19

宮の子第1(大宮北小)	9	6	15	5	6	11	9	11	20	23	23	46
宮の子第2(大宮北小)	4	8	12	6	5	11	14	11	25	24	24	48
宮の子第3(大宮北小)	6	8	14	5	8	13	4	6	10	15	22	37
宮の子第4(大宮北小)	10	7	17	4	7	11	7	5	12	21	19	40
いとひば第1(吹上小)	7	4	11	4	3	7	12	7	19	23	14	37
いとひば第2(吹上小)	6	4	10	3	5	8	8	12	20	17	21	38
えのき(千塚小)	3	1	4	2	1	3	3	3	6	8	5	13
しろやま(皆川城東小)	3	5	8	6	1	7	5	3	8	14	9	23
大平中央第1(大平中央小)	7	7	14	2	6	8	9	10	19	18	23	41
大平中央第2(大平中央小)	5	8	13	4	2	6	6	9	15	15	19	34
大平南第1(大平南小)	3	2	5	2	4	6	6	6	12	11	12	23
大平南第2(大平南小)	2	3	5	2	4	6	4	4	8	8	11	19
大平東(大平東小)	5	8	13	9	8	17	19	14	33	33	30	63
大平西第1(大平西小)	16	11	27	9	12	21	3	8	11	28	31	59
大平西第2(大平西小)	-	-	-	-	-	-	8	11	19	8	11	19
部屋(部屋小)	0	1	1	4	3	7	7	-	7	11	4	15
藤岡(藤岡小)	4	4	8	9	6	15	9	11	20	22	21	43
赤麻(赤麻小)	2	1	3	-	2	2	3	8	11	5	11	16
三鴨(三鴨小)	1	2	3	-	1	1	3	2	5	4	5	9
げんきっこ(合戦場小)	11	5	16	5	7	12	13	10	23	29	22	51
さくらんぼ(家中小)	3	2	5	8	4	12	9	11	20	20	17	37
キッズ(赤津小)	7	3	10	1	4	5	9	9	18	17	16	33
岩舟第1(岩舟小)	5	3	8	3	5	8	5	5	10	13	13	26
岩舟第2(岩舟小)	4	4	8	4	3	7	9	5	14	17	12	29
岩舟第3(岩舟小)	3	3	6	5	2	7	6	9	15	14	14	28
静和第1(静和小)	2	2	4	3	7	10	6	5	11	11	14	25
静和第1(静和小)	2	4	6	3	4	7	1	5	6	6	13	19
小野寺北(小野寺北小)	4	-	4	1	1	2	3	4	7	8	5	13
小野寺南(小野寺南小)	-	4	4	1	2	3	3	4	7	4	10	14
合計	176	164	340	147	153	300	257	257	514	580	574	1154

児童家庭係

1 児童福祉関係

(1) 児童福祉施設措置児童数

(単位：人)

施設別	児童数		
	男	女	計
乳児施設	-	3	3

児童養護施設	13	7	20
児童自立支援施設	1	-	1
情緒障害児短期治療施設	2	-	2
自立援助施設	-	-	-
知的障害児施設	3	-	3
重度心身障害児施設	2	2	4
肢体不自由児施設	-	-	-
里親委託	4	1	5
合計	25	13	38

(2) 家庭児童相談室

家庭における適正な児童養育その他家庭児童福祉の向上を図るため、家庭相談員3人により各種の相談指導を行った。

月別・相談区分別相談指導件数及び訪問回数

区分 月	性格・生 活習慣	知能 言語	学校生活等			非行	家族関係		環 境 福 祉	心 身 障がい	その他	合計 (件)	訪問回数 (回)
			人間関係	不登校	その他		虐待	その他					
4	-	5	-	54	9	1	34	39	335	12	1	490	106
5	-	4	-	45	7	1	19	28	242	24	5	375	134
6	-	3	-	53	18	2	40	50	209	24	2	401	105
7	-	2	-	32	4	-	86	106	209	31	-	470	139
8	-	1	-	35	4	-	72	43	169	23	-	347	91
9	-	1	-	74	4	-	52	35	175	13	2	356	94
10	-	2	-	35	4	-	59	25	167	19	-	311	81
11	-	-	-	28	-	1	51	24	183	16	4	307	71
12	-	1	-	41	1	-	90	27	150	35	2	347	97
1	-	1	-	28	-	-	38	17	151	95	3	333	58
2	-	2	1	27	-	-	28	26	153	46	1	284	66
3	-	4	-	113	13	1	57	27	215	6	5	441	95
計	-	26	1	565	64	6	626	447	2,358	344	25	4,462	1,137

(3) 養育支援家庭訪問事業

児童虐待防止対策として養育支援家庭訪問事業支援員2人を配置し、児童の養育力不足のため支援を要する家庭に対し、家庭訪問等による育児・家事の援助を行った。

月別・ケース区分別訪問回数及び対応ケース数

区分 月	養育者の 諸問題	虐待関係	家庭養育 上の問題	施設等から の家庭復帰	心身上の 諸問題	合計 (回)	対応ケース 数 (件)
4	48	2	-	1	-	51	28
5	35	4	-	1	-	40	29
6	36	2	-	3	-	41	30
7	37	3	-	1	-	41	29

8	44	3	-	1	-	48	31
9	41	3	-	1	-	45	29
10	47	1	-	2	-	50	24
11	32	3	-	2	-	37	24
12	33	2	-	1	-	36	21
1	41	5	-	-	-	46	31
2	34	2	-	1	-	37	25
3	34	1	-	-	-	35	27
計	462	31	-	14	-	507	月平均 27

## 2 ひとり親家庭福祉関係

### (1) 母子寡婦福祉資金貸付申請状況

種 類	件 数 (件)	金 額 (円)
修 学 資 金	15	28,475,400
就 学 支 度 資 金	15	5,571,000
修 業 資 金	3	3,339,500
就 職 支 度 資 金	-	-
技 能 習 得 資 金	1	498,000
生 活 資 金	4	1,709,000
転 宅 資 金	1	160,000
合 計	39	39,752,900

### (2) 母子生活支援施設の利用状況

配偶者からの暴力や生活上の問題等から保護を要する母子を母子生活支援施設に入所措置し、母子の福祉の向上を図った。

施 設	継 続	新規入所	退 所	28年度末時点での入所状況
県 内 (1 か所)	1 世帯	1 世帯	- 世帯	2 世帯
	2 人	4 人	- 人	6 人

## こどもサポートセンター係

### 1 児童支援連携会議

児童支援連携会議は毎月第2火曜日に開催した。

	平成 27 年度	平成 28 年度
開催数 (回)	12	12
ケース数 (件)	36	33

### 2 こどもサポートセンター係相談支援等業務状況

関係機関との横断的な連携を図り、乳幼児期・学齢期・青年期とそれぞれのライフス

テージに合わせた支援を継続的に実施した。臨床心理士等の専門職を配置し、保育園・幼稚園、小中学校等への巡回相談を行い、対応に配慮が必要な子どもに対して効果的な支援方法の充実に協力することで、園や学校生活の安定を図った。

機関別巡回相談実績 (単位:回)

	平成 27 年度	平成 28 年度
幼稚園・保育園	64	53
小学校	21	8
中学校	-	1
適応指導教室	-	-
学童	2	3
合計	87	65

### 3 発達相談等への職員派遣状況

健康増進課所管の5歳児発達相談、乳幼児発達相談等にこどもサポートセンター系の職員(心理職、言語聴覚士等)を派遣し、子どもの行動観察、発達検査結果より受診児のアセスメント等を実施した。また、早期に療育の場につなげる等、子どもの発達の促進と保護者への相談指導等を実施した。

#### (1) 5歳児発達相談実施状況(行動観察、個別相談)

- ・派遣回数 38回
- ・観察人数 285人
- ・心理職等派遣延べ人数 55人

#### (2) 乳幼児発達相談実施状況(保護者面接、発達検査、受診者のアセスメント)

- ・派遣回数 21回
- ・対象延べ人数 184人
- ・心理職等派遣延べ人数 67人

### 4 啓発活動及び研修状況

発達や心の成長に課題を持つ子どもに関わる支援者の資質向上を目指した、こども支援スキルアップ研修や、地域で支える環境づくりのため、児童の理解や支援についての市民講座を実施した。

また、地域福祉について市民の理解を促進し、お互いを理解する心を育てる観点から障がい児者アートセミナーを開催した。

#### (1) 啓発活動(講演会等)参加

実施日	演題等	主催
4月25日(月)	手をつなぐ親の会研修会 「すべての保護者が自分らしい子育てができるように」	栃木地域手をつなぐ親の会連絡協議会
5月18日(水)	特別支援教育 「通常の学級に生かす特別支援教育につ	小山市立小山第一小学校

	いて」	
6月 9日(木) 10月12日(水) 10月19日(水) 11月22日(火) 11月24日(木)	ハッピー子育て講座 「発達に合わせた子育てと対応」 「発達障がいのあるこども理解」	生涯学習課
7月 6日(水)	学童指導員全体会 「子どもの発達と心の理解」	子育て支援課
7月 8日(金)	セオリー講座 「特別支援教育」	栃木県幼稚園連合会
8月 2日(火) 8月 5日(金)	職員研修 「通常の学級における特別支援教育」	栃木第三小学校 栃木第五小学校
8月 3日(水)	宇都宮・河内地区中学校教育研究会 「発達障がいの理解と対応」	宇都宮市中学校教育研究会 生徒指導・教育相談 部会
9月 1日(木) 2月24日(金)	栃木市通級指導教室担当者研修会 「構音指導について」 「発達障がいのある児童に対する行動上 の課題への対応」	学校教育課
11月18日(金)	真岡市幼児・児童生徒指導研究会研修会 「子ども理解・発達障がいと支援に関する 講演」	真岡市幼児・児童生徒指 導研究会
2月14日(火)	心の健康教室 「思春期をむかえる準備をしよう」	部屋小学校

(2) 支援者専門研修(子ども支援スキルアップ研修)

実施日	演題等	講師
8月 9日(火)	「子どもの発達と心の理解」	こどもサポートセンター 専門員 渡辺文子氏
9月 9日(金)	「アセスメントとプランニング」	自治医科大学 とちぎ子ども医療センター 医師 星野美幸氏
9月26日(月)	「発達の課題や心因性の課題を持つ児童への支援1」	栃木特別支援学校 地域支援部長 葛西久美子氏
10月20日(木)	「発達の課題や心因性の課題を持つ児童への支援2」	適応指導教室 教諭 琴寄裕光氏
11月15日(火)	「保護者や関係機関との連携」	こどもサポートセンター 専門員 渡辺文子氏

(3) 保護者研修(ペアレントトレーニング)

実施日	演題等	参加人数	講師
9月26日(月) 10月17日(月) 11月14日(月) 12月5日(月)	「実践できる！やる気にさせる！ 家庭での子どもの関り方」	延べ52	明星大学 人文学部心理学科 准教授 竹内康二氏

(4) 市民講座

実施日	演題等	講師
5月27日(金)	「子どもたちを育む環境と視点～ 共感できる社会に向かって～」	宮城県教育庁 文化財保護課 教諭 遠藤則靖氏
8月26日(金)	「子どもの心の健康～家族支援の 視点から～」	自治医科大学 とちぎ子ども医療センター 医師 星野美幸氏
12月16日(金)	「自分のことを観察してみよう～ ストレスの話～」	目白大学 心理カウンセリング学科 准教授 高橋稔氏
1月27日(金)	「世界の自由な教育と子どもの育 ち」	白鷗大学 教育学部 准教授 荒川麻里氏
3月8日(水)	「毎日の家事と自分らしい暮らし」	料理研究家 坂井より子氏

(5) 検討会議

実施日	会議名	内容
3月23日(木)	こどもサポートセン ター専門者会議	○社会適応に課題を持つ青年期の子ども支援 について ○来年度新規事業における保護者支援のあり 方について

(6) 障がい児者アートセミナー

- ・実施日 11月28日(月)～12月3日(土)
- ・会場 こどもサポートセンター
- ・来場者 213人
- ・実施内容
 

〈アート作品展〉	紙粘土・絵画・折り紙、木工・陶芸作品展
〈ワークショップ〉	ポーセリンアート（立川布沙子氏） オーナメントづくり（稲葉かおる氏） ビー玉万華鏡づくり（若菜誠氏）

5 未就学児ことばの教室

ことばやコミュニケーションに課題のある未就学児童を対象に、ことばの指導を行い言語発達の促進を図った。

	実人数(人)	延べ人数(人)	実施場所
栃木教室	32	732	こどもサポートセンター
大平教室	11	226	大平ゆうゆうプラザ
藤岡教室	6	164	藤岡公民館
都賀・西方教室	8	179	都賀保健センター

岩舟教室	4	85	岩舟健康福祉センター
合 計	61	1,386	

## 6 いろいろ教室（放課後等巡回指導教室）

集団生活で課題を持つ幼児・児童・生徒を対象に、社会性の獲得を目指したプログラムを専門スタッフと1対1で実施し集団への適応力を育むとともに、その経過を保護者、支援者と共有することで子どもの特徴に合わせた支援方法についての理解と啓発を図り、その後の継続的支援を行った。

・参加者数 (単位：人)

	平成 27 年度	平成 28 年度
未就学児	12	26
学齢児	164	221

## 7 こどもサポートクラブ

発達や心の成長に課題を持つ児童を対象に、地域での仲間づくりや自己実現を目的としたプログラムを市民ボランティア（こどもサポーター）協力のもと、いろいろ教室からのステップアップとして、小集団のグループで行った。

めばえ（5～7歳）	回 数	参加人数（延べ）	実施場所
ミュージック	7	3	こどもサポートセンター
こうさく	9	27	〃
計	16	30	
ふれんど（7～15歳）	回 数	参加人数（延べ）	実施場所
サイエンス	9	82	こどもサポートセンター
テニス(A)	9	72	大平運動公園
テニス(B)	9	72	〃
フラワー	9	67	こどもサポートセンター
茶道	9	35	〃
アート	9	82	〃
クラフト	9	33	〃
英語	8	37	〃
フットサル	9	139	〃
ネイチャーランド	8	68	〃
計	88	687	
どりーむ（15～18歳）	回 数	参加人数（延べ）	実施場所
囲碁・将棋	9	34	こどもサポートセンター
計	9	34	
合 計	113	751	

## 第2節 保育課

### 〔総括概要〕

保育政策係では、「栃木市保育所整備基本計画」に基づき、藤岡地域4園の統合保育園として「藤岡はーとらんど保育園」を整備し4月に開園した。また、いりふね保育園・そのべ保育園の統合保育園園舎新築工事が平成28年度から着工した。園名については、（仮称）いりふね・そのべ統合保育園名称選定会議を設置し、公募作品より園名の選定を行った。

保育推進係では、保護者が就労等の事由により家庭で保育することができない場合に、保育所へ預けるための入所手続及び保育料に関する相談業務を行った。

幼稚園就園奨励費事業では、幼稚園に就園する園児の保護者の経済的負担軽減のため、保育料等の減免を実施した園に対し補助金を交付した。

保育所・認定こども園・小規模保育事業所では、保護者の就労形態や就労時間の多様化に伴い、延長保育事業、一時預かり事業を実施、更に特別支援保育事業、休日保育事業等の特別保育を実施し、児童福祉の向上と保育の充実を図った。また、保育手帳を栃木市危機管理計画に基づいた内容に追加修正し、更なる職員の意識の高揚に努めた。

また、婚姻歴のないひとり親世帯の負担軽減を図るため、9月から保育料及び幼稚園就園奨励費の算定における寡婦(夫)控除のみなし適用を行った。

### 保育政策係

#### 1 子ども・子育て会議の開催

栃木市子ども・子育て会議を開催し、本市の実情に合った子ども・子育て支援の施策を推進していくため、審議を行った。

会議名	実施日	内容
第11回栃木市子ども・子育て会議	11月22日（火）	・子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について ・多子世帯及びひとり親世帯の保育料軽減について ・婚姻歴のないひとり親に対する寡婦（夫）控除のみなし適用について
第12回栃木市子ども・子育て会議	2月9日（木）	・特定教育・保育施設、特定地域型保育事業の利用定員の設定について ・栃木市保育所整備基本計画について ・平成29年度 栃木市保育料の変更について ・認定西方なかよしこども園の保育料の変更について ・『子どもの遊び場』整備事業について

#### 2 保育所整備

「栃木市保育所整備基本計画」に基づき、保育所を整備した。

対象施設	整備の内容	整備の経過
三嶋保育園・赤麻保育園 部屋保育園・藤岡保育園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4園を統合・公設公営</li> <li>・定員110名</li> <li>・設置場所：藤岡町赤麻地内 (旧赤麻保育園敷地)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・藤岡は一とらんど保育園の開園</li> </ul>
いりふね保育園 そのべ保育園	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2園を統合・公設公営</li> <li>・定員110名</li> <li>・設置場所：入舟町地内 (旧栃木中央小学校跡地)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園舎新築工事着工 (平成30年度開園予定)</li> </ul>

### 3 認定こども園施設整備費補助事業

認定こども園の施設を整備する私立保育園、私立認定こども園に対し、補助金を交付した。

- ・交付対象 2園（いずれも平成27年度からの繰越し）
- ・交付額 302,342,000円

### 4 保育所第三者評価の実施

公立保育所の提供するサービスの質の向上と、利用者の選択支援のため、保育所及び利用者以外の公正・中立な第三者機関による専門的かつ客観的立場からの評価を行った。

- ・実施園2園  
いまいずみ保育園、認定西方なかよしこども園

## 保育推進係

### 1 幼稚園就園奨励費補助金交付事業

#### (1) 国庫補助事業

幼稚園に就園する園児の保護者の経済的負担を軽減するため、保育料等の減免を実施した園に対し補助金を交付した。

- ・交付園 18園
- ・交付対象人数 350人
- ・交付額 48,043,900円

#### (2) 市単独補助事業幼稚園就園奨励費国庫非該当世帯特別補助金

幼稚園に就園する園児の保護者の経済的負担を軽減するため、国庫補助事業非該当者に保育料の減免を実施した園に対し補助金を交付した。

- ・交付園 9園
- ・交付対象人数 41人
- ・交付額 410,000円

#### (3) 市単独補助事業幼稚園等第三子以降支援特別補助金

第三子以降が幼稚園に就園する園児の保護者の経済的負担を軽減するため、保育料を減免した園に対し補助金を交付した。

- ・ 交付園 11 園
- ・ 交付対象人数 38 人
- ・ 交付額 4,864,100 円

## 2 幼稚園等教育助成補助事業

市内の私立幼稚園、私立認定こども園に対し、幼児教育振興のために補助金を交付した。

- ・ 交付対象 17園
- ・ 交付額  $300,000\text{円} \times 17\text{園} = 5,100,000\text{円}$

## 3 幼稚園等子育て支援事業費補助事業

市内の私立幼稚園、私立認定こども園に対し、子育て支援事業拡充のために補助金を交付した。

- ・ 交付対象 17園
- ・ 交付額  $500,000\text{円} \times 17\text{園} = 8,500,000\text{円}$

## 4 幼稚園等障がい児教育補助事業

私立幼稚園、私立認定こども園における障がい児教育の充実を図るため、障がい児が1人のみ就園する市内の幼稚園等に対し補助金を交付した。

- ・ 交付対象 2園
- ・ 交付額  $392,000\text{円} \times 2\text{園} = 784,000\text{円}$

## 5 幼稚園等療育支援補助事業

私立幼稚園、私立認定こども園における発達に課題がある幼児の教育の増進を図るため、当該幼児を受入れる私立幼稚園、私立認定こども園に対し補助金を交付した。

- ・ 交付対象 15園
- ・ 交付額  $300,000\text{円} \times 15\text{園} = 4,500,000\text{円}$

## 6 幼保小連絡協議会交付金交付事業

幼稚園、保育園、認定こども園及び小学校間の情報交換や授業交流等を推進し、園児や児童の実態や教育、保育内容等についての相互理解を深め、また教職員の資質向上を図り、連携を強化することを目的とする協議会の活動に対し、交付金を交付した。

- ・ 交付額 20,000円

## 7 保育所・認定こども園・小規模保育事業所

保育所、認定こども園(保育部分)、小規模保育事業所は、児童福祉法に基づき保育に欠ける乳幼児を保育することを目的とする児童福祉施設であり、保護者の就労、疾病等

の事由により、家庭において児童を保育することができない保護者に代わり保育することにより、その心身の健全な発達・育成を図った。

また、家庭環境の変化に対応し、子育て家庭の支援のため、乳幼児の入園や保育料に関する相談等を行った。

(1) 入所状況

ア 児童定員・異動状況

(単位:人)

区分	施設名	定員	4月1日 入所児童数	途中入所 児童数	退所児童数	3月1日 入所児童数
保育所	いまいずみ保育園	130	109	11	2	118
	いりふね保育園	55	47	6	-	53
	おおつか保育園	75	73	7	1	79
	はこのもり保育園	160	137	14	1	150
	そのべ保育園	70	60	3	3	60
	大平西保育園	85	70	5	5	70
	大平南第1保育園	50	43	5	1	47
	大平南第2保育園	40	33	6	4	35
	藤岡は一とらんど保育園	110	94	10	2	102
	都賀よつば保育園	135	121	9	2	128
	いわふね保育園	115	102	10	1	111
	さくら第2保育園	50	33	14	-	47
	けやき保育園	165	158	17	1	174
	大平中央保育園	100	99	9	-	108
	ひかり保育園	75	68	13	5	76
	フォレストキッズ保育園	103	96	8	1	103
	すみれ保育園	58	58	3	2	59
	市外委託	-	42	16	7	51
	認定こども園 (保育部分)	認定西方なかよしこども園	100	72	5	2
認定こども園アルス幼稚園		70	65	13	1	77
認定こども園おおみや幼児教育センター		105	89	13	1	101
さくら学園SEI認定こども園		60	52	2	1	53
認定こども園さくら		300	263	20	2	281
認定こども園ひらかわ幼稚園		41	23	11	1	33
認定こども園吹上幼稚園		70	63	17	6	74
認定こども園おおひらふじ幼稚園		50	41	16	3	54
認定こども園大平みなみ幼稚園		49	47	1	3	45
幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園		69	58	8	2	64
認定こども園ふじおか幼稚園		129	84	22	2	104
認定こども園都賀幼稚園		42	31	13	1	43

	認定こども園岩舟幼稚園	49	42	7	1	48
	認定こども園しずわでら幼稚園	184	166	20	3	183
	市 外 委 託	—	7	5	1	11
小規模 保育事業所	ちびっこランドイオン栃木園	19	17	1	1	17
	きらら保育園栃木大宮	12	7	8	—	15
	うずま保育園	19	10	9	1	18
	とちぎメリーランド保育園	19	11	5	—	16
	市 外 委 託	—	1	1	—	2
合 計	2,963	2,592	363	70	2,885	

イ 階層別児童数（3月1日現在）

（単位：人）

区分	施設名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
		階層	階層	階層	階層	階層	階層	階層	階層	階層	階層	階層	階層	
保育所	いまいずみ保育園	3	9	5	5	9	13	14	14	29	6	8	3	118
	いりふね保育園	—	7	2	7	6	4	7	4	10	2	4	—	53
	おおつか保育園	3	13	—	3	8	7	13	17	12	2	—	1	79
	はこのもり保育園	1	9	4	7	13	18	28	23	20	12	6	9	150
	そのべ保育園	1	12	2	3	9	8	14	5	3	2	1	—	60
	大平西保育園	—	1	1	8	11	4	14	9	9	8	2	3	70
	大平南第1保育園	2	3	2	2	3	3	10	4	6	6	6	—	47
	大平南第2保育園	—	1	4	7	10	—	6	3	4	—	—	—	35
	藤岡は一とらんど保育園	—	13	2	17	8	8	17	14	14	2	2	5	102
	都賀よつば保育園	—	11	8	12	14	7	14	20	27	11	3	1	128
	いわふね保育園	1	8	2	7	14	18	20	14	13	7	7	—	111
	さくら第2保育園	—	—	1	1	4	5	10	6	10	6	1	3	47
	けやき保育園	—	13	5	11	15	19	31	28	38	5	4	5	174
	大平中央保育園	—	7	1	3	12	7	12	19	19	12	11	5	108
	ひかり保育園	—	2	—	8	6	8	14	19	9	5	2	3	76
	フォレストキッズ保育園	2	10	2	6	13	9	27	17	8	2	1	6	103
	すみれ保育園	1	4	5	8	12	4	7	7	6	4	1	—	59
	市 外 委 託	—	2	3	3	3	4	9	7	6	7	6	1	51
	認定西方なかよしこども園	—	3	9	12	14	41	17	10	15	1	2	—	124
認定こども園アルス幼稚園	1	10	8	13	22	109	47	8	9	6	—	1	234	
認定こども園おみや幼児教育センター	—	12	8	18	45	140	43	16	22	11	3	1	319	
さくら学園 SEI 認定こども園	—	3	2	3	—	13	20	10	8	7	2	13	81	

認定こども園	認定こども園さくら	-	17	7	11	29	27	44	30	64	31	21	5	286
	認定こども園ひらかわ幼稚園	-	7	9	19	27	88	21	7	2	1	-	1	182
	認定こども園吹上幼稚園	-	10	11	21	27	142	33	14	8	-	-	-	266
	認定こども園おおひらふじ幼稚園	-	11	4	12	25	96	38	9	9	4	-	1	209
	認定こども園大平みなみ幼稚園	-	7	13	5	25	125	43	7	9	6	2	1	243
	幼保連携型認定こども園バンド幼稚園	2	12	6	8	21	70	27	6	7	2	3	2	166
	認定こども園ふじおか幼稚園	-	10	6	11	27	58	24	10	19	2	-	2	169
	認定こども園都賀幼稚園	-	8	10	17	20	55	33	7	7	4	-	-	161
	認定こども園岩舟幼稚園	2	7	3	5	10	65	25	15	6	2	-	-	140
	認定こども園しずわでら幼稚園	-	15	12	9	34	108	62	36	28	11	8	9	332
	市 外 委 託	-	1	3	1	1	6	-	3	-	3	1	-	19
小規模保育事業所	ちびっランドイオン栃木園	-	3	3	3	2	3	1	1	1	-	-	-	17
	きらら保育園栃木大宮	-	1	1	6	1	1	1	2	2	-	-	-	15
	うずま保育園	-	2	-	3	2	3	3	-	4	1	-	-	18
	とちぎメリーランド保育園	-	3	1	4	2	1	-	1	3	-	-	1	16
	市 外 委 託	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	2
合 計	19	267	165	299	504	1,297	750	423	466	191	107	82	4,570	

※階層：世帯の市町村民税所得割の合計により算定する保育料の区分

※他市町からの受託者については、市は運営委託費を受託者居住市町へ請求しており  
保護者からの保育料が発生しないため含まない。

ウ 年齢別児童数（3月1日現在）

（単位：人）

区分	施設名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳以上	合計
保 育 所	いまいずみ保育園	12	16	20	26	44	118
	いりふね保育園	-	8	11	8	26	53
	おおつか保育園	7	13	16	13	30	79
	はこのもり保育園	13	23	31	25	58	150
	そのべ保育園	-	7	10	13	30	60
	大平西保育園	9	13	13	11	24	70
	大平南第1保育園	4	8	8	9	18	47
	大平南第2保育園	3	7	6	7	12	35
	藤岡はーとらんど保育園	9	15	15	15	48	102
	都賀よつば保育園	10	18	21	24	55	128
	いわふね保育園	12	19	16	17	47	111
	さくら第2保育園	18	10	19	0	0	47
	けやき保育園	18	28	30	31	67	174
	大平中央保育園	10	20	21	18	39	108

	ひかり保育園	11	8	13	13	31	76
	フォレストキッズ保育園	11	13	19	16	44	103
	すみれ保育園	6	9	12	11	21	59
	市外委託	10	8	6	9	18	51
認定こども園（保育部分）	認定西方なかよしこども園	6	11	18	11	29	75
	認定こども園アルス幼稚園	6	9	12	11	39	77
	認定こども園おおみや幼児教育センター	12	12	19	19	39	101
	さくら学園 SEI 認定こども園	0	6	10	14	23	53
	認定こども園さくら	22	34	41	66	118	281
	認定こども園ひらかわ幼稚園	3	8	6	4	12	33
	認定こども園吹上幼稚園	6	11	11	18	28	74
	認定こども園おおひらふじ幼稚園	5	13	11	10	15	54
	認定こども園大平みなみ幼稚園	2	11	6	7	19	45
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	6	11	11	10	26	64
	認定こども園ふじおか幼稚園	10	10	24	19	39	104
	認定こども園都賀幼稚園	4	11	11	10	7	43
	認定こども園岩舟幼稚園	3	8	6	14	17	48
	認定こども園しずわでら幼稚園	11	21	29	34	88	183
		市外委託	1	0	4	2	4
小規模保育事業所	ちびっこランドイオン栃木園	5	4	8	0	0	17
	きらら保育園栃木大宮	7	4	4	0	0	15
	うずま保育園	7	8	3	0	0	18
	とちぎメリーランド保育園	8	6	2	0	0	16
	市外委託	1	1	0	0	0	2
	合計	288	442	523	515	1,117	2,885

## (2) 延長保育の状況

(単位：人)

区分	実施施設名	標準時間 認定児童 延べ利用 人数	短時間 認定児童 延べ利用 人数	開所時間
保育所	いまいずみ保育園	1,467	182	午前7時～午後7時
	いりふね保育園		17	午前7時30分～午後6時
	おおつか保育園		-	午前7時30分～午後6時30分
	はこのもり保育園	2,555	12	午前7時～午後7時
	そのべ保育園		35	午前7時30分～午後6時
	大平西保育園	567	41	午前7時～午後7時
	大平南第1保育園	749	233	午前7時～午後7時

	大平南第2保育園		333	午前7時30分～午後6時
	藤岡はーとらんど保育園	792	291	午前7時～午後7時
	都賀よつば保育園	407	274	午前7時～午後7時
	いわふね保育園	23	490	午前7時30分～午後6時30分
	さくら第2保育園	3,714	-	午前7時～午後7時
	けやき保育園	2,543	-	午前7時～午後7時
	大平中央保育園	532	52	午前7時～午後7時
	ひかり保育園	1,383	-	午前7時～午後7時
	フォレストキッズ保育園	825	199	午前7時～午後7時
	すみれ保育園		-	午前7時～午後6時
認定こども園 (保育部分)	認定西方なかよしこども園	1,039	25	午前7時～午後7時
	認定こども園アルス幼稚園		-	午前7時30分～午後6時30分
	認定こども園おおみや幼児教育センター	1,434	9	午前7時～午後7時
	さくら学園SEI認定こども園	-	59	午前7時30分～午後7時
	認定こども園さくら	25,977	247	午前7時～午後7時
	認定こども園ひらかわ幼稚園		197	午前7時30分～午後6時30分
	認定こども園吹上幼稚園		745	午前7時30分～午後6時30分
	認定こども園おおひらふじ幼稚園		1,200	午前7時30分～午後6時30分
	認定こども園大平みなみ幼稚園		-	午前7時30分～午後6時30分
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	510	1,679	午前7時～午後6時
	認定こども園ふじおか幼稚園	15	1,000	午前7時～午後7時
	認定こども園都賀幼稚園	-	171	午前7時～午後6時30分
	認定こども園岩舟幼稚園		291	午前7時30分～午後6時30分
	認定こども園しずわでら幼稚園	237	380	午前7時～午後7時
小規模保育事業所	ちびっこランドイオン栃木園	81	226	午前7時30分～午後7時
	きらら保育園栃木大宮	-	75	午前7時30分～午後7時30分
	うずま保育園	1	1	午前7時～午後7時30分
	とちぎメリーランド保育園	595	22	午前7時～午後8時
	合 計	45,446	8,486	

(3) 一時預かりの状況

(単位:人)

区分	実施施設名	一般型 延べ利用者数	幼稚園型 延べ利用者数	余裕活用型 延べ利用者数
保育所	はこのもり保育園	499		
	大平西保育園	282		
	藤岡はーとらんど保育園	76		

	都 賀 よ つ ば 保 育 園	158		
	い わ ふ ね 保 育 園	334		
	さ く ら 第 2 保 育 園	371		
	け や き 保 育 園	65		
	大 平 中 央 保 育 園	543		
	フ オ レ ス ト キ ッ ズ 保 育 園	376		
認 定 こ ど も 園	認 定 こ ど も 園 西 方 な か よ し こ ど も 園	108	852	
	認 定 こ ど も 園 ア ル ス 幼 稚 園		2,964	
	認 定 こ ど も 園 お お み や 幼 児 教 育 セ ン タ ー	853	4,962	
	さ く ら 学 園 S E I 認 定 こ ど も 園	627	5,326	
	認 定 こ ど も 園 吹 上 幼 稚 園	933	5,934	
	認 定 こ ど も 園 お お ひ ら ふ じ 幼 稚 園	165	6,670	
	認 定 こ ど も 園 大 平 み な み 幼 稚 園		4,922	
	幼 保 連 携 型 認 定 こ ど も 園 バ ン ビ 幼 稚 園	394	4,695	
	認 定 こ ど も 園 ふ じ お か 幼 稚 園		4,004	9
	認 定 こ ど も 園 都 賀 幼 稚 園		2,321	27
	認 定 こ ど も 園 岩 舟 幼 稚 園			14
	認 定 こ ど も 園 し ず わ で ら 幼 稚 園		3,935	12
小 規 模 保 育 事 業 所	ち び っ こ ラ ン ド イ オ ン 栃 木 園			50
	う ず ま 保 育 園			53
	と ち ぎ メ リ ー ラ ン ド 保 育 園			38
	合 計	5,784	46,585	203

(4) 休日保育の状況 (単位：人)

実施施設名	延べ利用者数
認 定 こ ど も 園 さ く ら	67
と ち ぎ メ リ ー ラ ン ド 保 育 園	-

(5) 病児保育事業 (単位：人)

実施施設名	病児対応型 延べ利用者数	病後児対応型 延べ利用者数	体調不良児対応型 延べ利用者数
フ オ レ ス ト キ ッ ズ 保 育 園	238		
認 定 こ ど も 園 さ く ら		36	
と ち ぎ メ リ ー ラ ン ド 保 育 園			27

(6) 保護者との連携

- ・ 保育参観

- ・送迎時の連絡
- ・子育て等相談

(7) 特別保育科目設定実施事業

ア 世代間交流事業

高齢者福祉施設等への訪問や、季節的行事・伝承遊びに地域の高齢者等を招待し、世代間のふれあいを行った。

(単位：回)

区分	実施施設名	実施回数
保育所	い ま い ず み 保 育 園	2
	い り ふ ね 保 育 園	3
	お お つ か 保 育 園	3
	は こ の も り 保 育 園	5
	そ の べ 保 育 園	4
	大 平 西 保 育 園	10
	大 平 南 第 1 保 育 園	4
	大 平 南 第 2 保 育 園	8
	藤 岡 は 一 と ら ん ど 保 育 園	4
	都 賀 よ つ ば 保 育 園	1
	い わ ふ ね 保 育 園	2
	大 平 中 央 保 育 園	5
	ひ か り 保 育 園	2
	フ オ レ ス ト キ ッ ズ 保 育 園	5
	す み れ 保 育 園	2
認定こども園(保育部分)	認 定 西 方 な か よ し こ ど も 園	1
	認 定 こ ど も 園 ア ル ス 幼 稚 園	2
	認 定 こ ど も 園 お お み や 幼 児 教 育 セ ン タ ー	3
	さ くら 学 園 S E I 認 定 こ ど も 園	2
	認 定 こ ど も 園 さ くら	9
	認 定 こ ど も 園 お お ひ ら ふ じ 幼 稚 園	1
	認 定 こ ど も 園 大 平 み な み 幼 稚 園	3
	幼 保 連 携 型 認 定 こ ど も 園 バ ン ビ 幼 稚 園	2
	認 定 こ ど も 園 ふ じ お か 幼 稚 園	4
	認 定 こ ど も 園 都 賀 幼 稚 園	6
	認 定 こ ど も 園 岩 舟 幼 稚 園	6
	認 定 こ ど も 園 し ず わ で ら 幼 稚 園	5

育事業所 小規模保	ちびっこランドイオン栃木園	1
	うずま保育園	2
	とちぎメリーランド保育園	2
	合計	109

イ 異年齢児交流事業

入園前の乳幼児とその保護者を対象に、保育園児との交流を通し、遊びの楽しさや育児についてお互いに学びあえる場を設けた。

(単位：回)

区分	実施施設名	実施回数
保育所	いまいずみ保育園	2
	いりふね保育園	1
	おおつか保育園	5
	はこのもり保育園	1
	そのべ保育園	2
	大平西保育園	3
	大平南第1保育園	6
	大平南第2保育園	1
	藤岡はーとらんど保育園	1
	都賀よつば保育園	3
	いわふね保育園	5
	すみれ保育園	1
(認定こども園 保育部分)	認定西方なかよしこども園	12
	認定こども園アルス幼稚園	42
	認定こども園おおみや幼児教育センター	4
	さくら学園SEI認定こども園	2
	認定こども園さくら	12
	認定こども園ひらかわ幼稚園	22
	認定こども園吹上幼稚園	26
	認定こども園おおひらふじ幼稚園	5
	認定こども園大平みなみ幼稚園	6
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	26
	認定こども園ふじおか幼稚園	33
	認定こども園都賀幼稚園	8
	認定こども園岩舟幼稚園	11

	認定こども園しずわでら幼稚園	37
保育事業所 小規模	うずま保育園	4
	とちぎメリーランド保育園	1
	合計	282

ウ 子育て・仕事両立支援

乳幼児をもつ保護者等に対し育児講座の開催や育児に関する情報提供等を行った。

(単位：回)

区分	実施施設名	実施回数
保育所	いまいずみ保育園	3
	いりふね保育園	2
	おおつか保育園	12
	はこのもり保育園	7
	そのべ保育園	4
	大平西保育園	14
	大平南第1保育園	14
	大平南第2保育園	18
	藤岡はーとらんど保育園	13
	都賀よつば保育園	7
	いわふね保育園	13
	大平中央保育園	2
	ひかり保育園	2
	フォレストキッズ保育園	3
認定こども園(保育部分)	認定西方なかよしこども園	3
	認定こども園アルス幼稚園	42
	認定こども園おおみや幼児教育センター	12
	認定こども園さくら	16
	認定こども園ひらかわ幼稚園	22
	認定こども園おおひらふじ幼稚園	2
	認定こども園大平みなみ幼稚園	2
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	52
	認定こども園ふじおか幼稚園	8
	認定こども園岩舟幼稚園	1
	認定こども園しずわでら幼稚園	12
小規模 保育	ちびっこランドイオン栃木園	1
	うずま保育園	1

事業所	とちぎメリーランド保育園	12
	合 計	300

## 8 施設運営全般(公立)

### (1) 施設運営上の目標

- ・ 幼児の心身の発達を助長するために、特に安定感のある物的及び人的環境の整備
- ・ 幼児と保育士等職員が相互に関わり合う場合に必要な空間としての環境と設備の有効利用
- ・ 保育内容の充実と技術の向上
- ・ 安全対策と緊急時の対応
- ・ 地域における子育て支援

### (2) 保健管理

#### ア 健康診断の実施状況

区 分	回 数	実 施 月	結 果 と 措 置
健康診断	2	5月・10月	結果については保護者に連絡
歯科検診	2	6月・10月	結果については保護者に連絡

#### イ 検便等の実施状況

区 分	回 数	実 施 月	結 果 と 措 置
寄生虫卵	1	6月	結果については保護者に連絡
検尿検査	2	5月・10月	結果については保護者に連絡

#### ウ 健康状態の観察及び個別検査の状況

##### (ア) 観察

朝、出席受付の際子どもの状態を観察、保護者から家庭での状況を聴取して対応。

##### (イ) 個別検査

保育中の発熱、けがなどを随時確認し、保護者に連絡の上、処置。

##### (ウ) 伝染病の発生と管理

- ・ 流行性疾病の場合は、登園停止として、医師の診断により対応。
- ・ 保護者に掲示等で流行の周知。

### (3) 児童保育の内容

#### ア 保育目標

- ・ 心身ともに健康な子ども
- ・ 自分で考え行動する子ども
- ・ 喜んで話したり聞いたりする子ども
- ・ 人とのかかわりの中で相手を思いやる子ども
- ・ 豊かな感性を持つ子ども
- ・ 地域の中で育つ子ども

#### イ 保育内容の構成と指導計画

保育目標に基づき年齢別に年間計画、月案、週案、日案の計画を立てた。

ウ 年間行事実施状況

区 分	社会的行事に合わせた行事	主 な 行 事
4月		入園式
5月	こどもの日	園外保育
6月	歯の衛生週間、時の記念日	保育参観
7月	七夕祭り	納涼祭、プール開き
8月	お盆	プール大会(閉い)
9月	防災の日、敬老の日、秋分の日	お月見会
10月	体育の日	運動会、老人スポーツ大会
11月	文化の日、勤労感謝の日	遠足
12月	師走	保育参観
1月	お正月	新年のつどい、凧揚げ
2月	節分	なわとび大会
3月	ひなまつり	お別れ遠足、お別れ会、卒園式

※その他、毎月誕生児の誕生会を催した。

エ 特別支援保育の状況

・特別支援保育対象児童数 (単位：人)

施 設 名	人数	施 設 名	人数
いまいずみ保育園	5	大平南第2保育園	2
いりふね保育園	2	藤岡は一とらんど保育園	5
おおつか保育園	4	都賀よつば保育園	6
はこのもり保育園	4	認定西方なかよしこども園	1
そのべ保育園	4	いわふね保育園	1
大平西保育園	5		
大平南第1保育園	1	合 計	40

・保育方法 混合保育で実施

(4) 防災対策の状況

ア 設備、遊具等の整備点検

イ 避難訓練

ウ 安全のための実施訓練

事故、災害防止及び交通安全訓練等を定期的を実施

エ 災害時対応マニュアルの確認

(5) 給食実施状況

ア 予定献立の作成

献立は、栄養士が原案を作成して、毎月の調理員会議にて決定した。

イ 給食構成

種類	区分	給食構成	番号	
公立保育園	3歳未満児	主食、副食、おやつ（完全給食）	①	
	3歳以上児	副食、おやつ	②	
認定西方なかよしこども園	3歳未満児	主食、副食、おやつ（完全給食）	③	
	3歳以上児	保育園	主食、副食、おやつ（完全給食）	④
		幼稚園	主食、副食	⑤

ウ 1日当たり平均栄養摂取量状況

(ア) 3歳未満児（イ 給食構成の区分別 ①+③）（平成28年度前期平均）

施設名	エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	ビタミ ン				食塩相当量 (g)
						A ( $\mu$ gRE)	B <sub>1</sub> (mg)	B <sub>2</sub> (mg)	C (mg)	
いまいずみ保育園	463	17.7	12.9	220	2.2	188	0.25	0.35	30	1.5
いりふね保育園	471	17.7	13.8	221	2.1	189	0.25	0.35	30	1.5
おおつか保育園	469	17.7	13.7	221	2.1	189	0.25	0.35	30	1.4
はこのもり保育園	468	17.6	13.7	220	2.1	189	0.25	0.34	31	1.4
そのべ保育園	472	17.7	13.8	220	2.1	189	0.25	0.35	30	1.5
大平西保育園	469	17.8	13.6	220	2.2	190	0.25	0.35	31	1.5
大平南第1保育園	470	17.7	13.8	221	2.1	189	0.25	0.35	31	1.5
大平南第2保育園	468	17.6	13.9	219	2.1	189	0.25	0.35	30	1.4
藤岡はーとらんど保育園	471	17.7	13.8	221	2.1	189	0.25	0.35	30	1.5
都賀よつば保育園	457	17.7	12.5	222	2.1	188	0.25	0.35	30	1.4
いわふね保育園	457	17.5	13.5	220	2.1	188	0.25	0.35	31	1.5
認定西方なかよしこども園	478	18.0	13.9	233	2.2	194	0.26	0.36	30	1.5
栄養給与目標	464	17.5	12.9	213	2.3	188	0.25	0.28	18	1.6

(イ) 3歳以上児（イ 給食構成の区分別 ②）（平成28年度前期平均）

施設名	エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	ビタミ ン				食塩相当量 (g)
						A ( $\mu$ gRE)	B <sub>1</sub> (mg)	B <sub>2</sub> (mg)	C (mg)	
いまいずみ保育園	372	18.4	14.6	249	2.3	229	0.28	0.40	36	1.8
いりふね保育園	382	18.6	15.7	254	2.2	230	0.28	0.41	35	1.8
おおつか保育園	379	18.4	15.5	251	2.2	228	0.28	0.40	35	1.8
はこのもり保育園	378	18.3	15.4	250	2.2	230	0.28	0.40	36	1.7
そのべ保育園	380	18.4	15.6	250	2.2	228	0.28	0.40	35	1.8
大平西保育園	381	18.6	15.5	250	2.3	231	0.28	0.40	37	1.8
大平南第1保育園	380	18.5	15.6	252	2.2	230	0.28	0.41	37	1.8
大平南第2保育園	382	18.5	15.7	251	2.2	233	0.27	0.40	36	1.8
藤岡はーとらんど保育園	381	18.4	15.5	250	2.3	232	0.28	0.40	36	1.8
都賀よつば保育園	365	18.5	13.9	251	2.2	228	0.28	0.40	36	1.7

いわふね保育園	377	18.4	15.2	250	2.2	230	0.28	0.40	36	1.8
栄養給与目標	389	18.8	15.6	256	2.3	204	0.30	0.35	18	1.9

(ウ) 3歳以上児 (イ 給食構成の区分別 ④) (平成28年度前期平均)

施設名	エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	ビタミ ン				食塩相当量 (g)
						A ( $\mu$ gRE)	B <sub>1</sub> (mg)	B <sub>2</sub> (mg)	C (mg)	
認定西方なかよしこども園 (保育園)	564	21.8	16.3	264	2.7	234	0.32	0.43	37	1.8
栄養給与目標	575	21.6	16.0	260	2.4	204	0.32	0.36	18	1.9

(エ) 3歳以上児 (イ 給食構成の区分別 ⑤) (平成28年度前期平均)

施設名	エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	ビタミ ン				食塩相当量 (g)
						A ( $\mu$ gRE)	B <sub>1</sub> (mg)	B <sub>2</sub> (mg)	C (mg)	
認定西方なかよしこども園 (幼稚園)	433	18.1	12.3	187	2.3	204	0.27	0.32	31	1.5
栄養給与目標	464	17.5	12.9	213	2.3	188	0.25	0.28	18	1.6

(オ) 3歳未満児 (イ 給食構成の区分別 ①+③) (平成28年度後期平均)

施設名	エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	ビタミ ン				食塩相当量 (g)
						A ( $\mu$ gRE)	B <sub>1</sub> (mg)	B <sub>2</sub> (mg)	C (mg)	
いまいずみ保育園	485	18.8	14.3	249	2.1	262	0.27	0.41	30	1.5
いりふね保育園	494	18.8	15.1	249	2.1	262	0.27	0.41	30	1.5
おおつか保育園	493	18.8	15.1	249	2.1	262	0.27	0.40	30	1.5
はこのもり保育園	493	18.7	15.2	248	2.0	261	0.27	0.40	30	1.4
そのべ保育園	494	18.9	15.2	250	2.1	264	0.29	0.41	30	1.5
大平西保育園	490	18.8	15.0	246	2.1	260	0.27	0.40	30	1.5
大平南第1保育園	493	18.8	15.1	250	2.1	261	0.27	0.41	30	1.5
大平南第2保育園	490	18.7	15.0	247	2.1	252	0.27	0.40	29	1.4
藤岡はーとらんど保育園	495	18.9	15.2	249	2.1	261	0.28	0.41	30	1.5
都賀よつば保育園	480	18.8	13.9	249	2.1	247	0.28	0.40	30	1.4
いわふね保育園	477	18.6	15.0	249	2.1	261	0.27	0.41	30	1.4
認定西方なかよしこども園	508	19.4	15.4	262	2.1	267	0.28	0.42	32	1.5
栄養給与目標	505	18.9	14.0	231	2.4	197	0.28	0.31	18	1.6

(カ) 3歳以上児 (イ 給食構成の区分別 ②) (平成28年度後期平均)

施設名	エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	ビタミ ン				食塩相当量 (g)
						A ( $\mu$ gRE)	B <sub>1</sub> (mg)	B <sub>2</sub> (mg)	C (mg)	
いまいずみ保育園	391	19.7	15.5	285	2.0	314	0.30	0.48	36	1.8
いりふね保育園	400	19.7	16.5	288	2.0	315	0.30	0.48	36	1.8
おおつか保育園	400	19.7	16.3	285	1.9	314	0.30	0.48	34	1.8

はこのもり保育園	403	19.8	16.5	285	2.0	311	0.30	0.48	36	1.7
そのべ保育園	398	19.6	16.4	285	2.0	314	0.29	0.48	35	1.8
大平西保育園	401	19.7	16.3	283	2.0	309	0.30	0.47	35	1.8
大平南第1保育園	400	19.6	16.4	285	2.1	320	0.29	0.47	36	1.9
大平南第2保育園	402	19.7	16.1	282	2.0	289	0.30	0.47	35	1.7
藤岡はーとらんど保育園	398	19.6	16.4	284	2.0	310	0.30	0.47	36	1.8
都賀よつば保育園	385	19.6	15.0	284	1.9	276	0.30	0.47	35	1.7
いわふね保育園	402	19.7	16.4	283	2.0	310	0.30	0.47	35	1.7
栄養給与目標	408	19.5	16.2	256	2.4	201	0.30	0.36	19	1.9

(キ) 3歳以上児 (イ 給食構成の区分別 ④) (平成28年度後期平均)

施設名	エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	ビ タ ミ ン				食塩相当量 (g)
						A ( $\mu$ gRE)	B <sub>1</sub> (mg)	B <sub>2</sub> (mg)	C (mg)	
認定西方なかよしこども園 (保育園)	576	22.7	16.8	288	2.4	315	0.34	0.49	36	1.8
栄養給与目標	593	22.4	15.8	278	2.9	304	0.33	0.47	37	1.8

(ク) 3歳以上児 (イ 給食構成の区分別 ⑤) (平成28年度後期平均)

施設名	エネルギー (kcal)	たん白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄分 (mg)	ビ タ ミ ン				食塩相当量 (g)
						A ( $\mu$ gRE)	B <sub>1</sub> (mg)	B <sub>2</sub> (mg)	C (mg)	
認定西方なかよしこども園 (幼稚園)	441	18.5	12.3	184	2.1	229	0.29	0.34	34	1.5
栄養給与目標	464	18.7	12.2	194	2.7	203	0.25	0.29	15	1.9

## 第 7 章 産業振興部

### 第 1 節 商工振興課

#### 〔総括概要〕

我が国の経済は、雇用・所得環境の改善が進む中で、緩やかな回復基調が続いているが、設備投資や個人消費などの支出への波及は遅れが見られる状況である。

市内企業の現状については、平成 28 年度に市が行った中小企業を対象としたアンケート調査によれば、回答を得た約 1,300 社のうち 50% を超える企業が 5 年前と比較して経常利益が減少したと回答しており、引き続き厳しい状況にあることが明らかになっている。

こうした中、市としての中小企業支援については、基本理念等を明らかにした条例を制定した上で、施策全般の方向性を定めた指針を策定し、関係機関・団体等と連携して、総合的かつ計画的に施策を推進することとしている。

平成 28 年度は、前述のアンケート調査により実態を調査するとともに、事業者、商工団体、金融機関等により構成する栃木市中小企業・小規模企業振興会議を開催し、栃木市中小企業・小規模企業の振興に関する条例（案）を平成 29 年 6 月議会へ上程するための準備を行った。

中小企業支援に関する具体的な施策としては、市制度融資の利用促進を図るために、利率の引き下げや、県信用保証協会の保証料の全額補助を実施するとともに、産業財産権取得費用の一部補助などの経営支援事業を実施した。

また、平成 27 年 9 月の関東・東北豪雨災害で被災した中小企業者の再建費用及び実行融資の利子の一部補助を実施し、早急な復旧を支援した。

工業振興に関する施策については、工場立地法に基づく届出に対し、緑地等面積を緩和する市条例に基づき、企業立地の促進と工場用地の効率的な活用を図った。また、陸砂利採石監視事業については、監視員による定期的な監視活動を実施し、事故防止や不法採取の未然防止に努めた。

労働に関する施策については、勤労者福祉施設の管理運営事業のほか、中小企業の勤労者への福利厚生の実施を目的とする勤労者福祉サービスセンターの管理運営の支援を実施した。また、関係機関等との共催により就職面接会や就活イベントを開催するとともに、介護による離職を防止するため、中小企業等に介護相談員派遣制度を創設し、市内企業の人材の確保に努めた。

#### 商業金融係

##### 1 商業の振興

###### (1) 第 39 回栃木市の産業と物産展

本市の産業の発展と物産の普及促進を目的として、本市の誇る生産品と物産品等を広く紹介する第 39 回栃木市の産業と物産展を商工会議所との共催で開催した。

- ・実施日 11月12日(土)、11月13日(日) (とちぎ秋まつりと同時開催)
- ・場 所 蔵の街第一駐車場
- ・出店数 37事業所

(2) 商工団体の育成及び助成

商工会議所、商店会連合会、たばこ組合、青色申告会の諸事業に助成を行った。

- ・助成実施状況 (単位：円)

名 称	事業費	うち補助額	備考(目的等)
栃木商工会議所運営事業費補助金	77,500,000	6,000,000	中心市街地活性化の促進等
栃木市商店会連合会事業費補助金	5,550,000	1,500,000	商店街近代化対策の実施
未成年喫煙防止事業補助金	625,696	180,000	未成年者喫煙防止対策等への補助
青色申告推進事業補助金	3,200,000	30,000	青色申告制度の普及推進
合 計	86,875,696	7,710,000	

2 大規模小売店舗立地法

大規模小売店舗立地法に基づき県に提出された企業の届出に対し、地元説明会開催の承認及び出席、届出書の縦覧、庁内連絡会議の開催による市意見の集約等を実施した。

届出区分	件数(件)
法第5条第1項(新設に関する届出等)	1
法第6条第1項(変更の届出〔形式的変更〕)	4
法第6条第2項(変更の届出〔実質的変更〕)	—
法第8条第4項(市意見)	—

3 中心市街地活性化

中心市街地の活性化を図るため「商業の活性化」と「市街地の賑わい出し」等を柱とした各種施策を展開した。特に、市役所周辺の市中心部をより活気あるものにしようと、次の事業を推進及び支援した。

(1) 中心市街地活性化支援

栃木商工会議所が事業主体の中心商店街活性化や賑わいの創出のための各事業への支援を行った。

名 称	補助額	備考
中心市街地活性化支援事業 (栃木商工会議所運営事業費内)	1,500,000円	事業費助成

(2) 中心市街地イベント等の推進及び支援

事業名	実施日	場所
小江戸とちぎ人形まつり	5月4日(水)、5日(木)	山車会館前広場
県名発祥の地十千木縁日	6月11日(土)、12日(日)	山車会館前広場
蔵の街サマーフェスタ協賛 栃っ子茶屋	8月7日(日)	栃っ子広場
小江戸野州栃木 お蔵のお人形さん巡り	10月1日(土) ～10月30日(日)	中心市街地一円

栃木市の産業と物産展 (とちぎ秋まつり同時開催)	11月12日(土)、13日(日)	蔵の街第一駐車場
あそ雛まつり	2月18日(土) ～3月5日(日)	中心市街地一円

#### 4 産業支援事業

地域経済の持続的な成長を図るため、新規産業支援事業補助金の運用を行った。

##### (1) 経営支援事業

経営の向上に取り組む中小企業者を支援するため、栃木県産業振興センターの専門  
家派遣事業を活用した際に要する経費の一部を補助した。

- ・対象事業 栃木県産業振興センター「専門家派遣事業」の採択を受けた中小企業者
- ・補助内容 専門家の相談業務に要する経費のうち、企業が負担する経費の全額  
(派遣1回につき1万6千円を年度内に4回まで)
- ・実績 1件

##### (2) 空き店舗活用促進事業

新規開業者や中小企業者が対象区域内の空き店舗で開業する際、店舗改装費、家賃  
を補助し、開業及び中心商店街活性化のための支援を行った。

- ・対象事業 小売業、飲食業及びサービス業(風俗業及び遊戯業等は除く。)
- ・対象区域 栃木地域：蔵の街大通り沿い、銀座通り沿い、ミツワ通り沿い、嘉  
右衛門町重要伝統的建造物群保存地区エリア、新栃木駅西  
口県道新栃木停車場線沿い  
大平地域：富田地区中心市街地商業振興会エリア  
西方地域：金崎商店会エリア
- ・補助内容 店舗改装費の2分の1以内(限度額100万円)  
開店後の家賃12か月分の2分の1以内(限度額50万円)  
専門家相談費用の2分の1以内(1回の限度額1万6千円を5回まで)
- ・実績 新規開業：4件  
前年度からの家賃継続：2件

#### 5 制度融資

日本銀行のマイナス金利政策の導入等を踏まえ、7月1日(融資実行日ベース)から、  
中小企業向け資金融資、中小企業創業資金融資及び中小企業緊急景気対策特別資金融資  
の年利を一律0.1%引き下げた。

その影響もあり、制度全体を通しての実行件数は前年度と比較して増加した。

また、資金使途別に見ると、設備資金としての利用件数は減少したが、運転資金に関  
しては、利用件数が増加している。

##### (1) 市制度融資の利用状況

###### ア 中小企業向け資金融資

設備の合理化・経営の安定等に必要な事業資金の融資をするため、栃木県信用保証協会を介し市内金融機関に23億3,200万円を預託し、その利用促進を図った。

(7) 中小企業設備合理化資金

- ・融資限度額 2,000万円以内
- ・返済期間 10年以内（据置き6か月以内）
- ・年 利 5年以内 1.6 %  
5年超~7年以内 1.9 %  
7年超 2.1 %  
(7月1日から一律0.1%引き下げ)

・融資状況

平成28年度		平成27年度		平成26年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
45件	275,040千円	58件	307,850千円	51件	412,650千円

(イ) 中小企業経営安定資金

- ・融資限度額 2,000万円以内
- ・返済期間 7年以内（据置き6か月以内）
- ・年 利 3年以内 1.4 %  
3年超~5年以内 1.6 %  
5年超 1.8 %  
(7月1日から一律0.1%引き下げ)

・融資状況

平成28年度		平成27年度		平成26年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
441件	2,599,000千円	394件	2,362,400千円	449件	2,502,600千円

(ウ) 小規模企業者資金

- ・融資限度額 1,250万円以内
- ・返済期間 5年以内（据置き6か月以内）
- ・年 利 3年以内 1.6 %  
3年超 1.7 %  
(7月1日から一律0.1%引き下げ)

・融資状況

平成28年度		平成27年度		平成26年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
34件	92,300千円	30件	109,200千円	45件	125,650千円

イ 中小企業創業資金融資

起業や事業転換等の促進のため、設備資金や運転資金への融資を目的として、栃木県信用保証協会を介し市内金融機関に4,500万円を預託し、その利用促進を図った。

- ・融資限度額 500万円以内

- ・返済期間 5年以内（据置き6か月以内）
- ・年利 1.6%（7月1日から0.1%引き下げ）
- ・融資状況

平成28年度		平成27年度		平成26年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
6件	16,700千円	13件	24,300千円	3件	6,000千円

#### ウ 中小企業緊急景気対策特別資金融資

売上の減少や、取引金融機関の破綻等により、金融取引に支障を来している事業所を金融面から支援し、経営の安定を図るため、栃木県信用保証協会を介し市内金融機関に5,000万円を預託し、その利用促進を図った。

- ・融資限度額 売上の減少 1,000万円以内  
破綻金融機関との取引 1,000万円以内
- ・返済期間 5年以内（1年超の場合に据置き6か月以内）
- ・年利 1年以内 1.4%  
1年超～3年以内 1.6%  
3年超 1.7%  
（7月1日から一律0.1%引き下げ）

#### ・融資状況

平成28年度		平成27年度		平成26年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
4件	33,500千円	3件	30,000千円	2件	20,000千円

#### エ まちづくり資金融資

歴史的町並み景観形成資金及び栃木駅周辺地区まちづくり資金の融資の取扱金融機関として足利銀行栃木支店、栃木信用金庫本店及び栃木銀行栃木支店を指定し、計1,000万円を預託した。

#### (ア) 歴史的町並み景観形成資金

蔵の街大通りや巴波川周辺地区において魅力的な街づくりを推進するための、歴史的建造物を生かした景観修復等に対する融資。

- ・融資限度額 3,000万円以内
- ・返済期間 15年以内
- ・年利 5年以内 2.2%  
5年超～10年以内 2.4%  
10年超 2.7%
- ・融資状況 融資実績なし

#### (イ) 栃木駅周辺地区まちづくり資金

市の玄関口にふさわしい魅力ある街づくりを推進するための、栃木駅周辺地区の景観形成に対する融資。

- ・融資限度額 3,000万円以内
- ・返済期間 15年以内

- ・年 利 5年以内 2.2 %
- 5年超～10年以内 2.4 %
- 10年超 2.7 %

・融 資 状 況 融資実績なし

オ 勤労者向け資金融資

(ア) 勤労者住宅資金

勤労者住宅資金の融資の取扱金融機関として中央労働金庫栃木支店に1,200万円を預託した。勤労者が文化的で安定した生活を確保するための、住宅建設や用地取得に必要な資金への融資。

- ・融資限度額 2,000万円以内
- ・返済期間 35年以内
- ・年 利 2.52 %
- ・融 資 状 況 融資実績なし

カ 中小企業向け資金融資信用保証料補助

市制度融資の利用者が栃木県信用保証協会に支払う信用保証料を当該年度に全額補助し、その負担を軽減した。

区 分	平成 28 年度		平成 27 年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
設 備 合 理 化	45	6,317,457	58	7,901,008
経 営 安 定	443	50,490,878	395	40,574,038
小 規 模 企 業 者	34	2,198,717	30	1,667,786
緊 急 景 気	4	498,994	3	628,356
創 業	6	360,399	13	520,680
旧岩舟町制度に係る 返 戻 金	(4)	△32,807	(4)	△158,873
合 計	532	59,833,638	499	51,132,995

(2) 経営安定関連保証（セーフティネット保証）認定状況

・中小企業信用保険法第2条第4項第1～8号 (単位：件)

保険法	適用事項	平成 28 年度	平成 27 年度	平成 26 年度
第 1 号	連鎖倒産防止	—	—	—
第 2 号	取引先企業のリストラ等の 事業活動の制限	—	—	—
第 3 号	突発的災害（事故等）	—	—	—
第 4 号	突発的災害（自然災害等）	1	8	—
第 5 号	業況の悪化している業種	22	17	22
第 6 号	取引金融機関の破綻	—	—	—
第 7 号	金融機関の経営の相当程度の 合理化に伴う金融取引の調整	—	—	—
第 8 号	金融機関の整理回収機構に 対する貸付債権の譲渡	—	—	—
合 計		23	25	22

(3) 小規模事業者経営改善資金融資（マル経融資）制度利子補助金

株式会社日本政策金融公庫の「小規模事業者経営改善資金（マル経）融資」を利用した小規模事業者の借入れ当初の負担軽減と経営の安定化を図るため、平成 26 年度から当該融資に係る利子の一部を補助している。

- ・ 利子補給率（利子補給の割合） 返済利子の 2 分の 1
- ・ 返済期間のうちの支援年限 2 年間
- ・ 1 事業者当たりの利子補給金の上限額 8 万円
- ・ 利子補給の対象期間（融資実行日ベース） 平成 26 年 4 月～平成 28 年 3 月
- ・ 補助金交付実績

平成 28 年度		平成 27 年度		平成 26 年度	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
159 件	2,836,500 円	128 件	2,835,000 円	50 件	580,100 円

(4) 中小企業災害復旧支援（平成 27 年 9 月関東・東北豪雨災害）

ア 中小企業災害復旧支援事業の実施

平成 27 年 9 月関東・東北豪雨災害による機械類や車両などの設備の修理や買換え費用の一部を補助するとともに、融資に係る利子の一部を補助し資金借入時の負担軽減や経営安定化の支援を図った。

(7) 中小企業再建支援補助金

- ・ 補助対象経費 事業用設備の再建費用（50 万円以上）
- ・ 補助対象者 豪雨等により被災した市内の中小企業者
- ・ 補助率 補助対象経費の 20%
- ・ 補助金額 1 申請者につき上限 100 万円、下限 10 万円  
1 申請者につき 1 回の申請を有効とする。  
1 万円未満の端数は切り捨てる。

・ 実施状況

平成 28 年度		平成 27 年度	
件数	金額	件数	金額
19 件	9,470 千円	19 件	9,370 千円

(イ) 中小企業災害復旧関連資金融資利子補助金

- ・ 補助対象額 災害復旧に係る資金融資の利子の総見込額
- ・ 補助対象者 豪雨等により被災した市内の中小企業者
- ・ 補助率 補助対象経費の 80%
- ・ 補助金額 1 申請者につき上限 100 万円  
1 申請者につき 1 回の申請を有効とする。  
千円未満の端数は切り捨てる。

・ 実施状況

平成 28 年度		平成 27 年度	
件数	金額	件数	金額
10 件	2,132 千円	17 件	7,550 千円

## 6 中小企業振興事業

人口減少、少子高齢化に伴う内需の縮小や経済活動のグローバル化に伴う環境の変化により、市内の中小企業・小規模企業が厳しい状況に置かれている現状を踏まえ、中小企業・小規模企業の振興に必要な施策を計画的かつ総合的に推進し、本市経済の発展及び市民生活の向上に寄与するため、栃木市中小企業・小規模企業振興の振興に関する条例の制定に向けて準備を行った。

### (1) 栃木市中小企業・小規模企業振興会議の設置

条例の策定に当たり、広く意見を求めるため、栃木市中小企業・小規模企業振興会議を設置した。4回の会議を開催し、策定した条例案については、パブリックコメントを実施した。

### (2) 事業者アンケートの実施

栃木市中小企業・小規模企業の振興に関する条例の策定における参考資料とするため、アンケート調査を実施した。

- ・期 間 11月7日（月）～11月25日（金）
- ・対 象 市内の中小企業・小規模企業
- ・回 答 数 1,354社

## 工業労働係

### 1 工業の振興

#### (1) 工場立地法に基づく業務

##### ア 工場立地法に基づく届出の受理

工場等の適正な操業環境の保全を図るため、工場立地法に基づき、工場立地に関する準則との適合について審査・指導した。

なお、工場用地の効率的な活用及び企業立地の促進を図るため、国で公表した準則に代えて適用できる「栃木市工場立地法に基づく準則を定める条例」を制定し、緑地面積率等の緩和を図っている。

- ・届出件数 (単位：件)

新 設	変 更	廃 止	承 継	名義変更	計
2	8	-	1	2	13

#### (2) 陸砂利採石監視事業

砂利・岩石採取に伴う採取地及び周辺地域における事故・不正採取の未然防止を図るため、監視員を委嘱し定期的に監視活動を実施した。

- ・活動実績

区 分	箇所数（か所）	総認可面積（㎡）
砂利採取法に基づく認可地（砂利採取場）	3	12,278
砂利採取法に基づく認可地（洗浄施設）	3	24,042
採石法に基づく認可地	13	4,986,266

#### (3) 大光寺工業団地管理事業

大光寺工業団地内施設（道路、調整池等）の維持や、工場排水等による事故を未然に防止するため、団地内の見回り及び管理業務等を実施した。

ア 大光寺工業団地の概要

総面積：15.2ha、分譲完了：昭和63年9月

立地企業名（事業所名）	本社住所	工場所在地	製造品名
トヨタホーム(株)栃木事業所	名古屋市東区泉 1-23-22	大光寺町 3487-1	鉄骨系住宅
(株)ムトウユニパック栃木工場	江東区永代 1-7-12	大光寺町 1313-1	和・洋封筒
旭化学合成(株)栃木工場	板橋区小豆沢 1-12-15	大光寺町 3487-8	合成接着剤

イ 大光寺工業団地内施設維持管理業務

(ア) 除草業務

（公社）栃木市シルバー人材センターへの委託により工業団地進入路並びに調整池の草刈り及び除草剤散布を実施した。

- ・草刈り 8月
- ・除草剤散布 3月

(イ) 樹木剪定業務

業務委託により団地内調整池の樹木の剪定等を行った。

- ・中、高木剪定、枯損木伐採 12月

ウ 大光寺工業団地連絡協議会

団地内施設の適正な維持管理を図るため、市及び立地企業で組織する大光寺工業団地連絡協議会の活動として、定期的に清掃等を実施した。

- ・団地内道路、公園等敷地清掃  
実施回数 12回（月1回）

(4) 栃木市企業連絡協議会

栃木市内既存企業の定着を促進し、さらなる産業集積の一助とするため、また、市と企業、企業同士の業種間の情報交換及び各種連携の場のひとつとして、市内で製造業を営む企業等で本会を設置している。

- ・講演会及び交流会

日時 12月16日(金)

場所 栃木グランドホテル

講演 「地域活性化に向けた信用金庫の取組みについて」

講師 田邊 光雄 氏

- ・会員企業

(単位：事業所)

栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	合計
21	9	3	5	5	2	45

(5) 技能顕彰

技能の必要性・重要性の理解を深め、技能水準の向上及び技能者の社会的地位の向上を図り、職業に精進する気運を高めることを目的に、本市在住・在勤の受賞者等をホームページへの掲載により顕彰した。

- ・技能検定合格者

66人

## 2 産業振興支援事業

### (1) 産業振興団体補助

商工関係諸団体の健全な育成と活動を支援し、産業の振興と活性化を図るため、県内産業支援団体へ負担金を支出した。

#### ア 栃木県産業振興センター負担金

県内産業の振興を目的として、高度技術の開発及び利用の促進、創業や新分野展開など新事業の創出促進、中小企業の経営革新等に関する諸事業を総合的に推進する機関として設置された栃木県産業振興センターへ負担金を支出した。

- ・本市負担金 10,500 円

#### イ ジェトロ栃木情報センター負担金

中小企業等の国際ビジネス展開の支援、日本企業の海外ビジネス展開支援など、日本の貿易の振興に関する事業、開発途上国・地域に関する研究を行うジェトロ栃木情報センターへ負担金を支出した。

- ・本市負担金 200,000 円

### (2) 新製品等開発支援事業補助金

栃木市内において、新製品等の研究開発を行う中小企業者の取組に補助金を交付。

- ・対象事業 市場における製品と比較し、新規性がある製品・技術の開発を行おうとする中小企業者で、補助金審査会において採択されたもの。
- ・補助内容 補助対象経費の2分の1に相当する額（限度額100万円）
- ・実績 -件

### (3) 産業財産権取得費補助金

市内の中小企業者の競争力を高め、本市における産業の活性化を図ることを目的に、産業財産権の取得費用に対する助成を行った。

- ・対象 産業財産権を取得した中小企業者
- ・対象となる産業財産権 特許権、実用新案権、意匠権、商標権
- ・補助、助成金の内容 特許等取得に対する助成  
取得後6か月以内に申請  
取得対象費用の2/3とする  
(特許権は50万円を、それ以外は10万円を限度とする)

- ・補助実績 (単位：件)

特許権	実用新案権	意匠権	商標権	合計
2	2	-	9	13

## 3 勤労者支援

### (1) 中小企業介護相談員派遣事業

関係団体と連携を図り、介護離職を未然に防止し、勤労者の安定した生活の維持、及び中小企業等の経営の安定を図ることを目的に、「栃木市中小企業介護相談員派遣事業」を開始した。

- ・事業内容 事業主や勤労者が抱える介護に関する様々な課題に対し、必要な助言

及び相談等を行うため、豊富な実務経験を有する介護に関する相談員（社会福祉士、介護福祉士、ケアマネージャー等）を「介護相談員」として、無償で市内中小企業等に派遣する。

・事業開始 3月17日(金)

(2) 勤労者福祉サービスセンター支援事業

中小企業勤労者に対する福利厚生制度の充実を目的として、各種事業を実施する栃木市勤労者福祉サービスセンターの管理運営を支援し、労働者の勤労意欲の増進及び中小企業における人材の確保・定着に努めた。

ア 事業団体

- ・栃木市勤労者福祉サービスセンター（愛称 ウェルワークとちぎ）
- ・理事長 鈴木俊美
- ・所在地 入舟町 15-5
- ・会員数 事業所数 489 か所  
従業員数 1,224 人

イ 会議関係

期 日	場 所	内 容
5月12日(木)	入舟庁舎	第1回サービスセンター担当主管課長会議
5月18日(水)	市役所	第1回サービスセンター理事会
8月23日(火)	入舟庁舎	サービスセンター実務担当者会議
2月20日(月)	入舟庁舎	第2回サービスセンター担当主管課長会議
3月8日(水)	市役所	第2回サービスセンター理事会

ウ 実施事業

(ア) 余暇活動事業

a スポーツ・レクリエーション事業及び旅行事業

期 日	内 容	場 所	参加人員(人)
6月18日(土)	プロ野球観戦とランチバイキング	東京ドーム	40
9月4日(日)	第12回理事長杯ゴルフコンペ	栃木ヶ丘ゴルフ倶楽部	20
12月3日(土)	おたのしみバスツアー「東京ディズニーランドの一日」	東京ディズニーランド	44
その他市等の主催事業助成	第4回栃木市ウォーキング大会・第35回岩舟健康マラソン大会・第41回栃木市元旦マラソン大会		22
合 計			126

b 旅行等補助事業

(単位：件)

宿泊施設利用補助	149
提携ツアー利用補助	31

(イ) 余暇施設利用事業

(単位：人)

提 携 施 設 名	利用人数
東武ハッピーフリーパス（東武動物公園）	523
那須ハイランドパーク	627

東京ディズニーランド・東京ディズニーシー	1,005
シネマロブレ5（映画館）	2,078
小山温泉「思川」	213
エーデルワイススキーリゾート	13
大平ぶどう団地（ぶどう狩り）	193
アグリの郷（いちご狩り）	55
栃木市総合運動公園プール	257
宇都宮動物園	122
那須どうぶつ王国	107
東京サマーランド	4
スパリゾートハワイアンズ	100
国営ひたち海浜公園プレジャーガーデン	26
合 計	5,323

(ウ) 在職中の生活安定事業

慶弔給付金 （単位：件）

給付項目	件 数
結 婚 祝 金	6
出 産 祝 金	14
銀 婚 祝 金	7
入 学 祝 金	75
傷 病 休 業 保 険 金	11
疾 病 死 亡 等 保 険 金	3
不慮の事故死亡等保険金	—
死 亡 弔 慰 金	22
合 計	138

(エ) 文化教養健康事業

a 自己啓発事業

（単位：人）

期 日	内 容	場 所	参加人数
12月10日（土）	フラワーアレンジメントとガーデニング教室	入舟庁舎	15
2月25日（土）	ビーズアクセサリー教室	入舟庁舎	9
通 年	NHK 学園生涯学習通信講座		1
通 年	各種チケットのあっせん	栃木市栃木文化会館等	97
通 年	市等文化教養健康事業助成	栃木市民大学等	9
合 計			131

b 健康の維持増進事業

（単位：人）

事業名	人数
人間ドック・脳ドック助成事業	32
インフルエンザ予防接種受診助成事業	130

(オ) 広報宣伝活動（PR活動）

会報誌「ウエルワークとちぎ」（年6回発行）を発送

「ウエルワークとちぎガイドブック 2016・17」（隔年発行）を発送

(カ) 会員勧誘活動

本庁及び各総合支所商工担当課窓口にのぼり旗及び案内板を掲示し、「ウエルワークとちぎ」の周知・勧誘を図るとともに、会報誌に新会員の紹介キャンペーンを告知し、新会員の加入を図った。

また、市内工業団地協同組合内会議において、「ウエルワークとちぎ」の周知・勧誘を図った。

更に、市域コミュニティFMくらら 857 番組内にて「ウエルワークとちぎ」の紹介・勧誘を図った。

(キ) その他

会員の誕生月に「バースデープレゼント」、満 20 歳の会員に「はたちのプレゼント」、入学祝金の給付に合わせて「入学祝品」を、出産祝金の給付に合わせて「出産祝品」を、金婚・珊瑚婚祝を申請した会員に「金婚・珊瑚婚祝品」を贈呈した。

(3) 労働団体の支援

連合栃木下都賀地域協議会の実施する勤労者福利厚生事業等に対して補助を行うことにより、事業実施を支援した。

名	称	補助額(円)
第 87 回栃木県メーデー下都賀地区大会	補助金	50,000
福利厚生活動	補助金	130,000
内 訳	スポーツ大会	20,000
	野球大会	30,000
	家族ふれあい行事	40,000
	列島クリーン作戦	10,000
	新春の集い	30,000

(4) 就業安定対策

ア 栃木市就業安定対策協議会

市内企業及び関係団体の代表者等で組織する栃木市就業安定対策協議会の活動として、安定した就労の促進と職場内における人権問題の早期解決を図るため、市民及び市内企業に対して各種啓発活動等を実施した。

(ア) 求人情報の提供

ハローワークとちぎ求人情報の配布（通年）

(イ) 会議及び啓発事業

実施日	内 容
7 月 11 日(月)	第 1 回栃木市就業安定対策協議会開催
11 月 24 日(木)	人権啓発リーフレットを送付（市内企業 389 社）
12 月 8 日(木)	人権啓発活動参加

12月10日(土)	「人権を考える市民の集い2016」へ協賛 参加者へ啓発資料を配布
2月8日(水)	事業所等関係者人権啓発研修会開催

イ 企業説明会等の開催

市内事業所における人材の確保と、地元での就職を希望する新規学卒者及び若年者への支援として、関係機関との連携により企業説明会等を開催した。

実施日	内 容	会 場
6月6日(月)	栃木市・壬生町大卒等企業説明会 ハローワーク栃木・壬生町と共催 対象者：H29大学等新卒予定者及び卒業後3年以内の未就職者 参加企業：30社 参加学生等：82人	サンプラザ
2月24日(金)	「就活Fes' 17 in蔵の街とちぎ」 ～学生×地元企業交流会～ 栃木ケーブルテレビ、栃木市商工経済団体連絡協議会と共催 対象者：H30大学等新卒予定者 参加企業：18社 参加学生等：55人	サンプラザ

(5) 職業訓練支援

技能労働者の養成、確保及び技能水準の向上を図ることを目的に、職業能力開発促進法の規定に基づき栃木県知事の認可を受けて設置されている共同高等産業技術学校に対し補助を行うことにより学校の運営を支援した。

交付先	所在地	金額等
栃木共同高等産業技術学校	栃木市日ノ出町16番6号 (栃木市技能センター内)	固定額500,000円+(40,000円×市内生徒数9人)=860,000円
鹿沼共同高等産業技術学校	鹿沼市上石川1465番地4 (鹿沼市職業訓練センター内)	定額 100,000円

4 勤労者福祉施設の管理、運営

(1) 勤労者総合福祉センター管理運営事業

中小企業労働者の福祉の充実と勤労意欲の向上を図るため、栃木市勤労者総合福祉センターの管理運営事業をシダックス大新東ヒューマンサービス(株)に委託し、各種講座を開講した。

ア 利用状況

使用区分	1階会議室	2階会議室	教養文化室	多目的ホール	職業技能講習室	研修室	個人多目的ホール	屋外イベント	合 計
件 数(件)	392	238	135	932	178	198	365	12	2,450
人 数(人)	4,463	5,570	1,507	26,373	1,847	2,054	1,562	419	43,795

イ 講座、イベント等の状況

(ア) 自主講座

講座名	第1期(各10回)		第2期(各10回)		第3期(各9回)		平均年齢 (歳)	合計 (人)
	実施日	参加者(人)	実施日	参加者(人)	実施日	参加者(人)		
生活に生かす書	5月9日 ～7月11日	210	8月22日 ～11月7日	247	12月26日 ～3月6日	204	68	661
健康体操	5月9日 ～7月11日	409	8月29日 ～11月14日	419	12月26日 ～3月6日	401	68	1,229
筋力アップ	5月9日 ～7月11日	544	8月29日 ～11月14日	535	12月26日 ～3月6日	458	62	1,537
押花アート	5月9日 ～7月11日	140	8月29日 ～11月14日	124	12月26日 ～3月6日	104	62	368
エアロビクス	5月11日 ～7月13日	309	9月7日 ～11月9日	321	1月11日 ～3月8日	246	58	876
リズム体操	5月12日 ～7月14日	524	8月25日 ～11月10日	589	1月12日 ～3月9日	502	71	1,615
社交ダンス	5月12日 ～7月14日	231	8月25日 ～11月10日	194	1月12日 ～3月9日	161	68	586
イキイキ☆フィットネス	5月13日 ～7月22日	375	9月9日 ～11月18日	372	1月6日 ～3月3日	341	65	1,088
合 計		2,742		2,801		2,417	65	7,960

(イ) 単発講座、イベント

名 称	開催日	参加者(人)	名 称	開催日	参加者(人)
ふれあいパーティー	5月29日(日)	37	単身体力測定	12月8日(木)	14
ふれあいパーティー	7月3日(日)	17	ふれあいパーティー	12月18日(日)	28
健康生活整体道場講座	7月21日(木)	18	悪質商法から身を守ろう!	1月19日(木)	6
肩こり・足ツボ改善講座	7月30日(土)	15	ふれあいパーティー	2月5日(日)	20
楽しく作ろう!おりがみ講座	8月7日(日)	11	モテメイクレッスン	2月12日(日)	7
消防訓練	9月2日(金)	36	廃油でろうそくを作ろう	2月16日(木)	7
ふれあいパーティー	9月25日(日)	19	普通救命講習会	2月22日(水)	18
ふれあいパーティー	10月22日(土)	23	勤総フェスティバル	3月12日(日)	1922
ニコニコ親子ヨガ	10月22日(土)	16	消防訓練	3月22日(水)	57
親子で作る竹細工	11月12日(土)	8			

(2) 勤労青少年ホームの管理運営事業

勤労青少年の福祉の向上と健全な育成を図るため、栃木及び大平勤労青少年ホームの管理運営事業を環境整備・いすゞビルメンテナンス共同企業体に委託し、各種講座の開講やクラブ・サークル活動を支援した。

ア 栃木勤労青少年ホーム利用状況

(ア) 概要 (単位：人)

ホーム登録者数	291
ホーム利用者数	18,111

## (イ) 年齢層別登録者数

(単位：人)

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	1	7	22	7	56	93
女	2	8	22	53	113	198
合計	3	15	44	60	169	291

## (ウ) 年齢層別利用状況

(単位：人)

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	67	331	2,769	79	3,786	7,032
女	46	389	2,807	2,356	5,481	11,079
合計	113	720	5,576	2,435	9,267	18,111

## (エ) 月別利用状況

(単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1,470	1,619	1,735	1,347	1,003	1,542	1,881	1,583	1,334	1,442	1,588	1,567	18,111

## (オ) 曜日別利用状況

(単位：人)

日曜	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	合計
1,233	3,137	2,274	3,115	4,279	2,080	1,993	18,111

イ 栃木勤労青少年ホーム講座開講、ホーム行事、クラブ活動等の状況

## (ア) 定期講座

講 座 名	定員(人)	延べ実施回数(回)	延べ受講者数(人)	開催曜日
中級英会話	15	24	217	月
筆ペン習字	20	6	76	月
スタイリッシュヨガ	20	26	604	火
バドミントン	20	16	103	火
家庭料理	12	3	24	火
やさしいペン字	20	6	114	火
フラワーアレンジメント	15	3	9	火・金
シチ・クレイプ料理	12	1	4	火
手ごねパン作り	6	3	14	火
エアロビクス	20	26	407	水
ソフトバレーボール	20	24	334	水
バラエティークッキング	12	6	24	水
足つぼ&セルフマッサージ	15	18	184	水・金
ライフプランセミナー	15	1	13	水
ZUMBAフィットネス	25	29	775	木
ピラティス	25	16	565	木
硬式テニス	15	20	161	木
ベリーダンス	20	29	242	金
花咲く書道	15	1	4	金

写真	10	2	10	金
フラダンス	20	30	597	土
話し方講座	20	3	21	土
紅茶講座	15	2	13	土
ヒップホップダンス	10	2	8	土
そば打ち講座	10	1	5	日
サリヤンカ料理	12	1	8	日
合 計		299	4,536	

(イ) スポット講座

講 座 名	定員(人)	実施回数(回)	延べ受講者数(人)	開催日
若者で作るクリスマスケーキ作り講座	18	1	6	12月18日(日)

(ウ) 自立・就職相談事業

- ・内 容 日常の悩みや社会生活、就労に関する相談・助言
- ・実施回数 162回
- ・相談者数 8人
- ・延べ相談者数 186人

(エ) ホーム行事(利用者会事業)等

行 事 概 要	実施日	参加者数(人)	会 場
栃木勤労青少年ホーム主催 第1回ドッジボール大会	9月25日(日)	42	勤労者体育センター
利用者発表会	10月8日(土)	116	市民会館
ウイングとちぎクリスマス会	12月17日(土)	58	青少年ホーム体育室

(オ) 他ホームとの交流イベント等

行 事 概 要	実施日	参加人数(人)	会 場
大平勤労青少年ホーム 利用者発表会	8月6日(土)	22	大平勤労青少年ホーム
県ホームスポーツ交流会	11月13日(日)	5	小山市勤労青少年ホーム

(カ) クラブ活動

ク ラ ブ 名	活動曜日	活動回数(回)	活動延べ人数(人)
バレーボール遊人会	月	51	994
ベリーダンス	月	59	598
英語クラブ	月	9	54
スポーツパラダイス	水	51	765
とちぎユースネット	木	49	965
J C バンド	木	48	576
H N K	金	71	350
S S O	土	93	931

ういすてりあ	日	44	1,056
南インド古典舞踊と即興ダンス	不定期	203	609
江戸料理研究会	不定期	1	5
合 計		679	6,903

(キ) 婚活イベント事業

行事概要	実施日	参加者数(人)	会 場
出流山ハイキング	10月16日(日)	男性3人 女性2人	出流山
若者で作るクリスマスケーキ作り	12月18日(日)	男性2人 女性4人	青少年ホーム調理室及び1F教室

ウ 大平勤労青少年ホーム利用状況

(ア) 概要 (単位：人)

ホーム登録者数	352
ホーム利用者数	6,021

(イ) 年齢層別登録者数 (単位：人)

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	—	4	3	10	55	72
女	3	6	28	46	197	280
合計	3	10	31	56	252	352

(ウ) 年齢層別利用状況 (単位：人)

区 分	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	合計
男	110	9	34	173	1,124	1,450
女	99	66	354	576	3,476	4,571
合計	209	75	388	749	4,600	6,021

(エ) 月別利用状況 (単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
805	613	608	522	299	249	778	676	537	444	258	232	6,021

(オ) 曜日別利用状況 (単位：人)

日曜	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	合計
331	1,613	768	1,346	406	719	838	6,021

エ 大平勤労青少年ホーム講座開講、ホーム行事、クラブ活動等の状況

(ア) 定期講座

講 座 名	定員(人)	延べ実施回数(回)	延べ受講者数(人)	開催曜日
ズンバ	25	32	787	月
書道	15	32	399	月
ボディメイクヨガ	25	31	427	火
ゴルフ	20	24	184	火
テニス	20	27	335	水

着付	15	19	80	水
ヒーリングヨガ	25	31	345	水
英会話	15	24	115	木
骨盤美容整体	20	34	269	木
料理	15	30	281	金
華道	15	15	49	金
ゴスペル	20	16	72	金
エアロビクス	25	11	177	金
ハタヨガリラックス	25	31	558	土
合 計		357	4,078	

(イ) 自立・就職相談事業

- ・内 容 日常の悩みや社会生活、就労に関する相談・助言
- ・実施回数 40回
- ・相談者数 6人
- ・延べ相談者数 75人

(ウ) ホーム行事（利用者会事業）等

行 事 概 要	実施日	参加者数(人)	会 場
おおひら桜まつり参加	4月2日(土)	11	大平運動公園
青团連クリーンアップ大作戦 2016	6月26日(日)	40	かかしの里
なつこい参加（模擬店出店）	7月23日(土)	27	大平運動公園
大平青少年ホーム利用者発表会	8月6日(土)	42	大平勤労青少年ホーム
利用者会バスツアー	10月16日(日)	51	山梨方面
大平町文化祭参加（作品展示）	10月29日(土)	31	大平公民館
ホーム祭	1月22日(日)	50	大平勤労青少年ホーム

(エ) 他ホームとの交流イベント等

行 事 概 要	実施日	参加人数(人)	会 場
栃木勤労青少年ホーム スポーツ交流会	9月25日(日)	15	栃木市勤労者体育センター
県ホームスポーツ交流会	11月13日(日)	22	小山市勤労青少年ホーム
小山ホームクリスマス会	12月4日(日)	5	小山市勤労青少年ホーム

(オ) クラブ活動

ク ラ ブ 名	活動曜日	活動回数(回)	活動延べ人数(人)
ターピンクラブ	水	52	364
ハッピータイムクラブ	不定期	19	106
キャンドルヨガ	不定期	5	96
ズンバクラブ	月	13	128
書道クラブ	月	8	99

料理クラブ	金	11	39
テニスクラブ	水	24	177
かりゆし会 (三線)	火	16	70
拳法クラブ	金	2	4
合 計		150	1,083

(カ) 婚活イベント事業

行事概要	実施日	参加者数(人)	会 場
パスタと紅茶&ふわとろパンケーキで語らいませんか	11月19日(土)	男性5人 女性5人	大平勤労青少年ホーム

(3) 勤労者体育センター管理運営事業

勤労者をはじめとする市民の健康保持増進とスポーツの振興を図るため、勤労者体育センターの管理運営を栃木勤労青少年ホームと一括して環境整備・いすゞビルメンテナンス共同企業体に委託し、効率的な管理運営を実施した。

ア 利用状況

(7) 利用者数 (単位：人)

市内居住者	35,507
市外居住者	334
合 計	35,841

(イ) 月別利用状況

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市内	3,083	3,156	3,184	3,226	2,224	3,062	3,123	3,074	2,830	2,609	2,902	3,034
市外	14	40	6	36	14	6	9	32	17	34	13	113
合計	3,097	3,196	3,190	3,262	2,238	3,068	3,132	3,106	2,847	2,643	2,915	3,147

(ウ) 曜日別利用状況

(単位：人)

曜 日	日 曜	月 曜	火 曜	水 曜	木 曜	金 曜	土 曜
利用者数	3,925	4,732	7,738	4,676	4,448	4,749	5,573

(エ) 種目別利用状況 (団体利用のみ)

(単位：人)

種 目	バレーボール	バドミントン	バスケット	卓 球	リズム体操	その他
利用者数	4,992	1,029	5,611	15,351	4,200	2,009

イ 利用者交流イベント等

行 事 概 要	実施日	参加人数(人)
第1回栃木&大平勤労青少年ホーム及び勤労者体育センター利用者交流スポーツ大会	9月25日(日)	42
第6回ソフトバレーボール大会	12月18日(日)	85

(4) 働く婦人の家活動状況

働く女性及び勤労家庭婦人の福祉の向上を図るため、女性団体の活動の場の提供や自主グループ活動を支援し、適切な管理運営を実施した。

ア 活動の概要

活動内容	参加者(人)	構成比率(%)
自主グループ	6,024	98.6
その他	83	1.4
合計	6,107	100.0

イ 活動区分

区 分	参加者(人)	構成比率(%)
働く女性	1,526	25.0
勤労家庭婦人	4,581	75.0
合計	6,107	100.0

ウ 月別活動状況

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	569	586	530	535	144	516	572	553	518	534	532	518

エ 曜日別活動状況

(単位：人)

曜 日	日 曜	月 曜	火 曜	水 曜	木 曜	金 曜	土 曜
人 数	—	357	3,885	41	347	1,166	311

オ 年齢別活動状況

(単位：人)

年齢	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
人数	165	122	226	1,252	4,342

カ 自主グループ等

区 分	回数(回)	延べ参加人数(人)	備 考
書 道	48	242	2グループ°
太 極 拳	3	44	
ヨ ー ガ	44	286	
卓 球 ( ラ ー ジ )	129	1,204	3グループ°
押 し 花	22	68	
茶 道	56	318	2グループ°
リ ズ ム 体 操	43	3,862	
合計	345	6,024	

キ その他

区 分	回数(回)	延べ人数(人)	備 考
団 体 利 用	7	83	女性団体利用等
合計	7	83	

## 第 2 節 観光振興課

### 〔総括概要〕

我が国においては、少子化による人口減少社会の到来により消費活動が縮小し、経済にも影響を与えることが懸念されている。こうした中、観光による交流人口の拡大は、地域の活性化とともに、地域経済の発展につながるものとして期待が高まっている。

また、訪日外国人市場の成熟化や、LCC（格安航空機）の発達などにより、我が国を訪れる外国人数が 2016 年には 2,400 万人を超え、東京や京都など、いわゆるゴールデンルートと呼ばれていた有名観光地だけでなく、地方への訪問頻度が増えてきていることや、2020 年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて、更にはその後を見据えて、日々変化する観光をめぐる状況に対し、柔軟かつ的確に、官民が一丸となって取り組むことが重要となった。

市を取り巻く観光情勢としては、2018 年春に栃木県での JR グループ 6 社と地域が協働で取り組む国内最大規模の観光キャンペーンである「デスティネーションキャンペーン（略称：DC）」の開催が決定したことから、近隣市町と連携を図りながら、観光資源の磨き上げ、掘り起こしや情報発信の強化、おもてなし環境の整備を図ることとなった。

市としては、観光に関する施策については、「栃木市観光基本計画」に基づき、豊かな自然環境や歴史的な建造物など、観光資源を有効活用した各種宣伝事業を推進した。

地域ブランドについては、「とちぎ小江戸ブランド」の商品を展示販売する栃木市アンテナショップまちの駅コエド市場を活用し、市内外に対して、本市の特産品等の情報発信を行った。

2018 年春に栃木県で DC の開催が決定したことから、前年春のプレ DC に向け、県や県内各市町と連携し、各種キャンペーン等に参加した。

観光施設については、山車会館、蔵の街観光館、倭町駐車場の管理運営を実施したほか、国の登録文化財であり市の施設である横山郷土館の運営や企画イベントの実施により、観光客の誘致に努めた。

訪日外国人の誘致については、LCC 機内誌への本市観光情報の掲載、VISIT JAPAN トラベル & MICE マート 2016 への出展などを実施した。また、平成 27 年度に開発した本市の新しい名物「とちぎ江戸料理」の推進に努めた。

まつり・イベントについては、「太平山桜まつり」、「蔵の街かど映画祭」、「とちぎあじさいまつり」、「蔵の街サマーフェスタ」などを開催したほか、隔年で実施する本市最大のまつり「とちぎ秋まつり」を開催し、3 日間で 38 万人の観光客が訪れた。

さらに、ロケの支援に関するフィルムコミッション事業については、積極的にロケの誘致に努めた結果、映画や TV ドラマなど年間 63 件の撮影が実施された。

## 観光企画係

### 1 観光振興宣伝事業

本市は、ラムサール条約湿地に登録された渡良瀬遊水地をはじめ、見世蔵や土蔵が立ち並ぶ蔵の街大通り、重要伝統的建造物群保存地区に選定された嘉右衛門町地区、桜とあじさいの太平山、古刹と手打そばの出流など、歴史的文化遺産と美しい自然に恵まれており、関東平野に連なる観光地として個性豊かな表情を持っている。

これらの観光資源を生かすために、観光パンフレット等を作成・配布するとともに、各種観光キャンペーン等に参加し、さらに、マスメディアの活用を行うなど観光宣伝事業を積極的に展開し、観光誘客に努めた。

#### (1) 観光パンフレット等の作成・配布 (単位：部)

名称	作成部数	配布部数
総合パンフレット	21,000	17,200
るるぶ栃木市	—	6,300
蔵の街散策マップ（蔵の街ウォーキングマップ）	100,000	61,800
太平山	20,000	32,200
出流・星野	—	2,500

#### (2) イベント等への出展

##### ア 第35回春日部藤まつり

- ・実施日 4月24日（日）
- ・会場 春日部市ふじ通り（埼玉県春日部市）

##### イ 第27回中央区大江戸まつり盆おどり大会

- ・実施日 8月26日（金）
- ・会場 浜町公園（東京都中央区）

##### ウ 北関東三県うまいもん合戦

- ・実施日 11月26日（土）、27日（日）
- ・会場 桐生市総合運動公園（群馬県桐生市）

##### エ 第39回練馬まつり

- ・実施日 10月16日（日）
- ・会場 としまえん（東京都練馬区）

#### (3) 広域観光推進事業

##### ア 下都賀地区広域観光開発推進協議会

構成団体 3市2町（栃木市、小山市、下野市、壬生町、野木町）

#### (7) 会議開催

##### a 総会

- ・開催日 6月24日（金）
- ・会場 下野市役所302会議室

##### b 専門部会

- ・開催数 6回

- ・会 場 下野市役所302会議室

イ 例幣使道軸共同開発協議会

構成団体 4市（栃木市、足利市、佐野市、鹿沼市）

(7) 会議開催

a 総会

- ・開催日 6月30日（木）
- ・会 場 鹿沼市民情報センター

b 担当者会議

- ・開催数 2回
- ・会 場 足利市生涯学習センター

c 研修会

- ・開催日 12月21日（水）
- ・会 場 足利市民会館
- ・内 容 DCと連動した例幣使街道の活性化

(4) 「本物の出会い 栃木」観光キャンペーン推進協議会

- ・構成団体 栃木県、JR東日本、東武鉄道、県内各市町、観光協会、経済・金融関係、交通関係、旅行関係、観光施設関係、報道関係等

ア 総会開催状況

名 称	日 時	場 所	内 容
第 1 回	5 月 18 日（水）	県庁北別館 402 会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 27 年度事業報告（案）及び収支決算（案）について</li> <li>・平成 28 年度事業計画（案）及び収支予算（案）について</li> </ul>
第 2 回	3 月 24 日（金）	県庁東館 4 階講堂	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「本物の出会い 栃木」観光キャンペーン推進協議会規約の一部改正について</li> <li>・平成 28 年度事業報告（案）及び収支決算見込み（案）について</li> <li>・平成 29 年度事業計画（案）及び収支予算（案）について</li> </ul>

イ 計画調整会議開催状況

名 称	日 時	場 所	内 容
第 1 回	3 月 15 日（水）	県庁北別館 402 会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「本物の出会い 栃木」観光キャンペーン推進協議会規約の一部改正について</li> <li>・平成 28 年度事業報告（案）及び収支決算見込み（案）について</li> <li>・平成 29 年度事業計画（案）及び収支予算（案）について</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「本物の出会い 栃木」プレ DC について</li> <li>・ツーリズム EXPO ジャパン 2017 について</li> </ul>
--	--	--

ウ 共同キャンペーン参加

実施日	キャンペーン名	場 所
5月21日（土）	全国餃子サミット&餃子祭り	宇都宮城址公園 宇都宮市役所
5月28日（土）	鉄道のまち大宮ふれあいフェア	JR東日本 大宮総合車両センター
9月23日（金）	ツーリズムEXPOジャパン2016	東京ビッグサイト 東展示棟・会議棟
3月16日（木）	とちぎ産直市	JR上野駅

(5) とちぎのおもてなし向上検討委員会

- ・委員 17人（栃木県、日光市、栃木市、観光協会、交通事業者等）
- ・会議開催状況

名 称	日 時	場 所	内 容
第 1 回	7 月 26 日（火）	県庁北別館 401 会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基調講演 テーマ：「とちぎ流おもてなし戦略を考える」</li> <li>・オールとちぎでおもてなし推進事業について</li> </ul>
第 2 回	8 月 25 日（木）	県庁北別館 403 会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おもてなし向上運動の方向性等について</li> </ul>
第 3 回	11 月 1 日（火）	県庁北別館 401 会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おもてなし向上運動の方向性や展開について</li> <li>・おもてなしの向上を目指す条例について</li> </ul>
第 4 回	12 月 20 日（火）	県庁本館 6 階 大会議室 1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おもてなし向上運動の方向性や展開について</li> <li>・観光立件とちぎの実現に向けたおもてなしの推進等に関する条例（仮称）骨子案について</li> </ul>
第 5 回	3 月 15 日（水）	県庁北別館 403 会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光立件とちぎの実現に向けたおもてなしの推進等に関する条例案について</li> <li>・おもてなし向上運動の方向性や展開について</li> </ul>

(6) 両毛線沿線のほほん連絡協議会

- ・構成団体 1県6市（群馬県、足利市、栃木市、前橋市、伊勢崎市、みどり市、桐生市）、（一社）栃木市観光協会、（公財）前橋観光コンベンション協会、JR東日本高崎支社、（株）ジェイアール東日本企画高崎支社、（株）ジェイ・エヌ・エス

ア ワーキンググループ会議

- ・開催状況 全11回（足利市生涯学習センター 他）

イ 共同事業等

(ア) パンフレットの作成

- ・名称 JR東日本「小さな旅」（両毛線沿線のほほん♪列車たび）
- ・対象 一般観光客
- ・作成部数 126,000部

(イ) 観光キャラバン

- ・実施日 9月16日（金）
- ・場所 浦和駅改札前スペース

(ウ) まち歩きスタンプラリー

- ・期間 10月1日（土）～12月31日（土）

(エ) 特別着付けプログラム

- ・実施日 10月29日（土）、10月30日（日）
- ・内容 着付け（蔵の街散策）、お茶席、和菓子作り
- ・参加数 25人

(7) 第7回とちぎの四季観光写真コンテスト

- ・募集期間 10月3日（月）～1月20日（金）
- ・主催 栃木市
- ・共催 （一社）栃木市観光協会、大平町観光協会、栃木市藤岡町観光協会、つがまち観光協会、西方町観光協会、岩舟町観光協会
- ・協賛 栃木県カメラ商組合栃木支部
- ・応募総数 230点（87人）
- ・入賞作品 最優秀賞1点、優秀賞2点、春夏秋冬賞4点、観光協会賞6点、入選5点
- ・展示会場 栃木市役所1階市民スペース、あじさいまつり会場、道の駅みかも、岩舟公民館、大平図書館、つがの里ふるさとセンター、道の駅にしかた

(8) 第21回小江戸サミット佐原大会

- ・実施日 2月19日（日）
- ・会場 与倉屋大土蔵（千葉県香取市佐原）
- ・主催 栃木市、川越市、香取市、小江戸とちぎ会、川越小江戸サミット推進委員会、小江戸さわら会
- ・行事内容 佐原の街並み散策、講演会、アトラクション、交流会

2 「本物の出会い 栃木」デスティネーションキャンペーン

平成30年度春（4月～6月）に、栃木県においてJRグループ6社と地域が協働で取り組む

国内最大規模の観光キャンペーン「デスティネーションキャンペーン（略称：DC）」が開催となることから、全国からの観光誘客を図るため、県、各市町との連携や共同での観光キャンペーンの実施、PRパンフレットの作成等を行った。

(1) 「本物の出会い 栃木」デスティネーションキャンペーン実行委員会

- ・構成団体 栃木県、JR東日本、東武鉄道、県内各市町、観光協会、経済・金融関係、交通関係、旅行関係、観光施設関係、報道関係等

ア 総会開催状況

名 称	日 時	場 所	内 容
第1回 (設立)	8月5日（金）	県庁研修館 講堂	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基調講演 テーマ：「栃木DC開催 栃木観光立県への道のり」</li> <li>・「本物の出会い 栃木」DC実行委員会の設立について</li> <li>・「本物の出会い 栃木」DC実行委員会規約(案)について</li> </ul>
第2回	10月24日（月）	県庁研修館 講堂	<ul style="list-style-type: none"> <li>・規約の一部改正について</li> <li>・基本方針について</li> <li>・平成28年度事業計画について</li> <li>・平成28年度収支予算について</li> </ul>
第3回	3月27日（月）	栃木県総合 文化センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・規約の一部改正について</li> <li>・平成28年度事業実績及び収支予算見込みについて</li> <li>・平成29年度事業計画及び収支予算について</li> </ul>

イ 企画会議開催状況

名 称	日 時	場 所	内 容
DC誘致部会	4月14日（木）	県庁本館6階 大会議室1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DCの開催地域の指定について</li> <li>・平成28年度地域分科会について</li> <li>・全国宣伝販売促進会議について</li> <li>・観光素材の写真及び動画データの収集・登録について</li> <li>・ツーリズムEXPOジャパン2016出展について</li> </ul>
第1回	10月17日（月）	県庁東館 4階講堂	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「本物の出会い 栃木」DC実行委員会規約の一部改正について</li> <li>・基本方針について</li> <li>・平成28年度事業計画について</li> <li>・平成28年度収支予算について</li> </ul>

第2回	3月15日（水）	県庁北別館 402会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・規約の一部改正について</li> <li>・平成28年度事業報告及び収支予算見込みについて</li> <li>・平成29年度事業計画及び収支予算について</li> </ul>
-----	----------	-----------------	---

ウ 県南地域分科会

- ・構成団体 5市2町（足利市、佐野市、栃木市、小山市、下野市、壬生町、野木町）、各市町観光協会、交通事業者等

(ア) 会議開催状況

名称	日時	場所	内容
第1回	5月23日（月）	足利市 生涯学習 センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国宣伝販売促進会議について</li> <li>・地域分科会年間スケジュールについて</li> <li>・DCに向けて</li> <li>・観光素材情報収集、観光素材提案集について</li> <li>・観光キャラバンについて</li> <li>・共同事業、地域魅力アップ事業について</li> <li>・二次交通について</li> </ul>
第2回	6月29日（水）	栃木市本庁舎 501A会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国宣伝販売促進会議及び観光素材情報収集について</li> <li>・観光キャラバンについて</li> <li>・観光素材提案集について</li> <li>・共同事業について</li> </ul>
第3回	8月19日（金）	足利市 生涯学習 センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国宣伝販売促進会議の日程について</li> <li>・観光素材の磨き上げについて</li> <li>・観光キャラバンについて</li> <li>・観光素材提案集について</li> <li>・共同事業について</li> </ul>
第4回	9月29日（木）	足利市 生涯学習 センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国宣伝販売促進会議のエクスカージョン概要について</li> <li>・観光素材の磨き上げについて</li> <li>・共同事業及び魅力アップ事業の実績集計について</li> <li>・観光キャラバンの結果について</li> <li>・旅行商品造成促進事業について</li> </ul>

第5回	10月31日（月）	足利市 生涯学習 センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DC実行委員会決定事項について</li> <li>・観光素材の磨き上げについて</li> <li>・共同事業について</li> </ul>
第6回	11月29日（火）	足利市 生涯学習 センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光素材の磨き上げについて</li> <li>・観光情報誌の概要及びスケジュールについて</li> <li>・共同事業について</li> <li>・観光キャラバンの結果について</li> </ul>
第7回	12月19日（月）	足利市 とうこう コミュニティ センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国宣伝販売促進会議について</li> <li>・共同事業について</li> </ul>
第8回	1月25日（水）	足利市 生涯学習 センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国宣伝販売促進会議について</li> <li>・観光素材提案集のスケジュールについて</li> <li>・観光情報誌のスケジュールについて</li> <li>・共同事業について</li> <li>・観光キャラバンの実施について</li> <li>・観光タクシーについて</li> </ul>
第9回	2月27日（月）	足利市 生涯学習 センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国宣伝販売促進会議について</li> <li>・観光素材提案集のスケジュールについて</li> <li>・観光情報誌のスケジュールについて</li> <li>・共同事業について</li> <li>・観光キャラバンの実施について</li> <li>・プレDCオープニングイベントについて</li> </ul>
第10回	3月17日（金）	足利市 生涯学習 センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国宣伝販売促進会議について</li> <li>・共同事業について</li> </ul>

(イ) 観光タクシーについての勉強会

- ・開催日 9月7日（水）
- ・場 所 国土交通省関東運輸局栃木運輸支局
- ・出席者 13人（県南地域分科会構成市町）

エ パンフレット等の作成（栃木県全体）

（単位：部）

名 称	対 象	作成部数
栃木県観光素材提案集	旅行エージェント	1,000

本物の出会い 栃木 春の観光キャンペーンパンフレット	一般観光客	350,000
-------------------------------	-------	---------

(2) 自主事業

- ・勉強会 栃木市観光魅力アップ勉強会 ～デスティネーションキャンペーン成功に向けて～
- ・開催日 2月21日（火）
- ・会場 國學院大學栃木学園教育センター
- ・内容
  - ・「本物の出会い 栃木」DCに向けて
  - ・DCに向けた観光まちづくり
- ・参加数 約250人

3 栃木市ブランド（とちぎ小江戸ブランド）推進事業

本事業では、本市のお土産品及び特産品の知名度向上、販売促進及び本市全体のイメージアップを目的に、ブランド品を認定し、ホームページやパンフレットを作成した。

(1) 栃木市ブランド推進協議会

- ・委員 21人
- ・会議開催状況

日程	会議	議事内容
6月27日（月）	第1回推進協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・推進協議会設置要綱等の一部改正について</li> <li>・平成27年度事業報告について</li> <li>・平成27年度決算報告及び会計監査報告について</li> <li>・平成28年度事業計画（案）について</li> <li>・平成28年度収支予算（案）について</li> <li>・委員編成並びに職務代理者及び監事の選出について</li> </ul>
1月16日（月）	第1回選定部会	ブランド品審査会について
1月16日（月）	第2回推進協議会	ブランド品審査結果について

(2) ブランド品認定

- ・募集期間 10月3日（月）～11月4日（金）
- ・申請状況 (単位：点)

	品数	内 訳			
		加工食品	菓子	農産物	工芸品
新規	4	2	1	-	1
再審査	1	1	-	-	-

※審査の結果全て認定（認定品3品、推奨品2品）

※評価基準に基づき採点し、40点以上の申請品は「認定品」、35点以上40点未満の申請品は「推奨品」、35点未満の申請品は「不適合品」

・認定品数（前年度の認定を含む全て）

（単位：点）

	品数	内 訳			
		加工食品	菓子	農産物	工芸品
認 定 品	51	22	11	14	4
推 奨 品	16	5	4	5	2

(3) パンフレットの作成

- ・作成部数 （冊子版）8,000部 （概要版）20,000枚
- ・配布先 ブランド品掲載店舗、市内各観光協会、観光施設等、市内宿泊施設、市内タクシー会社、金融機関窓口、とちまるショップ ほか

(4) ホームページの管理

4 栃木県東京スカイツリーアンテナショップ事業

栃木県のアンテナショップ「とちまるショップ」を活用し、東京スカイツリーを訪れる国内外の観光客や周辺地域及び都心・近郊各沿線の居住者等、様々なお客様に栃木市のPRを行い、観光客の増加を図った。

- ・「とちまるショップ」での観光PR実施結果

回 数 7回

実施日 5月20日（金）、5月28日（土）、7月29日（金）、9月17日（土）、  
10月29日（土）、12月23日（金・祝）、2月22日（水）

5 鯉飼育管理事業

(1) 飼育場の環境整備

河川愛護会、自治会連合会、保健委員連合会の共催による巴波川一斉清掃に参加し、モク刈り、川底投棄物の回収等の実施に協力した。

実施日	実施個所
4月23日（土）	蟹田橋下流～両毛線鉄橋、県庁堀
7月2日（土）	蟹田橋下流～両毛線鉄橋、県庁堀
10月1日（土）	蟹田橋下流～両毛線鉄橋、県庁堀

(2) 鯉の放流

コイヘルペスウイルス病蔓延防止のため、平成16年から鯉の放流が禁止されている。その後、蔵の街の観光資源である鯉が巴波川や県庁堀から姿を消し魅力が薄れていることから、放流の可能性について平成20年度に県と協議を行った結果、PCR検査(コイヘルペスウイルス陰性検査)を受けた鯉に限り試験的に放流できるとの回答を得た。

しかし、平成25年度の夏季に大量死があつて以降放流を見合わせている。

(3) 県庁堀内清掃

観光振興に資するため、県庁堀内の環境美化に努めた。

- ・委託先 栃木市シルバー人材センター
- ・実施日 4月1日～3月31日の間の78日間

## 6 栃木市観光情報物産館管理運営事業

とちぎ小江戸ブランド等の展示・販売業務を民間事業者へ委託し、観光客等に対して魅力的な店舗運営を行い、本市の知名度向上、産業振興及び地域の活性化を図った。

- ・ 民間運営事業者 株式会社ファーマーズ・フォレスト
- ・ 店舗名称 栃木市アンテナショップまちの駅コエド市場

(1) コエド市場における小江戸ブランド品取扱数：24点

店舗設置品数	内訳		
	農産物	加工品	工芸品
24 (65)	3 (19)	17 (40)	4 (6)

※ ( ) 内の数値はブランド総数

(2) 来客者数 (単位：人)

	平成28年度
4月	8,593
5月	9,732
6月	7,241
7月	5,967
8月	7,140
9月	7,322
10月	7,352
11月	9,023
12月	5,697
1月	6,094
2月	6,140
3月	6,800
合計	87,101

## 7 栃木市横山郷土館管理運営事業

市の施設であり、国の登録文化財である「横山郷土館（平成27年3月31日付公益財団法人横山郷土館から寄贈）」の運営やイベントの実施により、観光客の誘致に努めた。

(1) 施設概要

- ・ 住 所 栃木市入舟町 2-16
- ・ 展示内容 横山家居宅及び店舗（国有形登録文化財）、洋館風離れ（国有形登録文化財）、回遊式庭園、美術品（金屏風、掛け軸、絵画、陶芸品、工芸品等）、当時資料（当時の生活雑貨、記録写真、記録文書等）

(2) 運営状況

- ・ 開館時間 午前9時～午後5時
- ・ 休館日 毎週月曜日（祝祭日の場合は翌日休館）
- ・ 入館料 300円（中学生以下無料）

## (3) 入館状況

(単位:人)

	平成28年度	平成27年度	平成26年度(参考)
4月	802	—	715
5月	1,547	—	936
6月	933	—	483
7月	456	1,747	221
8月	385	411	268
9月	523	120	298
10月	1,095	—	215
11月	863	208	285
12月	307	278	35
1月	275	340	59
2月	510	403	156
3月	704	556	—
合計	8,400	4,063	3,671

## (4) 実施イベント

実施日	実施内容
5月7日(土)、8日(日)	蔵の街かど映画祭
5月28日(土)、29日(日)	皐月茶会
6月10日(金)	麻布展
10月2日(日)	小江戸抹茶席
10月29日(土)	紅葉茶会
3月10日(金)～20日(月・祝)	弥生のお誘い(華展)
3月12日(日)	弥生のお誘い(茶席)

## 8 観光客入込状況

## (1) 各地域入込状況

(単位:人)

	平成28年度	平成27年度	平成26年度
栃木	2,640,977	2,303,239	2,424,273
大平	576,312	584,377	536,378
藤岡	1,126,142	1,093,030	1,022,344
都賀	153,422	151,645	179,218
西方	395,842	402,237	394,930
岩舟	1,134,463	1,189,522	1,203,587
合計	6,027,158	5,724,050	5,760,730

## (2) 主要地点入込状況

(単位:人)

	平成28年度	平成27年度	平成26年度
太平山	1,404,517	1,476,968	1,420,290

出 流	552,707	564,130	509,625
星 野	260,420	233,570	235,200
蔵 の 街	312,538	307,884	634,712
み か も 山	1,716,751	1,736,385	1,657,978
渡良瀬遊水地	479,634	479,361	501,458

(3) 観光施設等入込状況

(単位：人)

	平成28年度	平成27年度	平成26年度
太 平 山 神 社	119,250	123,950	204,800
出 流 山 満 願 寺	12,250	13,350	40,470
塚 田 歴 史 伝 説 館	10,903	13,316	13,915
郷 土 参 考 館	5,891	4,874	9,343
横 山 郷 土 館	8,324	4,043	3,671
あ だ ち 好 古 館	1,944	3,023	3,336
岡 田 記 念 館	5,287	9,204	9,740
と ち ぎ 山 車 会 館	21,682	23,703	21,240
山本有三ふるさと記念館	4,222	5,832	6,280
とちぎ蔵の街美術館	13,664	16,034	11,039
旧 栃 木 駅 舎 保 存 館	3,365	2,649	2,546
ア グ リ の 郷	27,305	21,011	20,390
蔵 の 街 遊 覧 船	31,901	27,988	23,980
まちの駅コエド市場	87,101	83,366	—
大 中 寺	72,790	67,750	66,560
清 水 寺	58,335	56,295	54,690
観 光 ぶ ど う 園	151,900	148,960	142,450
か か し の 里	10,567	14,739	13,554
プ ラ ッ ツ お お ひ ら	121,233	106,019	82,940
歴史民俗資料館白石家戸長屋敷	9,162	8,910	8,248
道 の 駅 み か も	481,151	455,462	365,833
渡 良 瀬 の 里	42,005	37,233	34,539
花 之 江 の 郷	13,638	15,929	15,303
つがの里ふるさとセンター	15,889	19,921	29,585
大 柿 花 山	4,895	3,595	3,550
お び く に 公 園	540	195	60
ふ れ あ い パ ー ク	10,690	10,885	8,330
道 の 駅 に し か た	377,312	383,757	378,540
と ち ぎ 花 セ ン タ ー	311,600	326,161	322,680
岩 船 山 高 勝 寺	31,020	33,020	34,520
花 野 果 ひ ろ ば	317,230	316,669	300,863

いわふねフルーツパーク	33,704	40,626	43,146
みかも山岩舟特産館	21,004	38,713	47,374

## 観光イベント係

### 1 広域観光推進事業

#### (1) 世界に通用する魅力ある観光地づくり県南地域連絡会議

構成団体 5市2町（足利市、佐野市、栃木市、小山市、下野市、壬生町、野木町）  
観光協会、商工会議所、交通事業者等

#### ア 会議開催状況

名 称	日 時	場 所	内 容
第1回	6月9日（木）	足利市 生涯学習 センター	・設置要領について ・広域連絡会議について ・外国人観光客受入態勢現状調査について
第2回	8月19日（金）	足利市 生涯学習 センター	・外国人観光客受入態勢現状調査について ・とちぎの「食」でおもてなし推進事業について
第3回	11月29日（火）	足利市 生涯学習 センター	・外国人観光客受入態勢現状調査結果について ・地域版プログラム骨子について ・とちぎの「食」でおもてなし推進事業について
第4回	12月19日（月）	足利市 とうこう コミュニティ センター	・地域版プログラムについて ・とちぎの「食」でおもてなし推進事業について
第5回	1月25日（水）	足利市 生涯学習 センター	・地域版プログラムについて ・とちぎの「食」でおもてなし推進事業について
第6回	2月27日（月）	足利市 生涯学習 センター	・地域版プログラムについて ・とちぎの「食」でおもてなし推進事業について

### 2 国際観光まちづくり事業の実施

外国人観光客の受入環境を整備することにより、外国人観光客を誘致し、観光振興を図った。

#### (1) 外国人観光客1日市民パスポートの発行

外国人観光客に1日市民パスポートを発行し、特典サービスの提供や英会話によるご

案内など、外国人観光客へのおもてなし向上を図った。

(2) Wi-Fi環境の維持管理

栃木駅観光案内所や栃木市観光協会、山車会館、コエド市場のWi-Fi環境の維持管理を行った。

(3) とちぎ江戸料理の推進

平成27年度に開発した本市の新しい名物「とちぎ江戸料理」を推進するために、参加店による試食勉強会の開催、ポスターやチラシの作成、イベントでのPRなど、料理の研究と国内外に向けた食のPRによる誘客を行なった。

- ・参加店 17店舗＋3団体
- ・ポスター A1、フルカラー、100枚
- ・チラシ A3、二つ折り、両面フルカラー、10,000部

3 マスメディアへの取材協力

(1) 新聞・雑誌

新聞・雑誌	取材内容
朝日新聞	花まつり、あじさいまつり
読売新聞	あじさいまつり、とちぎ秋まつり
東京新聞	蔵の街かど映画祭
下野新聞	花まつり、蔵の街かど映画祭、あじさいまつり、うずまの鯉のぼり、とちぎ秋まつり、もみじまつり、とちぎ江戸料理、寒晒しそば（出流地区）

(2) テレビ・ラジオ

テレビ・ラジオ	取材内容
NHK	巴波川遊覧船、蔵の街、横山郷土館、岡田記念館、太平山神社、渡良瀬遊水地、岩船山、出流山満願寺、あじさいまつり
NHK宇都宮	巴波川遊覧船、蔵の街、あじさいまつり、とちぎ秋まつり
テレビ朝日	太平山、嘉右衛門町地区
テレビ東京	巴波川遊覧船、蔵の街、横山郷土館、嘉右衛門町地区
フジテレビ	栃木高校、銀座通り商店街、出流山満願寺
日本テレビ	巴波川遊覧船、大平ぶどう団地、岩船山
とちぎテレビ	巴波川遊覧船、蔵の街、太平山、塚田歴史伝説館、山車会館、とちぎ江戸料理、岩下の新生姜ミュージアム
とちぎCATV	巴波川遊覧船、蔵の街、あじさいまつり、とちぎあじさいまつり、とちぎ秋まつり、寒晒しそば（出流地区）
FMくらら	あじさいまつり、蔵の街サマーフェスタ、とちぎ秋まつり

(3) インターネット

インターネット	取材内容
るるぶ.com	太平山、蔵の街、四季の森星野、出流山満願寺、とちぎ花センター

JAFナビ	太平山、蔵の街、出流山満願寺、花之江の郷、道の駅にしかた
JRシステム	花まつり、あじさいまつり、もみじまつり

#### 4 観光行事推進事業

本市を県内外に宣伝し、産業と観光の振興を図るため、下記の行事を実施した。

##### (1) 太平山桜まつり

- ・実施期間 4月1日（金）～4月10日（日）
- ・場 所 太平山県立自然公園
- ・主 催 太平山桜まつり実行委員会
- ・来 場 者 約75,000人

##### (2) とちぎあじさいまつり

- ・実施期間 6月17日（金）～7月3日（日）
- ・場 所 太平山県立自然公園（あじさい坂）
- ・主 催 とちぎあじさいまつり実行委員会
- ・来 場 者 約58,000人

##### (3) 蔵の街サマーフェスタ

- ・実 施 日 8月7日（日） 正午～午後9時
- ・場 所 蔵の街大通り、銀座通り、巴波川
- ・主 催 平成28年蔵の街サマーフェスタ実行委員会
- ・来 場 者 約60,000人

##### (4) とちぎ秋まつり

- ・実施期間 11月11日（金）～11月13日（日）
- ・場 所 蔵の街大通り周辺
- ・主 催 とちぎ秋まつり実行委員会
- ・来 場 者 約380,000人

#### 5 巴波川利用促進団体連絡協議会（うずま川遊会）

##### (1) 巴波川を利用したイベントの企画、調整、運営に関すること

###### ア うずまの鯉のぼり

- ・実施日 平成28年3月23日（水）～平成28年5月8日（日）
- ・場 所 巴波川及び巴波川綱手道（開運橋～うずま公園）

###### イ 巴波川を活用した開運・幸来活性化プロジェクト

- ・実施日 7月1日（金）～8月31日（水）
- ・場 所 巴波川（万町・倭町・室町・湊町・富士見町・入舟町地内）
- ・内 容 行燈設置

###### ウ 蔵の街サマーフェスタ『舟行イベント』

- ・実施日 8月7日（日）
- ・場 所 巴波川（塚田歴史伝説館前）

###### エ 舟行

- ・実施主体 NPO 法人蔵の街遊覧船
- ・実施日 通年実施（年末年始を除く）
- ・場 所 巴波川 幸来橋～瀬戸河原堰

(2) 巴波川に関する啓発活動

- ア 協議会として河川清掃への参加、実施
  - ・参加日 4月23日（土）、7月2日（土）
- イ PR・アイデア募集
  - ・ホームページによるPR
  - ・各種メディアを通じたPR

6 フィルムコミッション事業

本市の知名度向上を図るとともに、ロケ地を広く紹介することにより地域イメージのブランド化を図ることを目的として、映画やテレビ等のロケーション撮影を積極的に誘致し、撮影支援を行った。

- ・ロケーション撮影支援件数 (単位：件)

映 画	ドラマ	情報番組	その他	合 計
17	9	11	26	63

7 倭町小江戸ひろば管理運営事業

市街地に存する倭町小江戸ひろばの管理運営及び交流センター内における観光案内を栃木市観光協会へ委託することにより、観光客へのおもてなしを図った。

8 倭町小江戸ひろばイベント広場舗装改修事業費

市街地中心部に位置する倭町小江戸ひろばについて、隣接する蔵の街第一駐車場のバス駐車場が満車時に臨時のバス駐車場として利用できるよう舗装を強化した。

9 観光施設等利用状況

(1) 山車会館入館状況

(単位：人)

	平成28年度	平成27年度	平成26年度
4月	1,321	1,768	1,111
5月	2,946	2,582	2,187
6月	4,434	3,598	4,763
7月	1,213	1,250	1,218
8月	1,027	1,450	1,013
9月	1,893	2,208	1,637
10月	2,232	3,373	2,944
11月	2,481	2,460	2,446
12月	1,304	1,781	1,101
1月	643	779	617

2月		1,125	1,346	806
3月		1,063	1,108	1,397
合 計		21,682	23,703	21,240
内 訳	有 料	割引有	11,129	14,272
		割引無	4,982	5,059
	無 料	5,571	4,372	3,283

(2) 倭町駐車場（蔵の街第一駐車場）利用状況 (単位：台)

	平成28年度	平成27年度	平成26年度
4月	2,266	1,399	1,830
5月	1,993	3,646	1,917
6月	2,151	2,350	1,408
7月	2,006	2,177	1,688
8月	1,861	1,742	1,057
9月	1,856	2,022	1,363
10月	1,977	1,922	1,422
11月	1,450	2,250	1,075
12月	1,644	1,630	1,127
1月	1,579	1,626	822
2月	1,752	1,821	1,107
3月	2,171	2,387	1,269
合 計	22,706	24,972	16,085

(3) 山車会館前広場利用状況

実 施 日	行 事	主 催 等
5月 4日（水・祝） 5日（木・祝）	小江戸とちぎ人形まつり	小江戸とちぎ 人形まつり実行委員会
5月 7日（土）、8日（日）	栃木・蔵の街かど映画祭	栃木・蔵の街かど 映画祭実行委員会
6月11日（土）、12日（日）	県名発祥の地大博覧会	栃木市商店会連合会
8月7日（日）	蔵の街サマーフェスタ	蔵の街サマーフェスタ 実行委員会
11月11日（金）～13日（日）	とちぎ秋まつり	とちぎ秋まつり 実行委員会
2月18日（土）～3月5日（日）	あそ雛まつり	とちぎの雛まつり 実行委員会

(4) とちぎ蔵の街観光館利用状況

月	多目的ホール		蔵 座 敷	
	回数（組）	人 員（人）	回数（組）	人 員（人）
4	31	649	11	327

5	39	1,293	8	77
6	25	904	10	92
7	33	629	15	267
8	31	727	16	304
9	25	859	6	73
10	38	838	17	331
11	43	549	21	63
12	14	195	2	22
1	13	356	-	-
2	23	455	9	83
3	23	347	8	79
合計	338	7,801	123	1,718

### 第3節 農業振興課

#### 〔総括概要〕

農業は、国民に対する食料の安定的な供給という重要な役割を果たしているだけでなく、自然環境の保全、土壌浸食防止、気候変動の緩和、特徴的な景観及び文化伝統の形成など多面的かつ公益的な機能を果たしている。

このような中、本市は、恵まれた気候、地形等の自然条件に加え、農産物の大消費地に近接していることなどから、重要な食料供給地として大きな役割をこれまで担ってきた。

一方、近年の農業を取り巻く状況は、食料自給率の低迷、農家数の減少や農業者の高齢化、後継者不足など慢性的な問題や、耕作放棄地の拡大、米価の低迷、更に、自然災害などの被害による食糧の安定供給の懸念等厳しい状況が続いている。

こうした状況下、本市では、時代の潮流に的確に対応し、農業が成長産業として発展できるよう、更に市の特性を十分に活かした力強い農業・戦略的な農業「栃木市型農業」を確立し将来に向かって計画的に推進できるよう、今後10年間の本市のあるべき農業の姿や方向性を描いた「栃木市農業ビジョン」を策定した。

また、農業振興をより一層推進するため、農業金融制度の充実や補助事業の導入により、土地利用型農業の体質強化と担い手の育成、新規就農者への支援、野菜・花きなどの園芸作物の生産振興、そのほか、農畜産物の消費拡大や農業後継者婚活セミナーの開催等の各種事業を展開した。

更に、4月に設立した一般財団法人栃木市農業公社では、農地中間管理機構等を活用した農地の流動化を推進するとともに、農地バンクと農業機械施設バンクの制度化を図り、担い手への農地集積・集約化の支援を実施した。

加えて、今後の地域農業のあり方等を定めた「人・農地プラン」については、集落座談会等を通し地域での話し合いの場を積極的に設け、プランの見直しを随時図った。

#### 農政係

##### 1 経営所得安定対策

食料自給率の向上を図るとともに、農業の有する多面的機能が将来にわたって適切かつ十分に発揮されるようにする必要があるため、経営所得安定対策の推進により、意欲ある農業者が農業を継続できる環境を整え、地域農業の活性化を図った。

###### (1) 米の直接支払交付金

米の需給均衡と価格の安定を目的として、栃木市農業再生協議会と連携し、農業者及び農業者団体と一体となった生産調整推進の取組を行った。

- ・ 水稻生産数量及び面積

対象農業者数	8,549人
水稲生産実施計画書提出農業者数	4,769人
水稲生産数量	21,542,187kg
水稲作付面積(①)	43,170,717㎡
主食用水稲作付面積(②)	24,073,299㎡
非主食用水稲作付面積(①-②)	19,097,418㎡
水稲作付面積に対する 主食用水稲作付面積の割合(②÷①)	55.8%

(2) 水田活用の直接支払交付金

・戦略作物等交付対象面積 (単位：㎡)

二条大麦	20,681,911
大豆	3,049,002
そば	766,294
飼料作物	2,103,721
新規需要米	17,502,472
加工用米	1,241,131
備蓄米	353,814

(3) 農政協力員等会議

経営所得安定対策及び関連対策の円滑な推進と農業者への情報提供を図るため、栃木市農業再生協議会との連携により、農政協力員会議を開催した。

・農政協力員会議の開催状況

地区	開催日	会場	人数
栃木地区 (東部)	2月21日(火) 午後6時30分～	J Aしもつけ栃木地区 営農経済センター 会議室	49人
栃木地区 (西部)	2月22日(水) 午後6時30分～	寺尾公民館 大交流室	53人
大平地区	2月16日(木) 午後6時30分～	J Aしもつけ大平支店 会議室	35人
藤岡地区	2月21日(火) 午後6時30分～	藤岡公民館 大会議室	107人
都賀地区	2月16日(木) 午後7時00分～	J Aしもつけ都賀地区 営農経済センター 会議室	44人
西方地区	2月22日(水) 午後7時00分～	西方文化体育館 研修室	33人

岩舟地区	2月17日(金) 午後6時00分～	岩舟総合支所 会議棟 会議室	75人
------	----------------------	----------------	-----

## 2 農業制度資金関係

### (1) 農業近代化資金利子補給費

農業者が資本整備の高度化及び農業経営の近代化を図るため、融資機関から借り入れた資金に対し利子補給を行い、安定した農業経営の推進について支援を行った。

・利子補給金額（一般農業者）

上 期		下 期		利子補給金 合計（円）
件数（件）	利子補給金（円）	件数（件）	利子補給金（円）	
66	261,662	63	233,891	495,553

・特別利子（認定農業者上乗せ分）

上 期		下 期		利子補給金 合計（円）
件数（件）	利子補給金（円）	件数（件）	利子補給金（円）	
3	3,200	4	1,702	4,902

・新規融資申請状況

申請件数(件)	申請金額（千円）
7	26,410

### (2) 農業経営基盤強化資金利子助成関係

経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営者の育成支援を図るため、農業経営基盤強化促進法における農業経営改善計画の認定を受けた農業者が融資機関から借り入れた資金に対し利子助成を行い、経営改善の支援を行った。

・利子助成金額（～平成23年度分まで）

件数（件）	利子助成金額（円）
19	209,603

・平成24年度以降：利子助成該当者無し

### (3) 栃木市がんばろう“とちぎの農業”緊急支援資金利子補給費

平成23年度の東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所事故により、出荷停止等の損失を受けた農業者が融資機関から借り入れた緊急支援資金に対し利子補給を行ってきたが、平成28年度をもって終了した。

・利子補給金額

上 期		下 期		利子補給金 合計（円）
件数（件）	利子補給金（円）	件数（件）	利子補給金（円）	
2	5,760	1	1,528	7,288

## 3 農業経営基盤強化促進事業

経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営体を育成し、それらの農業経営が農業

生産の相当部分を担うような農業構造の確立を目指して、農用地の利用集積、経営の合理化など、農業者等による経営改善に向けた計画的な取組を支援した。

- ・農業経営改善計画認定者数 187経営体
- ・青年等就農計画認定者数 5経営体

#### 4 農業ビジョン策定事業

時代の潮流に的確に対応し、農業が成長産業として発展できるよう、更に市の特性を十分に活かした力強い農業・戦略的な農業「栃木市型農業」を確立し将来に向かって計画的に推進できるよう、今後10年間の本市のあるべき農業の姿や方向性を描いた「栃木市農業ビジョン」を策定した。

- ・栃木市農業ビジョン策定部会開催回数 2回
- ・栃木市農業振興推進会議開催回数 5回
- ・印刷製本部数 2,900冊

#### 5 農村女性活動活性化事業

##### (1) とちぎ市農業・農村男女共同参画ビジョンの推進

本市農村女性の地位向上と農業・農村における男女共同参画の推進を目的として、栃木市農村女性会議主催により、県のフレッシュパートナー受講生との交流事業を実施した。

- ・実施日 2月24日（金）
- ・場 所 国府公民館
- ・内 容 講演：「豊かで活力ある農業・農村の実現に向けて」  
講師：栃木県名誉農業士 御子貝 荒江氏

##### (2) 栃木市農村女性セミナーの開催

農村女性による地域活性化を図るための取り組みを行っている大洗漁協女性部について学び、自らの活動を広げるため、研修を実施した。

- ・実施日 12月15日（木）
- ・場 所 茨城県大洗市
- ・内 容 「加工販売への取組みと東日本大震災から得たこと」  
大洗漁協女性部長 川上 悦氏
- ・参加人数 26人

#### 6 栃木県南公設地方卸売市場事務組合関係

安定した食料の供給と豊かな食生活を図る流通拠点としての事業を推進した。

##### (1) 市場入場業者

- ・卸業者 2社（青果部 1社・花き部1社）
- ・仲卸業者 16社（青果部 6社・水産物部 8社・花き部 2社）
- ・関連事業者 17社
- ・買受人 291人  
（うち栃木市の買受人 青果部68人・水産物部22人・花き部15人）

・買出人 528人(うち栃木市の買出人 193人)

(2) 取扱高

区 分	数 量	金 額 (千円)
青果部	3,052 t	1,090,376
花き部	305,933本	26,482
合 計	—	1,116,858

7 ふるさと農業体験学習事業

市内で作られている様々な農産物を一般消費者にアピールし、地域農業の振興に寄与することを目的に農業体験事業を実施した。

日程：10月1日(土)

主催：栃木市農業士会

場所：小林一夫ぶどう園・大平西地区農産加工所

内容：ぶどう狩り・ぶどうジャム作り

参加人数：40人

8 農業者団体等育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体等の指導、育成及び支援を行った。

補助金名	相手方	補助額(円)
栃木市認定農業者協議会補助金	栃木市認定農業者協議会	300,000
農業改良団体育成助長補助金	栃木市農村女性会議	50,000

9 新規就農支援事業

就農直後の青年就農者に対し農業経営に係る経費の一部を補助又は給付金を給付することにより、就農意欲の喚起と就農後の定着を図った。

・新規就農サポート事業補助金

補助金額：300,000円

対象者：1人

・青年就農給付金(経営開始型)

補助金額：21,576,118円

対象者：16人(うち夫婦2組)

振興係

1 とちぎアグリフェスタ事業

生産者と消費者の相互理解を深め、地域農業の振興と地域農産物のPRを図るため、下野農業協同組合との共催により、とちぎアグリフェスタ2016を開催した。

・実施日 12月3日(土) 午前9時～午後3時

- ・会 場 栃木市総合運動公園中心広場
- ・来 場 者 約21,000人
- ・実施内容 地域農産物の販売、地元農産物品評会、農産物無料配布、絵画コンクール作品展示等

## 2 農業振興事業関係

### (1) 首都圏農業確立対策事業

首都圏へ農産物を供給するために農業生産の規模拡大や、経営の安定化を図るため、機械施設の導入などに対し支援を行った。

- ・経営体育成支援事業

事業内容：経費補助（国 30%）

取組件数：1 経営体

補助額：3,000,000 円

- ・担い手確保・経営強化支援事業

事業内容：経費補助（国 50%）

取組件数：2 経営体

補助額：30,128,000 円

- ・産地パワーアップ事業

事業内容：経費補助（国 50%）

取組件数：3 経営体

補助額：38,598,000 円

年度内に完了しないものについては、次年度へ繰越

- ・水田フル活用促進整備事業

事業内容：経費補助（県 30%）

取組件数：6 経営体

補助額：20,666,000 円

### (2) 稲等病虫害防除事業

稲の病虫害防除のため、ラジコンヘリコプター等を使用し、広域的に一斉に実施することにより環境への負担軽減、農業者の作業効率の向上を図った。

（予算内での定額補助）

補助金額：10,735,500円

面 積：2,885.47ha

対 象 者：1,968人

### (3) 優良種苗購入事業

いちごの安定生産を図るため、健全な種苗育成を実施している生産基地からの原苗導入を推進した。

（予算内での定額補助）

事業主体：下野農業協同組合、上都賀農業協同組合

補助金額：821,065円（7円/本）

事業内容：優良種苗の供給117,295本

(4) 農業用廃ビニール処理事業

農業用廃ビニールの適正処理を図るため、分別回収を推進した。

(予算内での定額補助)

事業主体：下野農業協同組合、上都賀農業協同組合

事業内容：農業用廃ビニール分別回収、適正処理

(塩化ビニール・ポリエチレン類過去3年分の合計処理量を基に補助金を算出)

※H25～H27の合計 1,120.43 t

補助金額：900,000円

(5) 農業後継者婚活サポート事業

出会いや結婚を考えている市内の農業男子を対象に、人間力アップ婚活セミナーを開催した。

主催：栃木市農業後継者婚活サポート事業実行委員会

(協力：栃木市ドットコム)

テーマ：モテ漢塾！『男から漢へ』～ワンランク上への自分磨き～

開催日：1月12日(木)午後6時～午後10時

開催場所：辰元

参加者：21人

(6) 農産物PR事業

市内農畜産物を県内外に広くPRし、販売促進を図った。

・ぶどう、にら出荷用デザインフィルム作成事業

補助金額：156,000円

3 畜産振興事業関係

畜産農家が連携し、本市畜産業の振興を図るとともに、家畜伝染病の疾病による損耗を防止し、畜産経営の安定を図ることを目的に畜産振興事業を実施した。

・事業主体：栃木市畜産協議会

・事業内容：視察研修会の実施

農業祭等への参加

肉牛枝肉研究会の開催

家畜防疫事業の実施

・補助金額：249,000円

4 農村振興総合センター管理運営事業

地域農村のコミュニティづくりのため、多目的使用可能な集会場として、農振センターの管理・運営を行った。

・利用状況

利用団体	利用日数(日)	利用人数(人)	備考
農業団体	31	407	各種会議
土地改良区関係	23	230	各種会議
みそづくりグループ	36	261	みそづくり

その他団体グループ	107	1,574	福利厚生活動
合 計	197	2,472	

## 5 都市農村交流事業

地域資源を生かした幅広い交流を通して、農林業や農山村に対する都市住民の多様なニーズに積極的に対応、農山村地域の活性化を図る取組を支援した。

・各地区における交流事業実施状況

地 区	実 施 日	名 称	参加者(人)
大柿地区	7月3日(日)、10月10日(月)	大柿地区農業体験交流事業	延べ 31
西方地区	5月 3日(火)	西方地域いちご摘み農業体験	455
皆川地区	5月29日(日)、10月2日(日) 11月20日(日)、11月27日(日)	第10回皆川ふれあい農業体験	延べ 159
寺尾地区	5月29日(日)、9月25日(日)	寺尾米づくり体験教室2016	延べ 85
吹上地区	6月18日(土)、10月16日(日)	吹上米づくり体験教室2016	延べ 46
下高島地区	8月11日(木・祝)	枝豆オーナー制度引渡式	約 100
北武井地区	10月9日(日)	黒大豆オーナー制度引渡式	約 900
新地区	10月16日(日)	黒大豆オーナー制度引渡式	約 430
瓜畑地区	10月16日(日)	黒大豆オーナー制度引渡式	約 420

・イベントにおける交流事業実施状況

- ・ イベント名 : 第8回栃木どろんこバレー大会
- ・ 主催 : 栃木どろんこバレー実行委員会
- ・ 開催日 : 8月11日(木・祝)
- ・ 参加人数 : 277人

## 6 地域農産物活用事業関係

直売所相互の連携体制を構築し、地産地消を推進することを目的に事業を実施した。

(予算内での定額補助)

- ・ 事業主体 : 栃木市直売所連絡協議会
- ・ 事業内容 : 直売所が実施する「地産地消」や「安全・安心PR」に関する事業を実施する経費に対し補助する。
- ・ 対象直売所数 : 13件
- ・ 補助金額 : 2,000,000円

## 7 農業者団体等育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体等の指導・育成及び支援を行った。

補助金名	相手方	補助額(円)
農業改良団体育成助長補助金	栃木市青少年クラブ協議会	10,000

農用地係

1 農業経営基盤強化促進事業

経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営体を育成し、それらの農業経営が農業生産の相当部分を担うような農業構造の確立を目指して、農用地の利用集積、経営の合理化など、農業者等による経営改善に向けた計画的な取組を支援した。

(1) 農用地利用集積事業

ア 農地流動化関連事業

認定農業者をはじめとする担い手及び今後育成すべき農業者に農地を集積し規模拡大を図るため、農業委員会等関係機関との連携のもと農地に関するニーズの掘り起こし活動を実施し、農業経営基盤強化促進法による農地の流動化を推進した。

・農用地利用集積計画策定状況

番号	公告年月日	告示番号	利用権等の種類	面積(m <sup>2</sup> )
1	4月28日	栃木市告示第167号	利用権の設定及び所有権移転	451,021
2	5月31日	栃木市告示第204号	利用権の設定及び所有権移転	370,009
3	6月30日	栃木市告示第244号	利用権の設定及び所有権移転	142,511
4	7月29日	栃木市告示第285号	利用権の設定及び所有権移転	136,665
5	8月31日	栃木市告示第339号	利用権の設定	49,743
6	9月30日	栃木市告示第368号	利用権の設定及び所有権移転	204,547
7	10月31日	栃木市告示第403号	利用権の設定及び所有権移転	396,420
8	11月30日	栃木市告示第425号	利用権の設定及び所有権移転	682,874
9	12月26日	栃木市告示第450号	利用権の設定及び所有権移転	1,022,683
10	1月31日	栃木市告示第18号	利用権の設定及び所有権移転	813,483
11	2月28日	栃木市告示第38号	利用権の設定及び所有権移転	458,268
12	3月31日	栃木市告示第133号	利用権の設定及び所有権移転	536,870
合 計				5,265,094

・農用地利用集積計画

期間	利用権設定（転貸及び経営受委託を除く）面積（単位：ha）			
	田	畑	樹園地	合 計
1～5年	326.2	10.0	-	336.2
6～9年	30.6	1.9	-	32.5
10年～	133.2	3.9	-	137.1
合計	490	15.8	-	505.8

イ 農地利用集積確保事業

担い手への農地集積を積極的に推進するとともに、離農等による耕作放棄地化を抑制するため、新規に利用権設定を行った認定農業者（借受人）と農地所有者（貸付人）に対して補助金を交付した。

・実績状況

区 分	対象人数（人）	対象面積（㎡）	交付金額（円）
借受人	170	1,795,758	15,079,000
貸付人	208	983,611	3,784,000

## 2 人・農地プラン推進事業

集落・地域における話し合いを通じ、地域が抱える人と農地の問題を解決するための未来の設計図となる「人・農地プラン」作成の取組を支援した。具体的には、集落座談会等を通して、地域の中心となる経営体や農地集積の方法等の見直しを行った。

また、人・農地プランの実現に向けた取組として、農地中間管理機構と機構集積協力を活用した担い手への農地の集積を行なうとともに、法人化に向けた取組を支援した。

### ・人・農地プラン作成事業

栃木市人・農地プラン検討会開催回数 1回

区 分		対象者	対象面積（a）	補助金額（円）
機構集積 協力金	経営転換協力金	24人	1,731	10,130,000
	地域集積協力金	1地域（2人）	40	60,000
	耕作者集積協力金	-	-	-
農業経営の法人化等事業費補助金		1法人	-	200,000

## 3 農業振興地域整備促進事業

### ・農業振興地域整備計画の一般管理（農振除外）

農地に係る社会的・経済的諸情勢の変化を考慮しつつ限られた土地資源を有効に配分するため、農業振興地域整備計画の変更（いわゆる農振除外）の申出について、農林業と都市計画の健全な調和の観点から一般管理を行った。

### ・農業振興地域内の農用地等の面積（単位：ha、小数点以下四捨五入）

区 分	総面積	農 用 地							混牧 林地	農業用 施設 用地	混牧林地 以外の 山林原野	その他
		農 地				採 草 放牧地	計					
		田	畑	樹園地	計							
現 況	農業 振興地域	16,997	8,106	1,878	217	10,201	2	10,203	2	41	1,489	5,262
	農用地 区域	7,839	6,702	874	154	7,730	-	7,730	-	39	29	41
	農 振 白地地域	9,158	1,404	1,004	63	2,471	2	2,473	2	2	1,460	5,221

### ・農振除外申出受理件数（単位：件）

区 分	件 数
重要変更	22
軽微な変更	5

## 4 農業委員会との調整

農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定等事務、農業振興地域の整備に関する法律に基づく農振除外事務及び農地法に基づく農地転用事務について、適正かつ円滑な事務処理を行うため調整した。

5 諸証明の発行状況 (単位：件)

件名	件数
農振農用地区域等の証明	27
譲渡所得の特別控除に係る土地等についての証明等	46
登録免許税の税率の軽減措置に係る土地の取得証明	22
合計	95

6 農業者団体等育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体等の指導・育成及び支援を行った。

補助金名	相手方	補助額（円）
農業改良団体育成助長補助金	栃木市農村生活研究グループ協議会	80,000

7 農業公社に関する事業

栃木市全域をカバーする農業公社の運営費等補助を通じて農業公社の自主的な運営の支援を行った。

- ・補助金額：10,917,000円

## 第4節 農林整備課

### 〔総括概要〕

農村整備のハード部門においては、農業基盤整備事業、農地・水保全管理の推進、老朽化している揚水機場や排水機場の整備改修事業等を実施した。

林業においては、採算性の低下や担い手の高齢化などにより、手入れの行き届かない森林が多く残っているのが現状であり、健全な森林を育成する間伐等の森林整備を着実に推進することが緊急の課題になっている。森林の有する多面的機能の確保を目指しながら、林業生産基盤の整備をはじめとして、森林の適正な管理の推進、林業関連事業体及び担い手の育成、間伐を中心とした森林整備の普及啓発を推進した。更に、人と自然環境の共生を図るため、野生鳥獣の適正な保護管理対策の推進や、森林のアメニティ効果の面から、レクリエーションや保健休養の場としての利用の促進を図った。

有害鳥獣対策については、有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

### 農林整備係

#### 1 農業生産基盤整備事業

農村環境改善のための農道舗装や老朽化した農業水利施設の改修等を実施した。

事業名	事業箇所	事業内容	事業費（円）
農業基盤整備促進事業 吹上地区 舗装工事	木野地町地内	農道舗装工 L=204m	工事費 6,091,200 業務委託 583,200
県単独農業農村整備農道整備事業 梓川地区 水路工事	皆川城内町地内	敷コンクリート工 L=184m	工事費 4,104,000 業務委託 554,040
県単独農業農村整備農道整備事業 梓ため2地区 ため池補修工事	皆川城内町地内	農道舗装工 L=177m	工事費 4,060,800 業務委託 321,840

#### 2 県営土地改良事業負担金

県が実施する土地改良事業に係る法定負担金（受益者負担金）を支出した。

事業名	事業箇所	事業期間	事業内容	負担額（円）
かんがい排水事業	西前原地区 （藤岡町）	H21～H31	排水機場更新 一式	13,063,450
県営ストックマネジメント事業	大岩藤地区 （栃木市）	H25～H30	ポンプ設備更新 一式	47,700,000
県営ストックマネジメント事業	美田東部地区 （栃木市）	H27～H30	頭首工改築 一式	95,000

### 3 土地改良事業補助金（通常補助）

各事業に取り組む下記団体を支援するため、補助金を交付した。

事業名	相手方	補助額（円）
市単独土地改良事業補助金 （かんがい排水事業）	栃木市土地改良区	825,000
		1,639,000
	三ツ又水利組合	27,864
	栃木市東部土地改良区	1,463,340
		319,680
		291,600
団体営土地改良事業補助金	栃木市東部土地改良区	1,050,000
	国府土地改良区	1,530,000
災害復旧事業補助金	栃木市土地改良区	367,200
		105,840

### 4 多面的機能支払交付金事業

非農家を含めた地域共同による農地・農業用水等の保全管理と農村環境の保全向上等の取組を支援するために、補助金を支出した。

※市負担額は、基礎支援の合算額の25%

#### (1) 農地維持支援分

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 （円）
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田（3,000円/10a）		畑（2,000円/10a）		
				面積（a）	金額（円）	面積（a）	金額（円）	
仲仕上 みどりの里	H26	H30	5	4,494	1,348,200	-	-	337,050
大塚 田んぼの会	H26	H30	5	13,561	4,068,300	1,766	353,200	1,105,375
細堀・木の西 みどりの会	H26	H30	5	3,245	973,500	567	113,400	271,725

川原田 めぐみの里	H26	H30	5	2,978	893,400	283	56,600	237,500
宿前 みどりの会	H26	H30	5	3,620	1,086,000	79	15,800	275,450
吹上東部 環境保全会	H26	H30	5	5,740	1,722,000	1,188	237,600	489,900
春名塚 環境保全会	H26	H30	5	12,185	3,655,500	406	81,200	934,175
沼和田東部 環境保全会	H26	H30	5	4,300	1,290,000	-	-	322,500
尻内梓 環境保全会	H26	H30	5	2,100	630,000	260	52,000	170,500
和田 環境保全会	H26	H30	5	620	186,000	-	-	46,500
高谷町 グリーンクラブ	H27	H31	5	3,710	1,113,000	274	54,800	291,950
寺尾南部 環境保全会	H27	H31	5	8,200	2,460,000	500	100,000	640,000
寺尾北部地区 農地・水保全会	H27	H31	5	4,450	1,335,000	697	139,400	368,600

(2) 資源向上(共同活動)

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田(1,800円/10a)		畑(1,080円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
仲仕上 みどりの里	H26	H30	5	4,494	808,920	-	-	202,230
大塚 田んぼの会	H26	H30	5	13,561	2,440,980	1,766	190,728	657,927
細堀・木の西 みどりの会	H26	H30	5	3,245	584,100	567	61,236	161,334
宿前 みどりの会	H26	H30	5	3,620	651,600	79	8,532	165,033
吹上東部 環境保全会	H26	H30	5	5,740	1,033,200	1,188	128,304	290,376
春名塚 環境保全会	H26	H30	5	12,185	2,193,300	406	43,848	559,287
高谷町 グリーンクラブ	H27	H31	5	3,710	667,800	274	29,592	174,348

(3) 資源向上(長寿命化)支援分

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)※
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田(4,400円/10a)		畑(2,000円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
高谷町 グリーンクラブ	H26	H28	3	3,710	1,632,400	274	54,800	408,371
大塚 田んぼの会	H26	H28	3	13,561	5,966,840	1,766	353,200	1,529,708

※ 新規要望地区(県内19地区)の採択に伴い県費分が不足し、継続地区の資源向上支  
払(長寿命化)の減額調整にて対応したため、負担額が減額した。

減額調整率:約3.1838%

5 災害復旧事業(国庫補助)

平成27年9月関東・東北豪雨により被災した農地について、国庫補助事業を導入し  
復旧を行った。

事業名	事業箇所	事業内容	事業費(円)
平成27年9月関東・東北豪雨災害 12/203 農地復旧工事	大光寺町地内	土砂掘削、残土処分 整地 I 1,304㎡ 0.27ha	2,399,760

6 アメリカシロヒトリ駆除事業

アメリカシロヒトリの蔓延防止を目的として、自主駆除を促進するために背負式噴霧  
器と高枝切りバサミの貸出しを実施した。

(1) 噴霧機及び高枝切りバサミの貸出し状況

- ・背負式噴霧機 延べ13人
- ・高枝切り 延べ3人

7 松くい虫防除委託事業

松林の健全な育成と保全を図るための松くい虫被害対策として、太平山県立自然公園  
等の高度公益機能森林及び地区保全森林内の被害木及び不用木の伐倒駆除を実施した。

- ・委託期間 2月8日(水)～2月24日(金)
- ・実施区域 皆川城内町地内
- ・事業費 599,400円(調査297,000円、駆除302,400円)
- ・事業実績

事業区分	事業量	備考
被害木	20㎡	薬剤処理(油材)
不用木	9本	除去

8 治山林道管理事業

利用者の安全を確保するため、市内林道、作業道及び太平山下水資源確保治山ダムの維持管理を実施した。

(1) 林道維持補修工事

- ・林道維持補修工事（栃戸沢線） 585,360円
- ・林道維持補修工事（栃戸沢線） 662,040円
- ・林道維持補修工事（寒沢線） 1,987,200円
- ・林道小破修繕工事（片角観音入線） 1,998,000円

(2) 太平山下水資源確保治山ダム維持管理業務委託

- ・業務概要 ダム周辺の清掃、草刈り等を平井町自治会に委託
- ・実施期間 通年
- ・委託費 56,000円

9 出流ふれあいの森管理事業

(1) 管理運営委託

平成18年度から指定管理者制度を導入しており、施設の管理運営を委託した。

- ・指定管理者 みかも森林組合
- ・指定管理期間 通年
- ・委託費 8,036,140円

(2) 施設管理

- ・施設用地の賃借料 2,741,909円
- ・借地面積 34,900.2㎡（地権者18人）
- ・賠償保険料（森林国営保険料） 834,061円
- ・施設修繕費  
ロープウェイ修繕 918,000円

(3) 施設利用状況

（単位：人）

入園者	キャンプ場		バーベキュー場	スベリ台	コテージ	
	一般	オート			大	小
22,457	1,369	1,959	2,143	567	866	692

10 間伐支援事業

施業計画に基づいた適切な森林整備の推進を図るため、森林所有者等による計画的かつ一体的な森林整備を交付金により支援した。

(1) 森林整備地域活動支援交付金事業交付金

対象行為	対象面積(ha)	交付対象者	交付額(円)
森林経営計画作成促進	20.00	みかも森林組合	160,000
施設集約化の促進	25.00	みかも森林組合	750,000

(2) 森林整備事業費補助金

- ・交付実績なし

## 11 木とのふれあい体験事業（森林環境学習支援事業）

### (1) 林業体験教室

森林資源の有効活用と水源涵養等森林の持つ公益的機能についての理解を深めてもらうため、出流ふれあいの森において小学生を対象に間伐体験及び木工教室を開催した。

- ・実施日 7月25日（月）
- ・参加者 寺尾小学校5、6年生 19人
- ・内 容 間伐体験、木工教室

### (2) 水とみどりのふれあい体験活動

森林資源の有効活用と水源涵養等森林の持つ公益的機能についての理解を深めてもらうため、出流ふれあいの森において小学生とその保護者を対象に木工教室やホタルの幼虫放流等を内容とした教室を開催した。

- ・実施日 2月18日（土）
- ・参加者 7家族 22人
- ・内 容 木工教室、ホタル幼虫放流、特用林産教室（シイタケ）

## 12 明るく安全な里山林整備事業

県が実施する明るく安全な里山林整備事業交付金を活用し、地域と一体となった里山の環境整備を実施した。

### (1) 地域で育み未来につなぐ里山林整備事業

管理協定に基づき管理団体が実施する里山林の管理活動を交付金により支援するもの。

本年度は該当なし。

### (2) 将来まで守り育てる里山林整備事業

管理協定に基づき管理団体が実施する里山林の管理活動を交付金により支援するもの。

本年度は該当なし。

### (3) 野生獣被害軽減のための里山林整備事業

ア 管理協定に基づき管理団体が実施する里山林の管理活動を交付金により支援した。

実施箇所	面積(ha)	管理団体	補助額(円)
小野口町地内（打越）	4.0	東小野口打越里山 保全の会	200,000
小野口町地内（堤崎）	3.0	堤崎里山保全の会	150,000

イ 管理協定に基づき藪化した里山林の刈払い等の環境整備を実施するもの。

本年度は該当なし。

## 13 森を育む人づくり事業交付金

県が実施する森を育む人づくり事業交付金を活用し、地域や地域住民による森林を活用した森づくり活動を交付金により支援した。

- ・ 支援団体 3団体
- ・ 交付金額 376,202円

14 森林法に基づく許認可事務

- (1) 林地開発行為の許可、届出書の受理、監督処分
  - ・ 処理件数 林地開発許可申請書 2件
  - 林地開発届出書 3件
- (2) 伐採及び伐採後の造林届出書
  - ・ 処理件数 23件
- (3) 保安林の制限に関する事務
  - ・ 処理件数 1件
- (4) 火入許可（栃木市火入れに関する条例に基づく）
  - ・ 処理件数 2件

15 自然環境の保全及び緑化に関する条例に基づく許認可事務

- (1) 県自然環境保全地域内における許可、届出事務
  - ・ 処理件数 - 件
- (2) 県緑地環境保全地域内における行為の届出等
  - ・ 処理件数 - 件

16 林業種苗法に基づく許認可事務

- 種子及び苗木等生産事業者の登録事務等
- ・ 処理件数 - 件

獣害対策係

1 有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

(1) イノシシ、ニホンジカ、ニホンザルの有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
栃木市全域の山間部等	通 年	イノシシ 2,312頭
		ニホンジカ 326頭
		ニホンザル 0頭

(2) その他の有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
栃木地域全域	被害報告のあった時期	ハクビシン 8頭
		カラス等鳥類 566羽

- (3) 被害地区住民による被害防除対策を促進するため、栃木市獣害対策設備設置費補助金により、個人及び自治会等団体が設置する電気柵等侵入防止柵や箱わな（大）等設置の経費を補助金により支援した。なお、平成28年4月1日の改正により、補助対象を従来の資材費限定から、設置委託料及び自治会等団体の自力施行費の一部に拡充した。また、設備を設置した土地は、原則として設置後5年以内は補助申請受付不可となるが、設備が自然災害等により破損した場合は、特例として5年以内でも申請受付可とした。

・ 獣害対策設備設置費補助金申請件数・補助額

補助対象設備	合計	うち、侵入防止柵					うち、捕獲罠		
		電気	ワイヤー メッシュ	金網	獣害 ネット	小計	箱罠 (大)	箱罠 (小)	小計
申請件数(件)	134	46	51	3	3	103	31	—	31
うち個人(人)	115	43	38	2	3	86	29	—	29
うち団体	19	3	13	1	—	17	2	—	2
延長(km)	44.7	20.7	21.6	1.2	1.2	44.7	—	—	—
罠数(基)	50	—	—	—	—	—	50	—	50
補助額(千円)	21,619	6,565	11,265	1,228	234	19,292	2,327	—	2,327

2 鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律に基づく許認可事務

(1) 鳥獣捕獲等の許可

・ 処理件数 57件

(2) 鳥獣飼養許可

・ 処理件数 - 件

## 第5節 産業基盤整備課

### 〔総括概要〕

産業基盤整備課の主な分掌事務は、雇用機会の拡大と安定した市税等自主財源の増加を図るため、市内産業団地等への企業誘致及び千塚町上川原産業団地、栃木インター周辺地区、都賀インター周辺地区、佐野藤岡インター周辺地区等の新たな産業拠点の整備である。

企業誘致事業については、企業の立地意向調査等により企業の設備投資に関する情報収集を行うとともに、企業訪問等により本市の優れた立地環境や企業立地の優遇制度を積極的にPRし、市内への企業誘致活動を実施した。

市内への企業誘致の状況に関しては、宇都宮西中核工業団地の1区画の分譲が決定した。また、市内の企業立地の状況については、都賀地域及び宇都宮西中核工業団地において各1社がまもなく操業開始の予定である。既存事業所の増設の状況については、3社が着工し、年度内に操業開始した。

千塚町上川原産業団地造成事業に関しては、幹線道路築造工事、舗装工事や宅地造成工事等を実施し、約85%の進捗率となった。また、アクセス道路の市道14111

(D311)号線外道路新設改良事業については、事業地の用地買収が完了し、一部交差点改良工事を実施するとともに、新千塚橋についても上部工の工事を実施し平成29年7月の完了を目指し現在工事施工中である。地元対策としては、水道組合等への説明会を開催するなど地元関係団体との調整を実施した。事業用地については平成27年度に引き続き、約1%の土地を新たに買収し、累計で約99%の土地を市が取得した。環境影響評価については、特に動植物において評価書に基づいたモニタリングを行い、保全対策を検証するため、学識経験者を委員とする自然環境保全対策検討委員会を開催し保全対策を協議した。

栃木インター周辺地区においては、地元研究会の総会、役員会、先進地視察研修等を開催し、地権者の合意形成に向けた取組みを行うとともに、意向調査において約91%の賛成を得たことから、施行同意書の取り交わしに着手し、約50%の同意書を取得した。また、基本計画作成業務委託として、排水計画を作成し、栃木土木事務所と排水先である赤津川の河川事前協議を実施した。

都賀インター周辺地区においては、平成27年度に実施した基本構想作成業務を基に、地元協議資料作成業務を実施し、地区内の新たな区域の地権者を対象に説明会を行い、組織再編の準備を進めた。

佐野藤岡インター周辺地区においては、開発の可能性が高いエリアを選定し、地権者への説明会を実施した。説明会等において概ねの了解を得られた事から、地元地権者と協議を重ね、2月9日に佐野藤岡インター周辺開発研究会設立総会を開催した。また、基本構想図等作成業務を実施し、構想図を作成した。

企業立地係

## 1 企業誘致事業

### (1) 惣社東産業団地の概要

- ・所在地 惣社町及び壬生町地内
- ・事業主体 栃木県企業局
- ・団地面積 約21.8ha(壬生町分1ha含む)
- ・分譲面積 約14.3ha(壬生町分1ha含む)
- ・分譲率 100%
- ・分譲企業数 11社(栃木市分)
- ・操業企業数 10社(栃木市分)

### (2) 宇都宮西中核工業団地の概要

- ・所在地 西方町及び鹿沼市地内
- ・事業主体 栃木県土地開発公社
- ・団地面積 約142.7ha(栃木市分 約83.4ha)
- ・分譲面積 約91.8ha(栃木市分 約50.6ha)
- ・分譲済面積 約86.6ha(栃木市分 約47.3ha)
- ・分譲率 約94.3%(栃木市分 約93.4%)
- ・分譲企業数 15社(栃木市分)
- ・操業企業数 10社(栃木市分)
- ・未分譲区画 5区画(栃木市分 約3.3ha)
- ・分譲価格 15,400円/㎡～17,400円/㎡

### (3) 皆川城内産業団地の概要

- ・所在地 皆川城内町地内
- ・事業主体 栃木市土地開発公社
- ・団地面積 約4.8ha
- ・分譲面積 約3.5ha
- ・分譲率 100%
- ・分譲企業数 9社
- ・操業企業数 6社

### (4) 企業誘致活動

#### ア 企業訪問及び産業団地への現地案内等の誘致活動

- ・企業訪問 51件
- ・現地案内 9件

#### イ 産業展等への参加

- ・企業立地フェア2016 (東京都) 5月19日(木)
- ・第19回関西機械要素技術展(大阪府) 10月7日(金)
- ・とちぎ企業誘致セミナー(東京都) 10月20日(木)

#### ウ 企業の立地意向調査の実施(情報収集及びPR)

- ・調査対象企業 2,500社
- ・回収率 7.2%(180社)

#### エ 市ホームページによる産業団地、空き工場等の紹介

### (5) 各種企業誘致活動団体等への負担金等の支出

ア 栃木県企業立地促進協議会活動(負担金額 200,000円)

- ・構成団体 栃木県(企業局、土地開発公社)、県内14市9町、都市再生機構外
- ・広告宣伝事業(産業展における県内産業団地のPR、新聞等への広告掲載等)
- ・誘致活動事業(企業訪問、とちぎ企業誘致セミナーの開催等)
- ・会議及び研修事業(総会、研修会等の開催)

イ 宇都宮西中核工業団地企業誘致活動協議会活動(負担金額 640,000円)

- ・構成団体 3団体(栃木県土地開発公社、鹿沼市、栃木市)
- ・役員会の開催

開催日	主 な 内 容
4月22日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度事業報告書及び収支決算について</li> <li>・平成28年度事業計画(案)及び収支予算(案)について</li> </ul>

- ・幹事会の開催

開催日	主 な 内 容
2月7日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度事業実績報告書及び収支決算(見込み)について</li> <li>・平成29年度事業計画(案)及び収支予算(案)について</li> </ul>

- ・広報活動等

実施日	主 な 内 容
7月11日(月)	リーフレット修正・印刷(700部)
10月6日(木)	「中部経済新聞」(日刊)への広告掲載
10月11日(火)	リーフレット修正・印刷(700部)
10月14日(金)	「中部経済新聞」(日刊)への広告掲載
10月17日(月)	業界専門紙「食品新聞」(隔日刊)への広告掲載
10月26日(水)	「中部経済新聞」(日刊)への広告掲載
11月10日(木)	「中部経済新聞」(日刊)への広告掲載
3月13日(月)	日刊建設工業新聞への広告掲載
通年	団地案内看板の維持管理(都賀IC、国道293、栃木IC)
通年	協議会ホームページによる情報発信
通年	日経事業用地ナビ(WEB)への用地情報掲載

ウ 中根産業団地連絡協議会活動(補助金交付額 50,000円)

- ・定期総会

開催日	主 な 内 容
4月15日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度事業報告書及び収支決算について</li> <li>・平成28年度事業計画(案)及び収支予算(案)について</li> <li>・協議会規約の一部改正について</li> </ul>

- ・会議等

開催日	主 な 内 容
6月8日(水)	役員会、親睦事業について
10月26日(水)	役員会、新年会について

3月8日（水）	役員会、定期総会について
---------	--------------

・親睦事業

団地内に立地する企業間の交流を図るため、年間3回の親睦事業を実施した。

・一斉清掃

団地内施設の適正な維持管理を図るため、協議会の活動として、団地内区画道路及び公園等敷地について定期的に清掃を実施した。

実施回数 10回 { 4月13日、6月18日、8月10日、9月14日、10月12日、11月9日  
12月14日、1月11日、2月8日、3月8日 }

## 2 企業立地促進事業

栃木市企業立地促進条例（平成23年10月施行）に基づく指定申請企業の審査及び指定決定企業への奨励金交付

### (1) 企業立地促進審査会の開催

回	開催日	主 な 内 容
第1回	7月12日（火）	・指定申請企業の審査(3件)
第2回	3月15日（水）	・指定申請企業の審査(2件)

### (2) 奨励金の交付

- ・立地奨励金交付企業 15社
- ・用地取得奨励金交付企業 1社

## 基盤整備係

## 1 千塚町上川原産業団地造成事業

### (1) 事業計画

- ・位 置 千塚町・尻内町地内
- ・地区面積 約36.7ha
- ・産業用地面積 約26.1ha
- ・地権者数 92人

### (2) 土地区画整理法等関係手続

- ・6月17日 保留地の処分価格についての意見  
(第2回千塚町上川原土地区画整理事業評価委員会)

### (3) 千塚町上川原開発推進協議会活動

区 分	開催回数	会 場
総会	1回（7月）	千塚町公民館
千塚町西水道組合説明会	1回（3月）	八幡宮社務所

### (4) 千塚町上川原開発推進協議会補助金の交付 50,000円

## (5) 業務委託

業 務 名	内 容	金額 (円)
公園緑地維持管理業務委託	除草、堀浚い	1,750,900
画地確定測量業務委託	基準点測量、水準測量、画地確定測量等	16,092,000
地質調査業務委託	ボーリング調査 (5点)	2,862,000
地下水水質調査業務	37検体 1式	177,120
自然環境モニタリング調査業務委託 H27~28 (H28年度分)	・植物の生育状況調査及び保全対策等 ・動物の生息状況等 ・調査結果整理 (4月~1月分)	15,206,400
自然環境モニタリング調査業務委託 H28~29 (H28年度分)	・調査計画作成 ・両生類 猛禽類調査等 (3月分)	1,522,800

## (6) 工事請負費

工 事 名	内 容	金額 (円)
雨水排水施設工事 (1工区)	地盤改良工、カルバート工、排水構造物工 1式	147,290,400
雨水排水施設工事 (2工区)	地盤改良工、カルバート工、排水構造物工 1式	149,212,800
道路築造宅地造成工事	敷地造成工、地盤改良工、排水構造物工、舗装工 1式	84,283,200
舗装工事 (1工区)	地盤改良工、排水構造物工、舗装工 1式	31,579,200
舗装工事 (2工区)	舗装工	71,226,000
1号公園整備工事	給水整備工、園路広場整備工、管理施設整備工、排水構造物工、舗装工 1式	31,266,000
観測井戸設置工事	観測井戸打ち込み 1式	324,000

## (7) 土地購入費

・契約相手方	6名 (4筆)	累計	86名 (389筆)
・取得面積	2,692.00㎡	累計	304,328.21㎡
・取得金額	7,699,120円	累計	857,856,711円

## (8) 負担金

・上水道事業負担金	29,652,470円
-----------	-------------

## (9) 物件移転等補償費

・電柱移設補償	7,791,640円
---------	------------

(10) 栃木市千塚町上川原地区開発事業に係る自然環境保全対策検討委員会

回	開催日	主 な 内 容
第1回 (通算14回目)	2月28日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第13回検討委員会意見の確認</li> <li>・平成28年モニタリング調査結果報告書(案)について</li> <li>・平成29年度工事計画(案)について</li> <li>・平成29年度保全対策計画(案)について</li> <li>・平成29年度モニタリング調査計画(案)について</li> </ul>

2 栃木インター周辺開発事業

(1) 事業計画

- ・位 置 吹上町・野中町地内
- ・地区面積 約80ha
- ・地権者数 約230人

(2) 栃木インター周辺開発研究会活動

区 分	開催回数	会 場
総会	1回(7月)	吹上公民館
役員会	1回(7月)	吹上公民館
地権者説明会	1回(7月)	吹上公民館
正副会長会議	2回(8月、1月)	吹上公民館
視察研修	1回(10月)	高崎スマートインターチェンジ産業団地

(3) 栃木インター周辺開発研究会補助金の交付 100,000円

(4) 業務委託

業 務 名	内 容	金額(円)
基本計画作成業務委託	基本計画の作成 (水路排水、調整池)	3,186,000

3 都賀インター周辺地区開発事業

(1) 事業計画

- ・位 置 都賀町家中地内
- ・地区面積 約55.9ha
- ・地権者数 約71人

(2) 都賀インター周辺土地利用研究会活動

区 分	開催回数	会 場
地権者説明会	1回(3月)	上新田公民館

(3) 業務委託

業 務 名	内 容	金額 (円)
地元協議資料作成業務委託	画地、街区、道路、雨水排水、調整池設計	1,544,400

#### 4 佐野藤岡インター周辺地区開発事業

##### (1) 事業計画

- ・ 位 置 藤岡町太田・岩舟町静地内
- ・ 地区面積 約100ha
- ・ 地権者数 約220名

##### (2) 佐野藤岡インター周辺開発研究会活動

区 分	開催回数	会 場
事業説明会	1回 (8月)	岩舟公民館
役員選出説明会	3回 (9月1回、10月2回)	岩舟公民館、太田公民館、羽抜第2公民館
設立準備会	1回 (11月)	岩舟公民館
設立総会	1回 (2月)	岩舟公民館

##### (3) 業務委託

業 務 名	内 容	金額 (円)
基本構想図等作成業務委託	平面図、航空写真図	464,400

#### 5 市道14111 (D311) 号線外道路新設改良事業

##### (1) 業務委託

業 務 名	内 容	金額 (円)
地質調査業務委託	CBR試験 (2点)	237,600

##### (2) 工事請負費

工 事 名	内 容	金額 (円)
新千塚橋上部工事	3径間連続PC中空床版橋 1式	188,967,600
舗装工事	地盤改良工、舗装工、防護柵工 1式	12,668,400
交差点改良工事	擁壁工、排水構造物工、舗装工 1式	11,296,800

##### (3) 土地購入費

- ・ 契約相手方 4名 (10筆)
- ・ 取得面積 586.52㎡
- ・ 取得金額 5,031,433円

##### (4) 負担金

- ・ 上水道事業負担金 12,864,920円

##### (5) 物件移転等補償費

- ・ 建物移転補償 (1名) 32,920,121円
- ・ 電柱移設補償 2,790,208円

## 第6節 大平産業振興課

### 〔総括概要〕

大平地域の農業は、米麦の二毛作を中心とした土地利用型農業に加え、施設園芸、果樹、畜産等が盛んに行われている。

担い手の多くは、首都圏に近い地理的条件を活かし、いちご、ニラ、トマト、ぶどう等の施設園芸、水稻を基本として戦略作物である麦、大豆、新規需要米等を組合わせた複合的経営が中心である。

このような中、地域特性を活かした産地づくりを目指し、栃木市農業再生協議会と連携した経営所得安定対策の推進により、安定した農業経営を継続できる環境づくりを進めるとともに地域農業の活性化を図った。

また、集落における話し合いをもとに策定した人・農地プランにより、担い手への農地の利用集積の促進、青年就農者の定着支援を行った。

土地基盤整備事業は、昭和34年から始まり平成2年にはほぼ完了し、整備率は98.7%である。この基盤整備の済んだ優良農地を長期的に有効利用し、首都圏農業をさらに推進するために、本地域の特産物であるいちご、ニラ、トマト、ぶどう等の生産技術の向上及び流通体制の整備を進め、都市型農業への定着を図った。また、土地利用型農業は、更に担い手への土地利用集積を推進し、水田の高度利用を図り、安定的な経営を目指した。

あわせて、農業農村整備事業及び多面的機能支払交付金事業により、土地改良区等が実施する農業・農村環境の整備を支援した。

一方、国土の保全・水源のかん養保安林など、森林の有する公益的機能を十全に発揮させるために、森林整備事業を行った。

林道については、林業の生産性向上を図る機能とともに、観光客等も通行することから、草刈や落ち葉浚い等による適正な維持管理を行った。

林務については、県民税事業による藪の刈払いや不要木の処分など里山林の適正な管理を行うとともに、野生獣による農作物被害の軽減を図った。

また、野生獣による獣害対策については、イノシシによる農作物の被害が年々増加傾向にある。このため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

商工業関係については、地域の商工業の総合的な改善発展を目指し、大平町商工会と連携のうえ商工業者の育成・支援をはじめとする諸事業を開催し、中小企業の育成と経営品質の向上に向けた取り組みを推進した。

観光関係については、太平山自然公園の南山麓に広がる豊かな自然、大中寺、清水寺、東山道などの史跡、及び約60の観光ぶどう園などの観光資源を有効に活用し、ぶどう袋かけ体験など地域の自発的な取り組みを支援し、特性を活かす体験型観光に取り組んだ。

## 農林振興係

### 1 農業団体育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体への指導、育成及び支援を行った。

#### (1) 栃木市認定農業者協議会大平支部

大平地域の農業を担う認定農業者が魅力とやりがいのある効率的かつ安定的な農業経営を展開するために、団体組織に係る運営活動、交流、情報交換活動、視察研修会、経営改善に向けた相互研鑽活動を行った。

#### (2) 栃木市農村生活研究グループ協議会大平支部

大平支部では会員相互の親睦協調を図り、グループ活動によって生活の合理化を推進し、お互いの教養を高め合い、農家生活の近代化に役立つことを目的として、農産加工品の講習会やイベントへの出店及び研修会を行った。

### 2 集落営農の法人化推進

#### (1) 栃木市集落営農組織連絡協議会の運営

大平地域内の7つの集落営農組合に都賀地域の農事組合法人ファームますづかを加えた栃木市集落営農組織連絡協議会の事業を通して、集落営農組織の経営の効率化と法人化の推進を図った。

##### ア 視察研修の実施

- ・研修先 茨城県行方市 なめがたファーマーズヴィレッジ
- ・実施日 1月25日（水）
- ・参加者 20人

### 3 おおひら産業祭事業

農業・商業・工業・観光業の活性化を図るべく、地元で栽培された農産物及び地元で生産された商品のPR、展示、即売会の実施並びに生産者と消費者の交流及び大平地域における産業の発展に寄与するため、おおひら産業祭を実施した。

- ・主 催 おおひら産業祭実行委員会
- ・共 催 栃木市、大平町商工会、JAしもつけ大平地区営農経済センター
- ・協 賛 日立アプライアンス株式会社、日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社、栃木県信用保証協会、auショップ栃木大平
- ・実施日 11月26日（土） 午前9時30分～午後3時
- ・会 場 大平運動公園
- ・来場者 約8,000人

### 4 栃木市畜産協議会大平支部

会員の相互連携を基調として、継続的・安定的な畜産経営を図るとともに、畜産振興及び家畜防疫事業の実践を図るための事業を実施した。

- ・事業内容 おおひら産業祭での県産豚焼肉等のチャリティー配布

## 5 農産物加工施設の管理運営事業

地産地消、農村の活性化、担い手の育成等を図るとともに、多くの市民に地元の農業に関心を持っていただくための農産加工所は、主に地元の農産物を使用したみそ加工、ぶどうジャム作り等に利用された。

施設名	利用日数(日)	利用人数(人)
大平農村婦人の家	67	286
大平西地区農産加工所	133	1,049

## 6 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。

件名	件数
耕作証明書	71
農家基本台帳の写し	25
農家証明書	4

## 7 多面的機能支払交付金事業

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、農地・水路・農道等の地域資源の保全管理を行う活動組織に支援した。

※市負担額は、基礎支援の合算額の25%

### (1) 農地維持支払

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (3,000円/10a)		畑 (2,000円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積 (a)	金額(円)	
西山田自然 環境保全会	H26	H30	5	8,847	2,654,100	7,006	1,401,200	1,013,825
富田七 環境保全会	H26	H30	5	5,058	1,517,400	210	42,000	389,850
お楽の里 下高島	H26	H30	5	7,262	2,178,600	89	17,800	549,100
真弓南 環境保全会	H26	H30	5	6,298	1,889,400	36	7,200	474,150
西水代 環境保全会	H26	H30	5	10,446	3,133,800	197	39,400	793,300
あらい 水と緑の会	H26	H30	5	9,924	2,977,200	62	12,400	747,400
上高島 環境保全会	H26	H30	5	5,138	1,541,400	160	32,000	393,350

水代新水利 組合環境保全会	H26	H30	5	1,729	518,700	35	7,000	131,425
西野田 環境保全会	H26	H30	5	5,077	1,523,100	64	12,800	383,975
大平東部 環境保全会	H26	H30	5	37,416	11,224,800	499	99,800	2,831,150

(2) 資源向上支払（共同活動）

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (1,800円/10a)		畑 (1,080円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積 (a)	金額(円)	
西山田自然 環境保全会	H26	H30	5	8,847	1,592,460	7,006	756,648	587,277
富田七 環境保全会	H26	H30	5	5,058	910,440	210	22,680	233,280
お楽の里 下高島	H26	H30	5	7,262	1,307,160	89	9,612	329,193
真弓南 環境保全会	H26	H30	5	6,298	1,133,640	36	3,888	284,382
西水代 環境保全会	H26	H30	5	10,446	1,880,280	197	21,276	475,389
あらい 水と緑の会	H26	H30	5	9,924	1,786,320	62	6,696	448,254
上高島 環境保全会	H26	H30	5	5,138	924,840	160	17,280	235,530
西野田 環境保全会	H26	H30	5	5,077	913,860	64	6,912	230,193

8 土地改良事業等補助金

各事業に取り組む下記団体を支援するため、補助金を交付した。

(単位：円)

事業名	土地改良区（箇所） 事業内容	事業費	補助額
農業基盤整備促進 事業	大美間土地改良区（大美間(2)地区） 自動転倒堰改修 1箇所	10,146,000	1,014,600
	大岩藤土地改良区（西山田地区） 水路床張工 延長 441m	12,200,000	1,220,000
農地耕作条件改善 事業	大美間土地改良区（真弓地区） 自動転倒堰改修 1箇所	9,682,000	968,200
市単独土地改良事 業（かんがい排水）	大平西部土地改良区（富田地区） 水中ポンプ更新 1箇所	270,000	54,000

大平西部土地改良区（下皆川地区） ポンプ電気設備改修 1箇所	238,032	47,606
大平西部土地改良区（富田地区） 揚水機モータ更新 1箇所	199,670	39,934
大平西部土地改良区（富田地区） 水中ポンプ更新 1箇所	302,400	60,480
大字新水利組合（新地区） 水中ポンプ設置 2箇所	1,294,920	258,984
水代新水利組合（水代新地区） 水中ポンプ設置 1箇所	539,069	107,813
伯仲地区水利組合（伯仲地区） 水中ポンプ更新 1箇所	745,200	149,040
西野田水利組合（西野田地区） 水路改修 1箇所	874,800	174,960

## 9 治山林道事業

林道の維持管理業務として、除草業務や舗装の修繕工事等を実施した。

### (1) 除草業務委託

- ・林道下皆川、大中寺下皆川線除草業務委託 339,433円
- ・林道西山田線除草業務委託 499,698円

### (2) 維持管理業務委託

- ・林道下皆川、大中寺下皆川線維持管理業務委託 323,600円
- ・林道西山田線維持管理業務委託 498,919円

### (3) 側溝土砂清掃業務委託

- ・林道西山田線側溝土砂清掃業務委託 287,280円

## 10 生活環境保全林維持管理事業

生活環境保全林の維持管理として、除草作業や倒木処理等を実施した。

### (1) 維持管理業務委託

- ・生活環境保全林維持管理業務委託(片岡山) 498,000円

## 11 とちぎの元気な森づくり推進交付金事業

平成20年度から元気な森づくり推進市町村交付金事業（とちぎの元気な森づくり県民税事業）に取り組み、荒廃した里山の整備を実施した。

### (1) 野生獣被害のための里山林整備事業委託（下草刈り、除伐等）

- ・実施箇所 大平町西山田地内 下皆川地内 計2か所
- ・事業量 4.0ha
- ・委託費 200,000円

## 12 松くい虫防除委託事業

松くい虫被害対策として、高度公益機能森林及び地区保全森林への被害拡大を防ぐために補助事業を活用し、春には予防事業として地上散布、冬には駆除事業として衛生伐と樹幹薬剤注入を実施した。

事業区分	委託期間	実施箇所	事業量	事業費 (円)	備考
地上散布	6月17日(金)	大平運動公園他	1.5ha	173,880	市単
樹幹薬剤 注入	2月28日(火)	蔵井地内	11本	267,300	市単

## 13 有害鳥獣対策事業

### (1) 有害鳥獣捕獲

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、栃木県猟友会栃木支部の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

・イノシシの有害捕獲による駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
大平地域全域	4月1日(金)～3月31日(金)	240頭

## 14 森林法に基づく許認可事務

伐採及び伐採後の造林届出書

・処理件数 2件

## 商工観光係

### 1 商工業振興

#### (1) 商工団体の育成及び助成

商工会の諸事業に助成を行った。

(単位：円)

名 称	事業費	うち補助額	備 考
大平町商工会事業費補助金	49,649,723	8,000,000	経営改善普及事業 地域総合振興事業等

#### (2) 産業振興活動支援

大平地域内の商業・工業・農業及び観光等に関わる機関・団体等が行う産業振興のための意欲的な取組に対して支援を行った。

(単位：円)

名 称	事業費	うち補助額	備 考
産業振興活動支援事業補助金	536,214	50,000	富田地区中心市街地商業 振興会事業費助成

### 2 栃木市大平まちづくり交流センター（プラッツおおひら）の管理運営事業

大平地域の中心市街地に賑わいと活力を創出するためのまちづくり拠点施設として設置した、栃木市大平まちづくり交流センター（プラッツおおひら）の管理運営を(株)プラッツ

おおひらに委託した。

(1) まちづくり交流センター利用者総数

営業日数(日)	311
利用者数(人)	121,233
1日平均(人)	389

(2) まちづくり交流センター施設利用状況

多目的ルームA	使用時間(時間)	293
	利用者数(人)	1,569
多目的ルームB	使用時間(時間)	748
	利用者数(人)	2,014
遮音スタジオ	使用時間(時間)	1,428
	利用者数(人)	2,098
交流サロン	使用時間(時間)	391
	利用者数(人)	833

3 買い物代行サービス事業

商業福祉事業のひとつとして、日々買い物に行くことが困難な方に代わって、市内の商店の商品をお届けする事業を、(株)プラッツおおひらに委託した。

(1) 買い物代行サービス実績数

登録者数(人)	177
利用件数(件)	1,299
1日平均(件)	4.2

4 みずほ企業団地ふれあい協議会

団地内の各企業と地元の三地区(横堀、下高島、上高島)自治会で、企業団地と地元に関する諸問題を解決するための話し合いを年1回(4月15日(金))開催した。

5 観光振興宣伝事業

豊かな自然と歴史のある観光資源を生かすために、観光パンフレット等を制作・配布するとともに、各種観光展等への出展や観光キャンペーンを実施し、さらに、マスメディアの活用を行うなど観光宣伝事業を積極的に展開し、観光誘客に努めた。

(1) 観光パンフレット等の制作・配布

太平山&晃石山を歩こう!!(ハイキングマップ)

(2) 観光キャンペーン等

ア おおひら巨峰ワイン試飲PR

- ・実施日 4月1日(金)・8日(金)
- ・場 所 東武鉄道お花見列車内(新大平下駅停車時)

イ ぶどう狩りキャンペーン

- ・実施日 7月3日(日)

- ・場 所 東武浅草駅・北千住駅
- ウ ぶどうPRキャンペーン
- ・実施日 7月29日(金)
  - ・場 所 スカイツリー内 とちまるショップ

## 6 観光行事推進事業

大平地域を県内外に宣伝し、産業と観光の振興を図るため、下記の行事を実施した。

- (1) “なつこい” Sound Stage TOCHIGI 2016
  - ・実施日 7月23日(土)
  - ・場 所 大平運動公園さくら球場
  - ・主 催 なつこい実行委員会
  - ・共 催 栃木市
  - ・来場者 約14,000人
- (2) 光と音のページェント
  - ・実施期間 12月2日(金)～1月9日(月) 午後5時～午後11時
  - ・場 所 新大平下駅東口周辺、プラッツおおひら
  - ・主 催 光と音のページェント実行委員会
  - ・共 催 栃木市
  - ・来場者 約15,406人

## 7 ハイキングコース管理事業

- (1) 首都圏自然歩道管理事業
  - ・かかしの里ぶどうの道、桜咲くパノラマの道、稜線をたどる道(延長11.9km)
- (2) 歩道ハイキングコース
  - ・清水寺～晃石山、大中寺～太平山(延長1.4km)

## 8 観光施設管理事業

- ・大中寺の森緑地管理
- ・清水寺の森緑地管理
- ・かかしの里緑地管理
- ・かかしの里受付業務等管理
- ・大中寺の森トイレ維持管理
- ・清水寺の森トイレ維持管理
- ・林道下皆川線屋外トイレ維持管理
- ・林道下皆川線あずまや維持管理

## 第7節 藤岡産業振興課

### 〔総括概要〕

今日の農業は、農業者の高齢化の進行、後継者不足による農家数の減少とともに、食料自給率の低迷、耕作放棄地の拡大、農村の活力の低下など、取り巻く環境は非常に厳しい状況が続いている。

このような中、農業振興においては、栃木市農業再生協議会や栃木市農業公社と連携し、土地利用型農業の推進と園芸作物の生産振興、担い手不足や耕作放棄地対策を推進した。また、生産者と消費者の交流により地域活性化を図るべく、産業祭を開催した。

道の駅みかもについては、平成27年度から指定管理者制度を導入し、指定管理者による管理運営により、農産物の高付加価値化と消費拡大による地域農業の所得向上を図り、かつ地域内の女性・高齢者の活躍の場を設けるよう努めた。

農村整備については、農業基盤整備促進事業や市単独土地改良事業等により、土地改良区が行う農業用施設の維持管理事業を支援しそれらの適正管理に努めた。多面的機能事業では継続の5地区に加え新たに1地区が活動に取り組み、地域の環境保全や施設の維持管理に地域住民が一体となって取り組んだ。

また、農地、農業用施設及び住宅の湛水被害を防止するために、西前原排水機場の維持管理及び運転を行ったほか、藤岡地域内4か所の排水機場維持管理事業を支援した。

林務事業については、地域の里山林の整備のため、県民税事業による藪の刈払いを実施したほか、有害鳥獣駆除にも取り組んだ。

商業関係については、中心市街地の空洞化や商業経営の低迷が大きな問題となっていることから、藤岡町商工会へ育成事業補助金を交付した。

観光関係については、恵まれた自然環境と豊かな観光資源を有効に活用し、各種宣伝事業をはじめ、「第22回藤岡さくらまつり」、「渡良瀬バルーンレース2016」などの、まつり・イベントの開催に積極的に取り組んだ。

また、栃木市、群馬県板倉町、埼玉県加須市の三県境を共有の地域資源として、利活用し観光振興に取り組んだ。

### 農林振興係

#### 1 農業経営基盤強化促進事業

栃木市担い手育成総合支援協議会において、認定意向のある農業者に対する認定農業者制度の説明や、経営改善に関する個人指導会の開催、担い手に対する施策や研修等の情報提供などを実施した。

・農業経営改善計画認定者数 107人

#### 2 農業団体育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体の指導、育成及び支援を行った。

(1) 栃木市認定農業者協議会藤岡支部

会員相互の連携を図り、効率的で安定した魅力ある農業経営、自らの経営改善の実践と藤岡地域の農業振興のために活動を行った。

4月25日(月) 定期総会

11月4日(金) 講習会「水稻生産に係わる農薬及び肥料の適応性について」

(2) 栃木市農村生活研究グループ協議会藤岡地域

農村女性の社会参画による、輝く農村女性育成及び農業農村の活性化を図るため研修会及び講習会を行った。また、地元農産物を使った加工食品を地域イベントで提供するなど、藤岡地域の農業振興のための活動を行った。

(3) 栃木市畜産協議会藤岡支部

畜産農家が連携し、家畜伝染病の疾病による損耗を防止し、畜産経営の安定を図るため石灰の配布等を行った。

3 ふじおか産業祭事業

地域の農商工が連携し、地域の活性化と振興に寄与することを目的としたふじおか産業祭を開催した。

- ・実施日 11月26日(土) 午前9時～午後3時
- ・会場 藤岡総合体育館駐車場
- ・来場者 8,700人

4 藤岡農産加工センター管理運営事業

地産地消、農村の活性化、担い手の育成等を図るとともに、多くの市民の方々に地元の農業に関心を持っていただくための農産加工所は、主に地元の農産物を使用した味噌づくり等に利用された。

・利用状況

施設名	利用日数(日)	利用人数(人)
藤岡農産加工センター	67	582

5 わたらせふれあい農園管理運営事業

農園を低料金で貸出し、自然とふれあいながら農作業を行うことにより野菜に対する消費者の目を養い農業を知る機会を提供する農園の運営を行った。

- ・利用者数 19人
- ・貸出区画 40区画

6 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。

(単位：件)

件名	件数
耕作証明書	48
農家証明書	12
農家基本台帳の写し	18
耕作（農作業受委託）証明書	5
合計	83

## 7 道の駅みかも管理運営事業

### (1) 売上等実績

売店名	客数（人）	売上額（円）
農産物直売室	356,825	238,293,003
物産館		178,314,499
農産物加工販売室「ジェラート工房」	46,884	20,567,795
地域食材供給室「レストランみかも」	77,804	65,319,520
合計	481,513	502,494,817

### (2) 主なイベント

イベント名	開催日
10周年記念イベント	5月21日（土）
七夕飾り	6月29日（水）～7月10日（日）
オールドタイムランみかも 2016	10月16日（日）
クリスマスコンサート（レストラン）	12月25日（日）
初売りイベント	1月1日（日）～3日（火）
みかも山ウォーク	3月5日（日）

### (3) 視察の受入：7団体

団体名	視察日	視察目的
藤岡小学校 3年生	5月10日（火）	施設見学
北海道大学 学生	6月6日（月）	施設見学
部屋小学校 3年生	6月23日（木）	施設見学
赤麻小学校 3年生	6月30日（木）	施設見学
福島県猪苗代町	7月21日（木）	先進地視察
静岡県沼津市商工会	8月25日（木）	先進地視察
藤岡小学校 教諭	10月26日（水）	施設見学

## 8 土地改良事業補助金

農業生産性の維持向上のため農業生産基盤整備に係る事業を行う土地改良区に対し支援をした。

(単位：円)

事業名	土地改良区（箇所） 工事内容	事業費	補助額
農業基盤整備促進事業	藤岡土地改良区（藤岡[3]地区） ・揚水機工 1箇所 ・設計費 1式	11,192,000	1,119,000
	藤岡土地改良区（藤岡[4]地区） ・揚水機工 1箇所 ・用水路工 L=74m ・設計費 1式	17,820,000	1,782,000
市単独土地改良事業（かんがい排水）	藤岡土地改良区（第一地区） 揚水管取替工事 L=6m	401,760	80,000
	天神谷津土地改良組合 水中ポンプ交換据付工事 1式	2,069,280	413,000

## 9 農道・水路維持管理事業

(単位：円)

工事名	工事箇所	工事内容	工事費
農道維持管理工事	甲	敷砂利工 L=55m, W=2.0m	397,440
	藤岡	敷砂利工 L=44m, W=2.4m	
	富吉	敷砂利工 L=73m, W=2.5m	
	藤岡	敷砂利工 L=32m, W=2.8m	464,400
富吉	敷砂利工 L=136m, W=2.2m		
水路維持管理工事	藤岡	水路浚渫工 L=40m, W=0.8m, H=0.6m	993,600

## 10 多面的機能支払交付金事業

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、それを支える地域活動、農業生産活動の継続、自然環境の保全に資する農業生産活動への支援として、活動費の一部を負担金として活動組織に支出した。

※市負担額は、基礎支援の合算額の25%

・農地維持支払

(単位：円)

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結年度	終了年度	交付期間	田 (3,000円/10a)		畑 (2,000円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
水と緑の里みどりかわ	H24	H30	7年	4,341	1,302,300	227	45,400	336,925
保全管理新井の郷	H26	H30	5年	1,859	557,700	260	52,000	152,425

戸崎農地保全組合	H26	H30	5年	3,407	1,022,100	262	52,400	268,625
部屋南部美しの郷づくり協議会	H26	H30	5年	12,390	3,717,000	101	20,200	934,300
あかまの郷	H27	H31	5年	2,324	697,200	105	21,000	179,550
万葉の里保全会	H28	H32	5年	5,156	1,546,800	92	18,400	391,300

・資源向上支払(共同活動)

(単位:円)

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (1,800円/10a)		畑 (1,080円/10a)		
				面積(a)	金額(円)	面積(a)	金額(円)	
水と緑の里みどりかわ	H24	H30	7年	4,341	781,380	227	24,516	201,474
部屋南部美しの郷づくり協議会	H26	H30	5年	12,390	2,230,200	101	10,908	560,277

#### 11 環境保全型農業直接支払交付金

環境保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者グループに、当該活動に必要な経費の一部を交付金として交付した。

事業名	実施箇所及び事業内容	交付額(円)
環境保全型農業直接支払交付金	藤岡町新波、赤麻、大前、藤岡 カバークロープ作付け 182a、 有機農業 883a	512,995

#### 12 西前原湛水防除事業

栃木市の農地、農業用施設及び住宅の湛水被害を防止し、農業経営の安定を図るため、西前原排水機場の維持管理及び運転を行った。

- ・運転回数 2回(7日間)
- ・ポンプ稼働時間 84時間31分
- ・事業費 5,404,491円

#### 13 藤岡排水機場維持管理補助金

土地改良事業により整備された排水機場について、効率的運営により地域内における生活の安全安心並びに農業生産の維持及び増進を図るため、維持管理に要する経費の一部を補助金として交付した。

- ・対象地区 藤岡土地改良区(部屋南部地区、巴波川西部地区、新井地区、東谷津地区)
- ・補助額 1,855,343円

#### 14 排水機場維持管理負担金

農業用施設及び住宅の湛水被害を防ぐため、土地改良事業により整備された排水機場の維持管理に要する経費の一部を、負担金として関係市町等に支出した。

(単位：円)

支出先市町等	対象施設	負担金
小山市	与良川水系排水機場	2,712,000
佐野市	界排水機場	162,964
群馬県板倉町	邑楽東部第一排水機場	115,000
渡良瀬川中央地区 水管理施設管理協議会	渡良瀬川中央地区水管理施設	41,332

#### 15 とちぎの元気な森づくり推進交付金事業

平成20年度から元気な森づくり推進市町村交付金事業に取り組み、荒廃した里山の整備を実施している。

##### ・事業概要

事業名	実施箇所	事業量	事業概要及び事業費	備考
通学路や住宅周辺の安心・安全確保のための里山林整備	藤岡町 都賀地内	1.0ha	藪化した里山林の刈払い等により野生獣が人里に近づきにくい環境を整備 事業費：49,040円	事業主体：市

#### 16 有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
藤岡地域全域	通年	イノシシ2頭

#### 商工観光係

##### 1 商業振興

商工団体の育成及び助成

藤岡町商工会に対し助成を行った。

(単位：円)

名称	事業費	うち補助額	備考(目的等)
藤岡町商工会育成事業補助金	44,294,521	4,800,000	商工会事業助成

##### 2 制度融資

経営安定関連保証（セーフティネット保証）認定状況

(中小企業信用保険法第2条第4項第1～8号)

保険法	適用事項	平成 28 年度	平成 27 年度	平成 26 年度
第 1 号	再生手続申立等関係	—	—	—
第 2 号	事業活動の制限関係	—	—	—
第 3 号	地域・業種関係	—	—	—
第 4 号	地域関係	—	—	—
第 5 号	業種関係	—	—	1
第 6 号	破綻金融機関関係	—	—	—
第 7 号	金融機関経営合理化関係	—	—	—
第 8 号	R C C 譲渡関係	—	—	—
	計	—	—	1

### 3 観光振興宣伝事業

藤岡地域は、四季折々の風景に富んだ広大な渡良瀬遊水地にあるウォータースポーツのメッカとして定着した谷中湖、万葉集に詠まれ自然景観に優れた三轟山を活用したみかも山公園、県内有数のサツマイモの産地など豊かな自然に恵まれている。

これらの観光資源を生かすために、観光パンフレット等を配布し、観光宣伝事業を積極的に展開し観光誘客に努めた。

#### (1) 広域観光推進事業

観光 P R イベントへの参加

- ・実施日 9月18日(日) 第3回渡良瀬遊水地まつり in K A Z O
- ・場 所 渡良瀬遊水地下宮橋グラウンド

### 4 観光行事推進事業

本市を県内外に宣伝し、産業と観光の振興を図るため、次の行事を実施した。

#### (1) 第22回藤岡さくらまつり

- ・実施日 4月9日(土)～10日(日)
- ・場 所 藤岡渡良瀬運動公園
- ・主 催 栃木市藤岡町観光協会
- ・後 援 栃木市、藤岡町商工会、下野農業協同組合ほか
- ・来場者数 21,700人

#### (2) 渡良瀬バルーンレース2016

- ・実施日 4月8日(金)～10日(日)
- ・場 所 藤岡渡良瀬運動公園
- ・主 催 渡良瀬バルーンレース実行委員会
- ・共 催 栃木市
- ・後 援 国土交通省、(財)日本航空協会、栃木県ほか
- ・来場者数 145,000人

#### (3) 第17回よさこい藤岡パレード

- ・実施日 12月11日(日)

- ・場 所 足利銀行藤岡支店～藤岡小学校校庭
- ・主 催 よさこい藤岡運営委員会
- ・後 援 栃木市、藤岡町商工会、下野農業協同組合、栃木市観光協会ほか
- ・参 加 者 762人（65団体）

## 5 三県境関連事業

確認された三県境について、その一周年を記念し、栃木市、群馬県板倉町、埼玉県加須市の2市1町共同で、加須市の道の駅「きたかわべ」において、2市1町のPR及び各特産品の販売を実施した。

## 第 8 節 都賀産業振興課

### 〔総括概要〕

都賀地域の農業は、土地利用型農業として米・麦を主に大豆・新規需要米などを組み合わせた二毛作と、いちご・にら・ナスなどの施設園芸の複合的な経営を推進する事業を実施している。人・農地プランとして家中地区及び赤津地区の 2 地区が取り組んだ。平成 28 年度より栃木市農業再生協議会として経営所得安定対策の事務が一本化された。

平成 27 年 9 月関東・東北豪雨では、多大な被害を受け、激甚災害に指定され、都賀町土地改良区が事業主体となり農地 2 か所、施設 7 か所について国庫補助を受け、平成 28 年度に全ての災害復旧事業が完了した。

農業農村整備事業については、県単独農業農村整備事業及び維持管理適正化事業に取り組み、施設の適正管理に努めた。

多面的機能支払交付金事業については、5 団体が取り組み、内 2 団体が平成 30 年度までの 2 年間の事業更新の認可を受けた。

林務事業については、とちぎの元気な森づくり県民税事業による「つがの里ふれあいの森」の遊歩道修繕工事及び展望台付近の伐採や下草刈りなど里山林整備を行うとともに、野生鳥獣被害軽減を図った。

商工業においては、都賀町商工会と連携の上、商工業の振興を図った。観光関係については、恵まれた自然環境と歴史・文化等の観光資源の有効活用を図るとともに積極的な情報発信を行った。また、「つがの里花彩祭」、「ハスマつり」、「まるまるごとつがまつり」等のイベントを開催し、観光客の誘客、地域活性化に努めた。

### 農林振興係

#### 1 人・農地プラン

集落・地域における話し合いを通じ、地域が抱える人と農地の問題を解決するための未来の設計図となる「人・農地プラン」作成の取組を支援した。具体的には、集落座談会等を通して、地域の中心となる経営体や農地集積の方法等の見直しを行った。

地区名	対象字名	策定日	28 年度 変更修正	今後の地域の 中心となる 経営体（人）
家中地区	合戦場、平川、升塚、家中	平成 24 年 11 月 16 日	12 月 8 日	21
赤津地区	原宿、木、臼久保、 大橋、富張、深沢、大柿	平成 24 年 9 月 27 日	12 月 8 日	19

#### 2 農業経営基盤強化促進事業

栃木市担い手育成総合支援協議会において、認定意向のある農業者に対し、認定農業者制度の説明、経営改善に関する個人指導会の開催及び担い手に対する施策や研修等の情報提供などの支援活動を実施した。

- ・農業経営改善計画認定者数 83人

### 3 農業団体育成事業

#### (1) 栃木市認定農業者協議会都賀支部

本地域農業の担い手である認定農業者の経営改善の実践と都賀地域の農業振興のために研修会等を行った。

#### (2) 栃木市農村生活研究グループ協議会（都賀地域）

農村女性の社会参画や地位向上による農業農村の活性化を啓発し、輝く農村女性を育成するため、各種教室や研修会を実施した。

- ・事業内容 視察研修・手芸教室・料理教室・まるつが出店・さつまいも掘り
- ・事業費 22,530円

### 4 畜産振興事業

#### (1) 家畜防疫団体関係

家畜の伝染病等を防止することで、家畜の経済効果を高め、地域畜産の振興を図ることを目的に畜産振興事業を実施した。

- ・事業主体 栃木市畜産協議会都賀支部
- ・事業内容 視察研修、防疫費への補助

### 5 多面的機能支払交付金事業

農地や農業用水等の資源の保全等、農村環境を守り質を高める農家、非農家を含めた地域活動組織の取り組みに対し支援を行った。

※資源向上支払（共同活動）の市負担額は、基礎支援の合算額（100円未満切り捨て）の25%

#### (1) 農地維持支払

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (3,000円/10a)		畑 (2,000円/10a)		
				面積 (a)	金額 (円)	面積 (a)	金額 (円)	
富張地区 環境保全会	H26	H30	5年	9,840	2,952,000	1,790	358,000	827,500
大柿の郷を まもる会	H26	H30	5年	8,797	2,639,100	4,647	929,400	892,125
木の西 環境保全会	H26	H30	5年	2,461	738,300	575	115,000	213,325
桑家会	H26	H30	5年	10,759	3,227,700	744	148,800	844,125

遊泉の会	H26	H30	5年	12,310	3,692,250 (H27国費返還額750円を相殺)	985	197,000	972,500
------	-----	-----	----	--------	--------------------------------	-----	---------	---------

(2) 資源向上支払（共同活動）

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結年度	終了年度	交付期間	田 (1,800円/10a)		畑 (1,080円/10a)		
				面積 (a)	金額 (円)	面積 (a)	金額 (円)	
富張地区環境保全会	H26	H30	5年	9,840	1,771,200	1,790	193,320	491,130
大柿の郷をまもる会	H26	H30	5年	8,797	1,583,460	4,647	501,876	521,334
木の西環境保全会	H26	H30	5年	2,461	442,980	575	62,100	126,270
桑家会	H26	H30	5年	10,759	1,936,620	744	80,352	504,243
遊泉の会	H26	H30	5年	12,310	2,215,350 (H27国費返還額450円を相殺)	985	106,380	580,545

(3) 資源向上支払（施設の長寿命化）

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結年度	終了年度	交付期間	田 (4,400円/10a)		畑 (2,000円/10a)		
				面積 (a)	金額 (円)	面積 (a)	金額 (円)	
大柿の郷をまもる会	H26	H28	3年	8,797	3,717,860 (交付額調整により152,820円減額)	4,647	929,400	1,161,815

6 つがの里周辺管理事業

周辺緑地賃借料

都賀地域の重要な観光地である「つがの里」周辺の臼久保地区緑地を保全するとともに、観光資源として活用するために用地の賃貸借を行った。

- ・借上面積 10,254 m<sup>2</sup>
- ・借上金額 90,560 円

7 生出宿里の駅施設管理事業

直売所やカタクリの里等、市の重要な観光地を訪れる観光客の利便性向上を図り、より多くの集客を推進するため生出宿公衆トイレ施設の修繕及び維持管理を行った。

## 8 有害鳥獣捕獲事業

農作物及び生活環境等への鳥獣による被害を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣の捕獲駆除を実施した。

・事業費 882,000円

### (1) イノシシ、ニホンジカ、ニホンザルの個体数調整による駆除

捕獲時期	捕獲状況
通 年	イノシシ188頭、シカ24頭、サル-頭

### (2) カラス、ドバト等の有害鳥獣捕獲による駆除

捕獲時期	捕獲状況
5月22日(日)～5月29日(日)	ドバト4羽、カラス43羽、カモ類83羽
10月22日(土)～10月30日(日)	ドバト11羽、カラス69羽

## 9 とちぎの元気な森づくり推進交付金事業

元気な森づくり推進市町村交付金事業に取り組み、荒廃した里山の整備等を実施した。

### (1) 野生獣被害軽減のための里山林維持管理事業

明るく安全な里山林整備事業によって刈払いを実施した野生獣被害が発生するおそれのある里山林の維持管理を実施した。

- ・実施個所 富張地区
- ・事業量 8.1ha
- ・事業量 405,000円

### (2) 地域で育み未来につなぐ里山林整備事業

ア つがの里との関連性の高い、観光レクリエーション施設及び森林の景観を維持していく遊歩道の補修及び観音堂跡階段に手すりを設置し、展望のための除伐及び下草刈りを実施した。

- ・実施個所 白久保地区（つがの里ふれあいの森）
- ・事業量 7.0ha
- ・事業量 4,988,400円

イ 隣接する家中小学校の自然学習の場であり、地域の史跡である光明寺城の跡地の森の景観を維持するために、除伐や除竹、刈払い等の整備を実施した。

- ・実施個所 家中地区（光明寺城跡地）
- ・事業量 0.6ha
- ・事業量 100,000円

## 10 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明書発行等の事務を行った。

件 名	件 数(件)
耕作証明書	18
農家証明書	6

農家基本台帳の写し	1
合 計	25

## 11 グリーンツーリズム事業

大柿地区グリーンツーリズム推進協議会による、地域資源を活かした農業体験を通じた他地域との都市農村交流事業等を実施した。また、次世代を担う大学生に農業体験を交えた資源保全、復旧等のボランティア活動を行う夢大地応援団を実施した。

### (1) 都市農村交流事業

- ・ジャガイモ収穫体験の実施

実 施 日 7月3日(日)

場 所 都賀町大柿地内

- ・生姜収穫体験の実施

実 施 日 10月10日(月)

場 所 都賀町大柿地内

### (2) 夢大地応援団

- ・「文星芸術大生」による農作物収穫作業、草刈り作業の実施

実 施 日 9月17日(土)

場 所 都賀町大柿地内

- ・ボランティアを集い農作物収穫作業、苗木植栽の実施

実 施 日 10月10日(月)

場 所 都賀町大柿地内

### (3) イベント事業

- ・新そば祭りの実施

実 施 日 12月4日(日)

場 所 大柿コミュニティセンター

## 12 平成27年9月関東・東北豪雨災害関係(農業関連)

- ・国庫補助事業(激甚災) 農地2か所 施設7か所
- ・市単独補助事業 農地17か所 施設54か所

## 商工観光係

### 1 商業振興

#### (1) 商工団体の育成及び助成

商工会の運営や諸事業に対し補助金を交付した。

名 称	事業費(円)	うち市補助額(円)	目的等
都賀町商工会運営補助金	54,803,241	5,000,000	商工会の運営
商工業振興費補助金	1,445,934	900,000	商店の販売促進

## 2 観光振興

豊かな自然環境と歴史や伝統を活用した観光資源のPR、観光行事の充実等、観光関連事業を積極的に展開し、観光誘客と地域の活性化に努めた。

### (1) 観光協会関係

観光資源を活かした観光行事の実施、つがまち観光協会が実施する観光行事や観光PR事業等に対し補助金を交付した。

- ・つがまち観光協会事業補助金 400,000円
- ・主催事業 つがの里ハスまつり、つが花火大会

## 3 観光行事

### (1) つがの里花まつり“花彩祭”

- ・実施期間 4月1日(金)～4月30日(土)
- ・場 所 つがの里
- ・主 催 つがの里花まつり実行委員会
- ・後 援 つがまち観光協会・都賀町商工会・下野農業協同組合
- ・来 場 者 約91,200人

### (2) つがの里ハスまつり

- ・実施期間 6月18日(土)～7月3日(日)
- ・場 所 つがの里
- ・主 催 つがまち観光協会・つがの里ハスまつり企画運営委員会
- ・後 援 栃木市・都賀地域会議・都賀町商工会・下野農業協同組合
- ・来 場 者 約14,000人

### (3) つが花火大会

- ・実施日 8月6日(土)
- ・場 所 都賀市民運動場
- ・主 催 つがまち観光協会
- ・共 催 つが市民盆踊り大会実行委員会
- ・打上数 約2,400発

### (4) まるまるまるごとつがまつり

- ・実施日 11月19日(土)
- ・場 所 市道1015号線及び周辺施設(歩行者天国にて実施)
- ・主 催 まるまるまるごとつがまつり実行委員会  
(都賀地域会議・都賀町商工会・下野農業協同組合)
- ・共 催 栃木市
- ・後 援 下野新聞社・株式会社とちぎテレビ 外
- ・来 場 者 約5,000人

## 第9節 西方産業振興課

### 〔総括概要〕

西方地域の農業は、稲作を中心に、いちご、ニラ等の施設園芸や畜産との複合経営が盛んに行われている。しかし、今日の農業・農村を取り巻く情勢は、食の安全・安心に対する関心の高まり、担い手の高齢化等による農業生産の減退、鳥獣による農産物被害など、多くの課題を抱えている。

このような中、安心して農業に従事できる環境づくりを進めるとともに、施設園芸を取り入れた複合的な農業経営を推進した。

林務事業については、藪の刈払いや不用木の処分及び有害鳥獣の駆除を実施し、野生鳥獣被害軽減のための里山林の維持管理を行った。

商工業については、地域の商工業の総合的な改善発展のため、西方商工会への事業補助金を交付し、西方商工会と連携して商工業の振興を図った。

観光関係については、恵まれた自然環境を有効に活用した「金崎のさくらまつり」や「ど田舎にしかた祭り」を開催し、観光客の誘客に努め、地域の活性化を図った。

道の駅にしかたは、地域産業の振興を行うことを目的に地域の観光や、あらゆる情報の発信基地としての役割を持ち、地域の安心安全な農産物や農産物加工品を取り扱う「農産物直売所（ふれあいの郷）」、地産地消の考え方を基本として地域の農産物を食材に使用して料理を提供する「農村レストラン（ふるさと一番）」及び地域の特産品を販売する「交流物産館（さくら）」で構成されている。また、当施設は平成26年度より指定管理者制度を導入しており、管理者である道の駅にしかた管理運営グループが各店舗営業のほか、各種イベントを開催し、農産物や特産品等のPRに努めた。

### 農林振興係

#### 1 農業団体育成事業

##### (1) 栃木市認定農業者協議会西方支部

西方地域の農業を担う認定農業者が自らの経営改善の目標達成、地域農業の振興、会員の親睦及び情報交換を図るため、地区で開催される視察研修会等に参加した。

##### (2) 上都賀農業協同組合いちご青年部西方支部（都市農村交流事業実行委員会）

地方（農村）に心のゆとりを求める都市住民が増えているなかで、都会の人と農村のひとが楽しみながら交流していくことを目的に、都市住民を迎え入れ、農業体験事業を実施した。

- ・実施日 5月3日(火)
- ・事業内容 いちご狩り体験
- ・参加者数 455人(97組)
- ・事業費 246,542円（補助金 150,000円）

## 2 農産物加工施設の管理運営

地産地消、農村の活性化、担い手の育成と、地元農業に対する市民の理解促進を目的とする農産物加工所では、西方町農産物加工組合を中心としたグループが地元の農産物を使用し、みそ、いちごジャム・ジュース、弁当、惣菜、漬物などの加工を行った。

・加工施設の利用状況

施設名	利用日数(日)	利用人数(人)
西方農産物加工所	362	3,625
真名子農産物加工所	49	254
西方農村婦人の家	145	868

## 3 畜産振興事業関係

家畜の伝染病等を防止することで、家畜の経済効果を高め、地域畜産の振興を図ることを目的に畜産振興事業を実施した。

- ・事業主体 栃木市畜産協議会西方支部
- ・事業内容 アカバネ病予防接種の実施(25頭)

## 4 土地改良区運営支援

各事業に取り組む土地改良区を支援するため、補助金を交付した。

### (1) 市単独土地改良事業補助金

- 小倉堰土地改良区 886,642円
- 真名子土地改良区 3,190,536円

## 5 有害鳥獣捕獲事業

鳥獣による農作物及び生活環境等への被害を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣の捕獲駆除を実施した。

### (1) イノシシ、ニホンジカ、ニホンザルの個体数調整による駆除

捕獲時期	捕獲状況
通年	イノシシ249頭、ニホンジカ37頭、ニホンザルー頭

### (2) カラス、ドバト、カルガモの有害鳥獣捕獲による駆除

捕獲時期	捕獲状況
5月29日(日)、3月12日(日)	カラスー羽、ドバトー羽、カルガモ45羽

## 6 とちぎの元気な森づくり推進交付金事業

平成20年度から元気な森づくり推進市町村交付金事業に取り組み、荒廃した里山の整備等を実施した。

### (1) 野生獣被害軽減のための里山林維持管理

明るく安全な里山林整備事業により、野生獣被害が発生する恐れのある里山林の刈り払いを実施し、維持管理を行った。

- ・実施箇所 西方地区全域

- ・事業量 5.35 ha
- ・事業費 267,000円

(2) 木とのふれあい体験委託事業

とちぎの元気な森づくり推進市町村交付金事業を活用し、木工教室を開催した。

- ・実施日 12月4日(日)
- ・参加人数 180人
- ・事業費 150,000円
- ・事業主体 にしかたリフォームおまかせ隊

7 治山林道管理事業

利用者の安全を確保するため、林道（真上・男丸・柏木線）の管理を実施した。

(1) 林道植栽等管理業務委託

- ・業務委託費 154,150円

(2) 林道維持補修事業

ア林道路肩陥没修繕

- ・維持修繕費 299,981円(1か所)

イ林道路肩修繕工事

- ・業務委託費 486,000円
- ・工事請負費 2,872,800円

8 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。

(単位：件)

件名	件数
耕作証明書	29
農家証明書	5
農家基本台帳の写し	4
合計	38

9 道の駅にしかた管理運営事業

(1) 売上等実績

施設名	客数(人)	売上額(円)
農産物直売所「ふれあいの郷」	181,716	204,503,934
農村レストラン「ふるさと一番」	143,449	80,850,890
交流物産館「さくら」	52,147	57,790,485
合計	377,312	343,145,309

(2) 主なイベント

イベント名	開催日
リニューアル2周年祭	4月3日(日)

西方いちご祭り	5月 3日(火)～ 5日(木)
梅収穫ツアー	6月 5日(日)
新米祭り	10月16日(日)
いちご祭り	12月10日(土)11日(日)・1月14日(土)15日(日)
あったかフェア	2月18日(土)19日(日)
お彼岸フェア	3月18日(土)19日(日)

(3) 視察の受入状況

団体名	視察日	視察目的
真名子小学校 2 年生	5月30日(月)	校外学習
安足地区農業士研修	9月30日(金)	施設運営について
西方小学校 6 年生	11月18日(金)	校外学習
中之条町認定農業者協議会	3月 2日(木)	施設運営について

(4) 職場体験事業

事業名	実施日	受入団体
マイ・チャレンジ	6月7日(火)～9日(木)	西方中学校 2 年生(4 人)

(5) 協賛事業

事業名	実施日	受入団体
マイ・チャレンジ	6月7日(火)～9日(木)	西方中学校 2 年生(4 人)

10 市単独農業農村整備事業

西方町真名子地内の市道 51043(N3326)号線について、経年劣化による舗装の傷みや幅員狭小のため相互交通ができず、路肩に侵入しての通行により農作物の荷傷みが発生しているため道路改良事業を行う。

- ・ 施 工 内 容 道路改良 L=390m W=4.0m (H29 年度工事実施予定)
- ・ 関 係 地 権 者 14 人(内、H28 年度契約完了者は 13 人)
- ・ 用 地 購 入 費 3,180,729 円(H28 年度執行額)
- ・ 立木等補償費 3,714,861 円(H28 年度執行額)

商工観光係

1 ど田舎にしかた祭り(にしかたふるさと祭り)

農業・商業・工業・観光業の活性化や地元食材の安全・安心PRを図るため、田んぼを使ったイベントや地元の食材を使った飲食店の出店などを行った。

- ・ 事業主体 にしかたふるさと祭り実行委員会
- ・ 実 施 日 12月4日(日)
- ・ 場 所 道の駅にしかた及び東側田んぼ
- ・ 内 容 お笑いライブ、田んぼ相撲、俵飛ばし大会、トラクター試乗体験等
- ・ 参加人数 5,000人
- ・ 事 業 費 2,394,365 円(負担金 1,700,000 円)

## 2 商業振興

### (1) 商工団体の育成及び助成

商工会、たばこ組合の運営や諸事業に対し助成を行った。 (単位：円)

名 称	事業費	うち補助額	備考(目的等)
西方商工会事業費補助金	30,537,800	4,000,000	商工会の運営
未成年者喫煙防止事業補助金	3,115,126	116,000	未成年者の喫煙防止

## 3 観光振興宣伝関係

豊かな自然環境と歴史や伝統を活用した観光資源の宣伝、観光関連事業を積極的に展開し、観光資源やブランド品の発掘・開発を推進して地域の活性化を図った。

### (1) 金崎のさくらまつり

- ・事業主体 西方町観光協会
- ・観光行事負担金 450,000 円
- ・実施日 平成 28 年 3 月 27 日(日)～4 月 10 日(日)
- ・期間中来場者数 約 5,300 人

## 4 金崎の桜堤管理事業

西方地域の観光資源である金崎の桜の維持管理のため、土手の刈り払い、剪定及び病害虫駆除を委託した。

- ・業務委託費 964,685 円

## 第10節 岩舟産業振興課

### 〔総括概要〕

岩舟地域の農業は水稻を基幹として麦、大豆、野菜、果樹、畜産、園芸等を組み合わせた複合経営を基調とし、地域の特色を生かしながら農地の集積と経営規模の拡大を図り、生産コストの低減を図ることで、生産性の高い安定した農業経営を推進してきた。このことから、農業の中心となる担い手を核とした効率的な農業が、展開できるような農業生産体制作りのため、認定農業者の育成と農地集積に努めた。

農業就業人口の減少や高齢化、後継者不足による農地の遊休化等により耕作放棄地が増加し、集落機能が低下し良好な景観の形成に支障が生じつつある。

このことから、地域資源の適切な保管理を推進するため、多面的機能支払交付金を活用し、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に取り組んだ7地区の地域活動組織に対し支援を行った。

獣害対策については、小野寺地区を中心にイノシシ・ニホンジカによる農作物への被害が年々増加傾向にある。このため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

また、野生獣被害軽減のための緩衝帯として、侵入防止柵を設置した効果を高めるために侵入防止柵周辺2haの下草刈りや雑木の整理及び倒木整理等の里山林の管理活動を実施した団体に対する支援を行った。

農業振興施設については、地域振興・活性化、農業の6次産業化、雇用促進のために補助事業を活用し設置した7施設があり所管している。6施設において、地域住民組織による施設指定管理者を選定し、それぞれの事業目的に沿った運営について支援を行った。また1施設においては、地域振興・活性化を目的とした6次産業化を図るための農産物加工施設として管理運営を実施した。

林務事業については、林道及び作業道等の安全な通行を確保するため、草刈り、伐採木処分等の維持管理業務を行った。

商工業振興については、地域の商工業の総合的な改善発展を目指し、岩舟町商工会へ事業費補助金を交付した。また、岩舟町商工会と連携した「いわふね軽トラ市」などのイベントを開催し、地域商工業の活性化を図った。

観光振興については、岩舟町観光協会による民間活力により事業を展開し、観光協会を支援しながら宣伝事業や情報発信を実施した。

また、いわふねフルーツパーク（観光農園・農産物直売所）、とちぎ花センター、県営みかも山公園を拠点とした、みかも山東エリアにおける観光施設や、慈覚大師円仁ゆかりの地等の恵まれた自然環境及び歴史・文化等の観光資源を有効活用し、イベントの開催、観光PRを実施した。

地域振興としては、いわふね夏まつり実行委員会を組織し「サマーフェスタinいわふね」を開催、地域に密着したイベントとして支援することで、地域の振興、活性化を図った。

農林振興係

1 農業近代化資金利子補給費

農業者が資本整備の高度化及び農業経営の近代化を図るため融資機関から借り入れた資金に対し利子補給を行い、安定した農業経営の推進について支援を行った。

・利子補給金額 (単位：円)

区 分	下期	
	融資平均残高	利子補給金
下野農業協同組合	5,282,767	105,654

※新規融資申請なし

2 農業経営基盤強化促進事業

栃木市担い手育成総合支援協議会において、認定意向のある農業者に対する認定農業者制度の説明や、経営改善に関する個人指導会の開催、担い手に対する施策や研修等の情報提供などを実施した。

・農業経営改善計画認定者数 93経営体

3 農業団体育成事業

本市農業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に、各種農業団体の指導、育成及び支援を行った。

(1) 栃木市認定農業者協議会岩舟支部

岩舟地域の認定農業者が魅力とやりがいを感じつつ効率的かつ安定的な農業経営を展開しながら経営改善の実践と相互連携を図ることを目的に、研修会や情報交換会等を行った。

- ・10月18日(火) 視察研修
- ・2月15日(水) パートナー研修

(2) 栃木市農村生活研究グループ協議会岩舟地域

農村女性の社会参画による、輝く農村女性育成及び農業農村の活性化を図るため農産物の加工講習会等を行った。

(3) 栃木市畜産協議会岩舟支部

畜産農家が連携し、畜産業の振興を図るとともに防疫対策を強化し畜産経営の安定に寄与するために石灰の配布等を行った。

4 農産加工施設管理運営事業

地域農村のコミュニティづくりのため、岩舟ふるさとセンターの運営を行った。

・利用状況

施設名	利用日数(日)	利用人数(人)	利用目的
農産加工室	98	608	みそづくり等
研修室	19	447	会議等

合 計	117	1,055	
-----	-----	-------	--

#### 5 環境保全型農業直接支払交付金

化学肥料・化学合成農薬を低減する取り組みと合わせて行う地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動を取り組む農業者団体に対し支援した。

※市負担額は、交付金額の25%

事業名	実施箇所及び 事業内容	交付金額（円） (7,656.63円/10a)	市負担額（円）
環境保全型農業直接 支払交付金	岩舟町小野寺 有機農業 面積388 a	297,077	74,270

#### 6 農業委員会関係

農業委員会事務の円滑な推進と併せて地域農業者への利便を図るため、証明発行等の事務を行った。

(単位：件)

件 名	件 数
耕作証明書	30
農家証明書	20
農家基本台帳の写し	10
耕作（農作業受委託）証明書	1
合 計	61

#### 7 むらづくり施設管理運営事業

指定管理者制度により、むらづくり施設の運営維持管理を実施した。

##### (1) 管理運営委託料(年額)

施設名	委託料(円)
いわふねフルーツパークセンター	7,200,000
岩舟農村環境改善センター	6,200,000
静和ふれあいの郷センター	40,000
下津原ルネッサンスセンター（円仁庵）	—
小野寺ルネッサンスセンター（みすぎ庵）	—
小野寺農産物加工販売センター	—
合 計	13,440,000

##### (2) 売上等実績

売店名	客数(人)	売上額(円)
いわふねフルーツパークセンター	317,948	324,022,782
岩舟農村環境改善センター	7,314	660,400
静和ふれあいの郷センター	9,796	9,722,510

下津原ルネッサンスセンター（円仁庵）	46,522	39,483,034
小野寺ルネッサンスセンター（みすぎ庵）	28,548	30,513,369
合 計	410,128	404,402,095

## 8 多面的機能支払交付金事業

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮と地域資源の適切な保全管理や担い手農家への農地集積を推進するため、地域の共同活動組織の取り組みに対し支援した。

※市負担額は、基礎支援の合算額の25%

### (1) 農地維持支払交付金

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結年度	終了年度	交付期間	田 (3,000円/10a)		畑 (2,000円/10a)		
				面積 (a)	金額 (円)	面積 (a)	金額 (円)	
ふるさと古江21	H26	H30	5年	3,700	1,110,000	436	87,200	299,300
小名路里山を守る会	H26	H30	5年	2,131	639,300	149	29,800	167,275
静和川活動組織	H26	H30	5年	16,900	5,070,000	4,000	800,000	1,467,500
沖田の里を守る会	H26	H30	5年	1,480	444,000	—	—	111,000
和泉活動組織	H27	H31	5年	7,098	2,129,400	473	94,600	556,000
にしね里山を守る会	H27	H31	5年	2,300	690,000	100	20,000	177,500
三谷地域の自然を守る会	H27	H31	5年	3,596	1,078,800	655	131,000	302,450

### (2) 資源向上支払交付金（共同活動）

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結年度	終了年度	交付期間	田 (1,800円/10a)		畑 (1,080円/10a)		
				面積 (a)	金額 (円)	面積 (a)	金額 (円)	
ふるさと古江21	H26	H30	5年	3,700	666,000	436	47,088	178,272
小名路里山を守る会	H26	H30	5年	2,131	383,580	149	16,092	99,918
にしね里山を守る会	H27	H31	5年	2,300	414,000	100	10,800	106,200
三谷地域の自然を守る会	H27	H31	5年	3,596	647,280	655	70,740	179,505

(3) 資源向上支払交付金（施設の長寿命化）

活動組織名	協定期間			基礎支援				市負担額 (円)
	締結 年度	終了 年度	交付 期間	田 (4,400円/10a)		畑 (2,000円/10a)		
				面積 (a)	金額 (円)	面積 (a)	金額 (円)	
ふるさと古江 21	H26	H28	3年	3,700	1,628,000	436	87,200	428,800

9 土地改良事業補助金

農業生産性の維持向上のため農業生産基盤整備に係る事業を行う土地改良区に対し支援した。(単位：円)

事業名	土地改良区（箇所） 工事内容	事業費	補助額
農業基盤整備促進事業	大岩藤土地改良区 (五十畑・新里地区) 排水路整備 L=1,230m	8,000,000	800,000
市単独土地改良事業 (かんがい排水)	大岩藤土地改良区（下岡地区） パイプライン漏水修繕 1箇所	212,760	42,000
	大岩藤土地改良区 (五十畑・西山田地区) 分水場修繕 2箇所	235,440	47,000
	大岩藤土地改良区（下津原地区） パイプライン漏水修繕 1箇所	367,200	73,000
	岩舟土地改良区（静和地区） 井戸用水管交換 1箇所	450,000	90,000
市単独土地改良事業 (災害復旧) 〔H27 繰越分〕	大岩藤土地改良区（新里地区） 排水路土砂浚渫 L=1,687m	22,363,560	22,363,560

10 平成 27 年 9 月関東・東北豪雨災害復旧事業（農業用施設）〔H27 繰越分〕

平成 27 年 9 月関東・東北豪雨により被災した農業用施設（ため池）について、国庫補助事業を導入し復旧を行った。

ため池災害復旧工事（三谷地区）

- ・事業費 8,975,880円
- ・工事内容 ため池の洪水吐滑落復旧工事

11 農村公園管理事業

農村地域の憩いの場となる農村公園の維持管理を実施した。

名称	場所	維持管理委託先	委託料(円)
三谷農村公園	岩舟町三谷 132 番地 2	三谷区	80,000
中妻農村公園	岩舟町小野寺 4698 番地	中妻自治会	80,000
羽抜農村公園	岩舟町静 4199 番地 1	羽抜区	80,000
御門農村公園	岩舟町静 3604 番地 2	御門自治会	80,000

## 12 治山林道事業

林道の維持管理業務として、除草業務等を実施した。

- (1) 林道広戸・三谷線維持管理業務委託
  - ・委託費 157,008円
  - ・事業内容 除草業務（延長2.8km）
- (2) 林道山中・広戸線維持管理業務委託
  - ・委託費 163,848円
  - ・事業内容 除草業務（延長2.9km）
- (3) 林道山中・広戸線伐採木処分委託
  - ・委託費 68,137円
  - ・事業内容 伐採木処分業務（3,820kg）

## 13 平成27年9月関東・東北豪雨災害復旧事業（林業施設）〔H27 繰越分〕

平成27年9月関東・東北豪雨により被災した林業施設（林道）について、市単独費にて復旧を行った。

林道山中・広戸線法面災害復旧工事

- ・事業費 3,024,000円
- ・工事内容 林道の法面崩れ復旧工事

## 14 元気な森づくり推進市町村交付金事業

豊かな水や空気を育み、地球温暖化の防止にも貢献するなど様々な働きを持つ大切な森林を守り育て、元気な森を次の世代に引き継いでいくことを目的とした「とちぎの元気な森づくり県民税」による明るく安全な里山林整備事業及び森を育む人づくり事業を推進した。

- (1) 野生獣被害軽減のための里山林整備事業
 

野生鳥獣被害が発生している農地に隣接する里山林の下草刈り等の管理活動を補助金により支援した。

  - ・実施箇所 岩舟町小野寺地内（小名路地区）
  - ・管理団体 小名路自治会
  - ・事業量 2ha
  - ・補助額 100,000円
- (2) 森を育む人づくり事業

地域や地域住民による森林を活用した里山体験活動を補助金により支援した。

- ・実施箇所 岩舟町小野寺地内
- ・活動団体 特定非営利活動法人渡良瀬エコビレッジ
- ・事業量 イベント等回数5回、参加人数合計196人
- ・補助額 300,000円

(3) 木とのふれあい体験事業

森林資源の有効活用と水源涵養等森林の持つ公益的機能についての理解を深めてもらうため、イベント開催（いわふね軽トラ市）にあわせて木工教室を開催した。

- ・実施日 11月3日（木）
- ・実施場所 いわふねフルーツパーク第2駐車場
- ・参加人数 85人
- ・事業費 100,000円

15 有害鳥獣対策事業

有害鳥獣による農作物被害や生活環境被害等を防止するため、地元猟友会の協力を得て、有害鳥獣捕獲を実施した。

- ・イノシシ、ニホンジカの有害鳥獣捕獲駆除

実施区域	捕獲時期	捕獲状況
岩舟地域全域	4月1日（金）～3月31日（金）	イノシシ480頭、ニホンジカ58頭

商工観光係

1 商工業振興

(1) 商工団体の育成及び助成

岩舟町商工会に対し助成を行った。 (単位：円)

名 称	事業費	補助額	備 考
岩舟町商工会事業費補助金	43,241,436	7,000,000	商工会事業助成

(2) 産業振興活動

岩舟地域の活性化と産業の振興を図るため、商工業・農業、観光団体及び市が連携し、「いわふね軽トラ市」を実施した。

- ・実施日 11月3日（木）
- ・場 所 いわふねフルーツパーク第2駐車場
- ・主 催 いわふね軽トラ市実行委員会
- ・来 場 者 約 2,500 人

2 観光振興宣伝事業

岩舟地域は、一年中花を楽しめる「とちぎ花センター」、家族で自然が満喫できる「みかも山公園」、季節ごとに果実の摘み取り体験ができる「いわふねフルーツパーク」など集客力に優れた観光資源を有している。

これらの豊かな観光資源を生かすために、観光パンフレット等を制作・配布するとともに、観光展等への参加やマスメディアの活用を行うなど観光宣伝事業を積極的に展開し、観光誘客に努めた。

(1) 観光パンフレット等の制作・配布

- ・観光パンフレット
- ・岩舟町ハイキングマップ

(2) イベント等への出展

ア 春日部藤まつり

- ・実施日 4月24日（日）
- ・会場 春日部市ふじ通り（埼玉県春日部市）

イ 「とちまるショップ」での観光PR

- ・実施日 10月29日（土）
- ・会場 東京スカイツリー

ウ 北関東三県ウマイもん合戦in桐生

- ・実施日 11月26日（土）、27日（日）
- ・会場 桐生市総合運動公園（群馬県桐生市）

(3) 観光協会関係

岩舟町観光協会（民活型）が実施する観光行事や観光案内・PR事業等に対し、補助金を交付した。

- ・岩舟町観光協会事業補助金 700,000円
- ・主催事業 ホタルまつり、岩舟ぶどう杯争奪武道大会

(4) みかも山東エリア活性化の推進

みかも山東エリアの活性化を図るため、関係機関（とちぎ花センター・みかも山公園・いわふねフルーツパーク）が連携を強化し、観光パンフレットの作成、秋のクイズラリーを実施した。

### 3 観光行事推進事業

岩舟地域の観光の振興と活性化を図るため、下記の行事を実施した。

(1) サマーフェスタinいわふね2016

- ・実施日 8月11日（木）
- ・場所 岩舟総合運動場
- ・主催 いわふね夏まつり実行委員会
- ・来場者 約5,500人

(2) はなやかな町づくり事業

美しい景観づくりの推進と市の花「アジサイ」の普及推進を図るため、アジサイの苗木の植栽と管理を行う団体に対し、アジサイの苗木を配布した。

- ・実施団体 岩舟町里山の会
- ・植栽場所 富士山（岩舟公民館北側）
- ・配布数量 80本

#### 4 観光施設等管理事業

- ・首都圏自然歩道維持管理
- ・小野寺憩いの森維持管理
- ・三毳山棚岩遊歩道維持管理
- ・岩船山人車鉄道跡遊歩道排水路管理
- ・慈覚大師誕生地公衆用トイレ維持管理
- ・慈覚大師誕生地駐車場維持管理
- ・大慈寺園地公衆用トイレ維持管理

## 第 8 章 建設水道部

### 第 1 節 道路河川整備課

#### 〔総括概要〕

道路は、地域住民にとって最も身近な社会基盤であり、通勤、通学をはじめ買い物やレジャーなどの日常生活から、生産、物流の経済活動及び地域の歴史、文化交流までを支える公共施設として大きな役割を果たしている。

また、河川は市民が安全で快適に暮らす上で必要不可欠な社会基盤であり、洪水被害などを防ぎ、安全で快適な生活環境を守るために大きな役割を果たしている。

このため、道路河川整備課においては、市民が安全で快適な日常生活を送るために必要な幹線道路や生活道路、水路等の整備充実を図るための事務を行った。

これら事務事業を進めるに当たっては、厳しい財政状況や少子高齢化の進展など社会情勢の変化を踏まえ、一層の効率化、重点化が求められていることから、総合計画及び市道整備基本計画等に基づいた計画的な執行に努めているところである。

企画調整係においては、県や関係市町との協調を図りながら、各種協議会等の運営や要望活動を実施したほか、市民からの道路整備に関する要望等を受け付け、整備手法等の調整を行った。また、高齢者及び障害者等の移動円滑化を図るためのバリアフリー特定事業計画の推進を図った。

道路整備第 1 係においては、栃木地域・都賀地域・西方地域の道路整備を主として、今泉町 1 丁目・2 丁目地内市道 1039（102）号線をはじめ 9 か所の道路改良工事や野中町地内市道 2042（233）号線（永宮橋）の橋梁架け替え工事や、とちぎメディカルセンターしもつが周辺の道路整備を実施した。

道路整備第 2 係においては、大平地域・藤岡地域・岩舟地域の道路整備を主として、藤岡町富吉地内市道 1066（F6）号線をはじめ 11 か所の道路改良工事や、大平町下皆川・富田地内市道 23051・1037（O30・O1）号線の踏切拡幅工事を実施した。

河川整備係は、台風や大雨時の浸水被害対策や適正な水利用を図るために、他事業と連携しながら計画的に河川、排水路等の整備を進めている。

河川改修事業としては箱森町地内館野川の改修工事をはじめ、樋ノ口町地内などの排水路整備工事を実施した。

スマート I C 整備係は、都賀西方 P A へのスマート I C 設置についての調査検討を行い、国や東日本高速道路（株）と協議を進め新規事業採択を経て事業に着手した。

企画調整係

1 建設事業の総合調整

建設担当部課長会議

4月、6月に土木事務所と関連事業に関する協議を行った。

2 陳情、要望等受付

陳 情 内 容	件 数 (件)
道路（橋梁）改良工事に関するもの	5
道路舗装修繕等に関するもの	3
合 計	8

3 各種協議会・同盟会

(1) 関東国道協会栃木県地区協議会（事務局・栃木市）

- ・ 11月 要望活動実施（国、国会議員）
- ・ 2月 研修会開催（圏央道（常総IC）ほか）

(2) その他協議会・同盟会

- ・ 道路関係団体総会、要望活動等参加 10回

4 バリアフリー推進事業

- ・ 3月 バリアフリー推進会議
- ・ 3月 栃木市バリアフリーマップの改定

道路整備第1係

1 工事関係

工 事 箇 所		工 事 内 容			金 額 (円)	備 考
町 名	路線名 (市道～号線)	延長 (m)	幅員 (m)	その他		
岩出町	14301(D73)	112.5	5.0	-	2,235,600	
		-	-	付帯工事	356,400	
柏倉町	14171(D135)	140.0	9.5	-	3,175,200	
		-	-	付帯工事	702,000	
大宮町	12183(B42) ほか	-	-	局部改良	999,000	
		-	-	付帯工事	999,000	
		-	-	付帯工事	183,600	
		-	-	付帯工事	993,600	
		-	-	浚渫工事	716,000	

		-	-	付帯工事	1,015,200	
都賀町合戦場	43382 (T①-246)	- 37.8	- -	局部改良 -	756,000 529,200	
都賀町合戦場	43389 (T①-249)	-	-	局部改良	853,200	
都賀町家中	家中駅西通り	-	-	伐採工事	653,400	
今泉町1丁目・ 今泉町2丁目	1039 (102)	115.0 150.0 150.0	6.5 16.0 16.0	- - -	12,182,400 43,858,800 5,248,800	
吹上町・宮町 皆川城内町	1024 (114)	221.4 -	11.0 -	- 付帯工事	19,310,000 2,787,480	繰越明許費 繰越明許費
大平町牛久・ 川連	1040 (0152) 外1路線	32.0 -	12.0 -	- 付帯工事	9,919,200 442,800	繰越明許費 繰越明許費
西方町真名子	51023 (N3303)	131.0 131.0 131.0	5.0 5.0 5.0	- 付帯工事 (その2)	14,061,600 166,320 907,200	
西方町金崎	52026 (N-3159)	80.0 114.8 -	4.0 1.0 -	- - 付帯工事	3,283,200 4,017,600 680,400	
野中町	2042 (233) (永宮橋)	-	-	橋台1基 護岸工1式	15,720,000	翌年度に繰越
計 12箇所					147,066,400	

## 2 業務委託関係

業務名	委託箇所		委託内容	金額(円)	備考
	町名	路線名(市道~号線)			
道路台帳 補正外1	今泉町1丁目外 1箇所	1039(102)外1路線 (栃木地域)		1,306,800	
用地調査 外1	都賀町富張外1 箇所	42030(T②-143)外1 路線(都賀地域)		615,600	
用地測量 外1	西方町金崎	53044(N3215)外1 路線(西方地域)		1,209,600	
用地調査	平井町	2065 (209)	補償額再積算2件	501,120	
用地調査 ほか	城内町1丁目・ 本町	1030 (107)	用地調査 土地評価(各画地)	2,235,600 237,600	
用地調査	入舟町	11156 (A1)	補償額再積算1件 補償額再積算1件	270,000 356,400	
用地測量	入舟町・祝町	11178	用地測量	3,888,000	

用地調査 ほか	大宮町	1033 (106)	補償額再積算1件 地積測量図	432,000 84,240	
用地調査 ほか	皆川城内町	14239 (D23)	用地調査 土地評価(各画地)	4,730,400 842,400	
用地測量 ほか	今泉町1丁目・ 今泉町2丁目・ 日ノ出町	都市計画道路今泉川線	用地測量 用地測量その2 物件調査 測量 測量その1 測量その2 土地評価(各画地)	18,252,000 453,600 7,884,000 496,800 496,800 259,200 788,400	
用地調査	都賀町合戦場	2033 (T56)	用地調査	378,000	
用地調査	都賀町合戦場	43386 (T①-247)	物件調査1件 用地調査	2,970,000	
用地調査	都賀町家中	43287 (T①-208)	補償額再積算1件	259,200	
用地調査	都賀町家中	43253 (T②-442)	物件調査1件 用地調査	356,400	
用地調査 ほか	都賀町家中	43062 (T②-402)	踏切道拡幅改良設計 物件調査1件、用地調査	6,560,000 199,800	
用地測量	都賀町家中	1014 (T2)	用地測量 用地測量	3,780,000 475,200	
用地測量	西方町金崎	1006 (N1003)	用地測量	6,955,200	
測量・設計	西方町本城・金 崎	1005 (N3160)	測量・設計	6,966,000	
計 18箇所				74,240,360	

### 3 用地取得関係

用地取得箇所		用地 (筆)	補償 (件)	金額(円)	備考
町名	路線名(市道~号線)				
西方町金崎	53044 (N3215)	2	-	87,107	
平井町	2065 (209)	3 2	2 2	1,635,941 26,901,164	繰越明許費
今泉町1丁目	1039 (102)	2 -	2 5	8,223,910 2,441,153	繰越明許費
大宮町	1033 (106)	3 3	3 2	3,674,053 12,770,521	繰越明許費

城内町1丁目・本町	1030 (107)	3	3	8,904,099	翌年度に繰越
吹上・宮・皆川 城内町	1024 (114)	- -	2 4	2,519,569 5,967,561	繰越明許費
入舟町	11156 (A1)	2	2	47,858,356	翌年度に繰越
皆川城内町	14239 (D23)	8	1	4,007,202	
都賀町合戦場	2033 (T56)	1	3	2,969,915	
都賀町合戦場	43386 (T①-247)	14	2	6,143,069	
都賀町家中	43287 (T①-208)	12	6	7,823,630	翌年度に繰越
都賀町家中	43062 (T②-402)	11 7	- 3	4,593,484 7,289,193	繰越明許費 翌年度に繰越
都賀町家中	43253 (T②-442)	9	3	7,173,410	
西方真名子	51023 (N3303)	-	2	648,335	
計 14 箇所				161,631,672	

#### 4 登記関係

内 容	筆数(筆)
分 筆 (代 位)	63
地 積 更 正 (代 位)	39
地 図 訂 正 (代 位)	2
名義人表示変更・更正 (代 位)	5
相 続 (代 位)	3
所 有 権 保 存	-
所 有 権 移 転	86
合 計	198

#### 道路整備第2係

#### 1 工事関係

工 事 箇 所		工 事 内 容			金 額(円)	備 考
町 名	路線名 (市道～号線)	延長 (m)	幅員 (m)	その他		
大平町新	1061(0527)	54.7	2.5	-	3,196,800	翌年度に繰越
		-	-	付帯工事	529,200	
		198.2	2.5	-	7,668,000	

大平町下皆川		51.4	10.0	-	14,158,800	
	23051・1037	-	-	付帯工事	702,000	
	(030・01)	-	-	付帯工事	999,000	
大平町富田		86.3	10.0	-	8,553,600	翌年度に繰越
		-	-	付帯工事	212,004	
大平町下皆川	1045(0205)	96.9	9.0		23,673,600	繰越明許費
大平町蔵井	2083(0159)	60.7	2.1	-	4,924,800	
藤岡町富吉	1066(F6)	169.3	10.2	-	31,976,000	繰越明許費
		108.8	10.2	-	55,080,000	翌年度に繰越
藤岡町太田	2126・31044 (F21・F1-120)	139.3	5.0	-	10,098,000	
藤岡町大田和	31091(F1-98)	32.0	6.0	-	4,795,200	
藤岡町石川	1072(F9)	126.8	3.5	-	10,098,000	
藤岡町甲	31175(F1-15外)	125.7	4.0	-	6,318,000	繰越明許費
岩舟町静	62058(I362)	276.3	5.0	-	27,518,400	
岩舟町静和	62187(I417)	255.0	5.0	-	22,032,000	
岩舟町静	62102(I192)	80.0	5.0	-	8,488,800	
		-	-	付帯工事	324,000	
岩舟町静	2099(I388)	93.2	6.0	-	6,740,400	繰越明許費
		70.5	6.0	-	7,560,000	
		-	-	付帯工事	615,600	
		-	-	付帯工事	550,800	
計 13箇所					256,813,004	

## 2 業務委託関係

業務名	委託箇所		委託内容	金額(円)	備考
	町名	路線名(市道~号線)			
工事	大平町下皆川	23051・1037 (030・01)	踏切道拡幅改良工事	82,928,971	
用地測量	大平町北武井	21046(070)	用地測量	2,732,400	
修正設計	藤岡町富吉	1066(F6)	修正設計(耐震設計)	1,015,200	
測量・設計	藤岡町石川	1072(F9)	復元測量 設計修正	484,920 496,800	
用地測量 ほか	岩舟町静	61268(I94) 61262(I134) 61151(I135)	用地測量及び 物件調査	7,905,600	

予備設計 ほか	岩舟町静	1055(I139)	予備設計	5,508,000	27繰越
			雨水排水管詳細設計	27,182,000	29繰越
			橋梁詳細設計	3,888,000	
			物件調査	864,000	
計 6箇所				133,005,891	

### 3 用地取得関係

用地取得箇所		用地 (筆)	補償 (件)	金額(円)	備考
町名	路線名(市道~号線)				
大平町富田	23051・1037 (030・01)	1	-	1,391,736	繰越明許費
		-	1	1,020,582	
		10	-	875,700	
藤岡町富吉	1066(F6)	4	-	8,315,669	
藤岡町太田	2126・31044 (F21・F1-120)	6	3	5,992,115	
		-	2	587,085	
藤岡町大田和	31091(F1-98)	6	2	8,515,346	
		-	3	605,320	
岩舟町静	62058(I362)	-	2	2,418,900	
岩舟町静和	62187(I417)	-	2	1,518,770	
岩舟町静戸	62219(I299)	11	3	5,815,857	
岩舟町静	1055(I139)	3	3	2,327,938	繰越明許費
計 8箇所				39,385,018	

### 4 登記関係

内 容	筆数(筆)
分 筆 (代 位)	36
地 積 更 正 (代 位)	18
地 図 訂 正 (代 位)	-
名義人表示変更・更正 (代 位)	1
相 続 (代 位)	-
所 有 権 保 存	-
所 有 権 移 転	40
合 計	95

河川整備係

1 工事関係

(1) 河川改修工事

(単位:円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	河 川 名			
箱森町	舘野川	大型積ブロック L=35.0m	8,640,000	

(2) 排水路整備工事

(単位:円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	河 川 名			
樋ノ口町	水路	河床整備 L=37.8m	928,800	
本町	杳冷川	護岸整備 L=27.9m	4,028,000	
小平町	長沼川	護岸整備 L=39.5m	3,974,400	翌年度に繰越
樋ノ口町外3件	水路	河床整備	1,782,000	
合 計			10,713,200	

2 業務委託関係

(単位:円)

業 務 名	委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額	備 考
	町 名	河 川 名			
河川改修事業	沼和田町地内外	柚井木川	計画策定	972,000	
赤淵川排水路整備事業	大宮町地内外	赤淵川	計画策定	993,600	
藤岡地域都賀地内流末排水路整備事業	藤岡町都賀地内	水路	水路清掃	2,494,800	
合 計				4,460,400	

スマートIC整備係

1 協議会・説明会

- ・5月 (仮称) 都賀西方スマートIC地区協議会
- ・11月 事業説明会(第2回)開催

2 東日本高速道路(株)委託業務

- ・路線測量、土質調査、調査等管理業務 (C= 16,578,962円)

3 要望活動

- ・5月・10月・2月 国、県、東日本高速道路(株)、国会議員への要望活動

## 第2節 道路河川維持課

### 〔総括概要〕

道路河川維持課は、市民が安全で快適な暮らしに必要な不可欠な社会資本である道路・河川・橋梁等の効率的な維持補修に努め、生活環境の向上を図っている。

道路河川維持第1係は、栃木市の北部エリアを、道路河川維持第2係は、栃木市の南部エリアの道路、河川を担当している。

道路については、常に安全な道路の通行を確保するため、直営による迅速な対応を行ったほか、舗装や交通安全施設の維持補修工事等を実施するとともに、道路環境の向上に努めた。

河川については、河川機能を維持するための堆積土砂の浚渫や除草を行うとともに、防災機能を確保するための調整池の維持管理を行った。

道路長寿命化係においては、長寿命化修繕計画に基づく修繕工事を実施した。また、道路付属物点検として道路照明灯、構造物点検として橋梁を点検した。

道路河川災害復旧係においては、平成27年9月関東・東北豪雨により被害のあった道路や橋梁、河川等の災害復旧工事を行った。

このほか、市民協働による取組として道路等のアダプト制度による道路・河川の清掃活動や巴波川一斉清掃をはじめとする自治会等における道路・河川の愛護活動を積極的に支援することで、市民とともに維持に取り組み、道路・河川環境や美化活動に対する意識の高揚に努めた。

#### 道路河川維持第1係

#### 道路河川維持第2係

### 1 工事関係

#### (1) 市道各号線道路維持補修事業 (単位：円)

工事箇所		工事内容	金額	備考
町名	路線名			
万町	11151	側溝打替等	4,259,520	
大平町富田	2089	舗装補修	1,944,000	
合計			6,203,520	

#### (2) 市道各号線舗装補修事業 (単位：円)

工事箇所		工事内容	金額	備考
町名	路線名			
栃木地域(4箇所)	12305ほか	舗装補修	13,888,800	
藤岡地域(2箇所)	1068ほか	舗装補修	6,933,600	
都賀地域(2箇所)	1018ほか	舗装補修	11,836,800	
惣社町	13310ほか	舗装補修	48,567,600	H27年度から繰越
合計			81,226,800	

## (3) 市道各号線交通安全施設整備事業

(単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	路線名			
片柳町1丁目	2065	薄層カラー舗装	11,988,000	
平柳町1丁目	11073ほか	交差点鋳設置	2,948,400	
木野地町(2件)	2032ほか	高速アンダー照明設置	1,004,400	
栃木地域(3件)	13035ほか	区画線設置	864,000	
都賀地域(3件)	1016ほか	区画線設置	1,144,800	
大平地域(3件)	2083ほか	区画線設置	1,069,200	
小野口町 ほか3件	14269ほか	防護柵設置	1,643,760	
新井町(2件)	14168ほか	標識設置	671,760	
沼和田町 ほか4件	11392ほか	道路反射鏡設置	1,116,720	
その他8件	-	点字ブロック補修等	2,543,400	
合 計			24,994,440	

## (4) 市道各号線橋りょう維持補修事業

(単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	箇所			
新井町	新井橋	橋梁補修(親柱補修)	334,800	
合 計			334,800	

## (5) 市道各号線橋りょう補修工事

(単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	路線名			
吹上町	238	橋梁修繕工事(無名橋12)	6,998,400	H27年度から繰越
合 計			6,998,400	

## (6) 河川維持補修事業

(単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	河川名			
小平町ほか6件	旧赤津川等	水路維持補修工事	2,998,080	
合 計			2,998,080	

## (7) 通学路安全施設整備事業

(単位：円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	路線名			
入舟町	11106	薄層カラー舗装	7,236,000	
藤岡町藤岡	33078	薄層カラー舗装	1,555,200	
旭町ほか3件	11183ほか	区画線設置	2,311,200	
その他2件	-	防護柵設置等	1,096,200	

合 計	12,198,600	
-----	------------	--

(8) 巴波川沿岸修景事業費(栃木中央地域会議) (単位:円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	箇 所			
倭 町 ほ か 1 件	巴波川沿岸	擬木柵補修工事	2,365,200	
合 計			2,365,200	

2 業務委託関係

(1) 道路事業 (単位:円)

業 務 名	委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額	備 考
	町 名	路線・河川名			
道路維持補修	市内全域	-	道路補修等	49,100,700	
道路舗装補修	市内全域	-	舗装補修等	30,909,600	
駅関連業務	沼和田町 ほか2件	栃木駅ほか	清掃業務等	8,008,572	
アンダーパスポンプ場管理業務	大平町富田 ほか2件	-	自家用電気工作物保守点検等	1,514,142	
樹木管理等	市内全域	-	樹木管理	20,873,725	
境界測量業務	大平町西水代ほか	市道2083号線 ほか	境界測量	993,600	
その他	城内町2丁目ほか	道路河川維持課車庫ほか	施設点検等	153,345	
合 計				111,553,684	

(2) 河川事業 (単位:円)

業 務 名	委 託 箇 所		委 託 内 容	金 額	備 考
	町 名	路線・河川名			
調整池管理業務	惣社町 ほか9件	調整池	除草等	2,010,302	
河川浄化施設維持管理	入舟町	県庁堀川	設備管理	237,600	
河川水路等清掃	本町 ほか10件	奎冷川ほか	河川水路清掃等	3,745,440	
その他河川管理事業	-	永野川ほか	排水ポンプ設置等	3,899,950	
合 計				9,893,292	

## 3 工事用原材料

(単位:円)

材 料 名	数 量	金 額
常温合材等	1,046t	13,265,640
切込砕石等	906.7m <sup>3</sup>	2,141,862
柵板	620枚	1,593,648
側溝蓋等	635枚他	1,868,940
単管	500本	772,200
交通安全施設用資材	-	3,337,335
木材等	-	316,774
合 計		23,296,399

## 4 栃木市道路等のアダプト制度（道路・河川）

「栃木市道路等のアダプト制度」は、ボランティア活動に意欲のある市民が、身近な公共空間である道路、河川等において、清掃、除草等の美化活動を行い、市がその活動をサポートすることにより、市民協働による維持管理を行う制度で、現在の活動者（団体）の届出状況は、25団体である。

道路長寿命化係

1 工事関係

(1) 舗装補修工事

(単位：円)

工事箇所		工事内容			金額	備考
町名	路線名	延長(m)	幅員(m)	その他		
都賀町家中	1001	351.5	8.6	舗装修繕	19,062,000	舗装工
都賀町家中	1001	330.0	8.6	舗装修繕	25,164,000	路上再生
合計					44,226,000	

(2) 橋りょう維持補修工事

(単位：円)

委託箇所		工事内容	金額	備考
町名	路線名			
藤岡町緑川ほか	2134	緑川橋 修繕工事	40,586,000	
合計			40,586,000	

2 業務委託関係

(1) 道路付属物点検業務委託

(単位：円)

委託箇所		委託内容	金額	備考
町名	路線名			
市内全域	1001ほか	道路付属物(照明等)点検	17,820,000	
惣社町	1025	惣社歩道橋 点検修繕設計	4,806,000	
合計			22,626,000	

(2) 道路構造物点検業務委託

(単位：円)

委託箇所		委託内容	金額	備考
町名	路線名			
藤岡町都賀	1067	跨道橋点検(高速道：1橋)	4,091,040	
都賀町白久保ほか	2020ほか	跨道橋点検(高速道：2橋)	6,591,240	
高谷町ほか	1001ほか	跨線橋点検(JR線：4橋)	6,181,968	
大塚町ほか	1001ほか	跨線橋点検(東武線：3橋)	14,320,800	
星野町ほか	2003ほか	河川橋点検(10橋)	8,532,000	
合計			39,717,048	

(3) 地質調査業務委託

(単位：円)

委託箇所		委託内容	金額	備考
町名	路線名			
大平町横堀ほか	2074	吾妻橋 地質調査	6,220,800	
合計			6,220,800	

道路河川災害復旧係

1 工事関係

(1) 道路橋りょう災害復旧工事

(単位:円)

工 事 箇 所		工 事 内 容			金 額	備 考
町 名	路線名 (市道～号線)	延長 (m)	幅員 (m)	その他		
新井町	D112 鹿島森橋	24.7	3.0		4,023,200	H27繰
新井町	C176 田原橋	27.6	2.5		4,778,800	H27繰
平井町	110	29.0	9.0		7,884,000	H27繰、国
平井町	D8	10.6	6.1		3,294,000	H27繰、国
柏倉町	D87ほか1件	48.0	-		1,890,000	H27繰
平井町	110	20.0	6.7		1,479,600	H27繰、国
栃木地域その他	C194ほか11件	-	-		9,932,760	H27繰
大平町西山田	0197	24.7	8.2		5,583,600	H27繰、国
大平町西水代	0146 千部橋	17.1	5.9		7,884,000	H27繰、国市
大平町西水代	0146 千部橋	17.1	5.9		64,098,000	H27繰、国
大平地域その他	0197ほか3件	-	-		3,758,400	H27繰
都賀町深沢	T③-141	18.0	2.0		1,782,000	H27繰、国
都賀町深沢	T③-141	68.0	2.0		16,081,200	H27繰、国
都賀町大柿	T16	30.0	6.5		3,812,400	H27繰、国
都賀町大柿	T③-271-2号橋	9.3	4.7		30,553,200	H27繰、国
都賀町臼久保	T③-214	160.0	7.0		145,530,000	H27繰、国
都賀町臼久保	T③-214	77.4	-		21,600,000	H27繰
都賀町深沢	T②-312	37.2	1.0		3,526,200	H27繰
西方町真名子	認定外道路	75.3	2.5		3,626,400	H27繰
西方町真名子	N1009	45.0	5.0		35,305,200	H27繰、国
西方町本城	N1001	-	-	建物1棟	16,092,000	H27繰、国
西方町本城	N1001	360.0	16.0	電気1式	67,392,000	H27繰、国
西方地域その他	N1001ほか2件	-	-		2,084,400	H27繰
都賀町臼久保	02020	61.0	-		6,987,600	
都賀町臼久保	02020	133.0	-		2,980,800	
柏倉町	認定外道路 無名橋	4.1	3.0		8,138,000	翌年度繰越
その他	2051ほか23件	-	-		14,416,920	
合計 66箇所					494,514,680	

## (2) 河川災害復旧工事

(単位:円)

工 事 箇 所		工 事 内 容	金 額	備 考
町 名	河 川 名			
志鳥町	大沢川その1	ブロック積 L=19.0m	6,328,800	H27繰、国
志鳥町	大沢川その2	ブロック積 L=36.3m	7,614,000	H27繰、国
柏倉町	柏倉川	ブロック積 L=110.0m	18,684,000	H27繰、国
都賀町大柿	磯の坂川	ブロック積 L=167.0m	18,014,400	H27繰、国
その他	大沢川ほか8件	護岸復旧、土砂除去	5,428,080	
合計 13箇所			56,069,280	

## 2 用地取得関係

(単位:円)

用地取得箇所		用地 (筆)	補償 (件)	金 額	備 考
町 名	路線名(市道~号線)				
西方町本城	N1001	1	-	441,043	H27繰、国
柏倉町	認定外道路	-	2	806,650	
大平町西水代	22204	-	1	210,800	
合計 3箇所				1,458,493	

## 3 登記関係

内 容	筆 数(筆)
分 筆 (代 位)	1
地 積 更 正 (代 位)	1
地 図 訂 正 (代 位)	-
名義人表示変更・更正 (代 位)	-
相 続 (代 位)	-
所 有 権 保 存	-
所 有 権 移 転	1
合 計	3

### 第3節 土木管理課

#### 〔総括概要〕

道路は、通勤、通学をはじめ買い物やレジャーなどの日常生活から、生産や物流などの経済活動を支える身近で重要な社会基盤のひとつである。

土木管理課では、主に市道や法定外公共物（赤道・青地）などの敷地を財産として管理しており、市道と民有地との境界確定や市道の道路台帳補正を行うとともに、市道の占用や道路工事、車両の通行に係る認可事務を行った。

また、4月からパソコンによる道路管理システムを導入し、窓口サービスの向上と市道管理事務の効率化を図った。

#### 土木管理係

#### 1 市道路線認定関係

種 別	路線数（本）	実延長（m）
1級市道	77	230,009
2級市道	151	214,786
その他の市道	4,722	1,529,273
合 計	4,950	1,974,068

#### 2 道路台帳整備業務関係

（単位：円）

委託箇所	委 託 内 容	金 額
栃木市全域	道路台帳補正業務委託 道路台帳補正、属性データ作成等 (国際航業(株)宇都宮営業所)	37,400,400

#### 3 各種申請関係

（単位：件）

申 請 内 容	件 数
切絵図謄本交付・閲覧等申請	1,986
特殊車両通行許可協議	379
合 計	2,365

公共物管理係

1 道路占用許可関係 (単位：件)

申請内容	件数
市道道路占用許可申請	627
占用廃止届	62
合計	689

2 各種申請・手続関係 (単位：件)

内容	件数
境界確認申請	414
市有財産用途廃止申請	43
法定外公共物使用許可申請等	185
道路工事施工承認申請	85
放流許可申請（道路・河川）	93
土地交換申請	8
土地寄附申請	41
駅掲示板申請	41
開発帰属	11
位置指定承認	1
合計	922

3 電柱移設事業 (単位：本)

内容	本数
栃木市大平町川連地内（支障電柱の移設）	1

## 第4節 公園緑地課

### 〔総括概要〕

公園緑地課では、市民が安全で快適な暮らしに必要な不可欠な社会資本である公園等の効率的な整備や維持管理に努め、生活環境の向上を図っている。

公園の長寿命化計画策定事業については、公園施設の効率的で計画的な整備・改修を行うために公園施設長寿命化計画を策定するもので、平成28年度は、計画策定のために必要な市内公園施設の調査及び健全度判定等を行った。

栃木総合運動公園施設整備事業では、テニスコートクラブハウスにおいて、トイレやシャワー施設等の給排水施設改修工事を実施した。

また、平成27年9月関東・東北豪雨災害復旧関係では、永野川緑地公園及び西方総合公園の園路復旧工事、法面復旧工事等を実施した。

公園緑地の維持管理については、地域ごとに管理していたものを、平成28年度から公園緑地課で一元管理を実施しており、栃木地域では、太平山県立自然公園や、永野川緑地公園を含む139か所、大平地域では、大平運動公園を含む88か所、藤岡地域では、藤岡渡良瀬運動公園を含む30か所、都賀地域では、つがの里を含む14か所、西方地域では、西方総合公園を含む16か所、岩舟地域では、岩舟総合運動公園を含む15か所の、合計302公園において、利用者が安全で快適に利用できるように、公園の清掃、除草、樹木の管理及び遊具や公園施設の維持管理を実施し、公園の利用環境の向上に努めた。

栃木市総合運動公園については、本市が誇るスポーツ施設として、県内はもとより関東一円から、年間45万人以上の利用者が訪れており、総合体育館などの運動施設の利用のほか、園内の芝生広場や憩いの森などを巡る園路等で健康づくりのためにウォーキングやジョギング等の利用が増加しており、常に快適な状態で運動に親しめるよう、指定管理者である（株）メディカルフィットネスとちの木と連携を図り、適切な管理運営、施設の維持に努めた。

そのほか、アダプト制度による公園清掃等のボランティア活動を支援することなどにより、市民協働による魅力ある公園の維持管理に努めた。

### 公園緑地整備係

#### 1 公園の長寿命化計画策定事業費

##### (1) 業務委託

(単位:円)

業 務 内 容	金 額
公園施設長寿命化計画調査業務委託 外2件 (都市公園94公園、その他の公園208公園)	45,489,600

#### 2 総合運動公園施設整備事業

## (1) 業務委託 (単位:円)

業 務 内 容	金 額
テニスコートクラブハウス改修設計業務委託 外 1 件	1,154,520

## (2) 使用料及び賃借料 (単位:円)

施 設 名	内 容	金 額
陸上競技場	陸上競技場第 2 種公認検定品賃借料	5,953,500

## (3) 整備工事 (単位:円)

施 設 名	内 容	金 額
テニスコート	クラブハウス給排水改修工事	12,517,200
	防球ネット修繕工事	579,960
総合体育館	屋根漏水修繕工事	2,862,000
弓道場	塗装補修工事	481,302
合 計		16,440,462

## (4) 備品購入 (単位:円)

施 設 名	内 容	金 額
テニスコート	テニスコートクラブハウス内イス	499,111
総合体育館	バスケットボール競技用タイマー等	

## 3 地域会議提案事業

## (1) 大平運動公園ウォーキングコース等整備事業 (大平地域会議) (単位:円)

予算項目	内 容	金 額
業務委託	案内看板等作成設置業務委託	1,285,200
	パンフレット・看板作成業務委託 外 1 件	386,046
整備工事	距離表示設置工事	324,000
合 計		1,995,246

## (2) バーベキュー広場整備事業 (西方地域会議) (単位:円)

予算項目	内 容	金 額
整備工事	西方ふれあいパーク	1,166,400
	バーベキュー炉改修工事 (5 基)	
備品購入	テント 7 基、物置 1 棟	837,096
合 計		2,003,496

## (3) つがの里活性化事業 (都賀地域会議) (単位:円)

予算項目	内 容	金 額
需用費	室内遊具、花苗代等	241,344
整備工事	植栽工事、ハス再生工事	1,791,720
備品購入	室内遊具等	54,000
合 計		2,087,064

4 生垣設置奨励補助金

(1) 生垣設置奨励補助金 (単位:円)

補助金名称		金額
栃木市生垣設置奨励補助金	栃木市大平町下皆川地内 外 4 件 補助対象延長 60m	120,000

5 公園災害復旧事業 (平成 27 年 9 月関東・東北豪雨災害)

(1) 公園災害復旧事業 (栃木) (単位:円)

工事名	公園名	金額
【平成 27 年度からの繰越事業】 公園災害復旧工事 2 件	永野川緑地公園	10,508,400

(2) 公園災害復旧事業 (西方) (単位:円)

工事名	公園名	金額
【平成 27 年度からの繰越事業】 公園災害復旧工事 3 件	西方総合公園	65,739,600
【平成 28 年度】 公園災害復旧工事 (その 3)	西方総合公園	7,624,800

6 部屋南部桜つつみ公園 (緊急避難地) 整備事業

(1) 整備工事 (単位:円)

工事内容	規格	金額
部屋南部桜つつみ公園トイレ設置工事	軽量鉄骨プレハブ造 建築面積 16.64 m <sup>2</sup> 延べ床面積 11.44 m <sup>2</sup>	13,834,800

公園緑地維持第1係 (栃木、都賀、西方地域)

1 都市公園等管理事業 (栃木)

(1) 維持補修 (単位:円)

補修内容	金額
公園施設補修 (栃木駅南公園園路修繕工事 外 14 件)	4,384,864
遊具修理 (第二公園木製遊具修繕工事)	83,160
トイレ補修 (栃木城址公園トイレ小便器改修工事 外 13 件)	1,751,760
電気設備修理 (永野川緑地公園照明設備修理工事 外 14 件)	1,112,043
合計	7,331,827

(2) 業務委託 (単位:円)

業務名	公園名	金額
年間管理業務	永野川緑地公園 外 4 公園	16,156,800

樹木管理業務	高木剪定、樹木剪定、支障木伐採業務	錦着山公園 外 22 公園	4,858,920
	芝生管理業務、都市公園除草管理業務等	へいせい公園 外 34 公園	13,119,694
	公園清掃業務、せせらぎ排水路清掃業務	丸沼・長瀬公園 外 4 公園	1,504,080
	桜害鳥(ウソ)防除業務	太平山県立自然公園	460,080
	害虫・スズメバチ駆除業務等	永野川緑地公園 外 8 公園	1,259,560
施設管理業務	浄化槽維持管理業務 (浄化槽清掃・保守点検)	太平山県立自然公園 外 20 公園	3,551,148
	トイレ清掃業務	うずま公園、瀬戸河原公園 外 41 公園	3,460,000
	警備業務委託	永野川緑地公園パークセンター	142,560
合 計			44,512,842

(3) 各種許可申請及び届出 (栃木地域) (単位:件)

内 容	件 数
占用許可申請	20
公園内における行為の許可申請	58
公園施設設置許可申請書	1

2 総合運動公園管理事業

(1) 維持補修 (単位:円)

補 修 内 容	金 額
総合体育館アリーナ床修繕工事	486,000
野球場散水ポンプ修繕工事	1,814,400
25m プールろ過材交換工事	1,263,600
25m プールろ過機塗装工事	777,600
舗装修繕工事	618,840
合 計	4,960,440

(2) 業務委託 (単位:円)

業 務 内 容	金 額
高木剪定業務委託 外 4 件	1,944,000
合 計	1,944,000

3 総合運動公園管理運営委託事業

(1) 業務委託 (単位:円)

業 務 名	業 務 内 容	金 額
総合運動公園管理運営業務	施設管理運営 (指定管理料)	175,261,200

(2) 利用状況

ア 総合体育館

(単位:人)

区分	主競技場	サブ競技場	卓球場	柔道場	剣道場	トレーニング室	会議室	計
計	66,928	25,720	14,972	1,195	4,177	54,945	3,089	171,026

※教室の人数は除く。PASS 登録者及び PASS サークル登録者の利用人数は含む。

イ 野球場・グラウンド

(単位:人 ( ) 内は利用件数)

区分	硬式野球場	軟式野球場 4面	芝生運動広場 2面	多目的広場 2面	計
計	10,539	29,271	13,512	28,277	81,599 (862)

※12月1日から3月10日までグラウンド整備のため、硬式・軟式球場(4面)の利用を中止。

ウ 庭球場

(単位:人 ( ) 内は利用件数)

区分	個人	団体	計
計	31,026	21,356(101)	52,382

※教室の人数は除く。PASS サークル登録者の利用人数は含む。

エ 陸上競技場

(単位:人 ( ) 内は利用件数)

区分	個人	団体	計
計	6,170	26,877(229)	33,047

※PASS 登録者の利用人数を含む。

オ プール

(単位:人 ( ) 内は利用件数)

区分	個人	団体	計
計	34,200	920(3)	35,120

※教室の人数は除く。PASS 登録者の利用人数は含む。

※9月1日から3月31日までの毎週火曜日を保守点検日として利用を中止。

カ 弓道場

(単位:人 ( ) 内は利用件数)

区分	個人	団体	計
計	373	9,358 (74)	9,731

※PASS 登録者の利用人数を含む。

(3) 自主事業開催状況

市民の健康や体力の維持増進を目的としたスポーツ・健康相談やスポーツ及びレクリエーションの普及のための各種プログラムサービスや教室の開催、利用者の目的に合った効果的なトレーニングができるようなサービスの提供に努めた。

また、プールの閉鎖時期を利用し、50m プールを「管理釣り場」として開設し、施設の有効活用及び利用者の拡大に努めた。

ア メディカルサービス・フィットネスサービス

(単位:人)

区 分	利用 者 数
スポーツ・健康相談	243
ゴルフクリニック	51
パーソナルトレーニング	728
合 計	1,022

イ 各種プログラム

(単位:人)

教 室 名	教 室 名	延べ参加者数
通常プログラム(60分)	プラーナヨガ、ピラティス等	90,161
ショートプログラム(30分)	バランスボール、ロコモ予防等	12,098
ジュニアスポーツ教室	KID'S Sports School、サッカー等	6,030
水泳教室	大人初級、小学生初級、水中歩行等	25,560
プールプログラム(30分)	泳法別30、大人水中歩行等	9,504
テニス教室	一般初級、ジュニア初級等	2,399
合 計		145,752

ウ PASS 登録者数

(単位:人)

区 分	登録者数	登録者利用数
メディカル PASS	34	52,786
メディカル PASS (プログラムフリー)	5	
マンスリーPASS	426	
マンスリーPASS (プログラムフリー)	122	
マンスリーPASS (UVA)	45	
合 計	632	

エ PASS 登録者の施設利用人数

(単位:人)

区 分	登録者利用数	
総合体育館	メイン・サブ競技場	151
	トレーニングルーム	30,592
	卓球場	4,579
	柔道場	17
	剣道場	83
	会議室	-
プール	17,354	
陸上競技場	8	
弓道場	2	
合 計	52,786	

オ PASS サークル登録者数及びPASS サークル登録者施設利用人数

(単位:人)

区 分	登録者数	登録者利用数
テニス	33	690
卓球	16	144

フットサル	55	2,856
合 計	104	3,690

カ 各種イベント (単位:人)

区 分	利用者数
キャニオニングツアー	6
卓球大会	66
スポーツ婚活	47
管理釣り場	2,042
魚のつかみどり	294
合 計	2,455

#### 4 つがの里管理運営費

(1) 維持補修 (単位:円)

補 修 内 容	金 額
建物設備修繕 (空調機改修工事 外 6 件)	2,430,115
給排水設備修繕 (浄化槽ブロア修繕工事 外 6 件)	931,500
屋外施設修繕 (バーベキュー場建屋修理工事 外 2 件)	1,448,280
合 計	4,809,895

(2) 業務委託 (単位:円)

業 務 名	公 園 名	金 額
清掃・管理等委託	つがの里ふるさとセンターパーク ファミリーパーク	2,896,762
園内管理委託	つがの里	3,273,793
警備業務委託	つがの里ふるさとセンター ファミリーパークプラザ	550,800
樹木管理業務委託 外 5 件	つがの里	2,460,240
浄化槽維持管理清掃業務	つがの里	2,601,709
自家用電気工作物 保管管理業務委託	ファミリーパーク	119,322
消防設備点検業務委託 外 3 件	つがの里ふるさとセンター ファミリーパークプラザ	715,062
合 計		12,617,688

(3) 各種許可申請及び届出 (つがの里) (単位:件)

内 容	件 数
公園占用許可申請	5
公園内における行為の許可申請	15
公園施設設置許可申請書	3

公園施設管理許可申請書	2
-------------	---

(4) つがの里公園内施設利用状況 (単位:人)

施設名	利用者数
ふるさとセンター	15,889
ファミリーパークプラザ	2,032
バーベキュー場	4,351
体験交流館	539
合計	22,811

## 5 都市公園等管理事業 (都賀)

(1) 維持補修 (単位:円)

補修内容	金額
合戦場ちびっこ広場木製遊具修繕工事	393,120
合計	393,120

(2) 業務委託 (単位:円)

業務名	公園名	金額
街区公園清掃業務委託	合戦場駅東公園、家中駅西公園	98,000
フジ剪定業務委託	家中駅西公園	88,560
合計		186,560

(3) 各種許可申請及び届出 (都賀) (単位:人)

内容	件数
公園占用許可申請	-
公園内における行為の許可申請	-

## 6 都市公園関係 (西方)

(1) 維持補修 (単位:円)

補修内容	金額
遊具修繕工事	1,271,160
給排水設備修繕 (トイレタンク修繕工事 外2件)	27,000
屋外施設修繕 (園路等修繕工事 外4件)	773,820
合計	2,071,980

(2) 業務委託 (単位:円)

業務名	公園名	金額
植栽管理業務委託	西方総合公園、八百比丘尼公園	2,905,892
施設管理業務委託	西方総合公園、八百比丘尼公園	1,917,750
樹木伐採等業務委託	西方総合公園、八百比丘尼公園	825,120
浄化槽維持管理業務委託	西方総合公園、八百比丘尼公園	248,160
合計		5,896,922

## (3) 各種許可申請及び届出 (西方) (単位:件)

内 容	件 数
公園占用許可申請	7
有料公園施設利用許可申請	10
公園内における行為の許可申請	1

## 公園緑地維持第2係 (大平、藤岡、岩舟地域)

## 1 都市公園等管理事業 (大平)

## (1) 維持補修 (単位:円)

補 修 内 容		金 額
大平運動公園	園内照明補修 (園内ランプ不点修繕工事 外 10 件)	1,430,892
	園内トイレ補修 (多目的広場南トイレ浄化槽用バルブ交換工事 外 9 件)	339,714
	噴水施設補修 (噴水設備ろ過ポンプ更新工事 外 3 件)	1,108,944
	その他の補修 (管理棟引き戸戸車交換工事 外 4 件)	339,563
街区公園ほか	園内照明補修 (下町第 2 公園水銀灯修繕工事 外 5 件)	117,504
	トイレ補修 (磯山桜うつみふれあい公園トイレ浄化槽用フロア取付工事 外 2 件)	79,272
	遊具補修 (下皆川公園ブランコラバーマット改修工事 外 7 件)	1,758,780
	ネット補修 (中央公園防球ネット修理工事 外 2 件)	887,754
	その他の補修 (みずほ公園インターロッキング修繕工事 外 9 件)	524,802
合 計		6,587,225

## (2) 業務委託 (単位:円)

業 務 名	公 園 名	金 額
公園管理業務 (常駐作業)	大平運動公園 (樹木等管理、園内清掃、片付等)	5,192,880
公園管理業務 (自治会へ委託)	街区公園 (熊野公園 外 23 公園)	600,000
	ミニ公園 (西山田白岩公園 外 47 公園)	479,890
警備業務 (夜間、機械警備)	大平運動公園	369,360
電気工作物保安管理業務	大平運動公園	194,400
トイレ清掃管理業務	大平運動公園	130,291
	熊野公園 外 4 公園	449,582
樹木管理	大平運動公園	2,005,560

(支障木伐採、倒木修復、 樹木剪定、害虫駆除等)	熊野公園 外 15 公園	2,199,312
除草業務	磯山桜つつみふれあい公園 外 7 公園	4,221,720
その他の業務	大平運動公園	2,549,551
	磯山桜つつみふれあい公園	124,984
合 計		18,517,530

(3) 整備工事 (単位:円)

工 事 名	金 額
新・下皆川公園日除け設置工事	788,961
大平運動公園管理棟パーキングブロック取付工事	94,165
合 計	883,126

(4) 各種許可申請及び届出 (大平地域) (単位:件)

内 容	件 数
占用許可申請	1
公園内における行為の許可申請	8

2 都市公園等管理費 (藤岡)

(1) 維持補修 (単位:円)

補 修 内 容	金 額
トイレ補修 (東原公園トイレ大便器漏水修理工事)	32,400
園内照明補修 (都賀児童公園水銀灯不点修繕工事)	13,716
遊具補修 (荒立児童公園大型 4 連ブランコ修繕工事 外 2 件)	532,224
合 計	578,340

(2) 業務委託 (単位:円)

業 務 名	公 園 名	金 額
公園管理業務 (清掃、除草、施設の管理保全)	大田和ふれあい公園 外 17 公園	2,912,000
樹木管理 (支障木伐採、樹木剪定、病虫害 対策)	富吉児童公園 外 7 公園	3,413,170
除草業務	部屋南部桜つつみ公園	2,008,800
その他の業務	西赤麻河川区域内広場	691,200
合 計		9,025,170

(3) 各種許可申請及び届出 (藤岡地域) (単位:件)

内 容	件 数
占用許可申請	2
公園内における行為の許可申請	14

### 3 藤岡渡良瀬運動公園管理費

#### (1) 維持補修 (単位:円)

補修内容	金額
遊具修繕	61,560
トイレ修繕	65,426
ナイター照明不点灯修繕	45,360
その他の補修	52,110
合計	224,456

#### (2) 業務委託 (単位:円)

業務内容	金額
公園等敷地管理及びトイレ清掃業務	5,691,177
樹木管理業務(樹木剪定等)	2,066,580
公園施設補修業務等	994,680
合計	8,752,437

### 4 藤岡スポーツふれあいセンター管理事業

#### (1) 維持補修 (単位:円)

補修内容	金額
トイレ修繕	84,240
空調機器補修	184,680
自動ドア修繕	34,560
合計	303,480

#### (2) 業務委託 (単位:円)

業務内容	金額
警備業務	385,164
清掃業務	248,691
電気工作物保安管理業務	161,572
消防用設備・防火対象物定期点検等業務	55,080
合計	850,507

### 5 藤岡スポーツふれあいセンター施設改修事業

#### (1) 業務委託 (単位:円)

業務内容	金額
空調設備改修設計業務	918,000

#### (2) 改修工事 (単位:円)

工事内容	金額
空調設備改修工事	6,426,000
エレベーター修繕工事	2,160,000

駐車場内区画線等補修工事	908,280
その他の工事	571,320
合 計	10,065,600

6 都市公園等管理費（岩舟）

(1) 維持補修 (単位:円)

補 修 内 容	金 額
公園施設補修（中久保第一公園男子トイレ補修 外2件）	51,310

(2) 業務委託 (単位:円)

業 務 名	公 園 名	金 額
公園管理業務 （清掃、施設の管理保全）	中久保第一公園 外2公園	167,475
除草等業務	中久保第一公園 外4公園	765,318
樹木管理業務（樹木剪定等）	小山公園	87,480
合 計		1,020,273

(3) 各種許可申請及び届出（岩舟） (単位:件)

内 容	件 数
占用許可申請	3
公園内における行為の許可申請	—

7 岩舟総合運動公園管理運営委託事業

(1) 業務委託 (単位:円)

業 務 名	業 務 内 容	金 額
岩舟総合運動公園管理運営業務	施設管理運営（指定管理料）	5,600,000

8 岩舟総合運動公園管理事業

(1) 修繕 (単位:円)

修 繕 内 容	金 額
芝刈機修繕	300,000

## 第5節 下水道業務課

### 〔総括概要〕

本市では、市民の快適で衛生的な生活環境の実現と、公共用水域の水質保全を図るため、本市及び壬生町を対象とした巴波川流域関連公共下水道、本市を対象とした渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）関連公共下水道事業並びに、大平地域、藤岡地域、西方地域の3地域6地区で農業集落排水事業を実施している。

事業実施に当たっては、面整備の推進と併せて水洗化率の向上を図るため、未接続世帯への戸別訪問を強化するとともに、広報紙やホームページなどによる情報提供の充実や、下水道フェスティバル等の普及対策事業を実施した。現在の公共下水道の普及率は57.9%、水洗化率は92.1%、農業集落排水の接続率は71.4%である。

また、公共下水道の認可区域外及び農業集落排水事業の整備区域外の生活雑排水対策事業として、家庭用合併処理浄化槽の設置者に補助金を交付し、雨水対策事業として雨水貯留施設や雨水浸透施設の設置者に補助金を交付した。

下水道事業については、安定した事業の推進と経営の健全化を図るため、建設財源として重要な受益者負担金の賦課徴収や使用料滞納者への訪問徴収を行い、自主財源の確保に努めるとともに、事務の合理化や工事コストの縮減など、最少の費用で最大の効果が上げられるよう、経営の効率化に努めた。

平成30年度から地方公営企業法の全部適用を行うため、資産調査、各種システム構築等を行った。

### 下水道業務係

#### 1 徴収状況

##### (1) 受益者負担金関係

	調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	徴収率(%)
栃木地域	773	63,049,100	57,713,700	856,400	91.5
大平地域	347	30,353,600	27,158,950	274,500	89.5
藤岡地域	79	6,592,600	5,255,900	156,200	79.7
都賀地域	108	11,648,300	8,984,000	177,800	77.1
西方地域	27	3,518,120	1,824,300	249,010	51.9
岩舟地域	136	15,695,100	10,971,900	467,200	69.9
合計	1,470	130,856,820	111,908,750	2,181,110	85.5

##### (2) 下水道使用料関係

	調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	徴収率(%)
栃木地域	113,417	728,177,034	607,711,776	998,925	83.5
大平地域	31,309	197,040,293	178,299,993	16,657	90.5
藤岡地域	11,181	64,160,703	58,987,689	38,561	91.9

都賀地域	12,355	95,487,407	77,093,267	131,474	80.7
西方地域	4,700	34,888,998	28,546,198	131,452	81.8
岩舟地域	17,405	106,033,891	94,105,511	160,379	88.8
合 計	190,367	1,225,788,326	1,044,744,434	1,477,448	85.2

## 2 流域下水道事業

巴波川流域下水道事業は、本市及び壬生町を対象として、渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）下水道事業は、本市を対象として、栃木県が事業主体となり、建設及び維持管理事業を実施している。

### (1) 流域下水道の建設事業

#### ア 巴波川流域下水道建設事業費

巴波川流域下水道建設事業費について、次のとおり負担金を支出した。

・本市負担金 72,656,683円

#### イ 渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）下水道建設事業費

渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）下水道建設事業費について、次のとおり負担金を支出した。

・本市負担金 10,033,716円

### (2) 流域下水道の維持管理事業

#### ア 巴波川流域下水道維持管理費

巴波川流域下水道維持管理費について、次のとおり負担金を支出した。

・本市負担金 383,973,000円

#### イ 渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）下水道維持管理費

渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）下水道維持管理費について、次のとおり負担金を支出した。

・本市負担金 338,210,000円

## 3 流域下水道促進協議会関係

流域下水道事業の推進を図るため、関連市町で協議会を設置し、下水道フェスティバル、研修会等を開催しており、協議会負担金を次のとおり支出した。

・巴波川流域下水道事業本市負担金 210,000円

## 4 農業集落排水事業受益者分担金

地域	地 区	調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	徴収率(%)
大平	下 皆 川	-	-	-	-	-
	み ず ほ 西	1	98,425	55,000	-	55.9
藤岡	巴波川南部	-	-	-	-	-
	巴波川西部	12	836,800	73,000	43,800	8.7
西方	西方西部	1	330,000	330,000	-	100.0
	本 郷 金 井	1	81,000	36,000	-	44.4

合 計	15	1,346,225	494,000	43,800	36.7
-----	----	-----------	---------	--------	------

#### 5 農業集落排水事業施設使用料

地域	地 区	調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	不納欠損額(円)	徴収率(%)
大平	下 皆 川	1,187	6,889,471	6,034,638	14,688	87.6
	み ず ほ 西	2,251	14,655,762	13,034,515	-	88.9
藤岡	巴波川南部	1,347	12,752,052	11,560,282	-	90.7
	巴波川西部	1,336	13,227,192	11,875,356	-	89.8
西方	西 方 西 部	2,126	14,272,770	11,722,630	49,140	82.1
	本 郷 金 井	1,860	13,901,803	11,320,581	62,530	81.4
合 計		10,107	75,699,050	65,548,002	126,358	86.6

#### 6 特別巡回徴収

下水道使用料・受益者負担金、農業集落排水施設使用料の収納率の向上と市民意識の高揚を図るため、特別巡回徴収を実施した。

- ・実施回数 2回
- ・実施期間 7月19日(火)～7月29日(金) 12月1日(木)～12月16日(金)

訪問件数(件)	徴収件数(件)	徴収金額(円)
157	34	825,146

#### 公営企業準備係

#### 1 地方公営企業法適用関係

##### 業務委託

(単位：円)

業務委託名	業務内容	金額
固定資産調査・評価業務	資産に関する調査・評価業務	9,907,200
固定資産データセットアップ業務	固定資産調査評価業務により作成されたデータを固定資産システムにセットアップする業務	3,002,400
例規整備支援業務	地方公営企業法の適用に関する関係例規の支援業務	2,025,000
会計システム導入業務	会計システムの構築及び支援業務	1,498,500
資産管理台帳更新及び排水設備管理台帳システム構築業務	下水道台帳システムサーバ導入、台帳作成、排水設備台帳登録業務	5,022,000
資産管理台帳システム(農業集落排	農業集落排水施設台帳のデジ	3,520,800

水) 構築業務	タル化を行い、下水道台帳システムとの統合を行う業務	
合	計	24,975,900

下水道普及係

1 公共下水道施設管理関係

(1) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)
特定事業場水質調査	処理区域全域	特定事業場水質調査 41 箇所	1,404,000
下水道効果調査	処理区域全域	水質調査 11 地点	1,728,000
合	計		3,132,000

2 公共下水道普及状況

区 分	地域	前年度末	今年度末	比 較
行政区域内人口 (A)	栃木	79,676 人	79,533 人	△143 人
	大平	30,205 人	30,324 人	119 人
	藤岡	16,238 人	16,007 人	△231 人
	都賀	13,100 人	12,991 人	△109 人
	西方	6,376 人	6,301 人	△75 人
	岩舟	17,575 人	17,364 人	△211 人
合 計		163,170 人	162,520 人	△650 人
処理区域内世帯数 (B)	栃木	19,607 世帯	20,069 世帯	462 世帯
	大平	4,772 世帯	4,809 世帯	37 世帯
	藤岡	2,635 世帯	2,650 世帯	15 世帯
	都賀	2,534 世帯	2,534 世帯	—
	西方	857 世帯	857 世帯	—
	岩舟	2,963 世帯	2,969 世帯	6 世帯
合 計		33,368 世帯	33,888 世帯	520 世帯
処理区域内戸数 (C)	栃木	17,266 戸	17,728 戸	462 戸
	大平	4,772 戸	4,809 戸	37 戸
	藤岡	2,635 戸	2,650 戸	15 戸
	都賀	2,534 戸	2,534 戸	—
	西方	857 戸	857 戸	—
	岩舟	2,963 戸	2,969 戸	6 戸
合 計		31,027 戸	31,547 戸	520 戸
処理区域内人口 (D)	栃木	50,712 人	51,743 人	1,031 人
	大平	14,880 人	15,013 人	133 人
	藤岡	8,338 人	8,438 人	100 人

	都賀	7,214 人	7,214 人	—
	西方	2,430 人	2,430 人	—
	岩舟	9,423 人	9,411 人	△12 人
合 計		92,997 人	94,249 人	1,252 人
水洗化世帯数 (E)	栃木	17,024 世帯	17,870 世帯	846 世帯
	大平	4,140 世帯	4,195 世帯	55 世帯
	藤岡	1,988 世帯	2,022 世帯	34 世帯
	都賀	2,285 世帯	2,331 世帯	46 世帯
	西方	757 世帯	771 世帯	14 世帯
	岩舟	2,936 世帯	2,948 世帯	12 世帯
合 計		29,130 世帯	30,137 世帯	1,007 世帯
水洗化戸数 (F)	栃木	16,299 戸	16,808 戸	509 戸
	大平	4,140 戸	4,195 戸	55 戸
	藤岡	1,988 戸	2,022 戸	34 戸
	都賀	2,285 戸	2,331 戸	46 戸
	西方	757 戸	771 戸	14 戸
	岩舟	2,936 戸	2,948 戸	12 戸
合 計		28,405 戸	29,075 戸	670 戸
水洗化人口 (G)	栃木	48,029 人	49,426 人	1,397 人
	大平	13,088 人	13,380 人	292 人
	藤岡	5,802 人	5,902 人	100 人
	都賀	6,980 人	7,092 人	112 人
	西方	2,212 人	2,248 人	36 人
	岩舟	8,674 人	8,797 人	123 人
合 計		84,785 人	86,845 人	2,060 人
普及率 (D/A)	栃木	63.6%	65.1%	1.5%
	大平	49.3%	49.5%	0.2%
	藤岡	51.3%	52.7%	1.4%
	都賀	55.1%	55.5%	0.4%
	西方	38.1%	38.6%	0.5%
	岩舟	53.6%	54.2%	△0.6%
合 計		57.0%	58.0%	1.0%
水洗化率 (世帯) (E/B)	栃木	86.8%	89.0%	2.2%
	大平	86.8%	87.2%	0.4%
	藤岡	75.4%	76.3%	0.9%
	都賀	90.2%	92.0%	1.8%
	西方	88.3%	90.0%	1.7%
	岩舟	99.1%	99.3%	0.2%
合 計		87.3%	88.9%	1.6%

水洗化率（戸数）（F/C）	栃木	94.4%	94.8%	0.4%
	大平	86.8%	87.2%	0.4%
	藤岡	75.4%	76.3%	0.9%
	都賀	90.2%	92.0%	1.8%
	西方	88.3%	90.0%	1.7%
	岩舟	99.1%	99.3%	0.2%
合 計		91.5%	92.2%	0.7%
水洗化率（人口）（G/D）	栃木	94.7%	95.5%	0.8%
	大平	88.0%	89.1%	1.1%
	藤岡	69.6%	69.9%	0.3%
	都賀	96.8%	98.3%	1.5%
	西方	91.0%	92.5%	1.5%
	岩舟	92.1%	93.2%	1.1%
合 計		91.2%	92.1%	0.9%

### 3 農業集落排水事業普及状況

区 分	地区	前年度末	今年度末	比 較
処理区域内戸数（A）	下 皆 川	228 戸	228 戸	—
	み ず ほ 西	462 戸	462 戸	—
	巴波川南部	369 戸	369 戸	—
	巴波川西部	551 戸	551 戸	—
	西 方 西 部	382 戸	383 戸	1 戸
	本 郷 金 井	367 戸	367 戸	—
合 計		2,359 戸	2,360 戸	1 戸
処理区域内人口（B）	下 皆 川	674 人	675 人	1 人
	み ず ほ 西	1,546 人	1,546 人	—
	巴波川南部	1,245 人	1,245 人	—
	巴波川西部	2,052 人	2,052 人	—
	西 方 西 部	1,107 人	1,110 人	3 人
	本 郷 金 井	1,050 人	1,050 人	—
合 計		7,674 人	7,678 人	4 人
接 続 戸 数（C）	下 皆 川	207 戸	212 戸	5 戸
	み ず ほ 西	374 戸	375 戸	1 戸
	巴波川南部	229 戸	234 戸	5 戸
	巴波川西部	217 戸	224 戸	7 戸
	西 方 西 部	362 戸	365 戸	3 戸
	本 郷 金 井	322 戸	325 戸	3 戸
合 計		1,711 戸	1,735 戸	24 戸
接 続 人 口（D）	下 皆 川	607 人	617 人	10 人

	みずほ西	1,148人	1,151人	3人
	巴波川南部	828人	840人	12人
	巴波川西部	750人	776人	26人
	西方西部	1,102人	1,108人	6人
	本郷金井	984人	993人	9人
合 計		5,419人	5,485人	66人
接続率(戸数)(C/A)	下 皆 川	90.8%	93.0%	2.2%
	みずほ西	81.0%	81.2%	0.2%
	巴波川南部	62.1%	63.4%	1.3%
	巴波川西部	39.4%	40.7%	1.3%
	西方西部	94.8%	95.3%	0.5%
	本郷金井	87.7%	88.6%	0.9%
合 計		72.5%	73.5%	1.0%
接続率(人口)(D/B)	下 皆 川	90.1%	91.4%	1.3%
	みずほ西	74.3%	74.5%	0.2%
	巴波川南部	66.5%	67.5%	1.0%
	巴波川西部	36.5%	37.8%	1.3%
	西方西部	99.5%	99.8%	0.3%
	本郷金井	93.7%	94.6%	0.9%
合 計		70.6%	71.4%	0.8%

#### 4 公共下水道普及対策事業

##### (1) 普及促進関係

###### ア 普及推進活動

下水道の普及啓発用パンフレット及び啓発用品を工事説明会等で配布。また広報とちぎ及びホームページにより普及啓発に努めた。

###### イ 特別普及推進活動

下水道の利用促進を図るため、職員の戸別訪問による普及推進活動を実施した。

- ・実施期間 4月～3月
- ・訪問地域 供用開始区域で水洗化率の低い地域
- ・件 数 327件

###### ウ 水洗化普及指導活動

水洗化率向上のため、公益社団法人栃木市シルバー人材センターへ戸別訪問等の下水道普及活動を委託した。

- ・実施期間 10月～12月
- ・訪問地域 職員の訪問地域以外で水洗化率の低い地域
- ・件 数 706件

(2) 排水設備等の設置 (単位：件)

確認申請件数	検査済件数
869	885

(3) 水洗便所改造資金利子補給状況

排水設備工事を行うための工事費の融資あっせんと利子補給を行った。

利子補給件数(件)	利子補給額(円)
31	128,436

5 農業集落排水事業普及対策

排水設備等の設置 (単位：件)

確認申請件数	検査済件数
28	24

6 合併処理浄化槽設置補助事業

河川、水路等の水質汚濁は、家庭からの生活雑排水が主な原因となっている。このため、公共用水域の水質浄化対策として、し尿と生活雑排水を併せて処理する合併処理浄化槽の設置者及び処理水の放流先が無い場合、合併処理浄化槽設置と同時に処理水を敷地内で処理するための装置を設置する者に対し、補助金交付要綱に基づき補助金を交付し、その普及を図った。

また、建物の新築等を行わずに単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を行った者に対しては、単独処理浄化槽撤去費についても補助金を交付し、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換促進を図った。

なお、本事業は下水道認可区域外の住民を対象としていたが、公共下水道認可区域及び農業集落排水事業区域であったため、補助金の交付を受けられずに自費で合併処理浄化槽を設置してから5年経過しても、公共下水道や農業集落排水が使用できない場合も補助の対象とした。

・合併処理浄化槽設置補助金交付状況

区 分		基数(基)	1基当たりの補助額(円)	補助額(円)
合併処理浄化槽	5人槽	112	332,000	37,184,000
	6～7人槽	79	414,000	32,706,000
	8～10人槽	10	548,000	5,480,000
	計	201	—	75,370,000
敷地内処理装置		33	100,000	3,300,000
単独浄化槽撤去		22	100,000	2,200,000
合計		256	—	80,870,000

7 雨水貯留・浸透施設設置補助事業

雨水流出の抑制や地下水の涵養、雨水の有効利用や水循環改善を目的とし、栃木市内に専用住宅を所有又は賃借する者で、雨水貯留施設や雨水浸透施設を設置しようとする

者に対し、補助金交付要綱に基づき補助金を交付し、その普及を図った。

・雨水貯留・浸透施設設置補助金交付状況

区 分	件数(件)	補助額(円)
雨水貯留施設	4	93,000
雨水浸透施設	3	149,000
合計	7	242,000

## 第6節 下水道建設課

### 〔総括概要〕

本市では、市民の快適で衛生的な生活環境の実現と、公共用水域の水質保全を図るため、本市及び壬生町を対象とした巴波川流域関連公共下水道事業並びに本市を対象とした渡良瀬川下流流域（大岩藤処理区）関連公共下水道事業を実施している。

公共下水道の全体計画区域は、市街化区域を中心とした4,429.2ヘクタールであり、現在の事業認可区域は、3,442.4ヘクタールである。

本市全体での今年度末の整備状況は、整備面積 2,804.13ヘクタール、整備率81.5%、普及率58.0%、水洗化率92.1%である。

主な整備区域は、栃木地域は平井町・箱森町・野中町等であり、大平地域は大平町西野田地区等である。また、藤岡地域は藤岡町赤麻地区等であり、岩舟地域は岩舟町下津原地区等である。

また、農業集落排水事業は大平地域、藤岡地域、西方地域の3地域6地区で汚水を処理するため実施しており、大平地域の下皆川地区は平成9年に計画策定し平成14年に供用開始、みずほ西地区は平成12年に計画策定し平成18年供用開始。藤岡地域の巴波川南部地区は平成13年に計画策定し平成19年に供用開始、巴波川西部地区は平成16年に計画策定し平成23年供用開始。西方地域の西方西部地区は平成元年に計画策定し平成5年に供用開始、本郷金井地区は平成4年に計画策定し平成9年供用開始をしており、排水処理施設の適正な維持管理等を実施した。

### 下水道管理係

- 1 公共下水道の全体計画変更（巴波川流域）
  - ・都市計画法認可 2月16日
  - ・市告示 3月16日 栃木市告示第73号
  - ・全体計画面積 2,628.2ha（前計画比△76.2ha）
  
- 2 公共下水道の認可区域変更（巴波川流域）
  - ・都市計画法認可 3月3日
  - ・対象区域の県告示 3月14日 栃木県告示第114、115、116、117号
  - ・対象区域の市告示 3月16日 栃木市告示第75、77、79、81号
  - ・拡大した区域 新井町・泉川町・大森町・吹上町・仲方町・菌部町4丁目・野中町・平井町の各一部 計117.80ha
  - ・縮小した区域 都賀町大橋・都賀町原宿・都賀町木・西方町真名子の各一部 計26.60ha
  
- 3 公共下水道の供用開始
  - ・対象区域の告示 3月14日 栃木市告示第60号

・ 供用及び下水の処理を開始した年月日 3月31日

・ 供用及び下水の処理を開始した区域

巴波川流域下水道 (巴波川処理区)	城内町2丁目、沼和田町、片柳町2丁目、片柳町4丁目、平井町、菌部町4丁目、箱森町、川原田町、野中町、国府町、大塚町、大平町牛久の各一部
渡良瀬川下流流域下水道 (大岩藤処理区)	大平町西野田、藤岡町赤麻、岩舟町下津原の各一部

・ 処理区域面積及び処理人口

区 分	処 理 区	処理区域面積 (ha)	人 口 (人)
新規告示	巴波川処理区	40.52	1,071
	大岩藤処理区	5.54	155
既 告 示	巴波川処理区	1,726.66	60,532
	大岩藤処理区	1,031.41	32,139
累 計	巴波川処理区	1,767.18	61,603
	大岩藤処理区	1,036.95	32,294

#### 4 公共下水道管理関係

##### (1) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)
巴波川流域(巴波川処理区)関連栃木市公共下水道全体計画見直し及び事業計画変更図書作成業務	巴波川処理区	仮BM設置測量、基本事項の調査・検討、事業計画、都市計画事業認可申請図書作成、成果品作成	30,240,000
排水設備管理台帳及び資産管理台帳システム更新業務	処理区域全域	下水道台帳システム更新、台帳作成、排水設備台帳登録業務	7,452,000

#### 下水道建設係

#### 1 公共下水道整備状況

##### (1) 汚水

区 分		地域	今年度施工分	今年度末累計
管 渠 延 長	幹 線	栃木	839.7m	31,872.1m
		大平	111.7m	11,090.9m
		藤岡	-	5,565.2m
		都賀	-	3,917.0m
		西方	-	2,118.8m

		岩舟	-	12,505.3m
	枝 線	栃木	7,841.0m	274,680.4m
		大平	1,213.9m	92,476.7m
		藤岡	283.0m	63,911.8m
		都賀	-	56,145.0m
		西方	22.0m	22,578.3m
		岩舟	234.5m	75,335.0m
		合 計		10,545.8m
マンホール数		栃木	266箇所	10,307箇所
		大平	39箇所	3,176箇所
		藤岡	9箇所	2,196箇所
		都賀	-	1,941箇所
		西方	1箇所	721箇所
		岩舟	8箇所	2,804箇所
		合 計		323箇所
汚水柵数		栃木	563箇所	19,939箇所
		大平	141箇所	5,833箇所
		藤岡	30箇所	3,176箇所
		都賀	15箇所	2,571箇所
		西方	6箇所	909箇所
		岩舟	39箇所	4,027箇所
		合 計		794箇所
マンホールポンプ数		栃木	-	13箇所
		大平	1箇所	11箇所
		藤岡	-	23箇所
		都賀	-	4箇所
		西方	-	1箇所
		岩舟	-	20箇所
		合 計		1箇所

※ 開発行為等の民間の下水道工事も、この整備状況に含める。  
(市に寄附されて、市の管理となるため。)

(2) 雨水

(単位：m)

区 分	地 域	今年度中施工分	今年度末累計
雨水幹線管渠	栃 木	-	732.5
	藤 岡	-	984.1
合 計		-	1,716.6

## 2 私道における公共下水道工事（污水）

（単位：件）

地 域	申請件数	工事件数	備 考
栃 木	7	12	
大 平	-	4	
藤 岡	-	-	
都 賀	-	-	
西 方	-	-	
岩 舟	1	1	
合 計	8	17	9件は平成27年度申請分

## 3 公共下水道建設事業関係

## (1) 污水管渠築造工事

工 事 箇 所	工 事 内 容		工事金額(円)	備 考
	延 長 (m)	管種・内径 (mm)		
箱森町地内 西部処理分区第2工区	428.2	VU 200 VU 250	35,370,000	(前年度繰越) 幹線・枝線
箱森町地内 西部処理分区第10工区	441.9	VU 200 VU 250	35,769,600	(前年度繰越) 幹線・枝線
箱森町地内 西部処理分区第17工区	557.7	VU 200 VU 250	40,273,200	(前年度繰越) 幹線・枝線
野中町地内 西部処理分区第1工区	472.7	VU 200	32,518,800	
野中町地内 西部処理分区第2工区	531.3	VU 200	34,992,000	
野中町地内 西部処理分区第3工区	502.1	VU 200	36,698,400	
川原田町地内 西部処理分区第4工区	359.4	VU 200	22,010,400	
平井町地内 西部処理分区第5工区	423.9	VU 200	33,912,000	
大平町牛久地内 西部処理分区第6工区	253.4	VU 200	17,636,400	
野中町地内 西部処理分区第7工区	242.0	VU 200	16,891,200	
野中町地内 西部処理分区第8工区	484.5	VU 200	34,970,400	
箱森町地内 西部処理分区第9工区	394.7	VU 200	30,218,400	
野中町地内 西部処理分区第10工区	320.5	VU 200	22,377,600	
平井町地内 西部処理分区第11工区	286.5	VU 200	20,930,400	
平井町地内 西部処理分区第12工区	344.6	VU 200	24,256,800	

川原田町地内 西部処理分区第13工区	269.5	VU 200	23,360,400	
川原田町地内 西部処理分区第14工区	316.1	VU 200	26,136,000	
箱森町地内 西部処理分区第15工区	147.0	VU 200	12,214,800	
野中町地内 西部処理分区第16工区	275.7	VU 200	22,561,200	
平井町地内 西部処理分区第17工区	306.0	VU 200 HP 300	39,355,200	幹線・枝線
箱森町地内 西部処理分区第18工区	264.5	VU 200	18,792,000	
箱森町地内 西部処理分区第20工区	105.4	VU 200	8,348,400	
国府町地内 東部処理分区第1工区	310.1	VU 200	23,652,000	
大塚町地内 国府第1処理分区第1工区	314.7	VU 200	21,967,200	
大平町富田地内 大平町第1処理分区第1工区	80.0	VU 200	6,264,000	
大平町西野田地内 大平町第2処理分区第1工区	306.7	VU 200 VU 150	30,099,600	幹線・枝線
大平町西野田地内 大平町第2処理分区第2工区	193.0	VU 150	25,488,000	
大平町西野田地内 大平町第2処理分区第3工区		マンホールポ ンプ 2基	( $\phi 60 \times 0.17 \text{m}^3/\text{min} \times 4.9 \text{m} \times 0.75 \text{kw}$ )	12,798,000
大平町西野田地内 大平町第2処理分区第4工区	187.0	VU 150	12,852,000	
大平町西野田地内 大平町第2処理分区第5工区	213.0	VU 150	23,662,800	
大平町富田地内 新大平下駅前第2地区 (区画道路16-1号線外)	68.0	VU 200	2,829,600	
藤岡町赤麻地内 藤岡町第3処理分区第1工区	283.0	VU 150	19,764,000	
西方町金崎地内 西方処理分区第1工区	22.0	VU 200	1,237,680	
岩舟町静地内 岩舟町第4処理分区第1工区	20.0	VU 150	1,252,800	
岩舟町下津原地内 岩舟町第4処理分区第2工区	153.2	VU 200 VU 150	10,422,000	
合 計	9,878.3		781,883,280	

(2) 舗装本復旧工事

工 事 箇 所	工事延長(m)	工事金額(円)	備 考
境町地内 主要地方道栃木藤岡線	440.0	7,560,000	
平井町地内 市道14368号線	314.7	7,581,600	

箱森町地内 箱森町認定外道路	179.8	4,125,600	
城内町2丁目地内 市道11292号線	24.4	691,200	
今泉町1丁目地内	66.0	777,600	
箱森町地内 市道14274号線ほか	424.1	8,618,400	
平柳町3丁目地内 市道13415号線	60.0	1,274,400	
平井町地内 市道2065(209)号線	164.5	3,704,400	
大平町蔵井地内 市道21161号線ほか	223.3	5,259,600	
大平町富田地内 市道01047号線	201.3	5,238,000	
大平町富田地内 市道21114号線	419.7	9,504,000	
大平町西水代地内 市道22218号線ほか	440.1	10,573,200	
大平町西野田地内 市道02098号線	324.5	9,342,000	
大平町蔵井地内 市道21087号線	487.0	11,599,200	
大平町西野田地内 市道22200号線	397.0	11,880,000	
大平町富田地内 市道21096号線ほか	591.7	13,554,000	
大平町西水代地内 市道22182号線	205.0	5,238,000	
大平町富田地内 市道21094号線ほか	298.3	6,480,000	
大平町富田地内 市道21107号線ほか	382.5	9,061,200	
大平町西水代地内 市道22229(○112)号線ほか	595.7	13,208,400	
大平町富田地内 市道22010(○44)号線	270.0	8,316,000	
藤岡町藤岡地内 市道33013号線	144.0	3,866,400	
藤岡町赤麻地内 市道32236号線ほか	349.7	6,739,200	
合 計	7,003.3	164,192,400	

(3) その他の工事

地域	公共汚水柵設置工事		付帯工事（前年度繰越含む） （舗装修繕、水道管切廻し工事等）	
	箇所数（件数）	金額（円）	件数	金額（円）
栃木	100（96）	35,913,890	51	36,392,760
大平	65（45）	23,144,724	10	5,910,300
藤岡	12（12）	3,582,034	2	5,335,200
都賀	12（11）	4,878,360	-	-
西方	5（5）	1,520,640	-	-
岩舟	20（17）	6,924,348	5	3,089,500
合計	214（186）	75,963,996	68	50,727,760

(4) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額（円）	備考
重ね図作成業務	平柳町2丁目地内 東部処理分区	管渠実施設計に伴う 重ね図作成 1式	496,800	
下水道用地測量業務	大平町牛久地内	用地測量 1式	216,000	

	西部処理分区			
下水道地質調査・ 実施設計業務	大塚町地内 国府第2処理分区	地質調査 1式 管渠実施設計 1式	32,270,400	
下水道実施設計業務 (川原田町)その1	川原田町地内 西部処理分区	管渠実施設計 1式	486,000	
下水道実施設計業務 (川原田町)その2	川原田町地内 西部処理分区	管渠実施設計 1式	486,000	
下水道実施設計業務 (箱森町・野中町)	箱森町・野中町地内 西部処理分区	管渠実施設計 1式	486,000	
下水道実施設計業務 (箱森町・野中町) その2	箱森町・野中町地内 西部処理分区	管渠実施設計 1式	486,000	
下水道実施設計業務 (箱森町・野中町) その3	箱森町・野中町地内 西部処理分区	管渠実施設計 1式	448,200	
下水道実施設計業務 (箱森町・野中町) その4	箱森町・野中町地内 西部処理分区	管渠実施設計 1式	448,200	
下水道実施設計業務 (平井町)その1	平井町地内 西部処理分区	管渠実施設計 1式	496,800	
下水道実施設計業務 (平井町)その2	平井町地内 西部処理分区	管渠実施設計 1式	496,800	
下水道実施設計業務 (平井町)その3	平井町地内 西部処理分区	管渠実施設計 1式	388,800	
下水道実施設計業務 (平井町)その4	平井町地内 西部処理分区	管渠実施設計 1式	388,800	
下水道実施設計業務 (平井町)その5	平井町地内 西部処理分区	管渠実施設計 1式	476,280	
下水道実施設計業務 (平井町)その6	平井町地内 西部処理分区	管渠実施設計 1式	476,280	
下水道実施設計業務 (平井町)その7	平井町地内 西部処理分区	管渠実施設計 1式	476,280	
下水道実施設計業務 (平井町)その8	平井町地内 西部処理分区	管渠実施設計 1式	476,280	
下水道実施設計業務 (平井町)その9	平井町地内 西部処理分区	管渠実施設計 1式	476,280	
下水道実施設計業務 (平井町)その10	平井町地内 西部処理分区	管渠実施設計 1式	264,600	
下水道実施設計業務	平井町地内	管渠実施設計 1式	496,800	

(平井町)その 11	西部処理分区			
下水道実施設計業務 (平井町)その 12	平井町地内 西部処理分区	管渠実施設計 1 式	388,800	
下水道実施設計業務 (国府町)	国府町地内 平柳第一処理分区	管渠実施設計 1 式	313,200	
下水道実施設計業務 (大塚町)	大塚町地内 国府第一処理分区	管渠実施設計 1 式	388,800	
下水道実施設計業務 (藤岡町赤麻)	藤岡町赤麻地内 藤岡町第三処理分区	管渠実施設計 1 式	270,000	
合 計			42,098,400	

(5) 物件等損失補償

区 分	補償箇所	件数(件)	金額(円)
水道給・配水管仮設、移設補償	栃木地域ほか	33	71,321,292
合 計		33	71,321,292

4 公共下水道建設事業（雨水）

(1) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)	備考
雨水渠地下水位調査業務	片柳町 4 丁目地内 永野川左岸第一排水区	物件調査及び 解析等調査 1 式	5,400,000	
雨水渠用地調査業務	片柳町 4 丁目地内 永野川左岸第一排水区	物件調査 20 件	6,588,000	
雨水渠浸水状況検討業務	片柳町 4 丁目地内 永野川左岸第一排水区	浸水状況検討 1 式	3,240,000	
雨水渠地下水流向・流速調査 その 1	片柳町 4 丁目地内 永野川左岸第一排水区	水位調査 1 式	496,800	
雨水渠地下水流向・流速調査 その 2	片柳町 4 丁目地内 永野川左岸第一排水区	水位調査 1 式	496,800	
合 計			16,221,600	

(2) 移転補償

区 分	補償箇所	金額(円)	備考
移転補償	片柳町 4 丁目地内 永野川左岸第一排水区	21,426,634	
合 計		21,426,634	

下水道保全係

1 公共下水道施設管理関係

## (1) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)
公共下水道流量・ 水質調査	処理区域全域	流量・水質調査 28箇所	11,880,000
マンホールポンプ場 保守点検	処理区域全域	マンホールポンプ保守点検 72箇所	22,222,080
管渠清掃等	都賀町合戦場	管渠調査 1件	918,000
	城内町・大宮町 他	管渠・マンホールポンプ清掃 8件	
合 計			35,020,080

## (2) 工事関係

工事名	工事箇所	工事内容	金額(円)
マンホールポンプ 交換等工事	処理区域全域	マンホールポンプ場 補修工事 16件	6,502,302
マンホール修繕工事	処理区域全域	マンホール修繕工事 8件 マンホール蓋高調整工事 9件	6,815,880
その他補修工事	処理区域内	舗装修繕工事等 6件 汚水柵修繕工事 13件 管渠移設工事 1件	10,315,944
合 計			23,634,126

## 2 農業集落排水事業施設概要

区 分	地 区	今年度末	備考
管渠延長	下 皆 川	7,531.4m	
	み ず ほ 西	18,268.3m	
	巴波川南部	14,317.2m	
	巴波川西部	28,662.7m	
	西 方 西 部	12,400.0m	
	本 郷 金 井	14,164.6m	
合 計		95,344.2m	
マンホール数	下 皆 川	247箇所	
	み ず ほ 西	487箇所	
	巴波川南部	142箇所	
	巴波川西部	320箇所	
	西 方 西 部	410箇所	
	本 郷 金 井	417箇所	
合 計		2,023箇所	
汚水柵数	下 皆 川	228箇所	

	みずほ西	447箇所	
	巴波川南部	369箇所	
	巴波川西部	551箇所	
	西方西部	353箇所	
	本郷金井	361箇所	
合 計		2,309箇所	
マンホールポンプ数	下 皆 川	3箇所	
	みずほ西	14箇所	
	巴波川南部	—	
	巴波川西部	4箇所	
	西方西部	4箇所	
	本郷金井	4箇所	
合 計		29箇所	

### 3 農業集落排水事業維持管理業務委託関係

#### (1) 業務委託

業務委託名	業務委託箇所	業務内容	金額(円)	備考
大平地域農業集落排水処理施設維持管理等	下皆川污水处理施設・みずほ西污水处理施設	污水处理施設維持管理・し尿浄化槽清掃等	12,239,814	2 施設
藤岡地域農業集落排水処理施設維持管理等	巴波川南部污水处理施設・巴波川西部污水处理施設	污水处理施設維持管理・真空システム日常点検等	11,154,964	2 施設
西方地域農業集落排水処理施設維持管理等	西部污水处理施設・本郷金井污水处理施設	污水处理施設維持管理・し尿浄化槽清掃等	11,747,165	2 施設
その他	市内処理区域全域	汚泥肥料品質管理分析業務委託ほか 5 件	847,800	
合 計			35,989,743	

#### (2) 工事関係

工事名	工事箇所	工事内容	金額(円)	備考
污水柵移設工事	西方町本城ほか	污水柵移設工事 2 箇所	142,560	
舗装修繕工事	大平町蔵井ほか	舗装修繕工事 2 件	362,880	
その他の工事	処理施設	施設修繕工事 25 件	16,316,964	
	藤岡処理区域	污水柵修繕工事 58 件	5,078,592	
	大平町蔵井	管渠修繕工事 1 件	4,741,200	
	西方町本郷	管渠布設替工事 1 件	2,224,800	
合 計			28,866,996	

## 第7節 水道業務課（公営企業事務部局）

### 〔総括概要〕

水道事業においては、安全で良質な給水サービスの低廉供給かつ公平性が求められており、事業全般にわたる経営の合理化に努めている。

水道料金については、メータ検針や料金収納、問合せ対応などの料金徴収業務を民間事業者に委託しており、窓口や現場、また、土日祝日等における休開栓への迅速・丁寧な対応など、お客様サービスの向上と経営の効率化を図っている。また、年間を通じて未納者に対する督促状や催告書の送付、給水停止の執行並びに納付指導を行うなど収納率の向上に努めた。

会計事務については、法令等に基づき現金及び物品の出納保管等の適正処理を行うとともに、定期預金による安全で効率的な資金運用を図った。

給水状況は、給水戸数57,861戸、給水人口146,658人となり、行政区域内人口（162,520人）に対する普及率は90.2%となった。また、年間有収水量は16,193,390 m<sup>3</sup>となった。

### 業務係

#### 1 水道料金収納状況 （現年度分）

調定件数(件)	調定額(円)	収入額(円)	収納率(%)
346,563	2,474,460,863	2,468,516,198	99.7

#### 2 水道普及状況

行政区域内人口(人)	給水人口(人)	給水戸数(戸)	普及率(%)
162,520	146,658	57,861	90.2

#### 3 給水状況

##### (1) 年間配水量 （単位：m<sup>3</sup>）

有効水量			無効水量	配水量
有収水量	無収水量	計		
16,193,390	915,382	17,108,772	4,070,760	21,179,532

##### (2) 口径別給水状況

口径	平成29年3月31日 現在(戸)	平成28年3月31日 現在(戸)	増減 (戸)	有収水量(m <sup>3</sup> )	利用率(%)
13mm	42,004	41,904	100	8,584,771	53.01
20mm	14,422	13,811	611	3,651,371	22.55
25mm	777	769	8	605,506	3.74

30mm	189	187	2	334,603	2.07
40mm	271	266	5	646,979	3.99
50mm	138	139	△1	947,084	5.85
75mm	55	55	-	690,491	4.26
100mm	4	3	1	9,046	0.06
200mm	1	1	-	723,539	4.47
合計	57,861	57,135	726	16,193,390	100.00

会計係

1 水道事業会計収入・支出予算 (単位：円)

区 分	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出
当初予算	2,756,547,000	2,453,629,000	678,057,000	2,446,321,000
補正予算	-	-	△248,677,000	△269,000,000
繰越額	-	-	-	-
合 計	2,756,547,000	2,453,629,000	429,380,000	2,177,321,000
決算額	2,838,494,602	2,195,737,915	471,813,140	2,122,577,743

2 企業債の状況

種 類	発行件数 (件)	発行総額(円)	償 還 高(円)		未償還残高 (円)
			当年度償還高	償還高累計	
政府資金	80	6,973,900,000	303,212,994	3,523,220,392	3,450,679,608
機構資金	131	8,004,500,000	348,060,034	2,918,548,347	5,085,951,653
その他	5	434,700,000	42,125,334	288,709,140	145,990,860
計	216	15,413,100,000	693,398,362	6,730,477,879	8,682,622,121

## 第 8 節 水道建設課（公営企業事務部局）

### 〔総括概要〕

水道事業については、安全で安心な水の安定供給が不可欠であり、今年度は、施設の整備及び更新、管路の耐震化等の整備を実施した。

また、平成 27 年 9 月の豪雨災害により被災した藤岡蛭沼浄水場及び甲増圧ポンプ場については、応急処置の仮設運転の状態であったが、国庫補助を導入し、災害復旧工事を実施し正常な運転が可能になった。

災害復旧以外の主な建設改良事業は、次のとおりである。

栃木地域においては、寺尾地区簡易水道事業として、平成 27 年からの継続事業である星野浄水場系施設整備工事を行い浄水場が完成し平成 29 年 4 月から給水開始予定である。また、地区への配水管布設を行い、合わせて各戸への給水管布設も実施した。上水道整備事業として、千塚町上川原産業団地内への配水管布設、下水道事業や県の道路事業に伴う給配水管の仮設・復旧及び未普及地域解消のために久保田町外に配水管の布設を行った。また、菌部配水池の平井系配水流量計設置及び川原田浄水場第 2 水源の取水ポンプ更新も行った。

大平地域においては、未普及地域解消のため土与地区に配水管の布設及び新大平下駅前第 2 土地区画整理事業に伴い配水管布設を行った。また、蔵井浄水場の配水流量計設置も行った。

藤岡地域においては、老朽管更新事業として、石綿セメント管を耐震管であるダクタイル鋳鉄管に布設替えを行った。また、藤岡羽黒水源の取水ポンプ更新も行った。

都賀地域においては、管路耐震化事業として、塩化ビニール管を耐震管である配水用ポリエチレン管に布設替えを行った。また、大柿中区増圧ポンプ場の配水ポンプの更新も行った。

西方地域においては、管路耐震化事業として、塩化ビニール管を耐震管である配水用ポリエチレン管に布設替えを行った。また、西方第 4 水源のポンプピット改修も行った。

岩舟地域においては、老朽管更新事業として、石綿セメント管を耐震管であるダクタイル鋳鉄管及び配水用ポリエチレン管に布設替えを行った。また、岩舟第 3 水源の取水ポンプ更新も行った。

次に、水道水の水質検査については、原水及び浄水ともに毎月定期的に検査し、安全な水の供給に努めた。また、施設の維持管理については、水源、浄水場、増圧ポンプ場など各施設の日常点検及び定期点検を実施し事故防止を未然に防ぐとともに、故障に対して迅速に対応し、並びに突発的に発生する給配水管の漏水に対しても、迅速な対応をして安定供給に努めた。

施設係

1 給水状況

(1) 月別配水量

(単位：m<sup>3</sup>)

	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟
4月	795,068	339,933	108,689	162,879	66,817	229,858
5月	833,927	355,158	115,036	174,210	68,421	240,996
6月	825,499	342,517	113,570	167,984	68,307	234,286
7月	857,570	358,289	135,954	175,576	72,272	228,513
8月	854,156	357,426	138,813	182,077	75,926	227,390
9月	831,689	340,839	129,488	170,338	72,616	212,868
10月	854,635	349,058	129,630	167,184	76,614	216,027
11月	811,059	336,855	128,955	154,555	69,993	209,024
12月	835,755	343,247	136,457	167,148	75,069	221,043
1月	830,089	349,400	138,479	162,933	80,215	225,503
2月	775,630	319,052	128,651	147,953	70,155	196,670
3月	862,246	345,136	143,242	164,114	78,444	214,357
計	9,967,323	4,136,910	1,546,964	1,996,951	874,849	2,656,535

(2) 水質検査

区分	検査項目	検査箇所	頻度
浄水	水質検査項目 (51項目)	浄水場 17箇所 端末給水栓等 26箇所	検査項目により毎月 又は年1回
	水質管理目標設定項目 (26項目)	浄水場 17箇所 端末給水栓等 23箇所	年1回
原水	水質検査項目 (39項目)	浄水場 5箇所 水源 33箇所	年1回
	クリプトスポリジウム指標菌	水源 54箇所	毎月又は年1回

建設管理第1係

建設管理第2係

1 工事関係

(1) 建設改良工事関係 (工事請負契約 300万円を超えるもの)

(単位：円)

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費
国庫補助事業 星野浄水場系 施設整備工事 (星野町)	浄水場造成工	1式
	管理棟築造工	1式
	配水池築造工	1式
	浄水場内配管工	1式
	浄水場内整備工	1式
		147,704,400

	第1水源取水ポンプ設備工 1式 第2水源取水ポンプ設備工 1式 第3水源取水ポンプ設備工 1式 紫外線処理装置設備工 1式 配水ポンプ設備工 1式 次亜注入設備工 1式 電気設備工 1式	
県道宇都宮亀和田栃木線 電線共同溝工事に伴う 配水管布設替工事(3工区) (大町)	配水管布設工 DIP φ 150 mm L=38.9m DIP φ 100 mm L= 4.2m 給水管取出し工 PP φ 20 mm 1箇所 仮設工 1式	9,676,800
市道 2071 (224) 号線外 給・配水管布設工事 (樋ノ口町)	配水管布設工 HPPE φ 100 mm L=378.8m HPPE φ 50 mm L= 65.8m 配水管布設工 PP φ 50 mm L=125.0m 給水管布設工 PP φ 40 mm L= 14.4m 給水管取出し工 PP φ 20 mm 16箇所 消火栓設置工 地下式単口 1基 排泥弁設置工 HPPE φ 50 2箇所	15,303,600
市道 01073 (F4) 号線 舗装復旧工事 (藤岡町甲)	舗装工 エコスラック入り再生密粒 As t=5cm A=901m <sup>2</sup>	4,428,000
県道小山都賀線 配水管布設替工事 (都賀町家中)	配水管布設工 DIP φ 150 mm L=170.1m PP φ 50 mm L= 13.8m 消火栓設置工 地下式単口 2基 給水管取出し工 PP φ 25・20 mm 3箇所 仮設管布設工 PP φ 50~13 mm 1式	13,716,000
都市計画道路 3・4・212号栃木駅東通り 電線共同溝工事に伴う 配水管布設替工事 (室町)	配水管布設工 DIP φ 150 mm L=23.0m DIP φ 100 mm L= 2.8m 消火栓設置工 地下式単口 1基	3,218,400
主要地方道栃木粕尾線 配水管布設工事(1工区) (鍋山町)	配水管布設工 DIP φ 200 mm L=438.8m DIP φ 100 mm L= 6.6m DIP φ 75 mm L= 37.9m HPPE φ 100 mm L= 4.8m HPPE φ 75 mm L= 9.8m 消火栓設置工 地下式単口 2基	30,801,600

<p>主要地方道栃木粕尾線 配水管布設工事（2工区） （梅沢町）</p>	<p>配水管布設工 DIP φ 200 mm L=631.4m DIP φ 100 mm L= 17.3m DIP φ 75 mm L= 9.5m HPPE φ 100 mm L= 5.6m HPPE φ 75 mm L= 11.2m HPPE φ 50 mm L= 8.0m 橋梁添架工 SUS200A L= 30.3m 消火栓設置工 地下式単口 2基</p>	<p>55,425,600</p>
<p>藤岡蛭沼浄水場・ 甲増圧ポンプ場災害復旧工事 （藤岡町蛭沼外）</p>	<p>蛭沼浄水場 機械設備工事 1式 内訳 逆洗ポンプ 2台 他 電気設備工事 1式 内訳 配水ポンプ盤 3面 他 土木・建築工事 1式 内訳 場内配管工 DIP φ 75 mm L=1.5m 他 管理棟改修工 和室天井撤去 A=11.0m<sup>2</sup> 他 場内整備工 両開アルミ門扉 1基 他 甲増圧ポンプ場 機械設備工事 1式 内訳 排水ポンプ 1台 他 電気設備工事 1式 内訳 配水ポンプ盤 1面 他 土木・建築工事 1式 内訳 管理棟改修工 和室天井撤去 A=10.0m<sup>2</sup> 他 場内整備工 メッシュフェンス L=165.0m 他</p>	<p>379,112,400</p>
<p>交付金事業 市道 01076(F10)号線 配水管布設替工事 （藤岡町藤岡）</p>	<p>配水管布設工 DIP φ 200 mm L=333.2m DIP φ 100 mm L= 30.4m DIP φ 75 mm L= 9.3m 消火栓設置工 地下式単口 1基 給水管取出し工 PP φ 50～20 mm 22箇所</p>	<p>35,186,400</p>

<p>交付金事業 市道 02146 (F42) 号線外 配水管布設替工事 (藤岡町赤麻)</p>	<p>配水管布設工 DIP φ 150 mm L=444.5m DIP φ 100 mm L= 1.3m DIP φ 150 mm L= 16.3m 消火栓設置工 地下式単口 2 基 給水管取出し工 PP φ 40~20 mm 10 箇所</p>	<p>30,715,200</p>
<p>市道 13455 (213) 号線 下水道工事に伴う 配水管布設替工事 (川原田町)</p>	<p>配水管布設工 DIP φ 150 mm L=356.3m DIP φ 75 mm L= 12.7m 給水管取出し工 PP φ 50~20 mm 18 箇所 消火栓設置工 地下式単口 2 基 排泥弁設置工 1 箇所 空気弁設置工 1 基 仮設工 1 式</p>	<p>21,578,400</p>
<p>千塚町上川原 土地区画整理事業に伴う 配水管布設工事 (1 工区) (千塚町)</p>	<p>配水管布設工 DIP φ 150 mm L= 543.7m HPPE φ 100 mm L=1398.9m HPPE φ 50 mm L= 74.9m 消火栓設置工 地下式単口 (DIP φ 150 mm 路線) 2 基 (HPPE φ 100 mm 路線) 8 基 排泥管設置工 PP φ 30 mm 1 式 給水管取出し工 PP φ 20 mm 1 箇所</p>	<p>50,014,800</p>
<p>市道 53110 (N1005) 号線 配水管布設替工事 (西方町金井)</p>	<p>配水管布設工 HPPE φ 100 mm L=230.1m HPPE φ 75 mm L= 1.1m 給水管取出し工 PP φ 25・20 mm 11 箇所 舗装復旧工 表層工 (As 舗装 (20)-50 t=5cm) A=434.5m<sup>2</sup></p>	<p>9,482,400</p>
<p>市道 21013 (O56) 号線外 給・配水管布設工事 (大平町土与)</p>	<p>配水管布設工 DIP φ 75 mm L=698.0m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 給水管取出し工 PP φ 20 mm 3 箇所</p>	<p>19,818,000</p>
<p>岩舟第 3 水源 取水ポンプ更新工事 (大平町伯仲)</p>	<p>機械設備工 深井戸水中ポンプ更新 1 式 電気設備工 静電式水位計外 1 式</p>	<p>4,860,000</p>
<p>交付金事業 市道 61075 (I45) 号線 配水管布設替工事 (岩舟町三谷)</p>	<p>配水管布設工 DIP φ 200 mm L=128.1m DIP φ 100 mm L= 13.3m 消火栓設置工 地下式単口 1 基 給水管取出し工 PP φ 40・20 mm 5 箇所</p>	<p>16,966,800</p>

<p>国道 293 号外 給・配水管布設工事 (尻内町)</p>	<p>配水管布設工 DIP φ 200 mm L= 13.7m DIP φ 150 mm L= 1.9m HPPE φ 100 mm L=317.0m HPPE φ 50 mm L= 50.0m 給水管取出し工 PP φ 20・25 mm 24 箇所 消火栓設置工 地下式単口 1 基</p>	<p>26,233,200</p>
<p>菌部配水池 平井系配水流量計新設工事 (菌部町)</p>	<p>電磁流量計設置工 挿入型電磁流量計 口径 250 用 取付方法上水フランジ φ 75 mm 1 式 不断水分岐及び流量計ピット据付工 不断水分岐 鋳鉄用 φ 250×75 mm 流量計ピット 1 号マンホール 1 式</p>	<p>5,626,800</p>
<p>市道 2062 (219) 号線 配水管布設工事 (国府町)</p>	<p>配水管布設工 PP φ 50 mm L=388.2m 給水管取出し工 PP φ 20 mm 2 箇所 舗装工 エコスラック入り再生密粒度 As(13) A=997m<sup>2</sup></p>	<p>7,948,800</p>
<p>市道 2050 (254) 号線外 給・配水管布設工事 (国府町)</p>	<p>配水管布設工 PP φ 50 mm L=185.3m PP φ 50 mm L=109.5m 給水管取出し工 PP φ 20 mm 10 箇所 舗装工 エコスラック入り再生密粒度 As(13) A=811m<sup>2</sup></p>	<p>7,246,800</p>
<p>藤岡浄水場 羽黒水源取水ポンプ更新工事 (藤岡町藤岡)</p>	<p>機械設備工 深井戸水中ポンプ更新 1 式 電気設備工 低圧ケーブル外 1 式</p>	<p>7,452,000</p>
<p>大平蔵井浄水場 配水流量計新設工事 (大平町蔵井)</p>	<p>電磁流量計設置工 挿入型電磁流量計 1 式 口径 400 用 取付方法 上水フランジ φ 75 mm 不断水分岐及び流量計ピット据付工 1 式 不断水分岐 鋳鉄管用 φ 400×75 流量計ピット 1 号マンホール H1400 mm</p>	<p>6,534,000</p>

市道 12208(B6)号線 排水路整備に伴う 配水管布設替工事(その3) (今泉町)	配水管布設工 HPPE φ 100 mm L=80.7m 給水管取出し工 PP φ 50~20 mm 5箇所 撤去工 1式 給水管布設工 PP φ 50 mm L=16.0m	4,957,200
交付金事業 市道 01068(I270)号線 配水管布設替工事 (岩舟町静戸)	配水管布設工 DIP φ 150 mm L=300.1m DIP φ 100 mm L= 5.2m DIP φ 75 mm L= 6.2m 消火栓設置工 地下式単口 1基	14,245,200
市道 43191(T①-338)号線外 配水管布設替工事 (都賀町家中)	配水管布設工 HPPE φ 150 mm L=437.5m HPPE φ 75 mm L=394.6m HPPE φ 50 mm L=131.0m 消火栓設置工 地下式単口 3基 給水管取出し工 PP φ 20 mm 23箇所	27,108,000
千塚町上川原 土地区画整理事業に伴う 配水管布設工事(2工区) (仲方町)	配水管布設工 DIP φ 150 mm L= 70.4m DIP φ 150 mm L=166.8m 橋梁添架工 HPPE φ 150 mm L= 74.2m 消火栓設置工 地下式単口 1基	23,576,400
市道 12261(221)号線外 配水管布設工事(1工区) (久保田町)	配水管布設工 HPPE φ 100 mm L=450.0m HPPE φ 75 mm L=142.0m HPPE φ 50 mm L= 12.4m 消火栓設置工 地下式単口 2基 給水管布設工 PP φ 50 mm L=212.6m 給水管取出し工 PP φ 20 mm 22箇所	18,684,000
市道 14360(D56)号線 下水道工事に伴う 配水管布設替工事 (平井町)	配水管布設工 HPPE φ 75 mm L=174.0m 給水管取出し工 PP φ 50~20 mm 9箇所 消火栓設置工 地下式単口 1基 仮設工 1式	9,428,400
交付金事業 市道 62219(I299)号線外 配水管布設替工事 (岩舟町静戸)	配水管布設工(市道) HPPE φ 100 mm L=101.8m 配水管布設工(法定外) HPPE φ 100 mm L= 69.6m 消火栓設置工 地下式単口 1基 給水管取出し工 PP φ 40~20 mm 7箇所	6,037,200
交付金事業 市道 61007(I5)号線 配水管布設替工事 (岩舟町小野寺)	配水管布設工 HPPE φ 100 mm L=240.3m SUS φ 100A L= 7.9m 消火栓設置工 地下式単口 1基 給水管取出し工 PP φ 40~20 mm 7箇所	12,614,400

市道 2023(242)号線外 給・配水管布設工事 (大久保町)	配水管布設工 HPPE φ 100 mm L=317.0m 給水管取出し工 PP φ 50~20 mm 6箇所	19,504,800
市道 14358(D76)号線 下水道工事に伴う 配水管布設替工事 (平井町)	配水管布設工 HPPE φ 100 mm L=68.8m 給水管取出し工 PP φ 40・20 mm 4箇所 仮設工 1式	3,272,400
交付金事業 市道 02129(I289)号線外 配水管布設替工事 (岩舟町曲ヶ島)	配水管布設工 HPPE φ 75 mm L=423.1m 水管橋設置工 HPPE φ 75 mm (鞆管 200A) L= 10.5m 消火栓設置工 地下式単口 1基 給水管取出し工 PP φ 20 mm 6箇所	15,346,800
市道 21044(O59)号線外 給・配水管布設工事 (大平町土与)	配水管布設工 PP φ 50 mm L=916.7m 給水管取出し工 PP φ 30~20 mm 27箇所	25,920,000
市道 2071(224)号線外 舗装復旧工事 (樋ノ口町)	表層 (車道 t=5cm エコスラグ入り再生密粒度 As(20)) A=1,004m <sup>2</sup>	5,216,400
県道栃木環状線 下水道工事に伴う 配水管布設替工事 (箱森町)	配水管布設工 DIP φ 100 mm L=80.7m 給水管取出し工 PP φ 40 mm 1箇所 仮設工 1式	3,585,600
川原田第2水源 取水ポンプ更新工事 (川原田町)	機械設備工 深井戸水中ポンプ更新 1式 電気設備工 静電式水位計撤去再設置 1式	8,262,000
県道栃木環状線外 下水道工事に伴う 給・配水管布設替工事 (箱森町)	配水管布設工 DIP φ 150 mm L=120.2m 給水管取出し工 PP φ 25・20 mm 2箇所 仮設管撤去工 1式 舗装復旧工 1式	7,106,400

市道 13108(C40)号線外 給・配水管布設替工事 (木野地町)	配水管布設工 HPPE φ 150 mm外 L=112.5m 給水管取出し工 PP φ 30~20 mm 6箇所	4,773,600
西方第4水源ポンプピット 改修工事 (西方町本城)	第4水源撤去工 フェンス外 1式 第4水源ポンプピット改修工 RC造 1式 水源場内整備工 メッシュフェンス外 1式 電気設備工 流量計・水位計外 1式 第4水源井改修工 揚水機撤去設置 深度 37.6m・井戸洗浄 1式	14,364,000
交付金事業 市道 01052(I496)号線外 配水管布設替工事 (岩舟町新里)	配水管布設工 DIP φ 250 mm L=168.8m DIP φ 100 mm L= 13.8m 消火栓設置工 地下式単口 1基 給水管取出し工 PP φ 25・20 mm 3箇所	18,781,200
国庫補助事業 主要地方道栃木粕尾線 配水管布設工事(3工区) (大久保町)	配水管布設工 DIP φ 200 mm L=475.0m DIP φ 75 mm L= 3.7m HPPE φ 75 mm L= 5.6m HPPE φ 50 mm L= 7.1m 消火栓設置工 地下式単口 1基 給水管取出し工 PP φ 20 mm 6箇所	29,797,200
新大平下駅前 第2土地区画整理事業に伴う 給・配水管布設工事 (大平町富田)	配水管布設工 HPPE φ 100 mm L=92.9m 配水管布設工 PP φ 50 mm L=59.8m 排泥管布設工 PP φ 30 mm L= 3.4m 給水管取出し工 PP φ 20 mm 10箇所	4,374,000
大平川連浄水場 残留塩素計更新工事 (大平町川連)	残留塩素計更新工事 1式 無試薬式遊離塩素計 1台 測定方法 回転電極式ポーラログラフ 出力レンジ 0~2mg/l 自動ゼロ校正、レンジ切替なし	3,456,000
市道 14364(D63)号線 下水道工事に伴う 仮設管布設工事 (平井町)	仮設管布設工 PP φ 50 mm L=161.3m	3,337,200

## (2) 漏水修理件数

(単位：件)

	配水管	給水管	合計
栃木	5	328	333
大平	2	189	191
藤岡	4	60	64
都賀	9	113	122
西方	4	38	42
岩舟	7	138	145
全体	31	866	897

※漏水修理工事（給水管）には止水栓交換も含む。

## 給水係

## 1 給水装置工事件数（申請件数）

(単位：件)

	新設	改造	修繕	撤去	合計
栃木	184	405	-	52	641
大平	81	137	-	26	244
藤岡	33	36	-	16	85
都賀	35	42	-	8	85
西方	12	14	-	2	28
岩舟	39	49	-	9	97
全体	384	683	-	113	1,180

## 2 公道分岐工事箇所数

(単位：件)

	県道	市道	認定外	その他	合計
栃木	21	139	19	-	179
大平	4	76	7	-	87
藤岡	-	41	-	-	41
都賀	2	23	1	-	26
西方	-	11	2	-	13
岩舟	1	33	4	-	38
全体	28	323	33	-	384

## 第9章 都市整備部

### 第1節 都市計画課

#### 〔総括概要〕

都市計画課の主な分掌事務は、都市計画の総合的調査及び計画策定、良好な景観の誘導並びに開発指導である。

都市計画は、都市内の限られた土地資源を有効配分し、建築敷地、基盤施設用地、緑地・自然環境を適正に配置することにより、農林業との健全な調和を図りつつ、健康で文化的な都市生活及び機能的な都市活動を確保しようとするものであり、土地利用、都市施設の整備及び市街地開発事業に関する計画を定めることにより、その実現を目指している。

計画係では、新大平下駅前第2土地区画整理事業の施行区域内における仮換地指定に伴い、用途地域の一部を近隣商業地域から第一種住居地域へ変更したほか4件の都市計画決定・変更に係る事務を行った。また、シビックコア重点整備地区における景観形成基本方針を策定し、シビックセンター及び国の合同庁舎整備に向け関係省庁との協議を行ったほか、都市計画基礎調査及び土地利用関係の許可・届出事務を行った。

景観係では、良好な景観の形成と保全を図ることを目的に策定した景観計画及び景観条例等により、本市の景観資源や景観構造を活かし、地域の特性に応じた景観まちづくりを推進している。

また、本市特有の自然環境や歴史的環境を活かし、巴波川沿いや旧例幣使街道に残る貴重な歴史的建造物の保全、活用による街なみ環境修景事業を推進するため、歴史的町並み景観形成の修景補助を行うとともに、良好な景観の形成や風致の維持、さらに、公衆に対する危害を防止するため、屋外広告物に関する許可と届出などの事務を行った。

開発指導係では、市周辺部における無秩序な市街化及び不良市街地の形成を防止するため、開発行為の許可等に係わる事務について、都市計画法の規定に基づき、許可、協議、指導等を行った。

また、庁内での開発行為等に関する情報交換や意思統一を図るために関係課職員に参加を求め、土地利用調整会議を毎月1回開催した。

計画係

1 都市計画審議会に関すること

開催日	審議案件
7月22日 (第13回)	(1) 小山栃木都市計画用途地域の変更について（栃木市決定） (2) 小山栃木都市計画地区計画の変更について（栃木市決定） (3) 西方都市計画地区計画の変更について（栃木市決定）
1月31日 (第14回)	(1) 小山栃木都市計画区域内に設置する卸売市場等（一般廃棄物処理施設及び産業廃棄物処理施設）の用途に供する特殊建築物の敷地の位置について (2) 小山栃木都市計画都市計画公園の変更について（栃木市決定） (3) 西方都市計画都市計画公園の変更について（栃木市決定）

2 都市計画決定に関すること

(1) 小山栃木都市計画用途地域の変更（栃木市決定）

新大平下駅前第2土地区画整理事業の仮換地指定の調整が整ったことから、事業計画の土地利用計画に適合した土地利用を図るため、都市計画道路や地形地物に合わせて、近隣商業地域の一部を第一種住居地域へ用途地域を変更した。

- ・ 地区名 新大平下駅前第2地区
- ・ 変更した面積 約0.3ha
- ・ 告示 8月1日

(2) 小山栃木都市計画地区計画の変更（栃木市決定）

小山栃木都市計画区域には19地区の地区計画があるが、その内11地区について、市町合併や市道路線の再編等により、地区計画の位置や地区整備計画の一部が現況と異なる状況となっていることから、これらの整合を図るため、地区計画を変更した。

- ・ 変更した地区計画 栃木駅前地区計画ほか10地区計画
- ・ 告示 8月1日

(3) 西方都市計画地区計画の変更（栃木市決定）

西方都市計画宇都宮西中核工業団地地区計画について、市町合併及び市道路線の再編により、地区計画の位置、区域の整備・開発及び保全に関する方針の一部及び地区整備計画の一部が現況と異なる状況となっていることから、これらの整合を図るため、地区計画を変更した。

- ・ 変更した地区計画 宇都宮西中核工業団地地区計画
- ・ 告示 8月1日

(4) 小山栃木都市計画公園の変更（栃木市決定）

小山栃木都市計画公園2・2・401号熊野児童公園ほか52公園について、本市における行政区域の変更及び都市公園法の改正により、都市計画公園の名称及び位置が現況と異なる状況となっていることから、これらの整合を図るため、また、供用開始の公告による都市公園の永続的な公園機能を確保するため、都市計画公園を変更した。

・変更した公園 熊野公園ほか52公園

・告示 2月14日

(5) 西方都市計画公園の変更（栃木市決定）

西方都市計画公園5・5・1号西方総合公園について、本市における行政区域の変更により、都市計画公園の位置が現況と異なる状況となっていることから、これらの整合を図るため、都市計画公園を変更した。

・変更した公園 西方総合公園

・告示 2月14日

3 公有地の拡大の推進に関する法律による届出等に関すること

・公拓法第4条及び第5条に基づく届出書等の受理

項目	件数(件)
土地有償譲渡届出書（法第4条）	6
土地買取希望申出書（法第5条）	3
合計	9

4 国土利用計画法による届出等に関すること

・国土利用計画法第23条に基づく届出書の受理

地域	件数(件)
栃木地域	31
大平地域	4
藤岡地域	5
都賀地域	4
西方地域	5
岩舟地域	8
合計	57

5 地価公示及び地価調査に関すること

地価公示法に基づく地価公示標準地並びに国土利用計画法に基づく地価調査標準地の周知を行った。

(1) 地価公示

・価格時点 1月 1日

・公示時点 3月22日

・標準地 栃木市大町字西向223-1 ほか54地点

(2) 地価調査

・価格時点 7月 1日

・告示時点 9月21日

・基準地 栃木市大森町442-9 ほか41地点

6 個人及び組合が施行する土地区画整理事業の認可等に関すること

- ・ 栃木市箱森西部土地区画整理組合に関する認可等

期 日	内 容
5月 9日	決算報告書の承認
5月13日	書類及び帳簿の引継ぎ報告の受理

7 シビックコア推進事業に関すること

(1) 事業概要

本事業は、栃木市シビックコア地区整備計画に基づき栃木駅周辺土地区画整理事業などの都市基盤整備と併せて、国の合同庁舎を核とする官公庁施設の建設計画を推進するとともに、民間建築物の立地を誘導し、魅力とにぎわいのある都市の拠点形成を図ることを目的としている。

- ・ シビックコア計画対象地区 面積 41.3 ha
- ・ シビックコア重点整備地区 面積 6.6 ha

主要官公庁施設

- ・ 国の合同庁舎（入居予定官署：栃木税務署、栃木公共職業安定所）
- ・ 県立学悠館高校（平成17年4月開校）
- ・ （仮称）シビックセンター

(2) 事業経過

ア シビックコア重点整備地区の景観形成基本方針の策定

シビックコア重点整備地区にふさわしい空間形成のため、歩行者空間・交流スペースや建築物・工作物について新たなルールを定め、栃木駅周辺のシンボルとなる質の高い景観形成を促進するため、「シビックコア重点整備地区の景観形成基本方針」を策定した。

イ シビックコア計画協議の実施状況

- ・ 国土交通省 関東地方整備局 営繕部 6回
- ・ 財務省 関東財務局 宇都宮財務事務所 管財課 4回

(3) 業務委託

業 務 委 託 名	内 容	金 額（円）
シビックコア敷地実施計画 作成業務委託	実施計画等作成業務 一式	540,000

8 都市計画法第53条に基づく建築の許可等に関すること

- ・ 都市計画施設の区域又は市街地開発事業の施行区域内における建築行為等の許可

都市計画施設名	件数(件)
3・3・3 小山栃木都賀線	3
3・4・201 沼和田川原田線	2
3・4・203 今泉泉川線	2
3・4・204 沼和田合戦場線	2

3・4・205 栃木駅南口線	3
3・4・206 平柳城内線	1
3・4・208 富士見町線	1
3・4・210 日ノ出錦町線	2
3・4・212 栃木駅東通り	3
3・4・213 城内町通り	1
3・4・214 境町菌部線	3
3・4・216 栃木大通り	1
3・4・401 大平中央線	3
3・4・404 大平町役場通り	2
3・4・601 藤岡中央通り	3
3・5・601 城山通り	4
3・5・602 藤岡西通り	2
3・5・3 亀和田栃木線	1
新大平下駅前土地区画整理事業	7
合 計	46

9 栃木市風致地区条例に基づく許可等に関すること

- ・ 太平山風致地区内の行為許可等

項 目	件数(件)
建築行為の許可（条例第2条）	8
建築行為の通知受理（条例第3条）	3
合 計	11

10 都市計画法第58条の2に基づく建築等の届出に関すること

- ・ 地区計画の区域内における行為の届出書の受理

地区名	件数(件)
栃木駅前	1
栃木駅南	3
運動公園前	4
惣社東産業団地	2
四季の森とちぎ	3
箱森小平	1
皆川城内産業団地	1
箱森西部	35
J R 大平下駅前	9
下皆川・富田	15
栃木駅南部	1

静岡中央西地区	4
宇都宮西中核工業団地	2
合 計	81

## 11 都市計画基礎調査に関すること

### (1) 都市計画基礎調査

都市計画法第6条第1項の規定に基づき、5年に1度実施する都市計画基礎調査において、県と各市町の役割分担のもと、市町の調査項目について調書及び図面を作成した。

### (2) 業務委託

業 務 委 託 名	内 容	金 額 (円)
栃木市都市計画基礎調査 業務委託	都市計画基礎調査図面 作成等業務一式	14,958,000

## 景観係

### 1 街なみ環境修景事業に関すること

旧例幣使街道や巴波川周辺一帯を歴史的町並み景観形成地区とし、郷土に誇りと愛着が持てるような、個性的で魅力あるまちづくりを推進するため、歴史的建造物等の修景補助事業等を行った。

#### (1) 歴史的建造物等の修景補助事業

- ・ 件 数                    2件
- ・ 補助額                3,920,000円
- ・ 内 容                歴史的建造物（旧嶋田屋店舗屋根 緊急的措置）  
                          歴史的建造物（善野邸屋根）

#### (2) 景観形成地区内の新築、増築、改築等工事の届出書の受理

項 目		件数(件)
工事の届出の受理 (要綱第12条)	建築物	15
	工作物	7
	その他	6
合 計		28

#### (3) 町並み委員会

- ・ 開催回数            1回
- ・ 開催日                2月7日
- ・ 報告事項            1 町並み修景事業について  
                          2 都市景観形成事業について  
                          3 旧ヤマサ味噌跡地について  
                          4 旧関根邸について  
                          5 旧綿忠はきもの店について  
                          6 修景事業等の今後の取り組みについて

・その他 1 倭町大通り西側の店舗開発について

2 都市景観形成事業に関すること

栃木市景観計画で定めた本市の特色ある良好な景観の形成及び保全を総合的、計画的に図るため、栃木市景観条例による景観まちづくりを推進してきた。また、景観条例に基づき一定規模を超える建築行為等を届出対象とし、良好な景観形成と保全の誘導を行った。

(1) 栃木市景観形成計画図の作成

栃木市景観計画で位置づけたゾーン別の景観形成の方針及び景観形成基準に基づく良好な景観形成を図るための景観形成計画図作成業務委託を実施した。

業務委託名	内 容	金 額 (円)
景観形成計画図作成業務委託	計画図作成業務一式	3,240,000

(2) 栃木市景観条例に基づく届出書等の受理

項 目		件数(件)
建築行為等の届出の受理 (景観法第16条第1項)	建築物	20
	工作物	37
	開発行為	3
計		60
建築行為等の変更届出の受理 (景観法第16条第2項)	建築物	1
	工作物	1
	開発行為	-
計		2
国・地方公共団体の建築行為等の通知の受理 (景観法第16条第5項)	建築物	3
	工作物	3
	開発行為	1
計		7
総 計		69

(3) 景観審議会

- ・開催回数 1回
- ・開催日 7月14日
- ・議題
  - 1 栃木市景観審議会運営要領(案)について
  - 2 栃木市景観計画及び色彩ガイドラインについて
  - 3 栃木市系景観計画に基づく景観重要建造物について
  - 4 栃木市系景観計画に基づく届出等の状況について

(4) 景観重要建造物の指定及び保全補助の実施

塚田歴史伝説館内にある建築物9棟及び工作物1基については、木材回漕問屋の歴史を感じさせる土蔵をはじめ、数寄屋造りの離れ、庭園、板塀など歴史的な価値を有し、地域で親しまれ、本市を代表する景観であることから、景観法第19条第1項の規定により景観重要建造物に指定するとともに保全に係る経費の一部を補助した。

- ・指定番号 第1号
- ・指定年月日 平成28年8月1日
- ・名称 塚田歴史伝説館（建築物9棟 工作物1基）
- ・保全補助額 5,000,000円

(5) 栃木駅連絡通路及び南口駅前広場への公共サインの設置について

栃木駅連絡通路の東武線側や南口駅前広場に市内への案内機能がないことから、駅利用の来訪者のスムーズな移動環境を整えるため、栃木駅連絡通路及び南口駅前広場に公共サインを設置した。

- ・工事請負

工 事 名	内 容	金額（円）
栃木駅連絡通路及び南口駅前広場 サイン設置工事	誘導サイン 1基 案内サイン 1基	1,233,360

(6) 栃木市公共サイン管理台帳の整備

公共サインの整備及び管理状況を把握するため、栃木市公共サインガイドラインに基づき作成した管理台帳に基づき、全課を対象に調査を行うなど、適正な維持管理が図られるよう努めた。

- ・公共サインを有する課 32課
- ・公共サイン管理台帳数 473基

### 3 屋外広告物に関すること

(1) 栃木県屋外広告物条例に基づく許可及び届出書の受理

ア 許可

項 目	件数(件)
屋外広告物の設置の許可（条例第5条等）	56
屋外広告物の更新の許可（条例第13条）	124
屋外広告物の変更の許可（条例第14条）	26
合 計	206

イ 届出の受理

項 目	件数(件)
屋外広告物の除却に係る届出の受理（条例第18条）	22
屋外広告物管理者等に係る届出の受理（条例第24条）	54
公共的団体が設置する場合に係る届出の受理 （条例施行規則第4条）	3
合 計	79

ウ 許可申請手数料

- ・件 数 205件
- ・金 額 1,946,920円

(2) 違反広告物除却推進団体

違反広告物の除却措置について、住民参加による地域での除却活動を推進するため、

栃木市違反広告物除却推進制度に関する要綱に基づき、違反広告物除却推進団体を認定し、活動支援を行った。

・違反広告物除却推進団体の認定数 2団体

団体名	推進員数（人）	活動回数 （月1回を予定）	平成28年度分 認定年月日
栃木市とちぎ少年補導員会	46	10	平成28年3月31日
大平町あじさいグループ	10	6	平成28年3月31日

### 開発指導係

#### 1 都市計画法に基づく開発許可制度に関すること

##### (1) 許可等の状況

区 分		件数(件)
都 市 計 画 法	法第29条第1項 開発許可	132
	法第34条の2第1項 開発許可の特例の協議	1
	法第35条の2第1項 開発変更許可	16
	法第36条第2項 完了検査及び検査済証の交付	124
	法第36条第3項 完了公告	120
	法第37条第1項 建築制限解除承認	10
	法第38条 開発廃止届の受理	1
	法第42条第1項 用途変更等許可	7
	法第43条第1項 建築行為許可	26
	法第46条 開発登録簿の調製	132
	法第47条第5項 開発登録簿の写しの交付	191
省令第60条 開発行為又は建築行為に関する証明	227	

##### (2) 開発行為等許可申請手数料の収納状況

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
件数(件)	28	24	37	34	33	34	
金額(円)	521,340	281,780	354,080	560,880	581,040	587,380	
月 別	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
件数(件)	32	27	27	34	27	22	359
金額(円)	657,550	416,220	278,610	310,440	366,030	291,590	5,206,940

※ 件数及び金額は、受付ベース

##### (3) 栃木県開発審査会

市街化調整区域内における開発行為のうち、都市計画法第34条第14号に基づく立地基準の該非を審査する機関で本年度は3回開催された。

- ・ 個別付議 1件
- ・ 報告事案 35件

(4) 栃木県開発許可事務連絡協議会

開発許可制度の有効な運用と事務改善を目的とする協議会

- ・幹事会 1回
- ・総会 1回
- ・研修会 3回
- ・先進都市視察研修 1回

2 優良宅地の認定に関すること

租税特別措置法に基づく優良宅地の認定申請はなかった。

## 第2節 市街地整備課

### 〔総括概要〕

市街地整備課の主な分掌事務は、中心市街地の土地利用に関すること並びに土地  
区画整理事業の企画、調整及び施行に関することである。

中心市街地の土地利用については、栃木地域中心市街地を「とちぎ蔵の街周辺地  
区」と位置づけ、大規模遊休地を活用した都市の再構築を図るための都市再生整備  
計画に基づき、旧栃木市役所本庁舎跡地及び旧栃木中央小学校跡地に各種施設を整  
備する「地方都市リノベーション事業」に着手した。

また、祝町地内旧下都賀総合病院北病棟等の跡地について、蔵の街周辺地区との  
連携により、さらなる賑わいの創出を図るため、子育て支援施設子どもの遊び場整  
備用地として市有地との交換による取得を行った。

土地区画整理事業については、定住の促進や新たな人口の流入を促す良質な住環  
境の確保及び駅を中心とした市街地の利便性を総合的に高めるため、新大平下駅西  
口周辺の新大平下駅前第2地区において、地区全体を一括して仮換地の指定を行い、  
道路等の公共施設整備及び建物等の移転に着手し、併せて地区内外を結ぶ市道整備  
の用地買収を行った。

岩舟駅周辺等のまちづくり構想地区について、関係者の意識や意向を把握するた  
めアンケート調査を実施したほか、磯山地区土地区画整理事業を具現化するための  
現況調査等を行った。

また、土地区画整理管理等事業として、施行完了地区の公共施設の補修を行った。

### リノベーション係

#### 1 地方都市リノベーション事業

とちぎ蔵の街周辺地区都市再生整備計画に基づき、旧栃木市役所本庁舎跡地及び旧栃  
木中央小学校跡地において各種施設の整備を進めた。

##### (1) 都市再生整備計画

ア 事業期間 平成28年度～平成32年度（5か年間）

イ 整備事業

計画箇所	整備予定施設
旧栃木市役所本庁舎跡地	(仮称)文化芸術館（新設）
	(仮称)文学館（別館の改修）
旧栃木中央小学校跡地	(仮称)地域交流センター（校舎の改修）
	(仮称)いりふね・そのべ統合保育園（新設）
	市道（新設）

##### (2) 地方都市リノベーション事業検討委員会

地方都市リノベーション事業の推進に当たり、庁内での検討及び調整等を行うため

に設置した栃木市地方都市リノベーション事業検討部会を開催した。

- ・部会員数 9人
- ・部会長 市街地整備課長
- ・開催状況 第1回 6月28日 第2回 3月23日

(3) 地元説明会

地方都市リノベーション事業について、地元への周知を図るため、周辺自治会を対象に説明会を実施した。

- ・開催日 9月25日、9月28日
- ・対象自治会 入舟町一丁目、入舟町二丁目、入舟町三丁目、湊町、祝町
- ・参加者数 25人

2 (仮称) 地域交流センター整備事業

地方都市リノベーション事業の一つとして、旧栃木中央小学校跡地において、既存の校舎を活用し、生涯学習活動・市民活動を支援する「(仮称) 地域交流センター」の整備に着手した。

(1) 業務委託

(仮称) 地域交流センターの基本設計を業務委託により実施した。

業務委託名	内容	金額(円)
(仮称) 地域交流センター 基本設計業務委託	基本設計業務 各種調査業務	11,502,000

(2) アンケート調査

(仮称) 地域交流センターに望む機能や諸室についてのアンケート調査を実施した。

- ・実施時期 11月1日～12月28日
- ・実施方法 市ホームページに掲載、公民館等利用団体あて郵送、  
周辺自治会へ依頼、公民館等の窓口に設置 等
- ・回答数 460件

3 旧栃木警察署跡地土地利用事業

栃木地域中心市街地における大規模遊休地である旧栃木警察署跡地について、平成27年度に企画提案方式による民間の土地利用事業者の募集を行ったところ、採用事業者なしとの結果となったことから、改めて今後の土地利用に関する検討の参考とするため、周辺自治会等に意見聴取を行った。

意見聴取先	実施日	出席者数(人)
栃木中央地域会議	9月26日	12
栃木市商店会連合会	10月12日	8
周辺自治会	10月13日	9

市街地整備第1係

1 中心市街地の土地利用に関すること

(1) 旧下都賀総合病院北病棟跡地等取得

子育て支援施設子どもの遊び場整備用地として、とちぎメディカルセンターしもつが敷地に存する市有地との交換による取得を行った。

ア 事業概要

- ・交換に供した財産

土地の所在 栃木市大平町川連字牛久塚420番1 他7筆

面積 12,276.46㎡

- ・交換により取得した財産

土地の所在 栃木市祝町字東下毛田371番1 他6筆

面積 5,589.09㎡

建物の所在 栃木市祝町字東下毛田381番地、382番地

延床面積 3,567.60㎡

構造 鉄筋コンクリート造陸屋根4階建

イ 手数料

内 容	金 額 (円)
不動産鑑定手数料	635,040

2 土地区画整理事業に関すること

(1) 土地区画整理事業完了地区の測量座標データの管理

- ・座標データを提供した件数 81件

(2) 平川地区開発事業

都賀町平川地内の都市計画道路3・3・3号小山栃木都賀線沿線において、基盤整備に対する意識や土地利用の意向等を把握するため、地元説明を行い、有効な土地利用の具現化を図るため、基本計画の作成に着手した。

ア 事業概要

- ・地区面積 約20ha

- ・地権者数 93人

イ 土地所有者への説明等

- ・戸別訪問 20戸

- ・地権者説明会 2回開催 (5月24日、5月26日)

- ・地権者班別意見交換会 4回開催 (7月11日、7月13日、7月27日、7月28日)

ウ 業務委託

業 務 委 託 名	内 容	金 額 (円)
基本計画作成等業務委託	基本計画作成	6,642,000

(3) 岩舟駅南口整備事業

岩舟駅周辺において、まちづくりに対する意識や土地利用の意向等を把握するため、地元説明やアンケート調査、交通量実態調査を行った。

ア 事業概要

- ・地区面積 約68.3ha

イ 地元への説明等

- ・地元意見交換会 2回開催（8月29日、9月2日）
- ・地元説明会 11回開催（10月21日、11月25日、11月28日、11月29日、12月1日、12月2日、12月5日、12月6日、12月8日、12月9日、2月6日）
- ・アンケート調査 983戸（うち442戸回収）
- ・交通量実態調査 8地点

ウ 業務委託

業務委託名	内 容	金 額（円）
まちづくり調査業務委託	交通量実態調査・意識調査	1,890,000

市街地整備第2係

1 土地区画整理事業

(1) 新大平下駅前第2土地区画整理事業（市施行）

ア 事業概要

- (ア) 面 積 約5.3ha
- (イ) 地権者数 76人
- (ウ) 施行期間 平成27年度～平成33年度
- (エ) 総事業費 1,570,000千円
- (オ) 平成28年度事業費 523,013,545円

イ 事業経過

- (ア) 土地区画整理審議会の開催 2回（4月28日、7月20日）
- (イ) 仮換地（案）の供覧 （5月12日～5月15日）
- (ウ) 事業計画（第1回変更）の縦覧 （6月7日～6月20日）
- (エ) 事業計画（第1回変更）変更認可 （7月19日）
- (オ) 事業計画（第1回変更）変更認可の公告（7月21日）
- (カ) 仮換地指定の効力の発生日 （8月10日）
- (キ) 連絡会の開催 1回（11月11日）

ウ 業務委託等

業 務 名	内 容	金 額（円）
仮換地指定業務委託	仮換地指定通知書作成 一式	3,672,000
物件等調査算定業務委託	建物・工作物等の調査 一式	13,251,600
画地点測設業務委託	画地点測設 一式	226,800
街区公園実施設計業務委託	公園設計・協議資料の作成 一式	2,786,400
都市再生整備計画事業 市道①号線	用地・物件調査、路線測量 L=150m	3,283,200
	道路詳細設計 L=150m	950,400
測量調査・設計等業務委託	土地評価 一式	432,000

その他業務委託	先行取得用地草刈等	4件	1,236,438
合 計			25,838,838

エ 実施工事

工 事 名	内 容	金 額 (円)	備 考
都市計画道路 3・4・402 号 新大平下駅前線築造工事 (その1)	L=39.7m W=16.0m 側溝工 置換工 路盤工	7,203,600	翌年度へ繰越
区画道路 (10-1、5-1 号線) 築造工事	L=89.1m W=5.0m、10.0m 側溝工 置換工 路盤工	17,442,000	翌年度へ繰越
区画道路 (6-5 号線) 築造工事	L=71.0m W= 6.0m 側溝工	5,940,000	翌年度へ繰越
区画道路 (6-2 号線) 築造工事	L=32.1m W= 6.0m 側溝工	1,274,400	
その他工事	文化財試掘調査等 4件	4,847,040	
合 計		36,707,040	

オ 負担金

事 業 名	内 容	金 額 (円)
水道事業負担金	給・配水管布設工事負担金	4,328,100
地域創造支援事業	ウエルカムガーデン事業負担金	300,000
合 計		4,628,100

カ 物件移転補償

名 称	内 容	金 額 (円)	備 考
物件移転補償	住宅、工作物、立木等 4 件	64,867,608	繰越明許費
	〃 11 件	32,564,298	
	〃 13 件	415,919,822	翌年度へ繰越
合 計		513,351,728	

キ 用地取得

事業名	内 容	金 額 (円)	備 考
都市再生整備計画事業	市道①号線道路用地 291.58 m <sup>2</sup> 7 筆	6,839,447	翌年度へ繰越

(2) 磯山地区土地区画整理事業

ア 事業経過

(7) 地元説明会の開催 1回 (11月1日)

イ 業務委託

業 務 名	内 容	金 額 (円)
排水検討業務委託	現況調査及び排水方策の検討	99,360

(3) 栃木藤岡バイパス下皆川・富田土地区画整理事業 (組合施行)

ア 事業概要

- (ア) 面積 約29.8ha
- (イ) 組合員数 108人（理事長 阿部 秀夫）
- (ウ) 施行期間 平成19年度～平成29年度
- (エ) 総事業費 1,130,000千円
- (オ) 平成28年度事業費 5,177,046円

イ 事業経過

- (ア) 役員会の開催 1回（4月21日）
- (イ) 総会の開催 1回（5月27日）
- (ウ) 定款の変更認可（6月24日）
- (エ) 土地区画整理法第76条申請 13件
- (オ) 保留地権利譲渡承認申請 1件
- (カ) 仮換地証明願出 17件
- (キ) 保留地証明願出 2件

ウ 業務委託（組合発注）

業 務 名	内 容	金 額（円）
保留地等管理業務委託	管理用地草刈 2件	418,720

エ 実施工事（組合発注）

工 事 名	内 容	金 額（円）
3号調整池整備工事（その1）	コンクリートブロック積 A=109.2 m <sup>2</sup>	4,676,400

2 土地区画整理管理等事業

(1) 大平町西水代第1地区

ア 業務委託

業 務 名	内 容	金 額（円）
地盤調査業務委託	レーダー探査・ホーリング調査 一式	2,462,400
地盤改良設計業務委託	地盤改良設計 一式	810,000
物件等調査算定業務委託	工作物の調査 1件	475,200
合 計		3,747,600

イ 実施工事

工 事 名	内 容	金 額（円）
市道22257号線補修工事	L=13.0m W=6.0m 側溝工 地盤改良工	4,168,800

ウ 物件補償費

名 称	内 容	金 額（円）
物件移転補償	工作物、立木等 1件	2,323,429

### 第3節 住宅課

#### 〔総括概要〕

住宅課の主な分掌事務は、住宅政策の総合調整及び推進、市営住宅全般、空き家適正管理及び有効活用のほか、定住の促進に関することである。

住宅政策関係については、まちなか定住によるコンパクトシティの推進を目的とした「まちなか定住促進住宅新築等補助制度」の一部を改正し「IJU（移住）補助」を追加することで、移住者に対し手厚い支援を行った。また、空き家対策として「あったか住まいるバンク制度」による空き家情報の提供や成約物件へのリフォーム補助を行った。さらに、昨年に引き続き「空き家解体費補助制度」及び「空き家等改善資金利子補給制度」により補助を行った。また、首都圏在住者を対象に移住定住促進ツアーを開催した。

この結果、移住者向け専門誌「田舎暮らしの本」が行った「2017年版住みたい田舎ベストランキング」では、若者世代・子育て世代両部門で全国第1位、シニア世代部門でも第4位になるなど、めざましい成果を挙げた。

市営住宅の維持管理については、昭和31年度から平成15年度にかけて建設した市営住宅934戸及び特定公共賃貸住宅30戸の建物等を常に良好な状態に維持するために栃木市公営住宅等長寿命化計画に基づく管理運営と城内南第2市営住宅の屋上防水工事ほか3件の改修工事を行った。また、指定管理者に施設の管理、緊急修繕や使用料の納付相談、徴収業務を委託した。

#### 住宅政策係

#### 1 公営住宅管理戸数

##### (1) 市営住宅管理戸数

(単位：戸)

団地名	木造		準耐火		中層耐火		高層耐火		計
	平屋建	2階建	平屋建	2階建	3階建	4階建	5階建	8階建	
本町市営住宅	-	-	-	-	-	-	20	-	20
菌部市営住宅	-	6	-	-	-	-	-	-	6
城内市営住宅	-	-	-	-	-	48	-	-	48
神田市営住宅	-	8	-	-	-	-	-	-	8
大宮市営住宅	-	-	-	-	42	88	-	-	130
川原田西市営住宅	-	-	-	-	24	-	-	-	24
川原田市営住宅	-	-	-	-	58	-	-	60	118
片柳市営住宅	-	-	84	12	-	-	-	-	96
川原田東市営住宅	-	-	60	-	-	-	-	-	60
城内南市営住宅	-	-	45	54	-	-	60	-	159

城内南第2市営住宅	-	-	-	-	12	88	30	-	130
平井市営住宅	-	-	-	-	-	16	-	-	16
平柳市営住宅	-	-	-	-	-	-	-	36	36
藤岡仲町市営住宅	3	-	4	-	-	-	-	-	7
藤岡南山市営住宅	24	-	4	-	-	-	-	-	28
藤岡荒立市営住宅	-	-	40	-	-	-	-	-	40
藤岡都賀市営住宅	-	-	4	-	-	-	-	-	4
岩舟西根南市営住宅	-	-	-	4	-	-	-	-	4
計	27	14	241	70	136	240	110	96	934
退去戸数	37								
入居戸数	17								

(2) 特定公共賃貸住宅管理戸数

管理戸数 30戸

退去戸数 1戸

入居戸数 -戸

(3) 改良住宅管理戸数

管理戸数 19戸

2 市営住宅維持管理関係

(1) 市営住宅改修工事費等 (4件) 合計 50,166,000円

工 事 内 容			
工事箇所	工 事 名	工 事 概 要	工事金額(円)
城内町2丁目 地内	城内南第2市営住宅 屋上防水及び排水管 改修工事	屋上防水及び排水管改修工事 中層4階建2棟(3号棟・5号棟) 高反射率塩ビニール防水 排水管改修 台所排水管等 計 2,596.80㎡	30,564,000
本町地内	本町市営住宅排水管 改修工事	排水管改修工事 中層5階建1棟 排水管改修 台所排水管等 計 1,416.91㎡	8,866,800
平井町地内	平井市営住宅排水管 改修工事	排水管改修工事 中層4階建1棟 排水管改修 台所排水管等 計 1,084.64㎡	7,830,000
城内町2丁目 地内	城内南市営住宅建具 取替工事	建具取替工事 低層2階建2棟(LD-1~2号棟) アルミ製引違窓、玄関ドア等 計 11戸	2,905,200

(2) 耐震診断(1件)

城内南市営住宅(2号棟)耐震診断業務委託

・委託料 3,499,200円

(3) 指定管理者による市営住宅維持管理

市営住宅18団地の施設管理、緊急修繕工事、使用料納付相談及び滞納整理業務委託

・指定管理者名称 共同事業体 栃木市公営住宅管理センター

・委託料 40,335,000円

3 住宅被災者支援

・被災住宅再建等利子補給金 3件 110,320円

4 空き家解体費補助制度

地域	件数(件)	金額(円)
栃木地域	72	22,724,000
大平地域	10	3,236,000
藤岡地域	6	2,500,000
都賀地域	6	1,583,000
西方地域	1	500,000
岩舟地域	6	1,878,000
計	101	32,421,000

5 まちなか宅地開発奨励補助制度 7件 1,182,000円

定住促進係

1 まちなか定住促進住宅新築等補助制度

年度	件数(件)	金額(円)
平成27年度	141	29,705,000
平成28年度	328	78,405,000
計	469	108,110,000

2 多世代家族住宅新築等補助制度

地域	件数(件)	金額(円)
栃木地域	9	1,800,000
大平地域	3	600,000
藤岡地域	1	200,000
都賀地域	-	-
西方地域	2	400,000
岩舟地域	3	600,000

計	18	3,600,000
---	----	-----------

3 結婚新生活支援補助制度 5件 859,000円

4 あったか住まいのバンク制度

(1) 空き家バンク事業

・空き家バンク事業実績

年度	物件登録件数 (件)	成約件数 (件)	利用登録者数 (人)
平成25年度	3	-	1
平成26年度	14	9	17
平成27年度	25	14	110
平成28年度	88	45	221
計	130	68	349

(2) 空き家バンクリフォーム等補助事業

・空き家バンクリフォーム等補助件数

地域	件数 (件)	金額 (円)
リフォーム補助	23	10,081,000
家財処分補助	11	945,000
計	34	11,026,000

5 空き家等改善資金利子補給制度 2件 68,771円

6 移住宿泊体験施設「蔵の街やどかりの家」 利用者数 19組 43人

7 移住定住促進ツアー

・委託料 1,452,914円

・第1回 5月28日 定員40人 (応募者数120人)

・第2回 1月22日 定員40人 (応募者数250人)

## 第4節 建築課

### 〔総括概要〕

市民の生命・財産の保護及び都市の健全な発展と秩序ある整備を図り、国土の均衡ある発展と公共の福祉の増進に資するため、建築指導業務、建築審査業務、建築営繕業務を行った。

建築指導業務及び建築審査業務では、建築基準法に基づく許可、私有地内に築造された道路位置の指定、建築確認審査、確認済証及び完了検査済証の交付等、建築行政事務を行った。

安心・安全で地震に強いまちづくりを更に推進するため、栃木市建築物耐震改修促進計画の見直しを行うとともに、昭和56年以前の旧耐震基準で建築された木造住宅の所有者等に対して耐震化の重要性や各種耐震補助制度の普及啓発を行い、耐震診断、補強計画策定、耐震改修工事及び耐震建替工事について費用の一部助成を行い、民間木造住宅の耐震化の促進を図った。

そのほか、違反建築物や老朽化が著しい建築物の是正指導に取り組む一方、狭あい道路を解消するため、建築基準法第42条第2項の規定に基づき指定した道路の後退用地の所有者に対し、無償使用承諾の要請を行った。

また、建設リサイクル法に基づく分別解体等の届出書等の受理及び解体現場の立入調査を行い、建築物の分別解体について助言指導を行った。

建築営繕業務として、市有建築物の設計及び施工監理については、大宮南小学校外3校トイレ改修工事実施設計業務委託及び（仮称）いりふね・そのべ統合保育園園舎新築建築工事等を行った。

また、学校、老人福祉施設、市営住宅等の市有建築物について建築基準法に基づく定期点検業務委託を実施するとともに職員による定期点検業務を実施し、点検結果を施設所管課に報告した。

### 建築指導係

#### 1 木造住宅耐震診断・耐震改修等補助制度

耐震診断補助申請（補強計画策定含む）	32件	1,240,000円
耐震改修等補助申請（建替え含む）	23件	14,718,000円

※ 件数及び金額は、受付ベース

#### 2 道路位置指定

指定件数	3件	指定延長	88m
廃止件数	-件	廃止延長	-m

3 建設リサイクル法による届出及び通知

10条届出	479件	11条通知	113件
-------	------	-------	------

4 道路後退用地無償使用承諾

承諾件数	10件	後退面積計	103 m <sup>2</sup>
------	-----	-------	--------------------

5 狭あい道路拡幅整備促進事業

分筆測量に係る補助申請	10件	2,932,000円
工作物等撤去に係る補助申請	8件	747,000円

6 建築基準法に基づく建築許可等の状況

条項の区分	件数
法第7条の6第1項又は法第18条第22項	2
法第43条第1項	24
法第44条第1項	-
法第47条	-
法第48条第1項から第13項	-
法第51条	1
法第52条第14項	-
法第53条第4項、第5項	-
法第53条の2第1項	-
法第55条第2項、第3項	-
法第56条の2第1項	2
法第57条の4第1項	-
法第59条第1項、第4項	-
法第59条の2第1項	-
法第60条の2第1項	-
法第67条の2第3項、第5項、第9項	-
法第68条第1項から第3項、第5項	-
法第68条の3から第68条の7	-
法第85条	-
法第86条第1項から第4項	-
合計	29

7 建築確認申請受付件数及び同手数料

- ・受付状況等 【別表】平成28年度建築確認受付件数及び同手数料参照

建築審査係

1 建築確認、中間検査合格証及び検査済証の交付件数 (単位：件)

区分		第1号建築物	第2号建築物	第3号建築物	第4号建築物	建築設備	工作物	合計
確認	栃木市	17	-	10	317	2	19	365
	指定確認検査機関	27	2	76	557	6	7	675
	合計	44	2	86	874	8	26	1,040
計画変更	栃木市	2	-	1	37	-	-	40
	指定確認検査機関	8	-	28	50	-	-	86
	合計	10	-	29	87	-	-	126
中間検査	栃木市	-	-	-	19	-	-	19
	指定確認検査機関	3	-	-	126	-	-	129
	合計	3	-	-	145	-	-	148
完了検査	栃木市	16	-	5	310	1	3	335
	指定確認検査機関	23	4	77	511	11	9	635
	合計	39	4	82	821	12	12	970

2 計画通知（法第18条）件数 (単位：件)

区分		第1号建築物	第2号建築物	第3号建築物	第4号建築物	建築設備	工作物	合計
計画通知	確認	2	-	2	3	1	-	8
	計画変更	1	-	-	2	-	-	3
	中間検査	-	-	-	-	-	-	-
	完了検査	2	-	1	5	1	-	9

3 住宅金融支援機構審査申請件数取扱状況

・手数料収入 -円

・取扱状況 (単位：戸)

一戸建住宅	共同住宅	既存住宅購入
-	-	-

4 長期優良住宅建築等計画の認定件数 (単位：件)

申請件数	148	認定件数	142
------	-----	------	-----

5 低炭素建築物新築等計画の認定件数 (単位：件)

申請件数	3	認定件数	3
------	---	------	---

6 バリアフリー法による認定件数 (単位：件)

申請件数	-	認定件数	-
------	---	------	---

7 栃木県ひとにやさしいまちづくり条例による届出件数 (単位：件)

届出件数	13
------	----

8 省エネ法による届出件数 (単位：件)

届出件数	92
------	----

9 建築物省エネ法による認定件数 (単位：件)

申請件数	1	認定件数	1
------	---	------	---

建築営繕第1係

1 設計・工事依頼関係

(1) 設計・工事監理業務委託

主 な 業 務 委 託 内 容			
業 務 箇 所	業 務 名	業 務 概 要	委 託 金 額 (円)
大宮町地内外	大宮南小学校外3校 トイレ改修工事実施 設計業務委託	トイレ改修実施設計 大宮南小学校 1式 第四小学校 1式 藤岡小学校 1式 三鴨小学校 1式	10,152,000
吹上町地内外	吹上小学校外2校 トイレ改修実施設計 業務委託	トイレ改修実施設計 吹上小学校 1式 真名子小学校 1式 家中小学校 1式	8,791,200
城内町2丁目地内	城内南第2市営住宅 屋上防水及び排水管 改修工事設計業務委 託	設計業務 3号等 RC造 4階建て 延床面積 1,558.08 m <sup>2</sup> ・屋上防水改修工事 5号等 RC造 4階建て 延床面積 1,038.72 m <sup>2</sup> ・屋上防水改修工事 ・排水管改修工事	3,240,000
その他業務委託件数 13件			20,395,800
合 計			16件 42,579,000

## (2) 施工監理業務

主 な 工 事 内 容			
工 事 箇 所	工 事 名	工 事 概 要	工事金額 (円)
入舟町地内外	小学校空調設備設置 機械設備工事 (その 1)	機械設備工事 空気調和設備 (機器設備、 配管設備、計装設備) (栃木中央小・栃木第五 小・栃木第三小・千塚小)	90,676,800
大宮町地内	大宮北小学校トイレ 改修工事	機械設備工事 洋風便器設置 46 箇所、天 井配管改修、天井仕上改修、 トイレブース改修 校舎 RC 造 4 階建 延床 面積 6,577.94 m <sup>2</sup>	68,979,600
城内町地内 2 丁目 地内	栃木市衛生センター 受入貯留棟防水工事	建築工事 屋上防水改修・外壁改修 RC 造 2 階建一部 S 造 延床 面積 1,500.59 m <sup>2</sup>	37,573,200
栃木市全域	同報系防災行政無線 拡張整備工事 (分割 1号)	電気設備工事 屋外スピーカー建柱電設工 事 21 箇所 栃木市岩舟町小野寺地内 外 20 箇所	31,968,000
その他工事件数 36 件			701,916,440
合 計			40 件 931,114,040

## (3) 定期点検業務委託

主 な 業 務 委 託 内 容			
業 務 箇 所	業 務 名	業 務 概 要	委託金額 (円)
藤岡町藤岡地域外	市有建築物定期点検 業務委託 (藤岡その 2)	点検業務 渡良瀬の里・藤岡保健福祉 センター、藤岡文化会館等 13 施設 25 棟	1,155,600
菌部町 2 丁目地内 外	市有建築物定期点検 業務委託 (栃木その 3)	点検業務 東陽中学校、おおつか保育 園等 11 施設 23 棟	1,144,800
その他定期点検業務委託件数 16 件		163 施設 292 棟	14,808,960
合 計		187 施設 340 棟	17,109,360

## (4) 職員による定期点検業務

主 な 点 検 内 容		
業 務 地 域	施 設 名	業 務 概 要
大平地域	大平運動公園	点検業務 観覧所 1 階 倉庫 1 倉庫 2            3 棟
西方地域	道の駅にしかた	点検業務 交流物産館 1 棟
その他定期点検業務施設数・棟数		51 施設 69 棟
合 計		53 施設 73 棟

建築営繕第 2 係

1 設計・工事依頼関係

(1) 設計・工事監理業務委託

主 な 業 務 委 託 内 容			
業 務 箇 所	業 務 名	業 務 概 要	委託金額 (円)
入舟町地内	(仮称) 栃木市文化芸術館・文学館 基本計画及び基本設計・実施設計業務委託	新築及び改築基本計画、基本設計及び実施設計 建築工事 電気設備工事 機械設備工事 外構工事	51,732,000
西方町本城地内	北部健康福祉センター (仮称) 基本設計及び実施設計業務委託	新築基本設計及び実施設計 建築工事 電気設備工事 機械設備工事 外構工事	20,876,400
入舟町地内	(仮称) 地域交流センター基本設計業務委託	改修基本設計 建築工事 電気設備工事 機械設備工事 外構工事	11,502,000
大平町蔵井地内	大平中学校校舎改築工事監理業務委託	改築工事監理業務 校舎 RC 造 3 階建て 延床面積 6065.97 m <sup>2</sup> 建築工事 電気設備工事 機械設備工事	34,560,000

その他業務委託件数 17 件	40,692,400
合 計	21 件 159,362,800

(2) 施工監理業務

主 な 工 事 内 容			
工 事 箇 所	工 事 名	工 事 概 要	工事金額 (円)
大平町蔵井地内	大平中学校校舎改築 建築工事	建築工事 校舎 RC 造 3 階建て 延床面積 6065.97m <sup>2</sup>	1,597,320,000
大平町蔵井地内	大平中学校校舎改築 電気設備工事	電気設備工事 校舎 RC 造 3 階建て 延床面積 6065.97m <sup>2</sup>	274,320,000
大平町蔵井地内	大平中学校校舎改築 機械設備工事	機械設備工事 校舎 RC 造 3 階建て 延床面積 6065.97m <sup>2</sup>	292,680,000
大平町蔵井地内	大平中学校外構工事	建築工事 電気設備工事 機械設備工事	146,620,800
入舟町地内	(仮称)いりふね・ そのべ統合保育園園 舎新築建築工事	建築工事 園舎 S 造平屋建て 延床面積 1,463.25m <sup>2</sup>	416,880,000
入舟町地内	(仮称)いりふね・ そのべ統合保育園園 舎新築電気設備工事	電気設備工事 園舎 S 造平屋建て 延床面積 1,463.25m <sup>2</sup>	95,148,000
入舟町地内	(仮称)いりふね・ そのべ統合保育園園 舎新築機械設備工事	機械設備工事 園舎 S 造平屋建て 延床面積 1,463.25m <sup>2</sup>	134,902,800
大平町西水代地内	大平南小学校整備工 事	東校舎改修工事 建築工事 電気設備工事 機械設備工事 外構工事 屋内運動場外壁改修工事	106,984,800
その他工事件数 11 件			169,020,000
合 計			19 件 3,233,876,400

【別表】平成28年度建築確認受付件数及び同手数料

	確認申請																中間検査		完了検査		許可認定 (内 42-1-5)		各種証明		月別計	
	1号		2号		3号		4号		EV		工作物		計画変更		計		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額									件数	金額
4月	3	89,000	-	-	1	15,000	28	596,000	-	-	2	26,000	3	45,000	37	771,000	4	79,000	40	1,042,000	4	276,000	11	2,200	96	2,170,200
																					1	50,000				
5月	3	154,000	-	-	-	-	31	617,000	-	-	-	-	3	45,000	37	816,000	5	105,000	22	506,000	-	-	8	1,600	72	1,428,600
																					-	-				
6月	1	37,000	-	-	1	23,000	29	609,000	-	-	-	-	6	60,000	37	729,000	1	16,000	22	509,000	3	126,000	16	3,200	79	1,383,200
																					-	-				
7月	2	89,000	-	-	-	-	27	579,000	2	22,000	-	-	-	-	31	690,000	-	-	32	727,000	7	231,000	14	2,800	84	1,650,800
																					-	-				
8月	1	66,000	-	-	-	-	23	495,000	-	-	3	39,000	1	9,000	28	609,000	-	-	23	516,000	1	33,000	5	1,000	57	1,159,000
																					-	-				
9月	-	-	-	-	-	-	31	643,000	-	-	4	52,000	3	27,000	38	722,000	-	-	24	526,000	4	114,000	5	1,000	71	1,363,000
																					-	-				
10月	1	23,000	-	-	-	-	23	447,000	-	-	-	-	7	81,000	31	551,000	1	16,000	34	910,000	-	-	9	1,800	75	1,478,800
																					-	-				
11月	1	37,000	-	-	1	66,000	31	618,000	-	-	7	91,000	2	30,000	42	842,000	-	-	24	627,000	2	193,000	4	800	72	1,662,800
																					-	-				
12月	-	-	-	-	2	131,000	26	482,000	-	-	1	13,000	6	72,000	35	698,000	-	-	35	810,000	5	182,000	6	1,200	81	1,691,200
																					1	50,000				
1月	1	37,000	-	-	1	37,000	19	397,000	-	-	-	-	5	57,000	26	528,000	1	21,000	31	735,000	-	-	7	1,400	65	1,285,400
																					-	-				
2月	6	940,000	-	-	-	-	20	428,000	-	-	2	26,000	1	23,000	29	1,417,000	3	58,000	17	487,000	2	66,000	6	1,200	57	2,029,200
																					-	-				
3月	2	60,000	-	-	4	393,000	25	527,000	-	-	-	-	3	45,000	34	1,025,000	3	63,000	42	946,000	-	-	11	2,200	90	2,036,200
																					-	-				
計	21	1,532,000	-	-	10	665,000	313	6,438,000	2	22,000	19	247,000	40	494,000	405	9,398,000	18	358,000	346	8,341,000	28	1,221,000	102	20,400	899	19,338,400
																					2	100,000				

## 第 10 章 会計課

### 〔総括概要〕

会計管理者の会計事務を補助する会計課の主な業務は、会計管理者の職務権限である支出負担行為の確認と支出命令の審査、現金（有価証券を含む）や物品の出納及び保管、小切手の振出し、現金や財産の記録管理、決算の調製である。

これらの事務については、公正の確保のため、法令、条例、規則等及び予算に基づき適法かつ適正な処理に当たるとともに、財政健全化の視点に立ち、その執行に努めた。

支出命令の審査については、支出命令書（支出調書）、請求書、支出負担行為決議書及びこれらの関係書類の精査に努めた。

市税、地方交付税、国・県支出金、使用料、手数料、市債等の公金の収納については、これらを的確に把握の上、収入確定への一連の事務処理を行った。

歳計現金、歳計外現金、運用基金及び積立基金の保管については、常に収支状況を把握し、低金利の厳しい状況の中、ペイオフ対策を踏まえ、定期性預金及び流動性預金により運用し、収益（利子）の確保に努めた。

また、公金の収納及び支払事務を取り扱っている指定金融機関及び収納事務を取り扱っている収納代理金融機関3行に対する検査を行った。

なお、今年度の現金受払状況の受高は115,798,995,893円、払高は111,530,033,628円となっている。

### 審査係

#### 1 月別支払状況

区 分	件数(件)	金額(円)
28年 4月	1,044	5,302,256,398
5月	4,611	6,457,304,110
6月	7,483	9,284,258,772
7月	6,689	8,534,326,350
8月	7,948	8,193,312,567
9月	5,991	11,067,862,818
10月	6,765	7,687,242,069
11月	7,741	7,524,804,105
12月	6,448	8,371,719,074
29年 1月	8,066	8,006,412,571
2月	7,431	8,021,183,512
3月	9,023	15,560,710,845
4月	7,952	6,235,655,735

5月	1,930	1,282,984,702
合計	89,122	111,530,033,628

## 2 資金運用状況

- ・預金等の種類 大口定期預金・普通預金
- ・運用回数 108回
- ・運用資金累計（延べ）額 26,608,700,064円（普通預金分を除く）
- ・運用収益（利子）額 7,781,217円

区分	会計・基金名	運用回数(回)	運用資金累計(延べ)額(円)	運用収益(利子)額(円)
歳計現金	一般会計	3	1,000,000,000	278,809
	国民健康保険特別会計	-	-	-
	後期高齢者医療特別会計	2	-	11,310
	介護保険特別会計（保険事業勘定）	2	-	15,401
	介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）	1	-	10,985
	下水道特別会計	2	-	13,376
	農業集落排水特別会計	2	-	11,275
	千塚町上川原産業団地特別会計	-	-	-
	寺尾財産区特別会計	2	-	11,101
	小計	14	1,000,000,000	352,257
運用基金	保護費即時払基金	-	-	-
	奨学基金	2	-	11,280
	土地開発基金	1	110,339,521	81,847
	印紙等購買基金	2	-	11,002
	小計	5	110,339,521	104,129
積立基金	財政調整基金	8	19,041,572,845	2,221,608
	減債基金	5	2,414,437,540	1,211,548
	大澤基金	3	978,160,671	1,258,543
	庁舎建設基金	4	788,685,260	506,084
	土地総合調整基金	3	244,880,222	151,255
	地域福祉基金	5	529,635,497	649,191
	栃木駅周辺地区景観形成基金	1	633,211	471
	大宮南小学校教育振興基金	1	700,000	521
	スポーツ振興基金	3	17,000,000	12,719
	ふるさと文化振興基金	3	45,000,000	22,440
	図書館振興基金	3	22,590,841	16,862
	保険財政調整基金	3	22,531,910	13,577
	介護給付費準備基金	5	663,819,136	508,011
	小野寺地区市有林管理基金	3	3,206,772	1,933
寺尾財産区運営基金	2	136,318,696	273,500	

市民協働まちづくりファンド	3	13,367,425	8,046
墓園管理基金	3	43,269,592	32,835
皆川地区振興基金	3	27,000,000	54,169
再生可能エネルギー普及促進基金	3	5,590,785	3,364
同和対策住宅新築資金等借入償還基金	1	57,529,928	38,073
ふるさと応援基金	3	2,778,000	1,669
義務教育施設整備基金	3	226,370,474	136,428
ふるさと整備事業基金	4	119,801,387	127,595
地域医療対策基金	3	26,330,247	15,888
中山間地域農村環境保全基金	2	10,033,811	12,894
西方さくら基金	3	4,334,457	5,568
創業支援中村由美子基金	-	-	-
マスコットキャラクター応援基金	3	8,781,836	5,281
小計	86	25,454,360,543	7,290,073
歳入歳出外現金	3	44,000,000	34,758
合計	108	26,608,700,064	7,781,217

※ 運用資金累計(延べ)額は普通預金分を除く

出納係

1 会計

(1) 現金受払状況

(単位：円)

区分		受高	払高	残高
会計名				
一般会計		66,265,320,698	63,862,950,501	2,402,370,197
特別会計	国民健康保険	21,442,847,543	20,825,409,568	617,437,975
	後期高齢者医療	1,719,674,213	1,709,741,340	9,932,873
	介護保険(保険事業勘定)	13,727,100,652	13,392,116,204	334,984,448
	介護保険(介護サービス事業勘定)	52,098,579	50,793,677	1,304,902
	下水道	5,007,738,271	4,802,170,640	205,567,631
	農業集落排水	389,111,254	353,845,485	35,265,769
	千塚町上川原産業団地	662,715,816	662,004,617	711,199
	寺尾財産区	28,329,234	26,956,002	1,373,232
運用基金	保護費即時払基金	50,786	40,177	10,609
	奨学基金	68,670,768	17,976,000	50,694,768
	土地開発基金	110,497,438	-	110,497,438
	印紙等購買基金	43,161,090	41,518,000	1,643,090

一時借入金	-	-	-
歳入歳出外現金	6,281,679,551	5,784,511,417	497,168,134
合計	115,798,995,893	111,530,033,628	4,268,962,265

(2) 会計別歳入歳出

ア 一般会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 市税	20,318,190,000	23,185,123,589	21,562,461,403	148,515,793	1,474,146,393
2 地方譲与税	585,101,000	589,084,001	589,084,001	-	-
3 利子割交付金	23,200,000	15,344,000	15,344,000	-	-
4 配当割交付金	258,500,000	58,896,000	58,896,000	-	-
5 株式等譲渡所得割交付金	345,700,000	34,029,000	34,029,000	-	-
6 地方消費税交付金	3,100,000,000	2,794,099,000	2,794,099,000	-	-
7 ゴルフ場利用税交付金	365,900,000	375,861,325	375,861,325	-	-
8 自動車取得税交付金	115,000,000	139,383,000	139,383,000	-	-
9 地方特例交付金	105,072,000	105,072,000	105,072,000	-	-
10 地方交付税	10,132,317,000	10,473,018,000	10,473,018,000	-	-
11 交通安全対策特別交付金	21,000,000	19,426,000	19,426,000	-	-
12 分担金及び負担金	453,574,000	446,931,506	437,434,406	837,400	8,659,700
13 使用料及び手数料	862,788,000	934,833,631	863,594,109	2,001,590	69,237,932
14 国庫支出金	10,267,209,000	8,773,350,748	8,773,350,748	-	-
15 県支出金	4,515,972,000	4,151,526,056	4,151,526,056	-	-
16 財産収入	189,219,000	230,090,217	230,090,217	-	-
17 寄附金	168,226,000	154,627,757	154,627,757	-	-
18 繰入金	2,294,555,000	2,285,246,012	2,285,246,012	-	-
19 繰越金	3,999,643,600	3,999,644,450	3,999,644,450	-	-
20 諸収入	4,071,916,000	4,360,579,067	4,048,133,214	186,000	312,259,853
21 市債	6,960,958,000	5,155,000,000	5,155,000,000	-	-
合計	69,154,040,600	68,281,165,359	66,265,320,698	151,540,783	1,864,303,878

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 議会費	441,158,000	425,799,117	-	15,358,883
2 総務費	8,156,909,400	7,671,531,670	167,897,000	317,480,730
3 民生費	24,548,422,000	22,271,491,308	1,235,847,000	1,041,083,692
4 衛生費	4,648,812,000	4,499,807,634	-	149,004,366
5 労働費	73,469,000	72,868,208	-	600,792
6 農林水産業費	1,947,177,000	1,755,075,044	90,374,000	101,727,956
7 商工費	3,486,598,000	3,403,866,942	56,414,000	26,317,058
8 土木費	6,537,134,000	5,906,655,525	330,744,700	299,733,775
9 消防費	2,611,321,600	2,485,860,148	30,284,000	95,177,452
10 教育費	8,901,577,000	7,764,268,332	788,161,000	349,147,668
11 災害復旧費	845,213,600	757,701,174	11,767,000	75,745,426
12 公債費	6,925,793,000	6,848,025,399	-	77,767,601
13 予備費	30,456,000	-	-	30,456,000
合計	69,154,040,600	63,862,950,501	2,711,488,700	2,579,601,399

イ 国民健康保険特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 国民健康保険税	4,455,945,000	6,354,229,475	4,434,623,751	171,270,959	1,748,334,765
2 一部負担金	4,000	-	-	-	-
3 使用料及び手数料	2,801,000	2,611,060	2,611,060	-	-
4 国庫支出金	4,204,440,000	4,319,008,684	4,319,008,684	-	-
5 療養給付費等交付金	294,174,000	278,145,951	278,145,951	-	-
6 前期高齢者交付金	4,581,776,000	4,581,775,479	4,581,775,479	-	-
7 県支出金	1,105,390,000	998,929,158	998,929,158	-	-
8 共同事業交付金	4,690,510,000	4,747,133,754	4,747,133,754	-	-
9 財産収入	45,000	13,577	13,577	-	-
10 繰入金	1,678,161,000	1,678,159,741	1,678,159,741	-	-
11 繰越金	356,920,000	356,919,067	356,919,067	-	-
12 諸収入	26,643,000	47,180,928	45,527,321	-	1,653,607
合計	21,396,809,000	23,364,106,874	21,442,847,543	171,270,959	1,749,988,372

・歳出

(単位:円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	232,145,000	210,540,798	-	21,604,202
2 保険給付費	12,810,845,000	12,328,985,760	-	481,859,240
3 後期高齢者支援金等	2,436,406,000	2,436,377,052	-	28,948
4 前期高齢者納付金等	1,790,000	1,769,823	-	20,177
5 老人保健拠出金	121,000	75,386	-	45,614
6 介護納付金	922,780,000	922,779,173	-	827
7 共同事業拠出金	4,724,781,000	4,724,677,020	-	103,980
8 保健事業費	134,815,000	98,193,850	-	36,621,150
9 積立金	45,000	13,577	-	31,423
10 公債費	165,000	-	-	165,000
11 諸支出金	122,916,000	101,997,129	-	20,918,871
12 予備費	10,000,000	-	-	10,000,000
合計	21,396,809,000	20,825,409,568	-	571,399,432

ウ 後期高齢者医療特別会計

・歳入

(単位:円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 後期高齢者医療保険料	1,213,855,000	1,219,971,225	1,209,656,521	1,485,200	8,829,504
2 使用料及び手数料	241,000	238,300	238,300	-	-
3 寄附金	1,000	-	-	-	-
4 繰入金	456,531,000	456,525,120	456,525,120	-	-
5 繰越金	10,980,000	10,980,295	10,980,295	-	-
6 諸収入	53,950,000	42,273,977	42,273,977	-	-
合計	1,735,558,000	1,729,988,917	1,719,674,213	1,485,200	8,829,504

・歳出

(単位:円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	79,347,000	74,834,794	-	4,512,206
2 後期高齢者医療広域連合納付金	1,589,916,000	1,585,064,201	-	4,851,799
3 後期高齢者健診事業費	61,644,000	47,691,345	-	13,952,655
4 諸支出金	3,651,000	2,151,000	-	1,500,000
5 予備費	1,000,000	-	-	1,000,000
合計	1,735,558,000	1,709,741,340	-	25,816,660

エ 介護保険特別会計（保険事業勘定）

・歳入

（単位：円）

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 保険料	2,797,025,000	2,905,830,950	2,840,317,238	12,701,764	52,811,948
2 分担金及び負担金	1,000	-	-	-	-
3 使用料及び手数料	500,000	457,660	457,660	-	-
4 国庫支出金	3,200,114,000	2,963,268,078	2,963,268,078	-	-
5 支払基金交付金	3,754,591,000	3,560,906,915	3,560,906,915	-	-
6 県支出金	1,946,959,000	1,848,148,799	1,848,148,799	-	-
7 財産収入	677,000	508,011	508,011	-	-
8 寄附金	1,000	-	-	-	-
9 繰入金	2,246,804,000	2,246,057,300	2,246,057,300	-	-
10 繰越金	266,329,000	266,329,347	266,329,347	-	-
11 諸収入	724,000	1,222,304	1,107,304	-	115,000
12 市債	1,000	-	-	-	-
合 計	14,213,726,000	13,792,729,364	13,727,100,652	12,701,764	52,926,948

・歳出

（単位：円）

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	368,937,000	353,608,948	-	15,328,052
2 保険給付費	13,285,207,000	12,525,860,287	-	759,346,713
3 財政安定化基金拠出金	1,000	-	-	1,000
4 積立金	99,403,000	99,234,011	-	168,989
5 地域支援事業費	278,814,000	234,141,424	-	44,672,576
6 公債費	2,000	-	-	2,000
7 諸支出金	180,657,000	179,271,534	-	1,385,466
8 予備費	705,000	-	-	705,000
合 計	14,213,726,000	13,392,116,204	-	821,609,796

オ 介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）

・歳入

（単位：円）

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 サービス収入	47,782,000	46,996,285	46,996,285	-	-
2 繰入金	4,920,000	4,920,000	4,920,000	-	-
3 繰越金	182,000	182,286	182,286	-	-
4 諸収入	4,000	8	8	-	-
合 計	52,888,000	52,098,579	52,098,579	-	-

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 事業費	52,888,000	50,793,677	-	2,094,323

カ 下水道特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 分担金及び負担金	87,957,000	139,563,780	120,659,610	2,181,110	16,723,060
2 使用料及び手数料	1,172,159,000	1,227,927,033	1,210,219,626	1,477,448	16,229,959
3 国庫支出金	489,000,000	419,000,000	419,000,000	-	-
4 繰入金	2,119,495,000	2,000,000,000	2,000,000,000	-	-
5 繰越金	166,548,000	372,808,251	372,808,251	-	-
6 諸収入	1,557,000	3,004,584	2,850,784	-	153,800
7 市債	1,106,300,000	882,200,000	882,200,000	-	-
合計	5,143,016,000	5,044,503,648	5,007,738,271	3,658,558	33,106,819

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	422,384,000	367,660,054	-	54,723,946
2 公共下水道費	1,656,707,000	1,396,544,179	205,000,000	55,162,821
3 流域下水道費	815,693,000	804,873,399	-	10,819,601
4 公債費	2,233,232,000	2,233,093,008	-	138,992
5 予備費	15,000,000	-	-	15,000,000
合計	5,143,016,000	4,802,170,640	205,000,000	135,845,360

キ 農業集落排水特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 分担金及び負担金	373,000	1,346,225	494,000	43,800	808,425
2 使用料及び手数料	74,071,000	75,758,550	74,853,915	126,358	778,277
3 繰入金	297,918,000	297,918,000	297,918,000	-	-
4 諸収入	1,002,000	359,953	359,953	-	-
5 繰越金	5,986,000	15,485,386	15,485,386	-	-
合計	379,350,000	390,868,114	389,111,254	170,158	1,586,702

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 総務費	34,221,000	20,181,875	-	14,039,125
2 農業集落排水事業費	97,334,000	89,538,864	-	7,795,136
3 公債費	244,224,000	244,124,746	-	99,254
4 予備費	3,571,000	-	-	3,571,000
合 計	379,350,000	353,845,485	-	25,504,515

ク 千塚町上川原産業団地特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 繰入金	129,327,000	129,327,000	129,327,000	-	-
2 諸収入	1,000	-	-	-	-
3 市債	637,300,000	533,200,000	533,200,000	-	-
4 繰越金	156,000	156,120	156,120	-	-
5 使用料及び手数料	19,000	32,696	32,696	-	-
合 計	766,803,000	662,715,816	662,715,816	-	-

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 産業団地造成事業費	660,500,000	555,731,083	102,760,000	2,008,917
2 公債費	106,303,000	106,273,534	-	29,466
合 計	766,803,000	662,004,617	102,760,000	2,038,383

ケ 寺尾財産区特別会計

・歳入

(単位：円)

款	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
1 県支出金	1,000	-	-	-	-
2 財産収入	25,510,000	25,455,510	25,455,510	-	-
3 繰入金	1,000	-	-	-	-
4 繰越金	2,686,000	2,873,508	2,873,508	-	-
5 諸収入	2,000	216	216	-	-
合 計	28,200,000	28,329,234	28,329,234	-	-

・歳出

(単位：円)

款	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1 議会費	1,205,000	1,130,200	-	74,800
2 総務費	26,642,000	25,825,802	-	816,198
3 土木費	3,000	-	-	3,000

4 予備費	350,000	-	-	350,000
合 計	28,200,000	26,956,002	-	1,243,998

(3) 口座による自動払込分 (1件あたり10円)

科 目	件数 (件)	手数料 (円)
市県民税	1,032	10,320
固定資産税・都市計画税	7,590	75,900
軽自動車税	1,715	17,150
国民健康保険税	5,018	50,180
介護保険料	522	5,220
後期高齢者医療保険料	1,139	11,390
市営住宅使用料	452	4,520
保育料	1,271	12,710
学童保育料	1,009	10,090
奨学資金貸付金	134	1,340
公共下水道受益者負担金	1	10
配食サービス事業自己負担金	751	7,510
聖地公園管理手数料	142	1,420
軽度生活援助員派遣負担金	85	850
合 計	20,861	208,610

(4) 金融機関別公金収納状況

金融機関名		件 数(件)		金 額(円)		
			割合 (%)		割合 (%)	
収納代理 金融機関	指定金融機関	足利銀行	736,744	78.20	103,886,018,436	88.54
		みずほ銀行	22,712	2.41	4,154,538,866	3.54
		三井住友銀行	9,150	0.97	1,287,019,601	1.10
		群馬銀行	13,394	1.42	942,803,101	0.80
		常陽銀行	3,404	0.36	156,407,613	0.13
		栃木銀行	39,590	4.20	1,873,194,259	1.60
		栃木信用金庫	53,767	5.71	2,471,172,983	2.11
		足利小山信用金庫	3,232	0.34	138,910,793	0.12
		佐野信用金庫	2,969	0.32	94,111,359	0.08
		鹿沼相互信用金庫	5,060	0.54	176,621,682	0.15
		下野農業協同組合	44,703	4.75	1,941,794,718	1.65
		上都賀農業協同組合	6,118	0.65	175,818,858	0.15

	中央労働金庫	1,234	0.13	34,167,176	0.03
	計	205,333	21.80	13,446,561,009	11.46
合 計		942,077	100.00	117,332,579,445	100.00

(5) 有価証券による取扱状況

区 分	小切手		約束手形		為替手形		合 計		
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	
前年度末保管分	1	493,800	6	1,083,949	-	-	7	1,577,749	
本年度保管分	-	-	10	2,684,334	-	-	10	2,684,334	
計	1	493,800	16	3,768,283	-	-	17	4,262,083	
処 理	取立て(納入)	1	493,800	9	1,791,293	-	-	10	2,285,093
	組戻し(取消し)	-	-	-	-	-	-	-	-
	不渡り	-	-	2	442,100	-	-	2	442,100
	計	1	493,800	11	2,233,393	-	-	12	2,727,193
本年度末保管分		-	-	5	1,534,890	-	-	5	1,534,890

2 会計課における電算収納稼働状況

(単位：件)

税 目		区 分	件 数	合 計
市 県 民 税	普通徴収	現年度	63,116	141,877
		過年度	704	
		滞納繰越	11,909	
		年金特別徴収	66,148	
	特別徴収	現年度	113,661	113,999
		滞納繰越	338	
法 人 市 民 税	均等割	5,157	10,543	
	法人税割	4,933		
	過事業年度	250		
	滞納繰越	203		
固定資産税・都市計画税	現年度	259,264	267,166	
	滞納繰越	7,902		
軽自動車税	現年度	60,052	60,970	
	滞納繰越	918		
国民健康保険税	現年度	144,677	198,075	
	滞納繰越	26,139		
	年金特別徴収	27,259		

介護保険料	現年度	28,093	288,727
	滞納繰越	2,533	
	年金特別徴収	258,101	
後期高齢者医療保険料	現年度	28,812	141,496
	滞納繰越	799	
	年金特別徴収	111,885	
総合計			1,222,853

### 3 主な消耗品交付状況（本庁舎）

品名	数量	品名	数量	品名	数量
鉛筆	217本	シャープペン	124本	シャープペン芯	138個
ボールペン	478本	マジック	392本	蛍光ペン	990本
蛍光ペン替	215個	消しゴム	337個	修正液	28個
修正テープ	123個	修正テープ替	218個	付箋紙	2,252個
液状のり	416個	ホッチキス針	1,553個	インデックス	832袋
ホワイトボードマーカー	151本	ダブルクリップ	642箱	厚紙（A3）	130枚
両面テープ	410本	セロテープ	399本	ガムテープ	212個
ビニールひも	107個	封筒 小	22,450枚	封筒 中	184,600枚
書類封筒	65,000枚	ゴミ袋	1,132袋	決裁カバー	365冊
スタンプ台	24個	ママレモン	76本	ハイター	64本
クレンザー	8本	スポンジ	181個	せっけん	82個

### 4 指定金融機関等の検査

地方自治法施行令第168条の4及び栃木市財務規則第139条の規定に基づき、指定金融機関及び収納代理金融機関の検査を次のとおり実施し、適正に処理されていることを確認した。

実施日	金融機関
2月9日（木）	指定金融機関 ㈱足利銀行栃木支店
2月17日（金）	収納代理金融機関 栃木信用金庫本店営業部
2月21日（火）	収納代理金融機関 佐野信用金庫岩舟支店
	収納代理金融機関 ㈱栃木銀行栃木支店

## 第 1 1 章 議会事務局

### 第 1 節 議事課

#### 〔総括概要〕

本市議会では、議会基本条例に基づき、二元代表制における役割及び市民を代表している責任を果たすべく、積極的に議会運営を進めてきた。また、市民の声を市政に反映するため議会報告会や意見交換会を実施した。

議会報告会については、「議会報告会運営委員会」が主体となって、地域会議が設置された市内8か所で開催し、延べ258人という多くの市民に参加していただいた。また、車座でのフリートークにおいて市民と活発な意見交換を行い、それらの意見を整理し、議会として「市長への5つの提言」を行った。更に4つの常任委員会では、それぞれがテーマを設定し、関係団体との意見交換会を実施した。

議会改革については、「議会改革検討委員会」において、議会の公開度・透明度を更に高めるための取り組みとして、政務活動費の支給方法及び使途基準の見直し等について議論を行い、随時議長に答申を行った。また、議会運営の効率化や会議資料のペーパーレス化等を目的としてタブレット端末を5月に導入し、積極的な活用を図った。

委員会活動については、総務、民生、産業教育及び建設の4常任委員会において、専門的な審査を行った。議会政策研究会では、本市における政策的課題として自転車の運転マナー向上を取り上げ、自転車利用者の安全な利用の促進や安全安心な交通環境づくりの推進を目的とした条例制定に向けて議論を行った。また、適正な議員定数を検討するために「議員定数検討委員会」を設置し、8回にわたる委員会での議論を重ね、議会報告会や市民会議全体会における市民の意見を踏まえながら、市政の将来展望等を十分に考慮した結果、適正な議員定数を30人とした。

調査研究活動については、全員協議会及び議員研究会における市の主要施策等の調査研究、各委員会の先進都市視察や議員研修会開催など積極的に活動した。

また、政務活動費を活用した会派等による自主的な行政視察の実施や研修会への参加など、各議員が積極的に自己研鑽に努め、議会活動の充実を図った。

議会情報の提供については、ホームページやSNSを積極的に活用した最新情報の発信、「議会だより」の発行、定例会開会の際の「議会チラシ」の新聞折込、ケーブルテレビによる本会議の「生中継」、インターネットを活用した本会議の「ライブ配信」及び「録画配信」を行い議会情報の発信に努めた。また、「市議会だより」では、読者の意見を紙面に反映するために広報紙モニターを導入するなど、紙面の充実を図った。

議会総務係

議事調査係

1 議会

(1) 議員 平成26年4月25日～

・定数 34人（現員数33人）

議席	氏名	議席	氏名	議席	氏名	議席	氏名
1	大谷 好一	2	茂呂 健市	3	青木 一男	4	針谷 育造
5	坂東 一敏	6	広瀬 昌子	7	小久保かおる	8	古沢ちい子
9	松本 喜一	10	渡辺 照明	11	白石 幹男	12	関口孫一郎
13	氏家 晃	14	平池 紘士	15	針谷 正夫	16	大出 三夫
17	大阿久岩人	18	大川 秀子	19	長 芳孝	20	千葉 正弘
21	入野登志子	22	天谷 浩明	23	(欠員)	24	広瀬 義明
25	福富 善明	26	大武 真一	27	海老原恵子	28	永田 武志
29	岡 賢治	30	小堀 良江	31	梅澤 米満	32	中島 克訓
33	高岩 義祐	34	福田 裕司				

(2) 正副議長

区分	氏名	任期
議長	海老原恵子	平成28年6月10日～
副議長	福田裕司	平成28年6月10日～

(3) 常任委員会（平成28年6月10日～）

委員会名	委員長	副委員長	委員
総務	針谷 育造	小久保かおる	松本 喜一 渡辺 照明 平池 紘士 大出 三夫 大阿久岩人 広瀬 義明 海老原恵子
民生	広瀬 昌子	茂呂 健市	青木 一男 白石 幹男 大川 秀子 天谷 浩明 小堀 良江 福田 裕司
産業教育	千葉 正弘	坂東 一敏	古沢ちい子 関口孫一郎 福富 善明 永田 武志 梅澤 米満 中島 克訓
建設	大谷 好一	針谷 正夫	氏家 晃 長 芳孝 入野登志子 大武 真一 岡 賢治 高岩 義祐

(4) 議会運営委員会（平成28年6月10日～）

委員長	副委員長	委員
梅澤 米満	古沢ちい子	大谷 好一 氏家 晃 平池 紘士 大川 秀子 広瀬 義明

(5) 議会広報紙発行特別委員会（平成28年6月10日～）

委員長	副委員長	委員		
青木一男	中島克訓	針谷育造 白石幹男	坂東一敏 針谷正夫	小久保かおる 千葉正弘

## 2 会議

### (1) 会期及び本会議日数

(単位：日)

区分	平成28年 第2回 定例会 (6月)	平成28年 第3回 定例会 (9月)	平成28年 第4回 定例会 (12月)	平成29年 第1回 定例会 (3月)	合計
会期	20	28	20	28	96
本会議開催日数	5	5	5	6	21
常任委員会 開催延べ日数	4	8	4	9	25
議会運営委員会 開催日数	3	1	1	4	9

### (2) 議会付議事件件数

(単位：件)

区分		平成28年 第2回 定例会 (6月)	平成28年 第3回 定例会 (9月)	平成28年 第4回 定例会 (12月)	平成29年 第1回 定例会 (3月)	合計
市長提出	条例	8	3	12	20	43
	予算決算	1	15	8	19	43
	人事	27	2	1	4	34
	報告	14	11	5	1	31
	その他	4	3	3	10	20
議員提出	条例規則	-	-	-	2	2
	意見書	1	-	1	-	2
	決議	-	-	-	-	-
	その他	6	-	-	-	6
議会人事等		11	-	-	-	11
請願・陳情		1	-	2	1	4
計		73	34	32	57	196

### (3) 議案等処理状況

#### ア 平成28年第2回定例会

- ・開会 6月10日
- ・閉会 6月29日

番 号	件 名	提出者	提出月日	議決月日	結 果
	議長辞職の許可		6月10日	6月10日	許 可
	議長の選挙		6月10日	6月10日	海老原恵子 当選
	副議長辞職の許可		6月10日	6月10日	許 可
	副議長の選挙		6月10日	6月10日	福 田 裕 司 当選
	常任委員の選任について		6月10日	6月10日	前述1(3)の とおり選任
	総務常任委員会の閉会中の継続調査の申し出について	総務常任 委員会委 員長	6月10日	6月10日	可 決
	民生常任委員会の閉会中の継続調査の申し出について	民生常任 委員会委 員長	6月10日	6月10日	可 決
	産業教育常任委員会の閉会中の継続調査の申し出について	産業教育 常任委員 会委員長	6月10日	6月10日	可 決
	建設常任委員会の閉会中の継続調査の申し出について	建設常任 委員会委 員長	6月10日	6月10日	可 決
	議会運営委員の選任について		6月10日	6月10日	前述1(4)の とおり選任
	議会運営委員会の閉会中の継続調査の申し出について	議会運 営委員 会委員 長	6月10日	6月10日	可 決
	議会広報紙発行特別委員の選任について		6月10日	6月10日	前述1(5)の とおり選任
	議会広報紙発行特別委員会の閉会中の継続調査の申し出について	議会広 報紙発 行特別 委員会 委員長	6月10日	6月10日	可 決
	栃木県南公設地方卸売市場事務組合議会議員の選挙		6月29日	6月29日	小久保かおる 白石 幹 男 福 富 善 明 永 田 武 志 当選
	栃木県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙		6月29日	6月29日	海老原 恵子 当選
	佐野地区衛生施設組合議会議員の選挙		6月29日	6月29日	茂 呂 健 市 青 木 一 男 関 口 孫 一 郎

					梅澤米満 当選
	宇都宮西中核工業団地事務組合議会 議員の選挙		6月29日	6月29日	氏家 晃 針谷 正夫 海老原 恵子 中島 克訓 当選
報 告 第 6 号	専決処分事項の報告について（和 解について）	市 長	6月10日	(6月16日)	報 告
報 告 第 7 号	専決処分事項の報告について（損 害賠償の額の決定について）	市 長	6月10日	(6月16日)	報 告
報 告 第 8 号	専決処分事項の報告について（損 害賠償の額の決定について）	市 長	6月10日	(6月16日)	報 告
報 告 第 9 号	専決処分事項の報告について（損 害賠償の額の決定について）	市 長	6月10日	(6月16日)	報 告
報 告 第 10 号	平成 27 年度栃木市一般会計継続費 繰越計算書	市 長	6月10日	(6月16日)	報 告
報 告 第 11 号	平成 27 年度栃木市一般会計繰越明 許費繰越計算書	市 長	6月10日	(6月16日)	報 告
報 告 第 12 号	平成 27 年度栃木市下水道特別会計 繰越明許費繰越計算書	市 長	6月10日	(6月16日)	報 告
報 告 第 13 号	平成 27 年度栃木市千塚町上川原産 業団地特別会計繰越明許費繰越計 算書	市 長	6月10日	(6月16日)	報 告
報 告 第 14 号	放棄した債権の報告について	市 長	6月10日	(6月16日)	報 告
報 告 第 15 号	栃木市土地開発公社の平成 28 事業 年度事業計画書の提出について	市 長	6月10日	(6月16日)	報 告
報 告 第 16 号	一般財団法人栃木市農業公社の平 成 28 年度事業計画書の提出につ いて	市 長	6月10日	(6月16日)	報 告
報 告 第 17 号	株式会社観光農園いわふねの平成 28 年度事業計画書の提出について	市 長	6月10日	(6月16日)	報 告
報 告 第 18 号	専決処分事項の報告について（損 害賠償の額の決定について）	市 長	6月29日	(6月29日)	報 告
報 告 第 19 号	専決処分事項の報告について（損 害賠償の額の決定について）	市 長	6月29日	(6月29日)	報 告
議 案 第 62 号	市長の専決処分事項の承認につ いて（栃木市国民健康保険税条例の 一部を改正する条例）	市 長	6月10日	6月29日	原案承認

議案第63号	平成28年度栃木市一般会計補正予算(第1号)	市長	6月10日	6月29日	原案可決
議案第64号	栃木市吾一からくり時計製作事業者審査委員会条例の制定について	市長	6月10日	6月29日	原案可決
議案第65号	栃木市文化芸術施設等整備検討審議会条例の制定について	市長	6月10日	6月29日	原案可決
議案第66号	栃木市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	6月10日	6月29日	原案可決
議案第67号	栃木市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	6月10日	6月29日	原案可決
議案第68号	栃木市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	市長	6月10日	6月29日	原案可決
議案第69号	栃木市議会議員及び栃木市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	6月10日	6月29日	原案可決
議案第70号	栃木市東日本大震災復興推進基金条例を廃止する条例の制定について	市長	6月10日	6月29日	原案可決
議案第71号	栃木県南公設地方卸売市場事務組合規約の一部を変更する規約について	市長	6月10日	6月29日	原案可決
議案第72号	財産の取得について	市長	6月10日	6月29日	原案可決
議案第73号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (金澤伸子)
議案第74号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (大橋重)
議案第75号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (赤坂敏雄)
議案第76号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (篠崎藤重)
議案第77号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (前田克己)
議案第78号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (山中雅博)

議案 第 79 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (大島公一)
議案 第 80 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (戸澤忠夫)
議案 第 81 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (柴賢一郎)
議案 第 82 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (牛久秀一)
議案 第 83 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (鈴木芳博)
議案 第 84 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (大山善夫)
議案 第 85 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (手塚政子)
議案 第 86 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (阿部秀夫)
議案 第 87 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (山本千恵子)
議案 第 88 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (木村隆夫)
議案 第 89 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (岩出秀男)
議案 第 90 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (早乙女正司)
議案 第 91 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (荒木陽子)
議案 第 92 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (若色昭松)
議案 第 93 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (渡邊秀男)
議案 第 94 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (永田久男)
議案 第 95 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (平本 勲)
議案 第 96 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (大塚幸八)

議案 第 97 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (渡辺計子)
議案 第 98 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (五十畑節子)
議案 第 99 号	工事請負契約の締結について	市長	6月10日	6月29日	原案可決
議案 第 100 号	監査委員の選任につき同意を求め ることについて	市長	6月10日	6月10日	同意 (天谷浩明)
議案 第 101 号	財産の取得について	市長	6月29日	6月29日	原案可決
陳情 第 1 号	「川の日を国民の祝日に定めること」を求める意見書に関する陳情書	川の日を国民の祝日にしよう会会長桑原史朗	6月16日	6月29日	採択
意見書案 第 2 号	「川の日を国民の祝日に定めること」を求める意見書	議員	6月29日	6月29日	原案可決

イ 平成 28 年第 3 回定例会

- ・開会 9月2日
- ・閉会 9月29日

番 号	件 名	提出者	提出月日	議決月日	結 果
報告 第 20 号	平成 27 年度栃木市継続費精算報告書	市長	9月2日	(9月8日)	報告
報告 第 21 号	平成 27 年度栃木市水道事業会計継続費精算報告書	市長	9月2日	(9月8日)	報告
報告 第 22 号	平成 27 年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	市長	9月2日	(9月8日)	報告
報告 第 23 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市長	9月2日	(9月8日)	報告
報告 第 24 号	専決処分事項の報告について（和解の決定）	市長	9月2日	(9月8日)	報告
報告 第 25 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市長	9月2日	(9月8日)	報告
報告 第 26 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市長	9月2日	(9月8日)	報告
報告 第 27 号	栃木市土地開発公社の平成 27 事業年度事業報告書の提出について	市長	9月2日	(9月8日)	報告
報告 第 28 号	一般財団法人藤岡町農業公社の平成 27 年度事業状況報告書の提出に	市長	9月2日	(9月8日)	報告

	について				
報告 第 29 号	一般財団法人 都賀町農業公社の平成 27 年度事業状況報告書の提出について	市長	9 月 2 日	(9 月 8 日)	報告
報告 第 30 号	株式会社観光農園いわふねの平成 27 年度経営状況説明書の提出について	市長	9 月 2 日	(9 月 8 日)	報告
議案 第 102 号	平成 28 年度栃木市一般会計補正予算 (第 2 号)	市長	9 月 2 日	9 月 29 日	原案可決
議案 第 103 号	平成 28 年度栃木市国民健康保険特別会計補正予算 (第 1 号)	市長	9 月 2 日	9 月 29 日	原案可決
議案 第 104 号	平成 28 年度栃木市介護保険特別会計 (保険事業勘定) 補正予算 (第 1 号)	市長	9 月 2 日	9 月 29 日	原案可決
議案 第 105 号	平成 28 年度栃木市下水道特別会計補正予算 (第 1 号)	市長	9 月 2 日	9 月 29 日	原案可決
議案 第 106 号	平成 28 年度栃木市千塚町上川原産業団地特別会計補正予算 (第 1 号)	市長	9 月 2 日	9 月 29 日	原案可決
議案 第 107 号	栃木市自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例の制定について	市長	9 月 2 日	9 月 29 日	原案可決
議案 第 108 号	公の施設の相互利用に関する協定の締結に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	市長	9 月 2 日	9 月 29 日	原案可決
議案 第 109 号	栃木市中小企業者に対する融資に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	9 月 2 日	9 月 29 日	原案可決
議案 第 110 号	工事請負契約の締結について	市長	9 月 2 日	9 月 29 日	原案可決
議案 第 111 号	財産の取得について	市長	9 月 2 日	9 月 29 日	原案可決
議案 第 112 号	平成 27 年度栃木市水道事業会計剰余金の処分について	市長	9 月 2 日	9 月 29 日	原案可決
議案 第 113 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	9 月 2 日	9 月 2 日	同意 (大橋登美子)
議案 第 114 号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長	9 月 2 日	9 月 2 日	同意 (黒川弘照)
認定 第 1 号	平成 27 年度栃木市一般会計歳入歳出決算の認定について	市長	9 月 2 日	9 月 29 日	認定

認 第 2 号	平成 27 年度栃木市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	市 長	9 月 2 日	9 月 29 日	認 定
認 第 3 号	平成 27 年度栃木市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	市 長	9 月 2 日	9 月 29 日	認 定
認 第 4 号	平成 27 年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）歳入歳出決算の認定について	市 長	9 月 2 日	9 月 29 日	認 定
認 第 5 号	平成 27 年度栃木市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）歳入歳出決算の認定について	市 長	9 月 2 日	9 月 29 日	認 定
認 第 6 号	平成 27 年度栃木市下水道特別会計歳入歳出決算の認定について	市 長	9 月 2 日	9 月 29 日	認 定
認 第 7 号	平成 27 年度栃木市農業集落排水特別会計歳入歳出決算の認定について	市 長	9 月 2 日	9 月 29 日	認 定
認 第 8 号	平成 27 年度栃木市医療福祉モール特別会計歳入歳出決算の認定について	市 長	9 月 2 日	9 月 29 日	認 定
認 第 9 号	平成 27 年度栃木市千塚町上川原産業団地特別会計歳入歳出決算の認定について	市 長	9 月 2 日	9 月 29 日	認 定
認 第 10 号	平成 27 年度栃木市水道事業会計決算の認定について	市 長	9 月 2 日	9 月 29 日	認 定

ウ 平成 28 年第 4 回定例会

- ・開会 12 月 2 日
- ・閉会 12 月 21 日

番 号	件 名	提出者	提出月日	議決月日	結 果
報 第 31 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市 長	12 月 2 日	(12 月 8 日)	報 告
報 第 32 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市 長	12 月 2 日	(12 月 8 日)	報 告
報 第 33 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市 長	12 月 2 日	(12 月 8 日)	報 告
報 第 34 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市 長	12 月 2 日	(12 月 8 日)	報 告
報 第 35 号	専決処分事項の報告について（損害賠償の額の決定）	市 長	12 月 2 日	(12 月 8 日)	報 告

議案 第115号	平成28年度栃木市一般会計補正予算(第3号)	市長	12月2日	12月21日	原案可決
議案 第116号	平成28年度栃木市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	市長	12月2日	12月21日	原案可決
議案 第117号	平成28年度栃木市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	市長	12月2日	12月21日	原案可決
議案 第118号	平成28年度栃木市介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(第2号)	市長	12月2日	12月21日	原案可決
議案 第119号	平成28年度栃木市介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)補正予算(第1号)	市長	12月2日	12月21日	原案可決
議案 第120号	平成28年度栃木市下水道特別会計補正予算(第2号)	市長	12月2日	12月21日	原案可決
議案 第121号	平成28年度栃木市農業集落排水特別会計補正予算(第1号)	市長	12月2日	12月21日	原案可決
議案 第122号	平成28年度栃木市千塚町上川原産業団地特別会計補正予算(第2号)	市長	12月2日	12月21日	原案可決
議案 第123号	栃木市創業支援中村由美子基金条例の制定について	市長	12月2日	12月21日	原案可決
議案 第124号	栃木市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	12月2日	12月21日	原案可決
議案 第125号	栃木市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	12月2日	12月21日	原案可決
議案 第126号	栃木市職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	12月2日	12月21日	原案可決
議案 第127号	栃木市税条例等の一部を改正する条例の制定について	市長	12月2日	12月21日	原案可決
議案 第128号	栃木市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について	市長	12月2日	12月21日	原案可決
議案 第129号	栃木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	市長	12月2日	12月21日	原案可決
議案 第130号	栃木市重度心身障がい者医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	12月2日	12月21日	原案可決

議案 第131号	栃木市特別職の職員で非常勤のもの の報酬及び費用弁償に関する条例 の一部を改正する条例の制定に ついて	市長	12月2日	12月21日	原案可決
議案 第132号	栃木市営有料観光駐車場条例の一 部を改正する条例の制定について	市長	12月2日	12月21日	原案可決
議案 第133号	栃木市任期付市費負担教職員の任 用、給与等に関する条例の一部を改 正する条例の制定について	市長	12月2日	12月21日	原案可決
議案 第134号	栃木市消防団員の定員、任免、給 与、服務等に関する条例の一部を 改正する条例の制定について	市長	12月2日	12月21日	原案可決
議案 第135号	財産の取得について	市長	12月2日	12月21日	原案可決
議案 第136号	指定管理者の指定について（栃木 市斎場）	市長	12月2日	12月21日	原案可決
議案 第137号	指定管理者の指定について（栃木 市大平児童館）	市長	12月2日	12月21日	原案可決
議案 第138号	人権擁護委員の候補者の推薦につ き意見を求めることについて	市長	12月2日	12月2日	同意 (小野薫子)
陳情 第2号	「所得税法第56条の廃止」を求め る意見書採択に関する陳情書	栃木小山 民主商工 会婦人部 部長 大澤礼子	12月8日	12月21日	不採択
陳情 第3号	「高額療養費」「後期高齢者の窓 口負担」に関する陳情書	栃木県保 険医協会 会長 長尾月夫	12月8日	12月21日	閉会中の 継続審議
意見書案 第3号	地方議会議員の厚生年金への加入 を求める意見書	議員	12月21日	12月21日	原案可決

エ 平成29年第1回定例会

- ・開会 2月24日
- ・閉会 3月23日

番号	件名	提出者	提出月日	議決月日	結果
報告 第1号	専決処分事項の報告について（損 害賠償の額の決定）	市長	2月24日	(3月3日)	報告
議案 第1号	平成29年度栃木市一般会計予算	市長	2月24日	3月23日	原案可決

議案第2号	平成29年度栃木市国民健康保険特別会計予算	市長	2月24日	3月23日	原案可決
議案第3号	平成29年度栃木市後期高齢者医療特別会計予算	市長	2月24日	3月23日	原案可決
議案第4号	平成29年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）予算	市長	2月24日	3月23日	原案可決
議案第5号	平成29年度栃木市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）予算	市長	2月24日	3月23日	原案可決
議案第6号	平成29年度栃木市下水道特別会計予算	市長	2月24日	3月23日	原案可決
議案第7号	平成29年度栃木市農業集落排水特別会計予算	市長	2月24日	3月23日	原案可決
議案第8号	平成29年度栃木市千塚町上川原産業団地特別会計予算	市長	2月24日	3月23日	原案可決
議案第9号	平成29年度栃木市水道事業会計予算	市長	2月24日	3月23日	原案可決
議案第10号	平成28年度栃木市一般会計補正予算（第5号）	市長	2月24日	3月23日	原案可決
議案第11号	平成28年度栃木市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	市長	2月24日	3月23日	原案可決
議案第12号	平成28年度栃木市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	市長	2月24日	3月23日	原案可決
議案第13号	平成28年度栃木市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第3号）	市長	2月24日	3月23日	原案可決
議案第14号	平成28年度栃木市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）補正予算（第2号）	市長	2月24日	3月23日	原案可決
議案第15号	平成28年度栃木市下水道特別会計補正予算（第3号）	市長	2月24日	3月23日	原案可決
議案第16号	平成28年度栃木市農業集落排水特別会計補正予算（第2号）	市長	2月24日	3月23日	原案可決
議案第17号	平成28年度栃木市千塚町上川原産業団地特別会計補正予算（第3号）	市長	2月24日	3月23日	原案可決
議案第18号	平成28年度栃木市水道事業会計補正予算（第1号）	市長	2月24日	3月23日	原案可決
議案第19号	栃木市名誉市民条例の制定について	市長	2月24日	3月23日	原案可決

議案第20号	栃木市長、副市長及び教育長の給与の特例に関する条例の制定について	市長	2月24日	3月23日	原案可決
議案第21号	とちぎクリーンプラザ包括的業務委託事業者審査委員会条例の制定について	市長	2月24日	3月23日	原案可決
議案第22号	栃木市消防基金条例の制定について	市長	2月24日	3月23日	原案可決
議案第23号	公の施設の利用等に関する処分を承認とすることに伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	市長	2月24日	3月23日	原案可決
議案第24号	栃木市個人情報保護条例等の一部を改正する条例の制定について	市長	2月24日	3月23日	原案可決
議案第25号	栃木市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月24日	3月23日	原案可決
議案第26号	栃木市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月24日	3月23日	原案可決
議案第27号	栃木市技能労務職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月24日	3月23日	原案可決
議案第28号	栃木市職員の配偶者同行休業に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月24日	3月23日	原案可決
議案第29号	栃木市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月24日	3月23日	原案可決
議案第30号	栃木市学童保育施設条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月24日	3月23日	原案可決
議案第31号	栃木市遺児手当支給条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月24日	3月23日	原案可決
議案第32号	栃木市工場立地法に基づく準則を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月24日	3月23日	原案可決
議案第33号	栃木市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月24日	3月23日	原案可決
議案第34号	栃木市文化会館条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月24日	3月23日	原案可決
議案第35号	栃木市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	市長	2月24日	3月23日	原案可決

	て				
議案 第 36 号	栃木市大平子どもセンター条例を 廃止する条例の制定について	市 長	2 月 24 日	3 月 23 日	原案可決
議案 第 37 号	栃木県南公設地方卸売市場事務組 合規約の変更について	市 長	2 月 24 日	3 月 23 日	原案可決
議案 第 38 号	栃木県南公設地方卸売市場事務組 合の解散について	市 長	2 月 24 日	3 月 23 日	原案可決
議案 第 39 号	栃木県南公設地方卸売市場事務組 合の解散に伴う財産処分について	市 長	2 月 24 日	3 月 23 日	原案可決
議案 第 40 号	工事請負契約の変更について	市 長	2 月 24 日	3 月 23 日	原案可決
議案 第 41 号	市道路線の認定について	市 長	2 月 24 日	3 月 23 日	原案可決
議案 第 42 号	市道路線の変更について	市 長	2 月 24 日	3 月 23 日	原案可決
議案 第 43 号	財産の交換について	市 長	2 月 24 日	3 月 23 日	原案可決
議案 第 44 号	指定管理者の指定について（栃木 市渡良瀬の里）	市 長	2 月 24 日	3 月 23 日	原案可決
議案 第 45 号	指定管理者の指定について（栃木 地区急患センター）	市 長	2 月 24 日	3 月 23 日	原案可決
議案 第 46 号	指定管理者の指定期間の変更につ いて	市 長	2 月 24 日	3 月 23 日	原案可決
議案 第 47 号	教育委員会委員の任命につき同意 を求めることについて	市 長	2 月 24 日	2 月 24 日	同 意 (福島鉄典)
議案 第 48 号	教育委員会委員の任命につき同意 を求めることについて	市 長	2 月 24 日	2 月 24 日	同 意 (林 慶仁)
議案 第 49 号	固定資産評価審査委員会委員の選 任につき同意を求めることにつ いて	市 長	2 月 24 日	2 月 24 日	同 意 (大島秀介)
議案 第 50 号	人権擁護委員の候補者の推薦につ き意見を求めることについて	市 長	2 月 24 日	2 月 24 日	同 意 (関口茂一郎)
議案 第 51 号	平成 28 年度栃木市一般会計補正予 算（第 4 号）	市 長	3 月 1 日	3 月 1 日	原案可決
議案 第 52 号	栃木市障がい福祉サービス事業の 設備及び運営に関する基準を定め る条例の一部を改正する条例の制 定について	市 長	3 月 1 日	3 月 23 日	原案可決

議案 第53号	栃木市指定障がい福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	市長	3月1日	3月23日	原案可決
議員案 第1号	栃木市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例の制定について	議員	3月23日	3月23日	原案可決
議員案 第2号	栃木市議会議員定数条例の一部を改正する条例の制定について	議員	3月23日	3月23日	原案可決
平成28年 陳情 第3号	「高額療養費」「後期高齢者の窓口負担」に関する陳情書	栃木県保険 医協会会長 長尾月夫	12月8日	2月24日	不採択

(4) 請願、陳情等受付状況

10件

(5) その他の会議

区 分		開催回数（回）	
常任委員 研究会	総務	2	計 4
	民生	-	
	産業教育	-	
	建設	2	
議会運営委員研究会		1	
議員全員協議会		8	
各会派代表者会議		15	
議会広報紙発行特別委員会		8	
議会報告会運営委員会		8	
議会改革検討委員会		8	
議員研究会		13	
議会報告会		8	
議員研修会		1	
議会政策研究会全体会		3	
議会政策研究会幹事会		15	
議員定数検討委員会		8	

3 広報紙発行状況

とちぎ市議会だより

- ・規格 A4版 艶消しコート紙
  - ・体裁 表紙写真カラー刷 活字及びその他の写真黒刷
- 4段切 1段30行詰め

号数	発行日	ページ数	発行部数(部)
第27号	5月20日(金)	18	51,800
第28号	8月19日(金)	16	51,800
第29号	11月18日(金)	18	51,800
第30号	2月20日(月)	16	51,800

#### 4 調査

##### (1) 常任委員会視察

所管事項調査のため、次のとおり調査を行った。

委員会名	参加委員(人)	調査期日	調査団体	調査事項
総務	7	8月2日(火) 3日(水)	滋賀県守山市 滋賀県草津市	「守山まるごと活性化プラン」について等
民生	8	8月23日(火) 24日(水)	滋賀県犬上郡多賀町 滋賀県近江八幡市	斎場「紫雲苑」について等
	8	2月3日(金)	栃木県足利市	「キッズピアあしかが」について
産業教育	8	8月2日(火) 3日(水)	静岡県沼津市 静岡県伊豆市	特色ある学校教育(がんばる学校 応援事業等)について等
建設	8	8月9日(火) 10日(水)	静岡県島田市 静岡県静岡市	中山間地域における移住促進の 取り組みについて等

##### (2) 議会運営委員会視察

所管事項調査のため、次のとおり調査を行った。

- ・参加委員 5人
- ・調査期日 1月31日(火)、2月1日(水)
- ・調査都市 岐阜県可児市、多治見市
- ・調査事項 議会改革について(議会運営サイクル)等

##### (3) 議会広報紙発行特別委員会視察

所管事項調査のため、次のとおり調査を行った。

- ・参加委員 8人
- ・調査期日 2月8日(水)、9日(木)
- ・調査都市 滋賀県竜王町、甲賀市
- ・調査事項 議会だよりの編集について

(4) その他

市政の抱える重点課題等の調査研究のため会派を中心として、次のとおり先進都市を視察した。

調査期日	調査都市	参加議員
5月12日(木) ～13日(金)	長崎県対馬市 福岡県糸島市	高岩義祐 梅澤米満 針谷育造 茂呂健市
5月19日(木)	北海道北斗市 函館市	海老原恵子 岡賢治 広瀬義明 福富善明 広瀬昌子 青木一男
7月11日(月) ～12日(火)	愛知県名古屋市 三重県鳥羽市	永田武志 大出三夫 大川秀子 関口孫一郎 針谷正夫 平池紘士
7月13日(水) ～14日(木)	北海道帯広市 釧路市	小久保かおる 古沢ちい子 大谷好一 天谷浩明 坂東一敏
7月22日(金)	北海道札幌市 余市郡余市町	中島克訓 大阿久岩人 氏家晃 小堀良江
8月2日(火) ～4日(木)	北海道札幌市、 小樽市、函館市	茂呂健市
10月6日(木) ～7日(金)	北海道石狩市 栗山町	高岩義祐 梅澤米満 針谷育造 茂呂健市
1月18日(水) ～20日(金)	佐賀県佐賀市 福岡県久留米市 福岡市	海老原恵子 福田裕司 岡賢治 福富善明 青木一男 千葉正弘 大谷好一 高岩義祐 梅澤米満 針谷育造 茂呂健市
1月26日(木) ～28日(土)	鹿児島県鹿児島市 奄美市	永田武志 大出三夫 関口孫一郎 長芳孝 針谷正夫 大川秀子

5 庶務

(1) 行政視察に来局した市議会議員

期日	市町名	人員(人)	視察項目
4月15日(金)	茨城県大洗町	13	渡良瀬遊水地の周辺市町村・関係団体等との連携による保全・利活用の取組み
5月20日(金)	青森県青森市	10	中心市街地におけるまちづくりについて
7月6日(水)	新潟県五泉市	9	政治倫理条例・議会基本条例・議会中継
7月26日(火)	静岡県磐田市	11	議会改革・活性化の取組みについて
8月2日(火)	香川県三豊市	6	道路整備基本計画について
8月4日(木)	山形県寒河江市	6	議会基本条例の検証について
8月9日(火)	宮城県登米市	9	議会報告会について
8月17日(水)	東京都中央区	1	百貨店と市役所の複合型庁舎の効果と課題

			について
9月16日（金）	愛知県議会	1	「栃木市嘉右衛門町伝統的建造物群保存地区」について
9月30日（金）	愛知県安城市	8	タブレットの導入・議会改革の取り組みについて
10月18日（火）	栃木県高根沢町	5	災害時における危機管理体制・対応等について
10月19日（水）	長崎県平戸市	7	地域自治制度とまちづくりについて
10月27日（木）	北海道滝川市	4	とちぎメディカルセンターについて
10月28日（金）	千葉県山武市	8	栃木地区病院統合再編事業について
11月 1日（火）	新潟県上越市	8	平成27年9月関東・東北豪雨災害について
11月 2日（水）	群馬県前橋市	11	市庁舎整備について
11月 7日（月）	和歌山県御坊市	7	歴史的街並みを活用したまちづくりについて
11月 9日（水）	愛知県碧南市	8	医療用ウィッグ購入費用補助について
11月15日（火）	岩手県花巻市	3	地域支え合い活動推進条例について
11月16日（水）	兵庫県伊丹市	9	政治倫理条例について
1月20日（金）	静岡県富士市	7	未来応援奨学金について
1月24日（火）	沖縄県沖縄市	7	公共施設のあり方ガイドラインについて
1月25日（水）	埼玉県嵐山町	14	タブレット端末導入の経緯やその効果について、導入後の課題等について
2月10日（金）	秋田県湯沢市	6	議会改革の取り組みについて （議会基本条例の検証等）
2月14日（火）	富山県高岡市	5	移住・定住支援について
2月15日（水）	秋田県大仙市	8	議会改革の取り組みについて （議会基本条例の検証と現在の対応状況等）
2月17日（金）	茨城県常陸太田市	10	定住促進事業について

(2) 文書件数調 (単位：件)

收受	発送	合計
495	204	699

(3) その他

- ・新春賀詞交歓会 1月5日（木）

## 第 1 2 章 教育部

### 第 1 節 教育総務課

#### 〔総括概要〕

教育文化都市として一層の飛躍を目指し、「開かれた教育委員会」、「地域とともにある学校」に力点を置き、各種事業の推進を図った。

教育委員の活動としては、教育委員会を教育施設である公民館を中心に巡回しながら開催し、教育に関する協議を行った。各種研修会等にも積極的に参加した。

奨学金貸付事業については、現行の貸付制度に加え、平成 28 年度から卒業後 1 年以内に本市に居住し、引続き 5 年間居住した時点で奨学金の返還を免除する定住促進奨学金制度を創設した。

学校適正配置については、学区審議会からの答申を踏まえて策定した「栃木市立小中学校適正配置基本方針」で「基準を下回る」とされた学校及びその関係者、地域等への説明会を実施するとともに、当該保護者に対する意識調査（アンケート）を実施した。本結果については、当該学校及び保護者並びに教育委員会、総合教育会議及び校長会において報告した。

また、小規模校の教育活動活性化のための小規模特認校制度に基づき、大宮南小、国府南小、真名子小、小野寺北小の特認校指定を継続し、それぞれの学校の推進委員会を中心に推進するとともに、特に今年度からは、文部科学省の委託事業を受け、各学校の取組内容の充実を図った。

さらに、平成 29 年度から市内全 44 小中学校で導入される、学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）の実施に向けて、規則を定め、運営マニュアルの策定に取り組んだ。

#### 教育総務係

1 規則等の制定、改廃件数 23件

2 教育委員会の開催状況

開催日	定例会 の別 臨時会	付議件数（件）			開催場所
		議案	協議	報告等	
4月25日（月）	定例会	8	3	3	市役所
5月23日（月）	定例会	11	-	2	市役所
6月27日（月）	定例会	6	-	-	西方公民館
7月25日（月）	定例会	4	-	7	大平公民館
8月29日（月）	定例会	2	1	3	都賀総合支所
8月29日（月）	臨時会	1	-	-	都賀総合支所

9月26日(月)	定例会	5	1	-	藤岡公民館
10月24日(月)	定例会	1	1	2	岩舟健康福祉センター
11月21日(月)	定例会	5	1	-	国府公民館
12月26日(月)	定例会	4	-	1	吹上公民館
1月30日(月)	定例会	2	2	-	皆川公民館
2月27日(月)	定例会	6	2	1	市役所
2月27日(月)	臨時会	1	-	-	市役所
3月28日(火)	定例会	16	1	-	市役所

3 教育委員の構成（平成28年4月1日～平成28年5月18日）

職名	氏名	性別	就任年月日 任期満了	備考
委員長	後藤 正人	男	平成22年5月19日 平成30年5月18日	平成22年5月19日 委員長に就任
委員長職務代理者	筑比地 幸子	女	平成22年5月19日 平成28年5月18日	平成22年5月19日 職務代理者に就任
委員	福島 鉄典	男	平成22年5月19日 平成29年5月18日	
〃	若林 由美子	女	平成22年5月19日 平成31年5月18日	
〃	荒川 律	男	平成23年11月25日 平成31年11月24日	
〃	林 慶仁	男	平成26年5月19日 平成29年5月18日	
〃 (教育長)	赤堀 明弘	男	平成22年5月19日 平成30年5月18日	

(平成28年5月19日～平成29年3月31日)

職名	氏名	性別	就任年月日 任期満了	備考
委員長	後藤 正人	男	平成22年5月19日 平成30年5月18日	平成22年5月19日 委員長に就任
委員長職務代理者	荒川 律	男	平成23年11月25日 平成31年11月24日	平成28年5月19日 職務代理者に就任
委員	福島 鉄典	男	平成22年5月19日 平成29年5月18日	
〃	西脇 はるみ	女	平成28年5月19日 平成32年5月18日	
〃	若林 由美子	女	平成22年5月19日 平成31年5月18日	

〃	林 慶 仁	男	平成26年5月19日 平成29年5月18日	
〃 (教育長)	赤 堀 明 弘	男	平成22年5月19日 平成30年5月18日	

#### 4 要保護及び準要保護児童生徒就学援助事業

経済的理由により就学困難な児童生徒に対し学用品費等を支給し、小学校及び中学校における義務教育の円滑な実施を図った。

	対象者（人）	支給額（円）
小学校	451	25,450,022
中学校	272	24,894,066
合計	723	50,344,088

#### 5 特別支援教育就学奨励費補助事業

市立小中学校の特別支援学級に就学する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、負担能力の程度に応じ、必要な学用品費等の支給を行った。

	対象者（人）	支給額（円）
小学校	118	3,619,500
中学校	62	3,089,385
合計	180	6,708,885

#### 6 遠距離通学児童生徒援助事業

遠距離通学児童生徒通学費補助金の交付状況

小学校 4km以上 中学校 6km以上

	対象者（人）	支給額（円）
皆川城東小	5	90,004
小野寺北小	1	10,000
寺尾中	3	87,000
藤岡第一中	2	8,000
都賀中	4	16,000
西方中	3	12,000
岩舟中	3	12,000
合計	21	235,004

#### 7 栃木市奨学金の貸付

経済的理由により修学困難な高等学校、専修学校高等課程・専門課程、短期大学、大学に入学希望者及び在学者に対し、奨学金の貸付を行った。また、卒業後1年以内に本市に居住し、引続き5年間居住した時点で奨学金の返還を免除する定住促進奨学金制度を創設した。

## (1) 奨学金月額

	区 分		月額 (円)
奨学金	高等学校・専修学校高等課程		12,000
	専修学校専門課程 短期大学 大学	自宅通学	25,000
		自宅外通学	30,000
定住促進 奨学金	専修学校専門課程 短期大学 大学		20,000

## (2) 奨学金の貸付状況

(単位：人)

		1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	合計
奨学金	高等学校	3	1	-			4
	専門学校	-	2	-			2
	短期大学	-	1				1
	大学	3	8	8	3	1	23
定住促進 奨学金	専門学校	7	-	-			7
	短期大学	2	-				2
	大学	20	3	4	-	1	28

## (3) 栃木市奨学基金の状況 (単位：円)

基金額	127,477,643
貸付金額	76,782,875
現金額	50,694,768

## 8 叙位・叙勲の申請・伝達等

教育職員に関する叙位叙勲の申請、伝達等を行った。

・叙位 8件 ・叙勲 3件

## 教育政策係

## 1 栃木市教育委員会だよりの発行

教育委員会としての役割を明確にし、教育委員会の会議や活動内容等を広く市民に広報するため、「栃木市教育委員会だより」を作成、発行した。

	「栃木市教育委員会だより」
発行	広報とちぎ折込 (10月、3月)
形式	A4判
発行部数	各52,000部 (全戸配布)

## 2 学校適正配置の推進

### (1) 「栃木市立小中学校適正配置基本方針」に基づく適正配置の推進

学区審議会からの答申を踏まえ、栃木市における学校の適正規模（「望ましい規模」「必要な学級数・児童数」）の基準を示した「栃木市立小中学校適正配置基本方針」の取組スケジュールに基づき、「基準を下回る」とされた学校やその関係者並びに地域等への説明会を実施し、その後、当該保護者に対する意識調査（アンケート）を実施した。

この結果については、当該学校やその保護者並びに教育委員会、総合教育会議、校長会において報告した。

### (2) 小規模特認校制度の推進

通学区域外からの児童の入学、転入学を認める小規模特認校制度を導入し、小規模校の児童数増加及び活性化を図った。

大宮南小学校、国府南小学校、真名子小学校、小野寺北小学校を特認校として指定し、児童募集のためのパンフレットの作製や保護者説明会を開催するとともに、文部科学省の「少子化・人口減少に対応した活力ある学校教育推進事業」の委託を受け、小規模校のメリットを最大化させ、小規模校のデメリットを最小化するための研究に取り組んだ。

## 3 学校運営協議会制度導入に向けた取り組み

平成 29 年度の市内全公立小中学校への完全導入に向け、小中学校 23 校を研究指定して学校運営協議会制度の研究実践を行った。

この研究実践においては、説明会の開催や担当者の派遣等を実施し、各学校及び関係者の理解を深めるとともに、その成果を基に「栃木市立小中学校運営協議会規則」を定め、次年度からの完全導入に備えた。

また、新制度の円滑な導入を図るため、「栃木市コミュニティ・スクール運営マニュアル」を作成して、各学校へ配布した。

## 第2節 学校教育課

### 〔総括概要〕

本年度は、栃木市総合計画「基本方針・V」に基づき、未来をたくましく生き抜く「生きる力」、すなわち「たった一人しかない自分のよさを伸び伸びと発揮し、たった一度しかない一生を自らの意志で生き生きと切り拓く力」を身に付けた子どもを育てるため、各種事務事業を展開し、特に次の事業に重点的に取り組んだ。

まず、学力向上については、藤岡第一中学校区の小中学校を、学力向上研究推進校に指定するとともに、他の小中学校においても学力向上に積極的に取り組ませるため、指導主事による学校訪問を全ての小中学校で実施し、教職員の指導力向上に努めた。また、「全国学力・学習状況調査」と「とちぎっ子学習状況調査」の結果を基に、「子どもたちの確かな学力育成のために」という家庭用・教職員用のリーフレットを作成し、授業改善や家庭での適切な学習環境づくりの啓発を図った。さらに、基礎基本の定着と学習意欲の向上を図ることを目的として、「放課後教室」事業を、市内全30小学校で実施し、補習や子どもの主体的な学習の支援を行った。

小中一貫教育については、4月の年度始めの会において、東京都三鷹市教育委員会前教育委員長の貝ノ瀬滋氏から「小中一貫コミュニティスクールのつくりかた」について講話をいただき、市内全教職員で地域とともに創る小中一貫教育についての研修を行った。また、文部科学省の「チーム学校の実現に向けた業務改善等の推進事業」の委託を受け、都賀中学校区と寺尾中学校区の各小中学校を小中一貫教育研究推進校に指定し、学校運営協議会を活用した学校評価の在り方についての研究を行った。更に各中学校区の小中一貫教育の取組の成果と課題を共有するため、小中一貫教育研修会を実施するとともに、平成29年度から本格実施するため、3月には「栃木市小中一貫教育ガイドライン」を作成し、市内全教職員に配付した。

防災教育については、文部科学省の「防災教育を中心とした実践的防災教育総合支援事業」の委託を受け、吹上ブロックの小中学校を防災教育推進研究校に指定し、自分の命を自分で守り、地域に貢献しようとする児童生徒の育成を目指した実践的な研究を実施した。また、そこでの成果を踏まえ、「栃木市防災教育基本プログラム」を策定した。

不登校支援の充実としては、文部科学省の教育支援センター設置促進事業を受け、適応指導教室指導員とスクールソーシャルワーカーによる、家庭訪問を中心とした不登校児童生徒への支援の在り方について実践的な研究を行った。このことにより児童生徒及び家庭への支援を効果的に実施することができた。

いじめ対策の取り組みについては、昨年度策定した「栃木市いじめ防止対策推進条例」をもとに、いじめ問題対策連絡協議会、いじめ問題対策専門委員会を設置した。さらに、いじめ問題に対する児童生徒の主体的な行動を推進するため、市内全小中学校代表児童生徒及び本市の「とちぎ高校生蔵部」による「“あったか栃木”いじめ防止子どもフォーラム」を開催した。そこで、「“あったか栃木”いじめ防止子ども宣言文」を決定し、その後、各学校に周知を図った。

学務係

1 学務に関する事業

(1) 教職員の人事事務(県費負担職員)

年度末における完退者及び定期異動に伴う転退者、転採者、転勤者あるいは新採者について、それに関する書類作成、辞令交付式の開催、また、年度途中における産育休者、傷休者等についてその休暇承認や補充者採用の内申等を行った。

(単位：人)

完退者	転退者	転勤者	転採者	新採者
37	41	93	36	42
傷休者	休職者	介休者	産休者	育休者
15	5	—	22	30

(2) 教職員の服務・管理に関する事務(県費負担職員)

- ・年度末教職員人事異動に伴う学校管理事務説明会
- ・人事異動に伴う事務
- ・学級編制に関する事務
- ・学校事故に関する事務
- ・各種選考試験に関する事務
- ・教職員評価制度に関する事務
- ・表彰に関する事務
- ・公務災害に関する事務
- ・教員免許制度に関する事務
- ・教職員の履歴に関する事務

(3) 教職員給与内申発令関係事務

教職員の昇給の時期は、4月1日であり、その約1か月前に届いた定期昇給昇格内申書の内容について昇給予定者で記載漏れはないか、昇給延伸該当者で昇給として記載されていないか等の点検を行った後、県教育委員会に内申を行った。

(4) 教職員団体に関する事務

地方公務員法及び職員団体の登録に関する条例・規則に基づいた教職員団体に関する事務を行った。

(5) 児童生徒の就学に関する事務

小中学校児童生徒就学状況

(単位：人)

区 分	小 学 校		中 学 校	
	児童数	学級数	生徒数	学級数
平成27年5月1日	8,038	343	4,370	161
平成28年5月1日	7,905	346	4,318	160
比 較	-133	3	-52	-1

(6) 学校教育設備整備費等(理科教育等設備整備費)補助事業

学校教育設備整備費等補助金により、小学校30校、中学校14校の整備を行った。

	整備額（円）
小学校	1,170,394
中学校	733,898
合計	1,904,292

(7) 教科書無償給与事務

小中学校児童・生徒教科書給与事務（単位：冊）

区 分		冊 数
小 学 校	前期用	56,847
	前期転学用	105
	後期用	18,420
	後期転学用	162
中 学 校	前期用	44,310
	前期転学用	36
	後期用	-
	後期転学用	58
合 計		119,938

(8) 教師用教科書及び指導書購入貸与事務

小中学校の教師用教科書及び指導書等を購入し貸与した。

区 分	冊数（冊）	費用（円）
教師用教科書 前後期用	1,845	850,419
教師用指導書 前後期用	1,468	29,271,942
合 計	3,313	30,122,361

(9) 臨海自然教室実施事業

とちぎ海浜自然の家での集団宿泊生活を通じて、学校教育活動を行う臨海自然教室を実施した。

- ・市内27の小学校で実施、参加児童数1,270名  
（1校は別事業を実施、2校は隔年実施のため未実施）

(10) 特色ある学校づくり奨励補助金事業

学校独自の「特色ある学校づくり」を推進することを目的として、学校が実施する特色ある教育活動に要する経費に対し、補助金を交付した。

- ・市内43の小中学校で実施、交付金額2,188,000円

指導係

1 指導に関する事業

(1) 学校訪問指導

学校運営、学習指導、生徒指導、人権教育等に関して指導した。

ア 共同訪問

大宮北小、皆川城東小、大平東小、大平南小、静和小、栃木西中、寺尾中、藤岡第一中

イ 研究学校

- (ア) 市指定人権教育研究校
  - ・皆川城東小、皆川中
- (イ) 市指定学力向上推進研究校
  - ・藤岡小、赤麻小、三鴨小、藤岡第一中
- (ウ) 市指定放課後教室研究校
  - 市内全小学校
- (エ) 外国語教育実践研究校
  - 大平南中学校区 3 校（大平南中、大平南小、大平中央小）
- (オ) 道徳教育推進研究校
  - ・西方小、真名子小、西方中
- (カ) 小中一貫教育推進校
  - ・寺尾ブロック（寺尾中、寺尾小）
  - ・都賀ブロック（都賀中、合戦場小、家中小、赤津小）

ウ 学校訪問実施状況

No	学校名	教科等	期日		備考
1	栃木中央小	国語	6月24日	金	
2	栃木中央小	国語（知的）	6月29日	水	特別支援学級等新任担当教員訪問
3	栃木中央小	国語	9月28日	水	宇都宮大学との連携
4	栃木中央小	道徳	10月13日	木	教職3年目研修指導訪問
5	栃木中央小	国語	11月30日	水	
6	栃木第三小	国語	7月1日	金	
7	栃木第三小	社会	7月1日	金	
8	栃木第三小	算数	11月15日	火	教職3年目研修指導訪問
9	栃木第三小	国語	11月25日	金	
10	栃木第四小	生活	6月30日	木	
11	栃木第四小	理科	6月30日	木	
12	栃木第四小	算数	11月30日	水	教職3年目研修指導訪問
13	栃木第五小	算数	2月8日	水	教職3年目研修指導訪問
14	栃木第五小	算数	6月22日	水	
15	栃木第五小	国語	11月15日	火	
16	栃木第五小	算数	11月15日	火	
17	南小	算数	11月2日	水	
18	南小	算数	11月2日	水	
19	大宮南小	算数	6月22日	水	
20	大宮南小	算数	6月22日	水	
21	大宮南小	国語	10月28日	金	

22	大宮南小	国語	10月28日	金	
23	大宮北小	算数	9月12日	月	教職3年目研修指導訪問
24	大宮北小	各教科等	9月23日	金	共同訪問
25	大宮北小	国語	11月16日	水	
26	大宮北小	国語	11月16日	水	
27	大宮北小	国語	2月8日	水	研究テーマの講話
28	皆川城東小	生活単元(知的)	6月3日	金	特別支援学級等新任担当教員訪問
29	皆川城東小	各教科等	7月1日	金	共同訪問
30	皆川城東小	道徳	9月21日	水	人権教育研究校
31	皆川城東小	社会	11月2日	水	人権教育研究校
32	皆川城東小	国語	11月11日	金	教職3年目研修指導訪問
33	吹上小	道徳	6月29日	水	道徳授業改善と評価の講話
34	吹上小	算数	9月16日	金	教職3年目研修指導訪問
35	吹上小	社会	10月19日	水	防災教育
36	吹上小	道徳	10月19日	水	防災教育
37	千塚小	その他	6月29日	水	性別違和に関する講話・事例研究会
38	千塚小	国語(知的)	7月1日	金	特別支援学級等新任担当教員訪問
39	千塚小	理科	11月30日	水	防災教育
40	千塚小	道徳	11月30日	水	防災教育
41	寺尾小	算数	6月28日	火	
42	寺尾小	算数	9月14日	水	教職3年目研修指導訪問
43	寺尾小	算数	10月12日	水	
44	国府南小	算数	7月6日	水	
45	国府南小	算数	10月26日	水	
46	国府北小	算数	1月27日	金	
47	国府北小	算数	11月9日	水	
48	国府北小	算数	11月9日	水	
49	大平東小	国語(知的)	6月6日	月	特別支援学級等新任担当教員訪問
50	大平東小	国語	6月29日	水	
51	大平東小	算数	6月29日	水	
52	大平東小	国語・算数	8月2日	火	指導案検討会
53	大平東小	国語	9月14日	水	
54	大平東小	算数	9月14日	水	
55	大平東小	各教科等	10月31日	月	共同訪問
56	大平東小	算数	11月10日	木	教職3年目研修指導訪問
57	大平南小	各教科等	6月20日	月	共同訪問
58	大平南小	外国語	9月7日	水	外国語教育実践研究校
59	大平南小	算数	10月5日	水	

60	大平南小	外国語	10月11日	火	外国語教育実践研究校
61	大平南小	外国語	10月26日	水	外国語教育実践研究校
62	大平南小	算数	11月16日	水	
63	大平南小	外国語	12月5日	月	外国語教育実践研究校
64	大平南小	算数	1月27日	金	教職3年目研修指導訪問
65	大平西小	国語(知的)	6月14日	火	特別支援学級等新任担当教員訪問
66	大平西小	社会	6月29日	水	
67	大平西小	体育	6月29日	水	
68	大平西小	国語	10月27日	木	教職3年目研修指導訪問
69	大平西小	算数	11月9日	水	
70	大平西小	国語	12月2日	金	
71	大平中央小	外国語	6月1日	水	外国語教育実践研究校
72	大平中央小	外国語	6月23日	木	外国語教育実践研究校
73	大平中央小	算数(知的)	6月30日	木	特別支援学級等新任担当教員訪問
74	大平中央小	自立活動(言語)	6月30日	木	特別支援学級等新任担当教員訪問
75	大平中央小	特別支援	7月29日	金	Q-Uテストに関する講話
76	大平中央小	算数	9月29日	木	教職3年目研修指導訪問
77	大平中央小	算数	9月29日	木	教職3年目研修指導訪問
78	大平中央小	外国語	9月30日	金	外国語教育実践研究校
79	大平中央小	外国語	10月24日	月	外国語教育実践研究校
80	大平中央小	特別支援	11月2日	水	Q-Uテストに関する講話
81	藤岡小	算数	6月29日	水	学力向上推進研究校
82	藤岡小	自立活動(言語)	7月4日	月	特別支援学級等新任担当教員訪問
83	藤岡小	算数	9月28日	水	教職3年目研修指導訪問
84	藤岡小	算数	10月26日	水	学力向上推進研究校
85	藤岡小	算数	1月25日	水	学力向上推進研究校
86	藤岡小	その他	7月27日	水	Q-Uテストに関する講話
87	部屋小	国語	6月27日	月	
88	部屋小	国語	10月18日	火	教職3年目研修指導訪問
89	部屋小	国語	11月21日	月	
90	赤麻小	算数	7月4日	月	学力向上推進研究校
91	赤麻小	算数	11月18日	金	学力向上推進研究校
92	赤麻小	道徳	11月11日	金	学力向上推進研究校
93	三鴨小	算数	6月22日	水	学力向上推進研究校
94	三鴨小	算数	10月25日	火	学力向上推進研究校
95	合戦場小	算数	6月20日	月	
96	合戦場小	国語(知的)	6月21日	火	特別支援学級等新任担当教員訪問
97	合戦場小	算数(病弱・	6月21日	火	特別支援学級等新任担当教員訪問

		身体虚弱)			
98	合戦場小	国語 (言語)	6月21日	火	特別支援学級等新任担当教員訪問
99	合戦場小	算数 (病弱・身体虚弱)	10月14日	金	教職3年目研修指導訪問
100	合戦場小	算数	10月17日	月	
101	家中小	国語	7月6日	水	
102	家中小	国語	11月30日	水	
103	赤津小	国語	6月22日	水	
104	赤津小	国語	11月15日	火	
105	西方小	道徳	9月30日	金	教職3年目研修指導訪問
106	西方小	道徳	10月5日	水	道徳教育推進研究校
107	西方小	道徳	11月9日	水	道徳教育推進研究校
108	西方小	道徳	7月27日	水	道徳教育推進研究校
109	西方小	道徳	1月18日	水	道徳教育推進研究校
110	真名子小	道徳	6月2日	木	道徳教育推進研究校
111	真名子小	道徳	6月22日	水	道徳教育推進研究校
112	真名子小	道徳	11月2日	水	道徳教育推進研究校
113	真名子小	道徳	11月22日	火	道徳教育推進研究校
114	真名子小	道徳	1月27日	金	道徳教育推進研究校
115	真名子小	道徳	2月14日	火	道徳教育推進研究校
116	岩舟小	国語	10月13日	木	
117	岩舟小	国語	10月25日	火	教職3年目研修指導訪問
118	岩舟小	算数	10月25日	火	教職3年目研修指導訪問
119	岩舟小	国語	11月18日	金	
120	静和小	算数	10月26日	水	教職3年目研修指導訪問
121	静和小	各教科等	11月28日	月	共同訪問
122	小野寺南小	国語	6月14日	火	
123	小野寺南小	算数	6月14日	火	
124	小野寺南小	国語	1月18日	水	
125	小野寺南小	算数	1月18日	水	
126	小野寺北小	算数	7月1日	金	
127	小野寺北小	国語	11月15日	火	
128	栃木東中	技術	9月15日	木	午前訪問
129	栃木東中	道徳	9月16日	金	午前訪問
130	栃木西中	生徒指導	5月11日	水	いじめ防止講話
131	栃木西中	各教科等	9月28日	水	共同訪問
132	栃木南中	国語	6月28日	火	
133	栃木南中	道徳	9月29日	木	

134	東陽中	保体	10月6日	木	教職3年目研修指導訪問
135	東陽中	数学	10月12日	水	教職3年目研修指導訪問
136	東陽中	道德	10月13日	木	
137	東陽中	数学	1月20日	金	
138	皆川中	道德	9月21日	水	人権教育研究校
139	皆川中	体育	11月2日	水	人権教育研究校
140	吹上中	英語	9月21日	水	教職3年目研修指導訪問
141	吹上中	道德	9月29日	木	
142	吹上中	理科	12月9日	金	防災教育
143	寺尾中	各教科等	7月6日	水	共同訪問
144	寺尾中	理科	11月9日	水	教職3年目研修指導訪問
145	大平中	数学	7月6日	水	
146	大平中	英語	10月7日	金	教職3年目研修指導訪問
147	大平中	保体	10月26日	水	教職3年目研修指導訪問
148	大平南中	外国語	5月25日	水	外国語教育実践研究校
149	大平南中	理科	6月10日	金	
150	大平南中	社会	6月10日	金	
151	大平南中	外国語	6月17日	金	外国語教育実践研究校
152	大平南中	数学	10月27日	木	教職3年目研修指導訪問
153	大平南中	国語	9月16日	金	教職3年目研修指導訪問
154	大平南中	外国語	11月11日	金	外国語教育実践研究校
155	大平南中	音楽	11月18日	金	
156	大平南中	外国語	11月22日	火	外国語教育実践研究校
157	藤岡第一中	理科	6月15日	水	学力向上推進研究校
158	藤岡第一中	各教科等	11月7日	月	共同訪問
159	藤岡第一中	数学	11月15日	火	学力向上推進研究校
160	藤岡第二中	数学	11月9日	水	
161	藤岡第二中	理科	12月15日	木	
162	都賀中	国語	11月15日	火	
163	都賀中	理科	11月18日	金	教職3年目研修指導訪問
164	都賀中	社会	11月18日	金	教職3年目研修指導訪問
165	西方中	国語	9月29日	木	
166	西方中	保体	11月30日	水	教職3年目研修指導訪問
167	岩舟中	音楽(知的)	6月23日	木	特別支援学級等新任担当教員訪問
168	岩舟中	社会	9月20日	火	

・学校課題 【別表】学校課題・研究主題等一覧表参照

(2) 教育研究発表会

市内の幼稚園、保育園、小・中・高等・特別支援学校等の教職員を対象に、学校や個人等で取り組んできた教育実践研究の成果を発表して共有し、教職員の資質及び指

導力の向上並びに市内の園児・児童・生徒の健全な育成を図ることを目的に行った。

- ・実施日 1月26日（木）午後2時～
- ・発表会場 國學院大學栃木学園教育センター
- ・口頭発表者 12件（小5件、中4件、小中合同1件、高1件、特別支援学校1件）
- ・紙上発表者 11件（小6件、中1件）
- ・参加者 市内幼・保・認定こども園・小・中・高等・特別支援学校等の教職員等 298人

### (3) 人権教育研修

各人権課題に対する人権教育主任としての見識を高め、教職員としての資質向上を図るために小中学校の人権教育主任等を対象に人権教育研修会を開催した。

特に、第2回の研修会については、昨年度に実施した栃木市人権問題に関する教員意識調査の報告結果を受けて、主に20代の教職員を対象に、人権課題の中でも特に、重要な課題である「同和問題」についての理解を深めることを研修の目的とし、開催した。

#### ア 第1回栃木市人権教育研修会

- ・実施日 5月16日（月）
- ・場所 大平公民館
- ・講話Ⅰ「栃木県の人権教育推進について」
- ・講師 下都賀教育事務所学校支援課指導主事 清水 友晶 氏
- ・講話Ⅱ「人権教育主任としての役割について」
- ・講師 栃木市教育委員会学校教育課副主幹兼指導主事 梅山 好昭
- ・参加者 各小中学校の人権教育主任

#### イ 第2回栃木市人権教育研修会

- ・実施日 8月4日（木）
- ・場所 大平隣保館
- ・講話 「同和問題の現状と課題」
- ・講師 部落解放同盟栃木県連合会事務局長 戸田 眞 氏
- ・参加者 各小中学校1～2名の教職員（主に20代の教職員対象）

### (4) 外国語指導助手学校派遣

小中学校の英語教育を充実させるため、外国語指導助手16人を各学校に派遣し、外国語を通じたコミュニケーション力の育成に重点を置いた授業を展開した。

小中学校ごとに訪問計画を立て、市内全小中学校へ、長期休業を除く月曜日から金曜日に訪問した。

延べ訪問日数 (単位：日)

中学校	1,188
小学校	1,980
合計	3,168

### (5) 特別支援教育関係事業

特別支援教育に関わる人材を育成し、児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた指導法や校内支援体制の整備について学び、資質の向上を図るため、研修会等を開催し

た。

ア 特別支援教育研修会

- ・実施回数 4回
- ・対 象 第1回 特別支援教育コーディネーター 42人
- 第2回 通常の学級担任 47人
- 第3回 特別支援学級担任 通級指導教室担当者 他 60人
- 第4回 特別支援教育コーディネーター 43人

イ 通級指導教室担当者研修会

- ・実施回数 4回
- ・対 象 通級指導教室担当者 10人

ウ 学校支援員研修会

- ・実施回数 4回
- ・対 象 全支援員 66人

エ 個別指導通級教室指導員研修会

- ・実施回数 4回
- ・対 象 個別指導通級教室指導員 4人

オ 特別支援学級等新任担当教員訪問 12校

カ 臨床心理士や学校教育支援専門員による全校巡回訪問支援等

(6) 幼・保・小連絡協議会

栃木市内の幼稚園、保育園、認定こども園及び小学校の連携を図ることにより、幼児・児童の教育効果を一層高めるために、研修会等を開催した。

ア 代表者会議（年2回）

イ 全体研修会（講話）

- ・参加者 幼稚園・保育園・小学校・特別支援学校教職員 計72人

ウ 幼保小教職員相互職場体験研修

区 分	参加者（人）	期間（日）
幼稚園・保育園から小学校へ	23	23.5
小学校から幼稚園・保育園へ	30	20.5

エ 地域別研修会（栃木・都賀・西方地域、大平・藤岡地域、各2回）

- ・参加者：第1回69名、第2回69名
- ・年長担当者と小学校低学年担当者の情報交換
- ・「すくすくシート」を用いた事例検討会

(7) 地域ぐるみ児童生徒指導

児童生徒の健全育成の充実を図るために、学校と家庭、地域が連携し、各中学校区での情報交換や教育講演会の開催や、小・中・高の異校種間による合同研修会等を実施した。

ア 14中学校区児童生徒指導連絡協議会

各中学校区で教育講演会や健全育成推進活動を展開

- ・実施期間 6月～2月

イ 栃木市児童生徒指導研究会

異校種間の情報交換や合同研究会を開催

- ・実施期間 4月～3月

ウ 各部会

部会名	実施回数、実施日
小学校部会	5月24日（火）、2月17日（金）
中学校部会	毎月1回
小・中部会	6月17日（金）
中・高部会	12月1日（木）

(8) 適応指導教室運営に関する事務

適応指導員等が、不登校及び不登校傾向にある児童生徒に対して、学校への復帰のための自立を促し、学校生活への適応を図るための指導・支援及び保護者に対する教育相談を行った。

- ・適応指導教室通級人数 49人（学校復帰人数39人）

（単位：件）

来所相談	1,569
電話相談	1,842
学校訪問	85
家庭訪問	29
合計	3,525

(9) スクールソーシャルワーカー配置事業

社会福祉の専門的な知識技術を有するスクールソーシャルワーカーを2名配置し、校内や家庭生活において問題を抱える児童生徒に対して、家庭、学校、地域の関係機関をつなぎ、問題の解決を図った。

ア 実施状況

- ・対応件数 108件（うち終結した件数33件、他機関への引き継いだ件数36件、引き続き対応している件数39件）

(10) 防災教育推進事業

市内全小・中学校で防災教育を推進するとともに、吹上ブロックの小・中学校を防災教育推進研究校に指定し、地震等の自然災害が発生した際に、自分の命を自分で守り、地域の安全に貢献しようとする児童生徒の育成を目指した実践的な研究を実施した。

ア 全小・中学校における重点的取組

地震災害への対応を中心とした、各校の実状に応じた取組

- ・宇都宮地方気象台提供の地震防災教育プログラムを活用した実践的な避難訓練の実施（実施校数44校）
- ・各校の各教科等の年間指導計画上に防災教育との関連を明記、防災教育を系統的・計画的に実施（実施校数44校）

イ 研究指定校（吹上ブロック）での取組

- (7) 公開授業及び授業研究会の実施
- ・公開授業 吹上小 学級活動（緊急地震速報を聞いた時の正しい行動）
  - ・授業研究会 吹上中 9月29日（木） 道徳
  - 吹上小 10月19日（水） 社会・道徳
  - 千塚小 12月9日（金） 理科・道徳
- (イ) 小中合同避難訓練及び引き渡し訓練の実施
- ・実施日 11月17日（木） 吹上中、吹上小、千塚小
- (ウ) 実践的な体験活動の実践
- ボランティアとしてできることを考え、共助の意識を高めるため、避難所体験活動と炊き出し体験活動を行った。
- ・千塚小 P T A祭での避難所体験活動
  - ・吹上中 親父の会による炊き出し体験活動
- （危機管理課と連携した避難所体験活動と炊き出し体験活動）
- (エ) 研究協議会と研究推進委員会の開催
- ・小中学校が連携した研究を推進するための会議の実施
  - 研究協議会（校長、教頭、教務主任、研究担当者）
  - 実施回数2回 5月31日（火）、2月20日（月）
  - 研究推進委員会（教務主任、研究担当者）
  - 実施回数5回 5月31日（火）、7月25日（月）、8月1日（月）、
  - 10月3日（月）、12月13日（火）
- (オ) 実践委員会の開催
- 吹上中学校区の小・中学校と保護者や地域住民、関係機関及び団体等と連携・協力した取組を推進するため、小・中学校の校長、安全教育担当者、P T A代表者、自主防災組織代表者、学識経験者、消防署、警察署等による実践委員会を実施した。
- 実施回数2回 7月5日（火）吹上公民館、2月23日（木）吹上中
- ウ 栃木市防災教育基本プログラムの策定
- 研究指定校での取組の成果を踏まえ、児童生徒に身につけさせたい防災対応能力を「知識」「技能」「態度」の観点で整理し、小中9年間の一貫性のあるプログラムを策定した。併せて、プログラムに掲載した授業を実施する際に、児童生徒が学習資料として活用するための学習資料も作成した。
- ・栃木市防災教育基本プログラム【地震災害編、洪水・土砂災害編、竜巻災害編】
  - （市内全教職員に配付）
  - ・栃木市防災学習資料【小学校低・中・高学年、中学校用の4種】
  - （市内全児童生徒に配付）
- (11) 小中一貫教育推進事業
- 9年間の一貫性のある教育推進するために、中学校区ごとに共通の目指す子ども像の設定や推進組織の設置、教職員や児童生徒の連携・交流の強化に努めるなど、平成29年度からの小中一貫教育の実施に向け準備を進めた。
- ア 小中一貫教育推進校の指定（市内全中学校区）

イ 小中一貫教育推進研究校の指定

- ・指定校 寺尾ブロック(寺尾中学校、寺尾小学校)  
都賀ブロック(都賀中学校、合戦場小学校、家中小学校、赤津小学校)
- ・研究内容 ブロックならではの小中一貫教育の実施及び小中一貫教育推進のための学校評価の改善・充実

ウ 研究推進協議会の開催

- ・寺尾ブロック 第1回 5月10日(火)、第2回 9月26日(月)  
第3回 2月13日(月)、第4回 3月13日(月)
- ・都賀ブロック 第1回 7月5日(火)、第2回 10月11日(火)  
第3回 2月28日(火)

エ 小中一貫教育推進研究校合同研修会

- ・実施日 7月19日(火)
- ・場 所 都賀中学校
- ・内 容 講話「効果的な学校評価とは～小中一貫教育推進に向けて～」  
講師 宇都宮大学 副学長 藤井 佐知子 氏

オ 栃木市小中一貫教育研修会

- ・実施日 12月16日(金)
- ・場 所 大平公民館
- ・内 容 実践発表(小中一貫教育推進研究校)及び情報交換  
指導助言者 宇都宮大学 教授 人見 久城 氏

【別表】学校課題・研究主題等一覧

学校名	学校課題・研究主題	教科等	備考
栃木中央小	かかわりあいの中で自ら学ぶ子どもの育成 ～論理的思考力を高める発問の工夫～	国語科	
栃木第三小	学び合いを生かした学力の育成 ～考えを認め合い、学びを成立させる学習指導法の工夫～	全教科 全領域	
栃木第四小	自分の思いや考えを互いに伝え合える子どもの育成 ～豊かな思考力・表現力を育む学習指導の在り方～	生活科 理科	
栃木第五小	「学ぶ力」を育む学習指導の工夫 ～主体的・協働的な学びをとおして～	国語科・算数科 社会科・理科	
南小	基礎的・基本的な知識・技能の定着を図る学習指導法の研究 ～効果的な算数的活動のあり方～	算数科	
大宮南小	生き生きと伝え合うコミュニケーション能力の育成 ～関わり合いの中で、考える力を高めるための指導法の工夫～	国語・算数を中心とした様々な教科における言語活動を対象	小規模特認校 (市指定)
大宮北小	読む力を育てる国語指導～説明文を中心に～	国語科	
皆川城東小	学ぶ力と心豊かな人間関係の育成を目的とした小中一貫教育の推進～自他の良さを認め、共に学び高め合う児童生徒の育成～	道徳・各教科 総合的な学習の時間	人権教育研究校(市指定)
吹上小	自ら考え、自分たちの命を守るため、主体的に行動する児童の育成	学級活動	防災教育推進研究指定校 (市指定)
千塚小	安全で安心な地域作りに貢献する意識を育てる教育活動の工夫～防災について主体的に学び、伝え合う活動を通して～	各教科・領域等	防災教育推進研究指定校 (市指定)
寺尾小	児童がいきいきと学び、分かる実感味わえる授業の工夫 ～一人一人が主体的に思考し、伝え合う活動の充実～	算数科	
国府南小	共に学び、自分の考えや思いを伝え合える児童の育成	算数科	小規模特認校 (市指定)

	～算数の言語活動をととして～		
国府北小	主体的・協働的に学ぶ児童の育成～算数科における思考力や表現力を育てる授業作りを通して～	算数科	
大平東小	ともに学び、考えを深め、互いに高め合おうとする子どもの育成～言語活動の充実を通して～	国語科 算数科	
大平南小	主体的に考え表現できる子どもの育成	算数科・外国語活動・社会科	外国語教育推進研究校（市指定）
大平西小	よく考え、主体的に生き生きと学ぶ児童の育成 ～基礎的・基本的な知識・理解の習得とその活用を図って～	国語科 算数科	
大平中央小	自ら考え、友達とかかわりながら共に学び合う授業創り	外国語活動・国語科・算数科・理科	外国語教育推進研究校（市指定）
藤岡小	学ぶ意欲を高めるための「わかる授業」づくりと学業指導の充実～表現力の育成（聞く力・話す力・伝える力）～	算数科 国語科等	学力向上推進研究校（市指定）
部屋小	読み取ったことをもとに、自分の考えを表現できる児童の育成	国語科	
赤麻小	学ぶ意欲を高めるための「わかる授業」づくりと学業指導の充実	全教科 全領域	学力向上推進研究校（市指定）
三鴨小	言葉の力を高め、思いを伝え合える子の育成	全教科	学力向上推進研究校（市指定）
合戦場小	主体的に学習に取り組む児童の育成 ～「分かった・できた」を積み重ねる指導の工夫～	算数科	
家中小	自ら学び生き生きと活動できる児童の育成 ～自らの考えを表し、学び合う学習活動をめざして～	国語科	
赤津小	自ら正しく読み取る力を育てるための指導の工夫 ～国語科における説明的な文章を読み取る指導を通して～	国語科	

西方小	道徳性を高めるための道徳の時間の指導の工夫	道徳	道徳教育推進研究校（市指定）
真名子小	「自分の考えを豊かに表現できる子ども」の育成 ～思いやりの心、協力し合う態度を育む道徳教育～	道徳	小規模特認校（市指定） 道徳教育推進研究校（市指定）
岩舟小	確かに読み取る力をはぐくむ国語科学習指導の充実 ～説明的な文章を通して～	国語科	
静和小	数学的な思考力を育てる指導方法の改善 ～教材の工夫に焦点を当てた誰もが思考できる場の設定を通して～	算数科	
小野寺南小	自分の考えを持ち、わかりやすく伝え合う児童の育成 ～話し合う活動を通して～	国語・算数を中心として、各教科で課題研究をしていく。	
小野寺北小	自ら学び、考えを広げ深める児童の育成 ～少人数集団を生かした指導方法の工夫～	国語科 算数科	小規模特認校（市指定）
栃木東中	生徒に「学ぶ力」を育むための学習指導の工夫	全教科	
栃木西中	「基礎基本の徹底と分かって楽しい授業」を目指して ～ねらいを明確にした学び合い活動とおして～	全教科 全領域	
栃木南中	励まし合い、高め合える集団づくり ～学力向上への意欲と実践力の育成～	全教科	
東陽中	生徒の考えをつなぎ、集団で学ぶよさを生かした授業づくり ～学業指導の推進～	全教科 全領域	人権教育研究校（市指定）
皆川中	学ぶ力と心豊かな人間関係の育成を目的とした小中一貫教育の推進～自他の良さを認め、共に学び高め合う児童生徒の育成～	全教科 総合的な学習の時間	
吹上中	安全で安心な地域作りに貢献する意識を育てる教育活動の工夫～防災について主体的に学び伝え合う活動を通して～	理科・道徳・特別活動	防災教育推進研究指定校（市指定）

寺尾中	小中9年間を通した確かな学力の育成をめざした指導法の工夫・改善～特別支援教育の視点に立った学級づくり・授業づくりを通して～	全教科 全領域	
大平中	「共に学び、高め合う生徒」 ～生徒一人ひとりの学力向上を図るために～	全教科	
大平南中	表現力を高める指導と評価の工夫 ～表現力を見取り、適切な評価に結びつけるために～	全教科	外国語教育推進研究校（市指定）
藤岡第一中	学ぶ意欲を高めるための「わかる授業」づくりと学業指導の充実	全教科	学力向上推進研究校（市指定）
藤岡第二中	「自他を尊重し意欲的に学び、自ら力を伸ばせる生徒の育成」 ～自己実現に迎える学びづくり、授業づくり～	全教科	
都賀中	確かな学力の育成を目指した指導法の工夫 ～「基礎・基本」の定着と学力向上を目指して～	全領域	
西方中	確かな学力を育む学習指導の工夫・改善 ～コミュニケーション能力の育成と活用を通して～	各教科を中心として、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等	道徳教育推進研究校（市指定）
岩舟中	学習意欲を高める授業の工夫～言語活動を視野に入れて	全教科	

\*表記につきましては、各学校から報告された文言で示してあります。

### 第3節 学校施設課

#### 〔総括概要〕

学校の施設整備について、昨年度から校舎改築工事を実施していた大平中学校は、平成28年7月に竣工し、その後、外構工事を行い、事業が完了した。東陽中学校運動場については、校庭敷地を拡張し整備するため、農振農用地区域からの除外、開発行為の同意及び農地転用の許可等の手続を終え、用地買収を行った。また、昨年度に竣工した大平南小学校については、良好な学習環境を確保するため、東校舎改修及び外構工事を行った。

安全で快適かつ良好な教育環境の整備のために、小学校では、12校の普通教室等にエアコンを設置し、大宮北小学校ほか3校でトイレの洋式化工事を実施した。その他、給排水設備、照明器具など学校施設の改修・修繕及び施設の保守点検などを各校において実施した。

#### 学校管理係

#### 1 小・中学校図書館事務担当者研修の実施状況

図書館事務員全員を対象とした全体研修のほか、小・中学校を7つのブロックに分け自主的なテーマに沿った研修を行った。

実施日	全体研修内容	参加者(人)
4月26日(火)	総会及び研修会(情報交換)	130 (延べ人数)
8月12日(金)	講話「変わる公共図書館」「本の検索について」	
2月7日(火)	各ブロックにおける研修会実施内容の発表	

#### 2 小・中学校への教育用コンピュータの整備と活用の推進

##### (1) 校務支援システムの導入及びセンターサーバー化

教育の質の向上を実現するため、教職員の校務負担軽減及びセキュリティの向上を図るため、リース方式による校務支援システムの導入と同時に、校務情報を一括管理するセンターサーバーを導入した。

#### 3 寺尾中学校セミナーハウス利用状況

寺尾中学校内に設置された集団宿泊研修施設であるセミナーハウスを開放し、人間性豊かな児童生徒等の育成を図った。

・利用者数 延べ402人

#### 4 学校施設管理業務

小中学校設備保守点検等委託料 153件 68,957,774円

##### (1) 主な学校施設管理業務とその概要

業 務 名	概 要
自家用電気工作物保守管理	高圧受変電設備(キュービクル)および電気設備の保守管理業務委託
校舎警備	夜間休日の校舎警備委託
消防設備保守点検	自動火災報知機、屋内消火栓、避難器具その他消防設備に係る消防法に基づく点検(年2回)の委託
昇降機および給食用ダムウェーター保守管理	乗用および給食運搬用エレベーターの安全性担保および機能維持のための保守点検委託
浄化槽保守管理	浄化槽の機能維持のための保守点検委託
浄化槽清掃	浄化槽内汚泥の汲み取り(年2回)
浄化槽水質検査	浄化槽法第11条に基づく水質検査(年1回)
水泳プール循環浄化装置保守	学校水泳プール濾過装置の使用前・後の保守点検
水道貯水槽清掃	受水槽および高架水槽の清掃
簡易専用水道管理検査	受水槽・高架水槽を介して各階に給水する水道設備の管理状況に関する検査

施設営繕係

1 学校施設の整備状況

小中学校各校施設整備工事費	49件	54,170,790円
小中学校各校外壁等修繕工事費	23件	13,898,913円
小中学校各校維持補修費	417件	42,583,228円

(1) 主な工事

業務名称	対象施設	学校名	工 事 概 要	工事費(円)
校舎改築工事	校舎	大 平 中	・ 建築工事 RC造3階建 延べ6,065.97㎡ 校舎、外構	1,597,320,000 (平成27・28年度 継続事業)
			・ 電気設備工事 電灯設備、動力設備、受変電設備 その他	274,320,000 (平成27・28年度 継続事業)
			・ 機械設備工事 空気調和設備、自動制御設備、換気設備 その他	292,680,000 (平成27・28年度 継続事業)
外構工事	外構		外構工事 ・ 建築工事 倉庫(1)、倉庫(2)、屋外便所、外構、撤去 ・ 電気設備工事 倉庫(1)、倉庫(2)、屋外便所、外構、撤去	146,620,800

			・機械設備工事 屋外便所、外構	
整備工事	東校舎・外構・ 屋体	大平南小	整備工事 ・東校舎改修工事 建築工事、電気工事、機械工事 ・外構工事 ・屋内運動場外壁改修工事	106,984,800
小学校空調 設備設置工事	校舎	栃木中央小 外11校	小学校空調設備設置工事 機械設備工事、電気設備工事	398,887,200
トイレ 改修工事	校舎	大宮北小 合戦場小 部屋小 皆川城東小	トイレ改修工事 洋式トイレ設置、小便器改修、トイレブース 改修 その他	178,761,600
施設整備 工事	吹上中		受水槽改修工事	14,061,600

(2) 主な業務委託(学校施設整備関係)

業務 名称	対象 施設	学校名	工 事 概 要	委託費(円)
工事 監理業務委託	校舎	大平中	校舎改築工事監理業務委託	34,560,000 (平成27・28年度 継続事業)
	外構		外構工事監理業務委託	2,408,400
	外構・ 屋体	東校舎・ 大平南小	整備工事監理業務委託	1,890,000
	校舎	栃木中央小 外11校	小学校空調設備設置工事監理業務委託	6,782,400
	校舎	大宮北小 合戦場小 部屋小	トイレ改修工事監理業務委託	5,227,200

実施設計業務委託	校舎	大宮南小 外 6 校	トイレ改修実施設計業務委託 一式	18,943,200
	校庭	東陽中	東陽中学校許認可申請業務及び実施設計業務委託	8,174,000 (繰越明許費)
			屋外トイレ及び倉庫等新築工事实施設計業務委託	4,266,000

## 第4節 保健給食課

### 〔総括概要〕

学校保健については、心身共に健康な児童生徒の育成を目指し、各種健康診断を実施した。

心臓検診、腎臓検診では検査の結果、有所見者に対して各専門医による判定会を開催し、学校生活管理指導表により事後の管理指導を行った。

むし歯予防事業では、歯科検診及び「むし歯ゼロ学校巡回指導」を実施し、児童生徒に対して歯・口腔衛生の正しい知識と疾病予防の指導を行った。

そのほか、結核健康診断、就学時健康診断、教職員の生活習慣病健康診断等の事業を実施した。

また、学校薬剤師による飲料水及びプールの水質、照度、一・二酸化炭素等の定期検査により学校の保健環境衛生の向上に努めた。

学校給食については、安全で安心な、児童生徒に喜ばれる学校給食の提供に努めるとともに、文部科学省委託事業「栄養教諭を中核とした食育推進事業」を受けた研究を生かし、栄養教諭等による食育を推進し、正しい食習慣や健康の保持増進を図った。

地域特産品学習事業として、栃木市の特産品を活用した学校給食「とち介ランチ」を提供し、ふるさと学習の推進及び地産地消の拡大を図った。

また、食中毒を未然に防止するため、調理従事者を対象に衛生教育研修や全調理場巡回訪問を実施するとともに、施設設備の改善充実に努めるなど、衛生管理の徹底を図った。

さらに、学校給食食物アレルギー対応調整会議において、関係機関と連携した相談、協議を行うとともに、アクションカードを活用した緊急時の対応等、各機関との連携による研修会を開催し、食物アレルギー対応のさらなる充実に努めた。

老朽化した栃木市立吹上小学校給食共同調理場の整備を図るため、栃木市立吹上小学校給食共同調理場整備事業基本計画を策定した。

学校保健係

1 学校保健管理

(1) 結核健康診断（学校保健安全法施行規則に基づき4月～6月及び高まん延国より転入時実施）

ア 小中学校

（単位：人）

区分	検診対象者	検診者数	検討対象者数	精密検査不要者	要精検	有所見者数
小学校	7,911	7,908	31	30	1	—
中学校	4,319	4,315	5	4	1	—
合計	12,230	12,223	36	34	2	—

※中学校には国学院中学も含む。

イ 教職員(全教職員 胸部レントゲン間接撮影)

（単位：人）

区分	教職員数	受診者	未受診者	未受診者理由	結核有所見者
小学校	726	661	21	妊娠中・産休・育休 25	—
中学校	420	379	10	傷病休暇等（休職含む） 6	
合計	1,146	1,040	31	31	—

(2) 小中学校腎臓検診（4月～6月）

一次・二次検査結果及び三次検査対象者

（単位：人）

区分	検査対象者	検査実施者	一次検査	二次検査	三次検査		
			有所見者	要精検者	新規対象者	継続管理者	合計
小学校	7,905	7,895	308	158	167	94	261
中学校	4,317	4,296	435	248	255	153	408
合計	12,222	12,191	743	406	422	247	669

※三次検査 要精検率 3.3%

(3) 学校心臓検診（検診5月～6月、4年生のみ9月）

（単位：人）

区分	在籍者数	一次検診		二次検診		二次検診	精密検査
		受診者数	一次有所見者	二次受診者数	要精検者数	省略者数	精検受診者数
小学校一年生	1,301	1,301	107 (8.2%)	61	24(1.8%)	46	45 (3.5%)
中学校一年生	1,401	1,401	154 (11.0%)	96	38(2.7%)	59	55 (3.9%)
合計	2,702	2,702	261 (9.7%)	157	62(2.3%)	105	100 (3.7%)
小学校四年生	1,293	1,293	38 (2.9%)				28 (2.2%)

※（ ）は有所見率

(4) むし歯ゼロ学校事業「学校巡回指導」

- ・実施期間 6月1日（水）～7月7日（木）までの18日間
- ・実施校 市内小学校30校

- ・参加者 小学1年生1,300人  
保護者多数（自由参加）
- ・実施内容 児童指導 歯科衛生士による講話、染めだし、歯みがき指導  
保護者指導 児童指導の参観、学校歯科医・歯科衛生士による講話

(5) 定期健康診断（生活習慣病検診）

- ・実施時期 8月
- ・対象 学校教職員（県職）

	受診者数（人）	要精検者数（人）	要精検率（％）
小学校	278（53）	42（2）	15.1（3.8）
中学校	149（26）	27（4）	18.1（15.4）
合計	427（79）	69（6）	16.2（7.6）

※（ ）内は胃部X線検査受診者再掲

※血圧、尿検査、血液検査、心電図検査、視力検査及び聴力検査は全員対象

(6) 就学時健康診断

- ・実施時期 9月～10月
- ・対象 平成22年4月2日～平成23年4月1日生まれの児童
- ・被検査者数 1,219人
- ・検査状況 (単位：人)

項目	人数	合計
栄養状態 疾病・異常者		1
脊柱・胸郭 疾病・異常者		10
視力0.7未満の者		181
眼の疾病・異常者		33
心疾患	不整脈	—
	心雑音	5
耳鼻咽喉頭 疾病・異常者	耳疾患	13
	鼻・副鼻腔疾患	3
	口腔咽喉頭疾患・異常	7
皮膚 疾病・異常者	アトピー性皮膚炎	49
	その他の皮膚疾患	6
う歯	う歯なし	688
	処置完了者	148
	未処置歯のある者	370
その他歯・口腔 疾病・異常者		63
聴力	異常あり	62
	測定不能	3
その他疾病 及び異常	ぜんそく	125
	川崎病既往	8

てんかん	2
腎疾患	3
食物アレルギー	65
その他	66

(7) 出席停止

学校感染症による出席停止児童生徒

(単位：人)

月 学校	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3	計
小学校	118	75	121	106	67	62	711	475	369	548	248	2,900
中学校	139	42	11	7	13	19	280	210	130	174	75	1,100
合計	257	117	132	113	80	81	991	685	499	722	323	4,000

※8月は夏休みのため実績なし

(8) 日本スポーツ振興センター災害給付金給付状況

学校名	児童・生徒数(人)	給付件数(件)	初回発生件数(件)	給付額(円)
栃木中央小	548	60	40	617,479
栃木第三小	373	20	15	60,443
栃木第四小	180	17	14	53,709
栃木第五小	525	48	29	480,144
南小	253	39	22	206,040
大宮南小	66	17	12	30,158
大宮北小	762	71	47	275,932
皆川城東小	180	24	19	93,333
吹上小	321	26	18	95,476
千塚小	153	8	5	12,335
寺尾小	81	5	4	20,678
国府南小	36	1	1	4,508
国府北小	296	38	25	138,664
大平東小	305	17	13	95,044
大平南小	341	29	24	142,005
大平西小	394	24	18	287,851
大平中央小	654	40	27	165,221
藤岡小	245	16	9	48,464
部屋小	119	9	6	59,124
赤麻小	176	16	13	61,276
三鴨小	179	4	3	24,992
合戦場小	370	16	14	67,134
家中小	160	14	11	42,704
赤津小	130	4	4	15,260

西方小	232	13	9	44,552
真名子小	47	—	—	—
岩舟小	452	42	31	363,666
静和小	228	19	15	127,236
小野寺南小	68	6	3	28,738
小野寺北小	24	3	3	10,520
小学校計	7,898	646	454	3,672,686
栃木東中	295	63	41	304,321
栃木西中	479	134	76	1,008,539
栃木南中	279	39	21	369,194
東陽中	638	126	72	1,736,037※
皆川中	90	24	16	66,322
吹上中	271	78	46	322,326
寺尾中	63	7	5	30,764
大平中	346	71	46	723,662
大平南中	532	122	59	1,174,234
藤岡第一中	321	60	35	453,513
藤岡第二中	56	10	8	47,656
都賀中	357	101	53	478,698
西方中	193	16	9	118,603
岩舟中	394	101	63	546,816
中学校計	4,314	952	550	7,380,685
合計	12,212	1,598	1,004	11,053,371

※障害見舞金を含む

## 2 学校環境衛生管理

区分	検査日	検査項目	備考
飲料水 水質検査	11月 8日 (火)	理化学・細菌検査10項目	水道水、地下水
	12月 7日 (水)	理化学・細菌・重金属等 検査51項目	地下水 (地下水使用校)
プール水 放射能検査	5月17日 (火)	放射性ヨウ素1項目、 放射性セシウム2項目	地下水 (地下水使用校)
プール水水質検査 プール施設調査	6月 8日 (水)	水質6項目 第1回	2点測定
	7月12日 (火)	水質5項目 第2回	〃
教室内揮発性有機化 合物検査	7月27日 (水)	6項目 (ホルムアルデヒド他)	新築校
照度検査	10月～12月	照度測定	
一・二酸化炭素検査	1月～ 2月	一・二酸化炭素検査	

※ 地下水使用校2校の飲料水水質検査は毎月1回実施

学校給食係

1 学校給食実施状況

(1) 栃木地域

ア 学校給食栄養摂取状況

区 分	エネルギー (kcal)	蛋白質 (g)	脂 肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミン			
						A (μg)	B <sub>1</sub> (mg)	B <sub>2</sub> (mg)	C (mg)
小学校栄養摂取目標量	640	24.0	21.3	350	3.0	170.0	0.40	0.40	20.0
小学校平均摂取栄養量	647	25.6	21.3	368	2.9	309.0	0.65	0.87	34.0
中学校栄養摂取目標量	820	30.0	27.3	450	4.0	300.0	0.50	0.60	35.0
中学校平均摂取栄養量	793	30.6	24.7	388	4.0	345.0	0.82	0.68	40.0

※ 小学校13校、中学校7校の平均摂取栄養量

イ 学校給食実施人員及び施設状況 (5月1日現在)

番号	共同調理場名	供 給 学 校			調理従事者(人)		施 設 構 造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	栃木中央小学校 給食共同調理場	栃木中央小	551	22	栄養職員1	6(1)	鉄筋コンク リート造	405
		南 小	253	12				
2	栃木第三小学校 給食共同調理場	栃木第三小	373	14	栄養職員1	委託	"	195
		栃木東中	295	11				
3	栃木第四小学校 給食共同調理場	栃木第四小	180	9	栄養教諭1	5(2)	"	331
		大宮南小	66	6				
		栃木南中	279	11				
4	栃木第五小学校 給食共同調理場	栃木第五小	525	19	栄養職員1	委託	"	348
		栃木西中	481	17				
5	大宮北小学校 給食共同調理場	大宮北小	764	26	栄養職員1	委託	鉄骨造	175
		国府南小	36	6				
6	吹上小学校 給食共同調理場	吹上小	321	14	栄養職員1	委託	"	155
		吹上中	273	10				
7	千塚小学校 給食共同調理場	千塚小	153	7	栄養職員1	5(3)	鉄筋コンク リート造	310
		皆川城東小	180	7				
		皆川中	90	5				
8	寺尾小学校 給食共同調理場	寺尾小	81	6	栄養職員1	委託	"	252
		寺尾中	63	3				
9	国府北小学校 給食共同調理場	国府北小	296	14	栄養職員1	委託	"	194
		東陽中	638	21				

計	9調理場	20校	5,898	240		16(6)		
---	------	-----	-------	-----	--	-------	--	--

※( )は臨時職員の内数

ウ 各学校別給食実施延べ食数

学校名	実施 人員 (人)	1 学期		2 学期		3 学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
栃木中央小	585	67	39,898	75	44,089	51	30,594	193	114,581
栃木第三小	396	68	27,647	75	24,944	51	20,257	194	72,848
栃木第四小	197	68	13,762	76	15,086	51	10,483	195	39,331
栃木第五小	554	68	38,054	74	41,906	51	28,837	193	108,797
南 小	271	67	18,287	75	20,349	51	13,563	193	52,199
大宮南小	76	67	5,382	74	5,885	51	4,152	192	15,419
大宮北小	801	66	53,515	76	60,773	51	41,095	193	155,383
皆川城東小	193	67	13,283	76	14,027	51	10,618	194	37,928
吹上小	343	67	23,532	75	25,777	51	17,838	193	67,147
千塚小	167	66	11,540	76	13,477	51	9,562	193	34,579
寺尾小	93	67	6,657	75	7,281	51	5,077	193	19,015
国府南小	45	65	3,250	74	3,706	51	2,734	190	9,690
国府北小	317	68	14,169	76	15,777	51	10,551	195	40,497
栃木東中	317	65	20,636	73	21,902	51	14,858	189	57,396
栃木西中	512	67	32,630	73	37,575	51	24,015	191	94,220
栃木南中	301	67	19,808	78	22,340	51	14,260	196	56,408
東陽中	676	65	34,485	74	28,235	51	19,141	190	81,861
皆川中	103	67	7,000	74	7,918	51	5,059	192	19,977
吹上中	294	66	18,892	74	21,806	51	13,780	191	54,478
寺尾中	75	64	5,100	75	5,862	51	3,815	190	14,777
合計	6,316	1,332	407,527	1,498	438,715	1,020	300,289	3,850	1,146,531

## (2) 大平地域

## ア 学校給食栄養摂取状況

区分	エネルギー (kcal)	蛋白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミン			
						A (μg)	B <sub>1</sub> (mg)	B <sub>2</sub> (mg)	C (mg)
小学校栄養摂取目標量	640	24.0	19.5	350	3.0	170.0	0.40	0.40	20.0
小学校平均摂取栄養量	655	25.4	21.5	355	2.7	277.0	0.63	0.58	30.0
中学校栄養摂取目標量	820	30.0	26.0	450	4.0	300.0	0.50	0.60	35.0
中学校平均摂取栄養量	794	30.5	25.4	395	3.5	329.0	0.78	0.66	35.0

※小学校4校、中学校2校の平均摂取栄養量

## イ 学校給食実施人員及び施設状況 (5月1日現在)

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	大平学校給食 センター	大平東小	304	14	栄養教諭1 栄養職員2 (1)	委託	鉄骨造	1,902
		大平南小	339	14				
		大平西小	393	15				
		大平中央小	652	23				
		大平中	343	14				
		大平南中	526	18				
計	1調理場	6校	2,557	98	3(1)			

## ウ 各施設別給食実施延べ食数

施設名	実施 人員 (人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
大平東小	329	68	22,050	75	24,042	51	16,563	194	62,655
大平南小	365	68	24,614	74	26,525	51	18,009	193	69,148
大平西小	420	68	28,346	74	30,524	51	20,967	193	79,837
大平中央小	691	67	46,515	76	51,705	50	34,120	193	132,340
大平中	374	66	23,727	75	27,729	51	17,425	192	68,881
大平南中	562	66	37,577	74	40,769	51	26,367	191	104,713
センター	26	68	1,824	76	2,145	52	1,488	196	5,457
合計	2,767	471	184,653	524	203,439	357	134,939	1,352	523,031

## (3) 藤岡地域

## ア 学校給食栄養摂取状況

区分	エネルギー (kcal)	蛋白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミン			
						A (μg)	B <sub>1</sub> (mg)	B <sub>2</sub> (mg)	C (mg)
小学校栄養摂取目標量	640	24.0	21.0	350	3.0	170.0	0.40	0.40	20.0
小学校平均摂取栄養量	672	26.1	22.4	377	3.1	251.0	0.64	0.59	46.0

中学校栄養摂取目標量	820	30.0	27.0	450	4.0	300.0	0.50	0.60	35.0
中学校平均摂取栄養量	837	31.9	26.8	427	4.0	298.0	0.83	0.66	55.0

※小学校4校、中学校2校の平均摂取栄養量

イ 学校給食実施人員及び施設状況（5月1日現在）

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	藤岡学校給食 センター	藤岡小	245	10	栄養職員2 (2)	委託	鉄骨造	1,041
		部屋小	117	6				
		赤麻小	176	6				
		三鴨小	179	6				
		藤岡第一中	316	10				
		藤岡第二中	56	3				
計	1調理場	6校	1,089	41	2(2)			

※（ ）は臨時職員の内数

ウ 各施設別給食実施述べ食数

施設名	実施 人員 (人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
藤岡小	245	66	17,646	76	19,465	51	13,222	193	50,333
部屋小	117	66	9,685	75	9,664	51	6,668	192	26,017
赤麻小	176	67	12,829	74	13,885	51	42,521	192	69,235
三鴨小	179	67	13,096	74	14,440	51	10,109	192	37,645
藤岡第一中	316	65	22,050	75	25,661	51	16,259	191	63,970
藤岡第二中	56	67	4,674	74	5,204	51	3,281	192	13,159
センター	16	68	976	76	1,216	52	801	196	2,993
合計	1,105	466	80,956	524	89,535	358	92,861	1,348	263,352

(4) 都賀地域

ア 学校給食栄養摂取状況

区分	エネルギー (kcal)	蛋白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミン			
						A (μg)	B <sub>1</sub> (mg)	B <sub>2</sub> (mg)	C (mg)
小学校栄養摂取目標量	640	24.0	21.3	350.0	3.0	170.0	0.40	0.40	20.0
小学校平均摂取栄養量	661	26.6	20.7	344.0	2.7	379.0	0.73	0.56	41.0
中学校栄養摂取目標量	820	30.0	27.3	450.0	4.0	300.0	0.50	0.60	35.0
中学校平均摂取栄養量	841	32.5	23.8	371.0	3.3	449.0	0.90	0.62	47.0

※小学校3校、中学校1校の平均摂取栄養量

イ 学校給食実施人員及び施設状況（5月1日現在）

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	都賀学校給食 センター	合戦場小	370	15	栄養教諭1 栄養職員1 (1)	委託	鉄骨造	1,067
		家中小	160	8				
		赤津小	130	8				
		都賀中	352	14				
計	1調理場	4校	1,012	45	2(1)			

※（ ）内は臨時職員の内数

ウ 各施設別給食実施延べ食数

施設名	実施 人員 (人)	1学期		2学期		3学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
合戦場小	398	68	26,227	75	28,158	51	20,139	194	74,524
家中小	178	68	11,856	75	13,125	51	9,046	194	34,027
赤津小	147	68	9,944	74	10,811	51	7,475	193	28,230
都賀中	380	64	24,039	76	27,784	51	17,925	191	69,748
センター	20	68	1,264	76	1,520	52	1,095	196	3,879
合計	1,123	336	73,330	376	81,398	256	55,680	968	210,408

(5) 西方地域

ア 学校給食栄養摂取状況

区分	エネルギー (kcal)	蛋白質 (g)	脂肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミン			
						A (μg)	B <sub>1</sub> (mg)	B <sub>2</sub> (mg)	C (mg)
小学校栄養摂取目標量	640	24.0	21.3	350	3.0	170.0	0.40	0.40	20.0
小学校平均摂取栄養量	641	25.8	20.7	361	2.9	280.0	0.60	0.59	35.0
中学校栄養摂取目標量	820	30.0	27.3	450	4.0	300.0	0.50	0.60	35.0
中学校平均摂取栄養量	800	31.7	23.9	407	3.8	331.0	0.77	0.68	42.0

※小学校2校、中学校1校の平均摂取栄養量

イ 学校給食実施人員及び施設状況（5月1日現在）

番号	共同調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	西方小学校給 食共同調理場	西方小	232	11	栄養教諭1	委託	鉄筋コンク リート造	569
		真名子小	47	6				
		西方中	193	7				
計	1調理場	3校	472	24	1			

ウ 各学校別給食実施延べ食数

学校名	実施 人員 (人)	1 学期		2 学期		3 学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
西方小	251	68	18,024	75	18,879	51	13,512	194	50,415
真名子小	56	68	3,968	75	4,196	51	2,974	194	11,138
西方中	208	67	13,731	74	15,720	51	10,071	192	39,522
合計	515	203	35,723	224	38,795	153	26,557	580	101,075

(6) 岩舟地域

ア 学校給食栄養摂取状況

区 分	エネルギー (kcal)	蛋白質 (g)	脂 肪 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミン			
						A (μg)	B <sub>1</sub> (mg)	B <sub>2</sub> (mg)	C (mg)
小学校栄養摂取目標量	640	24.0	21.3	350	3.0	170.0	0.40	0.40	20.0
小学校平均摂取栄養量	652	26.6	20.8	355	3.0	266.0	0.65	0.60	32.0
中学校栄養摂取目標量	820.0	30.0	27.3	450	4.0	300.0	0.50	0.60	35.0
中学校平均摂取栄養量	785	30.7	24.0	392	3.5	313.0	0.78	0.67	38.0

※小学校4校、中学校1校の平均摂取栄養量

イ 学校給食実施人員及び施設状況 (5月1日現在)

番号	調理場名	供給学校			調理従事者(人)		施設構造	
		学校名	児童生徒数 (人)	学級数 (学級)	栄養教諭 栄養職員	調理員	構造	面積 (㎡)
1	岩舟小学校給食調理場	岩舟小	452	15	栄養教諭1 栄養職員2 (2)	委託	鉄骨造	269
2	静和小学校給食調理場	静和小	228	10		委託	〃	205
3	小野寺南小学校給食調理場	小野寺南小	68	6		委託	〃	88
4	小野寺北小学校給食調理場	小野寺北小	24	6		委託	〃	94
5	岩舟中学校給食調理場	岩舟中	392	14		委託	〃	247
計	5調理場	5校	1,164	51	3(2)			

※ ( ) 内は臨時職員の内数

ウ 各施設別給食実施延べ食数

校名	実施 人員 (人)	1 学期		2 学期		3 学期		合計	
		回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)	回数 (回)	食数 (食)
岩舟小	475	68	32,836	75	35,241	51	23,978	194	92,055
静和小	244	68	17,106	75	18,662	51	12,741	194	48,509
小野寺南小	79	68	5,764	74	6,338	51	4,416	193	16,518
小野寺北小	32	68	2,649	75	2,919	51	2,019	194	7,587
岩舟中	421	65	27,285	75	31,398	52	20,307	192	78,990
合計	1,251	337	85,640	374	94,558	256	63,461	967	243,659

(7) 共同調理場等運営協議会の開催

栃木市立学校給食共同調理場等運営協議会

- ・開催日 10月3日（月）参加委員16人、2月20日（月）参加委員14人
- ・場 所 市役所501会議室、栃木中央小学校2階 教育研究室

(8) 食育研究会の開催

栃木市食育研究会（献立作成会議）

- ・開催日 4月19日（火）、5月12日（木）、7月1日（金）、7月29日（金）、  
9月15日（木）、10月13日（木）、12月16日（金）、2月17日（金）  
計8回
- ・場 所 大平学校給食センター
- ・参加者 栄養教諭・学校栄養職員等

(9) 学校給食関係職員研修事業

NO	期 日	事 業 名	場 所	参加者（人）
1	5月24日（火）	給食主任・栄養教諭等研修会	寺尾公民館	給食主任ほか 50
2	7月27日（水）	学校給食調理員研修会（衛生講話・調理実習）	大平健康福祉センター	調理員ほか 19
3	8月 5日（金）	給食主任・栄養教諭等研修会	大平公民館	給食主任ほか 55
4	1月24日（火）	給食主任・栄養教諭等研修会	〃	給食主任ほか 44
5	3月27日（月）	学校給食調理員研修会	市役所	調理員ほか 11

## 第 1 3 章 生涯学習部

### 第 1 節 生涯学習課

#### 〔総括概要〕

人々がこころ豊かで充実した人生を生きるためには、生涯の各時期に様々な学習内容や方法等を、自らの意思で選択して学ぶ『生涯学習』が必要不可欠である。

本市教育計画においてとちぎ未来アシストネット事業をあらゆる施策の基盤に据えた。

市民への学習機会の提供としては、「栃木市民大学」、「市職員・市民出前講座」、「市民講師主催の自主講座」を実施するとともに、市が開催する講座情報を分野別、開催日別にホームページに掲載し周知を図った。

とちぎ未来アシストネット事業としては、栃木市PTA連合会との共催により第2回ボランティア交流会を開催し、多くの方の参加を得ることができた。ボランティア同士の結びつきを広める場となり、今後の更なる活動の充実に繋がるものになった。

家庭教育学級開設事業としては、親の子育ての力量や家庭教育力の向上を目指し、小学校を中心に家庭教育学級を開設するとともに、低年齢児の保護者等の受講機会を拡大するため、新たに開園した小規模保育施設へ家庭教育学級開設の依頼をするなど、保育園・幼稚園等における家庭教育学級を推進した。

人権同和教育事業としては、今年度から新たに人権教育推進事業として、市内小中学校を会場に教職員及び保護者を対象とした人権教育指導者研修を開催し、人権意識の高揚と理解促進を図った。

図書館事業としては、平成 28 年度から栃木図書館、大平図書館、藤岡図書館、都賀図書館、図書館西方館及び図書館岩舟館の 6 館すべてが同一の指定管理者による管理運営を行った。また、栃木図書館、大平図書館及び図書館岩舟館では、公衆無線 LAN を導入し、無料でインターネット検索ができる環境を整備した。

読書活動の推進については、「栃木市子どもの読書活動推進計画」により子どもがより多くの本に親しみ、読書習慣を身につけられる環境づくりに努めた。

そのほか、社会教育関係団体等の育成・支援、国際理解教育・青少年教育の充実、コミュニティ活動の推進等に努めた。

青少年行政関係としては、青少年の健全育成と社会参画促進を目的として、講演会や非行防止懇談会の開催、家庭の日推進事業、模範児童・生徒の表彰等を行った。

また、高校生の視点による栃木市のにぎわいの創出に寄与することを目的とした「とちぎ高校生蔵部」の活動を支援し、今年度は、蔵の街大通りの空き店舗等において、学校の垣根を越えた高校生の交流と地域住民との交流を促進するため「栃木市高校生合同文化祭」を開催し、若者がふるさとへの愛着を高めるとともに、自分の存在意義や居場所を見出し、自己肯定感を育む活動を推進した。

青少年育成センターとしては、街頭補導活動、少年相談業務等を重点事業として、学校、警察、青少年問題協議会等の関係機関等と連携し青少年の健全育成に努めた。

## 生涯学習係

### 1 生涯学習推進事業

#### (1) 生涯学習人材バンク

様々な分野で活動し知識や技能を広めたり教えたりする意欲のある市民を生涯学習ボランティアとして登録し、市民からの学びの要望に応じてもらうほか、自主講座や出前講座を開催し、市民に対する学習の機会を提供した。

- ・登録件数51件（個人49件、団体2件）
- ・自主講座開催数 90講座（6月募集48講座、12月募集42講座）
- ・出前講座開催数 15講座

#### (2) 生涯学習情報提供

栃木市における生涯学習情報の周知のため、次のとおりホームページへの掲載及び広報とちぎへの折込みをした。

項目	掲載日	内 容	備 考
栃木市講座情報	随時更新	市及び市教育委員会が主催する講座	ホームページ
栃木市出前講座のご案内	5月号	市職員・市民出前講座の紹介、申込方法、メニュー一覧	ホームページ 広報とちぎ折込み

#### (3) 市職員・市民出前講座

市民に市の仕事や仕組み・制度などを理解していただく機会を提供するため、また市民と職員のパートナーシップを築くことを目的として、市の職員を講師として派遣する市職員出前講座を各課において実施した。

また、趣味や教養の分野について学んでいただくため、生涯学習人材バンク登録者による出前講座（市民出前講座）を実施した。

区 分	メニュー数	開催件数	受講者数
市職員出前講座	68講座	144件（36講座）	4,753人
市民出前講座	24講座	15件（6講座）	495人

#### (4) 学校開放

##### ア 特別教室

栃木南中学校・栃木中央小学校の特別教室を地域に開放してグループ活動を支援した。

利用団体数(団体)	利用回数(回)	利用人数(人)
11	406	11,632

##### イ 地域交流室

栃木中央小学校の地域交流室を開放して地域の子どもと住民との交流活動の促進を図った。

- ・地域住民の利用（利用件数6件）
- ・とちぎ未来アシストネットでの利用（51件）

(5) 栃木市民大学

市民の多様化・高度化する学習ニーズに応え、出会い・交流・仲間づくりの場を提供し、市民の生涯学習を支援するとともに、各個人が学習した成果を活用するための環境作りを行うことにより、充実した生涯学習社会の実現を目指すことを目的として、「郷土を学ぶ」、「まちづくりを学ぶ」、「現代社会を学ぶ」、「健康・医療を学ぶ」の4つの分野からテーマを選定し年間プログラムを組んで実施した。

・受講者数173名

(敬称略)

開催日	内 容	講 師
9月2日(金)	ビール麦栽培と田村律之助	宇都宮白楊高等学校 橋本 智
9月7日(水)	「江戸料理、いただきます。」 ～江戸料理書の知恵を現代に生かして～	栃木市ふるさと大使 冬木 れい
10月3日(月)	栃木市に於ける学童集団疎開について	元都賀町教育長 小倉 久吾
10月15日(土)	下野戊辰戦争に関与した人々と日本の近代	直木賞作家 中村 彰彦
10月31日(月)	小倉川流域の多様な生業とその連関 ～江戸時代の川利用～	常磐大学 平野 哲也
11月22日(火)	地域とともに再犯防止 ～栃木刑務所の歴史と未来～	栃木刑務所長 花村 博文
12月10日(土)	橋はかかる ～差別の無い世の中を目指して～	猿まわし師 村崎 太郎
1月18日(水)	いつまでも元気に歩くために ～ロコモ対策～	とちぎリハビリテーションセンター 星野 雄一
2月8日(水)	栃木市の防災について	栃木市総務部危機管理監 青木 康弘
2月22日(水)	地域を変える、変わる公共図書館	(株)図書館流通センター 谷一 文子
3月15日(水)	100年前の無敵横綱 栃木山守也	栃木翔南高等学校 板橋 雄三郎

2 視聴覚ライブラリー

(1) 財産の取得状況及び保有状況

ア 購入視聴覚教材

No.	タイトル	種類	映写時間(分)
1	名前・・・それは燃えるいのち	DVD	18
2	よーいドン!	DVD	18

3	クラスメイト	D V D	20
4	ここから歩き始める	D V D	34
5	アイムヒア 僕はここにいる	D V D	54
6	泣いた赤おに	D V D	15
7	災害ケーススタディー とっさの判断！きみならどうする？	D V D	84
8	こぎつねコンとこだぬきポン	D V D	21
9	年中行事アニメーションシリーズ Part1	D V D	49
10	世界名作童話集 不思議の国のアリス	D V D	45

イ 視聴覚教材保有状況

- ・16ミリフィルム 481作品
- ・ビデオテープ 745作品
- ・D V D 167作品

(2) 教材作品利用状況

ア 視聴者層別人数

(単位：人)

対象 種別	成人 (男)	成人 (女)	青年	高校生	小中学生	P T A	高齢者	その他	計
16ミリフィルム	305	525	-	12	734	70	383	841	2,870
ビデオテープ	63	92	-	-	1,838	16	27	7	2,043
D V D	703	1,352	-	797	12,308	91	561	646	16,458
計	1,071	1,969	-	809	14,880	177	971	1,494	21,371

イ 団体別利用回数

(単位：回)

団体 種別	小学校	中学校	高等学校	養護学校等	幼稚園・保育所	子ども会・育成会	児童施設	ボランティア	P T A	家庭教育学級	婦人団体・婦人学級	集会所	高齢者	病院施設等	その他	計
16ミリフィルム	11	-	-	-	25	-	2	-	-	-	-	5	3	-	24	70
ビデオテープ	22	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	25
D V D	198	10	2	8	10	2	4	-	-	-	1	21	2	-	49	307
計	231	10	2	8	35	4	6	-	-	-	1	26	5	-	74	402

(3) その他

下都賀地区視聴覚ライブラリー協議会の事務局として、16ミリ映写機技術者養成講習会を下記のとおり実施した。

実施日	会場	修了者数(人)
8月7日(日)	栃木市栃木図書館	16

### 3 社会教育委員関係

#### (1) 委員の委嘱

栃木市社会教育委員の定数及び任期に関する条例に基づき、下記の者に社会教育委員を委嘱した。(期間 平成30年3月31日まで)

氏名	選出区分	委嘱年月日
高岩利夫	学校教育	平成28年4月1日
小林勇夫	学校教育	〃
川田 薫	社会教育	〃
佐山正樹	学識経験者	〃
石河不砂	社会教育	〃
清水泰子	社会教育	〃
荒川里子	学識経験者	〃
野村馨子	社会教育	〃
壺谷悠樹	社会教育	〃
関口浩子	社会教育	〃
大波龍郷	社会教育	〃
茂呂晃男	社会教育	〃
石原幸子	家庭教育	〃
森田裕子	家庭教育	〃
越沼和子	社会教育	〃
後籐聡子	公募委員、家庭教育	〃
渡辺 裕	公募委員、社会教育	〃

#### (2) 会議等

栃木市教育計画、栃木市生涯学習基本計画及びとちぎ未来アシストネット事業等、栃木市における社会教育の現状を議題として、社会教育委員会議を行った。

開催日	会議名等	会場
5月25日(水)	社会教育委員会議	栃木市役所 4階 議会会議室
8月23日(火)	社会教育委員会議	栃木市役所 4階 議会会議室
9月14日(水)	社会教育委員研修会(県主催)	栃木県総合教育センター 大講義室
12月13日(火)	社会教育委員会議	大平健康福祉センター多目的室
2月13日(月)	社会教育委員会議	大平健康福祉センター多目的室

### 社会教育係

#### 1 とちぎ未来アシストネット

### (1) 研修会

市内小中学校コーディネーター及び地域コーディネーターを対象に研修会を開催し、事業への理解促進やコーディネーターとしての能力の向上に努めた。また、第2回ボランティア交流会を開催し、今後の活動の充実に繋がるボランティア同士の連携を深めることができた。

実施日	会場	研修内容等	出席者数(人)
5月31日(火)	西方文化体育館	講話：今年度事業指針等について	55
7月29日(金)	国府公民館	講話：今求められる地域CDの役割	43
12月5日(月)	皆川公民館	実践事例発表・情報交換会	74
2月4日(土)	サンプラザ	ボランティア交流会 第1部 講話：学校教育への保護者ボランティアの参加	178
2月4日(土)	サンプラザ	ボランティア交流会 第2部 情報交換会	105

### (2) 地域教育協議会及び推進委員会

市内を10のエリア（栃木中央、東陽、皆川、吹上、寺尾、大平、藤岡、都賀、西方、岩舟）に分け、ボランティアやコーディネーターの交流・連絡調整の場として、各地域の公民館が事務局となり事業運営を行う地域教育協議会と市内全体のアシストネットの方針を協議する推進委員会を年2回開催した。

### (3) 視察研修受け入れ

とちぎ未来アシストネット事業視察研修のために、2団体から訪問があり同事業に係る意見交換などを行った。

受け入れ日	訪問団体名	研修会場	訪問人数(人)
8月28日(日)	埼玉県さいたま市民生委員協議会	蔵の街観光館	32
11月9日(水)	さいたま市大谷口民生協会	栃木市役所401会議室	18

## 2 成人教育関係

成人式（栃木会場）

実施日	会場	会議名等	出席者数(人)
8月6日(土)	栃木市役所501会議室	第1回 新成人代表者会議	24
9月3日(土)	栃木市役所402会議室	成人式実行委員会全体会議	11
10月1日(土)	栃木市役所201会議室	第2回 新成人代表者会議	20
1月7日(土)	栃木文化会館	成人式リハーサル	26
1月8日(日)	栃木文化会館	平成29年栃木市成人式	608

## 3 家庭教育

### (1) 家庭教育学級

県教育委員会主催の家庭教育オピニオンリーダー研修修了者が講師となる家庭教育学級及び多様な講師による家庭教育に関する講話を実施し、一定の成果を収めることができた。

ア 幼稚園における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

(対象：幼稚園児保護者)

実施日	テーマ	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
6月29日(水)	対話で近づく親子のハート♡	柏倉有美子	國學院大學栃木 二杉幼稚園	32
11月 1日(火)	ゲーム・スマホについて考えよう	鷲見恵美子	栃木幼稚園 若葉幼稚園	15

イ 保育園における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

(対象：保育園児保護者・祖父母)

実施日	テーマ	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
6月10日(金)	食事って大切だよー早寝・早起き・朝ご飯ー	カルパ	はこのもり保育園	90
6月14日(火)	発達の道筋から子どもの育ちを考える	佐藤秋子	いまいずみ保育園	38
6月17日(金)	親子ではぐくむ子どもの心	星野美幸	藤岡はーとらんど保育園	61
6月24日(金)	あなたの笑顔 子どもの笑顔！！＝発見 やる気スイッチ！！	野口郁子	大平南第2保育園	23
7月 6日(水)	祖父母のための孫育て井戸端会議	カルパ	おおつか保育園	21
9月16日(金)	生活習慣や生活リズムについて考えよう	飯田和代	都賀よつば保育園	12
11月 2日(水)	いつの間にかなっているダメ親からの脱出	大塚幸一	大平中央保育園	41
1月10日(火)	子育てー親子の関わり方ーについて	佐鋪光男	大平西保育園	12
1月12日(木)	よりよい生活習慣について考えよう	栃木市図書館関係者	いわふね保育園	14
1月26日(木)	小学校入学を前にして	カルパ	いりふね保育園	16
2月 1日(水)	いつの間にかなっているダメ親からの脱出	大塚幸一	ひかり保育園	41
2月 7日(火)	子どもの褒め方・叱り方	佐藤秋子	すみれ保育園	21
2月 9日(木)	よりよい生活習慣や生活リズムについて考えよう	ほほえみ	大平南第1保育園	23
2月25日(土)	あなたの笑顔 子どもの笑顔！！＝発見 やる気スイッチ！！	野口郁子	フォレストキッズ保育園	110

ウ 子育て支援センターにおける親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

(対象：子育て支援センター園児保護者)

実施日	テーマ	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
9月28日(水)	よりよい生活習慣や生活リズムについて考えよう	かるがも	地域子育て支援センターいわふね	11

エ 認定こども園における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話  
(対象:幼稚園児保護者)

実施日	テーマ	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
6月23日(木)	あなたの笑顔 子どもの笑顔！！＝ 発見 やる気スイッチ！！	野口郁子	ふじおか幼稚園	36
6月27日(月)	あなたの笑顔 子どもの笑顔！！＝ 発見 やる気スイッチ！！	野口郁子	バンビ幼稚園	101
9月 1日(木)	子育て一親子の関わり方ーについて	佐鋪光男	吹上幼稚園	33
9月12日(月)	よりよい生活習慣や生活リズムにつ いて考えよう	カルパ	おおみや幼児 教育センター	28
11月 9日(水)	子育て一親子の関わり方ーについて	佐鋪光男	ひらかわ幼稚園	19
11月22日(火)	しつけや学びについて考えよう	かるがも	しずわでら幼稚園	20
1月20日(金)	よりよい生活習慣について考えよう	栃木市図書館関係者	岩舟幼稚園	30

オ 小規模保育施設における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話  
(対象:小規模保育施設園児保護者)

実施日	テーマ	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
10月29日(土)	よりよい生活習慣について考えよう	星野正隆	ちびっこランドイオン栃木園	30
2月 2日(木)	子育ての不安や悩みに関すること	カルパ	うずま保育園	13

カ 就学時健康診断時における親学習プログラムを活用した親学習会  
(対象地域:栃木地域、藤岡地域、都賀地域、西方地域、岩舟地域)

対象者:就学時健康診断対象児童の保護者)

実施日	テーマ	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
9月26日(月)	もうすぐ我が子も1年生！！	カルパ	千塚小学校	23
9月28日(水)	もうすぐ我が子も1年生！！	カルパ	南小学校	30
9月29日(木)	もうすぐ我が子も1年生！！	どーなつ	赤麻小学校	19
9月29日(木)	もうすぐ我が子も1年生！！	かるがも	小野寺北小学校 小野寺南小学校	15
9月30日(金)	もうすぐ我が子も1年生！！	飯田和代	西方小学校 真名子小学校	35
10月 3日(月)	もうすぐ我が子も1年生！！	どーなつ	部屋小学校	20
10月11日(火)	もうすぐ我が子も1年生！！	かるがも	静和小学校	40
10月12日(水)	もうすぐ我が子も1年生！！	らっこっこ	家中小学校	31
10月12日(水)	もうすぐ我が子も1年生！！	どーなつ	三鴨小学校	37
10月13日(木)	もうすぐ我が子も1年生！！	カルパ	寺尾小学校	13
10月14日(金)	もうすぐ我が子も1年生！！	らっこっこ	赤津小学校	23
10月17日(月)	もうすぐ我が子も1年生！！	どーなつ	藤岡小学校	33
10月26日(水)	もうすぐ我が子も1年生！！	かるがも	岩舟小学校	63

キ 小学校における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

(各校で1回または2回開催 対象:小学校児童保護者)

実施日	テーマ	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
6月 1日(水)	保護者のための子育て井戸端会議	鈴木正俊	国府北小学校	36
6月 8日(水)	家庭で読書をすすめてみませんか	野田十三子	小野寺南小学校	31
6月 9日(木)	発達にあわせた子育てと対応	佐藤直昭	合戦場小学校	40
6月15日(水)	子育て一親子の関わり方ーについて	佐鋪光男	大平東小学校	70
6月15日(水)	家庭で読書をすすめてみませんか	野田十三子	三鴨小学校	32
6月21日(火)	子どもを伸ばす魔法のことば	ほほえみ	大平中央小学校	52
6月22日(水)	子どもを伸ばす魔法のことば	大塚幸一	赤麻小学校	60
6月25日(土)	よりよい生活習慣や生活リズムについて考えよう	かるがも	小野寺北小学校	22
6月29日(水)	食事って大切だよ。食育について考えよう	青木恵美子	大平南小学校	22
7月 1日(金)	あなたの笑顔 子どもの笑顔！！ ＝発見 やる気スイッチ！！	野口郁子	真名子小学校	23
9月21日(水)	家庭でのコミュニケーションのあり方	飯田和代	南小学校	55
10月11日(火)	発達にあわせた子育てと対応	佐藤直昭	静和小学校	41
10月12日(水)	子どもが片付けられるようになる収納術	齋藤真弓	大平西小学校	42
10月18日(火)	子どもが片付けられるようになる収納術	齋藤真弓	赤津小学校	19
10月19日(水)	発達にあわせた子育てと対応	佐藤直昭	栃木第四小学校	25
10月21日(金)	心がほっとするような親子の関わりについて考えよう	らっこっこ	家中小学校	22
10月28日(金)	子どもが片付けられるようになる収納術	齋藤真弓	栃木中央小学校	64
11月12日(土)	ゲーム・スマホ 困ってませんか？	鷺見恵美子	吹上小学校	36
11月15日(火)	再確認しよう！ 5S + A H	大塚幸一	栃木第三小学校	13
11月19日(土)	対話で近づく親子のハート♡	柏倉有美子	国府南小学校	13
11月21日(月)	睡眠と子どもの学習・健康	小林敏孝	大宮北小学校	42
11月22日(火)	子どもの発達と心の理解	佐藤直昭	千塚小学校	23
11月24日(木)	子どもの発達と心の理解(思春期)	佐藤直昭	千塚小学校	31
11月26日(土)	あなたの笑顔 子どもの笑顔！！ ＝発見 やる気スイッチ！！	野口郁子	岩舟小学校	30
11月30日(水)	ネットトラブルにあわないために	鷺見恵美子	大宮南小学校	32
12月 7日(水)	食事って大切だよー早寝・早起き・朝ご飯ー	カルパ	寺尾小学校	29
2月 3日(金)	ゲーム・スマホ 困ってませんか？	鷺見恵美子	皆川城東小学校	51

2月 3日(金)	あいさつや社会生活のルールをきちんと身につけさせるには	にしかた	西方小学校	85
2月10日(金)	ネット社会と子どもたち	鷺見恵美子	大平南小学校	30
2月13日(月)	保護者のための子育て井戸端会議	飯田和代	部屋小学校	16
2月15日(水)	親と子とーその悩み・迷い・戸惑いの中を生き抜く	大塚幸一	藤岡小学校	20

ク 中学校における親学習プログラムを活用した親学習会及び講師による講話

(各校希望制 対象:中学校生徒保護者)

実施日	テーマ	講師(敬称略)	場所	参加人数(人)
6月 2日(木)	自己肯定感を育むために	関口哲夫	吹上中学校	79
6月14日(火)	思春期の心の発達	星野美幸	栃木東中学校	42
7月 6日(水)	思春期の心の発達	星野美幸	都賀中学校	80
7月 8日(金)	我が子は思春期真ただ中	鈴木正俊	西方中学校	88
11月17日(木)	思春期の子どもへの接し方	吉沢栄里子	大平中学校	37
1月19日(木)	ネットトラブルにあわないために	鷺見恵美子	吹上中学校	53
1月23日(月)	思春期の心の発達	星野美幸	栃木西中学校	23

※カルパ → 栃木市栃木家庭教育オピニオンリーダー会 CARPA(カルパ)

※ほほえみ → 栃木市大平町家庭教育オピニオンリーダー ほほえみの会

※らっこっこ → 栃木市都賀家庭教育オピニオンリーダー会 らっこっこくらぶ

※にしかた → 親学習の会「にしかた」

※かるがも → 家庭教育オピニオンリーダー かるがも岩舟

※どーなつ → 藤岡町家庭教育オピニオンリーダーの会 どーなつクラブ

## (2) 家庭教育講演会

保護者を対象とした家庭教育講演会は、栃木市岩舟文化会館にて、栃木市PTA連合会との共催で下記のとおり開催した。

演 題	実施日	対象者	参加人数(人)	講師(敬称略)
「プロが教える！子どもが輝くほめ言葉」 ～ほめ言葉のシャワー の実践から～	10月22日(土)	保護者(幼稚園児・保育園児・小学生・中学生・高校生)、PTA連合会員、一般市民	281	菊池省三

## (3) 学習支援

遊びやスポーツなどさまざまなスタイルを通して、頭のとっぺんから足の爪先まで、全身で算数を感じながら学ぶことのできる、これまでの枠にとらわれない学習プログラムにより、算数への興味・関心を高めることを目的に公益財団法人日本数学検定協会の協力を得て下記の通り開催した。

事業名	実施日	対象者	場所等	参加人数(人)	講師(敬称略)
さんすう 体感学習	3月25日(土)	小学 5・6年生	岩舟総合運動 場体育館	7	公益財団法人 日本数学検定協会

		総合運動公園 総合体育館	27	常務理事 事務局長 高田 忍
--	--	-----------------	----	-------------------

#### 4 国際理解教育

栃木ユネスコ協会の実施する事業に対し協力するとともに、会の運営について指導助言を行った。なお、小学2年生から小学6年生を対象に「ユネスコ子ども学校」を下記のとおり開催し、18人が参加した。

実施日	内 容	講師(敬称略)
7月25日(月)	開校式・オリエンテーション ユネスコ活動に関する話	ユネスコ協会会員
	「仲間づくりゲーム」	赤麻小学校教諭 小川三枝子
	国際交流 「外国のお話とゲーム」	A L T ダスティン・ケクタ フェルディジム・ライアン・コラル
7月26日(火)	バス研修 (日光東照宮・さかなと森の観察園)	施設職員
7月27日(水)	折り紙教室	ユネスコ協会会員
	おいしいものをつくろう(料理)	ユネスコ協会会員
	栃木の焼き物「平井焼」	田部井茂
	振り返り・閉校式	ユネスコ協会会員

#### 5 社会教育関係団体育成

##### (1) コミュニティ活動の推進

栃木第三地区、栃木第四地区、栃木第五地区及び栃木第六地区の各コミュニティ推進協議会育成のため補助金を交付し、事業実施について援助、協力した。

(単位：円)

団 体 名	補 助 金 額
栃木第三地区コミュニティ推進協議会	200,000
栃木第四地区コミュニティ推進協議会	200,000
栃木第五地区コミュニティ推進協議会	200,000
栃木第六地区コミュニティ推進協議会	200,000

##### (2) P T A・子ども会育成会・女性会の育成

各団体の事業計画から実施について助言や援助を行い、各団体の自主的活動に協力するとともに補助金を交付した。

(単位：円)

団 体 名	補 助 金 額
栃木市P T A連合会	420,000
栃木地域手をつなぐ親の会連絡協議会	30,000
栃木ユネスコ協会	20,000

「小さな親切」運動栃木支部	50,000
栃木市地域女性会連絡協議会	400,000
栃木市子ども会育成会連絡協議会	330,000
とちぎユースネットワーク	30,000

## 6 人権教育

### (1) 研修

#### ア 高齢者教室

(敬称略)

地区名	実施日	参加人数(人)	講師
皆川地区	11月 2日(水)	29	早乙女豊・野尻博之
寺尾地区	12月 9日(金)	59	早乙女豊
計		88	

#### イ 女性学級

(敬称略)

地区名	実施日	参加人数(人)	講師
栃木地区	11月 1日(火)	53	早乙女豊
大宮地区	6月15日(水)	28	早乙女豊・野尻博之
皆川地区	6月14日(火)	13	早乙女豊
寺尾地区	7月20日(水)	28	早乙女豊
計		122	

### (2) 人権教育推進事業

学校・家庭・地域社会の連携を通じた人権に関する地域の教育力の向上や人権に関する正しい知識と理解を深めるため、平成28年度から「社会にある同和問題をはじめとした様々な差別問題」を研修テーマとして、教職員や行政担当者を中心に人権教育に携わる指導者向けの研修事業を推進した。

また、PTA関係者や地域住民にも研修会への参加を呼びかけ、人権教育の啓発にも努めた。

#### ア 人権教育指導者の育成

(敬称略)

実施日	内 容	参加者(人)
4月 5日(火)	栃木市新規採用職員対象の人権教育研修(含壬生町行政の職員) 講師：栃木市社会教育主事	42
6月29日(水)	栃木市初級職員対象の人権教育研修(含壬生町行政の職員) 講師：栃木市社会教育主事	61
7月11日(月)	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修(皆川城東小)	2
7月25日(月)	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修(大宮北小)	3
7月27日(水)	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修(吹上小)	2
8月 8日(月)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(皆川城東小学校・皆川中学校) 講師：部落解放同盟 戸田 眞	40
8月10日(水)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(大宮北小学校)	40

	講師：部落解放同盟 戸田 眞	
11月 2日(水)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(家中小学校) 講師：栃木市社会教育主事	2
11月 8日(火)	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修(国府北小学校)	2
11月22日(火)	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修(国府南小学校)	2
11月24日(木)	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修(小野寺北小学校)	3
11月25日(金)	人権教育推進事業に関わる校内研修会事前研修(東陽中学校)	2
11月30日(水)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(吹上小学校) 講師：戸田 眞	31
12月 1日(木)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(東陽中学校) 講師：戸田 眞	41
12月 2日(金)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(国府北小学校) 講師：戸田 眞	16
12月 7日(水)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(小野寺北小学校) 講師：戸田 眞	8
12月 8日(木)	人権教育推進事業に関わる校内研修会(国府南小学校) 講師：戸田 眞	12

## 7 図書館関係

### (1) 図書館協議会

回	開催日	協議内容
第1回	7月28日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成27年度管理運営状況について</li> <li>平成28年度事業計画について</li> <li>栃木市子どもの読書活動推進計画について</li> <li>視察研修について</li> </ul>
第2回	10月25日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>栃木市図書館協議会視察研修 桶川市立駅西口図書館 桶川市立川田谷生涯学習センター (桶川市立図書館川田谷分室)</li> </ul>
第3回	3月22日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>栃木市図書館管理運営について</li> <li>栃木市図書館計画(第2期)の策定について</li> <li>栃木市子どもの読書活動推進計画の進行管理について</li> </ul>

### (2) 自主事業

#### ア 幼児・児童向け事業

##### (ア) 栃木図書館

##### a おはなし広場

- ・実施日 毎月第2・第4土曜日 午前10時30分～11時
- ・回数 24回

- ・ 出 演 りんごの会
- ・ 参加者 203人（子ども116人、大人87人）

b えほんデビュー

- ・ 実施日 毎月第3土曜日 午前11時～11時30分
- ・ 回数 12回
- ・ 出 演 あざみの会
- ・ 参加者 76人（子ども37人、大人39人）

c としょかん民話のひろば

- ・ 実施期間 毎月第3土曜日 午前11時～11時30分
- ・ 回数 12回
- ・ 出 演 民話美寿々会とちぎ支部
- ・ 参加者 54人（子ども14人、大人40人）

d 子ども映画鑑賞会

栃木図書館（主催）、下都賀地区視聴覚ライブラリー協議会（共催）

- ・ 参加者 51人（子ども26人、大人25人）

回	内 容	開催日	参加者(人)
第1回	14ひきのあさごはん	5月 7日（土）	10
第2回	一足千里のわらじ	8月20日（土）	20
第3回	わらしべ長者	11月 5日（土）	15
第4回	はなさかじいさん	2月 4日（土）	6

下都賀地区視聴覚ライブラリー協議会主催映画会

「親子で楽しむ映画会」

- ・ 参加者 39人（子ども20人、大人19人）

回	内 容	開催日	参加者(人)
第1回	10ぴきのかえる	5月28日（土）	11
第2回	トイレの花子さん	7月23日（土）	10
第3回	七五三とこどもたち	10月22日（土）	10
第4回	ふくはうちおにはそと	1月21日（土）	8

e 怪談ナイト

- ・ 実施期間 7月21日（木）～8月25日（木）間の毎週木曜日
- ・ 参加者 150人（子ども93人、大人57人）

開催日	出 演	参加者(人)
7月21日（木）	りんごの会	24
7月28日（木）	民話美寿々会とちぎ支部	39
8月 4日（木）	りんごの会	21
8月11日（木）	あざみの会	28
8月18日（木）	民話美寿々会とちぎ支部	15
8月25日（木）	あざみの会	23

f 寺尾公民館サマースクール参加

- ・実施日 8月4日(木)
- ・内容 読み聞かせ・ブックトーク

g 児童向け教室

開催日	内容	講師	参加者(人)
8月13日(土)	読書感想文書き方教室	山本有三記念会	20
8月20日(土)	読書感想画描き方教室	山本有三記念会	5
	工作教室	図書館スタッフ	30
8月23日(火)	俳句教室	紺句会	15

h 都賀夏休みこどもフェスタ“まちかど図書館”

- ・実施日 8月28日(日)
- ・内容 移動図書館を派遣

i 第1回栃木市高校生合同文化祭参加

- ・実施日 9月19日(月)
- ・内容 高校生蔵部のビブリオバトル大会進行協力

j おはなしキャラバン隊

- ・実施日 10月2日(日)
- ・出演 ふじおかおはなし会コロポックル、まざあぐうす(鹿沼市)
- ・参加者 70人(子ども38人、大人32人)

k 講談社 本と遊ぼう全国訪問おはなし隊

- ・実施日 11月20日(日)
- ・参加者 26人(子ども17人、大人9人)

l おもしろくてタメになるスペシャルサイエンススクール参加

- ・実施日 12月3日(土)
- ・内容 関連図書を展示・貸出するブースを会場に設置

m TOSS親子ふれあい教室

- ・実施日 12月3日(土)
- ・講師 下野教育サークルTOSS(主催)、りんごの会、図書館スタッフ
- ・参加者 17人(子ども10人、大人7人)

(イ) 大平図書館

a おはなししゃぼんだまの絵本の読み聞かせ

- ・実施日 毎月第1土曜日、毎月第2・第4金曜日
- ・回数 35回
- ・出演 おはなししゃぼんだま
- ・参加者 336人(子ども190人、大人146人)

b こわい本棚オープニングテープカット

- ・実施日 7月18日(月)
- ・出演 図書館スタッフ
- ・参加者 40人(子ども25人、大人15人)

- c こわい絵本の読み聞かせ
    - ・実施日 7月18日（月）、8月7日（日）、8月21日（日）
    - ・回数 3回
    - ・出演 図書館スタッフ
    - ・参加者 56人（子ども48人、大人8人）
  - d TOCHICOサロン（乳幼児サロン）
    - ・実施日 毎月1回（8月を除く）
    - ・回数 11回
    - ・出演 TOCHICO日和スタッフ
    - ・参加者 340人（子ども173人、大人167人）
  - e 親子で英語タイム
    - ・実施日 8月3日（水）、8月10日（水）
    - ・講師 日里都志恵氏（TOCHICO日和）
    - ・参加者 25人（子ども15人、大人10人）
  - f ヴァイオリンと絵本のコンサート～子どもたちに伝える日本神話～
    - ・実施日 11月19日（土）
    - ・出演 高橋幸江氏
    - ・参加者 38人（子ども7人、大人31人）
  - g クリスマス特別おはなし会
    - ・実施日 12月23日（金）
    - ・出演者 おはなししゃぼんだま、図書館スタッフ
    - ・参加者 63人（子ども36人、大人27人）
  - h サンタさんにあえるかも！
    - ・実施日 12月23日（金）
    - ・出演 図書館スタッフ
    - ・参加者 34人（子ども33人、大人1人）
  - i おはなしキャラバン隊
    - ・実施日 2月12日（日）
    - ・出演 ふじおかおはなし会コロポックル、くぐつ（鹿沼市）
    - ・参加者 175人（子ども102人、大人73人）
- (ウ) 藤岡図書館
- a おはなし会・工作教室
    - ・実施日 毎月第1・第3土曜日
    - ・回数 23回
    - ・出演 ふじおかおはなし会 コロポックル
    - ・参加者 148人（子ども100人、大人48人）
  - b こども映画会「王さま&とち介がやってくる！」  
藤岡図書館（主催）、下都賀地区視聴覚ライブラリー協議会（共催）
    - ・実施日 4月30日（土）
    - ・参加者 27人（子ども16人、大人11人）

- c 夏休み企画「こども読書マラソン」
  - ・実施期間 7月20日(水)～8月31日(水)
  - ・参加者 38人(賞品配布数)
- d 児童向け教室「読書感想文の書き方教室」
  - ・実施日 8月6日(土)
  - ・講師 山本有三記念会 毛塚辰幸氏
  - ・参加者 14人(子ども14人)
- e アロマ教室
  - ・実施日 9月25日(日)
  - ・内容 ルームスプレー作り(対象 小学生とその保護者20組)
  - ・講師 西澤泰子氏
  - ・参加者 40人(子ども20人、大人20人)
- f 出張サイエンスショー
  - ・実施期間 10月22日(土)
  - ・出演 栃木県子ども総合科学館
  - ・参加者 51人(子ども31人、大人20人)
- g おはなしキャラバン隊
  - ・実施日 1月22日(日)
  - ・出演 ふじおかおはなし会コロポックル、ちっちゃな劇場(那須塩原市)
  - ・参加者 63人(子ども37人、大人26人)
- h ダンボールミニクラフト教室—ミニASIMOをつくろう!—
  - ・実施日 3月20日(月)
  - ・講師 本田技研工業(株)社会活動推進センター
  - ・参加者 30人(子ども19人、大人11人)
- (エ) 都賀図書館
  - a おはなし会
    - ・実施日 5月14日(土)、6月11日(土)、10月1日(土)  
11月12日(土)、2月18日(土)、3月25日(土)
    - ・回数 6回
    - ・出演 おはなしボランティア「たんぼぼ」
    - ・参加者 71人(子ども41人、大人30人)
  - b オリジナルブックカバー作り
    - ・実施日 8月14日(日)
    - ・参加者 11人(子ども7人、大人4人)
  - c おはなしと幻燈会
    - ・実施日 8月20日(日)
    - ・出演 親父読み聞かせ隊
    - ・参加者 14人(子ども3人、大人11人)
  - d みんなあつまれー!おやこであそぼうinつがとしょかん

- ・実施日 9月3日（土）
  - ・出演 Mothersネットワーク
  - ・参加者 37人（子ども26人、大人11人）
- e おはなしキャラバン隊
- ・実施日 9月18日（日）
  - ・出演 ふじおかおはなし会コロポックル、みなと座（那珂川町）
  - ・参加者 67人（子ども37人、大人30人）
- f ドコカニイルヨきのこさがし
- ・実施期間 9月10日（土）～11月1日（火）
  - ・参加者 127枚（配布数）
- g ぬいぐるみおとまり会
- ・実施期間 10月9日（日）～10月10日（月）
  - ・参加者 16人（子ども10人、大人6人）
- h 講談社 本と遊ぼう全国訪問おはなし隊
- ・実施日 11月27日（日）
  - ・参加者 26人（子ども15人、大人11人）
- i クリスマス会～おはなし会と音楽会
- ・実施日 12月17日（土）
  - ・会場 都賀図書館視聴覚室、都賀公民館講堂
  - ・出演 おはなしボランティア「たんぼぼ」、音楽の宅配便「ViVid」
  - ・参加者 おはなし会54人（子ども31人、大人23人）  
音楽会73人（子ども38人、大人35人）
- j 新春 朗読と和楽器のしらべ
- ・実施日 1月28日（土）
  - ・出演 朗読を楽しむ会、石林哲子氏（琴）、金田昌山氏（尺八）
  - ・参加者 24人
- (オ) 図書館西方館
- a おはなし会
- ・実施日 毎月第3土曜日
  - ・回数 12回
  - ・出演 おはなし☆きらら
  - ・参加者 144人（子ども84人、大人60人）
- b 西方館スタッフによるおはなし会
- ・実施日 毎月第1日曜日
  - ・回数 12回
  - ・出演 図書館スタッフ
  - ・参加者 22人（子ども14人、大人8人）
- c おはなしキャラバン隊
- ・実施日 11月20日（日）
  - ・出演 ふじおかおはなし会コロポックル、紙芝居「麦」（宇都宮市）

・参加者 30人（子ども15人、大人15人）

(カ) 図書館岩舟館

a おはなし会

・実施日 毎月第2・第4土曜日

・回数 24回

・出演 図書館スタッフ

・参加者 92人（子ども71人、大人21人）

b おはなし会特別版—ぬいぐるみのおとまり会—

・実施期間 10月30日（日）～11月13日（日）

・参加者 8人（子ども4人、大人4人）

c サンタさんとおはなし会

・実施日 12月24日（土）

・参加者 15人（子ども10人、大人5人）

d おはなしキャラバン隊

・実施日 3月19日（日）

・出演 ふじおかおはなし会コロポックル、むぎっこ（高根沢町）

・参加者 37人（子ども23人、大人14人）

(キ) 栃木市図書館6館共通（栃木、大平、藤岡、都賀、西方、岩舟）

a 夏休み！ビブリオバトル小学生・中学生大会

内 容	開催日	会場	参加者(人)
デモンストレーション	7月 9日（土）	大平図書館	15
予選会	8月 5日（金）	大平図書館 図書館西方館	3 3
予選会	8月 6日（土）	藤岡図書館	2
予選会	8月 7日（日）	都賀図書館 図書館岩舟館	1 1
予選会	8月 8日（月）	栃木図書館	6
決勝大会	8月21日（日）	栃木図書館	10

イ 講座・講演会

(7) 栃木図書館

a 朗読サロン

回	内 容	開催日	出 演	参加者(人)
第1回	宮澤賢治を読む	4月10日（日）	朗読を楽しむ会	46
第2回	中村彰彦・関口尚を読む	5月 8日（日）	朗読を楽しむ会	66
第3回	佐野洋子を読む	6月12日（日）	朗読を楽しむ会	59

b 図書館友の会総会・映画会

・実施日 5月29日（日）

・参加者 19人

c 池坊栃木支部青年部の生け花展示

- ・実施日 11月26日(土)～27日(日)
- d 栃木図書館友の会「朗読会」
  - ・実施日 12月18日(日)
  - ・参加者 25人
- e 栃木図書館午後の映画鑑賞会
  - 栃木図書館(主催)、下都賀地区視聴覚ライブラリー協議会(共催)
  - ・参加者 210人(男58人、女152人)

回	内 容	開催日	参加者(人)
第1回	父の詫び状	4月25日(月)	50
第2回	今朝の秋	6月27日(月)	55
第3回	紙屋悦子の青春	8月22日(月)	3
第4回	心中宵庚申	10月24日(月)	37
第5回	紅白が生まれた日	12月26日(月)	25
第6回	花の誇り	2月27日(月)	40

- f 作家梨屋アリエ氏講演会
  - ・実施日 1月28日(土)
  - ・演 題 「“本が好き”な大人になりたい！  
～本のトビラは未来への扉～」
  - ・講 師 梨屋アリエ氏
  - ・参加者 72人(男15人、女57人)
- g 友の会主催歴史講座
  - ・実施日 2月19日(日)
  - ・演 題 「栃木町の町人文化」
  - ・講 師 佐山正樹氏
  - ・参加者 27人
- h 地域の歴史講座
  - ・実施日 3月5日(日)
  - ・演 題 「都賀のやままつ」を知るー栃木の狂歌を知ろうー
  - ・出 演 大橋佑男氏
  - ・参加者 21人
- (イ) 大平図書館
  - a 切絵体験講座
    - ・実施日 4月10日(日)、4月24日(日)
    - ・参加者 28人
  - b バリアフリー映画祭「くちびるに歌を」
    - ・実施日 5月14日(土)
    - ・参加者 56人
  - c 第6回栃木市大平図書館寄席
    - ・実施日 6月4日(土)
    - ・出 演 真岡落語研究会

- ・参加者 42人（午前32人、午後10人）
- d 3DアートシャドウBOX体験講座
  - ・実施日 7月31日（日）、8月21日（日）
  - ・講師 白石三枝子氏
  - ・参加者 12人
- e 大平図書館ミニコンサート フルート・クラリネット・ピアノ演奏会
  - ・実施日 9月22日（木）
  - ・出演者 宮崎久実子氏、大豆生田雄士氏、小林由佳氏、内田由美氏
  - ・参加者 122人（子ども26人、大人96人）
- f ボランティア「おはなししゃぼんだま」による「星風会おはなし会」参加
  - ・実施日 8月18日（木）、9月18日（日）、10月15日（土）、  
11月21日（月）、12月17日（土）、1月18日（水）、  
2月16日（木）、3月17日（金）
  - ・参加者 151人
- g 大平図書館ミニコンサート～サクソ・アンサンブル～
  - ・実施日 2月26日（日）
  - ・出演者 アルストロ・サクソ・アンサンブル
  - ・参加者 121人（子ども15人、大人106人）
- h 和太鼓 鼓響（こだま）公演
  - ・実施日 3月12日（日）
  - ・出演 鼓響（こだま）
  - ・参加者 120人（子ども29人、大人91人）
- (ウ) 藤岡図書館
  - a 歴史講座
    - ・実施日 7月3日（日）
    - ・演題 「藤岡のあれこれ知ってっけ？」
    - ・講師 尾島忠信氏
    - ・参加者 35人
  - b とちぎ花センター出張教室～千日紅のトピアリー作り～
    - ・実施日 12月3日（土）
    - ・講師 とちぎ花センター
    - ・参加者 25人（子ども18人、大人7人）
  - c クリスマスコンサート
    - ・実施日 12月23日（金）
    - ・出演 ふじおかおはなし会コロポックル
    - ・参加者 19人（子ども8人、大人11人）
- (エ) 都賀図書館
  - a 金融セミナー
    - ・実施日 6月19日（日）
    - ・演題 銀行員に学ぼう「お金にまつわる疑問解決セミナー」

- ・講師 栃木銀行金融サービス部副調査役 広瀬晃子氏
- ・参加者 35人

b 園芸講座

- ・実施日 7月2日（土）
- ・演題 「花さかじいさん園芸講座」
- ・講師 大出昌男氏
- ・参加者 21人

c 歴史講座

- ・実施日 3月18日（土）
- ・演題 「都賀町の歴史」—地元の歴史と文化財—
- ・講師 初山孝行氏
- ・参加者 19人

(オ) 図書館岩舟館

a 図書館絵本講座—読み聞かせ入門編—

- ・実施日 7月16日（土）
- ・講師 図書館スタッフ
- ・参加者 19人

b 雑誌リサイクル市

- ・実施期間 10月29日（土）～10月30日（日）

ウ 読書週間関係事業

(ア) 栃木図書館

a 子どもの読書週間

開催日	内容	参加者(人)	その他
4月23日～5月15日	館内企画展示 「子ども読書週間企画」		貸出634冊
4月23日～5月15日	本の福袋	83	
4月23日～5月15日	手作り豆ノートプレゼント	150	

b 読書週間しおりプレゼント

- ・実施期間 10月27日（木）～11月28日（月）
- ・参加者 79人（しおり配布数）

(イ) 大平図書館

a 読書大好きおおひらっ子 “たくさん読んだで賞”

- ・実施期間 4月23日（土）～5月8日（日）  
10月25日（火）～11月13日（日）
- ・参加者 読書カード配布数 589枚（春275枚、秋314人）  
メダル授与数 80人（春35人、秋45人）

(ウ) 藤岡図書館

a 子ども読書週間「本を借りてブックバッグを作ろう！」

- ・実施期間 4月23日（土）～5月12日（木）

- ・参加者 29人
- b 読書週間ブックカバー・カードケースプレゼント
  - ・実施期間 10月27日（木）～11月9日（水）
  - ・参加者 54人（ブックカバー24人、カードケース30人）
- (エ) 都賀図書館
  - a 子どもの読書週間 チャレンジ図書館探検スタンプラリー
    - ・実施期間 4月23日（土）～5月22日（日）
    - ・参加者 74人（しおり進呈数）
  - b 読書週間 都賀図書館クイズラリー
    - ・実施期間 10月20日（木）～11月25日（金）
    - ・参加者 123人（用紙配布数）
  - c 読書週間しおりプレゼント
    - ・実施期間 10月27日（木）～11月28日（月）
    - ・参加者 233人（しおり配布数）
- (オ) 図書館西方館
  - a おおきなかぶととちいさなこいのぼりプレゼント
    - ・実施期間 4月23日（土）～5月5日（木）
    - ・配布数 かぶと37個、こいのぼり36個
  - b 読書週間しおりプレゼント
    - ・実施期間 10月27日（木）～11月9日（水）
    - ・参加者 176人（しおり配布数）
- (カ) 図書館岩舟館
  - a しおりプレゼント
    - ・実施期間 4月23日（土）～5月15日（日）  
10月27日（木）～11月9日（水）
    - ・参加者 148人（しおり進呈数。春48人、秋100人）
  - b 多読賞表彰
    - ・実施期間 4月23日（土）～5月15日（日）
    - ・表彰者 8人
  - c いわふねおはなしキャラバン大型絵本展示
    - ・実施期間 4月23日（土）～5月15日（日）
- (キ) 栃木市図書館共通
  - a スタンプラリー（栃木、大平、藤岡、都賀、西方、岩舟）
    - ・実施期間 4月23日（土）～5月15日（日）
  - b 幼児読書感想画展（栃木、大平、都賀、西方）
    - ・実施期間 10月27日（木）～11月9日（水）

（単位：点）

図書館名	栃木図書館	大平図書館	都賀図書館	図書館西方館	合計
展示点数	145	35	189	32	401

- c おおきなおおきなおはなし会
  - ・実施日 12月10日（土）
  - ・場所 栃木文化会館小ホール
  - ・出演 図書館おはなし会等実施ボランティア団体  
りんごの会、民話美寿々会とちぎ支部、  
おはなししゃぼんだま、TOCHICO日和、  
ふじおかおはなし会コロポックル、たんぽぽ、  
いわふねおはなしキャラバン
  - ・参加者 200人（子ども100人、大人100人）

エ 栃木市図書館市民フェスタ

(ア) 栃木図書館

- ・実施日 11月5日（土）
- a 雑誌と書籍のリサイクル市 募金23,795円
- b 図書館カフェ 売上20,900円
- c 書庫見学と本のカバーフィルムかけ
  - ・参加者 見学：10人 カバー体験：8人
- d 消しゴムはんこづくり
  - ・講師 ハレニャン工房 maiko氏
  - ・参加者 13人（子ども5人、大人8人）
- e 子ども映画会 下都賀地区視聴覚ライブラリー主催
  - ・参加者 15人（子ども7人、大人8人）

(イ) 大平図書館

- ・実施日 10月29日（土）
- a 図書館健康講座 第2回 はじめてのピラティス
  - ・出演 羽田明子氏
  - ・参加者 10人（大人10人）
- b マジックに挑戦
  - ・参加者 23人（挑戦者：子ども14人、見学者：子ども3人、大人6人）
- c 雑誌リサイクル市
  - ・実施期間 10月29日（土）～10月30日（日）

(ウ) 藤岡図書館

- ・実施日 11月12日（土）
- a バルーンアート教室
  - ・出演 ふじおかおはなしコロポックル
  - ・参加者 52人（子ども31人、大人21人）
- b マジックショー
  - ・出演 澤田誠氏
  - ・参加者 79人（子ども40人、大人39人）
- c 模擬店 売上17,000円
- d らくがきせんべい 102人

- e 雑誌リサイクル市
- (エ) 都賀図書館
  - ・実施日 10月29日(土)
  - a ゆうの家物品販売
    - ・内容 フランクフルト、チョコバナナ
  - b 豆本をつくろう！
    - ・講師 図書館スタッフ
    - ・参加者 50人
  - c とち介とあそぼう！
    - ・参加者 21人(子ども11人、大人10人)
  - d 観てミッケ！？秋の映画会
    - ・参加者 5人(大人5人)
  - e 雑誌リサイクル市
    - ・実施期間 10月29日(土)～10月30日(日)
- (オ) 図書館西方館
  - ・10月29日(土)
  - a 図書館カフェ 売上1,700円
  - b ハロウィン工作とミニゲーム
    - ・参加者 25人(工作：子ども10人、ゲーム：子ども15人)
  - c リサイクル市 募金額6,813円
    - ・実施期間 10月29日(土)～11月13日(日)
- (カ) 図書館岩舟館
  - ・11月5日(土)
  - a 図書館健康講座－みんなの健康体操－
    - ・参加者 11人
  - b 図書館手芸講座－UVレジンでキーホルダー－
    - ・参加者 3人
  - c 海がめ物語によるお菓子・パンの販売
  - d いわふねおはなしキャラバンのおはなし会
    - ・参加者 28人(子ども14人、大人14人)
- オ 企画展示
  - (ア) 栃木図書館
    - a 一般向け展示企画
      - ・「私小説・情痴小説特集」「ピアトリクスポーター生誕150周年」など35企画
    - b 一般向け展示企画(時事企画・追悼企画など)
      - ・「佐藤優のおすすめ中公文書・新書」「追悼 永六輔」など5企画
    - c 一般向けミニ展示企画
      - ・「シンガポール・フィリピン特集」「カフェ特集」2企画
    - d 児童向け展示企画
      - ・「子どもの日」「日本絵本賞」など37企画

- e YA向け展示企画
  - ・「出会いの春」「処世術を学ぼう14歳の世渡り術」など9企画
- f 視聴覚資料関連展示企画
  - ・「フランスの作曲家・ヨーロッパの映画祭」「蜜蜂と遠雷特集」など6企画
- (イ) 大平図書館
  - a 一般向け展示企画
    - ・「デジタル・アナログどっちがいい？どっちもイイ！」など22企画
  - b 一般向け展示企画（時事企画・追悼企画など）
    - ・「追悼 船村徹」1企画
  - c 児童向け展示企画
    - ・きせつの本「はる」など7企画
    - ・ものしり博士の本棚「国際連合」など12企画
  - d 児童向け企画（時事企画・追悼企画など）
    - 「第58回こどもの読書週間関連展示」など6企画
  - e ミニミニ市民ギャラリー
    - ・「大平切絵の会切絵展『自然の美と花の切絵』」など6企画
- (ウ) 藤岡図書館
  - a 一般向け展示企画
    - ・「楽しもう！ガーデニング」「お弁当を持ってでかけよう！」など22企画
  - b 一般向け展示企画（時事企画・追悼企画など）
    - ・「追悼 三浦朱門」「追悼 ディック・ブルーナ」など3企画
  - c 児童向け展示企画
    - ・「なかま」「カラフル！色のえほん」など29企画
- (エ) 都賀図書館
  - a 一般向け展示企画
    - ・「旅の本」「全力全開！汗と涙の部活本！！」など26企画
  - b 一般向け展示企画（時事企画・追悼企画など）
    - ・「追悼 藤原てい」「追悼 三浦朱門、佐藤さとる、ブルーナ、船村徹、まっいのりこ」2企画
  - c 児童向け展示企画
    - ・「こどもの日」「こども読書週間関連展示」など32企画
  - d 児童向け展示企画（時事企画・追悼企画など）
    - ・「追悼 末吉暁子さん」1企画
    - ・参加型企画「職場体験特別企画 みんなの『読書紹介文』」「きみだけのスノーマンをつくろう」2企画
  - e 視聴覚資料関連展示企画
    - ・「あの日あの時あの音楽」「秋うた」など3企画
- (オ) 図書館西方館
  - a 一般展示企画
    - ・「コミュニケーションの悩みを解決」「池波正太郎特集」など22企画

- b 一般展示企画（時事企画・追悼企画など）
  - ・ミニ企画展示「時代小説特集」「平岩弓枝特集」など7企画
- c 児童向け展示企画
  - ・「おやこで楽しむ本」「雨の日晴れた日読書の日」など16企画
- d 児童向け展示企画（時事企画・追悼企画など）
  - ・参加型企画展示「七夕 短冊」「おちばアンケート」など3企画

(カ) 図書館岩舟館

- a 一般展示企画
  - ・「電車にのってでかけよう」「さわやかになれる本」など18企画
- b 児童向け展示企画
  - ・「児童文学名作シリーズ」「ピクニックにでかけよう」など11企画

カ その他

(ア) 栃木図書館

とち介グッズ、山本有三記念会グッズ販売

(イ) 大平図書館

とちぎグッズ販売

- ・内 容 とち介グッズ、山本有三記念会グッズ、吾一からくり時計グッズ、大平図書館バッグの販売

(3) その他の事業

ア 広報活動

(ア) 栃木市図書館6館共通（栃木、大平、藤岡、都賀、西方、岩舟）

- ・栃木市図書館通信「あじさい」発行（毎月発行）
- ・「社会人向け図書館だより」発行（年4回発行）
- ・広報とちぎへの記事掲載「図書館コーナー」（通年）
- ・ホームページによる広報
- ・FMくらら857「出前図書館」出演（「とち介PのHAPPY TOWN」内コーナー）
- ・イベント広報配布（各図書館）
- ・児童向け「としょかんだより」発行（各図書館）

(イ) 栃木図書館

- ・ヤングアダルト向けフリーペーパー発行

イ 施設見学（人数は引率者を含む）

(ア) 栃木図書館

（単位：人）

栃木第四小学校3年生	26	小野寺北・南小学校2年生	22
栃木第三小学校2年生	69	栃木中央小学校2年生（3回）	88
栃木南小学校2年生	42	国府北小学校2年生	58
千塚小学校2年生	22	栃木第五小学校2年生（3回）	95
栃木第四小学校2年生	36		
合 計 9件			458

(イ) 大平図書館

（単位：人）

大平東小学校2年生	26	大平西小学校2年生	10
大宮南小学校2年生(2回)	84	部屋小学校2年生	24
大平中央小学校2年	96		
合 計 5件			240

(ウ) 藤岡図書館 (単位：人)

藤岡小学校3年生	6	三嶋小学校2年生	35
赤麻小学校2年生	28	藤岡地区特別支援学級	12
合 計 4件			81

(エ) 都賀図書館 (単位：人)

家中小学校3年生	29	家中小学校2年生	30
合戦場小学校2年生	67	赤津小学校2年生	21
合 計 4件			147

(オ) 図書館西方館 (単位：人)

西方小学校2年生	16	真名子小学校2年生	8
合 計 2件			24

ウ 職場体験学習

(ア) 栃木図書館 (単位：人)

西方中学校	3	東陽中学校	4
吹上中学校	3	寺尾中学校	1
栃木東中学校	2	壬生中学校2年生	4
大平中学校2年生	2	國學院高校	3
栃木商業高校インターンシップ	4	教職10年目研修(足利清風高校)	1
教職10年目研修(佐野市立多田小)	1		
合 計 10件			28

(イ) 大平図書館 (単位：人)

栃木西中学校	2	大平中学校	4
大平南中学校	4	教職10年目研修(栃木市特別支援学校)	1
藤岡第二中学校	1	ソーシャルファーム小山(高校3年生)	1
栃木工業高校	1		
合 計 6件			14

(ウ) 藤岡図書館 (単位：人)

藤岡第一中学校	3	藤岡第二中学校	1
図書館実習(専修大学生)	1		
合 計 3件			5

(エ) 都賀図書館 (単位：人)

栃木西中学校	3	吹上中学校	3
都賀中学校	3		
合 計 3件			9

(オ) 図書館西方館 (単位：人)

西方中学校	1		
合 計 1件			1

(カ) 図書館岩舟館

岩舟中学校	2	大平南中学校	2
合 計 2件			4

エ その他

(ア) 図書館6館共通

a 「あかちゃんタイム」実施

- ・ 栃木図書館 毎月第2木曜日及び第4木曜日
- ・ 大平図書館 毎月第2金曜日及び第3金曜日
- ・ 藤岡図書館 毎月第2火曜日及び第4火曜日
- ・ 都賀図書館 毎月第1金曜日及び第3金曜日
- ・ 図書館西方館 毎月第2木曜日及び第4木曜日
- ・ 図書館岩舟館 毎月第1火曜日及び第3火曜日

b ブックスタート事業

- ・ 9か月児健診の際に「栃木市図書館利用の手引き」等を配付する。
- ・ 1歳6か月児健診の際に図書館職員による図書館のPRを行う。

c 読書ノートの配布

- ・ 随時追加作成・配布

d 幼児・児童向けのブックリストの作成・配布

- ・ 2・3歳児におすすめ 200部作成・配布
- ・ 4・5歳児におすすめ 200部作成・配布
- ・ 小学校低学年におすすめ 200部作成・配布

(イ) 栃木図書館

a 移動図書館

- ・ 巡回ステーション 27か所

b こども学習室（会議室開放）

- ・ 期 間 7月21日（木）～8月31日（水）26日間
- ・ 利 用 者 268人（7月69人、8月199人）

(ウ) 大平図書館

a 夏休みグループ学習室開放

- ・ 期 間 7月20日（水）～8月31日（水）
- ・ 利 用 者 131人（7月32人、8月99人）

(エ) 藤岡図書館

a 巡回貸出事業（自動車文庫）

- ・ 地域内幼稚園 2か所、保育園 3か所を巡回。
- ・ 実施期間 6月～2月
- ・ 回 数 4回（貸出日 6月3日、10月7日、12月2日、2月3日）
- ・ 貸出実績 1,676冊

b 団体貸出事業

・三嶋小学校 9回（貸出日4月13日、5月11日、6月10日、8月30日、9月29日、10月28日、1月6日、2月7日、3月7日）

・貸出実績 810冊

c 夏休みこども学習室

・期 間 7月20日（水）～8月31日（水）

・利 用 者 133人（7月44人、8月89人）

(オ) 都賀図書館

a 団体貸出事業

・よつば保育園

・実施期間 4月～3月

・回 数 12回（貸出日4月22日、5月24日、6月28日、7月28日、8月30日、10月4日、10月26日、11月25日、12月21日、1月25日、2月23日、3月28日）

・貸出実績 500冊

(4) 資料の状況

ア 図書資料

(ア) 栃木図書館

分 類	総 記	哲 学	歴 史	社会科学	自然科学	技 術	
増加数(点)	332	284	756	1,110	716	900	
除籍数(点)	333	58	906	423	521	740	
総 数(点)	12,899	10,739	27,680	36,109	17,551	19,215	
構成比(%)	4.1	3.4	8.9	11.5	5.6	6.1	
分 類	産 業	芸 術	言 語	文 学	郷土資料	そ の 他	合 計
増加数(点)	326	693	231	2,762	195	838	9,143
除籍数(点)	517	709	73	4,861	-	396	9,537
総 数(点)	8,006	23,687	5,977	117,617	13,862	19,585	312,927
構成比(%)	2.6	7.6	1.9	37.6	4.4	6.3	100.0

(イ) 大平図書館

分 類	総 記	哲 学	歴 史	社会科学	自然科学	技 術	
増加数(点)	148	140	440	555	544	444	
除籍数(点)	19	30	88	51	136	36	
総 数(点)	3,712	5,971	13,497	19,070	11,138	10,719	
構成比(%)	2.5	3.9	8.9	12.6	7.4	7.1	
分 類	産 業	芸 術	言 語	文 学	郷土資料	そ の 他	合 計
増加数(点)	236	470	118	1,459	116	762	5,432
除籍数(点)	18	199	59	296	-	13	945
総 数(点)	5,496	15,398	3,903	43,845	5,269	13,086	151,104
構成比(%)	3.6	10.2	2.6	29.0	3.5	8.7	100.0

## (ウ) 藤岡図書館

分類	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術		
増加数(点)	59	65	228	176	215	301		
除籍数(点)	54	158	422	237	357	120		
総数(点)	1,728	1,546	4,920	4,986	3,718	3,442		
構成比(%)	2.8	2.5	7.8	8.0	5.9	5.5		
分類	産業	芸術	言語	文学	郷土資料	その他	合計	
増加数(点)	110	308	51	947	43	568	3,071	
除籍数(点)	107	237	69	686	-	32	2,479	
総数(点)	1,387	6,098	1,088	22,936	3,019	7,820	62,688	
構成比(%)	2.2	9.7	1.7	36.6	4.8	12.5	100.0	

## (エ) 都賀図書館

分類	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術		
増加数(点)	51	37	164	241	241	252		
除籍数(点)	12	18	67	82	56	49		
総数(点)	1,644	1,461	4,360	6,962	5,010	4,176		
構成比(%)	1.9	1.7	5.1	8.2	5.9	4.9		
分類	産業	芸術	言語	文学	郷土資料	その他	合計	
増加数(点)	107	192	44	673	94	577	2,673	
除籍数(点)	23	28	8	296	-	184	823	
総数(点)	1,673	4,833	1,066	40,489	3,670	9,744	85,088	
構成比(%)	2.0	5.7	1.3	47.6	4.3	11.4	100.0	

## (オ) 図書館西方館

分類	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術		
増加数(点)	27	63	122	100	125	228		
除籍数(点)	51	121	325	205	198	125		
総数(点)	478	648	1,258	1,301	1,265	1,490		
構成比(%)	2.3	3.2	6.1	6.3	6.2	7.2		
分類	産業	芸術	言語	文学	郷土資料	その他	合計	
増加数(点)	49	126	35	798	9	306	1,988	
除籍数(点)	51	130	30	489	-	120	1,845	
総数(点)	539	1,417	339	8,667	334	2,848	20,584	
構成比(%)	2.6	6.9	1.7	42.1	1.6	13.8	100.0	

## (カ) 図書館岩舟館

分類	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術		
増加数(点)	31	33	139	172	146	148		
除籍数(点)	-	-	-	-	-	-		
総数(点)	554	679	1,704	1,702	1,947	1,358		

構成比(%)	1.7	2.1	5.3	5.3	6.0	4.2	
分 類	産 業	芸 術	言 語	文 学	郷土資料	そ の 他	合 計
増加数(点)	90	127	20	440	110	251	1,707
除籍数(点)	-	-	-	-	-	-	-
総 数(点)	568	2,025	419	15,515	1,024	4,807	32,302
構成比(%)	1.7	6.3	1.3	48.0	3.2	14.9	100.0

(キ) 図書館合計

分 類	総 記	哲 学	歴 史	社会科学	自然科学	技 術	
増加数(点)	648	622	1,849	2,354	1,987	2,273	
除籍数(点)	469	385	1,808	998	1,268	1,070	
総 数(点)	21,015	21,044	53,419	70,130	40,629	40,400	
構成比(%)	3.2	3.2	8.0	10.5	6.1	6.1	
分 類	産 業	芸 術	言 語	文 学	郷土資料	そ の 他	合 計
増加数(点)	918	1,916	499	7,079	567	3,302	24,014
除籍数(点)	716	1,303	239	6,628	-	745	15,629
総 数(点)	17,669	53,458	12,792	249,069	27,178	57,890	664,693
構成比(%)	2.7	8.0	1.9	37.5	4.1	8.7	100.0

イ 視聴覚資料

(ア) 栃木図書館

分 類	C D	カセットテープ	レコード	D V D
増減数(点)	270	△11	-	320
総 数(点)	9,263	2,279	510	2,852
構成比(%)	52.2	12.9	2.9	16.1
分 類	ビデオテープ	CD-ROM	DVD-ROM	合 計
増減数(点)	-	-	12	591
総 数(点)	2,625	89	110	17,728
構成比(%)	14.8	0.5	0.6	100.0

(イ) 大平図書館

分 類	C D	カセットテープ	レコード	D V D
増減数(点)	70	△7	-	87
総 数(点)	13,657	2,452	938	1,248
構成比(%)	67.9	12.2	4.7	6.2
分 類	ビデオテープ	CD-ROM	DVD-ROM	合 計
増減数(点)	△19	4	13	148
総 数(点)	1,720	20	77	20,112
構成比(%)	8.5	0.1	0.4	100.0

(ウ) 藤岡図書館

分類	C D	D V D	ビデオテープ	CD-ROM
増減数(点)	154	-	-	71
総数(点)	4,230	83	7	71
構成比(%)	94.9	1.9	0.2	1.6
分類	DVD-ROM	合計		
増減数(点)	64	289		
総数(点)	64	4,455		
構成比(%)	1.4	100.0		

(エ) 都賀図書館

分類	C D	D V D	ビデオテープ	
増減数(点)	56	25	△4	
総数(点)	2,137	292	1,067	
構成比(%)	57.0	7.8	28.4	
分類	レーザーディスク	CD-ROM	DVD-ROM	合計
増減数(点)	-	-	8	85
総数(点)	80	74	101	3,751
構成比(%)	2.1	2.0	2.7	100.0

(オ) 図書館西方館

分類	C D	D V D	CD-ROM	合計
増減数(点)	-	-	-	-
総数(点)	3	7	1	11
構成比(%)	27.3	63.6	9.1	100.0

(カ) 図書館岩舟館

分類	C D	合計
増減数(点)	-	-
総数(点)	3	3
構成比(%)	100.0	100.0

(キ) 図書館合計

分類	C D	カセットテープ	レコード	D V D	
増減数(点)	550	△18	-	432	
総数(点)	29,293	4,731	1,448	4,482	
構成比(%)	63.6	10.3	3.1	9.7	
分類	ビデオテープ	レーザーディスク	CD-ROM	DVD-ROM	合計
増減数(点)	△23	-	75	97	1,113
総数(点)	5,419	80	255	352	46,060
構成比(%)	11.8	0.2	0.5	0.8	100.0

ウ 逐次刊行物

## (7) 栃木図書館 (単位：種)

新 聞		雑 誌		合 計
購 入	寄 贈	購 入	寄 贈	
16	8	159	98	281

## (イ) 大平図書館 (単位：種)

新 聞		雑 誌		合 計
購 入	寄 贈	購 入	寄 贈	
8	3	119	10	140

## (ウ) 藤岡図書館 (単位：種)

新 聞		雑 誌		合 計
購 入	寄 贈	購 入	寄 贈	
6	-	49	4	59

## (エ) 都賀図書館 (単位：種)

新 聞		雑 誌		合 計
購 入	寄 贈	購 入	寄 贈	
6	1	55	3	65

## (オ) 図書館西方館 (単位：種)

新 聞		雑 誌		合 計
購 入	寄 贈	購 入	寄 贈	
5	-	29	1	35

## (カ) 図書館岩舟館 (単位：種)

新 聞		雑 誌		合 計
購 入	寄 贈	購 入	寄 贈	
4	-	19	-	23

## (キ) 図書館合計 (単位：種)

新 聞		雑 誌		合 計
購 入	寄 贈	購 入	寄 贈	
45	12	430	116	603

## (5) 貸出状況

## ア 貸出人数

月	栃木図書館(移動図書館含む)			大平図書館			藤岡図書館		
	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)
4	26	6,937	267	26	3,524	136	26	978	38
5	27	7,693	285	26	3,507	135	26	1,113	43
6	26	7,295	281	26	3,650	140	26	1,174	45

7	26	7,830	301	28	4,175	149	28	1,265	45
8	27	8,085	299	26	3,922	151	26	1,450	56
9	25	7,095	284	27	3,626	134	27	1,162	43
10	27	8,116	301	25	3,469	139	27	1,126	42
11	26	7,408	285	26	3,456	133	24	1,096	46
12	26	7,240	278	24	3,061	128	24	992	41
1	24	7,261	303	25	3,535	141	25	1,117	45
2	24	7,447	310	24	3,420	143	24	986	41
3	23	6,940	302	28	3,682	132	28	1,093	39
計	307	89,347	291	311	43,027	138	311	13,552	44

月	都賀図書館			図書館西方館			図書館岩舟館			合計	
	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	開館 日数 (日)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)
4	26	1,081	42	26	398	15	26	482	19	13,400	515
5	26	1,151	44	26	387	15	26	499	19	14,350	541
6	26	1,073	41	26	374	14	26	481	19	14,047	540
7	28	1,283	46	28	439	16	28	517	18	15,509	575
8	26	1,274	49	26	446	17	26	576	22	15,753	594
9	27	1,058	39	27	385	14	27	485	18	13,811	533
10	27	1,137	42	27	439	16	27	509	19	14,796	558
11	24	1,004	42	26	447	17	26	492	19	13,903	541
12	24	1,060	44	24	385	16	24	421	18	13,159	525
1	25	1,023	41	25	430	17	25	469	19	13,835	566
2	24	1,033	43	24	415	17	24	460	19	13,761	573
3	28	1,118	40	28	454	16	28	499	18	13,786	546
計	311	13,295	43	313	4,999	16	313	5,890	19	170,110	550

月	うち移動図書館			
	巡回 日数 (日)	巡回 回数 (回)	貸出 人数 (人)	一日 平均 (人)
4	16	83	198	12
5	18	85	344	19
6	18	94	321	18
7	15	78	202	13
8	19	78	149	8
9	15	79	238	16
10	17	80	716	42

11	16	80	639	40
12	17	80	578	34
1	15	74	367	24
2	16	80	649	41
3	14	65	426	30
計	196	956	4,827	25

イ 貸出点数

月	栃木図書館(移動図書館含む)			大平図書館			藤岡図書館		
	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (人)
4	26	34,623	1,332	26	16,683	642	26	5,051	194
5	27	37,569	1,391	26	16,594	638	26	5,694	219
6	26	35,363	1,360	26	17,529	674	26	6,810	262
7	26	39,681	1,526	28	19,998	714	28	6,959	249
8	27	40,368	1,495	26	18,284	703	26	7,139	275
9	25	35,697	1,428	27	16,592	615	27	6,454	239
10	27	38,959	1,443	25	16,212	648	27	6,568	243
11	26	35,017	1,347	26	16,839	648	24	5,628	235
12	26	35,634	1,371	24	15,173	632	24	5,876	245
1	24	35,930	1,497	25	17,463	699	25	6,053	242
2	24	36,184	1,508	24	16,782	699	24	5,850	244
3	23	35,620	1,549	28	17,686	632	28	5,990	214
計	307	440,645	1,435	311	205,835	662	311	74,072	238

月	都賀図書館			図書館西方館			図書館岩舟館			合計	
	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	開館 日数 (日)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (人)
4	26	5,663	218	26	1,661	64	26	1,797	69	65,478	2,518
5	26	5,755	221	26	1,548	60	26	2,036	78	69,196	2,608
6	26	5,401	208	26	1,550	60	26	1,870	72	68,523	2,636
7	28	6,649	237	28	1,906	68	28	2,051	73	77,244	2,868
8	26	6,406	246	26	1,853	71	26	2,336	90	76,386	2,880
9	27	5,427	201	27	1,559	58	27	2,033	75	67,762	2,615
10	27	5,674	210	27	2,087	77	27	2,203	82	71,703	2,704
11	24	5,055	211	26	1,994	77	26	2,024	78	66,557	2,594
12	24	5,393	225	24	1,697	71	24	1,995	83	65,768	2,626

1	25	5,531	221	25	1,782	71	25	2,098	84	68,857	2,814
2	24	5,331	222	24	1,759	73	24	1,951	81	67,857	2,827
3	28	5,670	203	28	2,283	82	28	2,184	78	69,433	2,756
計	311	67,955	219	313	21,679	69	313	24,578	79	834,764	2,702

月	うち移動図書館			
	巡回 日数 (日)	巡回 回数 (回)	貸出 点数 (点)	一日 平均 (点)
4	16	83	728	46
5	18	85	1,249	69
6	18	94	1,144	64
7	15	78	836	56
8	19	78	587	31
9	15	79	810	54
10	17	80	1,666	98
11	16	80	1,496	94
12	17	80	1,778	105
1	15	74	937	62
2	16	80	1,653	103
3	14	65	1,384	99
計	196	956	14,268	73

ウ 分類別貸出点数

(ア) 栃木図書館

(単位：点)

月	総記	哲学	歴史	社会 科学	自然 科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
4	2,849	731	2,070	1,571	1,440	2,802	673	1,702	315	11,037	9,433	34,623
5	2,986	778	2,309	1,788	1,567	3,018	1,074	1,755	314	11,396	10,584	37,569
6	2,915	647	2,031	1,805	1,570	2,826	1,034	1,639	314	10,311	10,271	35,363
7	3,147	762	2,345	1,977	2,116	3,161	711	1,994	393	12,114	10,961	39,681
8	3,158	772	2,453	1,873	2,152	3,229	666	1,991	368	12,403	11,303	40,368
9	3,423	698	2,036	1,626	1,496	2,715	545	1,666	300	11,084	10,108	35,697
10	3,406	716	2,240	1,852	1,677	3,206	648	1,860	306	12,065	10,983	38,959
11	2,838	664	2,043	1,632	1,490	2,997	705	1,733	304	10,624	9,987	35,017
12	3,014	763	1,967	1,670	1,367	2,828	569	1,691	324	11,251	10,190	35,634
1	3,016	795	2,133	2,078	1,413	3,124	621	1,834	340	10,744	9,832	35,930
2	3,001	734	2,245	1,746	1,556	3,236	626	1,854	338	10,941	9,907	36,184
3	3,007	737	2,346	1,604	1,417	2,919	689	1,742	309	10,865	9,985	35,620
計	36,760	8,797	26,218	21,222	19,261	36,061	8,561	21,461	3,925	134,835	123,544	440,645

※その他（絵本、紙芝居、郷土資料、視聴覚資料）

(イ) 大平図書館

(単位：点)

月	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
4	1,681	288	851	686	645	1,114	439	1,603	162	3,686	5,528	16,683
5	1,579	232	900	736	809	1,187	527	1,570	174	3,536	5,344	16,594
6	1,583	231	955	782	885	1,210	461	1,695	169	3,786	5,772	17,529
7	1,712	306	1,092	819	1,189	1,395	519	1,935	247	4,450	6,334	19,998
8	1,624	260	1,046	765	1,165	1,201	493	1,620	160	4,292	5,658	18,284
9	1,655	262	797	644	840	1,128	449	1,391	133	3,829	5,464	16,592
10	1,517	260	834	604	673	1,089	426	1,334	193	3,602	5,680	16,212
11	1,571	273	858	711	732	1,208	442	1,356	185	3,571	5,932	16,839
12	1,493	181	694	558	736	1,089	301	1,304	165	3,605	5,047	15,173
1	1,663	277	836	723	837	1,232	438	1,396	244	4,190	5,627	17,463
2	1,613	234	734	727	796	1,365	370	1,353	193	3,802	5,595	16,782
3	1,736	309	931	771	885	1,368	392	1,456	168	4,102	5,568	17,686
計	19,427	3,113	10,528	8,526	10,192	14,586	5,257	18,013	2,193	46,451	67,549	205,835

※その他（絵本、紙芝居、郷土資料、視聴覚資料）

(ウ) 藤岡図書館

(単位：点)

月	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
4	268	78	224	136	170	375	107	825	29	1,001	1,838	5,051
5	267	87	231	142	189	478	122	913	32	968	2,265	5,694
6	384	113	257	180	238	421	94	976	28	1,002	3,117	6,810
7	434	83	299	191	394	409	114	1,336	52	1,298	2,349	6,959
8	387	94	307	182	349	477	108	1,333	41	1,261	2,600	7,139
9	376	89	278	190	314	525	98	1,242	46	1,011	2,285	6,454
10	348	80	247	161	232	486	133	1,085	30	1,034	2,732	6,568
11	345	85	210	142	244	480	95	1,053	19	1,004	1,951	5,628
12	331	62	217	148	224	492	81	775	30	961	2,555	5,876
1	348	77	256	192	241	469	105	855	24	1,080	2,406	6,053
2	324	89	183	158	263	498	82	732	48	1,069	2,404	5,850
3	443	74	255	204	228	529	119	877	39	1,119	2,103	5,990
計	4,255	1,011	2,964	2,026	3,086	5,639	1,258	12,002	418	12,808	28,605	74,072

※その他（絵本、紙芝居、郷土資料、視聴覚資料）

## (エ) 都賀図書館

(単位：点)

月	総記	哲学	歴史	社会 科学	自然 科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
4	411	116	350	190	204	403	113	332	41	1,774	1,729	5,663
5	436	89	287	160	226	372	123	411	51	1,703	1,897	5,755
6	425	98	244	171	210	406	126	327	37	1,516	1,841	5,401
7	432	75	369	186	350	499	105	546	57	2,021	2,009	6,649
8	459	70	292	187	367	448	104	471	55	1,866	2,087	6,406
9	419	47	242	229	230	462	137	442	32	1,493	1,694	5,427
10	398	82	256	188	220	438	108	392	28	1,622	1,942	5,674
11	343	55	193	168	186	425	102	338	23	1,510	1,712	5,055
12	374	57	192	171	272	400	68	378	23	1,549	1,909	5,393
1	439	87	208	193	232	453	69	436	29	1,733	1,652	5,531
2	406	64	183	190	204	457	82	366	46	1,463	1,870	5,331
3	440	80	245	214	261	443	105	390	32	1,564	1,896	5,670
計	4,982	920	3,061	2,247	2,962	5,206	1,242	4,829	454	19,814	22,238	67,955

※その他（絵本、紙芝居、郷土資料、視聴覚資料）

## (オ) 図書館西方館

(単位：点)

月	総記	哲学	歴史	社会 科学	自然 科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
4	147	55	56	49	93	160	45	159	17	588	292	1,661
5	113	47	73	58	79	183	49	131	11	544	260	1,548
6	150	36	68	28	102	133	24	162	16	479	352	1,550
7	134	44	99	35	172	169	37	222	23	588	383	1,906
8	129	33	89	53	191	170	46	229	8	566	339	1,853
9	105	38	57	48	108	138	31	202	15	544	273	1,559
10	128	42	90	48	148	209	56	174	15	738	439	2,087
11	115	39	81	111	129	241	49	142	23	618	446	1,994
12	117	34	75	51	122	206	44	141	16	553	338	1,697
1	131	52	57	56	99	207	37	166	8	547	422	1,782
2	145	55	59	76	121	190	43	151	9	530	380	1,759
3	144	61	111	89	130	239	77	239	29	779	385	2,283
計	1,558	536	915	702	1,494	2,245	538	2,118	190	7,074	4,309	21,679

※その他（絵本、紙芝居、郷土資料、視聴覚資料）

## (カ) 図書館岩舟館

(単位：点)

月	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
4	102	49	91	72	87	103	37	114	14	603	525	1,797
5	113	40	75	43	106	102	51	139	17	581	769	2,036
6	127	30	78	79	115	97	64	131	18	514	617	1,870
7	92	38	96	56	166	132	43	149	13	686	580	2,051
8	143	46	140	79	185	173	43	162	17	723	625	2,336
9	141	34	83	53	146	144	39	193	11	598	591	2,033
10	108	44	97	80	121	148	43	155	9	692	706	2,203
11	104	32	95	96	143	117	31	110	10	601	685	2,024
12	114	24	121	77	110	110	35	139	10	584	671	1,995
1	151	44	103	96	84	153	51	104	5	674	633	2,098
2	138	35	85	79	85	137	81	70	18	565	658	1,951
3	140	39	113	78	101	137	45	124	16	658	733	2,184
計	1,473	455	1,177	888	1,449	1,553	563	1,590	158	7,479	7,793	24,578

※その他（絵本、紙芝居、郷土資料、視聴覚資料）

## (キ) 図書館合計

(単位：点)

月	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
4	5,458	1,317	3,642	2,704	2,639	4,957	1,414	4,735	578	18,689	19,345	65,478
5	5,494	1,273	3,875	2,927	2,976	5,340	1,946	4,919	599	18,728	21,119	69,196
6	5,584	1,155	3,633	3,045	3,120	5,093	1,803	4,930	582	17,608	21,970	68,523
7	5,951	1,308	4,300	3,264	4,387	5,765	1,529	6,182	785	21,157	22,616	77,244
8	5,900	1,275	4,327	3,139	4,409	5,698	1,460	5,806	649	21,111	22,612	76,386
9	6,119	1,168	3,493	2,790	3,134	5,112	1,299	5,136	537	18,559	20,415	67,762
10	5,905	1,224	3,764	2,933	3,071	5,576	1,414	5,000	581	19,753	22,482	71,703
11	5,316	1,148	3,480	2,860	2,924	5,468	1,424	4,732	564	17,928	20,713	66,557
12	5,443	1,121	3,266	2,675	2,831	5,125	1,098	4,428	568	18,503	20,710	65,768
1	5,748	1,332	3,593	3,338	2,906	5,638	1,321	4,791	650	18,968	20,572	68,857
2	5,627	1,211	3,489	2,976	3,025	5,883	1,284	4,526	652	18,370	20,814	67,857
3	5,910	1,300	4,001	2,960	3,022	5,635	1,427	4,828	593	19,087	20,670	69,433
計	68,455	14,832	44,863	35,611	38,444	65,290	17,419	60,013	7,338	228,461	254,038	834,764

※その他（絵本、紙芝居、郷土資料、視聴覚資料）

## (6) 利用者登録状況

## ア 新規登録状況

## (7) 栃木図書館

月	個人(人)						団体(団体)				登録者 総数(件)
	新規 登録者数	うち移動 図書館	登録 削除	登録 変更	登録者数	うち移動 図書館	新規登録 団体数	登録 削除	登録 変更	登録 団体数	
4	93	1	5	-	68,730	2,492	-	-	-	172	68,902
5	80	-	-	-	68,810	2,493	1	-	-	173	68,983
6	70	1	14	-	68,866	2,493	-	-	-	173	69,039
7	116	-	2	-	68,980	2,492	-	-	-	173	69,153
8	119	-	7	-	69,092	2,491	-	-	-	173	69,265
9	46	-	4	-	69,134	2,491	2	-	-	175	69,309
10	88	-	15	-	69,207	2,489	-	-	-	175	69,382
11	154	2	2	-	69,359	2,490	2	-	-	177	69,536
12	52	1	5	-	69,406	2,488	-	-	-	177	69,583
1	66	-	1	-	69,471	2,487	-	-	-	177	69,648
2	58	-	5	-	69,524	2,484	-	-	-	177	69,701
3	50	-	5	-	69,569	2,481	-	-	-	177	69,746
計	992	5	65	-	69,569	2,481	5	-	-	177	69,746

## (イ) 大平図書館

月	個人(人)				団体(団体)				登録者 総数(件)
	新規 登録者数	登録 削除	登録 変更	登録者数	新規登録 団体数	登録 削除	登録 変更	登録 団体数	
4	26	7	-	21,334	-	-	-	53	21,387
5	29	6	-	21,357	-	-	-	53	21,410
6	30	-	-	21,387	1	-	-	54	21,441
7	204	-	1	21,592	-	-	-	54	21,646
8	33	4	-	21,621	-	-	-	54	21,675
9	40	5	-	21,656	-	-	-	54	21,710
10	29	-	3	21,688	-	-	-	54	21,742
11	26	3	-	21,711	-	-	-	54	21,765
12	15	-	-	21,726	-	-	-	54	21,780
1	28	-	4	21,758	-	-	-	54	21,812
2	25	1	-	21,782	-	-	-	54	21,836
3	23	4	-	21,801	-	-	-	54	21,855
計	508	30	8	21,801	1	-	-	54	21,855

## (ウ) 藤岡図書館

月	個人(人)				団体(団体)				登録者 総数(件)
	新規 登録者数	登録 削除	登録 変更	登録者数	新規登録 団体数	登録 削除	登録 変更	登録 団体数	
4	61	2	-	7,700	-	-	-	70	7,770
5	11	-	-	7,711	-	-	-	70	7,781
6	22	-	3	7,736	1	-	-	71	7,807
7	20	2	-	7,754	-	-	-	71	7,825
8	31	-	1	7,786	-	-	-	71	7,857
9	14	-	-	7,800	-	-	-	71	7,871
10	18	2	-	7,816	-	-	-	71	7,887
11	20	-	1	7,837	-	-	-	71	7,908
12	7	-	-	7,844	-	-	-	71	7,915
1	7	3	-	7,848	-	-	-	71	7,919
2	14	-	-	7,862	-	-	-	71	7,933
3	7	-	-	7,869	-	-	-	71	7,940
計	232	9	5	7,869	1	-	-	71	7,940

## (エ) 都賀図書館

月	個人(人)				団体(団体)				登録者 総数(件)
	新規 登録者数	登録 削除	登録 変更	登録者数	新規登録 団体数	登録 削除	登録 変更	登録 団体数	
4	8	-	1	6,498	-	-	-	18	6,516
5	4	5	-	6,497	-	-	-	18	6,515
6	7	-	2	6,506	-	-	-	18	6,524
7	15	1	-	6,520	-	-	-	18	6,538
8	12	-	1	6,533	-	-	-	18	6,551
9	9	1	-	6,541	-	-	-	18	6,559
10	21	-	-	6,562	-	-	-	18	6,580
11	65	2	-	6,625	-	-	-	18	6,643
12	13	2	-	6,636	-	-	-	18	6,654
1	3	5	-	6,634	-	-	-	18	6,652
2	9	-	-	6,643	-	-	-	18	6,661
3	10	1	-	6,652	-	-	-	18	6,670
計	176	17	4	6,652	-	-	-	18	6,670

## (才) 図書館西方館

月	個人(人)				団体(団体)				登録者 総数(件)
	新規 登録者数	登録 削除	登録 変更	登録者数	新規登録 団体数	登録 削除	登録 変更	登録 団体数	
4	7	-	-	422	-	-	-	5	427
5	4	-	-	426	-	-	-	5	431
6	5	-	2	433	-	-	-	5	438
7	5	-	1	439	-	-	-	5	444
8	8	-	2	449	-	-	-	5	454
9	116	-	4	569	-	-	-	5	574
10	88	-	9	666	-	-	-	5	671
11	2	-	1	669	-	-	-	5	674
12	5	-	2	676	-	-	-	5	681
1	3	-	-	679	-	-	-	5	684
2	4	-	1	684	-	-	-	5	689
3	5	-	-	689	-	-	-	5	694
計	252	-	22	689	-	-	-	5	694

## (カ) 図書館岩舟館

月	個人(人)				団体(団体)				登録者 総数(件)
	新規 登録者数	登録 削除	登録 変更	登録者数	新規登録 団体数	登録 削除	登録 変更	登録 団体数	
4	6	-	-	966	-	-	-	7	973
5	16	3	-	979	-	-	-	7	986
6	12	-	2	993	-	-	-	7	1,000
7	11	4	-	1,000	-	-	-	7	1,007
8	12	-	-	1,012	1	-	-	8	1,020
9	14	-	-	1,026	-	-	-	8	1,034
10	7	5	-	1,028	1	-	-	9	1,037
11	8	2	-	1,034	-	-	-	9	1,043
12	6	-	-	1,040	-	-	-	9	1,049
1	3	-	1	1,044	-	-	-	9	1,053
2	7	-	2	1,053	-	-	-	9	1,062
3	8	-	2	1,063	-	-	-	9	1,072
計	110	14	7	1,063	2	-	-	9	1,072

## (キ) 図書館合計

月	個人(人)				団体(団体)				登録者 総数(件)
	新規 登録者数	登録 削除	登録 変更	登録者数	新規登録 団体数	登録 削除	登録 変更	登録 団体数	
4	201	14	1	105,650	-	-	-	325	105,975
5	144	14	-	105,780	1	-	-	326	106,106
6	146	14	9	105,921	2	-	-	328	106,249
7	371	9	2	106,285	-	-	-	328	106,613
8	215	11	4	106,493	1	-	-	329	106,822
9	239	10	4	106,726	2	-	-	331	107,057
10	251	22	12	106,967	1	-	-	332	107,299
11	275	9	2	107,235	2	-	-	334	107,569
12	98	7	2	107,328	-	-	-	334	107,662
1	110	9	5	107,434	-	-	-	334	107,768
2	117	6	3	107,548	-	-	-	334	107,882
3	103	10	2	107,643	-	-	-	334	107,977
計	2,270	135	46	107,643	9	-	-	334	107,977

## イ 年齢別利用者登録状況

(単位：人)

年齢	栃木 図書館	うち移動 図書館	大平 図書館	藤岡 図書館	都賀 図書館	図書館 西方館	図書館 岩舟館	合計
～6	192	-	105	106	45	11	27	486
7～12	1,992	61	1,431	578	575	232	171	4,979
13～15	1,282	57	798	325	290	87	132	2,914
16～18	1,524	50	820	346	344	18	93	3,145
19～22	2,380	80	1,094	551	414	13	45	4,497
23～29	5,947	171	2,197	1,085	955	16	35	10,235
30～39	13,973	677	4,230	1,442	1,184	65	121	21,015
40～49	18,590	306	4,006	1,039	1,006	69	151	24,861
50～59	7,599	235	2,257	841	775	45	77	11,594
60～	16,090	844	4,863	1,556	1,064	133	211	23,917
団体	177	-	54	71	18	5	9	334
合計	69,746	2,481	21,855	7,940	6,670	694	1,072	107,977

## (7) 各種利用状況

## ア 予約・リクエスト件数

(単位：件)

月	栃木図書館			大平図書館			藤岡図書館			都賀図書館		
	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計
4	882	197	1,079	315	24	339	75	18	93	156	1	157
5	986	202	1,188	324	14	338	78	18	96	96	52	148

6	1,008	182	1,190	313	19	332	111	21	132	120	33	153
7	906	186	1,092	419	15	434	111	24	135	124	42	166
8	964	176	1,140	255	18	273	123	11	134	104	20	124
9	1,089	167	1,256	307	17	324	128	10	138	90	18	108
10	1,068	236	1,304	266	21	287	111	11	122	66	21	87
11	937	173	1,110	258	15	273	71	21	92	59	17	76
12	1,124	183	1,307	265	22	287	103	17	120	56	22	78
1	1,111	217	1,328	345	18	363	131	29	160	94	11	105
2	1,194	165	1,359	309	21	330	104	12	116	75	11	86
3	929	234	1,163	417	29	446	146	20	166	109	15	124
計	12,198	2,318	14,516	3,793	233	4,026	1,292	212	1,504	1,149	263	1,412
月	図書館西方館			図書館岩舟館			インターネット利用			合計		
	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計	予約	リクエスト	合計
4	57	8	65	74	3	77	3,333		3,333	4,892	251	5,143
5	27	2	29	44	2	46	3,397		3,397	4,952	290	5,242
6	62	6	68	45	3	48	3,349		3,349	5,008	264	5,272
7	48	5	53	59	1	60	3,499		3,499	5,166	273	5,439
8	44	2	46	33	3	36	3,691		3,691	5,214	230	5,444
9	70	6	76	36	2	38	3,668		3,668	5,388	220	5,608
10	104	12	116	35	0	35	3,583		3,583	5,233	301	5,534
11	162	6	168	48	4	52	3,383		3,383	4,918	236	5,154
12	73	5	78	25	3	28	3,308		3,308	4,954	252	5,206
1	74	5	79	56	0	56	3,464		3,464	5,275	280	5,555
2	71	7	78	60	2	62	3,201		3,201	5,014	218	5,232
3	80	3	83	104	1	105	3,488		3,488	5,273	302	5,575
計	872	67	939	619	24	643	41,364		41,364	61,287	3,117	64,404

※インターネットでは予約のみの受付。

イ レファレンス件数（レファレンス＝利用者からの相談や、調査の支援）（単位：件）

月	栃木図書館				大平図書館				藤岡図書館			
	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計
4	528	11	-	539	321	8	-	329	123	2	-	125
5	492	7	-	499	348	4	-	352	116	3	-	119
6	563	2	-	565	306	8	-	314	137	-	-	137
7	648	18	-	666	449	10	-	459	132	-	-	132
8	600	5	-	605	293	6	-	299	132	2	-	134
9	386	1	-	387	302	10	-	312	181	1	-	182
10	607	4	-	611	262	11	-	273	96	4	-	100
11	482	3	-	485	227	8	-	235	89	1	-	90

12	533	8	-	541	232	13	-	245	93	1	-	94
1	532	4	-	536	228	6	-	234	110	5	-	115
2	450	5	-	455	266	10	-	276	113	1	-	114
3	373	1	-	374	354	9	-	363	136	4	-	140
計	6,194	69	-	6,263	3,588	103	-	3,691	1,458	24	-	1,482
月	都賀図書館				図書館西方館				図書館岩舟館			
	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計	口頭	電話	文書	計
4	58	4	-	62	14	-	-	14	33	8	-	41
5	65	3	-	68	21	-	-	21	32	1	-	33
6	53	1	-	54	12	-	-	12	35	1	-	36
7	81	2	-	83	17	5	-	22	70	10	-	80
8	71	1	-	72	18	1	-	19	94	3	-	97
9	53	1	-	54	17	-	-	17	44	8	-	52
10	38	1	-	39	47	-	-	47	71	10	-	81
11	32	4	-	36	23	-	-	23	45	3	-	48
12	46	1	-	47	11	-	-	11	47	8	-	55
1	54	4	-	58	21	-	-	21	77	4	-	81
2	67	1	-	68	29	-	-	29	88	8	-	96
3	42	2	-	44	12	1	-	13	94	6	-	100
計	660	25	-	685	242	7	-	249	730	70	-	800
月	合計											
	口頭	電話	文書	計								
4	1,077	33	-	1,110								
5	1,074	18	-	1,092								
6	1,106	12	-	1,118								
7	1,397	45	-	1,442								
8	1,208	18	-	1,226								
9	983	21	-	1,004								
10	1,121	30	-	1,151								
11	898	19	-	917								
12	962	31	-	993								
1	1,022	23	-	1,045								
2	1,013	25	-	1,038								
3	1,011	23	-	1,034								
計	12,872	298	-	13,170								

ウ 宅配貸出登録人数・貸出状況

月	登録人数(人)					宅配件数 (点)	貸出点数 (点)
	障がい者	高齢者	出産育児	その他	合計		
4	8	15	13	-	36	43	286
5	8	15	12	-	35	50	294
6	8	15	13	-	36	58	348
7	8	15	14	-	37	49	349
8	9	15	14	-	38	51	368
9	9	15	14	-	38	50	324
10	9	15	14	-	38	49	360
11	10	17	14	-	41	58	394
12	10	17	15	-	42	58	347
1	10	17	14	-	41	47	298
2	10	17	15	-	42	51	309
3	10	17	16	-	43	48	247
計						612	3,924

エ 資料回送(市内図書館間資料回送業務) (単位：図書等資料数：点)

	栃木 図書館へ	大平 図書館へ	藤岡 図書館へ	都賀 図書館へ	図書館 西方館へ	図書館 岩舟館へ	県相互 貸借へ	合計
栃木図書館		18,009	6,736	8,038	4,358	2,524	-	39,665
大平図書館	18,834		4,073	2,273	1,297	1,881	1,147	29,505
藤岡図書館	6,761	4,136		1,462	694	816	721	14,590
都賀図書館	8,837	2,479	1,554		1,844	426	537	15,677
図書館西方館	5,026	1,298	726	2,107		273	476	9,906
図書館岩舟館	2,891	2,696	1,063	437	268		249	7,604
県相互貸借	-	1,157	675	542	471	244		3,089
合計	42,349	29,775	14,827	14,859	8,932	6,164	3,130	120,036

オ 相互貸借(県内図書館間相互協力業務) (単位：図書等資料数：点)

区分	栃木 図書館	大平 図書館	藤岡 図書館	都賀 図書館	図書館 西方館	図書館 岩舟館	合計
貸出数	2,229	718	593	263	407	138	4,348
借受数	1,680	454	116	274	69	113	2,706

カ 読書室・キャレルデスク利用件数(キャレルデスク＝調査研究用個人机)

(単位：件)

月	栃木図書館		大平 図書館	藤岡 図書館	都賀 図書館	図書館 西方館	図書館 岩舟館	合計
	読書室	キャレルデスク	レファレンス室	読書室	読書室	読書室	読書席	
4	880	514	1,114	132	215	16	130	3,001
5	1,828	628	1,994	190	301	57	139	5,137

6	1,629	620	1,739	201	302	60	146	4,697
7	1,518	641	2,055	294	398	90	231	5,227
8	1,759	688	2,287	399	576	77	275	6,061
9	1,369	693	1,454	182	303	65	147	4,213
10	1,749	723	1,316	199	346	58	183	4,574
11	1,664	611	1,607	178	361	74	204	4,699
12	1,450	516	1,177	182	251	32	148	3,756
1	1,328	593	1,484	241	286	46	169	4,147
2	1,883	625	1,893	312	329	66	164	5,272
3	905	553	1,126	208	235	32	197	3,256
計	17,962	7,405	19,246	2,718	3,903	673	2,133	54,040

キ コピー利用件数

月	栃木図書館		大平図書館		藤岡図書館		都賀図書館	
	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)
4	144	664	19	69	9	42	9	13
5	129	561	25	136	11	52	8	18
6	135	1,473	15	58	9	26	7	51
7	146	785	17	34	14	112	5	10
8	169	991	28	143	2	2	4	23
9	114	732	31	108	7	47	5	25
10	134	721	16	55	4	5	7	14
11	138	843	25	93	10	54	6	15
12	111	649	15	52	10	40	4	20
1	143	1,108	30	64	3	11	4	7
2	113	614	28	79	6	44	1	2
3	125	1,048	35	91	12	121	6	59
計	1,601	10,189	284	982	97	556	66	257

月	図書館西方館		図書館岩舟館		合計	
	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)	件数(件)	枚数(枚)
4	1	2	5	10	187	800
5	1	1	4	9	178	777
6	2	2	2	7	170	1,617
7	3	3	2	2	187	946
8	4	7	2	3	209	1,169
9	2	2	7	19	166	933
10	2	3	5	10	168	808
11	-	-	8	30	187	1,035
12	3	21	3	14	146	796

1	-	-	-	-	180	1,190
2	2	2	5	32	155	773
3	-	-	6	20	184	1,339
計	20	43	49	156	2,117	12,183

(8) 栃木市子どもの読書活動推進計画

子どもがより多くの本に親しみ、読書の習慣を身に付けられるよう、平成28年3月に策定した「栃木市子どもの読書活動推進計画」に基づき、関係各所の連携により、関連する既存事業の充実を図ったほか、新規事業により、読書活動の啓発や広報に努めた。

ア 計画の周知および経過報告スケジュール

実施日	内 容
5月下旬	「栃木市子どもの読書活動推進計画」冊子版印刷
7月～8月	関係各所配付 配布先：栃木市図書館、県内図書館、市内小中学校、高等学校、保育園・幼稚園・子ども園、栃木県教育委員会、県内各市町教育委員会等
8月中旬	「栃木市子どもの読書活動推進計画」栃木市ホームページ掲載
3月22日（水）	平成28年度第3回栃木市図書館協議会（計画の進行管理報告）

イ 平成28年度新規事業

(ア) 各種広報紙の作成・配布

子どもの読書活動啓発用チラシ、ブックリスト「あかちゃんにおすすめの本」、児童・生徒向け夏休み図書館広報紙

(イ) 子育て支援事業「ハッピー子育て講座」

子どもの読書活動の啓発を図るため、読書ボランティア指導者や図書館職員による講座の実施

(ウ) 初心者向け読み聞かせ講座の開催

読み聞かせボランティアの育成や家庭での読み聞かせの啓発

(エ) 移動図書館による学校への巡回・資料貸出

図書館から離れた地域の子どもに対する読書機会の提供

(オ) ビブリオバトル

小中学生を対象としたビブリオバトルの大会を開催

とちぎ高校生蔵部主催の文化祭へ参加し高校生によるビブリオバトル大会に協力

青少年係

1 青少年教育関係

(1) サイエンススクール

子どもたちが身近な科学に接することで、その原理を理解しようと自ら考える力を養い、科学技術に対する関心を喚起することを目的として、サイエンススクールを実施した。学校の授業ではなかなか体験できない、日常生活における不思議を科学し、観察や体験活動を通して、子どもたちの科学する心を育むため、小学4年生から6年生を対象（一部親子・一般市民対象）として、下記の7回の事業を実施した。

実施日	事業名	会場	参加人数(人)
7月29日(金)	サイエンススクール in 日産栃木工場	日産栃木工場 栃木県立博物館	35
7月31日(日)	サイエンススクール夏休み ワクワク特別編	岩舟文化会館	450
8月25日(木)	サイエンススクール in 小山高専	小山高専サテライト キャンパス	10
9月 3日(土)	サイエンススクール in 栃農	栃木農業高等学校	12
10月 1日(土)	サイエンススクール in 栃工	栃木工業高等学校	20
12月 3日(土)	面白くてタメになる！スペシャル サイエンススクール	栃木文化会館	550
12月17日(土)	サイエンススクール in 太平少年 自然の家	太平少年自然の家	21

## 2 青少年行政関係

### (1) 青年団体の育成

市内青年団体等の連携と協調を図るとともに、社会参画活動を通し、青年の交流とリーダーの育成に努めた。

#### ア とちぎユースネットワークの活動

実施日	会場	内容	参加人数(人)
通年	栃木勤労青少年ホーム	月1回 定例会開催	-
5月24日(火)	栃木勤労青少年ホーム	平成28年度 総会	15
6月26日(日)	栃木市大平町周辺	大平クリーンアップ大作戦	10
8月21日(日)	あゆみ学園	あゆみ学園納涼祭	15
12月23日(金・祝)	栃木地域内の家庭	サンタの宅配便(43件訪問)	12
3月12日(日)	ゆうゆうプラザ	インターナショナル祭り	10

### (2) 青少年問題協議会

- ・理事幹事会、総会の開催
- ・青少年健全育成講演会及び非行防止懇談会の開催(各中学校及び子ども会育成会)
- ・「家庭の日」推進事業
- ・青少年対策(心豊かでたくましいとちぎの青少年を育成する県民運動の一環として、青少年の非行・被害防止全国強調月間、子ども・若者育成支援強調月間の推進、とちぎの子ども育成憲章の普及・啓発)
- ・児童生徒対策(模範児童・生徒の表彰)
- ・啓発活動(広報とちぎの7月・11月・3月における啓発記事の掲載)

(3) 青少年育成市民会議

次代を担う心身ともに健全な青少年の育成を図ることを目的とする栃木市青少年育成市民会議及び栃木市青少年育成市民会議とちぎ支部の活動支援に努めた。また、活動啓発チラシを作成し、市民に対して周知を図った。

ア 栃木市青少年育成市民会議 (敬称略)

実施日	会場	内容	参加人数(人)
2月 9日(木)	栃木市役所	講話 「パソコン太郎家20の約束」 講師 IT Supportパソコン太郎株式会社 代表取締役社長 大房 剛樹	50

イ 栃木市青少年育成市民会議とちぎ支部 (敬称略)

実施日	会場	内容	参加人数(人)
10月11日(火)	栃木駅前	地域安全運動イベントへの協力	6
11月28日(月)	栃木公民館	講話 「スクールソーシャルワーカーの役割について」 講師 栃木市教育委員会事務局学校教育課 スクールソーシャルワーカー 吉沢 栄里子	19
12月 9日(金)	栃木市内	防犯防火診断への協力	6
1月31日(火)	栃木警察署	講話 「少年非行の現状について」 講師 栃木県警察本部少年課 警部補 久郷 知和	31

(4) 青少年育成支援事業

若者が気軽に立ち寄り、自由な発想で活動できる居場所「わいわい工房」の運営及びまちづくりボランティアサークル「とちぎ高校生蔵部」の活動支援を行うことにより、若者が様々な体験活動を通して、ふるさと栃木市への愛着心を醸成させるとともに社会性に富んだ青少年の育成に努めた。

(会議)

- ・定例会議 月 1～2 回

(イベント等)

- ・栃木・蔵の街かど映画祭(蔵カフェ及び上映会場の運営)
- ・栃木市高校生合同文化祭(蔵の街大通り周辺の空き店舗等を活用して実施)
- ・高校生まちづくりサミット～高校生は救世主か！？～(日光市、鹿沼市、栃木市の高校生によるまちづくり討論会を実施)
- ・高校生イチオシ!蔵の街魅力ツアー(わいわい工房の活用)
- ・My 記念日撮影会～卒業記念～(横山郷土館においてロケーション撮影)
- ・栃木の街散策マップの制作(栃木女子高等学校美術部及び國學院大學栃木高等学校写真部との連携)
- ・とち介ゆるキャラグランプリ特別応援団(市シティプロモーション課への協力)

3 青少年育成センター

青少年育成センター活動状況

少年の非行防止と健全育成を期するための街頭補導活動、少年相談業務、啓発広報、

有害環境浄化活動等事業の推進に努めた。

(1) 街頭補導の実施

青少年育成センターの街頭補導勤務計画に従い、年間262回、延べ888人の少年補導員等が街頭補導に従事し、193人（内女子56人）の少年を不良行為等により補導、青少年の非行防止と健全育成に努めた。

・街頭補導実施状況（栃木市全体）

区 分	補導実施状況	
	回数（回）	少年補導員等（人）
午 前	18	27
午 後	115	361
夜 間	129	500
合 計	262	888

(2) 少年相談

毎月第2、第4金曜日に、市民生活課で実施している総合相談の一部として実施した。また、青少年育成センターでは随時、少年相談業務を行い、18件の相談を受理し問題解決を図った。

平成19年2月19日より開設した「いじめ相談電話」は、青少年相談員が担当しており、平成28年度の相談件数は2件であった。

ア 少年相談状況（いじめ相談2件を含む）

・相談者別内訳 （単位：件）

区 分 内 容	相 談 者							計
	少年本人	保護者	その他 親 族	教 師	雇 主	その他		
教育相談	1(-)	6(6)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	7(6)	
児童福祉相談	1(-)	-(-)	2(1)	-(-)	-(-)	-(-)	3(1)	
補導相談	1(1)	6(4)	1(-)	-(-)	-(-)	-(-)	8(5)	
合 計	3(1)	12(10)	3(1)	-(-)	-(-)	-(-)	18(12)	
上記のうち電話	2(-)	7(5)	2(-)	-(-)	-(-)	-(-)	11(5)	

※（ ）内は、相談者のうち女性の数

・相談対象者別内訳 （単位：件）

内 訳 内 容	対 象 少 年								
	未就学	小学生	中学生	高校生	大学生	各種学生	有職者	無職者	計
教育相談	-(-)	4(-)	-(-)	3(1)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	7(1)
児童福祉相談	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(-)	-(-)	2(1)	3(1)
補導相談	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	3(1)	5(1)	8(2)
合 計	-(-)	4(-)	-(-)	3(1)	-(-)	1(-)	3(1)	7(2)	18(4)
上記のうち電話	-(-)	3(-)	-(-)	3(1)	-(-)	1(-)	2(-)	2(1)	11(2)

※（ ）内は、相談対象者のうち女性の数

(3) 有害環境浄化活動

ア 成人向け自販機、カラオケボックス、コンビニエンスストア等の立入調査を実施し、指導を行った。また、青少年が利用するスマートフォン等へのフィルタリングの定着を図るため、携帯電話販売店への立入調査を実施し、指導を行った。

・ 栃木県青少年健全育成条例に基づく立入調査

立入調査対象区分	調査箇所数
図書類取扱業者（書店、コンビニエンスストア等）	8
がん具類取扱業者（がん具店、銃砲店等）	-
自動販売機（雑誌、DVD等）	3
深夜立入制限施設（カラオケ、ボウリング場等）	3
複合カフェ（マンガ喫茶、インターネットカフェ）	1
携帯電話等販売店	5
合 計	20

イ 少年補導員がブロック塀や建屋等に貼られた有害広告物(89枚)の排除を行った。

(4) 広報、啓発等

7月に「青少年の非行・被害防止全国強調月間」、11月に「子ども・若者育成支援強調月間」の広報啓発のため、立看板を栃木駅等13か所に掲出し、周知を図った。

また、広報とちぎへの掲載、ポスターの掲示、啓発用品・チラシ等の配布による広報啓発を行った。チラシは市内小中学校の児童生徒を通じ家庭に配布した。

(5) 少年補導員の補導技術及び知識の向上を図るため、研修会を開催した。

少年補導員研修会

(敬称略)

実施日	会 場	内 容
5月27日(金)	栃木市役所	講話 「薬物犯罪の現状と薬物に係わる少年事案について」 講師 栃木警察署 渡邊 将大
7月29日(金)	栃木市役所	講話 「気をつけよう！ITトラブルについて」 講師 消費生活センター 鷺見 恵美子
8月10日(水)	国立水府学院	講話 「国立水府学院の概要について」 講師 国立水府学院次長 亀井 裕之
10月7日(金)	上越市リー ジョンプラザ	講話 「新潟県青少年育成の課題」～少年サポートセンターの業務から～ 講師 新潟県警察本部 堀内 敬子

(6) 青少年育成センター運営協議会の開催

青少年育成センターの運営について審議するために運営協議会を開催した。

- ・ 実施日 2月23日(木)
- ・ 会 場 栃木市役所
- ・ 内 容 会長、副会長の選任  
平成28年度青少年育成センター運営報告  
平成29年度青少年育成センター運営計画
- ・ 参加人数 4人

## 第 2 節 公民館課

### 〔総括概要〕

本年度4月組織改編により、公民館課が新設となり、市内11公民館係が集約された。

公民館事業としては、地域における生涯学習の拠点施設として、住民のニーズを捉え地域の実情に応じた各種講座等を開設することによる学習の場の提供や教育、文化、スポーツ等の活動を行い、生涯学習の振興に努めた。

社会教育関係団体支援としては、各地域において活動している子ども会育成会や地区女性会等の団体と連携を図りながら、団体等の育成・支援、青少年教育の充実、コミュニティ活動の推進等に努めた。

とちぎ未来アシストネット事業の推進に関しては、地域住民と小中学校の交流を深め地域全体の活性化を図るため、各学校と地域教育協議会を開催し、地域の教育力を高めた。また、都賀地域アシストネット推進本部事業が、地域と学校協働活動の推進において優れた成果を収めたことにより、12月に文部科学大臣により表彰を受けた。

そのほか、大平、藤岡、都賀、西方及び岩舟の公民館においては、少年の非行防止と健全育成を期すため、街頭補導活動等を実施し青少年健全育成の推進に努めた。また、文化協会等の芸術文化団体の育成支援を積極的に行い、地域の伝統文化の承継に努めるとともに、芸術文化活動の推進を図った。

支所・出張所業務に関しては、大宮、皆川、吹上、寺尾及び国府の5つの公民館において、支所・出張所としての事務を行い、行政サービスの向上に努めた。

### 栃木公民館係

#### 1 公民館の総合調整

##### (1) 栃木市公民館運営審議会

市内公民館における事業等について審議した。

実施日	議 題	会 場	参加人数(人)
7月14日(木)	平成27年度栃木市公民館の利用状況について 平成28年度公民館の予算について 平成27年度公民館事業の成果及び平成28年度公民館事業計画について	栃木公民館	17
2月6日(月)	(仮称)地域交流センターについて 文部科学大臣表彰(都賀公民館)について 平成28年度事業総括について	栃木公民館	19

##### (2) 公民館使用状況

施設名	使用件数(件)	使用人数(人)	使用料(円)
栃木公民館	2,027	30,947	1,009,600

大宮公民館	1,627	24,172	719,500
皆川公民館	588	10,220	288,650
吹上公民館	975	19,019	358,725
寺尾公民館	377	9,525	53,550
国府公民館	1,025	21,651	547,725
大平公民館	1,772	30,306	483,825
大平西地区公民館	349	2,948	107,850
大平南地区公民館	276	2,672	115,500
大平東地区公民館	222	1,876	116,800
藤岡公民館	2,005	22,287	399,150
藤岡地区公民館	52	478	12,300
三鴨地区公民館	120	1,882	36,900
部屋地区公民館	160	2,024	26,400
赤麻地区公民館	97	752	15,700
都賀公民館	1,238	21,867	407,250
西方公民館	536	7,203	98,200
岩舟公民館	1,409	16,663	431,150
静和地区公民館	678	8,909	208,375
小野寺地区公民館	51	786	19,200
合計	15,584	236,187	5,456,350

## 2 生涯学習推進関係

### (1) 成人教育関係

実施期間	事業名	会場	参加人数(人)	講師(敬称略)
6月23日(木)～ 11月25日(金)	蔵の街シルバー楽習塾 (高齢者教室)	栃木文化会館 小ホールほか	延べ1,155	江田郁夫 ほか(5回)
5月9日(月)～ 6月29日(水)	春のカルチャースクール (教養講座) 「健康ストレッチ教室」 「はじめてのピアノ教室」	栃木公民館	延べ445	落合加代子 ほか(15回)
9月26日(月)～ 11月29日(火)	秋のカルチャースクール (教養講座) 「そば打ち教室」 「ガーデニング教室」 「楽しい焼き絵教室」 「笑いヨガ教室」	栃木公民館	延べ236	関根勉 ほか(16回)

### (2) 女性教育関係

実施期間	事業名	会場	参加人数(人)	講師(敬称略)
6月 7日(火)～ 11月 1日(火)	栃木地区女性学級	栃木公民館ほか	延べ319	栃木市女性史研究会「あいの会」 ほか(6回)

(3) 青少年教育関係

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	講師(敬称略)
7月 9日(土)～ 8月 8日(月)	子どもサークル	栃木公民館ほか	延べ218	若菜誠 ほか(10回)

(4) 家庭教育関係

栃木市家庭教育オピニオンリーダー会CARPA(カルパ)主催の親子での体験学習による交流とふれあいを目的とした講座を実施した。

実施日	事業名	会場	参加人数(人)
8月20日(土)	親子ふれあいクッキング 野菜カレーづくり・食育講話	大宮公民館	35 (親子14組)
11月 5日(土)	親子ふれあい自然体験 ～自然素材でものづくり～ ヨシ紙すき・ストーンペイント	渡良瀬遊水地	21 (親子10組)
2月 4日(土)	親子ふれあいバレンタイン 『とち介』クッキーづくり&チョコレート作り	大宮公民館	51 (親子23組)

(5) 諸会議開催状況

名称	回数	名称	回数
栃木地区子ども会育成会連絡協議会	11	栃木地区女性会	14
栃木市家庭教育オピニオンリーダー会	15	栃木県女性教育推進連絡協議会 栃木支部「路の会」	1
合 計			41

3 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・ 栃木中央地域教育協議会 2回

大宮公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

実施期間	事業名	会場	参加人数(人)	講師(敬称略)
6月23日(木)～ 2月16日(木)	大宮地区シルバー教室	大宮公民館ほか	延べ 480	大野久子 ほか(8回)
5月25日(水) 6月 6日(月) 13日(月) 20日(月) 27日(月) 10月 3日(月) 17日(月) 24日(月) 31日(月)	教養講座 健康講座 「介護予防整体」	大宮公民館	延べ 137	川辺隆史
12月26日(月)	教養講座 「お正月の生け花」	大宮公民館	12	大島つや子

(2) 女性教育関係

実施期間	事業名	会場	参加人数(人)	講師(敬称略)
5月18日(水)	女性会視察研修会	埼玉方面	21名	
6月15日(水)～ 12月15日(木)	さわやかレディース学級	大宮公民館ほか	延べ206	杉山敦子 ほか(7回)

(3) 青少年教育関係

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	講師(敬称略)
6月25日(土)～ 12月23日(金)	のびのび体験ひろば	大宮地区内	延べ368	高岩尚美 ほか(10回)
11月27日(日)	大宮地区子どもマラソン大会	大宮地区内	139	
1月15日(日)	大宮地区なわとび大会	大宮北小体育館	125	
2月11日(土)	大宮地区スキー教室	日光湯元スキー場	28	

(4) 社会体育関係

実施日	事業名	会場	参加人数	備考
6月5日(日)	大宮地区ソフトボール大会	大宮運動広場	4チーム	
6月5日(日)	大宮地区軟式野球大会	大宮運動広場		1チームのみ参加のため実施せず
8月21日(日) 8月27日(土) 8月28日(日)	第4回栃木市民スポーツフェスティバル参加	総合運動公園	約160人	第8支部
9月25日(日)	大宮地区体育祭	大宮運動広場	15チーム	
2月26日(日)	大宮地区輪投げ大会	大宮公民館	21チーム	

(5) 諸会議開催状況

名 称	回数	名 称	回数
大宮地区自治会連合会	5	交通安全協会大宮支部高齢者部会	3
大宮地区公民館連絡協議会	3	大宮地区女性会	13
地域ｸﾘｰﾝ推進員連合会大宮支部	7	大宮地区体育部	8
交通安全協会大宮支部	6	大宮運動広場管理運営委員会	7
交通安全協会大宮支部女性部会	13	大宮地区子ども会育成会	3
		合 計	68

(6) その他

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
8月18日(木)	まちづくり懇談会 ふれあいトーク	国府公民館	28	国府地区と共催
11月27日(日)	大宮地区まつり	大宮公民館	約2,500	

・公民館だよりを発行し、大宮地区内を対象に班内回覧した。

2 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアの発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

・東陽地域教育協議会 2回

3 大宮出張所業務

ア 原動機付自転車等標識交付及び廃車状況

区 分	件 数(件)	
原動機付自転車	第1種	3
	第2種 (甲)	-
	第2種 (乙)	-
小型特殊 (農耕用)	-	
廃 車 届	4	
名義・車台変更届	3	
合 計	10	

イ 出納事務取扱状況

区 分	件 数(件)	金 額(円)
市 税	2,181	47,261,920
そ の 他	381	8,555,579
合 計	2,562	55,817,499

ウ 戸籍関係取扱状況

(7) 戸籍届出受付

区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)
出生届	-	死亡届	-	転籍届	3
婚姻届	-	養子縁組届	-	その他	-
				合 計	3

(イ) 戸籍謄抄本等交付件数 619件 324,850円

エ 住民基本台帳関係事務取扱状況

(7) 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)
転入届	17	婚姻届	-
転居届	13	離婚届	-
転出届	39	転籍届	3
世帯主変更届	2	錯誤	-
世帯分離届	1	国保得喪届	38
世帯合併届	1	国年得喪届	-
出生届	-	その他	1
死亡届	-	合 計	115

(イ) 住民票写し等交付件数 1,618件 323,600円

(ウ) 印鑑証明関係

区 分	件 数(件)	金 額(円)
印鑑登録	65	13,000
印鑑証明	1,305	261,000
印鑑廃止届	29	-
合 計	1,399	274,000

(エ) 身分証明交付件数 18件 3,600円

(オ) 諸証明交付件数 10件 1,600円

(このうち、無料の労基証明2件含む)

オ 税務諸証明交付件数 1,051件 130,200円

(このうち、車検用納税証明 418件)

## 皆川公民館係

### 1 生涯学習推進関係

#### (1) 成人教育関係

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	講師(敬称略)
8月2日(火) ～12月14日(水)	あじさい学級(高齢者学級)	皆川公民館 ほか	延べ188	森 政美 ほか(7回)
2月4日(土) 3月4日(土)	教養講座「歴史文化講座」 (戦国武将皆川広照のすべて)	皆川公民館	延べ82	江田郁夫

## (2) 女性教育関係

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	講師(敬称略)
6月14日(火) ～12月9日(金)	リフレッシュ学級(女性学級)	皆川公民館 ほか	延べ151	佐藤 利 ほか(11回)
6月26日(日)	女性会視察研修会	東京都方面	35	
7月15日(金)	女性会防災講座	皆川公民館	延べ20	市危機管理課 職員
3月 5日(日)	女性会花いっぱい運動	皆川地区内	33	

## (3) 青少年教育関係

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
7月16日(土) ～12月17日(土)	小学生講座 『チャレンジキッズ』	皆川公民館ほか	延べ271	8回
7月30日(土)	子どもリーダー研修会	皆川公民館	94	
2月12日(日)	子どもボーリング大会	ラウンドワン樋ノ口店	101	

## (4) 社会体育関係

期日	事業名	会場	参加人数	備考
5月22日(日)	第38回ソフトボール大会	皆川城東小学校ほか	8チーム	
	第2回卓球大会	皆川中学校	13人	
6月19日(日)	第40回野球大会	皆川城東小学校ほか	7チーム	
	第18回ソフトバレーボール大会	皆川中学校	4チーム	
8月21日(日) 8月27日(土) 8月28日(日)	第4回栃木市民スポーツフェ スティバル参加	総合運動公園	約230人	第9支部

## (5) 諸会議開催状況

名 称	回数	名 称	回数
皆川地区自治会連合会	14	皆川地区体育協会	17
皆川地区公民館連絡協議会	7	皆川地区子ども会育成会	7
地域クリーン推進員連合会皆川支部	4	皆川地区遺族会	2
交通安全協会皆川支部	4	皆川地区街づくり協議会	28
交通安全協会皆川支部女性部	4	皆川地域安全パトロール隊	4
交通安全協会高齢者部会皆川支部	4	皆川地区農政協力員連絡協議会	4
皆川地区女性会	13	合 計	112

## (6) その他

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
5月15日(日)	皆川城址公園春まつり	皆川城址公園	約1,000	
8月 4日(木)	まちづくり懇談会ふれあいトーク	皆川公民館	70	
9月19日(月)	敬老祝賀会	皆川中学校	約400	
9月24日(土)	皆川城址まつり	皆川城址公園	約2,500	

2 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

・皆川地域教育協議会 2回

3 皆川出張所業務

ア 原動機付自転車等標識交付及び廃車状況

区 分		件 数(件)
原動機付自転車	第1種	2
	第2種 (甲)	-
	第2種 (乙)	-
小型特殊 (農耕用)		4
廃 車 届		10
名義・車台変更届		-
合 計		16

イ 出納事務取扱状況

区 分	件 数(件)	金 額(円)
市 税	1,476	32,941,700
そ の 他	89	1,044,883
合 計	1,565	33,986,583

ウ 戸籍関係取扱状況

(7) 戸籍届出受付

区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)
出生届	-	死亡届	-	転籍届	1
婚姻届	-	養子縁組届	-	そ の 他	-
				合 計	1

(イ) 戸籍謄抄本等交付件数 296件 165,900円

エ 住民基本台帳関係事務取扱状況

(7) 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)
転 入 届	1	婚 姻 届	-
転 居 届	1	離 婚 届	-
転 出 届	7	転 籍 届	1
世帯主変更届	-	錯 誤	-
世帯分離届	-	国保得喪届	11
世帯合併届	-	国年得喪届	-

出生届	-	その他	10
死亡届	-	合計	31

(イ) 住民票写し等交付件数 524件 104,800円

(ウ) 印鑑証明関係

区分	件数(件)	金額(円)
印鑑登録	19	3,800
印鑑証明	616	123,200
印鑑廃止届	1	-
合計	636	127,000

(エ) 身分証明交付件数 19件 3,800円

(オ) 諸証明交付件数 2件 400円

オ 税務諸証明交付件数 292件 29,500円 (このうち、車検用納税証明 145件)

### 吹上公民館係

#### 1 生涯学習推進関係

##### (1) 成人教育関係

実施期間	事業名	会場	参加人数(人)	講師(敬称略)
6月28日(火) ～12月21日(水)	高齢者教室	吹上公民館ほか	延べ414	吹上町駐在所警察官 ほか(6回)
7月7日(木) ～1月21日(土)	教養講座 「ふるさと新発見！」	吹上公民館ほか	延べ115	吹上地区まちづくり 協議会委員ほか (5回)
11月6日(日)	吹上地区文化祭	吹上小学校	延べ400	

##### (2) 女性教育関係

実施期間	事業名	会場	参加人数(人)	講師(敬称略)
6月22日(水) ～1月11日(水)	ひまわり学級	吹上公民館ほか	延べ185	高岩初枝 ほか(11回)
10月23日(日) ～24日(月)	女性会研修	山形県方面	23	

##### (3) 青少年教育関係

実施日	事業名	会場	参加人数	備考
5月14日(土)	少年野球春季大会	総合運動公園	8チーム	
5月14日(土)	フットベース春季大会	総合運動公園	8チーム	
6月4日(土) ～12月17日(土)	わくわく教室いぶき	吹上公民館ほか	延べ232人	10回
7月16日(土)	夏のいぶき屋	吹上公民館	194人	
10月29日(土)	少年野球秋季大会	総合運動公園	8チーム	

10月29日(土)	フットベース秋季大会	総合運動公園	8チーム	
11月27日(日)	吹上地区一周駅伝大会	地区内一周	16チーム	
2月4日(土)	冬のいぶき屋	吹上公民館	195人	

(4) 社会体育関係

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
4月2日(土) 3日(日)	いぶきの里さくらまつり ディスクゴルフ	永野川 宮の橋付近	延べ150	
4月3日(日)	吹上地区春季ソフトボール大会	総合運動公園	88	
4月14日(木)	第34回吹上地区グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	44	
4月14日(木)	第31回吹上地区女性グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	79	
5月12日(木)	第35回吹上地区グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	42	
5月12日(木)	第32回吹上地区女性グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	69	
5月22日(日)	第20回吹上地区春季 ソフトバレーボール大会	千塚小体育館	20	
6月2日(木)	第60回吹上地区オープン グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	98	
6月5日(日)	吹上地区春季オープン卓球大会	吹上公民館	10	
6月12日(日)	吹上地区春季自治会対抗野球大会	総合運動公園	44	
7月14日(木)	第12回市民スポーツフェスティバル 選抜グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	108	
8月18日(木)	第61回吹上地区オープン グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	80	
8月21日(日) 27日(土) 28日(日)	第4回栃木市民スポーツフェスティ バル参加	総合運動公園	309	第10支部
9月11日(日)	第58回吹上地区体育祭	吹上中学校	約4,500	
9月15日(木)	第62回吹上地区オープン(第7回ペア) グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	85	
10月2日(日)	吹上地区秋季オープン卓球大会	吹上公民館	10	
10月6日(木)	第36回吹上地区グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	34	
10月6日(木)	第33回吹上地区女性グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	58	
10月16日(日)	吹上地区秋季野球大会	総合運動公園	45	
10月23日(日)	第6回吹上地区秋季自治会対抗 ソフトバレーボール大会	千塚小体育館	20	
11月10日(木)	第11回吹上地区自治会対抗 グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	116	
11月13日(日)	吹上地区秋季自治会対抗 ソフトボール大会	総合運動公園	102	
11月27日(日)	第53回吹上地区一周駅伝大会	地区内	約450	

		主要道路		
12月 8日(木)	第63回吹上地区オープン(第8回年忘れ) グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	92	
1月19日(木)	第64回吹上地区オープン (第2回新春)グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	89	
2月 9日(木)	第65回吹上地区オープン グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	80	
3月 9日(木)	第66回吹上地区オープン グラウンドゴルフ大会	総合運動公園	88	
毎月第2土曜	卓球教室	吹上公民館	延べ108	

(5) 諸会議開催状況

名 称	回数	名 称	回数
吹上地区自治会連合会	9	吹上地区女性会	13
吹上地区公民館連絡協議会	9	吹上地区体育協会	15
クリーン推進員連合会吹上支部	6	吹上地区子ども会育成会連絡協議会	13
交通安全協会吹上支部	11	吹上地区遺族会	5
交通安全協会吹上支部女性部会	7	吹上地区長寿会	10
交通安全協会吹上支部高齢者部会	2	吹上安全・安心な街パトロール隊	11
吹上地区社会福祉協議会	6	文化同好会連絡協議会	5
吹上地区まちづくり協議会	9	合 計	131

(6) その他

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
8月10日(木)	まちづくり懇談会ふれあいトーク	寺尾公民館	49	寺尾地区 と共催
9月15日(木) ～16日(金)	まちづくり視察研修	千葉県習志野町	26	

・7月号広報に折り込み、吹上地区内全世帯を対象に公民館だよりを発行した。

2 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

・吹上地域教育協議会 2回

3 吹上出張所業務

ア 原動機付自転車等標識交付及び廃車状況

区 分	件 数 (件)
第1種	-

原動機付自転車	第2種 (甲)	2
	第2種 (乙)	-
小型特殊 (農耕用)		1
廃車届		10
名義・車台変更届		4
合 計		17

イ 出納事務取扱状況

区 分	件 数(件)	金 額(円)
市 税	2,608	56,888,360
そ の 他	335	21,939,361
合 計	2,943	78,827,721

ウ 戸籍関係取扱状況

(7) 戸籍届出受付

区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)
出生届	-	死亡届	-	転籍届	4
婚姻届	1	養子縁組届	-	そ の 他	-
				合 計	5

(イ) 戸籍謄抄本等交付件数 563件 299,550円

エ 住民基本台帳関係事務取扱状況

(7) 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)
転入届	10	婚姻届	-
転居届	9	離婚届	-
転出届	16	転籍届	4
世帯主変更届	-	錯 誤	-
世帯分離届	1	国保得喪届	44
世帯合併届	-	国年得喪届	-
出生届	-	そ の 他	-
死亡届	-	合 計	84

(イ) 住民票写し等交付件数 1,318件 263,600円

(ウ) 印鑑証明関係

区 分	件 数(件)	金 額(円)
印鑑登録	82	16,400
印鑑証明	1,155	231,000
印鑑廃止届	1	-
合 計	1,238	247,400

(エ) 身分証明交付件数 27件 5,400円

(オ) 諸証明交付件数 0件 -円

オ 税務諸証明交付件数 665件 80,700円

(このうち、車検用納税証明 270件)

寺尾公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	講師(敬称略)
7月12日(火) ～12月9日(金)	高齢者教室	寺尾公民館ほか	延べ417	日赤指導員 ほか(7回)
11月5日(土) ～6日(日)	寺尾地区文化祭	寺尾公民館	延べ600	美術展 芸能発表
11月16日(水)	教養講座 秋のケーキ教室	寺尾公民館	8	松本恵美子
12月14日(水)	教養講座 冬のケーキ教室	寺尾公民館	12	松本恵美子
12月20日(火)	教養講座 おせち料理教室	寺尾公民館	10	櫛田 順子

(2) 女性教育関係

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	講師(敬称略)
7月20日(水) ～12月7日(水)	女性学級	寺尾公民館ほか	延べ149	倉持雅代 ほか(6回)
6月12日(日)	女性会視察研修会	群馬県	35	

(3) 青少年教育関係

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
8月6日(土)	子どもフェスティバル	寺尾公民館	133	ゲーム、競技等
7月28日(木)～ 12月23日(金)	子どもふれあい広場	寺尾小学校及び 寺尾公民館	延べ284	クリスマスケー キ教室等(11回)

(4) 社会体育関係

実施日	事業名	会場	参加人数	備考
5月8日(日) 5月15日(日)	野球大会	寺尾中学校校庭	9チーム	
5月8日(日)	卓球大会	寺尾小体育館	9チーム	
5月15日(日)	女子ソフトバレーボール大会	寺尾中学校体育館	6チーム	
5月15日(日)	男女混合 ソフトバレーボール大会	寺尾中学校 体育館	8チーム	
6月19日(日)	バレーボール大会	寺尾中学校体育館	10チーム	
6月19日(日)	ゲートボール大会	寺尾公民館	5チーム	
7月10日(日)	婦人ミニバレーボール大会	寺尾中学校体育館	4チーム	

7月10日(日)	ソフトボール大会	坂本産業グラウンド 寺尾中学校校庭	8チーム	
7月10日(日)	グラウンドゴルフ大会	水辺の広場	10チーム	
7月10日(日)	ソフトテニス大会	寺尾中学校校庭	10チーム	
8月 3日(水)	輪投げ大会	寺尾公民館	7チーム	
8月21日(日) 27日(土) 28日(日)	第4回栃木市民スポーツフ ェスティバル参加	総合運動公園	約200人	第11支部
10月 2日(日)	地区民体育祭	寺尾中学校校庭	延べ300人	

(5) 諸会議開催状況

名 称	回数	名 称	回数
財産区議会	3	寺尾地区体育協会	10
寺尾協議会まちづくり協議会	6	寺尾地区子ども会育成会	5
寺尾地区自治会連合会	8	消防団	4
クリーン推進員連合会寺尾支部	6	寺尾地区遺族会	2
寺尾地区交通安全協会	6	寿クラブ連絡協議会	9
寺尾地区社会福祉協議会	5	文化協会	4
民児委員協議会	15	ゲートボール協会	5
寺尾地区女性会	7	いきいきスポーツクラブ	4
グリーンツーリズム	5	寺尾地区農産物供給会	11
		合 計	115

(6) その他

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
8月14日(日)	サマーフェスティバルイン寺尾	寺尾中学校校庭	1,000	盆踊り

・6月、8月、10月、11月に寺尾地区内全世帯を対象に公民館だよりを発行

2 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアの発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

・寺尾地域教育協議会 2回

3 寺尾支所業務

ア 原動機付自転車等標識交付及び廃車状況

区 分	件 数 (件)
原動機付自転車 第1種	4
原動機付自転車 第2種 (甲)	-
原動機付自転車 第3種 (乙)	9

小型特殊（農耕用）	-
廃車届	22
名義・車台変更届	3
合計	38

イ 出納事務取扱状況

区分	件数(件)	金額(円)
市税	1,721	35,038,380
その他	123	5,416,442
合計	1,844	40,454,822

ウ 戸籍関係事務取扱状況

(7) 戸籍届出受付

区分	件数(件)
出生届	-
死亡届	-
婚姻届	-
離婚届	-
転籍届	1
養子縁組届	-
その他	-
合計	1

(イ) 戸籍謄抄本等交付件数 357件 203,050円

エ 住民基本台帳関係事務取扱状況

(7) 住民基本台帳届出受付

区分	件数(件)	区分	件数(件)
転入届	6	婚姻届	-
転居届	1	離婚届	-
転出届	20	転籍届	1
世帯主変更届	1	錯誤	-
世帯分離届	1	国保得喪届	11
世帯合併届	-	国年得喪届	5
出生届	-	その他	4
死亡届	-	合計	50

(イ) 住民票写し等交付件数 567件 113,400円

(ウ) 印鑑証明関係

区分	件数(件)	金額(円)
印鑑登録届	35	7,000
印鑑証明	522	104,400
印鑑廃止届	22	-

合 計	579	111,400
-----	-----	---------

(エ) 身分証明書交付件数 17件 3,400円

(オ) 転出証明書交付件数 20件

オ 税務諸証明交付件数 292件 37,400円

## 国府公民館係

### 1 生涯学習推進関係

#### (1) 成人教育関係

実施日	事業名	場 所	参加人数(人)	講師 (敬称略)
6月22日(水) ～1月18日(水)	いきいき学級講座 (高齢者学級講座)	国府公民館ほ か	延べ157	児矢野弘之 ほか(8回)
2月 9日(木)	教養講座 初めてのそば打ち教室	国府公民館	11	大豆生田清 大関武邦
2月14日(火)	教養講座 介護リハビリの現場から	国府公民館	28	社会福祉法人星風会 介護老人保健施設ノイエ シュテルン 鈴木親
3月16日(木) ～3月23日(木)	教養講座 やさしいヨガ	国府公民館	延べ52	川島由貴子 (2回)

#### (2) 女性教育関係

実施日	事業名	場 所	参加人数(人)	講師 (敬称略)
6月22日(水) ～1月26日(木)	ゆうゆう学級 (女性学級)	国府公民館 ほか	延べ191	ちゃん友会 ほか(8回)

#### (3) 青少年教育関係

実施日	事業名	場 所	参加人数	備 考
4月17日(日)	東部地区女子フット ベースボール大会(春)	大塚運動広場	4チーム	
5月14日(土) ～1月21日(土)	わくわく学級 (学校週5日制対応事業)	国府公民館ほか	延べ296人	9回
7月16日(土)	夏休み親子お楽しみ会	国府北小体育館	約210人	
10月23日(日)	東部地区女子フットベ ースボール大会(秋)	大塚運動広場	4チーム	
11月27日(日)	子どもレクリエーション大会	国府南小体育館	約120人	

#### (4) 社会体育関係

実施日	事業名	場 所	参加人数	備 考
5月29日(日)	フットベースボール大会	大塚運動広場	58人	
5月29日(日)	ソフトボール大会	大光寺グラウンド	120人	
6月26日(日)	体協ターゲットバードゴ	赤津ターゲットバ	11人	

	ルフ大会	ードゴルフコース		
7月 1日(金)	体協グラウンドゴルフ大会	大塚運動広場	64人	
8月21日(日) 27日(土) 28日(日)	第3回栃木市民スポーツフェスティバル参加	総合運動公園ほか	312人	第12支部
9月 4日(日)	地区民体育祭	大塚運動広場	2,000人	
10月16日(日)	ウォーキング大会	宇都宮市	44人	
10月19日(水)	体協ゲートボール大会	大塚運動広場	13人	
11月 6日(日)	大なわとび大会	国府公民館	8チーム	
1月29日(日)	地区民ソフトバレーボール大会	栃木市総合運動公園、総合体育館	16チーム	
3月12日(日)	国庁まつりドッジボール大会	下野国庁跡広場	12チーム	

(5) 諸会議開催状況

名 称	回数	名 称	回数
国府地区自治会連合会	7	栃木市体育協会第12支部	6
地域クリーン推進員連合会栃木地域第12支部	7	国府地区子ども会育成会	4
栃木地区交通安全協会国府支部	8	国府地区子どもを守る会	5
栃木地区交通安全協会国府支部女性部会	4	国府地区遺族会	12
栃木地区交通安全協会高齢者部会国府支部	5	国府地区シニアクラブ連絡協議会	8
国府地区社会福祉協議会	4	国府地区町内公民館連絡協議会	5
国府地区まちづくり協議会	4	合 計	79

(6) その他

実施日	事業名	場 所	参加人数(人)	備 考
8月18日(木)	まちづくり懇談会ふれあいトーク	国府公民館	36	大宮地区と共催
8月28日(日)	大塚運動広場一斉清掃	大塚運動広場	約 400	大塚運動広場運営委員会
9月25日(日)	地区敬老会	国府北小学校	約 300	
11月6日(日)	公民館まつり	国府公民館	約1,600	ふるさとまつり

・公民館だよりを年4回発行し、国府地区内を対象に班内回覧した。

2 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアの発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

・東陽地域教育協議会 2回

3 国府支所業務

ア 原動機付自転車等標識交付及び廃車等状況

区 分		件 数 (件)
標識交付	原動機付自転車 第1種	7

	第2種 (甲)	-
	第2種 (乙)	5
	小型特殊 (農耕用)	3
廃車届		23
名義・車台変更届		6
合 計		44

イ 出納事務取扱状況

区 分	件 数(件)	金 額(円)
市 税	2,486	56,823,680
そ の 他	247	3,279,010
合 計	2,733	60,102,690

ウ 戸籍関係取扱状況

(7) 戸籍届出受付

区 分	件数(件)	区 分	件数(件)	区 分	件数(件)
出生届	-	死亡届	-	転籍届	2
婚姻届	-	養子縁組届	-	合 計	2

(イ) 戸籍謄抄本等交付件数 721件 386,300円

エ 住民基本台帳関係事務取扱状況

(7) 住民基本台帳届出受付

区 分	件 数(件)	区 分	件 数(件)
転 入 届	35	婚 姻 届	-
転 居 届	9	離 婚 届	-
転 出 届	28	転 籍 届	2
世帯主変更届	-	錯 誤	-
世帯分離届	4	国保得喪届	58
世帯合併届	-	国年得喪届	3
出生届	-	そ の 他	17
死亡届	-	合 計	156

(イ) 住民票写し等交付件数 1,217件 243,400円

(ウ) 印鑑証明関係

区 分	件 数(件)	金 額(円)
印 鑑 登 録	83	16,600
印 鑑 証 明	1,034	206,800
印 鑑 廃 止 届	43	-
合 計	1,160	223,400

(エ) 身分証明交付件数 20件 4,000円

オ 税務諸証明交付件数 725件 106,100円

(このうち、車検用納税証明 216件)

大平公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

事業名	場所	延べ 参加者(人)	講師(敬称略)	回数(回)
飾り巻き寿司講座	大平公民館	57	中島セイ子	4
ハーブとアロマで潤いの生活を	大平公民館	25	吉田真紀ほか	3
端切れの復活パートⅡ	大平公民館	142	鈴木重子	5
マジック教室パートⅡ	大平公民館	44	外塚一樹	3
俳句に親しむ	大平公民館ほか	77	塚越義幸	4
大人の社会科見学	茨城県つくば市ほか	56		2
ふるさと探訪歴史編	大平公民館ほか	81	和久井紀明ほか	3
エンジョイライフ	南地区公民館ほか	95	千金楽恒水ほか	4
リズム体操で体も頭もすっきり	大平公民館	104	白澤由美	4
ビューティヨガ教室	大平公民館	89	原野陽	4
初心者歓迎麺打ち講座	大平公民館	32	新第3・4そば打ち愛好会	3
ケーキ教室	大平公民館	63	岡俊恵	4
朗読ボイストレーニングでヘルスケア	大平公民館	101	坂本裕功	4
中華料理に挑戦	大平公民館	47	山中一彦	3
つるし雛	大平公民館	62	青木須真子	4
おとなの社会科見学	群馬県富岡市ほか	59		2
ふるさと探訪人物編	大平公民館	75	田名網和夫ほか	3
知って得する老後の安心安全	大平公民館ほか	114	市職員	4
ジョイフルライフ	大平公民館ほか	57	若菜まつ	3
ストレッチが楽しい3B体操	大平公民館	98	門谷敏子	4
健康ストレッチ体操	大平公民館	106	岩本順栄	4

(2) 団体自主講座

事業名	場所	延べ参加者(人)	講師(敬称略)	回数(回)
初心者用パソコン教室(昼)	大平公民館	140	大平パソコンクラブ	10
初心者用パソコン教室(夜)	大平公民館	142	大平パソコンクラブ	10

(3) 成人式関係(大平会場)

実施日	会場	会議名等	出席者数(人)
8月30日(火)	大平公民館	第1回 成人式実行委員会	9
9月21日(水)	大平公民館	第2回 成人式実行委員会	7
11月13日(日)	大平公民館	第3回 成人式実行委員会	6
12月16日(金)	大平公民館	第4回 成人式実行委員会	7
1月7日(土)	大平文化会館	成人式リハーサル	10
1月8日(日)	大平文化会館	平成29年成人式	237

(4) 青少年教育関係

ア リーダー研修の実施

子ども会育成会を卒業した高校生及び中学生が、子どもたちのリーダーとして主体的に奉仕活動を行うことで、自己発見・課題解決能力及び社会的行動力を習得することを目的としたジュニアリーダー養成のための研修会を実施した。

- ・実施期間 7月29日(金)～30日(土)
- ・場所 とちぎ海浜自然の家
- ・参加者 78人(うち児童数52人)

イ 冒険遊び場(ねずみもちパーク)の活動支援

「自分の責任で自由に遊ぶ」をテーマにしたプレイパークを会場に、大平子ども会育成会連絡協議会が行う様々な事業活動に対して支援を行った。

実施日	事業名	参加者(人)
5月14日(土)	園内清掃整備 飯ごう炊飯体験	34
5月28日(土)	ピザ作り	21
6月11日(土)	遊ぼうパンとキーマカレー リヤカー遊び	47
7月9日(土)	ウォータースライダー ひまわりの植ええ	9
7月23日(土)	ウォータースライダー ホットドックと焼きマッシュマロ	14
8月27日(土)	ウォータースライダー スイカ種飛ばし めだかすくい カレーライス	32
9月10日(土)	ウォータースライダー のこぎり遊び 流しそうめん	54
10月8日(土)	木の実工作 棒落とし おにぎり作り バトミントン ドッジ鬼	14
10月22日(土)	木の実工作	12
11月12日(土)	落ち葉集め 焼き芋	38

12月 3日 (土)	落ち葉集め みかんアート	22
1月14日 (土)	凧揚げ 焼きリンゴ お雑煮	12
1月28日 (土)	ストーンドロ잉 ブランコ作り	15
2月25日 (土)	のせて焼こうクラッカー サバイバルごっこ	39

#### ウ 子どもフェスティバルの実施

子ども会育成会の児童が実行委員となりイベントの企画から運営までを主体的に携わることで、子どもたちの連帯感や責任感などを育て、参加者と一緒に楽しめる事業を実施した。

実施日	会 場	会 議 名 等	出席者数(人)
8月27日 (土)	大平公民館	第1回 子どもフェス実行委員会	25
10月 1日 (土)	大平公民館	第2回 子どもフェス実行委員会	30
10月 8日 (土)	大平公民館	第3回 子どもフェス実行委員会	22
10月22日 (土)	大平公民館	第4回 子どもフェス実行委員会	38
10月23日 (日)	大平公民館	子どもフェスティバル	232

#### エ 大平クリーンアップ大作戦2016の実施

大平青年団体連絡会が主催となり、市内の観光名所である大平町西山田地区にて沿道のゴミ拾い活動とバーベキュー食事会を実施した。

- ・実施日 6月26日 (日)
- ・場 所 栃木市大平町西山田  
かかしの里周辺
- ・参加者 106人

#### オ 大平少年補導員会活動

少年の非行防止と健全育成を期すため、毎週金曜日、年間44回、延べ132人の少年補導員が街頭補導活動に従事した。また、おおひら桜まつり、なつこい、とちぎ秋まつり等において特別補導活動を実施した。

#### カ 青少年育成市民会議「おおひらっ子ネットワーク」事業

おおひらっ子ネットワークでは、7月と11月の子ども・若者育成支援強調月間に合わせ、大平地域の各小学校において、朝のあいさつ運動を実施した。また、大平子ども会育成会連絡協議会と連携し、子どもフェスティバルを支援して青少年健全育成に努めた。

##### (ア) 朝のあいさつ運動

- ・実施日 7月14日 (木)
- ・場 所 大平東小学校 大平南小学校
- ・参加者 18人
- ・実施日 11月10日 (木)
- ・場 所 大平西小学校 大平中央小学校
- ・参加者 27人

#### キ 親子太巻き寿司作りの実施

大平町家庭教育オピニオンリーダー会が主催となり、親子での体験学習による交

流とふれあいを目的に大平体育館にて長い太巻き寿司を親子で作成する事業を実施した。

- ・実施日 11月27日（日）
- ・会場 大平体育館
- ・参加者 259人

## 2 社会教育関係団体育成

子ども会育成会・女性会等の育成各団体の事業計画から実施について助言、支援を行い、各団体の自主的活動に協力するとともに補助金を交付した。

## 3 地域教育関係

### とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役である地域コーディネーターを配置し、学校支援ボランティアを活用することにより、地域の教育力の向上を目指した。また、学校、家庭及び地域の効果的・効率的な連携・協力を図るため地域教育協議会を開催した。

- ・大平地域教育協議会 2回
- ・地域コーディネーター打合せ会 1回
- ・ボランティア交流会兼研修会 1回

## 4 文化振興関係

### (1) 栃木市大平文化祭

広く文化への意識高揚と、市民の文化・芸能活動への参加意欲を高めるとともに、生涯学習の成果を発表し、参加者相互の交流発展に貢献することを目的に、各種文化団体の作品展示、芸能発表等を開催した。

- ・実施期間 10月29日（土）～11月13日（日）（各週の土曜日曜祝日開催）
- ・会場 大平公民館、大平文化会館、大平体育館ほか
- ・運営 栃木市大平文化協会「大平文化祭実行委員会」
- ・参加者 約3,400人

### (2) ふれあいコンサート

舞台鑑賞を通じて、市民文化の発展に寄与し、文化芸能団体相互の親睦融和を図る目的で「山本謙司オンステージ」を開催した。

- ・実施日 11月26日（土）
- ・会場 大平文化会館
- ・運営 栃木市大平文化協会
- ・参加者 450人

## 藤岡公民館係

## 1 生涯学習推進関係

### (1) 成人教育関係

実施日	講座名等	会場	参加人数(人)	回数(回)
4月25日(月)～ 9月12日(月)	手打ち蕎麦講座 (上級者向け)	藤岡公民館	延べ 55	10
6月17日(金)～ 1月13日(金)	わたらせ大学	藤岡公民館	延べ 153	8
10月4日(火)～ 10月25日(火)	はじめての囲碁講座	藤岡公民館	延べ 27	4
1月19日(木)～ 3月16日(木)	フォークソング講座	藤岡公民館	延べ 88	5
1月22日(日)	とちぎ江戸料理 しもつかれ講座	藤岡公民館	延べ 11	1
2月13日(月)	手打ちそば講座 (初心者向け)	藤岡公民館	延べ 11	1

(2) 成人式関係 (藤岡会場)

実施日	会議名等	会場	出席者数(人)
8月21日(日)	成人式実行委員会	藤岡公民館	12
12月3日(土)	成人式実行委員会	藤岡公民館	9
1月7日(土)	成人式リハーサル	藤岡文化会館	12
1月8日(日)	平成 29 年栃木市成人式(藤岡会場)	藤岡文化会館	130

(3) 青少年教育関係

ア 公民館利用団体及び家庭教育オピニオンリーダーの会等との共催により、主に暮らしに深く関わる季節の行事を取り入れた事業を行った。また、遊水地課の協力を得て渡良瀬遊水地に関する事業を行った。

実施日	講座名等	会場	参加人数 (人)	回数(回)
5月17日(火)～ 6月21日(火)	リトミック (2～3歳児向け)	藤岡公民館	76	4
5月17日(火)～ 6月21日(火)	リトミック (2～6歳児向け)	藤岡公民館	30	4
7月1日(金)～ 8月7日(日)	七夕祭り	藤岡公民館	100	1
7月3日(日)	親子で渡良瀬遊水地の 絶滅危惧種をみんなで 守ろう	谷中湖 他	10	1
8月2日(火)	親子でリトミック (夏祭り)	藤岡公民館	20	1
8月2日、9日(火)	子どもの社会科見学	栃木市役所本庁 舎、森永製菓(株)等	74	2
8月6日(土)	おやこでスイカ割り	渡良瀬運動公園	70	1

8月20日(土)	しゃぼん玉作り体験	藤岡公民館	14	1
7月1日(金) 9月28日(水)、 10月13日(木)	渡良瀬ふる里セミナー	藤岡第一中学校、 渡良瀬遊水地 他	272	3
12月4日(日)	おやこでクリスマス	藤岡公民館	60	1
1月24日(火)	親子でリトミック (節分祭)	藤岡公民館	20	1

#### イ 藤岡少年補導員会活動

少年の非行防止と健全育成を期するため、少年補導員が渡良瀬遊水地フェスティバル、とちぎ秋まつり、初市祭において補導活動を実施した。

#### ウ 青少年育成市民会議「藤岡こどもネットワーク」事業

新入生を迎えた4月と11月の子ども・若者育成支援強調月間に合わせ、藤岡地域の各小中学校等においてあいさつ運動を実施した。また、活動を広く周知するため「藤岡こどもネットワークだより」を発行した。

#### エ あいさつ運動

- ・実施日 4月20日(水)・11月7日(月)・10日(木)・21日(月)・22日(火)  
実施場所 藤岡地域各小中学校  
参加者 125人
- ・実施日 10月16日(日)  
実施場所 藤岡公民館「福祉まつり会場」  
参加者 2人
- ・実施日 11月20日(日)  
実施場所 藤岡文化会館「藤岡子どもフェスティバル会場」  
参加者 7人

#### オ 藤岡こどもネットワークだより

- ・2月20日 藤岡地域全戸へ配布

## 2 社会教育関係団体育成

### (1) 子ども会育成会連絡協議会の育成

子ども会育成会活動について助言・援助を行い、自主的活動の促進、育成のための協力を行った。

- ・子ども会育成会事業「藤岡子どもフェスティバル」  
実施日 11月20日(日)  
場 所 藤岡公民館・藤岡文化会館  
参加者 親子約200人

### (2) 栃木市PTA連合会藤岡ブロック研修会

PTA活動及び子ども会育成会活動の充実を図るため、栃木市PTA連合会との共催により講演会を開催した。

実施日 12月3日(土)

内 容 「家庭でできる5つの教育実践」  
～日常生活の中で上手にほめ、叱って育てる～  
講師：中野晴永先生(前野木町教育長)  
参加者 70人

### 3 地域教育関係

#### とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役である地域コーディネーターを配置し、学校支援ボランティアの活用により地域の教育力の向上を目指した。また、学校、家庭及び地域の効果的・効率的な連携・協力を図るため、地域教育協議会を開催した。

- ・藤岡地域教育協議会 2回

### 4 文化振興関係

広く文化への意識の高揚と、市民の文化・芸能活動への参加意欲を高めるとともに、生涯学習の成果を発表し、参加者相互の交流発展に貢献することを目的とし、栃木市藤岡文化祭を開催した。

また、「体験コーナー」や「みんなの美術館」のコーナーを設置し、一般参加者を募り、芸術・文化活動の裾野が広がるよう支援した。

- ・実施期間 10月30日(日)・11月5日(土)・6日(日)
- ・運営 栃木市藤岡文化団体連絡協議会
- ・参加者 約1,000人

## 都賀公民館係

### 1 生涯学習推進関係

#### (1) 生涯学習市民参加型事業

都賀地域の豊かな歴史文化、自然及び特産物などの地域資源や人材を生かした生涯学習事業を展開し、地域に関わる人たちが自ら調査、研究、実践を行うことにより、地域の教育力を高めるとともに、地域の活性化を図ることを目的とする。

#### ア 都賀満喫ウォーキングまつり

- ・実施日 4月10日(日)
- ・内 容 都賀地域(大柿地区)の史跡を巡りながらウォーキングを実施した。  
一般コース 8.6 km、ファミリーコース 2.0 km程度のコースで、大柿花山にて、満開を迎えた様々な種類の桜を見学しながら実施した。  
さらに、昼食時には、大柿コミュニティセンター内に地産地消料理の試食ブースを設置し、公民館に事務局を置いている団体や、地域の企業など合わせて7団体の協力のもと、「食」とおして地域との交流、活性化を図った。

- ・参加者 一般コース 45人 ファミリーコース(親子)51人 合計 96人

#### イ 親子クリスマスケーキづくり教室

- ・実施日 12月3日(土)

- ・内 容 地元の方が講師となって、都賀特産のいちご及び栃木市内の洋菓子店のスポンジケーキを使用して、地産地消を生かした親子でのケーキ作りを実施した。

- ・参加者 親子 16 家族 (39 人)

ウ 自然体験教室

- ・実施日 2月12日(日)

- ・内 容 地元の方を講師として、身の周りの自然に対する関心を高めるため、親子を対象とした「小鳥の巣箱づくり」を実施した。

- ・参加者 17 人

エ 親子ピザ教室

- ・実施日 1月21日(土)

- ・内 容 大柿コミュニティセンターに設置してあるピザ窯を活用して、二種類のピザを、屋外にて親子で一緒につくる調理実習を実施した。

- ・参加者 53 人

(2) 成人教育関係

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
5月24日(火) ～1月31日(火)	ふれあい大学 (高齢者教室)	都賀公民館ほか	延べ370	9回

(3) 成人式関係 (都賀会場)

実施日	会場	会議名等	出席者数(人)
8月15日(月)	都賀公民館	成人式実行委員会	21
9月3日(土)	栃木市役所	市各実行委員会代表者会議	3
10月2日(日)	都賀公民館	成人式イベント作成打合せ	6
11月27日(日)	都賀公民館	成人式イベント作成打合せ	6
1月6日(金)	都賀文化会館 (ハートホール)	成人式実行委員会 成人式リハーサル	13
1月8日(日)	都賀文化会館 (ハートホール)	平成29年栃木市成人式	90

(4) 女性教育関係

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
5月24日(火) ～1月31日(火)	女性セミナー	都賀公民館ほか	延べ381	9回
4月10日(日)	都賀満喫ウォーキング協力	大柿コミュニティセンター	女性会協力人数 5	
5月8日(日)	環境美化(公民館除草作業)	都賀公民館	女性会協力人数 28	
6月2日(木)	女性会視察研修会	東京方面 (日本女子大学資料館)	20	女性会主催

7月 31日(日)	環境美化(公民館除草作業)	都賀公民館	女性会協力人数 28	
8月 6日(土)	つが盆踊り大会協力	都賀市民運動場	女性会協力人数 24	
10月 2日(日)	都賀スポーツレクリエーションフェスティバル協力	つがスポーツ公園	女性会協力人数 25	
2月 25日(土)	福祉ふれあいのつどい協力	都賀文化会館	女性会協力人数 25	

(5) 青少年教育関係

青少年の健全育成のため、街頭補導活動及び有害図書撤去活動を実施した。また、つが盆踊り大会において特別補導活動を実施した。

都賀のこどもを育む会等が実施する自然の中で体験学習を行う事業を支援することで、地域の自然を知り自然愛護を知り自然愛護の心を培い、豊かな人間性を養った。

実施日	事業名	会場	参加人数(人)	備考
5月8日(日)	タケノコ掘体験	都賀町木地区 圃場	36	都賀町のこどもを育む会主催
5月21日(土) ～1月21日(土)	子どもふれあい 楽習教室 9回	都賀公民館ほか	延べ210	公民館事業
6月12日(日)	さつまいも苗付け 体験	都賀町赤津地区 圃場	26	都賀町のこどもを育む会主催
6月11日(土)	親子ホタルナイト 体験	大柿コミュニティ センター	27	都賀町のこどもを育む会主催
7月20日(水)	ホタルナイトかご 作り	都賀公民館ほか	9	都賀町のこどもを育む会主催
7月23日(土) ～7月31日(日)	都賀子ども会 リーダー研修会	大柿コミュニティ センター	44	子ども会育成会への委託事業
10月30日(日)	さつまいも掘体験	都賀町赤津地区 圃場	33	都賀町のこどもを育む会主催
12月18日(日)	カルタ大会	西方総合文化体育館	288	子ども会育成会主催
12月24日(土)	サンタの宅配サービス	都賀地域全域	8	ジュニアリーダーズクラブ

(6) 夏休み子どもフェスタ事業

夏休みの日曜日を家族と一緒に、一日楽しく過ごして親子の絆を深めながら、文化的な意識の高揚を図ることを目的に、映画鑑賞、職業体験、模擬店の出店などを盛り込んだ事業を実施した。

- ・実施期間 8月28日(日)
- ・場 所 都賀文化会館
- ・参加者 延べ 500人

(7) その他

実施日	事業名	会場	参加人数(人)
8月 6日 (土)	つが盆踊り大会	都賀市民運動場	約5,800

## 2 社会教育関係団体育成

各団体の事業計画から実施について助言等を行い、各団体の自主的活動の促進、育成のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 地区女性会、家庭教育オピニオンリーダー会、都賀町のこどもを育む会、子ども会育成会連絡協議会、ジュニアリーダーズクラブ、青年団

## 3 地域教育関係

### (1) とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し地域の教育力を高めた。

- ・都賀地域教育協議会 2回

### (2) 地域学習事業

地域での自主的活動としての生涯学習を推進することにより、地域の教育力の充実を図るため、自治会や学校などで開催する地域学習に対して支援をした。

地域学習事業	対 象
地域学習文化、スポーツレクリエーション大会	4自治会 (580人)
自治会公民館子ども育成活動	8自治会 (701人)
地域学習講師依頼関係	9自治会 (727人)
学校支援ボランティア関係	15,670人

### (3) 放課後子ども教室事業（地域ふれあい交流事業）

各小学校において、地域住民と児童との交流活動を昼休みに実施し、心のふれあいから児童への心の教育と地域教育力の向上を図った。

実施校	実施期間	実施回数(回)	内 容	参加者数(人)
合戦場小	5月 11日 (水) ～ 10月 26日 (水)	12	高齢者との交流活動 (輪投げ)	370
家中小	10月 19日 (水) ～ 12月 7日 (水)	6	高齢者との交流活動 (輪投げ・ペタンク)	160
赤津小	10月 4日 (火) ～ 10月 17日 (月)	6	高齢者との交流活動 (輪投げ・グラウンドゴルフ)	130

## 4 子育て支援関係

子育て支援として家庭教育の推進を図るため、子育て中の保護者を対象に親学習プログラム等を活用して講座を開催した。

実施日	内容	会場	参加者数
7月27日(水)	親子おりがみ工場見学&親学習	(株)トーヨー 都賀公民館	親子 15 家族 (38 人)
10月12日(水)	就学時健康診断時を活用した 親学習プログラム	家中小学校	30 人
10月13日(木)	就学時健康診断時を活用した 親学習プログラム	赤津小学校	23 人
10月21日(金)	親学習プログラム 「ハッピー子育て」	家中小学校	29 人
12月3日(土)	クリスマスツリーの飾りつけ作り ジャンボ絵本の読み聞かせ (親子クリスマスケーキづくりと共催)	都賀公民館	親子 16 家族 (39 人)

## 5 文化振興関係

### (1) 芸能文化団体関係

市民の自主的で創造的な文化芸術活動の成果の発表を通じて、身近に文化に触れる機会をつくり、文化芸術の振興発展、地域や世代を越えた市民相互の交流とともに活力あるまちづくりを目指して、芸能文化団体の発表を行った。

実施日	事業名	会場	来場者数(人)	備考
10月21日(金)	都賀中学校と文化協会交流事業 「輝響祭」	都賀中学校	450	1団体参加 9人参加
10月22日(土) ～11月6日(日)	作品展示 「ギャラリー・ロビー」	都賀文化会館 都賀公民館	体験コーナー参加者数 277	11団体参加 出展者数92人
10月23日(日)	音楽部門発表	都賀文化会館	600	5団体参加 小中学校4校 (有志合唱) 幼稚園2園 315人参加
10月26日(水)	都賀小中学校音楽祭	都賀文化会館	400	4校参加 300人参加
10月30日(日)	歌謡部門発表	都賀文化会館	250	15団体参加 117人参加
10月31日(月) ～11月10日(木)	菊花展	都賀文化会館 都賀公民館	120	1団体参加 出展者数9人
11月6日(日)	芸能部門発表	都賀文化会館	400	14団体参加 177人参加
11月27日(日)	文化協会創立40周年記念式典	都賀文化会館	700	45団体参加 484人参加

西方公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 生涯学習公開事業

全講座受講生及び幅広い市民の方々に参加を募り、公開講座を通して地域・世代間交流を深めるとともに、地域に根ざした生涯学習を行った。

ア 生涯学習のつどい

・実施日 2月11日(土)

・内 容 西方公民館で活動する社会教育団体・講座受講生等が一堂に集い、生涯にわたって学習する気運を醸成することを目的として開催。前半は、公民館活動の実際をスライドで視聴した。後半は、BBV(ブラウンプレストボイス)によるコンサートを企画し、ゴスペルの世界に触れながら、生涯学習を通して活躍する人々の姿を間近で体験する機会を提供した。  
「ゴスペルコンサート」

出演者 BBV(ブラウンプレストボイス)

・参加者 153人

(2) 成人教育関係

実施日	事業名	場所	参加人数(人)	回数(回)
6月9日(木)～12月14日(水)	大人の学校	西方公民館ほか	延べ112	8
6月9日(木)～11月22日(火)	ぶらっと栃木	西方公民館ほか	〃 159	8
9月6日(火)～10月4日(火)	パソコン教室	西方公民館	〃 31	5
6月11日(土)～7月9日(土)	趣味の講座Ⅰ ー篠笛を学ぼうー	西方公民館	〃 43	5
11月10日(木)・11月17日(木)	趣味の講座Ⅱ ーハンドメイドー素敵なパンフラワー製作ー	西方公民館	〃 28	2

(3) 成人式関係(西方会場)

実施日	会場	会議名等	出席者数(人)
9月3日(土)	栃木市役所	成人式実行委員会(市全体)	1
11月19日(土)	西方公民館	成人式実行委員会(西方地域)式典及びイベント企画打合せ	4
12月27日(火)	西方公民館	成人式実行委員会(西方地域)式典及びイベント企画打合せ	6
1月7日(土)	西方総合文化体育館	会場準備 成人式リハーサル	11
1月8日(日)	西方総合文化体育館	平成29年栃木市成人式(西方会場)	52

(4) 女性教育関係

実施日	事業名	場所	参加人数(人)	回数(回)
6月9日(木)～1月29日(日)	女性セミナー	西方公民館ほか	延べ158	10

(5) 青少年教育関係

実施日	事業名	場所	参加人数(人)	回数(回)
7月23日(土)～1月21日(土)	ワクワク親子塾	西方公民館ほか	延べ68	6

(6) 家庭教育学級

実施日	事業名	場所	参加人数(人)	回数(回)
6月4日(土)	親子で駄菓子を作って屋台ごっこ	西方公民館	45	1

(7) その他

実施日	事業名	場所	参加人数(人)
8月20日(土)	にしかた子ども夏まつり	西方総合文化体育館	約2,000
11月26日(土)・27日(日)	西方文化祭	西方総合文化体育館	約1,000
12月3日(土)	クリスマス会	西方総合文化体育館	140
1月21日(土)	どんど焼き	道の駅にしかた西側田園	約300

2 社会教育関係団体育成

各団体の事業計画から実施について助言等を行い、団体の自主的活動の促進、育成のために援助、協力した。

- ・対象団体 西方地域婦人会、西方家庭教育オピニオンリーダー会「こーらす」、親学習の会にしかた、西方子ども会育成会連絡協議会、西方文化協会、にしかた子どもネットワーク

3 地域教育関係

とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を組織し地域の教育力を高めるため本事業の推進に努めた。

- ・地域教育協議会の開催：2回実施
- ・各学校・地域コーディネーターとの打ち合わせ会：3回実施
- ・にしかたアシストネットだよりの発行：2回実施
- ・西方中学校アシストネット事業の視察：1回実施

4 子育て支援関係

小学校の就学時健康診断時に小学校新入学児の保護者を対象に「親学習の会にしかた」の指導により親学習プログラムを実施した。

実施日	内 容	場 所	出席者数(人)
2月3日(金)	親学習プログラム 「進んであいさつしていますか」	西方小学校	85

岩舟公民館係

1 生涯学習推進関係

(1) 成人教育関係

実施日	事業名	会 場	参加人数 (人)	備 考
6月7日(火) ～11月26日(土)	いきいき教室(高齢者対象)	岩舟公民館 ほか	延べ 181	13回
6月13日(月) ～7月11日(月)	正しく歩くデュークズウォーク	岩舟体育館	延べ 75	3回
6月16日(木) ～6月30日(木)	終活セミナー	岩舟公民館	延べ 42	3回
6月21日(火) 7月20日(水)	学びの広場	岩舟公民館	延べ 7	2回
6月25日(土) ～10月22日(土)	和太鼓を、叩いてみよう!	こなら館	延べ 110	8回
7月13日(水) ～8月10日(水)	かわいい手作りインテリア	岩舟公民館	延べ 16	3回
9月13日(火) ～12月13日(火)	おもてなしの家庭料理	静和地区公民館	延べ 85	4回
9月29日(木)	ふるさと「史跡・古墳」巡り	下野市・壬生町	24	1回

(2) 成人式関係(岩舟会場)

実施日	会 場	会議名等	出席者数(人)
8月12日(金)	岩舟公民館	成人式実行委員会	8
9月11日(日)	岩舟公民館	成人式実行委員会	9
11月6日(日)	岩舟公民館	成人式実行委員会	7
1月7日(土)	岩舟文化会館	成人式リハーサル	14
1月8日(日)	岩舟文化会館	平成29年栃木市成人式	132

(3) 女性教育関係

実施日	事業名	会 場	参加人数(人)	備 考
6月18日(土) ～12月24日(土)	女性講座	岩舟公民館	延べ38	4回

(4) 青少年教育関係

実施日	事業名	会場	参加人数 (人)	備考
7月24日(日)	子どもの体験教室	静和地区公民館	15	岩舟地域青少年育成会議主催
8月4日(木)	社会見学事業	古河市	30	岩舟町子ども会育成会連絡協議会主催
12月4日(日)	ウォークラリー大会	岩舟地区	262	岩舟地域青少年育成会議主催
12月17日(土)	クリスマスケーキデコレーション体験	静和地区公民館	10	子ども会育成会主催

#### (5) いわふねしぐさ普及事業

江戸しぐさを通して、昔から受け継がれてきた生活のマナーをいわふねしぐさとして実行委員会を組織して普及に取り組んでいる。これまでに「あいさつしぐさ」や「スマホのしぐさ」、「会話のしぐさ」などを学校・地域に紹介し、地域や家庭での教育力を高めることを目的に広く普及している。

- ・月1回会議を開催。
- ・いわふねしぐさについてのちらしを全戸配布。

#### 2 社会教育関係団体育成

各団体の事業計画から実施について助言等を行い、各団体の自主的活動の促進、育成のために援助、協力を行った。

- ・対象団体 家庭教育オピニオンリーダー「かるがも」、岩舟地域青少年育成会議、ifの会、自治公民館連絡協議会、子ども会育成会連絡協議会、岩舟文化協会

#### 3 地域教育関係

##### とちぎ未来アシストネット事業

各学校と地域のつなぎ役であるコーディネーターと学校支援ボランティアを発掘・育成するとともに、地域教育協議会を開催し、地域の教育力を高めた。

- ・岩舟地域教育協議会 2回

#### 4 文化振興関係

##### (1) アーティストインレジデンス事業

###### ア ようこそ先輩課外授業

岩舟出身で活躍されている方々を小学校に招いて、創作活動や芸術活動の楽しさを伝える授業を行った。小説家（関口尚氏 著書：「プリズムの夏」「空をつかむまで」など）、シェフ（山ロー旨氏 足利市ポム・ド・テール オーナーシェフ）の方々に授業を行っていただいた。

###### イ いわふねチャレンジ工房

夏休み期間中に、親子で芸術体験をできる教室を設けた。芸術的な感性を養い、家庭を介した芸術活動の普及を図った。

- ・陶芸教室、パステルアート教室、レザークラフト教室、レジンづくり教室、押し花教室

(2) 岩舟石の資料館管理運営事業

岩舟の歴史的な資源である岩舟石の建造物を石の資料館として保存活用し、岩舟石の歴史や石材業の変遷についての展示を行っている。

### 第3節 スポーツ振興課

#### 〔総括概要〕

スポーツについて、スポーツ基本法の前文に「今日、国民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営む上で不可欠なものとなっている。スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは、全ての人々の権利であり、」と記されている。

今日の社会の変化、時代の進展を背景に、市民のスポーツ活動状況等を考慮しつつ、スポーツの推進のため、平成27年度に策定した栃木市スポーツマスタープランに基づき、「元気はつらつスポーツコミュニティとちぎ」をキャッチフレーズとして生涯スポーツの普及振興の基本方針を定めた。

スポーツ振興課の主な分掌事務は、生涯スポーツの普及振興、生涯スポーツ関係団体の育成及び支援、スポーツ推進審議会、スポーツ推進委員による生涯スポーツ推進事業並びに社会体育施設（運動公園施設を除く）の整備及び管理運営、学校体育施設の開放、スポーツ振興基金の管理などのスポーツ環境充実事業である。

生涯スポーツの推進では、生涯スポーツの普及振興として、中高年者が健康で活気に満ちた有意義な日々が送れるように各種大会を開催し、「いつでも、どこでも、だれでも」気軽に参加できるニュースポーツの普及推進を図った。また、小・中学生の健全育成を図るため、少年スキー教室等の開催やスポーツ少年団活動の支援に努めた。生涯スポーツ関係団体の育成及び支援では、「市民ひとり1スポーツ・スポーツで築く、健康で明るい家庭」を目指す体育協会（6地区35専門部）が実施する事業や指導者育成を支援、協力することにより市民の競技力の向上を図った。また、平成34年には本県で「いちご一会とちぎ国体」が開催されることとなり、本市でもなぎなた、ハンドボール、ボート、カヌー（スプリント）の4競技が行われる予定となり、候補会場の中央競技団体正規視察が行われた。

スポーツ環境の充実では、社会体育施設の管理運営において、身近にスポーツが楽しめる広場や様々なスポーツイベントが開催できる施設の整備に努めるとともに使い勝手の良い施設として適正管理に努めた。大宮運動広場においては、利用環境向上のため、休憩所（避難所）を増設した。また、学校体育施設の開放においては、夜間照明施設の電球交換や配電盤等の改修を行うなど、利用者が安全で快適に利用できるよう管理運営に努めた。さらに、既存施設をより効率的・効果的に運営するシステムを検討し、市民が利用しやすいようにスポーツ施設の利便性の向上にも努めた。

#### スポーツ振興係

##### 1 生涯スポーツ推進関係

スポーツの振興については、全地域で連携して進めた。

###### (1) 栃木市スポーツ推進審議会

学識経験者、スポーツ関係団体や社会体育団体の代表者、公募委員等13人により

構成し、栃木市のスポーツ振興について審議を行った。

開催日	内 容	場 所
7月15日(金)	栃木市のスポーツの現状と課題について 他	国府公民館
3月15日(水)	栃木市スポーツ振興事業報告について他	国府公民館

(2) 県民スポーツ大会中央大会関係

平成28年度栃木県民スポーツ大会

- ・実施日 10月16日、23日、30日(日)
- ・参加者 267人
- ・会 場 県総合運動公園ほか23会場
- ・結 果 総合第8位

(3) 県南五市大会関係

開催日	事 業 名	参加者(人)	会 場
6月26日(日) 7月 3日(日)	第70回県南五市対抗親善総合競技大会	376	真岡市 ニッコー栃木総合射撃場
1月 9日(月)	第67回県南五市対抗親善駅伝競走大会	30	小山市→足利市
2月20日(月)	第64回県南四市対抗親善スキー大会	16	だいくらスキー場

(4) 国民体育大会

ア 第71回国民体育大会本大会

- ・実施期間 10月1日(土)～10月11日(火)
- ・開 催 地 岩手県
- ・参 加 者

No.	種 目	氏 名	備 考
1	陸上	長 房江	少年女子監督
2	陸上(走高跳)	中島 大輔	成年男子選手
3	陸上(棒高跳)	野口 太一	少年男子選手
4	陸上(800m)	根本 大輝	少年男子選手
5	陸上(100mH)	梶木 菜々香	少年女子選手
6	ソフトテニス	古谷 翔太	成年男子選手
7	ボート	戸田 圭一	成年男子監督
8	ウエイトリフティング	田中 孝明	成年男子選手
9	ウエイトリフティング	野尻 雄基	成年男子選手
10	ウエイトリフティング	関 風輝	少年男子選手
11	卓球	関口 綾乃	少年女子選手
12	フェンシング	飯塚 友亮	成年男子選手
13	フェンシング	川島 孝紀	成年男子選手
14	柔道	新井 隆義	成年男子監督
15	弓道	関根 清隆	成年女子監督
16	なぎなた	篠原 まゆみ	監督

17	なぎなた	増山 和甫	成年女子選手
18	ラグビーフットボール	國學院大學栃木高校	少年男子選手

イ 第72回国民体育大会冬季大会

- ・実施期間 2月14日(火)～2月17日(金)
- ・開催地 長野県
- ・参加者

No.	種 目	氏 名	備 考
1	ジャイアントスラローム	宮崎 俊臣	成年男子C
2	クロスカントリー	佐藤 岳史	成年男子A

(5) 第4回栃木市民スポーツフェスティバル

市民一人一人が生涯にわたって明るく活力に満ちた生活を送ることは、私たちの願いである。そのために、世代間・地域間の交流を深め、生涯スポーツの推進並びに市民の健康保持増進、体力の増強を図り、連帯感あふれるふるさと栃木をつくることを目的に大会を開催した。

実施日	競 技 種 目	参加者 (人)	会 場
8月21日(日) 27日(土) 28日(日)	軟式野球(社会人、学童) フットベースボール(一般女子、学童) ソフトボール(壮年男子、一般女子) 卓球(硬式、ラージボール) バレーボール(一般女子)、ゲートボール ソフトテニス、テニス グラウンド・ゴルフ ターゲット・バードゴルフ ソフトバレーボール(一般女子、男女混合) レクリエーション(綱引き、玉入れ、大玉ころがし)	3,800	・総合運動公園 各競技場 ・赤津ターゲット・バードゴルフコース

(6) 第4回 来て・観て・歩こう あったか栃木市ウォーキング大会

ウォーキングは、日頃、運動をしていない人でも気軽に参加できるスポーツであり、ラムサール条約登録湿地となった渡良瀬遊水地などの豊かな自然と、趣のある街並み、古くから継承されてきた伝統文化に触れながら、ウォーキングを通して楽しく生き生きと健康や体力づくりを行い、交流を深めることを目的とし、栃木市の魅力を市内外に発信するウォーキングイベントとして開催した。

- ・実施日 10月30日(日)
- ・コース 1:栃木市縦断健脚コース(30km)  
2:花と万葉・三轟山コース(20km)  
3:渡良瀬遊水地満喫コース(10km)
- ・参加者 821人

(7) スポーツ交流・普及の推進

小中学生の健全な育成を図ることを目的とした「少年スポーツ振興事業」と、中高年が健康で豊かな生活を確保することを目的とした「中高年スポーツ振興事業」の2つを生涯スポーツ推進事業として、下記の各種スポーツ教室等を開催した。

ア 少年スポーツ振興事業

(ア) 教室

教室名	開催期日	会場	受講者(人)
サッカー	4月9日、16日、11月12日、19日 各日(土)	総合運動公園	延べ360
陸上競技	10月8日、22日、11月12日、26日 各日(土)	総合運動公園	延べ250
ラグビー	11月6日、13日、20日、27日、12月4日、11日 各日(日)	永野川緑地公園	延べ240
スキー	1月21日(土)～22日(日)	たかつえスキー場	88

(イ) 行事

行事名	開催期日	会場	参加者(人)
第38回栃木市小・中学校 ハンドボール大会	2月12日(日) 18日(土)	総合体育館	320

イ 中高年スポーツ振興事業

行事名	開催期日	会場	参加者(人)
第37回栃木市教育委員会 ゲートボール大会	5月9日(月)	総合運動公園	100

(8) とちぎスポーツリーダーネット

市民の健康づくり、体力づくりに対する関心の高まりとともに、増大する地域や職域からの指導養成に対応して適切なスポーツ活動指導者を派遣し、「市民の体力増進と地域の連帯感あふれる明るく健康なまちづくり」を推進するため設置されたスポーツリーダーネットの業務を行った。

・スポーツリーダーネット登録種目及び登録者数 (単位：人)

種目	人数	種目	人数	種目	人数
空手道	4	弓道	1	グラウンド・ゴルフ	6
サッカー	1	水泳	2	ソフトボール	1
ターゲット・バードゴルフ	2	太極拳	3	卓球	2
テニス	3	なぎなた	1	バスケットボール	2
バレーボール	1	フォークダンス	2	陸上競技	3
スキー	1				

(9) 栃木市体育協会事業

ア 総合大会

開催期日	行事名	参加者(人)	場所
6月26日(日) 7月3日(日)	第70回県南五市対抗親善総合競技大会	376	真岡市 ニッコー栃木総合射撃場

イ 体育祭

開催期日	行事名	参加者(人)	場 所
9月 4日(日)	平成28年度国府地区民体育祭	2,000	吹上中
9月11日(日)	第58回吹上地区体育祭	2,500	大塚運動広場
9月17日(土)	平成28年度赤麻地区民体育祭	500	赤麻小
9月24日(土)	平成28年度三鴨地区民体育祭	400	三鴨小
9月25日(日)	平成28年度大宮地区体育祭	1,100	大宮運動広場
10月 2日(日)	第67回寺尾地区体育祭	500	寺尾中
	第7回都賀スポーツ・レクリエーションフェスティバル	2,566	つがスポーツ公園
10月 9日(日)	平成28年度皆川地区体育祭	900	皆川城東小
	第59回大平地区体育祭	2,800	大平運動公園
	第24回岩舟地区体育祭	1,000	岩舟総合運動公園
	第6回西方地域体育祭	1,200	西方中
	第2支部体育祭	100	栃木中央小体育館

ウ 専門部関係

(7) 野球

開催期日	行事名	参加者(人)	場 所
4月 2日(土) ～10日(日)	第6回栃木市春季学童軟式野球大会	440	総合運動公園 大平運動公園 つがスポーツ公園
4月 3日(日) ～5月 8日(日)	第6回春季栃木市軟式野球大会1,2部	1,540	
4月23日(土) ～29日(金)	第2回栃木市スポーツ少年団軟式野球交流大会	200	
5月22日(日) ～6月19日(日)	第6回栃木市春季壮年軟式野球大会	280	
5月 7日(土) ～5月28日(土)	第60回高松宮賜杯全日本軟式野球大会2部	1,080	
5月22日(日) ～7月17日(日)	第6回栃木市体育協会長杯軟式野球大会	1,240	
6月11日(土) ～7月 3日(日)	第6回栃木市学童軟式野球大会	440	
6月26日(日) ～7月31日(日)	第13回栃木県議会議長杯軟式野球大会	900	
7月23日(土) ～24日(日)	第47回県学童軟式野球大会	480	
8月14日(日) ～19日(金)	第33回マクドナルドカップ町内選抜学童軟式野球大会	1,060	
8月21日(日) ～28日(日)	第4回栃木市民スポーツフェスティバル社会人・学童野球	560	
9月 3日(土)	第6回栃木市新人学童軟式野球大会	440	

～18日(日)			
9月4日(日) ～11月13日(日)	第6回秋季栃木市軟式野球大会1,2部	1,380	
10月15日(土) ～10月23日	第13回蔵の街学童軟式野球大会	680	
10月16日(日) ～11月13日	第6回栃木市秋季壮年軟式野球大会	280	
11月23日(水)	栃木市内高校野球OB親睦野球大会	100	
3月4日(土) ～5日(日)	栃木市・新初田市スポーツ少年団交流大会	100	

(イ) 剣道

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月～3月 (剣道教室)	栃木中央剣道場	33	栃木中央小・栃木警察道場
	武徳殿剣道場	22	市剣道場
	青雲館道場	16	
	大平町少年剣友会	33	大平武道館
	藤岡剣道クラブ	20	藤岡一中
	都賀町少年剣道クラブ	17	都賀中
	西方剣道教室	17	西方総合文化体育館
	岩舟少年剣友会	21	岩舟中・岩舟武道場
	静和剣志会	35	岩舟中
	蔵の街剣志会	36	第四小
8月27日(日)	第36回栃木市少年剣道錬成大会	212	大平体育館
9月25日(日)	第63回近県剣道大会	1,311	総合体育館
12月4日(日)	第60回東武日光沿線三市親善剣道大会	30	日光市豊岡中
2月5日(日)	栃木市民剣道大会並びに隣接支部対抗剣道大会	245	藤岡体育館

(ウ) 柔道

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月～3月 (柔道教室)	栃木市柔道教室	35	栃木警察柔道場
	大平町柔道教室	40	大平武道館
	岩舟柔道教室	25	岩舟中学校
7月18日(月)	第5回わたらせ錬成柔道大会	85	藤岡二中
10月30日(日)	第36回大平町少年柔道クラブ柔道大会	72	大平武道館
11月20日(日)	近県少年柔道大会	140	岩舟体育館
	第32回栃木市少年柔道大会	72	大平武道館

(エ) バスケットボール

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
5月15日(日)	第5回栃木市スポーツ少年団ミニバスケットボール大会	5チーム	総合体育館

5月12日(木) ～6月30日(木)	バスケットボール教室	208	栃木西中
5月17日(火) ～7月5日(火)	ミニバスケットボール教室	120	栃木中央小 栃木第四小
8月6日(土) ～7日(日)	第9回蔵の街杯ミニバスケットボール大会	400	総合体育館
10月16日(日) ～11月20日(日)	第18回栃木市バスケットボールオープンリーグ戦	8チーム	栃木南中
12月4日(日) ～11日(日)	第42回栃木市民バスケットボール選手権大会	8チーム	総合体育館
12月11日(日)	第2回蔵の街杯U-10	120	総合体育館
12月7日(水)	審判講習会	7	都賀中
2月26日(日) ～3月26日(日)	県南5市及び県民スポーツ大会予選	420	栃木南中

(オ) 陸上

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月～3月	栃木市少年陸上教室	250	陸上競技場
4月16日(土) ～17日(日)	第32回全国小学生陸上競技交流大会 陸上教室内選考会	200	
5月15日(日)	第20回下都賀ジュニア陸上大会	250	
6月19日(日)	第32回全国小学生陸上競技交流大会 栃木県予選会	730	
6月26日(日)	第4回栃木市民陸上大会	670	
8月19日(金) ～20日(土)	第32回全国小学生陸上競技交流大会	1,000	横浜日産スタジアム
10月23日(日)	第19回全国小学生クロスカントリーリレー研修大会 栃木県予選会	200	陸上競技場
12月3日(土)	第7回栃木市長距離走大会	30	
1月1日(日)	栃木市元旦マラソン大会	450	
1月29日(日)	第9回栃木県小学生駅伝大会	300	
2月11日(土)	太平山廻遊駅伝大会	400	太平山周回コース

(カ) 卓球

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月10日(日)	小中学生卓球講習会	200	総合体育館
4月29日(金)	第9回北関東中学生卓球大会	700	総合体育館
5月4日(水)	第59回栃木市卓球選手権大会(小中学生の部)	300	
7月17日(日)	栃木卓球リーグ(前期)	650	
7月18日(月)	第15回とちぎ蔵の街オープンラージボール卓球大会	400	
8月11日(木)	第23回とちぎ蔵の街オープン硬式卓球大会	300	
9月22日(木)	第30回あすなろ卓球大会(個人)	800	
10月3日(月)	卓球講習会	150	

11月13日(日)	第18回ラージボール卓球愛好者フェスティバル	120
12月23日(金)	第30回あすなろ卓球大会(団体)	800
1月8日(日)	第22回栃木オープンラージボール卓球大会	450
2月19日(日)	栃木卓球リーグ(後期)	650
3月26日(日)	第37回栃木市小中学生卓球大会	300

(キ) ソフトテニス

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月～3月	ソフトテニス教室	10	大平体育館
4月～12月	栃木市ジュニアソフトテニス教室	320	総合運動公園
5月1日(日)	栃木市民ソフトテニス選手権大会(中学生男子・女子)	386	
5月3日(火)	栃木市民ソフトテニス選手権大会(一般男子・シニア男子60・一般女子)	58	
5月18日(水)	第5回栃木市シニアオープンソフトテニス大会(男子60,65,70,75・女子45,60,70)	178	
6月16日(木)	第37回家庭婦人ソフトテニス大会(A,Bクラス)	18	
10月8日(土)	平成28年度栃木市中学生新人ソフトテニス大会(男子・女子)	358	
11月3日(木) 6日(日)	第65回近県高校新人ソフトテニス選手権大会(男子・女子)	1,106	
3月18日(土) 19日(日)	第9回近県高校ソフトテニス大会(男子団体戦)	340	
3月26日(日)	第2回おしどり夫婦ソフトテニス大会	雨天中止	

(ク) 射撃

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
5月7日(土)	栃木市射撃選手権、市長杯大会	16	ニッコー栃木総合射撃場
8月～10月	事故防止射撃研修会	164	
6月26日(日)	第70回県南五市対抗親善総合競技大会(射撃)	5チーム	
10月16日(日)	県民スポーツ大会(ビームライフル)	21	県北体育館
10月23日(日)	県民スポーツ大会(クレール射撃)	96	ニッコー栃木総合射撃場

(ケ) テニス

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月～11月	ジュニアテニス教室	110	総合運動公園
4月3日(日)	春季シングルステニス大会	86	
4月23日(土)	西方地区春季テニス大会	14	西方総合公園
5月11日(水) ～6月14日(火)	ナイターテニス教室(初・中級)	31	総合運動公園
5月22日(日)	春季ダブルステニス大会	66	
6月2日(木)	あじさい杯テニス大会	102	
7月3日(日)	第7回つがオープンテニス大会	42	つがスポーツ公園
8月6日(土)	ジュニアテニス大会	48	総合運動公園
8月23日(火) ～9月27日(火)	ナイターテニス教室	30	

9月 4日(日) ～9月11日(日)	オープンシングルス大会	88	
10月22日(土)	ジュニア大会	48	
10月22日(土)	西方地区秋季大会	16	西方総合公園
11月 4日(金)	もみじ杯大会	100	総合運動公園
11月13日(日)	大平町ミックスダブル大会	200	大平運動公園
11月23日(水)	交流大会	70	総合運動公園
1月 8日(日) ～15日(日)	クラブ対抗大会	38組	総合運動公園
2月19日(日) ～26日(日)	オープンダブル大会	200	総合運動公園

(コ) バレーボール

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
5月 7日(土)	第3回栃木市小学生バレーボール選手権大会	60	静和小
5月15日(日)	西方地域春季バレーボール大会	60	西方総合文化体育館
5月22日(日)	栃木市春季ママさんバレーボール大会	105	大平体育館
6月 5日(日)	栃木市ママさんバレーボール大会	75	
6月19日(日)	栃木市春季ソフトバレーボール大会	192	藤岡総合体育館
6月26日(日)	栃木市長杯争奪バレーボール大会	60	都賀南部コミュニティセンター
7月 3日(日)	西方地域七夕杯バレーボール大会	75	西方総合文化体育館
9月11日(日)	栃木市秋季ママさんバレーボール大会	75	大平体育館
9月25日(日)	大平地域自治会対抗バレーボール大会	210	
10月 2日(日)	栃木市6人制バレーボール大会	75	都賀南部コミュニティセンター
10月16日(日)	栃木市秋季ソフトバレーボール大会	208	藤岡総合体育館
10月30日(日)	栃木市選手権ママさんバレーボール大会	90	西方総合文化体育館
11月 6日(日)	栃木市中学校バレーボール選手権大会	288	都賀中・大平南中・大平南体育館
11月13日(日)	西方地域秋季バレーボール大会	60	西方総合文化体育館
11月13日(日)	栃木市バレーボール選手権大会	75	都賀南部コミュニティセンター
12月 4日(日)	藤岡わたらせソフトバレーボール大会	432	藤岡総合体育館

(カ) 相撲

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
6月 5日(日)	第49回栃木市少年相撲大会	79	栃木東中
7月17日(日)	第36回栃木県少年相撲選手権大会	81	大田原美原公園

(キ) 弓道

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月～3月	弓道教室	5	大平武道館
5月17日(火) ～6月21日(火)	初心者弓道教室	9	総合運動公園

7月、11月、1月	指導者研修会	25
7月18日(月)	第35回栃木市民弓道大会	113
10月10日(月)	第24回栃木蔵の街県下弓道大会	149

(ス) 山岳

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
6月 5日(日)	第106回市民ハイキング	46	長野県美ヶ原

(セ) 水泳

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
9月 4日(日)	第35回栃木市民水泳大会	160	総合運動公園

(ソ) スキー

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
12月28日(水) ～30日(金)	苗場スキースクール	45	苗場スキー場
1月28日(土) ～29日(日)	おおひらスキースクール	30	白馬八方尾根スキー場
2月 4日(土)	市民スキー祭	70	エーデルワイススキー場
2月20日(月)	第64回県南四市対抗親善スキー大会	16	だいくらスキー場
2月26日(日)	おおひらスキー祭	74	ハンターマウンテンスキー場

(タ) サッカー

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月～3月	サッカー教室	110	大平運動公園
4月 3日(日) ～9月 4日(日)	栃木市社会人サッカーリーグ・U-15サッカーリーグ	7チーム	総合運動公園
4月～12月	少年サッカー教室	180	
5月 1日(日)	栃木市少年サッカー春季大会	90	
8月 5日(金) ～ 7日(日)	蔵の街小学生サッカーフェスティバル(蔵の街カップ2015)	27チーム	
10月23日(日)	JFAファミリーフットサルフェスティバル	135	
11月13日(日) ～12月18日(日)	栃木市社会人サッカー選手権大会・U-15サッカーリーグ	9チーム	
12月 4日(日)	栃木市サッカーフェスティバル	90	
12月25日(日) ～28日(水)	蔵の街高校サッカーフェスティバル	800	
1月 8日(日) ～2月26日(日)	栃木市社会人サッカーリーグ・U-15サッカーリーグ	9チーム	
3月 4日(土) ～3月11日(土)	第29回栃木ライオンズクラブ旗争奪中学生サッカー大会	300	

3月19日(日) ～26日(日)	栃木市社会人サッカーリーグ・U-15サッカーリーグ	9チーム	
---------------------	---------------------------	------	--

(フ) ハンドボール

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
12月 3日(土) 10日(土)	第46回栃木市民選手権ハンドボール大会	180	総合体育館
2月12日(日) 18日(土)	第38回栃木市小中学校ハンドボール大会	320	

(ツ) フットベースボール

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所	
5月 3日(火) ～5日(木)	第17回栃木市学童春季フットベースボール大会 第27回学童キック大会	199	総合運動公園	
5月 8日(日)	第6回栃木市春季一般女子フットベースボール大会 第6回春季一般女子キック大会	116		
5月15日(日) 22日(日)	第33回栃木市スポーツ少年団フットベースボール大会	108		
7月10日(日) 17日(日) 18日(月)	第61回栃木市学童フットベースボール大会 第28回学童キック大会	201		
8月21日(日) 28日(日)	第4回栃木市民スポーツフェスティバル 学童・一般女子	218		
9月11日(日)	第20回セントラルライオンズ杯大会	95		
9月18日(日) 19日(月) 22日(木)	第15回関東フットベースボール大会栃木予選会	168		
9月25日(日)	第27回栃木市一般女子フットベースボール大会 第10回秋季一般女子キック大会 団体	95		
10月 2日(日) 9日(日) 10日(月)	第33回栃木市スポーツ少年団フットベースボール新人大会	100		
10月30日(日) 11月 3日(木)	第33回栃木市学童フットベースボール新人大会 第28回学童キック大会	140		
11月12日(土)	第15回関東フットベースボール大会	250		東京都羽村市

(テ) 体操

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月～3月	ドッペルクラブ体操教室	20	東陽中
10月13日(木)	第45回市民体操選手権大会	20	東陽中

(ト) バドミントン

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月～3月	バドミントン教室	20	大平体育館
4月～3月	小中学生バドミントン教室	20	総合体育館
5月29日(日)	第40回栃木市春季バドミントン大会	186	
7月31日(日)	第73回栃木市会長杯バドミントン大会	146	
11月27日(日)	第40回栃木市秋季バドミントン大会	208	

(ナ) ゴルフ

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
9月18日(日)	第7回市民ゴルフ大会	258	都賀CC

(ニ) 空手道

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月～3月	空手教室	13	大平武道館
7月 3日(日)	第38回栃木市民空手道選手権大会	100	総合体育館

(ヌ) ラグビーフットボール

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月～3月	栃木市ラグビースクール	2,340	永野川緑地公園
7月10日(日)	第24回栃木市ラグビー祭	250	総合運動公園
2月 5日(日)	第5回栃木カップ大会	240	

(ネ) ソフトボール

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月24日(日) ～5月29日(日)	第3回栃木支部長杯ソフトボール大会	1,200	総合運動公園
7月31日(日) ～8月 7日(日)	第1回西方町近隣市町親善シニアソフトボール大会	290	西方北グラウンド 栃木市運動公園
8月21日(日) ～28日(日)	第4回栃木市民スポーツフェスティバル	350	総合運動公園
9月 4日(日) ～10月16日(日)	第35回市長杯ソフトボール大会	1,200	
9月17日(土)	栃木県スーパーシニアソフトボール大会	100	渡良瀬運動公園
3月12日(日) ～平成29年 4月 2日(日)	第1回西方町近隣市町親善ソフトボール大会(一般男子)	380	西方北グラウンド 栃木市運動公園

(ノ) ゲートボール

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月20日(水)	第32回春のオープンゲートボール大会 第29回交通安全ゲートボール大会	111	総合運動公園
5月11日(水)	第36回栃木市教育委員会ゲートボール大会	101	
5月25日(水)	第53回栃木支部親善ゲートボール大会	101	

8月23日(火)	第3回栃木市民スポーツフェスティバル	71	
10月19日(水)	第54回栃木支部親善ゲートボール大会	94	
10月24日(月)	第13回フラワーホールつかさ杯ゲートボール大会	108	屋内運動場
10月26日(水)	第31回秋のオープンゲートボール大会	78	総合運動公園
12月7日(水)	第1回リレーション3(3人制)ゲートボール大会	60	屋内運動場

(ハ) 太極拳

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
9月9日(金)	2016年前期太極拳技能検定会	65	総合体育館
10月12日(水)	第17回栃木市太極拳交流大会	300	
3月10日(金)	2016年後期太極拳技能検定会	60	

(ヒ) サイクリング

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
5月～9月	おはようサイクリング	409	市内
6月～10月	遠乗りサイクリング	48	市内・壬生町・下野市
8月21日(日)	バスによるサイクリングコースのサイクリング	24	武蔵丘陵森林公園
9月24日(土)	栃木市交通安全市民大会	13	栃木文化会館

(フ) グラウンド・ゴルフ

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
6月10日(金)	第6回栃木市G・G交流大会	545	大平運動公園
9月15日(木)	第6回栃木市長杯G・G都賀大会	509	つがスポーツ公園
10月13日(木)	第1回栃木市杯G・G交歓大会	508	総合運動公園
11月17日(木)	第1回栃木市G・G会長杯大会	417	渡良瀬運動公園

(ヘ) レクリエーション

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月29日(金)	太平山健康ハイキング	108	太平山周辺
11月13日(日)	みかも山健康ハイキング	26	みかも山公園
1月21日(土)	親子新春ドッジボール大会	80	大平体育館

(ホ) フォークダンス

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月～3月	フォークダンス講習会	20	都賀公民館
6月1日(水) ～29日(水)	健康ダンス講習会	38	都賀公民館

(マ) ウェイトリフティング

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月～3月	ウェイトリフティング教室	20	大平運動公園
6月4日(土)	第9回ウェイトリフティング部記録挑戦会	8	
10月29日(土)	第10回ウェイトリフティング部記録挑戦会	10	

(ミ) ラージボール卓球

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
5月～11月	ラージボール卓球教室	400	総合体育館
10月 6日(木) ～27日(木)	卓球教室参加者クラス別シングルスA・Bリーグ戦	22	
3月 1日(水) ～25日(土)	卓球教室参加者ダブルスリーグ戦	22	

(L) 綱引

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
1月22日(日)	栃木県綱引選手権大会	12	黒羽体育館
2月19日(日)	第16回都賀綱引大会	10チーム	都賀中学校

(M) ターゲット・バードゴルフ

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
5月29日(日)	第3回栃木市長杯T B G大会	71	赤津T B Gコース
6月25日(土)	第50回都賀町T B G協会大会	67	
8月 3日(水)	第1回栃木市T B Gクラブ記録会	20	
8月28日(日)	第4回栃木市民スポーツフェスティバル	92	
9月 3日(土)	都賀地区市民親睦T B G大会	62	
9月15日(木)	第2回栃木市T B Gクラブ記録会	17	
10月20日(木)	第3回栃木市T B Gクラブ記録会	18	
12月10日(土)	第51回都賀町T B G協会大会	70	
12月15日(木)	第4回栃木市T B Gクラブ記録会	25	
1月22日(日)	栃木市T B G協会初打ち大会	73	
3月 1日(水)	第52回都賀T B G協会大会	70	

(E) なぎなた

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
12月13日(火)	第4回栃木市なぎなた大会	10	西中武道館

(Y) その他

開催期日	行 事 名	参加者(人)	場 所
4月 2日(土) ～3日(日)	桜まつり近隣市町中学校親善野球大会	200	西方北グラウンド つがスポーツ公園
4月 7日(木) ～平成29年 3月16日(木)	健康体操教室	468	西方総合文化体育館
4月10日(日)	渡良瀬遊水地ウォーキング	24	渡良瀬遊水地
4月10日(日)	都賀満喫ウォーキングまつり	95	都賀地域
5月 3日(火)	ウォータースポーツ教室	80	渡良瀬遊水地
5月22日(日)	第34回わたらせ市民射撃大会	23	ニッコー栃木総合射撃場
6月 5日(日)	ハイキング教室	15	那須茶臼岳

6月25日(土)	ミニバスケットボール教室	53	西方小体育館
6月26日(日)	渡良瀬遊水地初心者サイクリング	10	渡良瀬遊水地
7月18日(月)	第5回わたらせ親善柔道大会	170	藤岡総合体育館
8月7日(日)	谷川岳天神尾根ハイキング	27	群馬県谷川岳
10月16日(日)	第38回岩舟健康マラソン大会	189	岩舟総合運動公園
10月23日(日)	みかも山ウォーキング	18	三轟山
11月19日(土)	第9回渡良瀬招待小学生バレーボール大会	200	藤岡総合体育館
11月20日(日)	第35回大平地区マラソン大会	409	大平運動公園・日立周辺
12月3日(土)	渡良瀬バルーン教室	10	渡良瀬遊水地
12月10日(土)	ミニバスケットボール教室	25	西方小体育館
1月27日(金) ～3月3日(金)	寒さに負けない体力づくり ソフトテニス教室(一般)	7	大平体育館
1月28日(土) ～3月4日(土)	寒さに負けない体力づくり ソフトテニス教室(小学生)	20	大平運動公園
1月28日(土) ～3月4日(土)	寒さに負けない体力づくり バドミントン教室	20	大平体育館
1月29日(日) ～3月5日(日)	寒さに負けない体力づくり テニス教室	20	大平運動公園
2月1日(水) ～3月8日(水)	寒さに負けない体力づくり 卓球教室	20	大平体育館
3月5日(日)	第42回栃木市岩舟駅伝競走大会	68チーム	岩舟地域
3月4日(土) 5日(日)	第19回渡良瀬近県テニストーナメント	130	藤岡渡良瀬運動公園

(10) 栃木市スポーツ少年団関係

ア 事業報告

開催期日	事業名	会場	参加チーム数
4月23日(土) 29日(金)	第2回栃木市スポーツ少年団軟式野球大会	総合運動公園	10団
5月7日(土)	第1回栃木市スポーツ少年団バレーボール大会	静和小体育館	3団
5月7日(土) 8日(日) 15日(日)	第5回栃木市スポーツ少年団ミニバスケットボール大会	総合体育館 壬生町体育館	4団
5月15日(日) 22日(日) 29日(日)	第33回栃木市スポーツ少年団フットベースボール大会	総合運動公園	6団
6月13日(月)	栃木市スポーツ少年団総会	皆川公民館	
9月22日(木)	第2回栃木市スポーツ少年団剣道大会	大平武道館	4団
10月2日(日) 9日(日)	第33回栃木市スポーツ少年団フットベースボール新人大会	総合運動公園	6団

10日(月)			
--------	--	--	--

イ 登録人数表

種 目	団 数 (団体)	指導者数 (人)	団員数(人)		
			男 子	女 子	合 計
フットベースボール	6	26	-	84	84
剣道	4	19	65	30	95
空手道	2	5	18	11	29
卓球	1	2	12	9	21
バレーボール	3	9	-	32	32
柔道	2	7	20	9	29
野球	10	62	181	5	186
ミニバスケットボール	4	19	30	26	56
合 計	32	149	326	206	532

スポーツ施設係 (栃木地域)

1 社会体育施設

(1) 施設の種類の

施 設 名	建 設 年	面 積 (㎡)		備 考
		敷 地	建 物	
剣道場	明治44年	437.25	163.70	木造瓦葺平屋
弓道場	昭和28年	102.47	76.00	木造垂鉛葺平屋
皆川東宮運動場	昭和46年	14,889.23	-	
柳原河川敷運動場	昭和52年	12,608.00	3.25	簡易水洗式トイレ
大光寺河川敷運動場	昭和52年	13,028.00	3.25	簡易水洗式トイレ
尻内河川敷運動場	昭和54年	5,950.00	9.91	木造平屋トイレ
大塚運動広場	平成2年	15,942.90	7.69	簡易水洗式トイレ
大宮運動広場	平成5年	15,257.00	21.00	木造平屋トイレ
大皆川ニュースポーツ広場	平成16年	11,367.00	-	
城内ニュースポーツ広場	平成18年	12,648.00	-	
屋内運動場	平成4年	3,724.23	1,062.80	鉄骨造鋼板葺平屋

(2) 利用状況

(単位:人)

月 施設	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	
剣 道 場	312	177	177	295	152	168	227	180	177	181	223	228	2,497
弓 道 場	416	311	361	354	177	380	240	301	350	181	151	184	3,406

柳原河川敷運動場	398	433	344	570	694	348	424	371	403	340	345	375	5,045
大光寺河川敷運動場	1,110	1,050	870	1,290	1,620	1,180	1,250	1,180	1,140	1,070	1,040	1,095	13,895
大塚運動広場	1,315	1,270	1,100	1,650	1,512	1,215	1,460	1,452	1,495	1,108	1,056	1,144	15,777
大宮運動広場	3,513	3,243	3,738	3,643	3,645	4,517	3,359	3,617	3,194	2,921	2,798	3,424	41,612
大皆川ニュースポーツ広場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
城内ニュースポーツ広場	912	1,011	941	1,305	915	1,091	1,095	1,175	1,029	930	1,118	1,170	12,692
屋内運動場	806	824	843	787	782	1,103	970	1,003	933	845	987	1,137	11,020
合 計	8,782	8,319	8,374	9,894	9,497	10,002	9,025	9,279	8,721	7,576	7,718	8,757	105,944

## 2 学校体育施設開放関係

### (1) 利用状況

#### ア 学校体育施設(体育館)

(単位:人)

月 施設	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
栃木中央小	731	992	1,096	887	940	1,148	861	809	914	966	940		10,284
栃木第三小	984	899	1,040	984	1,236	731	843	815	984	871	674	871	10,932
栃木第四小	726	769	1,324	1,409	1,495	1,495	1,366	1,366	1,580	1,366	939		13,835
栃木第五小	733	761	677	705	677	226	705	677	592	451	338		6,542
南 小	290	269	414	559	538	538	414	559	600	600	518		5,299
大宮南小	77	319	209	275	253	286	264	220	275	319	297	33	2,827
大宮北小	507	524	575	592	558	592	642	490	575	592	507	338	6,492
皆川城東小	270	414	396	504	378	414	432	432	378	378	360		4,356
吹上小	288	272	272	400	320	432	416	304	304	160	208	192	3,568
千塚小	472	445	707	498	472	865	812	838	865	210	210		6,394
寺尾小	367	472	524	393	393	524	734	734	576	655	865	393	6,630
国府南小	185	235	286	235	202	202	202	202	185	168	134		2,236
国府北小	224	504	504	448	448	364	504	392	476	532	448		4,844
栃木東中	442	420	486	354	309	243	354	486	420		619	309	4,442
栃木西中	345	390	375	420	390	405	285	420	360	405	420	360	4,575
栃木南中	483	502	502	463	579	502	444	560	540	521	521	521	6,138
東陽中	425	460	443	478	478	460	354	460	372	372	354	301	4,957
皆川中	716	734	770	788	770	788	609	788	627	662	644	698	8,594
吹上中	192	205	230	205	269	282	218	294	205	179	179	230	2,688
寺尾中	251	184	301	317	251	251	251	251	234	150	251	217	2,909
合 計	8,708	9,770	11,131	10,914	10,956	10,748	10,710	11,097	11,062	9,557	9,426	4,463	118,542

※3月斜線部分は卒業式・入学式の準備等で利用不可

## イ 学校体育施設(運動場)

(単位:人)

月 施設	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
栃木中央小	1,049	659	634	732	1,732	659	439	415	683	512	512	976	9,002
栃木第三小	267	390	246	349	267	267	226	226	287	287	267	287	3,366
栃木第四小	240	240	192	240	240	240	264	240	312	216	192	216	2,832
栃木第五小	828	1,116	720	1,008	1,224	180	684	504	720	828	720	936	9,468
南 小	195	135	180	240	240	195	105	180	255	180	180	210	2,295
大宮南小	135	180	90	150	195	150	135	105	135	135	120	105	1,635
大宮北小	374	374	352	462	418	396	462	374	396	396	264	396	4,664
皆川城東小	360	324	198	450	360	360	288	360	324	252	288	324	3,888
千塚小	500	400	200	700	1,550	500	500	400	600	425	400	450	6,625
寺尾小	24	-	48	72	96	72	96	144	24	144	96	48	864
国府南小	120	135	120	-	15	120	165	120	135	135	120	135	1,320
国府北小	234	208	208	260	182	130	260	208	234	234	208	234	2,600
合 計	4,326	4,161	3,188	4,663	6,519	3,269	3,624	3,276	4,105	3,744	3,367	4,317	48,559

## ウ 学校体育施設(夜間照明)

(単位:人)

月 施設	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
栃木中央小	79	139	158	119	99	158	158	178	198	218	139	257	1,900
栃木第三小	339	400	462	400	462	493	493	246	216	216	277	339	4,343
栃木第五小	318	318	424	388	106	141	318	424	282	247	282	177	3,425
南 小	252	192	296	296	222	252	237	163	133	237	326	281	2,887
皆川城東小	30	15	30	15	30	-	15	-	-	-	-	-	135
栃木東中	163	150	175	150	150	113	150	163	150	113	200	200	1,877
東陽中	308	385	347	308	116	347	308	193	308	347	308	231	3,506
吹上中	23	69	46	69	115	46	46	-	-	-	-	23	437
寺尾中	-	-	-	43	32	-	-	-	-	-	-	-	75
栃木商業高校	105	135	60	45	105	120	90	135	-	75	105	90	1,065
栃木高校	150	50	100	150	-	200	-	50	50	-	-	-	750
合 計	1,767	1,853	2,098	1,983	1,437	1,870	1,815	1,552	1,337	1,453	1,637	1,598	20,400

## (2) 施設(夜間照明)

種別 学校名	被照明面積 (㎡)	平均照度 (ルクス)	照 明 柱		完 成 年 度
栃木中央小	4,500	224	5基	8灯－5基	平成24年 8月
栃木第三小	4,556	159	6基	6灯－2基 8灯－4基	昭和57年 6月
栃木第五小	4,500	107.6	5基	6灯－2基 4灯－3基	昭和55年10月
南 小	5,142.5	228	7基	6灯－3基 8灯－4基	昭和59年 8月
皆川城東小	6,375	138	8基	7灯－4基 6灯－4基	昭和57年 6月
栃木東中	8,500	115	7基	7灯－2基 6灯－5基	昭和56年10月
東陽中	9,100	120	7基	7灯－7基	昭和56年10月
吹上中	4,900	210	6基	6灯－2基 8灯－4基	昭和56年 8月
寺尾中	3,724	108.3	6基	4灯－6基	昭和55年10月

### 3 大宮運動広場整備事業

大宮運動広場の利用者数に対して休憩スペースが狭いため、休憩所を増設し利用環境の向上を図った。

- ・構造 プレハブS造平屋建て
- ・面積 22.49㎡

## 大平スポーツ振興係

### 1 社会体育施設

#### (1) 施設の種類

施 設 名	建設年	面 積 (㎡)		備 考
		敷 地	建 物	
大平体育館	昭和49年	7,180.04	1,779.46	鉄筋コンクリート造 ※敷地は公民館等含む
大平南体育館	昭和59年	7,300.14	1,162.31	鉄筋コンクリート造
大平武道館	昭和55年	1,698.97	842.00	鉄筋造(平成元年増築)
大平運動公園野球場	平成 7年	40,000.00	285.05	鉄筋コンクリート造
大平運動公園多目的運動広場	平成 9年	48,000.00		
大平運動公園第2多目的運動広場	平成16年	8,600.00		

大平運動公園テニスコート	平成10年	7,000.00	
--------------	-------	----------	--

(2) 利用状況 (単位:人)

施設名 月	大平体育館	大平南体育館	大平武道館	野球場	大平運動公園	多目的運動広場	大平運動公園	第2多目的運動広場	大平運動公園	テニスコート	大平運動公園	合計
4月	917	1,944	340	270	305	1,400	3,273	8,449				
5月	915	1,944	333	305	309	2,275	3,057	9,138				
6月	1,380	1,822	303	404	1,344	1,403	3,467	10,123				
7月	928	2,033	485	12,190	12,525	12,000	2,420	42,581				
8月	902	1,443	222	2,308	2,165	1,920	2,816	11,776				
9月	913	1,284	199	363	214	1,410	2,198	6,581				
10月	919	1,361	503	108	5,560	13,040	2,808	24,299				
11月	913	1,309	22	8,170	8,148	8,009	3,423	29,994				
12月	1,047	1,594	542	170	320	950	2,156	6,779				
1月	1,012	1,235	520	37	283	160	2,648	5,895				
2月	913	1,303	250	251	283	700	2,145	5,845				
3月	1,191	1,801	300	251	283	830	2,630	7,286				
合計	11,950	19,073	4,019	24,827	31,739	44,097	33,041	168,746				
平均	996	1,589	335	2,069	2,645	3,675	2,753	14,062				

2 学校開放施設関係

(1) 利用状況 (単位:人)

学校名 月	大平東小	大平南小	大平西小	大平中央小	大平中	大平南中	合計
4月	429	254	981	756	377	415	3,212
5月	705	576	1,235	789	355	442	4,102
6月	535	446	932	732	256	458	3,359
7月	688	-	1,505	834	90	450	3,567
8月	578	-	1,172	696	304	383	3,133
9月	574	142	916	789	350	392	3,163
10月	747	378	1,084	728	193	424	3,554
11月	564	300	938	761	337	478	3,378
12月	598	556	1,072	601	260	343	3,430
1月	497	624	578	546	277	345	2,867
2月	398	570	610	471	260	440	2,749
3月	230	284	504	401	225	416	2,060
合計	6,543	4,130	11,527	8,104	3,284	4,986	38,574

平均	545	344	961	675	274	416	3,215
----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-------

藤岡スポーツ振興係

1 社会体育施設

(1) 施設の種類の

施設名	建設年	面積 (㎡)		備考
		敷地	建物	
藤岡渡良瀬運動公園	昭和55年	283,249		
藤岡総合体育館	昭和61年	29,149	3,334	鉄筋コンクリート造
藤岡弓道場	平成6年	256	236	鉄骨・コンクリートブロック造
三鴨スポーツ広場	平成14年	5,319		簡易水洗式トイレ

(2) 利用状況

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
渡良瀬運動公園	2,980	3,781	2,935	3,468	2,175	2,837	3,448	3,550	2,933	1,641	2,264	3,200	35,212
藤岡総合体育館	2,697	2,399	3,288	2,674	1,832	3,405	5,895	2,415	2,007	1,652	1,971	2,627	32,862
藤岡弓道場	134	116	112	110	74	106	118	98	104	104	109	101	1,286
三鴨スポーツ広場	68	68	68	68	68	68	68	68	68	68	68	68	816
合計	5,879	6,364	6,403	6,320	4,149	6,416	9,529	6,131	5,112	3,465	4,412	5,996	70,176

(3) 施設(夜間照明)

種別 施設名	被照明面積 (㎡)	平均照度 (ルクス)	照明柱	完成年度
渡良瀬運動公園	8,100	228	6基 8灯	昭和54年8月

2 学校体育施設開放関係

(1) 利用状況

ア 学校体育施設(体育館)

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
藤岡小	-	-	-	-	-	-	-	113	-	-	90	-	203
部屋小	13	68	70	114	115	125	61	60	118	128	108	167	1,147
赤麻小	39	26	52	13	46	26	85	39	52	56	30	-	464
三鴨小	111	179	257	202	227	228	224	218	247	214	230	50	2,387
藤岡一中	287	300	360	335	320	328	246	374	287	287	308	251	3,683

藤岡二中	90	90	120	150	128	122	90	180	120	90	148	-	1,328
合計	540	663	859	814	836	829	706	984	824	775	914	468	9,212

イ 学校体育施設(格技場)

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
藤岡一中	240	260	260	280	220	260	240	240	220	240	240	280	2,980
藤岡一中 弓道場	195	234	390	312	351	312	312	351	273	351	429	390	3,900
藤岡二中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	435	494	650	592	571	572	552	591	493	591	669	670	6,880

ウ 学校体育施設(運動場)

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
藤岡小	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
部屋小	256	317	300	790	80	240	770	520	210	350	500	340	4,673
赤麻小	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三鴨小	429	636	610	456	790	510	604	540	390	480	450	540	6,435
藤岡一中	-	-	-	10	-	20	-	-	-	-	-	-	30
藤岡二中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	685	953	910	1,256	870	770	1,374	1,060	600	830	950	880	11,138

エ 学校体育施設(夜間照明)

(単位:人)

月 学校名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
部屋小	-	-	-	400	80	-	220	250	-	-	-	-	950
三鴨小	69	66	130	66	30	90	64	-	-	-	-	-	515
藤岡一中	-	-	-	10	-	20	-	-	-	-	-	-	30
合計	69	66	130	476	110	110	284	250	-	-	-	-	1,495

(2) 施設(夜間照明)

種別 学校名	被照明面積 (㎡)	平均照度 (ルクス)	照明柱	完成年度
部屋小	3,600	100	4基-8灯	昭和53年7月
三鴨小	3,600	100	4基-8灯	昭和54年7月
藤岡一中	4,900	114	4基-6灯	昭和52年8月

都賀スポーツ振興係

1 社会体育施設関係

(1) 施設の種類

施設名	建設年	面積 (㎡)		備考
		敷地	建物	
都賀市民運動場	平成11年	15,537.06	-	
都賀体育センター	昭和50年	2,413.00	999.91	鉄骨平屋、瓦棒葺
つがスポーツ公園多目的広場	平成11年	48,500.00	-	
つがスポーツ公園テニスコート	平成4年	4,017.00	-	
都賀南部コミュニティセンター	平成8年	9,064.86	935.11	鉄骨造
木コミュニティセンター	平成5年	7,677.31	821.40	鉄骨造
大柿コミュニティセンター	昭和60年	4,013.00	517.63	鉄骨造

(2) 利用状況

(単位：人)

施設名 月	都賀市民運動場	都賀体育センター	つがスポーツ公園 多目的広場	つがスポーツ公園 テニスコート	都賀南部コミュニティセンター	木コミュニティセンター	大柿コミュニティセンター	合計
4月	2,642	2,295	415	864	1,113	1,121	110	8,560
5月	1,653	1,195	1,168	1,133	2,128	1,448	193	8,918
6月	1,766	1,279	1,490	1,367	1,982	1,177	84	9,145
7月	2,349	1,613	940	2,035	2,295	1,137	90	10,459
8月	1,914	766	336	1,390	1,915	1,099	104	7,524
9月	2,947	2,091	1,535	1,139	2,348	1,864	281	12,205
10月	3,272	1,550	4,278	533	2,744	1,307	50	13,734
11月	2,670	1,314	1,200	1,703	3,028	1,159	128	11,202
12月	2,594	1,334	293	869	1,524	793	98	7,505
1月	2,341	1,515	149	750	1,614	730	360	7,459
2月	1,347	1,103	404	580	1,827	1,001	30	6,292
3月	2,305	1,610	671	1,217	2,526	1,771	68	10,168
合計	27,800	17,665	12,879	13,580	25,044	14,607	1,596	113,171
平均	2,317	1,472	1,073	1,132	2,087	1,217	133	9,431

2 学校開放施設関係

(1) 利用状況

(単位：人)

学校名 月	合戦場小	家中小	赤津小	都賀中	合計
4月	1,095	701	605	671	3,072

5月	1,637	878	1,380	908	4,803
6月	1,642	937	390	965	3,934
7月	1,304	707	930	947	3,888
8月	1,234	1,224	990	1,057	4,505
9月	1,550	440	651	1,588	4,229
10月	1,241	490	751	774	3,256
11月	1,306	691	685	701	3,383
12月	1,294	832	280	948	3,354
1月	1,090	495	450	880	2,915
2月	1,106	615	245	409	2,375
3月	540	885	430	1,351	3,206
合計	15,039	8,895	7,787	11,199	42,920
平均	1,253	741	649	933	3,577

西方スポーツ振興係

1 社会体育施設

(1) 施設の種類

施設名	建設年	面積 (㎡)		備考
		敷地	建物	
西方総合文化体育館	平成15年	13,374.52	3,868.65	鉄骨造2階
西方総合公園運動場	昭和59年	20,068	183.53	鉄骨造1階
西方北グラウンド	平成6年	14,878		
西方南グラウンド	昭和58年	11,250		
西方桜グラウンド	昭和40年	8,636		
真名子運動広場	平成元年	11,700		

(2) 利用状況

(単位:人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
施設													
西方総合文化体育館	1,990	2,822	3,767	4,246	3,210	2,185	3,819	1,574	2,440	2,424	2,243	3,137	33,857
西方総合公園運動場	153	196	185	364	428	122	247	250	289	99	229	173	2,735
西方北グラウンド	350	482	210	309	495	535	315	500	475	455	392	315	4,833
西方南グラウンド	210	135	210	255	200	255	150	245	200	200	120	235	2,415
西方桜グラウンド	312	442	368	48	378	435	680	420	375	380	284	324	4,446
真名子運動広場	370	381	300	310	130	530	525	290	290	230	370	337	4,063
合計	3,385	4,458	5,040	5,532	4,841	4,062	5,736	3,279	4,069	3,788	3,638	4,521	52,349

## 2 学校開放施設関係

### (1) 利用状況

(単位:人)

月 施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
西方小	464	932	1,175	893	928	640	690	920	450	760	420	655	8,927
真名子小	148	301	303	228	293	306	261	223	109	48	108	211	2,539
西方中	30	80	70	41	37	60	305	185	140	130	215	185	1,478
合計	642	1,313	1,548	1,162	1,258	1,006	1,256	1,328	699	938	743	1,051	12,944

## 3 西方南グラウンドトイレ整備

簡易式水洗トイレを1基設置し、利用者に対し公衆衛生と利便性の向上を図った。

### 岩舟スポーツ振興係

## 1 社会体育施設

### (1) 施設の種類

施設名	建設年	面積 (㎡)		備考
		敷地	建物	
岩舟総合運動場	—	14,126	—	
・野球場	昭和53年	6,137	—	夜間照明6基
・ソフトボール場	昭和53年	6,000	—	
・テニスコート	昭和61年	1,989	—	3面
岩舟体育館	昭和45年	781	585.0	S造 平屋

### (2) 利用状況

(単位:人)

月 施設名	野球場	ソフトボール場	テニスコート	体育館	合計
4月	437	441	79	1,734	2,691
5月	185	495	79	1,893	2,652
6月	277	524	54	1,782	2,637
7月	185	406	91	1,991	2,673
8月	1,600	1530	81	1,334	4,545
9月	350	415	55	1,925	2,745
10月	219	354	106	1,421	2,100
11月	367	424	91	1,925	2,807
12月	177	303	86	1,557	2,123
1月	144	335	61	1,537	2,077

2月	201	474	55	1,617	2,347
3月	291	591	86	1,871	2,839
合計	4,433	6,292	924	20,587	32,236
平均	369	524	77	1,716	2,686

## 2 学校開放施設関係

### (1) 利用状況

(単位：人)

学校名 月	岩舟小	静和小	小野寺 北小	小野寺 南小	岩舟中	合計
4月	580	835	394	60	1,205	3,074
5月	801	1,149	484	-	1,097	3,531
6月	528	864	339	105	1,249	3,085
7月	644	1,069	518	-	1,084	3,315
8月	559	759	570	120	1,264	3,272
9月	682	1,003	260	-	1,088	3,033
10月	748	962	528	135	1,149	3,522
11月	697	1,054	248	150	1,128	3,277
12月	668	683	360	45	1,100	2,856
1月	565	690	272	120	1,040	2,687
2月	427	945	360	120	1,187	3,039
3月	495	757	298	120	1,217	2,887
合計	7,394	10,770	4,631	975	13,808	37,578
平均	616	898	386	81	1,151	3,132

## 第4節 文化課

### 〔総括概要〕

文化課の主な分掌事務は、文化振興関係事業、文化財関係事業、美術館関係事業及び文化施設整備関係事業である。

文化振興関係では、本市の文化芸術の基本的な考えを示し、体系的な施策の展開を図るため策定した文化振興計画を、市民及び学識経験者による推進懇談会並びに庁内推進本部を組織し推進を図るとともに、文化振興推進制度における施策を推進した。また、俳句を通して小中学生の豊かな心を育むとともに、本市出身の文豪山本有三の業績を顕彰することを目的として、第26回山本有三記念「路傍の石」俳句大会を実施した。さらに、各種文化団体が開催する展覧会・演奏会等の後援等を行い、その活動を支援した。そのほか、後世に残したい文化資源を地域単位で調査し、その中から地域ごとに6つの文化資源を選考し、地域会議の意見聴取を行い教育委員会で決定した。栃木、大平、藤岡、都賀、岩舟文化会館では、指定管理者（民間事業者）の能力を活用して地域住民に対するサービス向上に努めるとともに、自主事業を開催して市民の教養を高め芸術文化の振興に努め、効率的・効果的な運営を行った。また、市内の児童生徒が優れた芸術文化に触れ情操教育の一助とすることを目標に派遣事業（アウトリーチ事業）を実施した。

文化財関係では、年々増加する埋蔵文化財包蔵地における開発行為に対し、随時確認調査を行うなど、開発者に適切な指導を行うことで埋蔵文化財の保全に努めた。

また、市内旧家で発見された貴重な歴史資料の寄贈を受け入れ、文化遺産保護のため市文化財に指定した。その他の文化財についても、文化財保護審議会に諮問し新たな文化財を指定する一方、文化財のあるべき姿についても協議した。さらに、登録有形文化財である住宅や、星野記念館の寄贈の受け入れを行った。

市指定有形文化財の修理に対しては、2件の費用の補助を行い、無形民俗文化財についても補助制度を整えた。

そのほか、市内にある歴史民俗資料館等の文化財保護施設を適切に管理運営し、また「石器づくり体験教室」や「下野国庁まつり」等を開催することで、市民の文化財に対する意識を啓発し、文化財愛護の精神を高めることに努めた。

美術館関係では、とちぎ蔵の街美術館を市直営で管理運営し、収蔵品展や企画展及び講演会、ワークショップ、ミュージアムコンサート等の付帯催事の開催等により市民の知識及び教養の向上に努めるとともに、市の芸術文化を市民に紹介するため、市ゆかりの美術工芸作品の寄附の受け入れを行った。また、「とちぎ歌麿館」での「品川の月」・「吉原の花」高精細複製画、狂歌絵本の復刻版等の展示や、とちぎ歌麿まつりに合わせて、市所蔵の肉筆画「女達磨図」・「鍾馗図」・「三福神の相撲図」の展示、市役所4階での「品川の月」・「吉原の花」・「深川の雪」の高精細複製画の三点揃っての展示等、歌麿と栃木のゆかりについて情報発信を行った。

文化施設整備関係では、市が所蔵する美術工芸作品や、市史に足跡を残した先人

たちの紹介を通して、市民のふるさとへの誇りと愛着を醸成するとともに、その魅力を多くの人々や次の世代に広め、新たな絆で結ばれた本市の歴史・文化・芸術を創っていく拠点施設を整備するための基本理念・方針等を示した「(仮称)栃木市文化芸術館・文学館整備基本計画」を策定し、基本設計を進めた。

## 文化振興係

### 1 文化振興関係

#### (1) 栃木市文化振興計画の推進

本市が目指すべき文化芸術等の方向性を明らかにし、豊かな心を育む文化の継承・発展のため、市総合計画等との整合性を図りながら、平成27年度から平成34年度の8年間を見据え平成26年度に策定した「栃木市文化振興計画」の推進を図った。

##### ア 文化振興庁内推進本部会・幹事会

栃木市総合計画に係る教育委員会内関係課等の職員により構成し、今後の取組方針を示すための実施細目を作成した。

・開催回数 推進本部会1回 幹事会1回

##### イ 文化振興推進懇談会

学識経験者、文化芸術関係団体や社会教育団体の代表者、公募委員等により構成し、今後の取組方針を示すための実施細目を作成した。

・開催回数 4回

#### (2) 文化振興推進制度

地域に根ざした個性豊かな文化を継承するとともに、それを更に発展させ、市民協働による「文教・文化都市」を目指すための制度を推進した。

##### ア 栃木市文化大使(延べ委嘱者数8人)

市の文人若しくは墨客又は歴史、文化遺産等について造詣が深く専門的な助言や講話ができ、本市と縁のある方を文化大使として委嘱し、本市の文化面の魅力を情報発信するとともに、文化的遺産や文化活動に対して助言、指導をいただくことにより市における文化振興を図る。

・現年委嘱者数 1人(歴史作家)

・市事業等への支援状況

審議会委員等 5人、講演会講師等 4人(延べ4回)

##### イ 栃木市文化マイスター(延べ認定数:37団体、個人20人)

本市の文化面の各分野で調査研究・活動を重ねている団体や個人に申請していただき、文化マイスターの称号を授与し、自身の活動の励みとしてもらうとともに市や地域の各種事業等へ支援、協力をいただくことにより、栃木市の文化を伝え広め文化振興を図った。

・現年認定数 団体 8団体、個人 2人

・活動状況

学校支援ボランティア 225回、公民館事業 30回

サークル活動等の紹介 2回

ウ 栃木市文化マイスターのつどいの開催

- ・実施日 2月18日(土)・19日(日)
- ・場 所 藤岡公民館、藤岡文化会館
- ・内 容 文化マイスターの活動発表の機会とするとともに、市民の方々に活動内容を周知することにより、市の文化振興を図ることを目的に開催した。(舞台部門 28団体、展示部門 13団体、講座部門 3団体)
- ・来場者数 約1,200人

エ とちぎ文化講座の実施

市における文化振興を図るために作成したとちぎガイドブックを基本書とし、市内の文化を詳しく学べる場として分野ごとの講座を開設した。

コース名(各4回実施)	実施月	延べ参加者数(人)
栃木市の江戸のすがたを知る	8月～9月	122
栃木市ゆかりの文学者・芸術家たち	9月～10月	115
栃木市の文化財を知る	10月～11月	120
栃木市の幕末から昭和のすがたを知る	11月～12月	106

オ とちぎ文化検定の実施

とちぎガイドブックを基本書とし、市内の文化を広く紹介するとともに市民の文化に対する意識高揚を図るため実施した。

- ・受験者数 一般コース 24人 上級コース 18人
- ・合格者数 一般コース 16人 上級コース 13人

(3) 栃木市ふるさと文化振興基金

本市の多くの優れた文化遺産を守り、豊かな芸術文化を育むため、栃木市ふるさと文化振興基金を設置し、協力をお願いしている。

・栃木市ふるさと文化振興基金状況 (単位:円)

個人からの寄附	278人	寄附金額	3,938,500
団体からの寄附	5団体	寄附金額	251,750
		計(A)	4,190,250
		基金利子	22,440
		繰出金※	△12,940,163
		計(B)	△12,917,723
		小計(A+B)	△8,727,473
		前年度基金額(C)	61,680,166
		基金合計(A+B+C)	52,952,693

※繰出金内訳: とちぎ蔵の街美術館作品収集事業費

文化振興推進事業費

「路傍の石」俳句大会開催事業費

文化財保存修理事業費

栃木市史料調査研究事業費

とちぎ蔵の街美術館特別企画店等開催事業費

(仮称)文化芸術館等整備事業費

(4) 第26回山本有三記念「路傍の石」俳句大会

俳句を通して小中学生の豊かな心を育むとともに、本市出身の文豪山本有三の業績を顕彰し、生きる力を身につけさせることを目的として、栃木県内及び友好親善都市である北海道滝川市の小中学校の児童生徒を対象に実施した。

- ・ 栃木市、栃木市俳句協会及び特定非営利活動法人山本有三記念会の共催
- ・ 応募総数 16,249句

期 日	場 所	内 容
6月中旬～9月7日（水）	-	作品募集
9月上旬～10月中旬	栃木公民館	25人の審査員による審査（第1次、第2次、本選）
11月13日（日）	国府公民館	俳句大会表彰式、こども俳句教室

(5) その他の芸術・文化振興関係事業

ア 後援関係

各種文化団体の開催する展覧会、演奏会、発表会等を後援した。

イ 県立博物館等の宣伝等

県立博物館その他の施設からの催物パンフレット・ポスター等の配布・掲示及び広報紙への掲載を行った。

ウ 栃木市文化活動協議会

加盟する文化活動団体及び個人を支援し、相互の連携強化と親睦融和を図るとともに、市民文化の振興を図る。

実 施 日	事 業 名	会 場	参加者数 (参加団体数)
6月2日（木）	第1回理事会	市役所 402 会議室	26 人
6月24日（金）	総会	市役所正庁	33 人
6月24日（金）	懇親会	サンルート栃木	39 人
9月16日（金）～12月4日（日）	各支部文化祭	各文化会館 及び各公民館	366 団体
9月30日（金）	第2回理事会	市役所 402 会議室	28 人
1月10日（火）	第3回理事会	市役所 議会用会議室	27 人
2月18日（土）～19日（日）	栃木市文化活動協議 会活動交流会	藤岡公民館 藤岡文化会館	1,200 人
3月24日（金）	第4回理事会	市役所 全員協議会室	26 人

エ 第41回栃木県文化振興大会

第41回栃木県文化振興大会に参加した。

- ・ 実施日 1月28日（土）
- ・ 場 所 日光市今市文化会館
- ・ 内 容 「地域文化の振興を目指して」のテーマのもと、県文化協会や県とともに担当地域の教育委員会及び文化協会等が主催者の一員となり、ウェルカムコンサート、記念式典、アトラクション、作品展等を行った。

大会は県民・文化行政関係者・各市町文化協会員、出演者・スタッフ等、多くの方が参加・関与して、盛大に行われた。

## 2 文化会館関係

### (1) 文化会館運営委員会会議

実施日	審議事項
7月7日（木）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度実績報告について</li> <li>・平成27年度修繕報告について</li> <li>・平成27年度自主事業報告について</li> <li>・平成28年度自主事業計画について</li> </ul>
10月27日（木）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各会館の利用者懇談会での要望・質問について</li> <li>・平成27・28年度の利用者調整会議実施状況について</li> </ul>
3月21日（火）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度事業経過報告について</li> <li>・平成29年度自主事業計画（案）について</li> <li>・指定管理者制度導入施設の管理状況評価結果（平成27年度分）について</li> <li>・公共施設再編について</li> </ul>

### (2) 栃木文化会館

#### ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
鑑賞事業 とちぎシネマ倶楽部 「幸福の黄色いハンカチ」	6月12日（日） 第一部：午前10時30分上映 第二部：午後2時00分上映 会場：小ホール	500円	153
市民参加型 ピアノ開放デーわくわく！ ピアノ！（ベーゼンドルファー）	7月18日（月・祝） 第一部：午前10時00分開演 第二部：午後1時00分開演 第三部：午後2時30分開演 会場：小ホール	無料	88
鑑賞事業 とちぎdeクリスマス ①0歳からのコンサート ②3歳からのコンサート	12月17日（土） 第一部：午前11時00分開演 第二部：午後2時00分開演 会場：小ホール	中学生以上1,500円 3歳～小学生：500円	687
鑑賞事業 10th Anniversary 高嶋ちさ子 12人のヴァイオリニスト MUSE～Best 12 Harmony～	12月18日（日） 午後3時00分開演 会場：大ホール	5,000円	1,124

市民参加型 ピアノ開放デーわくわく！ ピアノ！（スタインウェイ）	2月26日（日） 午前10時00分開演 会場：大ホール	無料	179
鑑賞事業 もうひとつの美術館 ～出前美術館～	2月28日（火）～3月6日（月） 会場：展示室	無料	230
鑑賞事業 大黒摩季 Maki Ohguro 2017 Live-STEP ～Higher ♪ Higher ♪ 中年よ熱くなれ!! Greatest Hits+～	3月5日（日） 午後5時30分開演 会場：大ホール	6,800円	1,136

イ 貸館事業関係

（単位：人）

月	大ホール	小ホール	展示室 (屋外展示場)	大会議室	会議室	和室	第一練習室	第二練習室	合計
4	7,151	3,273	2,336	1,205	410	151	521	103	15,150
5	3,785	2,899	1,594	1,439	525	283	616	190	11,331
6	8,117	1,961	2,009	1,099	511	263	467	241	14,668
7	12,114	4,749	1,858	3,130	505	309	1,510	1,101	25,276
8	881	1,010	1,368	1,179	227	129	496	71	5,361
9	7,828	5,603	3,738	2,737	403	296	1,461	1,212	23,278
10	6,448	5,208	3,496	2,143	530	1,135	819	488	20,267
11	9,775	3,911	2,034	1,848	383	452	1,347	801	20,551
12	8,655	3,610	953	1,565	245	540	695	439	16,702
1	6,740	1,400	1,499	1,830	265	280	448	168	12,630
2	5,799	-	3,403	1,253	295	192	624	243	11,809
3	8,087	280	2,707	1,347	385	408	557	225	13,996
合計	85,380	33,904	26,995	20,775	4,684	4,438	9,561	5,282	191,019
月平均	7,115	2,825	2,250	1,731	390	370	797	440	15,918

(3) 大平文化会館

ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
市民参加型 ピアノ開放デー わくわく！ピアノ！	6月5日（日） 午前10時00分開演 会場：ホール	無料	52
鑑賞事業 きかんしゃトーマスファミリー ミュージカル ソドー島のたからもの	8月21日（日） 第一部：午後0時30分開演 第二部：午後3時00分開演 会場：ホール	3歳以上2,200円	1,898

地域振興事業 栃木市文化大使並びにアーティスト・アーカイブスの市内小中学校への派遣事業（アウトリーチ事業）	10月24日（月） 午後1時10分開演 会場：大平西小学校 体育館 「M C F オーケストラとちぎ『リエール』」	無料	394
	10月25日（火） 午前10時40分開演 会場：大平中央小学校 体育館 「さかはし矢波（フルート）」	無料	656
	11月2日（水） 午後1時30分開演 会場：大平東小学校 体育館 「M C F オーケストラとちぎ『リエール』」	無料	304
	11月24日（木） 午前10時00分開演 会場：大平南小学校 体育館 「前田みねり（ヴァイオリン） & 高際悦子（ピアノ）」	無料	338
創造事業 とちぎシアターワークショップ 「朗読の時間」	12月23日（金・祝） 午後1時30分開演 12月24日（土） 午前10時30分開演 会場：リハーサル室	無料	4
鑑賞事業 とちぎシネマ倶楽部 「ペット」	3月5日（日） 第一部：午前10時30分上映 第二部：午後2時00分上映 会場：ホール	500円	207
市民参加 ホールたんけんツアー	3月5日（日） 午後4時00分開催 会場：ホール	無料	13
地域振興次世代事業 ゆかりのアーティストシリーズ 飯塚美由記クラリネット・リサイタル	3月11日（土） 午後2時00分開演 会場：ホール	1,000円	332
地域振興次世代事業 ロビーコンサート	3月18日（土） 午後2時00分開演 会場：ロビー	無料	36

## イ 貸館事業関係

(単位：人)

月	ホール	リハーサル室	展示室	合計
4	2,384	304	234	2,922
5	884	273	-	1,157
6	2,547	326	143	3,016
7	3,763	265	-	4,028
8	3,117	247	-	3,364
9	3,022	424	4	3,450
10	6,778	1,122	60	7,960
11	3,487	192	-	3,679
12	6,072	629	60	6,761
1	1,556	271	-	1,827
2	3,626	301	12	3,939
3	4,016	220	42	4,278
合計	41,248	4,574	555	46,381
月平均	3,437	381	46	3,865

## (4) 藤岡文化会館

## ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
鑑賞事業 関東・東北豪雨復興支援 陸上自衛隊第12音楽隊コンサート2016in藤岡	6月18日(土) 午後2時00分開演 会場：ホール	無料 (抽選)	886
市民参加型 ピアノ開放デー	7月23日(土)、24日(日) 両日共に午前10時開演 会場：ホール	無料	67
鑑賞事業 とちぎシネマ倶楽部 「はなちゃんのみそ汁」	9月4日(日) 第一部：午前10時30分上映 第二部：午後2時00分上映 会場：ホール	500円	161
鑑賞事業 綾小路きみまろ爆笑ライブ!	11月9日(水) 午後2時00分開演 会場：ホール	5,500円	959
地域振興事業 栃木市文化大使並びにアーティスト・アーカイブスの市内小中学校への派遣事業(アウトリーチ事業)	6月17日(金) 午後1時40分開演 会場：部屋小学校 体育館 「陸上自衛隊第12音楽隊ミニコンサート」	無料	119

	10月12日(水) 午前10時40分開演 会場：藤岡小学校 体育館 「渡辺美輪子 他 「サククス四重奏」」	無料	245
	10月24日(月) 午前10時40分開演 会場：三鴨小学校 体育館 「高橋由起 他 「Chemin de Neige」」	無料	182
	12月2日(金) 午後1時40分開演 会場：赤麻小学校 体育館 「高橋由起 他 「Chemin de Neige」」	無料	179
創造事業 とちぎシアターワークショップ 「朗読の時間」	11月26日(土) 午後1時00分開演 11月27日(日) 午後1時00分開演 会場：ホール	無料	4
市民参加型 ピアノ開放デー	3月19日(日)、20日(月・祝) 両日共に午前10時00分開演 会場：ホール	無料	35

イ 貸館事業関係

(単位：人)

月	ホール	多目的ホール	第1リハーサル室	第2リハーサル室	計
4	20	-	-	-	20
5	360	-	-	-	360
6	1,019	-	18	60	1,097
7	752	-	-	-	752
8	667	98	90	-	855
9	617	519	184	-	1,320
10	2,703	1,719	-	-	4,422
11	4,394	3,161	30	30	7,615
12	2,323	10	-	-	2,333
1	569	399	60	36	1,064
2	6,914	3,680	22	-	10,616
3	270	235	-	-	505
合計	20,608	9,821	404	126	30,959
月平均	1,717	818	34	11	2,580

## (5) 都賀文化会館

## ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
市民参加型 ピアノ開放デー	6月25日(土)、26日(日) 両日共に午前10時開演 会場：ホール	無料	26
鑑賞事業 とちぎシネマ倶楽部 「ミニオンズ」	8月28日(日) 午前10時30分上映 会場：ホール	無料	414
鑑賞事業 栃木市都賀文化協会創立40周年記念事業 SANKYOKU2016	11月27日(日) 午後2時00分開演 会場：ホール	無料 (抽選)	729
地域振興事業 栃木市文化大使並びにアーティスト・アーカイブスの市内小中学校への派遣事業(アウトリーチ事業)	10月25日(火) 午後2時00分開演 会場：合戦場小学校 体育館 「さかはし矢波(フルート)」	無料	370
	12月6日(火) 午前10時30分開演 会場：家中小学校 体育館 「MCFオーケストラとちぎ『音楽の贈り物』」	無料	161
	12月20日(火) 午前10時35分開演 会場：赤津小学校 体育館 「佐藤一美(オカリナ)」	無料	130
創造事業 とちぎシアターワークショップ 「朗読の時間」	12月10日(土) 午後1時00分開演 12月11日(日) 午後1時00分開演 会場：ホール	無料	4

## イ 貸館事業関係

(単位：人)

月	ホール	リハーサル室	会議室	展示室	合計
4	1,192	-	170	50	1,412
5	2,700	-	66	-	2,766
6	730	-	52	-	782
7	1,719	366	181	-	2,266
8	810	35	125	50	1,020
9	3,520	179	248	-	3,947
10	5,927	473	577	1,356	8,333

11	6,494	800	817	2,213	10,324
12	3,774	426	323	-	4,523
1	255	-	90	210	555
2	977	474	306	-	1,757
3	1,889	123	163	40	2,215
合計	29,987	2,876	3,118	3,919	39,900
月平均	2,499	240	260	327	3,325

(6) 岩舟文化会館

ア 自主事業関係

事業名	実施日等	入場料	入場者数(人)
鑑賞事業 イリヤ・ラシュコフスキー ピアノ・リサイタル	10月15日(土) 午後2時開演 会場：ホール	一般：3,000円 高校生以下：1,500円	125
地域振興事業 栃木市文化大使並びにアーティスト・アーカイブスの市内小中学校への派遣事業(アウトリーチ事業)	6月29日(水) 午前11時15分開始 会場：岩舟小学校 体育館 「渡辺美輪子(サクソ) & 荒井庸子(ピアノ)」	無料	452
	10月27日(木) 午前10時35分開始 会場：静和小学校 体育館 「高橋幸江(ヴァイオリン) & 久保亜未(ピアノ)」	無料	228
	11月15日(火) 午後1時35分開始 会場：小野寺南小学校 体育館 「馬場千井寿(琴) & 杉崎真紀(琴)」	無料	69
	10月19日(水) 午前10時35分開始 会場：小野寺北小学校 体育館 「西方ふるさと太鼓」	無料	24
市民参加型 とちぎシアターワークショップ「朗読の時間」	12月3日(土) 午後1時00分開演 12月4日(日) 午前10時30分開演 会場：多目的ホール	8,000円 (全8回/保険料を含む)	4

市民参加型 とちぎシアターワークショップ 「朗読の時間」成果発表会	1月15日（日） 午後2時00分開演 会場：多目的ホール	無料	44
鑑賞事業 小松亮太 バンドネオン・クイ ンテット・ライブ	2月5日（日） 午後5時00分開演 会場：ホール	S席：4,000円 A席：3,500円	461
市民参加型 コスモス・ピアノ・スタジオ	通年	登録料：無料 利用料：1コマ2,000円	83

イ 貸館事業関係

(単位：人)

月	ホール	多目的ホール	合計
4	2,380	557	2,937
5	160	481	641
6	1,439	437	1,876
7	6,680	180	6,860
8	872	185	1,057
9	4,567	630	5,197
10	5,250	675	5,925
11	5,259	1,079	6,338
12	2,480	727	3,207
1	2,931	325	3,256
2	2,611	305	2,916
3	2,567	480	3,047
合計	37,196	6,061	43,257
月平均	3,100	505	3,605

文化財係

1 文化財関係

(1) 市文化財保護審議会関係

開催日	場 所	内 容
6月28日（火）	議会会議室	市指定文化財の答申に係る審議（薬師如来立像） 市指定文化財の諮問に係る審議（徳川斉昭筆袋戸書、 旧市役所別館）
8月 1日（月）	—	任期満了に伴う文化財保護審議会委員委嘱日 （新任3名[大澤慶子、尾島忠信、木村等]、再任8名）
11月 4日（金）	議会会議室	市指定文化財の答申に係る審議（徳川斉昭袋戸書 二 面対 箱書付）
3月 2日（木）	現地(皆川城址)	皆川城址の現状変更について

(2) 文化財保護関係

ア 埋蔵文化財照会、問合せ

- ・照会件数 1,355件
- ・発掘届出件数 173件 (92条関係 2件、93条関係 140件、94条関係 11件、99条関係 20件)
- ・現地立会件数 39件
- ・確認調査 33件

イ 指定文化財

- ・木造薬師如来立像 1躯 指定日 8月1日
- ・徳川斉昭筆 袋戸書 (二面对) 箱書付  
附「水戸公親題瓊章」 (坂倉重平家文書No.2890) 4点 指定日 12月27日

ウ 寄贈受入れ

- ・登録有形文化財「関根家住宅」
- ・徳川斉昭筆袋戸書 (二面对) 箱書付
- ・星野遺跡記念館

エ 岡田家所蔵岡田嘉右衛門文書の翻刻

- ・『栃木の在村記録幕末維新期の胎動と展開』第4巻原稿作成

オ 栃木市県指定有形文化財修理費補助

- ・宗教法人 高勝寺

カ 市指定有形文化財修理費補助

- ・大町の山車
- ・栃木病院
- ・宗教法人 大慈寺 慈覚大師堂

キ 小野寺北小学校旧校舎の記録作成及び一部保存部材の選定

(3) 文化財資料館関係

ア 下野国庁跡資料館

発掘された実物の瓦・漆紙文書、下野国印 (推定)、木簡のレプリカ、下野国庁復元模型ほか槍<sup>やり</sup>鉋<sup>がんな</sup>等の古代の大工道具等を展示している。

- ・開館日数 255日
- ・入館者数 1,809人

イ 栃木市郷土参考館

郷土の産業・教育・日常生活資料、文化財等を展示している。

- ・開館日数 304日
- ・入館者数 5,891人

ウ 古久磯提灯店見世蔵

県指定文化財の江戸末期の見世蔵を「とちぎ歌麿館」として無料開放し、内部に提燈店関連資料を展示している。

- ・開館日数 305日
- ・入館者数 13,860人

エ 星野遺跡地層たんけん館・憩の森

星野遺跡のEトレンチの地層のほか、出土した石器等を展示している。

- ・開館日数 301日

オ 藤岡歴史民俗資料館

篠山貝塚、藤岡神社遺跡、山王寺大柵塚古墳出土遺物、田中正造、旧谷中村などの資料を展示している。

- ・開館日数 303日
- ・入館者数 1,661人
- ・調査・回答件数 164件
- ・団体案内 5件
- ・資料貸与 4件
- ・資料受入 2件

田村彰家文書目録作成を実施した。

カ 都賀歴史民俗資料館

都賀地域の歴史民俗資料を展示している。同一棟に都賀図書館を併設している。

キ おおひら歴史民俗資料館・おおひら郷土資料館「白石家戸長屋敷」

国指定重要文化財の下野七廻り鏡塚古墳出土品を中心に大平地域からの出土遺物などを展示している。管理については指定管理者制度を導入しており、平成27年度から31年度までの5年間で委託している。

- ・開館日数 303日
- ・入館者数 9,638人（内、有料入館者 7,113人）

事業名	実施日
第3回白石家所蔵品展「宴を飾った漆器と掛軸」	4月15日（金）～5月15日（日）
母屋リニューアルオープン記念茶会	4月16日（土）
端午の節句飾り	4月21日（木）～5月31日（火）
ゴールデンウィークものづくり体験	4月30日（土）、5月1日（日）～4日（水）
県民の日イベント（無料開放）	6月11日（土）、12日（日）、15日（水）
竹亭流篠木社中第1回煎茶教室	6月29日（水）
七夕飾り	7月1日（金）～10日（日）
映画「銀魂」戸長屋敷にて撮影	7月19日（火）
所蔵龍吐水を使った「昔の消防用具の展示・体験と土蔵の仕掛け」	7月17日（日）～8月28日（日）
竹亭流篠木社中第2回煎茶教室	7月27日（水）
とちぎテレビ「雷様剣士ダイジ 第117話」収録	8月8日（月）
JR東日本主催「駅からハイキング」休憩所	8月18日（木）～21日（日）
大平隣保館「シルバー生き生き塾」講座	8月23日（火）
とちぎテレビ「とちぎ発！旅好き！#589」収録	8月25日（木）
「おおひらぶどうまつり2016」協賛出張体験「藍のタタキ染め」	8月27日（土）

テレビ版「銀魂」戸長屋敷にて撮影	9月3日(土)、4日(日)
重陽の節句と中秋の名月飾り	9月7日(水)～9月30日(金)
とちぎ文化講座「江戸期の栃木ゆかりの地をめぐる」	9月10日(土)
「とち介DAY」でとち介が戸長屋敷を訪問	9月14日(水)
藤岡公民館講座「わたらせ大学 市内見学会」	11月8日(火)
大東文化大学地域連携センター講座「渡来文化の諸相」	11月26日(土)
「とちぎ文化講座 国・県指定文化財を巡る」	11月26日(土)
資料館とクリスマスイベント (光と音のページェント同時開催) ・イルミネーション ・蓄音機とSPレコードコンサート ・クリスマスクラフト	12月2日(金)～12月26日(月) 12月17日、18日、23日、25日 12月17日、18日、23日、25日
第67回県南五市対抗親善駅伝競走大会中継所待機所として無料休憩所開放	1月9日(月祝)
戸長屋敷のひなまつり ・雛人形と吊るし飾り ・お茶会(抹茶) ・お茶会(煎茶)と民話の会	2月18日(土)～平成29年4月2日(日) 3月5日(日) 3月16日(木)
石川常四郎コレクション展示	5月2日(月)～5月31日(火) 6月10日(金)～6月15日(水) 7月1日(金)～7月31日(日) 9月1日(木)～9月30日(金) 11月1日(火)～11月30日(水) 1月4日(水)～1月31日(火) 3月1日(水)～3月31日(金)

(4) 第17回下野国庁まつり

下野国庁跡及び農村広場を会場に「下野国庁まつり」を開催し、下野国庁跡の周知及び伝統的な郷土芸能の演舞による地域文化の伝承と振興を図り、併せて特産物の販売等を実施した。

また、古代衣装の体験や古代文字の書写の体験を行った。

- ・開催日 3月12日(日)
- ・まつり来場者数 約1,500人

(5) 石器づくり体験教室

岩宿博物館の館長を招き、石器づくりの体験教室を実施した。

- ・実施日 10月22日(土)
- ・実施場所 星野遺跡憩の森(星野町)
- ・参加者数 14人

(6) その他

- ・星野憩いの森トイレ水洗器具の修繕や、郷土参考館の漏電改修工事
- ・文化財等の調査、保護、活用等  
大柗塚古墳、赤麻古墳、西方城址、下野国庁跡、星野憩いの森、地層たんけん館、  
荒宿遺跡等の除草・清掃・駆除
- ・民間補助団体の補助利用についての事務手続

美術館係

1 とちぎ蔵の街美術館関係

(1) とちぎ蔵の街美術館入館状況

「とちぎ蔵の街美術館」を市直営で管理運営し、市ゆかりの美術工芸家の収蔵品展を中心に各展覧会と付帯催事を開催した。

ア 開館期間 4月9日(土)～3月20日(月祝)

イ 展覧会別入館状況

展覧会名	開館日数 (日)	観覧者数 (人)	有料観覧者(人)			無料観覧者(人)		
			一般	共通券	割引等	小中学生	招待	減免等
春の特別企画展 広重 二つの東海道五拾三次 保永版×丸清版 4月9日～6月19日	62	5,330	1,364	1,132	253	454	453	1,674
収蔵品展 風景との出会い―東京美術 学校で学んだ6人の美術 工芸家たち― 7月5日～9月25日	70	2,594	1,188	484	119	215	359	229
歌麿まつり関連イベント 喜多川歌麿肉筆画「鍾馗 図」「三福神の相撲図」特 別無料公開 10月8日～10月10日	3	1,033	—	—	—	—	—	1,033
秋の特別企画展 幕末明治の浮世絵探訪―歴 史絵から開化絵まで― 前期 10月13日～11月20日 後期 11月23日～12月18日	56	2,718	1,034	671	143	245	397	228
企画展 アートリンクとちぎ 2016 線とかたちの大冒険 1月17日～3月20日	53	1,989	581	348	48	145	755	112
合計	244	13,664	4,167	2,635	563	1,059	1,964	3,276

ウ 月別観覧者内訳

月	開館日数 (日)	観覧者総数 (人)	有料観覧者 (人)			無料観覧者 (人)		
			一 般	共通券	割引等	小中学生	招待	減免等
4	19	818	316	301	53	15	82	51
5	26	2,000	687	591	117	249	189	167
6	17	2,512	361	240	83	190	182	1,456
7	24	889	464	163	44	66	102	50
8	25	879	366	180	23	143	129	38
9	21	826	358	141	52	6	128	141
10	19	1,813	297	281	27	1	86	1,121
11	24	1,290	542	250	92	155	166	85
12	16	648	195	140	24	89	145	55
1	13	251	90	75	8	9	52	17
2	22	812	261	153	21	63	285	29
3	18	926	230	120	19	73	418	66
合計	244	13,664	4,167	2,635	563	1,059	1,964	3,276

エ 講演会等

(ア) 広重とめぐる東海道

- ・実施日 4月23日(土)
- ・場所 とちぎ蔵の街観光館 2階多目的ホール
- ・講師 前田詩織氏(中山道広重美術館)
- ・聴講者数 30人

(イ) 刑部人を語る

- ・実施日 7月24日(日)
- ・場所 とちぎ蔵の街観光館 2階多目的ホール
- ・聴講者数 50人

I部 刑部人入門講座

- ・講師 杉村浩哉氏(栃木県立美術館学芸課長)

II部 わたしとあなたの刑部人

- ・講師 刑部人勉強会メンバー

(ウ) 明治浮世絵の特徴と鑑賞のツボ

- ・実施日 10月16日(日)
- ・場所 とちぎ蔵の街観光館 2階多目的ホール
- ・講師 山下伸氏(美術研究家・元倉敷芸術科学大学客員教授)
- ・聴講者数 20人

オ ワークショップ

(ア) 親子で変身! 不思議な動物

- ・実施日 8月28日(日)
- ・場所 市役所1階 市民スペース
- ・講師 青木世一氏(造形作家)

- ・参加者 15人

(イ) すりたいけん！

- ・実施日 2月18日（土）
- ・場所 とちぎ蔵の街観光館 2階多目的ホール
- ・講師 あーとネット・とちぎ
- ・参加者 22人

カ ミュージアムコンサート「線とかたちを音にする」

- ・日時 3月13日（月）
- ・会場 とちぎ蔵の街美術館
- ・出演 相島咲貴子（クラリネット）  
萬代麻実（ピアノ／キーボード）  
山田利里子（バスクラリネット）
- ・入場者数 15人

(2) とちぎ蔵の街美術館運営協議会

美術館の運営を円滑に図るため運営協議会を開催した。

開催日	内容
8月3日（水）	平成28年度展覧会等実施報告、平成29年度の展覧会について
3月9日（木）	平成28年度展覧会等実施報告、平成29年度の展覧会について

(3) とちぎ蔵の街美術館美術資料評価委員会

美術作品購入及び寄附等の受け入れに当たっての評価委員会を開催した。

ア 第1回

- ・開催日 10月6日（木）
- ・場所 市役所 501C会議室
- ・内容  
寄附作品  
鈴木賢二 「こんにゃくうり」他109点  
「版画12ヶ月、3月[街裏]」  
「まちょうら」  
「式根島（式根・新島・御蔵・三宅）」  
「水あそび（茨城県川島にて）」

移管作品

- 刑部 人 「(仮称)日光・中禅寺湖畔」

購入作品

- 鈴木賢二 「花」

イ 第2回

- ・開催日 3月24日（金）
- ・場所 市役所 402会議室
- ・内容  
寄附作品

鈴木賢二	「中野医博像」
鈴木 徹	「花を持つ娘」
	「馬と娘の恋の物語 A」
	「馬と娘の恋の物語 B」
	「馬と娘の恋の物語 C」
	「馬と娘の恋の物語 D」
	「馬と娘の恋の物語 E」
	「馬と娘の恋の物語 F」
塚原哲夫	「月明」
購入作品	
清水登之	「八達嶺」
	「ホテルの前」
橋本邦助	「パリの公園」
田中稲邨	「梅図盆」
	「竹図盆」

## 2 喜多川歌麿関係

### (1) 「雪」・「月」・「花」高精細複製画展示

「深川の雪」「品川の月」「吉原の花」高精細複製画 3 点を揃って市役所 4 階に展示、公開した。

・公開期間（平成 28 年度分）

10 月 1 日（土）～3 月 31 日（金）

※土・日・祝日も公開

（年末年始及び 1 月 4 日～3 月 12 日までの土・日・祝日を除く）

・土・日・祝日公開日数 35 日間

・土・日・祝日総観覧者数 3,174 人

### (2) とちぎ歌麿館

「とちぎ歌麿館」に喜多川歌麿の複製画や狂歌等の資料を展示し、喜多川歌麿と栃木市に関する情報発信を行った。

・総観覧者数 13,860 人（305 日間開館）

・展示内容 「品川の月」「吉原の花」高精細複製画、「女達磨図」複製画、歌麿と栃木の狂歌資料、古久磯提灯店見世蔵の説明及び関連資料 等

## 文化施設整備係

### 1 文化施設整備関係

#### (1) （仮称）栃木市文化芸術館・文学館の整備

ア 「（仮称）栃木市文化芸術館・文学館整備基本計画」の策定

市ゆかりの先人たちが残した数々の功績や思いを、みんなで楽しみながら読み解くことを通して、ふるさとへの誇りと愛着を醸成するとともに、その魅力を多くの

人々や次の世代に広め、新たな絆で結ばれた栃木市の歴史・文化・芸術を創っていく拠点として「（仮称）栃木市文化芸術館」及び「（仮称）栃木市文学館」を整備するため、整備の基本理念や方針等を示した「（仮称）栃木市文化芸術館・文学館整備基本計画」を策定した。

検討組織等	内容等
文化芸術館等 整備検討委員会・ 検討部会	生涯学習部長を委員長として関係課職員により構成し、基本計画案及び基本設計案の検討を行った。 ・開催回数 検討委員会：6回（うち検討部会と合同開催 5回） 検討部会：6回ほか意見照会 1回
文化芸術施設等 整備検討審議会	「栃木市文化芸術施設等整備検討審議会条例」（7月1日施行）に基づき、文化芸術施設の建設・運営等に係る学識経験を有する外部委員9名に委嘱し、基本計画案について専門的見地から審議・答申をいただいた。 ・開催回数 4回
ワークショップ、 パブリックコメ ント	（仮称）文化芸術館・文学館の整備に関し、市民から幅広い意見を聴取し、より良い計画づくりにつなげていくことを目的として実施した。 ・実施回数 ワークショップ：全2回（8月28日（日）・9月17日（土）） パブリックコメント：12月27日（火）～1月31日（火）

イ （仮称）栃木市文化芸術館・文学館の設計

（仮称）栃木市文化芸術館・文学館の設計を業務委託により行い、整備基本計画の策定と並行して基本設計を進め、平面レイアウトの検討を行った。

業務名	事業者名	履行期間	契約額
（仮称）栃木市文化芸術館・文学館基本計画及び基本設計・実施設計業務委託	株式会社 佐藤総合計画	6月15日～ 平成30年3月16日	51,732,000円 うち平成28年度分 21,727,440円

## 第 1 4 章 選挙管理委員会事務局

### 〔総括概要〕

選挙管理委員会事務局の主な分掌事務は、選挙管理委員会の会議に関する事、各種選挙の執行管理、直接請求及び選挙の啓発に関する事である。

選挙は、国民が政治に参加する最も基本的な機会であって、積極的な投票への参加は、民主主義の発展のために欠かすことのできないものである。また、明るく適正な選挙の推進については、国民一人一人が政治の基本となる選挙に関心を持ち、有権者としての自覚を持つことが必要である。

この趣旨を踏まえ、小・中・高等学校の児童生徒を対象に明るい選挙啓発ポスターの募集・入選作品展を行い、新有権者に対し選挙啓発資料を配布する等、選挙の常時啓発を推進した。

また、選挙権年齢を18歳以上に引き下げる公職選挙法の改正を受け、選挙権の持つ意味や意義を説明する主権者教育として、選挙の出前講座を市内高等学校、短期大学で実施した。

本年度は参議院議員通常選挙、栃木県知事選挙、国府土地改良区総代選挙、大平西部土地改良区総代選挙、都賀町土地改良区総代選挙をそれぞれ執行した。

### 選挙係

#### 1 選挙管理委員会の状況

##### (1) 委員及び補充員

職名	氏名	就任年月日
委員長	片柳 実	平成26年6月4日
職務代理者	佐山 潔	〃
委員	仲田 待子	〃
〃	小島 嘉子	〃
補充員	中田 芳宏	平成22年6月4日
〃	熊倉 通也	〃
〃	川島 文雄	〃

##### (2) 委員会開催状況

開催日	種別	付議件数（件）		開催場所
		議案	報告	
4月 5日（火）	定例	3	1	市役所 401 会議室
5月10日（火）	定例	5	-	市役所議会会議室
6月 2日（木）	定時	5	-	市役所 401 会議室
6月21日（火）	選挙時	25	-	市役所 401 会議室
6月22日（水）	選挙時	2	-	市役所 401 会議室

7月 7日 (木)	選挙時	2	-	市役所議会会議室
7月10日 (日)	選挙時	2	-	栃木市総合体育館
9月 2日 (金)	定時	5	2	市役所 401 会議室
10月 4日 (火)	定例	4	-	市役所 401 会議室
11月 2日 (水)	選挙時	18	-	市役所 401 会議室
11月 3日 (木)	選挙時	1	-	市役所 401 会議室
11月17日 (木)	選挙時	1	-	市役所 401 会議室
11月20日 (日)	選挙時	4	-	栃木市大平体育館
12月 2日 (金)	定時	4	-	市役所 401 会議室
1月 6日 (金)	定例	3	-	市役所選管事務室
2月 3日 (金)	定例	5	-	市役所 401 会議室
3月 2日 (木)	定時	3	-	市役所 401 会議室

(3) 議案件数 92件

番号	提出日	議案名
1	4月 5日	選挙人名簿の抹消について
2	4月 5日	選挙人名簿抄本閲覧者の公表について
3	4月 5日	在外選挙人名簿抄本閲覧者の公表について
4	5月10日	選挙人名簿の抹消について
5	5月10日	選挙人名簿に登録する者の縦覧の場所について
6	5月10日	在外選挙人名簿に登録する者の縦覧の場所について
7	5月10日	在外選挙人名簿の登録について
8	5月10日	公職選挙法第161条第1項第3号の規定による個人演説会等を開催する施設の一部を改正する告示について
9	6月 2日	選挙人名簿の抹消について
10	6月 2日	選挙人名簿の定時登録について
11	6月 2日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
12	6月 2日	国府土地改良区総代選挙の期日について
13	6月 2日	選挙人名簿に登録する者の縦覧の場所について
14	6月21日	選挙人名簿の抹消について
15	6月21日	選挙人名簿の選挙時登録について
16	6月21日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
17	6月21日	投票所の場所について
18	6月21日	期日前投票所の場所及び期間について
19	6月21日	指定期日前投票所の場所について
20	6月21日	投票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について（選挙区）
21	6月21日	投票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について（比例代表）
22	6月21日	期日前投票所の投票管理者及びその職務代理者の住所、氏名及び職務を行うべき日について（選挙区）

23	6月21日	期日前投票所の投票管理者及びその職務代理者の住所、氏名及び職務を行うべき日について（比例代表）
24	6月21日	不在者投票のための投票用紙及び投票用封筒の交付場所について
25	6月21日	開票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について（選挙区）
26	6月21日	開票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について（比例代表）
27	6月21日	開票の場所及び日時について
28	6月21日	開票立会人のくじを行う場所及び日時について（選挙区）
29	6月21日	開票立会人のくじを行う場所及び日時について（比例代表）
30	6月21日	ポスター掲示場を設置する場所について
31	6月21日	投票所内の候補者の氏名等の掲示の掲載の順序のくじを行う場所及び日時について
32	6月21日	投票立会人の選任について（選挙区）
33	6月21日	投票立会人の選任について（比例代表）
34	6月21日	投票立会人の選任について（期日前投票所・選挙区）
35	6月21日	投票立会人の選任について（期日前投票所・比例代表）
36	6月21日	投票所の閉鎖時刻を繰り上げることにについて
37	6月21日	国府土地改良区総代選挙の選挙長及び職務を代理すべき者の住所及び氏名について
38	6月21日	国府土地改良区総代選挙の選挙立会人の住所及び氏名について
39	6月22日	投票所内の候補者の氏名等の掲示について（選挙区）
40	6月22日	指定在外選挙投票区の指定について
41	7月7日	開票立会人の決定について（選挙区）
42	7月7日	開票立会人の決定について（比例代表）
43	7月10日	選挙人名簿の抹消について
44	7月10日	当日有権者数について
45	9月2日	選挙人名簿の抹消について
46	9月2日	選挙人名簿の定時登録について
47	9月2日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
48	9月2日	在外選挙人名簿の登録について
49	9月2日	在外選挙人名簿の抹消について
50	10月4日	選挙人名簿の抹消について
51	10月4日	選挙人名簿に登録する者の縦覧の場所について
52	10月4日	在外選挙人名簿の抹消について
53	10月4日	大平西部土地改良区総代選挙の期日について
54	11月2日	選挙人名簿の抹消について
55	11月2日	選挙人名簿の選挙時登録について
56	11月2日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
57	11月2日	投票所の場所について

58	11月2日	期日前投票所の場所及び期間について
59	11月2日	投票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について
60	11月2日	期日前投票所の投票管理者及びその職務代理者の住所、氏名及び職務を行うべき日について
61	11月2日	不在者投票のための投票用紙及び投票用封筒の交付場所について
62	11月2日	開票管理者及びその職務代理者の住所及び氏名について
63	11月2日	開票の場所及び日時について
64	11月2日	開票立会人のくじを行う場所及び日時について
65	11月2日	ポスター掲示場を設置する場所について
66	11月2日	投票所内の候補者の氏名等の掲示の掲載の順序のくじを行う場所及び日時について
67	11月2日	投票立会人の選任について
68	11月2日	投票立会人の選任について（期日前投票所）
69	11月2日	栃木県知事選挙における投票所の閉鎖時刻を繰り上げることについて
70	11月2日	大平西部土地改良区総代選挙の選挙長及び職務を代理すべき者の住所及び氏名について
71	11月2日	大平西部土地改良区総代選挙の選挙立会人の住所及び氏名について
72	11月3日	栃木県知事選挙における投票所内の候補者の氏名等の掲示について
73	11月17日	栃木県知事選挙における開票立会人の決定について
74	11月20日	選挙人名簿の抹消について
75	11月20日	当日有権者数について
76	11月20日	選挙人名簿に登録する者の縦覧の場所について
77	11月20日	在外選挙人名簿に登録する者の縦覧の場所について
78	12月2日	選挙人名簿の抹消について
79	12月2日	選挙人名簿の定時登録について
80	12月2日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
81	12月2日	在外選挙人名簿の抹消について
82	1月6日	選挙人名簿の抹消について
83	1月6日	在外選挙人名簿の登録について
84	1月6日	都賀町土地改良区総代選挙の期日について
85	2月3日	選挙人名簿の抹消について
86	2月3日	選挙人名簿に登録する者の縦覧の場所について
87	2月3日	在外選挙人名簿に登録する者の縦覧の場所について
88	2月3日	都賀町土地改良区総代選挙の選挙長及び職務を代理すべき者の住所及び氏名について
89	2月3日	都賀町土地改良区総代選挙の選挙立会人の住所及び氏名について
90	3月2日	選挙人名簿の抹消について
91	3月2日	選挙人名簿の選挙時登録について

92	3月2日	選挙権を有する者の50分の1、6分の1及び3分の1の数について
----	------	---------------------------------

(4) 告示件数 58件

番号	告示日	告示名
1	4月5日	選挙人名簿の抄本の閲覧状況の公表
2	4月5日	在外選挙人名簿の抄本の閲覧状況の公表
3	5月10日	選挙人名簿縦覧場所の告示
4	5月10日	在外選挙人名簿縦覧場所の告示
5	5月10日	公職選挙法第161条第1項第3号の規定による個人演説会等を開催する施設の一部を改正する告示
6	6月2日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
7	6月2日	選挙人名簿縦覧場所の告示
8	6月21日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
9	6月21日	参議院議員通常選挙における投票所の場所について
10	6月21日	参議院議員通常選挙における期日前投票所の設置について
11	6月21日	参議院議員通常選挙における指定期日前投票所の指定について
12	6月21日	参議院栃木県選出議員選挙における投票管理者及び職代理者の住所及び氏名について
13	6月21日	参議院比例代表選出議員選挙における投票管理者及び職代理者の住所及び氏名について
14	6月21日	参議院栃木県選出議員選挙における期日前投票所の投票管理者及びその職務を代理すべき者の選任について
15	6月21日	参議院比例代表選出議員選挙における期日前投票所の投票管理者及びその職務を代理すべき者の選任について
16	6月21日	参議院議員通常選挙の不在者投票のための投票用紙及び投票用封筒の交付場所について
17	6月21日	参議院栃木県選出議員選挙の開票管理者及びその職務を代理すべき者の選任について
18	6月21日	参議院比例代表選出議員選挙の開票管理者及びその職務を代理すべき者の選任について
19	6月21日	参議院議員通常選挙の開票の場所及び日時
20	6月21日	参議院栃木県選出議員選挙の開票立会人のくじを行う場所及び日時について
21	6月21日	参議院比例代表選出議員選挙の開票立会人のくじを行う場所及び日時について
22	6月21日	参議院栃木県選出議員選挙のポスター掲示場を設置する場所について
23	6月21日	参議院栃木県選出議員選挙の氏名掲示の順序のくじを行う場所及び日時について
24	6月21日	参議院議員通常選挙の投票所の閉鎖時刻の繰り上げについて

25	7月28日	国府土地改良区総代選挙の期日
26	7月28日	国府土地改良区総代選挙の選挙長及び職務を代理すべき者の選任
27	7月28日	国府土地改良区総代選挙の選挙立会人の選任
28	8月4日	国府土地改良区総代選挙の当選人
29	8月30日	選挙人名簿縦覧場所の告示
30	8月30日	在外選挙人名簿縦覧場所の告示
31	9月2日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
32	10月4日	選挙人名簿縦覧場所の告示
33	11月2日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
34	11月3日	栃木県知事選挙における投票所の場所について
35	11月3日	栃木県知事選挙における期日前投票所の設置について
36	11月3日	栃木県知事選挙における投票管理者及び職代理者の住所及び氏名について
37	11月3日	栃木県知事選挙における期日前投票所の投票管理者及びその職務を代理すべき者の選任について
38	11月3日	栃木県知事選挙の不在者投票のための投票用紙及び投票用封筒の交付場所について
39	11月3日	栃木県知事選挙の開票管理者及びその職務を代理すべき者の選任について
40	11月3日	栃木県知事選挙の開票の場所及び日時
41	11月3日	栃木県知事選挙の開票立会人のくじを行う場所及び日時について
42	11月3日	栃木県知事選挙のポスター掲示場を設置する場所について
43	11月3日	栃木県知事選挙の氏名掲示の順序のくじを行う場所及び日時について
44	11月3日	栃木県知事選挙の投票所の閉鎖時刻の繰り上げについて
45	11月21日	大平西部土地改良区総代選挙の期日
46	11月21日	大平西部土地改良区総代選挙の選挙長及び職務を代理すべき者の選任
47	11月21日	大平西部土地改良区総代選挙の選挙立会人の選任
48	11月28日	選挙人名簿縦覧場所の告示
49	11月28日	在外選挙人名簿縦覧場所の告示
50	11月28日	大平西部土地改良区総代選挙の当選人
51	12月2日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
52	2月3日	選挙人名簿縦覧場所の告示
53	2月3日	在外選挙人名簿縦覧場所の告示
54	2月14日	都賀町土地改良区総代選挙の期日
55	2月14日	都賀町土地改良区総代選挙の選挙長及び職務を代理すべき者の選任
56	2月14日	都賀町土地改良区総代選挙の選挙立会人の選任
57	2月21日	都賀町土地改良区総代選挙の当選人

58	3月2日	選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分の1の数
----	------	--------------------------------

2 選挙人名簿登録者数（3月2日現在） （単位：人）

投票区名	男	女	計
栃木第1投票区	825	931	1,756
栃木第2投票区	1,009	1,083	2,092
栃木第3投票区	876	982	1,858
栃木第4投票区	1,856	1,988	3,844
栃木第5投票区	1,200	1,224	2,424
栃木第6投票区	1,337	1,451	2,788
栃木第7投票区	1,868	1,963	3,831
栃木第8投票区	1,056	1,156	2,212
栃木第9投票区	1,511	1,537	3,048
栃木第10投票区	2,227	2,426	4,653
栃木第11投票区	2,319	2,439	4,758
栃木第12投票区	1,259	1,365	2,624
栃木第13投票区	1,416	1,552	2,968
栃木第14投票区	1,161	1,168	2,329
栃木第15投票区	685	748	1,433
栃木第16投票区	1,331	1,371	2,702
栃木第17投票区	652	682	1,334
栃木第18投票区	858	882	1,740
栃木第19投票区	999	1,046	2,045
栃木第20投票区	1,718	1,825	3,543
栃木第21投票区	1,148	1,119	2,267
栃木第22投票区	1,162	1,173	2,335
栃木第23投票区	401	425	826
栃木第24投票区	362	411	773
栃木第25投票区	477	460	937
栃木第26投票区	48	43	91
栃木第27投票区	673	796	1,469
栃木第28投票区	646	653	1,299
栃木第29投票区	1,162	1,166	2,328
合計	32,242	34,065	66,307
大平第1投票区	1,695	1,681	3,376
大平第2投票区	489	457	946
大平第3投票区	1,464	1,494	2,958
大平第4投票区	1,390	1,503	2,893

大平第 5 投票区	704	685	1,389
大平第 6 投票区	781	811	1,592
大平第 7 投票区	1,924	1,862	3,786
大平第 8 投票区	1,304	1,269	2,573
大平第 9 投票区	2,023	2,001	4,024
大平第 10 投票区	429	377	806
合 計	12,203	12,140	24,343
藤岡第 1 投票区	635	617	1,252
藤岡第 2 投票区	708	764	1,472
藤岡第 3 投票区	1,353	1,375	2,728
藤岡第 4 投票区	1,121	1,186	2,307
藤岡第 5 投票区	14	12	26
藤岡第 6 投票区	1,563	1,583	3,146
藤岡第 7 投票区	1,122	1,104	2,226
藤岡第 8 投票区	402	409	811
合 計	6,918	7,050	13,968
都賀第 1 投票区	2,073	2,176	4,249
都賀第 2 投票区	1,219	1,221	2,440
都賀第 3 投票区	506	521	1,027
都賀第 4 投票区	500	519	1,019
都賀第 5 投票区	764	784	1,548
都賀第 6 投票区	334	342	676
合 計	5,396	5,563	10,959
西方第 1 投票区	673	753	1,426
西方第 2 投票区	635	644	1,279
西方第 3 投票区	858	843	1,701
西方第 4 投票区	474	496	970
西方第 5 投票区	25	18	43
合 計	2,665	2,754	5,419
岩舟第 1 投票区	909	954	1,863
岩舟第 2 投票区	1,611	1,541	3,152
岩舟第 3 投票区	682	711	1,393
岩舟第 4 投票区	1,389	1,379	2,768
岩舟第 5 投票区	1,599	1,517	3,116
岩舟第 6 投票区	789	788	1,577
岩舟第 7 投票区	536	545	1,081
合 計	7,515	7,435	14,950
総 合 計	66,939	69,007	135,946

3 3月2日現在選挙権を有する者の総数の50分の1、6分の1及び3分1の数

- (1) 市の議会の議員及び長の選挙権を有する者の総数の50分の1 2,719人  
 (2) 市の議会の議員及び長の選挙権を有する者の総数の6分の1 22,658人  
 (3) 市の議会の議員及び長の選挙権を有する者の総数の3分の1 45,316人

4 在外選挙人名簿登録者数（3月2日現在）（単位：人）

指定在外選挙投票区名	男	女	計
栃木第1投票区	11	20	31
大平第1投票区	12	20	32
西方第1投票区	1	1	2
合 計	24	41	65

5 啓発事業

(1) 明るい選挙啓発ポスター募集

小学生	出品総数	292点	うち市入選	26点
中学生	出品総数	261点	うち市入選	24点
高校生	出品総数	1点	うち市入選	1点

市入選作品50点のうち30点を県に出品し、優秀賞に4点、入選に9点、佳作に11点が選ばれた。

(2) 明るい選挙啓発ポスター入選作品展

- ・展示期間 3月4日(土)～3月20日(月)
- ・展示場所 市役所1階 市民スペース
- ・展示方法 入選作品 小学生26点、中学生24点、計50点を展示

(3) 新有権者あて啓発資料を配布

新有権者 4,391人

(4) 主権者教育(出前講座)の実施

栃木特別支援学校、栃木高校、栃木工業高校、栃木農業高校  
 國學院大學栃木短期大學

(5) 選挙啓発の実施

明るい選挙推進協議会、とちぎ高校生蔵部と連携し市内6ヶ所で啓発物資配布等の街頭啓発を実施した。

参議院議員通常選挙	7月2日(土)	延べ41人参加
栃木県知事選挙	11月12日(土)	延べ44人参加

6 選挙結果

(1) 7月10日執行 参議院議員通常選挙

ア 参議院栃木県選出議員選挙

候補者氏名	党派	市得票数	県得票数	当落の別
上野 みちこ	自由民主党	40,374	484,300	当

たのべ たかお	無所属	23,731	314,401	落
みつはし 明美	幸福実現党	2,200	23,262	落

イ 参議院比例代表選出議員選挙

政党名等	市得票数			当選人数
	政党等	個人	合計	
社会民主党	1,196	378.036	1,574.036	1
国民怒りの声	293	121.488	414.488	—
おおさか維新の会	2,882	1,742.747	4,624.747	4
公明党	3,867	4,485.685	8,352.685	7
日本共産党	4,625	276.006	4,901.006	5
幸福実現党	355	65.000	420.000	—
自由民主党	21,671	5,936.336	27,607.336	19
新党改革	244	395.475	639.475	—
日本のこころを大切にする党	486	114.260	600.260	—
生活の党と山本太郎となかまたち	1,080	218.000	1,298.000	1
民進党	9,434	4,613.947	14,047.947	11
支持政党なし	1,057	61.000	1,118.000	—

(2) 11月20日執行 栃木県知事選挙

候補者氏名	党派	市得票数	県得票数	当落の別
福田 とみかず	無所属	30,118	422,544	当
小林 としはる	無所属	6,337	114,814	落

(3) 8月4日執行 国府土地改良区総代選挙

定数 40

候補者氏名	得票数	当落の別
大森 正伸	無投票	当
長 充夫		
永井 克明		
早川 昌昭		
日向野 一夫		
大山 一夫		
加藤 雅一		
日向野 光二		
小川 辰巳		
早乙女 修一		
田村 幸夫		
田村 悦夫		
深谷 勝一		
荒川 幸夫		
藤本 昭一		

山 口 光 夫	無 投 票	当
大 関 晃		
島 田 勝 美		
島 田 栄 治		
大 塚 長 治		
岸 克 信		
熊 倉 三 郎		
高 田 紀 一		
膝 附 猛 志		
藤 野 益 男		
荒 川 光 男		
荒 川 弘 一		
尾 花 正 一		
長 俊 夫		
赤 木 英 夫		
荒 川 隆		
荒 川 隆 志		
荒 川 貞 美		
田 谷 政 幸		
長 隆		
長 智		
飯 島 一		
松 本 勲		
古 山 隆		
松 本 俊 雄		

(4) 11月28日執行 大平西部土地改良区総代選挙

定数 30

ア 第1選挙区

定数 19

候補者氏名	得票数	当落の別
小 林 守	無 投 票	当
松 本 静 男		
松 本 信 貞		
小 島 康 男		
青 柳 勲		
寺 内 良 雄		
角 田 由 延		
和久井 弘 之		
川 島 正 昭		
松 島 忠 治		

川 田 勇		
金 沢 幹 夫		
山 中 繁 章		
熊 倉 敏 明		
熊 倉 幸 男		
熊 倉 宏 至		
野 原 和 夫		
猿 山 功		
野 原 治 夫		

イ 第2選挙区

定数 11

候補者氏名	得票数	当落の別
富 田 榮	無投票	当
須 田 久 男		
阿 部 秀 夫		
富 田 忠 一		
大 塚 良 一		
近 藤 定 男		
椎 名 勘 一		
富 田 昌 勝		
椎 名 信 夫		
富 田 正 幸		
富 田 等		

(5) 2月21日執行 都賀町土地改良区総代選挙

定数 41

ア 第1選挙区

定数 18

候補者氏名	得票数	当落の別
長 正 弘	無投票	当
川 俣 好 司		
渡 邊 正 三		
首 長 義 昭		
金 子 仁 一		
糸 谷 秀 雄		
篠 原 義 雄		
佐 藤 哲 雄		
出 井 茂		
新 井 利 夫		
川 島 照 男		
伏 木 和 男		
小田垣 榮 一		

石川眞一	
青木富夫	
出井國男	
渡邊格治	
菱沼栄一	

イ 第2選挙区

定数 23

候補者氏名	得票数	当落の別
青木一男	無投票	当
若林隆		
大塚秀夫		
大橋哲夫		
麦倉弘		
飯島茂		
石川和男		
大川純一		
大島政光		
川津和男		
毛塚博幸		
鈴木正太郎		
小宮正利		
渡邊茂夫		
石川孝男		
三室義光		
坂田利昭		
関口孝雄		
廣澤清一		
大澤繁		
石嶋力夫		
毛塚好一		
大橋寿		

## 第 1 5 章 監査委員事務局

### 〔総括概要〕

監査等については、平成28年度監査計画に基づいて、定例監査、例月現金出納検査、決算審査・基金運用状況審査、工事監査、財政援助団体監査、指定管理者監査及び貯蔵品たな卸（立会い）を実施した。

監査に当たっては、法令により定められた権限に基づいて、公正で合理的かつ能率的な市の行財政運営確保のため、違法、不正の指摘にとどまらず、指導に重点を置いて実施した。

なお、監査等の結果については、報告を決定し、市議会及び市長等に提出するとともに公表するなどにより、民主的かつ効率的な行財政の執行に資し、もって市民福祉の増進と地方自治の本旨の実現の寄与に努めた。

### 監査係

#### 1 監査委員の状況

- ・ 識見を有する者 藤沼 康雄 平成26年5月18日就任
- ・ 議員選出者 千葉 正弘 平成26年5月15日就任 平成28年6月9日退任
- ・ 議員選出者 天谷 浩明 平成28年6月10日就任

#### 2 監査等の実施状況

平成28年度監査計画により、次のとおり実施した。

##### (1) 定例監査

監査結果の報告については、地方自治法第199条第9項の規定により、市議会、市長及び関係者に提出し、かつ、これを公表した。

対象部局等	対象課等	実施日
総合政策部	総合政策課、秘書課、 シティプロモーション課、蔵の街課、 遊水地課、地域づくり推進課、 大平地域づくり推進課、 藤岡地域づくり推進課、 都賀地域づくり推進課、 西方地域づくり推進課、 岩舟地域づくり推進課	4月27日(水)
総務部	総務課、職員課、情報推進課、契約検査課、 危機管理課	5月25日(水)
消防本部 消防署	消防総務課、予防課、警防課、通信指令課 消防第1課、消防第2課	6月28日(火)

生活環境部	市民生活課、交通防犯課、保険医療課、環境課、斎場整備室、人権・男女共同参画課、大平市民生活課、藤岡市民生活課、都賀市民生活課、西方市民生活課、岩舟市民生活課	6月30日(木)
会計課 議会事務局 選挙管理委員会事務局 農業委員会事務局	議事課	8月25日(木)
財務部 寺尾財産区	管財課、財政課、公共施設再編課、市民税課、資産税課、収税課 管財課	9月27日(火)
保健福祉部 こども未来部	福祉総務課、障がい福祉課、生活福祉課、高齢福祉課、地域包括ケア推進課、健康増進課 子育て支援課、保育課	10月25日(火)
小中学校	大平南小学校、大平中央小学校、合戦場小学校、家中小学校、赤津小学校、大平南中学校、都賀中学校	11月 1日(火) 11月 2日(水)
教育部 生涯学習部	教育総務課、学校教育課、学校施設課、保健給食課 生涯学習課、公民館課、スポーツ振興課、文化課	11月25日(金)
産業振興部	商工振興課、観光振興課、農業振興課、農林整備課、産業基盤整備課、大平産業振興課、藤岡産業振興課、都賀産業振興課、西方産業振興課、岩舟産業振興課	12月26日(月)
建設水道部	道路河川整備課、道路河川維持課、土木管理課、公園緑地課、下水道業務課、下水道建設課、水道業務課、水道建設課	1月25日(水)
都市整備部	都市計画課、市街地整備課、住宅課、建築課	2月23日(木)

(2) 例月現金出納検査

検査結果の報告については、地方自治法第235条の2第3項の規定により、市議会及び市長に提出した。

対 象	実 施 日	対 象	実 施 日
平成27年度 3月分	4月27日(水)	平成28年度 8月分	9月27日(火)
平成27年度 4月分	5月25日(水)	〃 9月分	10月25日(火)
平成28年度 4月分		〃 10月分	11月25日(金)

平成27年度 5月分	6月28日(火)	〃 11月分	12月26日(月)
平成28年度 5月分		〃 12月分	1月25日(水)
平成28年度 6月分	7月25日(月)	〃 1月分	2月23日(木)
〃 7月分	8月25日(木)	〃 2月分	3月27日(月)

(3) 決算審査・基金運用状況審査

市長から審査依頼のあった平成27年度の決算及び基金運用状況について審査を行い、意見書を提出した。

対 象	実 施 日
水道事業会計	6月14日(火)～8月17日(水)
寺尾財産区特別会計	6月22日(水)～8月17日(水)
一般会計 国民健康保険特別会計 後期高齢者医療特別会計 介護保険特別会計(保険事業勘定) 介護保険特別会計(介護サービス事業勘定) 下水道特別会計 農業集落排水特別会計 医療福祉モール特別会計 千塚町上川原産業団地特別会計	7月11日(月)～8月17日(水)
土地開発基金 印紙等購買基金 保護費即時払基金 奨学基金	〃

(4) 健全化判断比率及び資金不足比率審査

市長から審査依頼のあった平成27年度の決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率について審査を行い、意見書を提出した。

(5) 工事監査

工事監査は、公益社団法人大阪技術振興協会に委託をして実施した。

なお、監査結果の報告については、地方自治法第199条第9項の規定により、市議会、市長及び関係者に提出し、かつ、これを公表した。

対 象 (抽出)	実 施 日
国庫補助事業 星野浄水場系施設整備工事	9月23日(金)

(6) 財政援助団体等監査

平成27年度財政援助団体等監査を次のとおり実施し、監査結果については、地方自治法第199条第9項の規定により、市議会、市長及び関係者に提出し、かつ、これを公表した。

対 象 (抽出)	実 施 日
大平町観光協会	

栃木市藤岡町観光協会	10月 5日(水)
つがまち観光協会	
岩舟町観光協会	
一般社団法人栃木市観光協会	

(7) 指定管理者監査

平成27年度指定管理者監査を次のとおり実施し、監査結果については、地方自治法第199条第9項の規定により、市議会、市長及び関係者に提出し、かつ、これを公表した。

対 象	公 の 施 設	実 施 日
道の駅みかも再生プロジェクトグループ	道の駅みかも	2月9日(木)
道の駅にしかた管理運営グループ	道の駅にしかた	

(8) 行政監査

平成28年度は対象となる案件がなかったため、実施していない。

(9) 要求監査

平成28年度は対象となる案件がなかったため、実施していない。

(10) 住民監査請求による監査

監査結果については、地方自治法第242条第4項の規定により、請求人に通知した。

件 名	監査結果
工事前仮囲いに係る道路占用許可に関する監査請求	棄却
違法放置看板の撤去に関する監査請求	棄却
文化会館使用料の還付に関する監査請求	却下
警察署跡地の管理に関する監査請求	棄却
文化会館の管理に関する監査請求	却下

(11) 貯蔵品たな卸（立会い）

対 象	実 施 日
水道事業貯蔵品たな卸（立会い）	10月 4日(火)
	10月 7日(金)
”	3月 6日(月)
	3月 7日(火)

3 会議、研修会等（委員）

開 催 日	会 議 、 研 修 会 等	開 催 地	参 加 者 数 (人)
5月17日(火)	平成28年度栃木県都市監査委員会総会・定例会	矢板市	2
5月23日(月)	平成28年度関東都市監査委員会定期総会	神奈川県	1

## 第 16 章 公平委員会

### 〔総括概要〕

公平委員会は、職員の勤務条件に関する措置の要求及び職員に対する不利益処分の審査請求を審査し、必要な措置を講じている。また、公平・適正な審査を期するため独立した中立的な機関であり、委員定数3名、任期4年により運営している。

#### 1 公平委員の状況

委員長 渋川 孝夫 平成26年5月18日就任  
委員 羽根田 克子 平成22年5月18日就任  
委員 佐山 隆 平成26年5月18日就任

#### 2 公平委員会

期 日	内 容
6月9日（木）	・職員団体登録事項の変更について ・委員長の専決処分の報告について

#### 3 職員団体の登録・抹消

受 付	届 出 者	内 容	登録・抹消年月日
5月11日（水）	栃木市教職員協議会会長	役員の変更	6月 9日登録
6月 8日（水）	栃木市職員労働組合執行委員長	役員の変更	6月 9日登録

#### 4 会議、研修会等（委員）

開 催 日	会 議 、 研 修 会 等	開催地	参加者数(人)
5月10日(火)	平成28年度栃木県公平委員会連合会総会	栃木市	3
7月 8日(金)	平成28年度全国公平委員会連合会本部研究会	東京都	1
10月13日(木)	平成28年度全国公平委員会連合会関東支部 第2回研究会	埼玉県	1
10月28日(金)	平成28年度全国公平委員会連合会通常総会	東京都	2

## 第 1 7 章 固定資産評価審査委員会

### 〔総括概要〕

固定資産の価格等は、毎年3月末日までに決定され、固定資産課税台帳に登録され、その後一定期間閲覧・縦覧に供される。

固定資産評価審査委員会は、納税義務者からの不服申出に基づき、固定資産課税台帳に登録されている価格について審査決定している。また、公平・適正な審査を期するため独立した中立的な機関であり、委員定数6名、任期3年により運営している。

固定資産評価審査委員会においては、委員長の選任及び評価の概要等の報告を行った。

#### 1 固定資産評価審査委員の状況

委員長	諏訪 晃	平成22年 5月18日	就任	
委員	町田 郁夫	平成22年 5月18日	就任	平成28年 5月17日 退任
委員	三柴 力夫	平成22年 5月18日	就任	平成28年 5月17日 退任
委員	柏倉 喜三久	平成25年 5月18日	就任	
委員	落合 晃雄	平成26年 5月15日	就任	
委員	落合 光政	平成26年11月25日	就任	
委員	石崎 政男	平成28年 5月18日	就任	
委員	高際 一夫	平成28年 5月18日	就任	

#### 2 委員会開催状況

開催日	内 容	備 考
5月18日（水）	・ 委員長の選出について ・ 平成28年度固定資産評価の概要について ・ 平成28年度固定資産課税台帳の縦覧・閲覧状況について	諏訪委員を委員長として選出

## 第 18 章 農業委員会事務局

### 〔総括概要〕

農業委員会は、農業委員会法の制定以来、農業者の利益代表機関として、「優良農地の確保と有効利用」、「担い手の確保と育成」を重要な使命として、農地法の適正な執行や地域の世話役活動に取り組んできた。

本年度から施行された改正農業委員会法に基づき、本市は平成 28 年 7 月 20 日に県内で最初に新制度に移行した。新制度における農業委員は主に合議体としての決定（農地の権利移動の許可・不許可の決定）等の業務を担当し、新たに委嘱した農地利用最適化推進委員は、担当区域の農地の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入者の支援活動を担当することとなった。

特に、従前は任意業務であった「農地利用最適化の推進」が必須業務に変更されたことを受け、市内 78 区域に 1 人ずつ委嘱された農地利用最適化推進委員が中心となり、農地利用調査（農地パトロール）を入念に実施した。その結果を受け、農業委員会では農地への再生が困難と判断した遊休農地について非農地判断を行った。

さらに、農地の集積・集約化等を進め、農地利用の最適化を図るため、農業者の経営状況と今後の農業経営の意向を把握し、今後の活動の基礎資料とするため市内の全農家を対象とした「農業経営状況・意向調査」を開始した。

また、農業者年金への加入推進、各地域での農業青色申告簿記帳指導会の開催、家族経営協定の啓発推進、耕作放棄地再生利用緊急対策交付金を活用した遊休農地解消、担い手農家への農地集積の促進や新規就農者に対して適正な助言及び指導を行うなど地域農業振興の推進を図った。

### 農委総務係

#### 1 農業委員会の構成

##### (1) 農業委員

- ・定数 25 人
- ・現員 25 人

議席番号	氏名	地域	議席番号	氏名	地域
1	大橋 重	都 賀	14	山本 千恵子	大 平
2	大島 公一	大 平	15	五十畑 節子	岩 舟
3	柴 賢一郎	栃 木	16	木村 隆夫	栃 木
4	渡辺 計子	藤 岡	17	大山 善夫	藤 岡
5	荒木 陽子	西 方	18	戸澤 忠夫	岩 舟
6	早乙女正司	藤 岡	19	篠崎 藤重	栃 木
7	鈴木 芳博	利害を有しない者	20	牛久 秀一	栃 木

8	前田 克己	藤 岡	21	渡邊 秀男	西 方
9	岩出 秀男	栃 木	22	若色 昭松	栃 木
10	赤坂 敏雄	藤 岡	23	山中 雅博	岩 舟
11	大塚 幸八	都 賀	24	平本 勲	大 平
12	手塚 政子	都 賀	25	永田 久男	大 平
13	阿部 秀夫	大 平			

(2) 農地利用最適化推進委員（平成28年7月20日委嘱）

- ・定数 78人
- ・現員 78人

地域名	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	合計
人数(人)	18	12	17	12	6	13	78

(3) 農業委員会補助員

補助員は、各農家集落から推薦があった者を、農業委員会会長が委嘱する。任期は1年とし、農業委員会活動を補助する。（平成29年3月31日をもって廃止）

地域名	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	合計
人数(人)	120	35	105	43	33	75	411

(4) 委員会の設置

農業委員会の円滑かつ適正な運営のために運営委員会を設置している。また、活発な活動を展開するため、3つの専門委員会を設けている。

ア 運営委員会

農業委員会全体の運営

- ・農地利用最適化に関する意見書の提出
- ・農業者との意見交換会

イ 専門委員会

(ア) 農地利用最適化委員会（7月20日に耕作放棄地対策委員会から改編）

- ・担い手への農地利用の集積、集約化
- ・遊休農地の発生防止、解消
- ・新規参入の促進

(イ) 農業委員会だより編集委員会

農業委員会の活動を周知するための広報誌を発行

- ・6月号、1月号発行

(ウ) なでしこ委員会

女性農業委員で組織し、女性の視点を活かした農業振興

- ・小学生農業体験学習（田植え、稲刈り）
- ・地産地消のイベントへの参加
- ・市主催の農業後継者婚活イベントへの参画

2 総会開催状況

開 催 日	場 所	付議事件数(件)
4月27日(水)	吹上公民館	13
5月24日(火)	国府公民館	7
6月23日(木)	市役所正庁	8
7月27日(水)	吹上公民館	6
8月24日(水)	市役所正庁	6
9月23日(金)	市役所正庁	8
10月24日(月)	ニューアプロニー	10
11月22日(火)	ニューアプロニー	7
12月22日(木)	市役所正庁	7
1月23日(月)	吹上公民館	10
2月23日(木)	市役所501会議室	9
3月23日(木)	市役所正庁	9

### 3 農地利用最適化推進事業

4月1日から施行された改正農業委員会法に基づき、農業委員と農地利用最適化推進委員が協力して農地利用の最適化を推進した。

開催日(実施時期)	内 容	場 所
7月～8月	農地利用状況調査(農地パトロール)	各担当区域
10月	非農地判断現地調査	市内全域
1月17日(火)	農地利用最適化指針策定検討会議	市役所501会議室
2月～	農業経営状況・意向調査(戸別訪問)	各担当区域
3月10日(金)	農地利用最適化の推進について	市役所501会議室

### 4 証明書等の発行状況

種 別	件 数 (件)
耕 作 証 明 書	383
農家資格証明書	109
諸 証 明 等	340
合 計	832

### 5 委員研修・視察等

県農業会議等の主催で開催される研修会に積極的に参加するとともに、市独自でも自主研修会を開くなど、委員の資質の向上に努めた。

また、先進地を視察訪問するとともに、他市町からの視察も受け入れ、他市町農業委員会との意見交換、交流の中で見聞を広めた。

・実施状況

実施日	研修内容	開催場所
7月 6日(水)	第1回栃木県農業委員研修会	県教育会館
8月17日(水)	農業者年金加入特別研修会	県青年会館
9月23日(金)	なでしこ委員会家族経営協定勉強会	市役所正庁
10月 4日(火)	関東ブロック女性農業委員研修会	群馬県前橋市
10月12日(水)	栃木県農村女性会議役員研修	国府公民館
10月24日(月)	農業委員・農地利用最適化推進委員合同研修会	ニューアプロニー
11月 2日(水)	第2回栃木県農業委員研修会	県教育会館
11月 9日(水)	熊本県氷川町農業委員会視察来庁	吹上公民館
11月22日(火)	農業者年金加入推進研修会	ニューアプロニー
11月30日(水)	茨城県守谷市農業委員会視察来庁	国府公民館
2月23日(木)～ 2月24日(金)	農業委員視察研修	福島県白河市 茨城県笠間市
3月 1日(水)	埼玉県深谷市農業委員会視察来庁	吹上公民館

6 農業者と農業委員との意見交換会

「地域の農地と担い手を守り活かす運動」の一環として、農業者から意見・要望を汲み上げ、農業委員会の持つ「意見の公表」「建議」の機能に基づき、実のある施策として実現させていくため、農業者との意見交換会を開催している。

今年度は、栃木地域・大平地域・藤岡地域・都賀西方地域・岩舟地域の5ブロックに分かれてそれぞれの地域の実情に応じた意見交換の場を設けた後、全体会で各地域から出された意見をまとめて発表した。

- ・開催日 11月22日(火)
- ・開催場所 ニューアプロニー
- ・参加者数 (単位：人)

地域名	農業者	農業委員	市職員
栃木	10	8	2
大平	7	6	2
藤岡	7	6	1
都賀	3	4	1
西方	5	3	1
岩舟	4	4	1
合計	36	31	8

7 農業青色簿記帳指導会

栃木市農業青色申告会を組織し、合併前の旧市・町単位を支部として活動している。自立経営農家を志向する経営主に対し、企業的農業経営の確立と、簿記記帳による適正納税が図られるよう、簿記記帳指導会を開催した。また、農業経営の改善、合理化を図るため、パソコン簿記の研修会を開催した。

(1) 農業青色申告会加入者 (単位：人)

区 分	27年度末	28年度中増減	現加入者数
栃木支部	129	▲ 5	124
大平支部	117	▲ 2	115
藤岡支部	59	1	60
都賀支部	80	▲ 1	79
西方支部	102	▲ 1	101
岩舟支部	44	▲ 1	43
合 計	531	▲ 9	522

(2) 簿記記帳指導会開催状況

区 分	回数 (回)	受講者延べ 人数(人)	講 師
栃木支部	7	169	県農業会議指導協力員 長幸雄、島田喜一、本澤敏江、谷中克己、久保弘、 大阿久善之
大平支部	4	250	県農業会議指導協力員 富田裕貴、堀江裕之、大山幸夫、板垣貴則、五十畑利 茂
藤岡支部	8	208	県農業会議指導協力員 上岡正則、田沼正能、飯塚豊
都賀支部	4	160	県農業会議指導協力員 渡辺繁、石川明、茅島美季 青色申告指導員補助 大栗君子、根本壽一
西方支部	5	173	県農業会議指導協力員 坂本光祥、川嶋伸元、高山一郎 青色申告指導員補助 中田全紀、黒本陽平
岩舟支部	6	60	県農業会議指導協力員 島田共一、三柴茂
合 計	34	1,020	県農業会議指導協力員 22人 青色申告指導員補助 4人

(3) パソコン簿記研修会開催状況

区 分	回数(回)	受講者延べ人数(人)	講 師
栃木支部	9	109	ソリマチ農業ソフト認定インストラクター 根本壽一
大平支部	10	22	
藤岡支部	9	64	田沼正能
都賀支部	21	175	ソリマチ農業ソフト認定インストラクター 根本壽一
西方支部	4	43	栃木県農業大学校講師ソリマチサポート 長嶋修一
岩舟支部	2	5	ソリマチ農業ソフト認定インストラクター 根本壽一
合 計	55	418	

## 8 標準農作業料金の設定

兼業農家における、専業農家や農業協同組合等への農作業の部分又は全面委託等受委託関係が、適正かつ円滑に推進されるよう、農作業の目安となるべき標準料金を設定し、参考に示している。

### (1) 水稲作業

作 業 区 分		単 位	料 金 (円)
トラクター 作業	ロータリー耕起	10a当たり	3,700～5,250
	ロータリー代かき	〃	8,200～14,000
施肥（堆肥代別途）		〃	1,050～1,600
稚苗費（種子代別途）		〃	12,800～17,500
田植（機械植、補植別）		〃	6,500～8,000
除草剤散布（薬剤費別）		〃	1,500～2,500
防除（空散別途）		〃	1,500
刈取・脱穀		〃	15,000～18,000
乾燥・調整（袋代別途）		60kg当たり	1,400～1,785
畦畔つくり		1m当たり	50～70

### (2) 麦作業

作 業 区 分		単 位	料 金 (円)
ドリル播	トラクター作業 (耕起・施肥・播種・鎮圧)	10a当たり	4,200～6,500
除草		〃	800
麦踏		〃	600～1,600
刈取・脱穀		〃	12,800～18,000
乾燥・調整	小麦	60kg当たり	1,500～1,955

(袋代別途)	ビール麦	50kg当たり	1,300～1,955
--------	------	---------	-------------

(3) 労務費 (1日当たり8時間)

作業名	料金(円)
一般農作業	6,640～7,000

9 農業者年金事業

農業者の老後生活の安定及び福祉の向上と農業者の確保に資することを目的として、農業者年金事業の推進を図った。

(1) 農業者年金加入推進市内担当者研修会

県農業会議から講師を招き、農業者年金についての講義を受け、農業者年金加入推進について理解を深めた。

実施日	場 所	参加者(人)
11月22日(火)	ニューアプロニー	34

・参加者内訳 農業委員25人、事務局職員9人

(2) 加入状況

(単位：人)

通常加入	政策支援加入
83(内新規加入者6)	22(内新規加入者2)

(3) 年金受給者数

1,274人

10 家族経営協定の啓発推進

意欲ある担い手を育成するとともに、農業経営の体質強化を進める取組の一つとして、農業委員による家族経営協定の普及推進に取り組んでいる。これは地域農業の振興対策の一環としてだけでなく、「地域の農地と担い手を守り活かす運動」を助長することにもつながる。今年度は委員自らが積極的に普及推進に取り組むことを目標とし、自身で協定を結んだり、過去の協定を見直したりするとともに、農業委員会総会日に合わせて、下都賀農業振興事務所職員を講師とした研修会を開催し、啓発を推進した。

・家族経営協定数

(単位：件)

地 区 名	平成 26 年度末	平成 27 年度末	平成 28 年度末
栃木地区	115	117	117
大平地区	61	63	63
藤岡地区	33	44	44
都賀地区	29	31	31
西方地区	61	62	63
岩舟地区	58	61	61
合 計	357	378	379

農地調整係

1 農地の権利設定、移転及び転用関係処理状況

(1) 農地法第3条関係

ア 法第3条許可（所有権の移転関係）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	1	1,123.00	-	1,123.00
5	4	6,413.00	3,469.00	9,882.00
6	1	757.00	-	757.00
7	12	24,171.00	16,245.00	40,416.00
8	6	10,277.00	7,725.00	18,002.00
9	6	15,937.00	880.00	16,817.00
10	5	7,468.00	6,702.00	14,170.00
11	12	11,046.00	4,156.35	15,202.35
12	11	20,706.00	5,236.00	25,942.00
1	7	2,132.00	8,412.00	10,544.00
2	15	42,352.00	7,741.00	50,093.00
3	3	9,159.00	866.00	10,025.00
計	83	151,541.00	61,432.35	212,973.35

イ 法第3条許可（賃借権、使用貸借権、区分地上権の設定・移転関係）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	-	-	-	-
5	-	-	-	-
6	6	17,399.00	26,092.00	43,491.00
7	-	-	-	-
8	-	-	-	-
9	-	-	-	-
10	-	-	-	-
11	5	73,794.00	13,652.11	87,446.11
12	2	33,627.00	-	33,627.00
1	5	13,663.00	8,384.34	22,047.34
2	2	42,546.21	5,232.30	47,778.51
3	-	-	-	-
計	20	181,029.21	53,360.75	234,389.96

(2) 農地法第4・5条許可

ア 法第4条許可（調整区域内、自己転用）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	1	-	210.00	210.00
5	2	738.00	334.29	1,072.29

6	1	-	829.00	829.00
7	2	809.00	1,427.40	2,236.40
8	1	481.00	-	481.00
9	5	386.00	3,284.08	3,670.08
10	4	2,049.44	3,053.52	5,102.96
11	-	-	-	-
12	-	-	-	-
1	1	-	752.00	752.00
2	1	499.00	-	499.00
3	2	150.27	128.00	278.27
計	20	5,112.71	10,018.29	15,131.00

イ 法第5条許可（調整区域内の権利の設定・移転を伴う転用）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	10	9,042.00	13,210.78	22,252.78
5	9	7,657.00	6,413.00	14,070.00
6	18	20,793.00	7,142.99	27,935.99
7	21	5,515.45	5,942.33	11,457.78
8	8	3,736.90	4,856.00	8,592.90
9	14	27,763.00	6,657.00	34,420.00
10	16	19,479.00	25,721.92	45,200.92
11	16	6,101.00	9,347.04	15,448.04
12	13	10,640.00	6,062.00	16,702.00
1	13	5,949.00	7,286.00	13,235.00
2	11	3,113.00	6,245.00	9,358.00
3	15	16,543.00	2,815.00	19,358.00
計	164	136,332.35	101,699.06	238,031.41

(3) 農地法第4・5条届出

ア 法第4条届出（市街化区域内、自己転用）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	5	2,436.95	227.00	2,663.95
5	8	6,246.00	212.00	6,458.00
6	3	661.25	320.00	981.25
7	8	3,175.00	2,003.00	5,178.00
8	12	4,716.09	3,020.00	7,736.09
9	3	351.00	1,754.00	2,105.00
10	4	176.71	1,466.38	1,643.09
11	10	1,333.00	3,331.75	4,664.75
12	5	774.00	1,291.43	2,065.43

1	3	635.00	761.00	1,396.00
2	9	1,803.50	1,299.00	3,102.50
3	5	1,380.00	967.00	2,347.00
計	75	23,688.50	16,652.56	40,341.06

イ 法第5条届出（市街化区域内の権利の設定・移転を伴う転用）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	20	3,389.00	5,353.30	8,742.30
5	13	3,221.00	6,146.00	9,367.00
6	19	2,666.00	5,075.88	7,741.88
7	44	13,577.00	19,402.00	32,979.00
8	22	3,407.00	3,907.03	7,314.03
9	22	5,337.30	5,025.00	10,362.30
10	18	4,068.70	11,283.00	15,351.70
11	32	12,856.00	15,064.91	27,920.91
12	26	4,338.70	12,904.51	17,243.21
1	12	3,169.00	3,903.60	7,072.60
2	14	1,164.00	5,818.39	6,982.39
3	20	3,724.00	5,313.00	9,037.00
計	262	60,917.70	99,196.62	160,114.32

(4) 農地法第18条関係（合意解約通知）

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	6	13,070.00	1,896.00	14,966.00
5	2	2,738.00	1,537.00	4,275.00
6	11	14,023.00	3,978.00	18,001.00
7	6	16,989.50	436.00	17,425.50
8	5	13,700.00	-	13,700.00
9	16	36,383.00	1,816.00	38,199.00
10	27	101,001.00	1,266.00	102,267.00
11	42	145,376.00	7,217.00	152,593.00
12	25	76,330.00	2,130.00	78,460.00
1	24	58,197.00	1,384.00	59,581.00
2	17	48,773.00	3,677.00	52,450.00
3	10	36,996.00	982.00	37,978.00
計	191	563,576.50	26,319.00	589,895.50

(5) 各種証明関係

ア 非農地証明

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	9	1,466.00	2,777.00	4,243.00

5	5	242.00	1,663.00	1,905.00
6	6	134.00	2,033.00	2,167.00
7	13	6,123.00	5,433.52	11,556.52
8	7	789.00	2,570.00	3,359.00
9	13	318.00	5,430.62	5,748.62
10	10	530.00	7,117.54	7,647.54
11	10	1,645.00	2,961.00	4,606.00
12	6	-	4,911.94	4,911.94
1	10	3,013.14	11,600.26	14,613.40
2	10	198.00	4,887.00	5,085.00
3	11	2,572.86	7,124.00	9,696.86
計	110	17,031.00	58,508.88	75,539.88

イ 相続税・贈与税の納税猶予に関する適格者証明

件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
-	-	-	-

ウ 買受適格者証明

件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
5	1,613.00	1,256.00	2,869.00

(6) 農業振興地域整備計画の変更協議

件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
27	12,750.00	8,588.00	21,338.00

(7) 非農地判断

件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
121	17,393.00	73,618.61	91,011.61

2 農業経営基盤強化促進法に基づく事務処理状況

利用権設定等促進事業に係る農用地利用集積計画を総会で決定し、市に要請した。

(1) 利用権の設定関係

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	116	430,440.00	13,711.00	444,151.00
5	95	356,901.61	6,711.00	363,612.61
6	38	123,170.00	7,402.00	130,572.00
7	39	97,721.00	3,954.00	101,675.00
8	10	49,267.63	475.00	49,742.63
9	30	176,785.00	19,900.00	196,685.00
10	75	369,625.00	21,318.00	390,943.00
11	144	633,750.00	19,294.00	653,044.00

12	240	980,928.71	38,500.30	1,019,429.01
1	194	784,663.91	11,083.00	795,746.91
2	125	412,821.09	11,597.00	424,418.09
3	121	507,488.44	7,746.00	515,234.44
計	1,227	4,923,562.39	161,691.30	5,085,253.69

(2) 所有権の移転関係

月区分	件数	田 (㎡)	畑 (㎡)	計 (㎡)
4	3	5,880.00	990.00	6,870.00
5	1	6,395.83	-	6,395.83
6	9	10,949.00	990.00	11,939.00
7	5	34,658.00	332.00	34,990.00
8	1	4,434.00	-	4,434.00
9	4	7,862.00	-	7,862.00
10	5	6,880.00	578.41	7,458.41
11	7	46,578.25	438.00	47,016.25
12	1	9,071.00	-	9,071.00
1	6	19,734.00	-	19,734.00
2	10	33,272.00	578.41	33,850.41
3	2	21,349.00	287.00	21,636.00
計	54	207,063.08	4,193.82	211,256.90

3 国有農地の管理事務

国有農地の管理、処分、対価の徴収及び登記事務の推進に努めた。

区 分	件数(件)	筆数(筆)	面積 (㎡)
農耕貸付	14	17	5,982
転用貸付	2	5	2,147
未貸付	18	18	4,762
合計	34	40	12,891

4 農地銀行活動事業

効率的かつ安定的な「育成すべき農業経営体」への農用地の利用集積を促進するため、農用地の有効利用と流動化等の調整を行った。(通年)

・利用権設定に結びつけたもの 1,227件 5,085,253.69㎡

5 耕作放棄地解消対策事業

耕作放棄地解消対策のため、耕作放棄地の実態把握と解消促進に努めた。

- (1) 栃木市耕作放棄地対策協議会総会
  - ・実施日 5月26日（木）
  - ・場 所 市役所302会議室
- (2) 農地利用最適化推進委員の担当区域ごとに、農地利用状況調査を実施
  - ・実施時期 7月～8月
  - ・耕作放棄地面積 106ha

## 第 19 章 消防本部

### 第 1 節 消防総務課

#### 〔総括概要〕

消防総務課は、消防総務係・消防団係の 2 係体制で業務を行っている。

消防総務係の主な分掌事務は、消防職員の人事、研修及び福利厚生、広報広聴、消防事務の企画及び調整並びに消防施設の整備及び維持管理である。

職員の研修については、近年の大量定年退職に伴う急激な世代交代が進んだことによる消防力の低下を招かぬよう、採用後 3 年目から 5 年目の職員を対象に技能伝承研修会を実施した。

広報広聴については、市として初めての消防フェアを開催し、地域住民の消防業務への理解促進、防災意識の高揚を図った。

消防施設の整備については、消防庁舎は防災の拠点となる施設であることから、大規模災害時の長期停電に備えるため、各分署へ非常電源を設置する事業を計画し今年度は西方分署へ非常電源を設置したほか、更新に伴い大型化したはしご付き消防ポンプ自動車を格納するため、消防本部車庫の増築を行った。

また、消防庁舎の整備に向けた取組みとし、本庁関係各課で組織する消防庁舎整備作業部会を設置し、消防庁舎の現状と課題及び解決策について検討を行った。

消防団係の主な分掌事務は、消防団員の総括及び連絡調整、消防団施設の整備及び管理、資機材の購入及び管理並びに開発行為に係る消防水利の協議である。

消防団については、全体事業として通常点検を実施するとともに、各方面隊において各種の訓練を実施した。

また、現状消防団が抱える課題や将来予想される問題に対応するための指針として「栃木市消防団充実強化策」を策定した。更には、消防団サポート事業として、市内の事業所等の協力を得て消防団員に対する優遇措置を実施することにより、消防団の活動を支援し、活性化を図るとともに、消防防災力の充実強化を推進した。

#### 消防総務係

#### 1 消防職員数

##### (1) 階級別職員数

(4月1日現在 単位:人)

階級 区分	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	その他	計
定員	階級別定員なし								195
実員	1	8	21	30	23	16	83	5	187

## (2) 所属別職員数

(4月1日現在 単位:人)

所 属	階 級	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他	計	摘 要
	消 防 本 部	消 防 長	1	-	-	-	-	-	-	-	1
次 長		-	1	-	-	-	-	-	-	1	
消 防 総 務 課		-	1	2	3		-	3	5	14	市から派遣 5
予 防 課		-	1	2	2	-	4	1	-	10	
警 防 課		-	1	1	1	-	-	3	-	6	
通 信 指 令 課		-	1	-	4	2	-	2	-	9	
計		1	5	5	10	2	4	9	5	41	
消 防 署	署 長	-	1	-	-	-	-	-	-	1	
	消 防 第 1 課	-	1	2	5	3	4	14	-	29	
	消 防 第 2 課	-	1	2	5	3	3	15	-	29	
	大 平 分 署	-	-	2	3	3		9	-	17	
	藤 岡 分 署	-	-	2	3	2	3	6	-	16	
	都 賀 分 署	-	-	2	2	3	1	6	-	14	
	西 方 分 署	-	-	2	2	3	1	6	-	14	
	岩 舟 分 署	-	-	2	2	4	-	9	-	17	
計	-	3	14	22	21	12	65	-	137		
研 修 職 員	-	-	-	-	-	-	9	-	9	県消防学校へ入校 9	
合 計	1	8	19	32	23	16	83	5	187		

## (3) 消防職級別職員数

(単位:人)

区分	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	小計
男	1	8	11	8	32	23	34	60	177
女	-	-	-	-	-	-	-	5	5
計	1	8	11	8	32	23	34	65	182

## 2 消防職員人事

## (1) 職員の採用

(単位:人)

職 種	人 員	男	女
消 防	9	9	-

## (2) 職員の退職 (単位：人)

職 種	人 員
消 防	2

## (3) 消防職員採用試験の実施状況

## ア 試験実施状況

実 施 日	内 容
9月18日(日)	第一次試験(筆記試験)実施
10月20日(木)	第二次試験(体力測定)実施
10月27日(木)	第二次試験(面接試験)実施

## イ 受験状況

職 種	応募者数 (人)	受験者数 (人)	最終合格者数(人)			実質倍率 (倍)
			男	女	計	
消 防	31	28	4	-	4	7.0

## 3 消防職員研修

## (1) 栃木県消防学校教育訓練

期 間	研 修 科 目	参加者数(人)
4月 5日(火)～ 9月16日(金) [113日]	初任教育(第64期)	9
9月20日(火)～ 9月30日(金) [8日]	特別教育水難救助科	2
9月26日(月)～ 9月30日(金) [5日]	幹部教育中級幹部科	1
10月 4日(火)～12月 6日(火) [41日]	専科教育救急科	13
12月 8日(木)～12月21日(水) [10日]	専科教育警防科	2
12月 8日(木)～12月21日(水) [10日]	専科教育火災調査科	3
1月11日(水)～ 1月24日(火) [10日]	幹部教育初級幹部科	2
1月12日(木)～ 2月 9日(木) [21日]	専科教育救助科	2
1月25日(水)～ 2月 7日(火) [10日]	専科教育予防査察科	3
2月 9日(木)～ 2月17日(金) [7日]	専科教育特殊災害科	2

## (2) 消防大学学校教育訓練

期 間	研 修 科 目	参加者数(人)
4日11日(月)～6月2日(木) [35日]	専科教育救助科(第73期)	1

## (3) 技能伝承研修会(該当職員41名)

研 修 日	研 修 科 目	参加者数(人)
12月15日(木)、16日(金)	総務業務(給与等)	35
1月12日(木)、13日(金)	技能研修(NBCR災害対応)	34
1月19日(木)、20日(金)	技能研修(自然災害対応)	31
1月25日(水)、26日(木)	指令業務(119通報一連の流れ)	28

2月 2日(木)、 3日(金)	予防業務 (火災原因調査)	30
2月 9日(木)、10日(金)	予防業務 (危険物関係)	31
2月16日(木)、17日(金)	救急業務 (救急現場活動等)	34
2月22日(水)、23日(木)	予防業務 (立入検査)	28
2月24日(金)、27日(月)	警防業務 (警防救急事務)	31

#### 4 職員厚生

##### 健康診断の実施状況

検 診 名	対 象 者	受診者数 (人)
一般健康診断	全職員	133
胃がん検診	〃	99
肺がん検診 (胸部 X 線撮影)	〃	133
大腸がん検診	〃	123
前立腺がん検診	50 歳以上	3
人間 (脳) ドック	35 歳以上	49

#### 5 広報関係

##### (1) ホームページ

高度情報化社会において有効な通信手段であるインターネットを利用して、消防本部の組織、各種統計、試験・講習会の案内及び応急処置方法等、消防行政に関わる情報を分かりやすく市民に周知するためホームページレイアウトの刷新を図り、広報活動のより一層の充実に努めた。

#### 6 消防施設の概要

(単位: m<sup>2</sup>)

区 分	所 在 地	敷 地 面 積	構 造	1 階 床面積	2 階 床面積	3 階 床面積	延面 積
消 防 本 部	平柳町1-34-5	1,725	鉄骨造陸屋根3階建	467	437	22	926
栃木市消防署	平柳町1-34-5	2,722	鉄筋コンクリート造 3階建	641	330	315	1,286
大 平 分 署	大平町蔵井 2001-2	1,309	鉄筋コンクリート造 2階建	228	65		293
藤 岡 分 署	藤岡町藤岡 81-2	1,312	鉄筋コンクリート造 2階建	266	104		370
都 賀 分 署	都賀町大柿 1529	1,286	鉄筋コンクリート造 2階建	225	65		290
西 方 分 署	西方町金井 293	1,371	鉄筋コンクリート造 2階建	226	63		289

岩舟分署	岩舟町静 5133-1	3,320	鉄骨造2階建	507	272		779
------	----------------	-------	--------	-----	-----	--	-----

## 7 消防施設の整備状況

### (1) 主な業務委託 (単位：円)

業務内容	金額
栃木市消防署車庫増築工事監理業務	1,274,400
栃木市消防本部別館庁舎自家用電気工作物保安管理業務	147,744
栃木市消防署自家用電気工作物保安管理業務	201,916
栃木市消防署岩舟分署自家用電気工作物保安管理業務	173,599
栃木市消防署大平分署自家用電気工作物保安管理業務	72,640
晃石山基地局自家用電気工作物保安管理業務	72,640

### (2) 主な建築工事費 (単位：円)

業務内容	金額
栃木市消防署車庫増築工事	28,890,000
栃木市消防署西方分署非常電源設置工事	8,224,200
栃木市消防署藤岡分署救命ポート格納庫増築工事	2,268,000

## 消防団係

### 1 消防団員数

#### (1) 階級別団員数 (単位：人)

階級区分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
定員	1	18	37	37	87	164	895	1,239
実員	1	18	36	36	87	163	826	1,167

#### (2) 所属別団員数 ( ) の数字は内数 (単位：人)

階級 方面隊名		団長	副 (方面隊長)	副 (方面隊副隊長)	分 団長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	計
		長	長	長	長	長	長	長	員	
団本部	定員	1	6	12	-	-	-	-	-	19
	実員	1	6	12	-	-	-	-	-	19
栃木	定員	-	(1)	(2)	13	13	37	102	342	507(510)
	実員	-	(1)	(2)	13	13	37	101	308	472(475)

大 平	定 員	-	(1)	(2)	4	4	14	14	136	172(175)
	実 員	-	(1)	(2)	4	4	14	14	133	169(172)
藤 岡	定 員	-	(1)	(2)	5	5	9	9	116	144(147)
	実 員	-	(1)	(2)	5	5	9	9	115	143(146)
都 賀	定 員	-	(1)	(2)	5	5	7	13	68	98(101)
	実 員	-	(1)	(2)	5	5	7	13	66	96 (99)
西 方	定 員	-	(1)	(2)	5	5	8	14	88	120(123)
	実 員	-	(1)	(2)	5	5	8	14	75	107(110)
岩 舟	定 員	-	(1)	(2)	4	4	11	10	130	159(162)
	実 員	-	(1)	(2)	4	4	11	10	122	151(154)
女性分団	定 員	-	-	-	1	1	1	2	15	20
	実 員	-	-	-	-	-	1	2	7	10
合 計	定 員	1	6(6)	12(12)	37	37	87	164	895	1,239
	実 員	1	6(6)	12(12)	36	36	87	163	826	1,167

備考 副団長（方面隊長・方面隊副隊長）は、各方面隊正副隊長を兼任する。

## 2 消防車等の態勢

区分 方面隊別	消防ポンプ 自 動 車	小型動力ポンプ 付 積 載 車	指揮連絡車	計
団 本 部	-	-	2	2
栃 木	21	7	2	30
大 平	13	-	1	14
藤 岡	4	4	1	9
都 賀	4	2	1	7
西 方	2	6	1	9
岩 舟	10	-	1	11
女性分団	-	-	1	1
計	54	19	10	83

## 3 消防団の活動状況

有事に備え万全の態勢を期すため、栃木市消防団及び各方面隊により、各種訓練を実施した。

### (1) 栃木市消防団の主な訓練

#### ア 野木町・栃木市合同水防演習

- ・実施日 6月26日(日)
- ・場 所 野木町大字友沼 下影地先堤防

#### イ 通常点検

- ・実施日 11月6日(日)

・場 所 総合運動公園多目的広場

(2) 各方面隊・女性分団の主な訓練等

ア 栃木方面隊

名 称	開催日	開催場所
夏季点検	7月 3日(日)	総合運動公園多目的広場
大火防止消防訓練	2月26日(日)	とちぎコミュニティプラザ
普通救命講習会	3月11日(土)～12日(日)	栃木市消防署

イ 大平方面隊

名 称	開催日	開催場所
夏季点検	6月26日(日)	大平運動公園

ウ 藤岡方面隊

名 称	開催日	開催場所
夏季点検	6月26日(日)	大平運動公園
ポンプ操法大会	8月 7日(日)	藤岡総合体育館

エ 都賀方面隊

名 称	開催日	開催場所
夏季点検	7月 3日(日)	総合運動公園多目的広場
ポンプ操法大会		赤津小学校
普通救命講習会	8月21日(日)	都賀公民館

オ 西方方面隊

名 称	開催日	開催場所
夏季点検	7月 3日(日)	総合運動公園多目的広場
ポンプ操法大会	7月24日(日)	西方総合支所
水防訓練	8月 7日(日)	西方総合支所

カ 岩舟方面隊

名 称	開催日	開催場所
総合訓練	4月17日(日)	岩舟体育館
夏季点検	6月26日(日)	大平運動公園
ポンプ操法大会	7月24日(日)	岩舟総合運動公園

キ 女性分団

名 称	開催日	開催場所
一人暮らし高齢者宅 防火診断	9月13日(火)	各地域
	15日(木)	
	16日(金)	
防火防災教育	11月 9日(水)	いわふね保育園
	14日(月)	藤岡はーとらんど保育園
	3月 1日(水)	西方なかよしこども園

(3) 栃木市消防団本部会議等

開催日	場所
4月26日(火)	栃木市消防署会議室
8月7日(日)	鬼怒川グランドホテル
9月29日(木)	栃木市消防署会議室
1月20日(金)	JAしもつけニューアプロニー
2月23日(木)	栃木市消防署会議室

(4) 各方面隊・女性分団の会議

ア 栃木方面隊分団長会議

開催日	場所
5月24日(火)	栃木市消防署会議室
8月9日(火)	〃
10月3日(月)	栃木市消防本部会議室
1月27日(金)	染谷会館会議室

イ 大平方面隊部長以上会議

開催日	場所
4月15日(金)	康江
5月19日(木)	ゆうゆうプラザ会議室
8月9日(火)	〃
10月7日(金)	〃
1月26日(木)	〃

ウ 藤岡方面隊正副分団長会議

開催日	場所
4月15日(金)	藤岡総合支所会議室
5月13日(金)	〃
8月19日(金)	〃
10月7日(金)	〃
1月27日(金)	〃
3月16日(木)	〃

エ 都賀方面隊役員会

開催日	場所
4月8日(金)	都賀総合支所会議室
5月20日(金)	〃
8月26日(金)	〃
10月7日(金)	〃
1月27日(金)	〃
2月17日(金)	〃

オ 西方方面隊役員会

開催日	場所
4月8日(金)	西方総合支所会議室
5月10日(火)	西方公民館会議室
6月6日(月)	〃
8月12日(金)	〃
10月4日(火)	〃
11月10日(木)	西方総合文化体育館 会議室
1月24日(火)	西方公民館会議室

カ 岩舟方面隊役員会

開催日	場所
4月6日(水)	岩舟総合支所会議室
5月11日(水)	岩舟分署会議室
8月24日(水)	〃
10月6日(木)	〃
1月22日(日)	〃

キ 女性分団

開催日	場所
5月8日(日)	栃木市消防本部会議室
2月9日(木)	〃

4 消防施設の整備状況

(1) 主な資機材購入等 (単位：円)

品 名	金 額
デジタル簡易無線機（登録局）	42,984,000
西方方面隊第3分団第2部消防ポンプ自動車（消防庁より無償借受）	-

(2) 主な業務委託 (単位：円)

業 務 内 容	金 額
指令システム災害メール配信変更業務委託（消防団員向け）	1,242,000

(3) 主な施設整備費 (単位：円)

工 事 名	金 額
都賀方面隊第4分団第2部機械器具置場新築工事（29年度へ繰越）	27,723,000

5 消防団サポート店登録状況

(1) 業種別 (単位：件)

登録数				
	うち飲食業	うち製造業	うち販売業	うちその他
79	29	2	14	34

※その他は建設業・自動車整備業等

(2) 地域別 (単位：件)

栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域
32	14	10	8	4	11

## 第2節 予防課

### 〔総括概要〕

予防課の主な分掌事務は、火災予防、危険物規制、防火対象物指導事務である。

火災予防事務については、全国統一の火災予防運動、防火ポスターの展示及び住宅用火災警報器設置の推進を実施し、市民の防災意識の高揚を図った。

危険物規制事務については、全国統一の危険物安全週間等による危険物施設等の立入検査を実施し、危険物施設の保安管理の充実を図った。

防火対象物指導事務については、全国統一の火災予防運動等による防火対象物等への立入検査を実施し、関係者に火災予防の周知を図った。

### 予防係

#### 1 予防関係

行事	区分	実施日	内容
危険物安全週間		6月5日(日)～6月11日(土)	広報活動 製造所等の立入検査
危険物取扱者保安講習会		1月27日(金)	危険物取扱者対象の講習
秋季全国火災予防運動		11月9日(水)～11月15日(火)	広報活動 防火対象物立入検査
春季全国火災予防運動		3月1日(水)～3月7日(火)	防火対象物立入検査

#### 2 消防同意処理状況

(1) 防火対象物（延面積 150 m<sup>2</sup>以上）（単位：件）

用途別			件数
1	イ	劇場等	-
	ロ	公会堂等	-
2	イ	キャバレー等	-
	ロ	遊技場等	3
	ハ	性風俗施設	-
	ニ	カラオケボックス等	-
3	イ	料理店等	-
	ロ	飲食店	3
4		物品販売店舗等	10
5	イ	旅館・ホテル等	-
	ロ	共同住宅	14
6	イ	病院等	1

	ロ	老人短期入所施設等	3
	ハ	老人デイサービスセンター等	11
	ニ	幼稚園等	1
7		学校	1
8		図書館等	-
9	イ	特殊浴場	-
	ロ	公衆浴場	-
10		停車場等	-
11		神社・寺院等	2
12	イ	工場・作業場	12
	ロ	スタジオ	-
13	イ	駐車場等	1
	ロ	航空機格納庫	-
14		倉庫	14
15		事務所等	10
16	イ	特定複合用途	5
	ロ	非特定複合用途	1
17		文化財	-
合 計			92

(2) (1)以外のもの (単位：件)

その他の消防同意	件数
住宅	3
その他	89
合 計	92

危険物係

1 危険物施設設置状況

(1) 地域別危険物施設設置状況 (単位：件)

区分	地域別	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計		
		地域	地域	地域	地域	地域	地域			
製	造	所	1	1	-	-	3	1	6	
貯	蔵	所	屋内貯蔵所	29	15	13	6	7	6	76
			屋外タンク貯蔵所	22	9	1	3	14	7	56
			屋内タンク貯蔵所	2	1	1	2	-	1	7
			地下タンク貯蔵所	64	18	14	14	16	11	137
			簡易タンク貯蔵所	1	-	1	-	-	-	2

	移動タンク貯蔵所	65	27	15	8	15	27	157
	屋外貯蔵所	2	3	1	-	-	-	6
	計	185	73	46	33	52	52	441
取扱所	給油取扱所	68	19	22	13	7	19	148
	第1種販売取扱所	3	-	-	-	-	-	3
	第2種販売取扱所	-	-	-	1	-	-	1
	一般取扱所	46	27	14	11	10	19	127
	計	117	46	36	25	17	38	279
合計		303	120	82	58	72	91	726
事業所数		167	30	27	25	17	37	303

(2) 指定数量の倍数別危険物施設設置状況

(単位：件)

区分		倍数別							計		
		5倍以下	10倍以下	5倍を超え	10倍を超え	100倍以下	50倍を超え	150倍以下		100倍を超え	2000倍以下
製造所		2	1	1	-	2	-	-	6		
貯蔵所	屋内貯蔵所	45	17	10	-	1	2	1	76		
	屋外タンク貯蔵所	8	11	23	12	2	-	-	56		
	屋内タンク貯蔵所	5	2	-	-	-	-	-	7		
	地下タンク貯蔵所	49	46	33	6	2	-	1	137		
	簡易タンク貯蔵所	2	-	-	-	-	-	-	2		
	移動タンク貯蔵所	120	4	14	15	4	-	-	157		
	屋外貯蔵所	2	2	2	-	-	-	-	6		
	計	231	82	82	33	9	2	2	441		
取扱所	給油取扱所	29	13	43	20	13	7	23	148		
	第1種販売取扱所	3	-	-	-	-	-	-	3		
	第2種販売取扱所	-	-	1	-	-	-	-	1		
	一般取扱所	49	44	29	2	1	-	2	127		
	計	81	57	73	22	14	7	25	279		
合計		314	140	156	55	25	9	27	726		

査察係

1 火災原因及び件数 (単位：件)

原 因	件 数	原 因	件 数
たばこ	4	たき火	20
コンロ	8	溶接機・切断機	1
かまど	2	灯 火	1
ストーブ	2	衝突の火花	1
排気管	2	取 灰	2
電気機器	1	火 入 れ	1
電気装置	3	放 火	-
配線器具	2	放火の疑い	3
火あそび	1	そ の 他	12
マッチ・ライター	-	不明・調査中	14
合 計			80

2 災害関係

区分	件数 (件)	焼損棟数 (類焼含)		世帯数 (類焼含)		焼損床面積	死傷者(人)		損害額(千円)	
		全焼	半焼	全損	半損		死亡	負傷	建物	その他
建物火災	36	全焼	36	全損	8	4,212 m <sup>2</sup>	1	4	152,960	
		半焼	4	半損	3					
		部分焼	14	小損	15					
		ぼや	17							
林野火災	4					9a	-	-	-	-
車両火災	11						-	-		2,660
その他の火災	29						-	-		2,146

3 査察関係

(1) 防火対象物別立入検査実施状況 (単位：件)

用途別		地域別							計
		栃木 地域	大平 地域	藤岡 地域	都賀 地域	西方 地域	岩舟 地域		
1	イ	劇場等	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	公会堂等	-	-	-	-	-	-	-
2	イ	キャバレー等	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	遊技場等	-	-	2	-	-	-	2
	ハ	性風俗施設	-	-	-	-	-	-	-
	ニ	カラオケボックス等	-	-	-	-	-	-	-

3	イ	料理店等	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	飲食店	-	-	-	-	-	-	-
4		物品販売店舗等	3	1	-	-	-	2	6
5	イ	旅館・ホテル等	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	共同住宅	-	-	-	-	-	-	-
6	イ	病院等	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	老人短期入所施設等	2	-	-	-	-	-	2
	ハ	老人デイサービスセンター等	3	2	-	3	-	-	8
	ニ	幼稚園等	-	-	-	-	-	-	-
7		学校	-	-	-	-	-	-	
8		図書館等	-	-	-	-	-	-	
9	イ	特殊浴場	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	公衆浴場	-	-	-	-	-	-	-
10		停車場等	-	-	-	-	-	-	
11		神社・寺院等	1	-	-	-	-	-	1
12	イ	工場・作業場	-	4	-	-	-	-	4
	ロ	スタジオ	-	-	-	-	-	-	-
13	イ	駐車場等	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	航空機格納庫	-	-	-	-	-	-	-
14		倉庫	2	8	2	-	-	2	14
15		事務所等	-	-	-	-	-	-	-
16	イ	特定複合用途	6	-	-	3	-	-	9
	ロ	非特定複合用途	4	-	-	-	-	-	4
17		文化財	2	-	-	-	-	-	2
一人暮らし高齢者宅防火診断			-	-	-	-	-	-	-
合 計			23	15	4	6	-	4	52

(2) 製造所等立入検査実施状況

(単位：件)

区分	地域別	栃木 地域	大平 地域	藤岡 地域	都賀 地域	西方 地域	岩舟 地域	計
	立入検査実施件数	1	21	4	-	-	-	26

### 第3節 警防課

#### 〔総括概要〕

警防課の主な分掌事務は、火災や災害を警戒、鎮圧し排除するための警防対策、消防計画、他の消防機関との相互応援協定、緊急消防援助隊、消防車両及び消防資機材の整備・配置管理、安全運転管理、救急事務、救急医療情報、救急救命士の養成教育、メディカルコントロール事務、救急車両及び救急資器材の整備・配置管理である。

警防業務では、複雑かつ多種多様化する災害発生時において、市民の生命、身体及び財産を守るため、高度で有効な消防活動が展開できるよう消防車両・消防資機材の維持管理及び更新整備、緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練での指揮本部設営訓練等の受援訓練等を行った。

救急管理業務では、増加傾向にある救急事案に対応するため、プレホスピタルケア（病院前救護）体制の構築、メディカルコントロール（医学的観点から救急隊員が行う応急処置等の質を保証）における事後検証及び救急救命士の養成及び教育を行ったほか、県内で初の取り組みとなる派遣型救急ワークステーションの運用を開始し、救急隊員のスキルアップや災害時に医師や看護師が救急車に同乗し現場へ出動することにより、救命率の向上を図った。そのほか高規格救急自動車及び救急資器材の整備等を行うとともに、救急出動時において、適切な病院選定が可能となる救急医療情報端末を救急車に整備した。

また、心肺停止傷病者の蘇生率向上を目的とした住民に対する応急手当普及啓発活動に力を入れるため、救命講習会に必要な資器材を導入し多くの受講者を受け入れることに努めた。

#### 警防係

#### 1 消防車両現勢

所属	車名	メーカー	年式	備考
栃木市消防本部	庁用車	ニッサン	平成7	
	総務連絡車	トヨタ	平成10	
	査察広報車	トヨタ	平成20	
	予防広報車	ニッサン	平成11	
	予防連絡車	スズキ	平成20	
	警防連絡車	トヨタ	平成7	
栃木市消防署	普通ポンプ車	いすゞ	平成25	水槽600ℓ（CAFS装置付）
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成10	水槽2,500ℓ
	化学車	日野	平成19	水槽1,500ℓ 薬液500ℓ
	はしご車	日野	平成28	35m級（先端屈折、伸縮水管付）
	救助工作車	いすゞ	平成9	クレーン、ウインチ、照明装置付

	災害支援車	いすゞ	平成 25	
	指揮車	トヨタ	平成 27	
	救急 1 号車	トヨタ	平成 24	高規格
	救急 2 号車	トヨタ	平成 26	高規格
	救急 3 号車	トヨタ	平成 22	高規格
	栃木広報 1 号車	トヨタ	平成 15	
	栃木広報 2 号車	ニッサン	平成 9	
	防火号	ニッサン	平成 24	
	物資搬送車	マツダ	平成 21	
大平分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成 10	
	化学車	日野	平成 19	水槽 1,500 ℓ 薬液 300 ℓ
	救急車	トヨタ	平成 21	高規格
	大平広報車	トヨタ	平成 21	
	ボートトレーラー	ソレックス	平成 28	最大積載量 400 kg
藤岡分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成 20	
	水槽付ポンプ車	トヨタ	平成 11	水槽 1,500 ℓ
	救急車	トヨタ	平成 25	高規格
	藤岡広報車	トヨタ	平成 20	
	ボートトレーラー	ソレックス	平成 28	最大積載量 350 kg
都賀分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成 11	
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成 25	水槽 1,500 ℓ (C A F S 装置付)
	救急車	トヨタ	平成 18	高規格
	都賀広報車	トヨタ	平成 23	
西方分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成 22	
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成 12	水槽 1,500 ℓ
	救急車	トヨタ	平成 20	高規格
	西方広報車	トヨタ	平成 24	
岩舟分署	普通ポンプ車	いすゞ	平成 27	水槽 600 ℓ (C A F S 装置付)
	水槽付ポンプ車	いすゞ	平成 20	水槽 1,500 ℓ
	救急車	トヨタ	平成 27	高規格
	岩舟広報車	ニッサン	平成 20	
	ボートトレーラー	スペシャルトレーラーズ	平成 23	最大積載量 450 kg

2 地域別消防水利設置状況

(単位:基)

種別 \ 地域	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	計
消火栓	1,431	443	381	298	152	311	3,016
防火井戸	233	103	43	4	-	-	383

防火水槽	564	178	233	104	40	173	1,292
プー ル	23	6	6	4	2	5	46
計	2,251	730	663	410	194	489	4,737

3 消防資機材

(単位:一式)

種 別	所属別	合 計	消 防 本 部	栃 木 市 消 防 署	大 平 分 署	藤 岡 分 署	都 賀 分 署	西 方 分 署	岩 舟 分 署
救 助 器 具	救命索発射銃	3	-	3	-	-	-	-	-
	油圧式救助器具	6	-	-	3	1	1	-	1
	ワイヤーはしご	1	-	1	-	-	-	-	-
	可搬式ウインチ	6	-	3	-	1	-	-	2
	救助マット	1	-	1	-	-	-	-	-
	排煙機	2	-	1	1	-	-	-	-
	自動ポンプ式油圧救助器具	5	-	4	-	1	-	-	-
	マット型空気ジャッキ	1	-	1	-	-	-	-	-
	耐熱防護服	2	-	2	-	-	-	-	-
	化学防護服 (防毒衣)	12	-	8	2	-	2	-	-
	放射線防護服	3	-	3	-	-	-	-	-
	放射線測定器	5	-	5	-	-	-	-	-
	可燃・有毒ガス測定器	8	-	3	1	1	1	1	1
	耐電用防護服	3	-	3	-	-	-	-	-
	潜水器具一式	4	-	4	-	-	-	-	-
	救命ボート (※水上バイク)	8	-	3	1	1*	1	1	1
	船外機	3	-	1	1	-	-	-	1
	エアーテント	2	-	2	-	-	-	-	-
救 急 用 器 具	人工呼吸器	8	-	3	1	1	1	1	1
	陰圧式固定具	9	-	3	1	1	1	2	1
	バックボード一式	16	-	5	2	2	2	2	3
	血圧計	31	-	9	5	4	4	4	5
	血中酸素飽和濃度測定器	18	-	4	2	2	3	4	3
	血中酸素・一酸化炭素飽和濃度測定器	7	-	3	1	1	1	-	1
	吸引器	16	-	6	2	2	1	2	3
	喉頭鏡	24	-	6	5	3	2	3	5
半自動体外式除細動器	8	-	3	1	1	1	1	1	

	自動体外式除細動器 (AED)	8	1	2	1	1	1	1	1
	ベッドサイドモニター	8	-	3	1	1	1	1	1
	輸液用資機材 (輸液ポンプを除く)	6	-	1	1	1	1	1	1
破壊器具	エンジンカッター	6	-	1	1	1	1	1	1
	エアツール	1	-	1	-	-	-	-	-
	ガス熔断機	1	-	1	-	-	-	-	-
	チェーンソー	7	-	2	-	2	2	-	1
	削岩機	1	-	1	-	-	-	-	-
	万能斧	16	-	6	2	1	1	1	5
呼吸保護具	空気充填設備	1	-	1	-	-	-	-	-
	空気呼吸器	63	-	28	7	7	7	6	8
	空気ボンベ	179	-	86	20	19	23	18	13
	酸素呼吸器	5	-	5	-	-	-	-	-
	簡易呼吸器	2	-	2	-	-	-	-	-
作業用器具	ホースカー	12	-	2	1	2	2	2	3
	連梯子	14	-	4	2	2	2	2	2
	かぎ付梯子	4	-	2	-	-	1	-	1
	照明発電機	21	1	8	2	3	2	2	3
	拡声装置	34	3	11	4	4	3	4	5
放水・発砲器具	簡易発泡器	5	-	2	1	1	1	-	-
	エアフォームノズル	10	-	5	4	-	-	-	1
	ピックアップノズル	4	-	1	-	1	1	1	-
	ラインプロポーションナー	4	-	1	1	1	1	-	-
	消火栓用スタンドパイプ	15	-	5	2	2	2	2	2
	分岐金具	41	-	15	4	5	7	3	7
	ホースブリッジ	15	-	3	2	2	3	2	3
	ロータリー管銃	2	-	1	-	1	-	-	-
	フォグガン	12	-	5	2	2	1	2	-
	山林火災用手動ポンプ	63	-	28	5	10	5	9	6
	山林火災用可搬式送水装置	6	-	2	1	1	1	1	-
	ウォーターチャージャー	7	-	2	1	2	-	-	2
界面活性剤原液 (ℓ)	2,580	-	920	380	340	440	260	240	
その他の器具	超音波厚さ計	1	1	-	-	-	-	-	-
	ピンホール探知機	1	1	-	-	-	-	-	-
	膜厚計	1	1	-	-	-	-	-	-
	非接触温度計	8	-	3	1	1	1	1	1

#### 4 消防相互応援協定関係

- (1) 東北自動車道消防相互応援協定
- (2) 特殊災害消防対策相互応援協定
- (3) 特殊災害消防相互応援協定
- (4) 消防相互応援協定

### 救急管理係

#### 1 救急救命士養成

救急救命士は国家資格であり、救急救命処置は、医師の具体的指示の基に行われており、現在 52 人が救急救命士として認定されている。

- (1) 救急救命士の編成状況 (単位:人)

消防本部	消 防 署					
	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署
4	13	6	6	6	6	6

※課長及び分署長を除く。

- (2) 救急救命士資格状況 (単位:人)

試験別		合格者数	新試験合格者数	認定者数・ 合格者数合計
		(平成 18 年以前)	(平成 19 年以降)	
救急救命士資格別				
救 急 救 命 士 認 定		14	33	47
資 格 内 訳	薬剤投与実施救命士認定	14		14
	薬剤投与連携確認試験合格者	14	25	39
	気管挿管実施救命士認定	14	13	27

※課長及び分署長を除く。

#### 2 事後検証会

救急救命士は、地域メディカルコントロール (MC) の一環として、心肺停止傷病者に対し特定行為を行った事案、ドクターヘリを要請し傷病者をヘリに収容した事案等を中心に MC 医師による事後検証を受け、プロトコル (確実に救命処置を行うための手順) 厳守の重要性を再確認している。

- ・実施回数 23 回

#### 第4節 通信指令課

##### 〔総括概要〕

通信指令課は指令第1係と指令第2係で組織されており、24時間勤務の2交代制で業務を行っている。

通信指令課の主な分掌事務は、災害通報の受付及び出動指令、非常召集及び応援要請、通信施設の整備及び維持管理、気象観測及び気象通報、通信技術の指導である。

災害通報の受付及び出動指令については、高機能消防指令センターで119番を受信すると同時に、発信地表示装置に住所と付近地図が自動的に表示されるので、これらの情報を基に車両の台数を決定し出動させた。

非常召集及び応援要請については、災害規模状況等により部隊を編成させ実施した。

通信技術の指導については、若手職員に対して知識技能伝承研修会を実施した。

指令第1係

指令第2係

##### 1 119番通報受付回数

(単位：回)

種別 月	火災	救急・救助	その他の 災害	通報訓練	問合せ	いたずら まちがい	合計
4月	3	487	38	50	61	65	704
	(-)	(152)	(8)	(1)	(30)	(33)	(224)
5月	7	522	45	64	93	57	788
	(5)	(169)	(9)	(2)	(52)	(26)	(263)
6月	7	458	33	71	62	34	665
	(6)	(156)	(8)	(-)	(33)	(14)	(217)
7月	2	522	49	39	68	46	726
	(1)	(178)	(6)	(-)	(26)	(24)	(235)
8月	7	559	81	46	87	73	853
	(2)	(182)	(12)	(3)	(49)	(42)	(290)
9月	2	566	50	83	66	47	814
	(1)	(193)	(4)	(2)	(32)	(19)	(251)
10月	5	579	49	75	61	56	825
	(4)	(198)	(7)	(-)	(40)	(27)	(276)
11月	6	593	38	93	53	53	836
	(6)	(207)	(7)	(1)	(18)	(21)	(260)
12月	5	594	35	65	72	72	843
	(1)	(165)	(5)	(2)	(31)	(29)	(233)

1月	9	669	53	45	78	52	906
	(6)	(198)	(7)	(-)	(38)	(27)	(276)
2月	14	518	40	71	46	60	749
	(6)	(149)	(8)	(3)	(26)	(34)	(226)
3月	11	561	38	97	72	44	823
	(4)	(173)	(7)	(-)	(29)	(15)	(228)
合計	78	6,628	549	799	819	659	9,532
	(42)	(2,120)	(88)	(14)	(404)	(311)	(2,979)

※下段 ( ) 内は携帯電話からの受付で内数

## 2 システム主要機器

機器名		数量	概略仕様
通 信 指 令 課	自動出動指定装置	3席	Ⅱ型 補助受付機能3席
	地図検索装置		
	音声合成装置	1台	プロジェクタ70インチ 活動波2台・共通波5台 栃木署・藤岡分署(藤岡分署は風向風速のみ)
	指令伝送装置	1台	
	非常用指令設備	1台	
	車両運用表示盤	1面	
	支援情報表示盤	1面	
	多目的情報表示盤	1面	
	無線統制台	7台	
	気象情報収集装置	1式	
	災害状況等自動案内装置	1式	
	順次指令装置	1式	
	発信地表示装置	1式	
	携帯・IP位置情報システム	1式	
	映像伝送装置	1式	
	聴覚障害者用パソコン	1台	
	聴覚障害者用FAX	1台	
サイレン吹鳴制御タブレット	1台		
署・ 分署	署所端末装置	各署1台	
	指令情報出力装置	各署1台	
	監視カメラ	各署2台	
	駆け付け通報装置	各分署1台	

## 3 無線機台数

(単位:台)

所 属	種 別	所有台数	周 波 数 内 訳 台 数		
			活動波	共通波	簡易多重
消防本部	基 地 局	7	2	5	-
	固 定 局	2	-	-	2
	陸上移動局	7	7	7	-
栃木市消防署	陸上移動局	38	38	38	-
大平分署	陸上移動局	13	13	13	-
藤岡分署	陸上移動局	13	13	13	-
都賀分署	陸上移動局	12	12	12	-
西方分署	陸上移動局	12	12	12	-
岩舟分署	陸上移動局	12	12	12	-

## 4 気象関係

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平均気温 (°C)	14.0	19.4	21.9	24.4	26.4	23.3	17.1	9.6	6.2	3.3	4.6	6.7
最高気温 (°C)	25.9	32.3	32.3	34.9	37.7	33.8	32.3	20.0	17.6	18.0	19.8	17.5
最低気温 (°C)	1.6	10.5	9.7	18.1	19.5	16.0	6.4	-1.9	-4.3	-6.4	-4.5	-3.5
降水量 (mm)	111.5	85.0	130.0	72.0	290.0	288.0	52.5	89.0	46.0	17.0	9.0	67.0
1日最高 降水量 (mm)	35.5	36.5	33.0	21.0	124.0	76.0	37.0	40.0	24.0	9.0	3.5	32.5
1時間最高 降水量 (mm)	6.0	7.0	15.0	13.0	37.5	33.0	5.5	9.5	6.5	1.5	2.0	5.0
降水日数 (日)	10	8	12	14	14	12	6	10	7	3	5	10
平均風速 (m)	2.1	1.9	1.8	1.4	1.8	1.3	1.1	1.1	1.4	1.6	2.0	1.6
最大瞬間風速 (m)	21.0	15.0	13.4	13.8	22.0	13.8	14.4	15.7	17.6	16.9	23.5	19.0
平均湿度 (%)	64.0	62.9	71.2	77.2	74.1	81.6	71.1	73.3	61.6	55.2	45.0	56.7
最高湿度 (%)	98.6	98.6	99.2	99.3	98.4	99.9	99.9	99.7	99.2	96.1	97.0	98.2
最低湿度 (%)	12.8	10.0	13.4	28.8	25.8	30.5	17.0	19.0	15.4	13.7	10.7	10.8

(観測地点: 栃木市消防署)

## 第5節 消防署

### 〔総括概要〕

消防署の主な分掌事務は、火災、救急、救助並びにその他の災害の防除活動であり、市民の安全・安心な暮らしの確保のため、1署5分署、計139人の職員が24時間体制で勤務している。

出動件数については、火災 81 件、救急 6,754 件、救助 161 件、その他の災害 1,245 件であった。

消防署の庁舎見学及び体験学習受入については 52 件、消防訓練出動は 180 件、救命講習会は 155 件実施した。また、これらの講習会に併せ、火災予防及び救急車の適正利用についての啓発活動を実施した。

### 消防係

#### 1 救助事故関係

##### (1) 事故種別救助出動件数及び救助人員

種別 件数 及び人員	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 事 故	建 物 事 故	ガ ス 酸 欠	破 裂 事 故	そ の 他	合 計
出動件数(件)	31	66	3	—	2	—	—	—	59	161
活動件数(件)	4	33	3	—	1	—	—	—	17	58
救助人員(人)	2	37	4	—	1	—	—	—	17	61

##### (2) 地域別救助出動、活動件数 (単位：件)

地域 件数	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	管 外	合計
出動件数	76	21	12	14	9	26	3	161
活動件数	32	7	7	3	3	6	—	58

※ 活動件数とは、出動した件数の中で実際に救助活動を行った件数

#### 2 その他の事故関係

##### (1) その他の出動件数 (単位：件)

区 分	内 訳	活動内容	件数
危険排除	流出	事故等により、危険物が流出し、緊急を要するもの	89
	倒木	道路等への倒木の排除	4
	土砂崩れ	土砂の排除等	—
特別危険 排除	N災害	核臨界事故等の核汚染による災害	—
	B災害	炭そ菌等の生物汚染による災害	—

	C災害	サリン等の化学物質汚染による災害	—
	ガス臭	明らかにLPG臭とわかるもの	—
	異臭	その他の異臭	—
緊急確認	ベル鳴動	自火報、住警器の異常発報で出動したもの	21
	焚火	火災、怪煙等の通報で緊急出動したが焚火だったもの	10
	誤報	火災、怪煙等の通報で緊急出動し、事実が無かったもの	18
	その他	上記に掲げる以外の活動	5
調査	焚火	緊急性を要しない焚火指導	32
	落雷	緊急性を要しない落雷調査	—
	電線のショート	送電線の火花	2
	異臭	種類の判らない異臭	2
	流出	河川への油膜等の浮遊による調査	—
	その他	上記に掲げる以外の活動	9
水防活動	工法	水防工法活動を行ったもの	10
	巡回	河川増水等の巡回広報活動等を行ったもの	27
支援	救急支援	主に救急活動の支援を行ったもの	558
	高速支援	高速道路に出動した救急支援活動	21
	搬出困難	主に傷病者の搬出活動を行ったもの	104
	航空支援	防災ヘリ、ドクターヘリ要請に伴う出動	238
	PA連携	直近救急隊出動時に消防隊が出動したもの	54
その他	施錠	屋内、車両等の施錠	6
	搜索	行方不明者又は、救急現場等が不明確な場合の搜索活動	—
	動物等	人以外の救出活動等	—
	怪煙等	雲、水蒸気等を煙と錯覚したもの	1
	悪戯	事実がなく、明らかに通報が悪戯ととれるもの	—
	誤報	事実のないもの	17
	その他	上記に掲げる以外の活動	17
合 計			1,245

## (2) 署別その他の出動件数

(単位：件)

区分	内 訳	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	合 計
危険排除	流出	45	13	12	3	5	12	90
	倒木	2	—	—	2	—	—	4
	土砂崩れ	—	—	—	—	—	—	—
特	N災害	—	—	—	—	—	—	—

別 危 険 排 除	B 災害	—	—	—	—	—	—	—
	C 災害	—	—	—	—	—	—	—
	ガス臭	—	—	—	—	—	—	—
	異臭	—	—	—	—	—	—	—
緊 急 確 認	ベル鳴動	20	10	3	3	6	6	48
	焚火	4	2	3	1	2	1	13
	誤報	11	5	2	4	—	17	39
	その他	4	2	—	1	—	—	7
調 査	焚火	15	5	2	1	3	6	32
	落雷	—	—	—	—	—	—	—
	電線のシ ョート	2	—	—	—	—	—	2
	異臭	1	—	—	1	—	—	2
	流出	—	—	—	—	—	—	—
	その他	5	2	3	—	—	—	10
水 防	工法	7	1	—	2	—	—	10
	巡回	7	4	6	4	3	3	27
支 援	救急支援	309	79	40	33	19	78	558
	高速支援	18	1	1	1	8	—	29
	搬出困難	61	14	7	1	—	21	104
	航空支援	115	46	22	8	9	38	238
	P A 連携	22	18	8	2	—	4	54
そ の 他	施錠	3	—	1	—	—	2	6
	捜索	—	—	—	—	—	—	—
	動物等	—	—	—	—	—	—	—
	怪煙等	—	—	—	—	—	1	1
	悪戯	—	—	—	—	—	—	—
	誤報	9	7	1	1	—	3	21
	その他	8	1	2	1	1	4	17
合 計								1,312

指導係

1 火災予防条例に基づく届出の受付状況

(単位：件)

条 例 別	署 別							合 計
	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署		
露店等の開設届出書	123	15	25	9	18	89	279	
消防訓練実施計画書	425	134	62	86	56	133	896	
火災とまぎらわしい煙または、火煙を発生するおそれのある行為の届出書	36	30	8	12	7	35	128	
煙火の届出書	37	5	31	33	2	12	120	
催物開催届出書	31	9	4	7	3	—	54	
水素ガスを充てんする気球の設置届	—	—	—	—	—	—	—	
合 計	652	193	130	147	86	269	1,477	

2 予防査察の実施状況

(1) 防火対象物

(単位：件)

用 途 別	署 別							合 計
	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署		
1	イ	劇場等	—	—	—	—	—	—
	ロ	公会堂等	—	2	—	2	3	7
2	イ	キャバレー等	—	—	—	—	—	—
	ロ	遊技場等	—	—	—	—	1	1
	ハ	性風俗施設等	—	—	—	—	—	—
3	ニ	カラオケボックス等	—	—	—	—	—	—
	イ	料理店等	—	—	—	—	—	—
4	ロ	飲食店	7	2	4	5	6	24
		物品販売店舗等	2	5	—	2	13	22
5	イ	旅館・ホテル等	—	—	24	2	—	26
	ロ	共同住宅等	—	—	—	—	—	—
6	イ	病院等	—	—	1	1	—	2
	ロ	老人短期入所施設等	7	—	3	2	—	12
	ハ	老人デイサービスセンター等	—	—	2	7	—	9
7	ニ	幼稚園・特別支援学校	2	—	2	—	1	4
		学 校	—	10	—	4	—	32
8		図 書 館 等	—	—	2	—	—	2

9	イ	特 殊 浴 場	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	公 衆 浴 場	—	—	—	—	—	—	—
10		停 車 場 等	—	—	—	—	—	—	—
11		神 社 ・ 寺 院 等	—	—	—	—	—	—	—
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	—	—	6	14	7	—	27
	ロ	ス タ ジ オ	—	—	—	—	—	—	—
13	イ	駐 車 場 等	—	—	—	—	—	—	—
	ロ	航 空 機 格 納 庫	—	—	—	—	—	—	—
14		倉 庫	8	3	3	—	5	3	22
15		事 務 所 等	—	5	6	7	9	4	31
16	イ	特 定 複 合 用 途	—	—	—	—	1	2	3
	ロ	非 特 定 複 合 用 途	—	—	—	—	—	—	—
17		文 化 財	4	—	—	1	2	4	11
合 計			30	27	53	47	47	50	254

## (2) 危険物施設

(単位：件)

区 分		署 別	栃 木 市 消 防 署	大 平 分 署	藤 岡 分 署	都 賀 分 署	西 方 分 署	岩 舟 分 署	合 計
製 造 所			—	—	—	—	—	—	—
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所		19	—	3	3	3	—	28
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所		—	—	—	1	2	—	3
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所		—	—	—	—	—	—	—
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所		—	—	4	2	8	2	16
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所		—	—	—	—	—	—	—
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所		—	—	—	—	—	—	—
	屋 外 貯 蔵 所		—	—	—	—	—	—	—
取 扱 所	給 油 取 扱 所		—	14	4	1	4	13	36
	第 1 種 販 売 取 扱 所		—	—	—	—	—	—	—
	第 2 種 販 売 取 扱 所		—	—	—	—	—	—	—
	一 般 取 扱 所		—	—	6	1	9	2	18
合 計			19	14	17	8	26	17	101

## (3) 一人暮らし高齢者宅防火診断

(単位：件)

署 別	栃木市消防署	大平分署	藤岡分署	都賀分署	西方分署	岩舟分署	合 計
件 数	8	4	4	6	6	8	36

## 救急係

## 1 署別・月別救急活動状況

署 別 月 別	栃木市消防署		大平分署		藤岡分署		都賀分署		西方分署		岩舟分署		合 計	
	出動件数 (件)	搬送人員 (人)												
4月	239	213	84	79	42	41	26	26	29	26	74	67	494	452
5月	266	236	102	91	41	40	22	21	31	29	71	68	533	485
6月	217	192	84	76	46	43	26	23	28	25	63	56	464	415
7月	256	226	92	85	39	35	43	40	36	37	65	60	531	483
8月	284	250	103	90	42	40	38	35	35	30	77	63	579	508
9月	272	247	96	91	50	48	48	43	39	33	73	63	578	525
10月	267	236	103	97	56	54	42	42	28	27	90	86	586	542
11月	281	247	110	97	50	46	35	29	41	39	85	69	602	527
12月	302	278	99	94	49	43	45	38	44	43	61	54	600	550
1月	324	283	126	113	77	65	47	44	29	25	82	69	685	599
2月	242	215	96	92	47	45	35	31	28	26	77	72	525	481
3月	277	255	98	87	49	44	42	37	37	33	74	71	577	527
合計	3,227	2,878	1,193	1,092	588	544	449	409	405	373	892	798	6,754	6,094

## 2 地域別・事故種別救急活動状況

地域別 事故種別	栃木地域		大平地域		藤岡地域		都賀地域		西方地域		岩舟地域		管外	
	出動件数 (件)	搬送人員 (人)												
火 災	11	3	7	—	3	—	3	—	3	—	8	1	—	—
自然災害	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

水難	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
交通事故	366	363	104	102	68	71	55	58	21	26	90	96	9	12
労働災害	37	36	14	14	14	14	5	4	12	12	17	17	—	—
運動競技	30	30	4	4	4	4	—	—	2	2	3	3	—	—
一般負傷	498	452	123	109	94	85	66	64	34	33	93	86	—	—
加害	22	20	1	1	—	—	4	4	1	1	1	1	—	—
自損行為	31	26	9	8	7	5	3	2	2	2	5	4	1	—
急病	2,220	1,928	691	629	449	415	288	259	133	122	484	430	—	—
その他	289	257	199	191	26	22	14	8	44	41	31	17	—	—
合計	3,505	3,115	1,152	1,058	665	616	438	399	252	239	732	655	10	12

### 3 事故種別・月別救急活動状況

(単位:件)

区分 月別	出動件数	救急事故種別										
		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
4月	494	2	—	1	55	6	2	51	4	4	317	52
5月	533	4	—	—	74	5	3	80	4	4	321	38
6月	464	3	—	—	38	11	2	61	2	4	309	34
7月	531	1	—	—	64	7	5	73	3	7	321	50
8月	579	4	—	—	61	8	4	77	3	5	369	48
9月	578	1	—	—	60	9	4	84	1	7	354	58
10月	586	1	—	—	71	14	6	92	4	1	346	51
11月	602	3	—	—	73	8	7	75	—	3	386	47
12月	600	1	—	—	48	10	5	77	1	2	398	58
1月	685	6	—	—	54	8	3	87	3	10	452	62
2月	525	3	—	—	48	6	—	72	2	3	344	47
3月	577	6	—	—	67	7	2	79	2	8	348	58
合計	6,754	35	—	1	713	99	43	908	29	58	4,265	603

## 4 事故種別・曜日別搬送人員状況

(単位:人)

事故種別 曜日	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
	月	1	—	—	124	20	3	110	1	11	548	84
火	—	—	—	91	13	1	119	1	3	545	98	871
水	1	—	—	115	16	3	85	4	2	559	72	857
木	—	—	—	111	13	4	113	2	6	545	80	874
金	—	—	—	85	20	3	132	5	12	527	104	888
土	2	—	—	104	11	12	137	10	6	541	67	890
日	—	—	—	98	4	17	133	4	7	518	31	812
合計	4	—	—	728	97	43	829	27	47	3,783	536	6,094

## 5 月別高速道路救急活動状況

区分 月別	東北縦貫自動車道						北関東自動車道						合計	
	交通事故				その他		交通事故				その他			
	上り		下り				東行き		西行き					
	出動件数 (件)	搬送人員 (人)												
4月	—	—	1	1	2	2	—	—	2	3	—	—	5	6
5月	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
6月	1	1	—	—	—	—	—	—	1	1	—	—	2	2
7月	—	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
8月	—	—	—	—	—	—	2	1	2	3	—	—	4	4
9月	2	3	—	—	—	—	—	—	2	2	—	—	4	5
10月	2	3	—	—	1	1	—	—	1	1	—	—	4	5
11月	3	3	1	1	—	—	1	1	—	—	1	—	6	5
12月	—	—	—	—	1	1	—	—	1	3	—	—	2	4
1月	3	7	2	2	1	—	—	—	—	—	—	—	6	9
2月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3月	1	—	2	2	1	1	—	—	—	—	—	—	4	3
合計	13	18	7	7	6	5	3	2	9	13	1	—	39	45

## 6 事故種別・年齢別・程度別搬送人員状況

(単位：人)

年齢程度		事故種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計			
			死	重	中	軽	他	計	死	重	中	軽	他	計	死	重	中
新生児	生後28日以内	死	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
		重	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	2	3		
		中	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9	9		
		軽	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	2		
		他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
		計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	11	14		
乳幼児	28日から6歳	死	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
		重	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8	1	9			
		中	—	—	—	2	—	—	3	—	—	31	3	39			
		軽	—	—	—	7	—	—	38	—	—	107	3	155			
		他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
		計	—	—	—	9	—	—	41	—	—	146	7	203			
少年	7歳から17歳	死	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
		重	—	—	—	3	1	—	3	—	1	7	—	15			
		中	—	—	—	8	—	5	9	—	1	17	8	48			
		軽	—	—	—	54	—	27	19	2	—	69	4	175			
		他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
		計	—	—	—	65	1	32	31	2	2	93	12	238			
成人	18歳から64歳	死	—	—	—	3	1	—	2	—	2	13	—	21			
		重	—	—	—	21	9	2	8	—	5	106	40	191			
		中	—	—	—	75	33	4	47	2	14	325	84	584			
		軽	—	—	—	336	37	4	122	17	11	629	13	1,169			
		他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
		計	—	—	—	435	80	10	179	19	32	1,073	137	1,965			
老人	65歳以上	死	—	—	—	2	—	—	9	—	4	106	2	123			
		重	—	—	—	17	2	—	72	—	4	398	121	614			
		中	3	—	—	53	7	—	244	2	4	1,173	222	1,708			
		軽	1	—	—	147	7	1	253	4	1	791	24	1,229			
		他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
		計	4	—	—	219	16	1	578	6	13	2,468	369	3,674			

※程度（死重中軽他）について

略語の意味 内容説明（初診医による重症度評価より）

① 死は死亡を示す : 初診時において、死亡が確認されたもの

- ② 重は重症を示す : 傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの
- ③ 中は中等症を示す : 傷病の程度が入院を必要とするもので重症に至らないもの
- ④ 軽は軽症を示す : 傷病の程度が入院を必要としないもの
- ⑤ 他はその他を示す : 医師の診断がないもの及び「その他の場所」へ搬送したもの